

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

I. ご担当の実習科目についてご記入ください。

II.COVID-19流行による社会的影響を受け、ご担当の科目において、実習内容・方法を変更しましたか。

設置場所	I							II
	実習科目名	学年等	開講学期	実習開講時期 (予定時期_2020年)	単位数	必修・ 選択の別	該当する専門領域	実習内容・方法の 変更の有無
北海道・東北	基礎看護学臨地実習Ⅱ	2	後期	9月	2	必修	基礎看護学	変更あり
北海道・東北	基礎看護学実習	2	後期	8月	1	必修	基礎看護学	変更あり
北海道・東北	基礎看護学実習	2	前期	9月	2	必修	基礎看護学	変更あり
北海道・東北	早期体験実習	1	前期	9月	1	必修	基礎看護学	変更あり
北海道・東北	基礎看護学実習Ⅱ	2	後期	2月	2	必修	基礎看護学	変更あり
北海道・東北	基礎看護学実習Ⅱ	2	前期	7月	2	必修	基礎看護学	変更あり
北海道・東北	基礎看護学実習Ⅰ	1	春学期	8月	1	必修	基礎看護学	変更あり
北海道・東北	基礎看護学実習Ⅱ	2	後期	9月	2	必修	基礎看護学	変更なし
北海道・東北	早期体験実習	1	前期	5月	1	必修	基礎看護学	変更あり
北海道・東北	生活援助実習	1	後期	令和2年1月	2	必修	基礎看護学	変更なし
関東	感染看護学実習	2	後期	8月	1	必修	基礎看護学	変更あり
関東	基礎看護学実習Ⅰ	1	後期	9月	1	必修	基礎看護学	変更あり
関東	応用看護学実習	4	通年	7月	2	必修	基礎看護学	変更あり
関東	基礎看護ケア実践Ⅰ	2	秋学期	8月	1	必修	基礎看護学	変更あり
関東	基礎看護ケア実践Ⅱ	2	秋学期	8月	2	必修	基礎看護学	変更あり
関東	基礎看護学実習Ⅱ	2	後期	9月	2	必修	基礎看護学	変更あり
関東	基礎看護学実習Ⅱ	2	前期	7月	2	必修	基礎看護学	変更あり
関東	基礎看護学実習Ⅰ	1	後期	9月	1	必修	基礎看護学	変更あり
関東	【学士】コミュニケーション実習	3	前期	4月	1	必修	基礎看護学	変更あり
関東	コミュニケーション実習	1	前期	4月	1	必修	基礎看護学	変更あり
関東	【学士】基礎看護技術実習	2	後期	6月	1	必修	基礎看護学	変更あり
関東	学士 看護展開論実習	3	前期	7月	2	必修	基礎看護学	変更あり
関東	【学士】総合実習（基礎看護学）	4	通年	9月	4	必修	基礎看護学	変更あり
関東	基礎看護学実習Ⅱ	2	後期	8月	3	必修	基礎看護学	変更あり
関東	基礎看護学実習2	2	春学期	8月	2	必修	基礎看護学	変更あり
関東	生活過程援助実習	2	前期	9月	2	必修	基礎看護学	変更あり
関東	看護援助論実習（レベルⅡ）	2	前期	8月	5	必修	基礎看護学	変更あり
関東	基礎看護学実習Ⅰ	1	後期	2月	1	必修	基礎看護学	変更なし
関東	基礎看護学実習Ⅱ	2	後期	令和2年1月	2	必修	基礎看護学	変更なし
関東	基礎看護学実習Ⅰ	1	前期	6月	1	必修	基礎看護学	変更あり
関東	基礎看護学実習Ⅱ	2	後期	2月	2	必修	基礎看護学	変更あり
関東	基礎看護学実習Ⅰ	1	前期	7月	1	必修	基礎看護学	変更あり
関東	基礎看護学実習	1	後期	2月	1	必修	基礎看護学	変更なし
関東	看護援助実習	2	後期	9月	2	必修	基礎看護学	変更あり
関東	基礎看護学実習Ⅱ	2	後期	2月	2	必修	基礎看護学	変更なし
関東	基礎看護学実習Ⅱ	2	前期	9月	2	必修	基礎看護学	変更なし
関東	課題別実習	4	前期	7月	2	必修	基礎看護学	変更あり
関東	看護学体験実習	1	前期	6月	1	必修	基礎看護学	変更あり
関東	看護過程展開実習	2	前期	6月	2	必修	基礎看護学	変更あり
関東	基礎看護学実習Ⅰ	2	春学期	2月	1	必修	基礎看護学	変更あり
関東	基礎看護学実習Ⅱ	2	前期	8月	2	必修	基礎看護学	変更あり
関東	基礎看護学臨地実習Ⅰ	1	後期	2月	1	必修	基礎看護学	変更なし
関東	基礎看護学臨地実習Ⅱ	2	後期	9月	2	必修	基礎看護学	変更あり
関東	基礎看護学実習B	2	秋学期	2月	2	必修	基礎看護学	変更あり
関東	基礎看護学実習Ⅰ	1	前期	9月	1	必修	基礎看護学	変更あり
関東	統合実習	4	前期	8月	2	必修	基礎看護学	変更あり

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

I. ご担当の実習科目についてご記入ください。

II.COVID-19流行による社会的影響を受け、ご担当の科目において、実習内容・方法を変更しましたか。

設置場所	I							II
	実習科目名	学年等	開講学期	実習開講時期 (予定時期_2020年)	単位数	必修・ 選択の別	該当する専門領域	実習内容・方法の 変更の有無
関東	基礎看護学実習Ⅰ	1	秋学期	2月	1	必修	基礎看護学	変更なし
関東	基礎看護学実習Ⅰ	1	前期	6月	1	必修	基礎看護学	変更あり
関東	基礎看護学実習Ⅱ	2	後期	9月	2	必修	基礎看護学	変更あり
関東	健康生活支援論実習	1	前期	7月	1	必修	基礎看護学	変更あり
関東	看護初期実習	1	前期	9月	1	必修	基礎看護学	変更あり
関東	看護基礎実習	2	後期	2月	2	必修	基礎看護学	変更なし
関東	基礎看護学実習Ⅱ	2	前期	8月	2	必修	基礎看護学	変更あり
関東	基礎看護学実習Ⅰ	1	前期	8月	1	必修	基礎看護学	変更あり
関東	基礎看護学実習Ⅱ	2	前期	9月	2	必修	基礎看護学	変更あり
関東	ベーシックケア実践Ⅱ	2	通年	9月	2	必修	基礎看護学	変更あり
関東	基礎看護学実習Ⅰ	1	通年	8月	1	必修	基礎看護学	変更あり
関東	基盤看護学実習Ⅱ	2	後期	8月	2	必修	基礎看護学	変更あり
関東	基礎看護援助実習Ⅰ	1	後期	9月	1	必修	基礎看護学	変更あり
関東	基礎看護援助実習Ⅱ	2	後期	2月	2	必修	基礎看護学	変更あり
関東	基礎看護学実習Ⅰ	1	前期	8月	1	必修	基礎看護学	変更あり
関東	基礎看護学実習Ⅱ	2	後期	3月	1	必修	基礎看護学	変更あり
関東	基礎看護学実習Ⅱ	2	前期	8月	2	必修	基礎看護学	変更あり
関東	看護学体験実習	1	前期	6月	1	必修	基礎看護学	変更あり
関東	看護過程展開実習	2	前期	5月	2	必修	基礎看護学	変更あり
関東	基礎看護学実習Ⅰ	1	前期	3月	1	必修	基礎看護学	変更あり
関東	レベルⅠ実習（見学実習）	1	後期	9月	その他	必修	基礎看護学	変更あり
関東	基礎看護学実習Ⅰ	1	後期	3月	1	必修	基礎看護学	変更あり
中部	基礎看護学実習	2	前期	7月	2	必修	基礎看護学	変更あり
中部	看護入門実習	1	前期	6月	1	必修	基礎看護学	変更あり
中部	基礎看護学実習Ⅱ	1	春学期	8月	1	必修	基礎看護学	変更あり
中部	基礎看護学実習Ⅰ	1	前期	7月	1	必修	基礎看護学	変更あり
中部	基礎看護学実習Ⅰ	1	後期	2月	1	必修	基礎看護学	変更なし
中部	基礎看護学実習Ⅱ	2	後期	8月	2	必修	基礎看護学	変更あり
中部	基礎看護実習Ⅰ	1	後期	令和2年1月	1	必修	基礎看護学	変更なし
中部	基礎看護実習Ⅱ	2	後期	8月	2	必修	基礎看護学	変更あり
中部	早期体験実習	1	前期	7月	1	必修	基礎看護学	変更あり
中部	基礎看護学実習Ⅰ	1	前期	8月	1	必修	基礎看護学	変更あり
中部	基礎看護学実習Ⅱ	2	後期	2月	2	必修	基礎看護学	変更なし
中部	基礎看護学実習Ⅰ	1	前期	8月	1	必修	基礎看護学	変更あり
中部	基礎看護学実習Ⅱ	2	後期	2月	2	必修	基礎看護学	変更なし
中部	基礎看護学実習Ⅰ	1	前期	8月	1	必修	基礎看護学	変更あり
中部	基礎看護学実習Ⅱ	2	後期	2月	1	必修	基礎看護学	変更なし
中部	基礎看護学実習Ⅰ	2	前期	8月	1	必修	基礎看護学	変更あり
中部	基盤基礎看護学実習Ⅰ	2	前期	8月	1	必修	基礎看護学	変更なし
中部	基盤基礎看護学実習Ⅰ	2	前期	8月	1	必修	基礎看護学	変更あり
中部	看護プロフェッショナル	1	春学期	8月	2	必修	基礎看護学	変更あり
中部	基礎看護学実習Ⅰ	1	前期	7月	1	必修	基礎看護学	変更なし
中部	基礎看護技術実習	2	前期	8月	1	必修	基礎看護学	変更あり
中部	基礎看護学実習Ⅰ	1	前期	8月	1	必修	基礎看護学	変更あり
関西・近畿	基礎看護学実習Ⅰ	1	前期	8月	1	必修	基礎看護学	変更あり
関西・近畿	実践看護学実習Ⅱ	2	後期	2月	2	必修	基礎看護学	変更あり
関西・近畿	基礎看護学実習Ⅱ	1	後期	令和2年1月	2	必修	基礎看護学	変更なし
関西・近畿	基礎看護学実習	2	後期	令和2年1月	2	必修	基礎看護学	変更なし
関西・近畿	基礎看護学実習Ⅰ	2	前期	8月	1	必修	基礎看護学	変更あり

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

I. ご担当の実習科目についてご記入ください。

II.COVID-19流行による社会的影響を受け、ご担当の科目において、実習内容・方法を変更しましたか。

設置場所	I							II
	実習科目名	学年等	開講学期	実習開講時期 (予定時期_2020年)	単位数	必修・ 選択の別	該当する専門領域	実習内容・方法の 変更の有無
関西・近畿	統合実習（基礎看護学領域）	4	前期	5月	2	必修	基礎看護学	変更あり
関西・近畿	基礎看護学実習Ⅰ	1	前期	6月	1	必修	基礎看護学	変更あり
関西・近畿	基礎看護学実習Ⅰ	1	前期	9月	1	必修	基礎看護学	変更あり
関西・近畿	基礎看護学実習Ⅱ	2	後期	2月	2	必修	基礎看護学	変更なし
関西・近畿	基礎看護学実践実習Ⅱ	2	秋学期		2	必修	基礎看護学	変更あり
関西・近畿	基盤実践看護学実習Ⅰ	1	前期	7月	1	必修	基礎看護学	変更あり
関西・近畿	基盤実践看護学実習Ⅱ	2	前期	8月	2	必修	基礎看護学	変更あり
関西・近畿	基礎看護学実習Ⅰ	2	前期	8月	1	必修	基礎看護学	変更あり
関西・近畿	基礎看護学実習	1	後期	2月	2	必修	基礎看護学	変更あり
関西・近畿	看護活動基礎実習	1	前期	8月	1	必修	基礎看護学	変更あり
関西・近畿	基礎看護学実習Ⅰ	1		9月	2	必修	基礎看護学	変更あり
関西・近畿	基礎看護学実習Ⅱ	2		8月	2	必修	基礎看護学	変更あり
関西・近畿	主題実習Ⅰ	4	前期	6月	2	必修	基礎看護学	変更あり
関西・近畿	基礎看護学実習Ⅱ	1	春学期	9月	2	必修	基礎看護学	変更あり
関西・近畿	基礎看護学実習Ⅰ（早期体験実習）	1	夏学期	7月	1	必修	基礎看護学	変更あり
関西・近畿	基礎看護学実習Ⅱ（看護過程）	2	前期	2月	2	必修	基礎看護学	変更なし
関西・近畿	基礎看護学実習1	1	前期	8月	1	必修	基礎看護学	変更あり
関西・近畿	基礎看護学実習Ⅰ	1	前期	8月	1	必修	基礎看護学	変更あり
関西・近畿	医療看護実習Ⅰ	1	前期	9月	1	必修	基礎看護学	変更あり
関西・近畿	基礎看護学実習Ⅰ	1	前期	6月	1	必修	基礎看護学	変更あり
関西・近畿	基礎看護学実習Ⅱ	2	後期	3月	2	必修	基礎看護学	変更あり
関西・近畿	基礎看護学実習Ⅱ	2	春学期	8月	2	必修	基礎看護学	変更あり
関西・近畿	基礎看護学実習Ⅰ	2	前期	5月	1	必修	基礎看護学	変更あり
関西・近畿	基礎看護学実習Ⅱ	2	後期	3月	2	必修	基礎看護学	変更あり
関西・近畿	基礎看護学実習Ⅰ	1	後期	2月	1	必修	基礎看護学	変更なし
関西・近畿	基礎看護学実習Ⅱ	2	前期	9月	2	必修	基礎看護学	変更あり
関西・近畿	看護ヘルスアセスメント実習	2	夏学期	8月	2	必修	基礎看護学	変更あり
関西・近畿	基礎看護学実習Ⅰ	1	前期	8月	1	必修	基礎看護学	変更あり
関西・近畿	初期実習Ⅰ	1	前期	6月	1	必修	基礎看護学	変更あり
関西・近畿	初期実習Ⅱ	1	前期	7月	1	必修	基礎看護学	変更あり
関西・近畿	基礎看護学実習Ⅱ	2	春学期	5月	1	必修	基礎看護学	変更あり
関西・近畿	国際看護学実習Ⅰ	1	前期	7月	1	必修	基礎看護学	変更あり
中国・四国	基礎看護学実習Ⅰ	2	春学期	6月	1	必修	基礎看護学	変更あり
中国・四国	基礎看護学実習Ⅰ	2	前期	9月	1	必修	基礎看護学	変更あり
中国・四国	基礎看護学実習Ⅰ	1	春学期	2月	1	必修	基礎看護学	変更なし
中国・四国	基礎看護学実習Ⅱ	2	夏学期	8月	2	必修	基礎看護学	変更あり
中国・四国	基礎看護学実習Ⅰ	2	前期	8月	1	必修	基礎看護学	変更あり
中国・四国	基礎看護学実習Ⅱ	2	後期	2月	2	必修	基礎看護学	変更なし
中国・四国	基礎看護学実習1	1	前期	9月	2	必修	基礎看護学	変更あり
中国・四国	基礎看護学臨地実習Ⅰ	1	前期	8月	1	必修	基礎看護学	変更あり
中国・四国	基礎看護学実習Ⅰ	1	前期	9月	1	必修	基礎看護学	変更なし
中国・四国	基礎看護学実習Ⅱ	2	後期	3月	2	必修	基礎看護学	変更あり
中国・四国	基礎看護学実習Ⅰ	1	前期	8月	1	必修	基礎看護学	変更あり
九州・沖縄	基礎看護学実習Ⅱ	2	後期	9月	2	必修	基礎看護学	変更なし
九州・沖縄	生活援助実習Ⅰ	1	後期	3月	1	必修	基礎看護学	変更あり
九州・沖縄	臨床基礎看護学実習Ⅱ	2	後期	2月	2	必修	基礎看護学	変更なし

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

I. ご担当の実習科目についてご記入ください。

II.COVID-19流行による社会的影響を受け、ご担当の科目において、実習内容・方法を変更しましたか。

設置場所	I							II
	実習科目名	学年等	開講学期	実習開講時期 (予定時期_2020年)	単位数	必修・ 選択の別	該当する専門領域	実習内容・方法の 変更の有無
九州・沖縄	日常生活援助実習	1	前期	9月	1	必修	基礎看護学	変更あり
九州・沖縄	看護過程の展開実習	2	前期	7月	3	必修	基礎看護学	変更あり
九州・沖縄	基礎看護学実習Ⅰ	2	後期	8月	1	必修	基礎看護学	変更なし
九州・沖縄	基礎看護学実習Ⅱ	2	後期	令和2年1月	2	必修	基礎看護学	変更なし
九州・沖縄	基礎看護学実習Ⅰ	1	前期	6月	1	必修	基礎看護学	
九州・沖縄	基礎看護学実習	1	後期	2月	1	必修	基礎看護学	変更なし
北海道・東北	成人看護学臨地実習Ⅱ	4	前期	5月	3	必修	成人看護学	変更あり
北海道・東北	成人看護学実習Ⅰ	3	後期	9月	3	必修	成人看護学	変更あり
北海道・東北	成人看護学実習Ⅱ	3	後期	9月	3	必修	成人看護学	変更あり
北海道・東北	成人看護学実習Ⅱ	3	前期	6月	2	必修	成人看護学	変更なし
北海道・東北	成人看護学実習Ⅱ	4	前期	5月	4	必修	成人看護学	変更あり
北海道・東北	成人看護学実習Ⅰ	4	前期	5月	3	必修	成人看護学	変更あり
北海道・東北	成人看護学実習Ⅱ	4	前期	5月	3	必修	成人看護学	変更あり
北海道・東北	総合実習成人看護学（急性期）	4	前期	9月	2	必修	成人看護学	変更なし
北海道・東北	成人看護学実習Ⅱ	4	前期	5月	3	必修	成人看護学	変更あり
北海道・東北	成人看護学実習Ⅰ（急性期・周手術期）	3	後期		3	必修	成人看護学	変更あり
北海道・東北	成人看護学実習Ⅱ（慢性期・終末期）	3	後期		3	必修	成人看護学	変更あり
北海道・東北	成人看護学実習Ⅰ	3	前期	7月	2	必修	成人看護学	変更あり
北海道・東北	療養援助実習Ⅰ	2	前期	6月	2	必修	成人看護学	変更あり
関東	急性期看護学実習	4	前期	5月	3	必修	成人看護学	変更あり
関東	慢性期看護学実習	3	前期	7月	3	必修	成人看護学	変更あり
関東	応用看護実習	4	前期	8月	2	必修	成人看護学	変更あり
関東	成人看護学実習Ⅰ	3	後期	8月	2	必修	成人看護学	変更あり
関東	成人看護学実習Ⅱ	3	後期	8月	2	必修	成人看護学	変更あり
関東	急性期ケア実践	3	秋学期	9月	3	必修	成人看護学	変更なし
関東	終末期ケア実践(開講時期10月)	3	秋学期		2	必修	成人看護学	変更あり
関東	慢性期ケア実践	3	秋学期	9月	3	必修	成人看護学	変更なし
関東	成人期健康危機看護実習	3	前期	5月	2	必修	成人看護学	変更あり
関東	成人期長期療養看護実習	3	前期	9月	2	必修	成人看護学	変更あり
関東	成人看護学実習1	4	前期	5月	3	必修	成人看護学	変更あり
関東	成人看護学実習2	4	前期	5月	3	必修	成人看護学	変更あり
関東	成人看護学実習（慢性期）	3	後期	9月	2	必修	成人看護学	変更あり
関東	総合実習セルフマネジメント	4	前期	6月	3	必修	成人看護学	変更あり
関東	成人看護学実習Ⅱ（慢性期看護・終末期看護）	3	通年	5月	3	必修	成人看護学	変更あり
関東	成人看護学実習Ⅰ	3	後期	9月	3	必修	成人看護学	変更あり
関東	成人看護学実習Ⅰ 成人看護学実習Ⅱ	3	通年	9月	6	必修	成人看護学	変更あり
関東	成人看護学実習Ⅰ	2	後期	令和2年1月	3	必修	成人看護学	変更なし
関東	健康レベル別看護学実習（レベルⅢ）	4	前期	6月	3	必修	成人看護学	変更あり
関東	成人看護学実習Ⅰ・成人看護学実習Ⅱ	3	通年	5月	6	必修	成人看護学	変更あり
関東	成人看護学実習Ⅰ	3	前期	9月	2	必修	成人看護学	変更あり

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

I. ご担当の実習科目についてご記入ください。

II.COVID-19流行による社会的影響を受け、ご担当の科目において、実習内容・方法を変更しましたか。

設置場所	I							II
	実習科目名	学年等	開講学期	実習開講時期 (予定時期_2020年)	単位数	必修・ 選択の別	該当する専門領域	実習内容・方法の 変更の有無
関東	成人看護学実習Ⅱ	3	後期	令和2年1月	2	必修	成人看護学	変更なし
関東	成人看護学実習Ⅰ	3	後期	令和2年1月	3	必修	成人看護学	変更なし
関東	成人看護学実習Ⅰ(慢性期)	3	通年	4月	2	必修	成人看護学	変更あり
関東	成人看護学実習Ⅰ(慢性期)	3	通年	6月	3	必修	成人看護学	変更あり
関東	成人看護学実習Ⅱ(急性期)	3	後期	令和2年1月	2	必修	成人看護学	変更なし
関東	総合実習(成人)	4	後期	9月	2	必修	成人看護学	変更あり
関東	成人看護学実習Ⅰ	3	通年	5月	1	必修	成人看護学	変更あり
関東	成人看護学実習Ⅱ	3	通年	5月	1	必修	成人看護学	変更あり
関東	成人慢性期 課題別実習	4	前期	7月	2	必修	成人看護学	変更あり
関東	成人看護学実習(慢性期)	3	後期	9月	3	必修	成人看護学	変更あり
関東	課題別実習	4	前期	8月	2	必修	成人看護学	変更あり
関東	成人看護学実習Ⅰ(急性期)	3	後期	8月	2	必修	成人看護学	変更あり
関東	成人看護学実習Ⅱ(慢性期)	3	後期	8月	2	必修	成人看護学	変更あり
関東	成人看護学実習Ⅲ(終末期)	3	後期	9月	2	必修	成人看護学	変更あり
関東	アドバンス成人看護学実習	4	春学期	7月	2	必修	成人看護学	変更あり
関東	成人ヘルス看護学実習	3	秋学期	8月	4	必修	成人看護学	変更あり
関東	がん看護学臨地実習	4	前期	6月	1	選択	成人看護学	変更あり
関東	クリティカルケア看護学臨地実習	4	前期	6月	1	選択	成人看護学	変更あり
関東	成人看護学臨地実習Ⅰ(慢性期)	3	後期	9月	3	必修	成人看護学	変更なし
関東	成人看護学臨地実習Ⅱ(急性期)	3	後期	9月	3	必修	成人看護学	変更なし
関東	成人看護学実習Ⅰ(慢性期)	3	秋学期	9月	3	必修	成人看護学	変更なし
関東	成人看護学実習Ⅲ	4	春学期	7月	2	必修	成人看護学	変更あり
関東	成人看護学実習Ⅰ	4	前期	5月	3	必修	成人看護学	変更あり
関東	成人看護学急性期実習	3	秋学期	7月	3	必修	成人看護学	変更あり
関東	成人看護学慢性期実習	3	後期	7月	3	必修	成人看護学	変更あり
関東	看護展開実習ⅠA/ⅠB(成人期)	3	後期	9月	2	必修	成人看護学	変更あり
関東	成人看護学実習(慢性期)	3	夏学期	8月	2	必修	成人看護学	変更あり
関東	成人看護学実習Ⅰ(急性期)	4	後期	5月	3	必修	成人看護学	変更あり
関東	成人看護学実習Ⅱ(急性期)	4	後期	5月	3	必修	成人看護学	変更あり
関東	成人看護学実習Ⅱ(慢性期)	4	後期	5月	3	必修	成人看護学	変更あり
関東	成人看護学実習Ⅰ	3	後期	9月	3	必修	成人看護学	変更あり
関東	成人看護学実習Ⅱ	3	後期	9月	3	必修	成人看護学	変更あり
関東	急性期ケア実践	3	後期	9月	3	必修	成人看護学	変更あり

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

I. ご担当の実習科目についてご記入ください。

II.COVID-19流行による社会的影響を受け、ご担当の科目において、実習内容・方法を変更しましたか。

設置場所	I							II
	実習科目名	学年等	開講学期	実習開講時期 (予定時期_2020年)	単位数	必修・ 選択の別	該当する専門領域	実習内容・方法の 変更の有無
関東	終末期ケア実践	4	前期	6月	2	必修	成人看護学	変更あり
関東	成人看護学実習Ⅲ	4	前期	5月	2	必修	成人看護学	変更あり
関東	臨床実践Ⅱ	3	秋学期	9月	2	必修	成人看護学	変更あり
関東	臨床実践Ⅲ	3	通年	9月	2	必修	成人看護学	変更あり
関東	成人看護学実習Ⅱ(慢性期)	3	後期	8月	3	必修	成人看護学	変更あり
関東	臨床看護学実習	3	後期		5	必修	成人看護学	変更あり
関東	成人看護学実習Ⅰ	3	後期	9月	3	必修	成人看護学	変更あり
関東	成人看護学実習Ⅱ	3	後期	9月	3	必修	成人看護学	変更あり
関東	成人看護学実習Ⅰ(急性期)	3	後期	8月	2	必修	成人看護学	変更あり
関東	成人看護学実習Ⅲ(終末期)	3	後期	9月	2	必修	成人看護学	変更あり
関東	成人慢性期実習	3	後期	9月	3	必修	成人看護学	変更あり
関東	成人看護学急性期実習	3	後期	9月	3	必修	成人看護学	変更あり
中部	急性期実習	4	前期	5月	3	必修	成人看護学	変更あり
中部	慢性看護学実習	4	後期	5月	3	必修	成人看護学	変更あり
中部	統合実習(慢性看護学)	4	前期	7月	2	必修	成人看護学	変更あり
中部	成人急性期看護学臨地実習	4	前期	5月	3	必修	成人看護学	変更あり
中部	成人慢性期看護学臨地実習	3	通年	令和2年1月	3	必修	成人看護学	変更なし
中部	成人急性期看護学実習Ⅱ	3	後期	2月	1	必修	成人看護学	変更あり
中部	緩和ケア実習	4	前期	5月	1	必修	成人看護学	変更あり
中部	成人看護学実習Ⅰ	3	前期	4月	2	必修	成人看護学	変更あり
中部	成人看護学実習Ⅱ	3	前期	4月	2	必修	成人看護学	変更あり
中部	成人看護学実習Ⅲ	3	前期	7月	2	必修	成人看護学	変更あり
中部	成人看護学実習Ⅰ	3	通年	6月	2	必修	成人看護学	変更あり
中部	成人看護学実習Ⅱ(慢性期看護実習)	3	通年	6月	2	必修	成人看護学	変更あり
中部	成人看護学実習Ⅲ(複合的看護実習)	3	通年	9月	2	必修	成人看護学	変更あり
中部	看護総合実習(成人看護学領域)	4	前期	7月	3	必修	成人看護学	変更あり
中部	成人看護学実習Ⅰ	3	後期		3	必修	成人看護学	変更なし
中部	成人看護学実習Ⅱ	3	後期		3	必修	成人看護学	変更なし
中部	成人看護学実習Ⅱ	3	夏学期	5月	3	必修	成人看護学	変更あり
中部	成人看護学実習Ⅰ	4	前期	5月	3	必修	成人看護学	変更あり
中部	成人看護学実習Ⅱ(慢性期)	4	通年	5月	3	必修	成人看護学	変更あり
中部	慢性期成人老年看護学実習(病院実習)	4	前期	6月	3	必修	成人看護学	変更あり
中部	慢性期成人老年看護学実習	4	前期	6月	3	必修	成人看護学	変更あり
中部	成人看護学実習Ⅰ	3	後期		3	必修	成人看護学	変更あり
中部	成人看護学慢性期実習・成人看護学急性期実習	3	後期	9月	3	必修	成人看護学	変更あり
中部	成人看護学実習(急性期・慢性期)	4	春学期	5月	3	必修	成人看護学	変更あり
中部	急性回復支援看護実習	4	前期	5月	3	必修	成人看護学	変更あり

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

I. ご担当の実習科目についてご記入ください。

II.COVID-19流行による社会的影響を受け、ご担当の科目において、実習内容・方法を変更しましたか。

設置場所	I							II
	実習科目名	学年等	開講学期	実習開講時期 (予定時期_2020年)	単位数	必修・ 選択の別	該当する専門領域	実習内容・方法の 変更の有無
中部	成人看護学実習1	3	後期	8月	2	必修	成人看護学	変更あり
関西・近畿	成人看護学実習Ⅰ（急性期）	3	後期	9月	3	必修	成人看護学	変更あり
関西・近畿	成人看護学実習Ⅱ（慢性期）	3	後期	9月	3	必修	成人看護学	変更あり
関西・近畿	リハビリテーション看護学実習	3	通年	9月	2	必修	成人看護学	変更あり
関西・近畿	急性期看護	4	前期	5月	3	必修	成人看護学	変更あり
関西・近畿	慢性期看護学実習	3	通年	令和2年1月	3	必修	成人看護学	変更あり
関西・近畿	統合実習	4	前期	5月	2	必修	成人看護学	変更あり
関西・近畿	成人看護学実践実習Ⅰ・Ⅱ	3	後期	9月	6	必修	成人看護学	変更あり
関西・近畿	成人看護学実習Ⅱ（急性期）	3	後期	8月	3	必修	成人看護学	変更あり
関西・近畿	療養支援実習Ⅲ	3	後期		3	必修	成人看護学	変更なし
関西・近畿	急性期成人看護学実習	3	後期	9月	3	必修	成人看護学	変更あり
関西・近畿	統合実習	4	前期	8月	2	必修	成人看護学	変更あり
関西・近畿	成人看護学実習（急性期）	4	前期	5月	3	必修	成人看護学	変更あり
関西・近畿	主題実習Ⅰ（成人急性期）	4	前期	4月	2	必修	成人看護学	変更あり
関西・近畿	主題実習Ⅰ（成人慢性期）	4	前期	4月	2	必修	成人看護学	変更あり
関西・近畿	成人看護学実習Ⅰ	3	後期	9月	3	必修	成人看護学	変更あり
関西・近畿	成人看護学実習Ⅱ（慢性）	3	後期	9月	3	必修	成人看護学	変更あり
関西・近畿	成人看護学実習Ⅱ	4	前期	5月	3	必修	成人看護学	変更あり
関西・近畿	成人看護学実習Ⅱ	3	秋学期	令和2年1月	3	必修	成人看護学	変更なし
関西・近畿	急性看護学実習	3	通年	6月	3	必修	成人看護学	変更あり
関西・近畿	慢性看護学実習	3	春学期	6月	3	必修	成人看護学	変更あり
関西・近畿	成人看護学実習Ⅰ	3	後期	9月	3	必修	成人看護学	変更あり
関西・近畿	成人看護学実習Ⅱ	3	後期	9月	3	必修	成人看護学	変更あり
関西・近畿	医療看護実習Ⅱ（急性期／慢性期）	3	通年	7月	6	必修	成人看護学	変更あり
関西・近畿	成人看護学実習Ⅰ	3	後期	令和2年1月	3	必修	成人看護学	変更なし
関西・近畿	成人看護学実習（急性期）	3	後期	令和2年1月	3	必修	成人看護学	変更あり
関西・近畿	成人看護学実習（慢性期）	3	後期	令和2年1月	3	必修	成人看護学	変更あり
関西・近畿	成人急性期看護学実習	3	後期	9月	3	必修	成人看護学	変更あり
関西・近畿	成人慢性期看護学実習	3	前期	6月	3	必修	成人看護学	変更あり
中国・四国	がん看護学実習	4	春学期	5月	2	選択	成人看護学	変更あり
中国・四国	成人看護学実習Ⅲ	4	前期	4月	3	必修	成人看護学	変更あり
中国・四国	成人看護学実習Ⅰ	2	後期	令和2年1月	2	必修	成人看護学	変更なし
中国・四国	成人看護学実習Ⅱ	4	前期	6月	2	必修	成人看護学	変更あり
中国・四国	成人看護学実習Ⅲ	4	前期	6月	2	必修	成人看護学	変更あり
中国・四国	成人看護学実習Ⅰ、成人看護学実習Ⅱ、統合実習	3	後期	9月	その他	必修	成人看護学	変更なし
中国・四国	成人看護学実習Ⅰ（慢性期）	3	後期	9月	3	必修	成人看護学	変更あり

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

I. ご担当の実習科目についてご記入ください。

II.COVID-19流行による社会的影響を受け、ご担当の科目において、実習内容・方法を変更しましたか。

設置場所	I							II
	実習科目名	学年等	開講学期	実習開講時期 (予定時期_2020年)	単位数	必修・ 選択の別	該当する専門領域	実習内容・方法の 変更の有無
中国・四国	成人看護学実習Ⅱ（急性期）	3	後期	9月	2	必修	成人看護学	変更あり
中国・四国	成人看護学実習Ⅲ（緩和ケア）	3	後期	9月	1	必修	成人看護学	変更あり
中国・四国	成人・老年看護学実習Ⅰ（急性期）	4	前期	6月	3	必修	成人看護学	変更あり
中国・四国	成人・老年看護学実習Ⅱ（慢性期）	4	前期	6月	3	必修	成人看護学	変更あり
中国・四国	成人・老年看護学実習Ⅲ（老年）	4	前期	6月	3	必修	成人看護学	変更あり
九州・沖縄	成人看護学実習Ⅰ	3	前期	8月	1	必修	成人看護学	変更あり
九州・沖縄	療養生活支援実習Ⅰ	3	後期	9月	4	必修	成人看護学	変更あり
九州・沖縄	療養生活支援実習Ⅱ	3	後期	9月	4	必修	成人看護学	変更あり
九州・沖縄	成人看護学実習（急性期）	4	前期	5月	3	必修	成人看護学	変更あり
九州・沖縄	成人看護学実習（慢性期）	4	前期	5月	3	必修	成人看護学	変更あり
九州・沖縄	成人慢性期看護学実習	3	通年	6月	3	必修	成人看護学	変更あり
九州・沖縄	臨床看護学実習Ⅰ（急性期）	4	前期	2月	5	必修	成人看護学	変更あり
九州・沖縄	臨床看護学実習Ⅱ（慢性期）	4	前期	5月	3	必修	成人看護学	変更あり
九州・沖縄	成人看護学実習Ⅱ	4	前期	4月	3	必修	成人看護学	変更あり
九州・沖縄	成人看護学実習(慢性期)	3	後期	9月	3	必修	成人看護学	変更あり
九州・沖縄	成人看護学実習Ⅰ	3	後期	9月	3	必修	成人看護学	変更あり
九州・沖縄	成人看護学実習Ⅰ	3	後期	9月	3	必修	成人看護学	変更あり
九州・沖縄	成人看護学実習Ⅱ（慢性期）	3	後期	9月	3	必修	成人看護学	変更あり
北海道・東北	老年看護学実習Ⅱ	3	後期	8月	3	必修	老年看護学	変更あり
北海道・東北	老年看護学実習Ⅰ	3	通年	9月	1	必修	老年看護学	変更あり
北海道・東北	老年看護学実習	3	後期	9月	4	必修	老年看護学	変更あり
北海道・東北	老年看護学実習	4	前期	5月	4	必修	老年看護学	変更あり
北海道・東北	老年看護学実習Ⅰ	4	前期	5月	1	必修	老年看護学	変更あり
北海道・東北	老年看護学実習Ⅱ	4	前期	5月	3	必修	老年看護学	変更あり
北海道・東北	老年看護学実習Ⅰ	3	後期	令和2年1月	2	必修	老年看護学	変更なし
北海道・東北	老年看護学実習Ⅱ	3	後期	令和2年1月	2	必修	老年看護学	変更なし
北海道・東北	高齢者看護学実習Ⅰ	3	秋学期	9月	1	必修	老年看護学	変更あり
北海道・東北	高齢者看護学実習Ⅱ	3	通年	令和2年1月	3	必修	老年看護学	変更あり
北海道・東北	老年看護学実習	3	前期	6月	2	必修	老年看護学	変更あり
関東	高齢者看護学実習Ⅰ	3	後期	9月	2	必修	老年看護学	変更あり
関東	高齢者看護学実習Ⅱ	3	後期	9月	2	必修	老年看護学	変更あり
関東	老年発達援助実践（実習開講時期 10月～12月）	2	秋学期		2	必修	老年看護学	変更あり
関東	高齢者ケアシステム実習	2	前期	7月	1	必修	老年看護学	変更あり
関東	高齢者看護学実習	4	前期	5月	3	必修	老年看護学	変更あり
関東	老年看護学	3	通年	5月	3	必修	老年看護学	変更あり
関東	高齢者看護学実習	3	後期	9月	4	必修	老年看護学	変更あり
関東	高齢者看護学実習Ⅰ（1月は実習。5月はオンライン）	4	通年	5月	4	必修	老年看護学	変更あり



## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

I. ご担当の実習科目についてご記入ください。

II.COVID-19流行による社会的影響を受け、ご担当の科目において、実習内容・方法を変更しましたか。

設置場所	I							II
	実習科目名	学年等	開講学期	実習開講時期 (予定時期_2020年)	単位数	必修・ 選択の別	該当する専門領域	実習内容・方法の 変更の有無
関東	老年看護学実習Ⅱ	4	前期	6月	2	必修	老年看護学	変更あり
関東	老年看護学実習	3	後期	3月	3	必修	老年看護学	変更あり
関東	老年看護学実習	3	通年	6月	3	必修	老年看護学	変更あり
関東	4年生「課題別実習」、 3年生「領域実習」	3	後期	9月	4	必修	老年看護学	変更あり
関東	4年生「課題別実習」	4	前期	8月	2	必修	老年看護学	変更あり
関東	老年看護学実習Ⅱ	3	後期	8月	2	必修	老年看護学	変更あり
関東	老年アドバンス実習 統 合実習	4	前期	6月	2	必修	老年看護学	変更あり
関東	老年看護学実習	3	後期	令和2年1月	2	必修	老年看護学	変更なし
関東	認知症看護学臨地実習	4	前期	6月	1	選択	老年看護学	変更あり
関東	高齢者看護学臨地実習Ⅰ	3	後期	9月	1	必修	老年看護学	変更あり
関東	高齢者看護学臨地実習Ⅱ (リハビリ期)	3	後期	9月	3	必修	老年看護学	変更あり
関東	老年看護学実習Ⅰ	2	後期	2月	1	必修	老年看護学	変更なし
関東	老年看護学実習Ⅱ	3	後期	9月	3	必修	老年看護学	変更あり
関東	老年看護学実習Ⅰ	3	春学期	6月	2	必修	老年看護学	変更あり
関東	老年看護学実習Ⅲ	4	後期		2	必修	老年看護学	変更あり
関東	老年看護学実習	3	秋学期	7月	4	必修	老年看護学	変更あり
関東	老年看護学実習Ⅰ	3	前期	6月	1	必修	老年看護学	変更あり
関東	老年看護学実習Ⅱ	4	前期	5月	1	必修	老年看護学	変更あり
関東	老年看護学実習Ⅲ	4	前期	5月	2	必修	老年看護学	変更あり
関東	老年看護学実習Ⅰ(旧カ リ)	3	後期	9月	1	必修	老年看護学	変更あり
関東	老年ケア実践	3	後期	9月	3	必修	老年看護学	変更あり
関東	高齢者看護学実習Ⅰ	2	前期	7月	2	必修	老年看護学	変更あり
関東	老年看護学実習Ⅱ	3	後期	8月	3	必修	老年看護学	変更あり
関東	老年看護学実習Ⅰ	2	前期	8月	1	必修	老年看護学	変更あり
関東	老年看護学実習Ⅱ	3	後期	9月	3	必修	老年看護学	変更あり
中部	老年看護学実習Ⅰ	2	秋学期	3月	1	必修	老年看護学	変更あり
中部	老年看護学実習Ⅱ	4	春学期	5月	3	必修	老年看護学	変更あり
中部	老年看護学実習	4	春学期	9月	4	必修	老年看護学	変更あり
中部	老年看護学実習	3	前期	4月	2	必修	老年看護学	変更あり
中部	介護福祉施設実習	4	通年	5月	1	必修	老年看護学	変更あり
中部	医療・老人保健施設実習	4	通年	5月	3	必修	老年看護学	変更あり
中部	老年看護学実習Ⅱ	4	前期	5月	3	必修	老年看護学	変更あり
中部	老年看護学実習Ⅰ	3	通年	6月	2	必修	老年看護学	変更あり
中部	老年看護学実習Ⅱ	3	通年	6月	2	必修	老年看護学	変更あり
中部	看護総合実習	4	前期	7月	3	必修	老年看護学	変更あり
中部	老年看護学実習	3	後期	令和2年1月	2	必修	老年看護学	変更なし
中部	老年看護学実習Ⅰ	2	後期	8月	2	必修	老年看護学	変更あり
中部	老年看護学実習Ⅱ	3	後期		2	必修	老年看護学	変更なし
中部	高齢者看護実習Ⅱ	4	前期	5月	3	必修	老年看護学	変更あり
中部	成人・老年ベーシック実 習	3	前期	7月	2	必修	老年看護学	変更あり
中部	老年看護学実習	3	後期	令和2年1月	2	必修	老年看護学	変更なし
中部	老年看護学実習Ⅱ	3	後期	9月	2	必修	老年看護学	変更あり
中部	在宅高齢者看護学実習	2	前期	8月	1	必修	老年看護学	変更あり
中部	高齢者の健康生活支援看 護実習Ⅱ	4	前期	5月	2	必修	老年看護学	変更あり

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

I. ご担当の実習科目についてご記入ください。

II.COVID-19流行による社会的影響を受け、ご担当の科目において、実習内容・方法を変更しましたか。

設置場所	I							II
	実習科目名	学年等	開講学期	実習開講時期 (予定時期_2020年)	単位数	必修・ 選択の別	該当する専門領域	実習内容・方法の 変更の有無
中部	老年看護学実習 1	2	前期	6月	2	必修	老年看護学	変更あり
関西・近畿	老年看護学実習	3	後期	9月	2	必修	老年看護学	変更なし
関西・近畿	統合実習	4	前期	5月	2	必修	老年看護学	変更あり
関西・近畿	老年看護学実習	3	後期	9月	4	必修	老年看護学	変更あり
関西・近畿	老年看護学実践実習 II	4	春学期	5月	2	必修	老年看護学	変更あり
関西・近畿	老年看護学実習 II	3	後期	8月	3	必修	老年看護学	変更あり
関西・近畿	療養支援実習 I (老年)	3	前期	9月	1	必修	老年看護学	変更あり
関西・近畿	老年看護学実習	2	後期	8月	1	必修	老年看護学	変更あり
関西・近畿	老年看護学実習	3	後期	9月	4	必修	老年看護学	変更あり
関西・近畿	主題実習 I 老年看護学	4	前期	7月	2	必修	老年看護学	変更あり
関西・近畿	老年看護学実習 I	3	後期	9月	3	必修	老年看護学	変更あり
関西・近畿	老年看護学実習	3	春学期	5月	3	必修	老年看護学	変更あり
関西・近畿	老年看護学実習	3	後期	9月	2	必修	老年看護学	変更あり
関西・近畿	老年看護学実習 I	3	後期	9月	1	必修	老年看護学	変更あり
関西・近畿	老年看護学実習 II	3	後期	9月	3	必修	老年看護学	変更あり
関西・近畿	老年看護学実習 I	3	後期	9月	1	必修	老年看護学	変更あり
関西・近畿	コミュニティ看護実習 I	1	後期	2月	1	必修	老年看護学	変更なし
関西・近畿	コミュニティ看護実習 II (老年)	2	後期	令和2年1月	2	必修	老年看護学	変更なし
関西・近畿	老年看護学実習 II	4	前期	6月	1	必修	老年看護学	変更あり
関西・近畿	老年看護学実習 I	3	後期	5月	2	必修	老年看護学	変更あり
関西・近畿	老年看護学実習 II	3	後期	5月	2	必修	老年看護学	変更あり
関西・近畿	老年生活援助実習	3	後期	9月	2	必修	老年看護学	変更あり
関西・近畿	老年看護学実習	3	後期	9月	2	必修	老年看護学	変更あり
中国・四国	老年看護学実習 II 老年 看護学実習 III	4	前期	4月	その他	必修	老年看護学	変更あり
中国・四国	老年看護学実習 I	3	夏学期	8月	2	必修	老年看護学	変更あり
中国・四国	老年看護学実習 II	4	前期	6月	2	必修	老年看護学	変更あり
中国・四国	老年看護学実習	3	後期	8月	4	必修	老年看護学	変更あり
中国・四国	老年看護学実習 II	4	前期	4月	2	必修	老年看護学	変更あり
中国・四国	老年看護学実習	3	後期	9月	4	必修	老年看護学	変更あり
中国・四国	地域密着看護学実習	4	前期	6月	1	必修	老年看護学	変更あり
九州・沖縄	老年看護学実習 I・老年看 護実習 II	3	前期	4月	4	必修	老年看護学	変更あり
九州・沖縄	高齢者生活支援実習	3	後期	9月	2	必修	老年看護学	変更あり
九州・沖縄	老年看護学実習 I	3	後期	9月	2	必修	老年看護学	変更あり
九州・沖縄	老年看護学実習	4	前期	5月	4	必修	老年看護学	変更あり
九州・沖縄	統合看護学実習 (高齢者 看護)	4	前期	6月	2	必修	老年看護学	変更あり
九州・沖縄	老年看護学実習 I・II (I:病院、II:施設)	3	後期	9月	4	必修	老年看護学	変更あり
北海道・東北	母子看護学臨地実習 II	4	前期	5月	3	必修	母性看護学	変更あり
北海道・東北	母性看護学実習	3	後期	令和2年1月	2	必修	母性看護学	変更あり
北海道・東北	母性看護学実習	4	前期	5月	2	必修	母性看護学	変更あり
北海道・東北	母性看護学実習	4	春学期	4月	2	必修	母性看護学	変更あり
北海道・東北	母性看護学実習	3	通年	6月	2	必修	母性看護学	変更あり
関東	母性生涯発達看護学実習	4	通年	5月	2	必修	母性看護学	変更あり
関東	母性看護学実習	3	後期	8月	2	必修	母性看護学	変更あり
関東	母性発達援助実践	2	秋学期	9月	2	必修	母性看護学	変更あり
関東	母性看護学実習	4	前期	5月	2	必修	母性看護学	変更あり

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

I. ご担当の実習科目についてご記入ください。

II.COVID-19流行による社会的影響を受け、ご担当の科目において、実習内容・方法を変更しましたか。

設置場所	I							II
	実習科目名	学年等	開講学期	実習開講時期 (予定時期_2020年)	単位数	必修・ 選択の別	該当する専門領域	実習内容・方法の 変更の有無
関東	母性看護学実習	3	後期	9月	2	必修	母性看護学	変更あり
関東	母性・小児看護学実習	3	後期	6月	5	必修	母性看護学	変更あり
関東	母性看護学実習および総合実習（周産期看護コース）	4	後期	9月	2	必修	母性看護学	変更あり
関東	地域在宅看護学実習（母性看護学領域）IV-①実習	3	通年	9月	1	必修	母性看護学	変更あり
関東	発達看護学Ⅰ（リプロダクティブヘルスと看護）レベルⅢ実習	3	通年	7月	2	必修	母性看護学	変更あり
関東	母性看護学実習	3	通年	5月	2	必修	母性看護学	変更あり
関東	母性看護学実習	4	前期	4月	2	必修	母性看護学	変更あり
関東	母性看護学実習	3	後期	3月	2	必修	母性看護学	変更なし
関東	母性看護学実習	3	通年	7月	2	必修	母性看護学	変更あり
関東	リプロダクティブヘルス看護学実習	3	前期	6月	2	必修	母性看護学	変更あり
関東	母性看護学実習	3	後期	8月	2	必修	母性看護学	変更あり
関東	課題別実習	4	前期	8月	2	必修	母性看護学	変更あり
関東	母性看護学実習	3	後期	9月	2	必修	母性看護学	変更あり
関東	統合実習	4	春学期	7月	2	必修	母性看護学	変更あり
関東	母性看護学実習	3	後期	9月	2	必修	母性看護学	変更あり
関東	母性看護学実習	3	後期	9月	2	必修	母性看護学	変更あり
関東	ウィメンズヘルス看護学臨地実習	3	後期	9月	2	必修	母性看護学	変更あり
関東	母性看護学臨地実習	4	前期	7月	1	選択	母性看護学	変更あり
関東	統合実習	4	通年	6月	4	必修	母性看護学	変更あり
関東	母性看護学実習	3	通年	5月	2	必修	母性看護学	変更あり
関東	母性看護の実践	3	通年	5月	2	必修	母性看護学	変更あり
関東	母性看護学実習	4	前期	5月	2	必修	母性看護学	変更あり
関東	母性看護学実習	3	後期	9月	2	必修	母性看護学	変更あり
関東	ライフステージ発達援助実践Ⅰ（母性）	2	後期	8月	2	必修	母性看護学	変更あり
関東	母性看護学実習	4	前期	7月	2	必修	母性看護学	変更あり
関東	母性看護学実習	3	秋学期	9月	2	必修	母性看護学	変更なし
関東	母性看護学実習	3	後期	9月	2	必修	母性看護学	変更あり
関東	母性看護学実習	3	後期	8月	2	必修	母性看護学	変更あり
関東	母性看護学実習	3	後期		2	必修	母性看護学	変更あり
中部	母性看護学実習	4	前期	5月	2	必修	母性看護学	変更あり
中部	母性看護学実習	4	春学期	4月	2	必修	母性看護学	変更あり
中部	母性看護学臨地実習	4	通年	4月	2	必修	母性看護学	変更あり
中部	母子看護学実習Ⅰ	3	前期	4月	2	必修	母性看護学	変更あり
中部	母性看護学実習	3	通年	6月	2	必修	母性看護学	変更あり
中部	母性看護学実習	3	後期		2	必修	母性看護学	変更あり
中部	母性看護学実習	4	前期	5月	2	必修	母性看護学	変更あり
中部	母性看護学実習	3	後期	令和2年1月	2	必修	母性看護学	変更なし
中部	母性看護学実習	3	通年	6月	2	必修	母性看護学	変更あり
中部	母性看護学実習	4	前期	5月	2	必修	母性看護学	変更あり
中部	統合実習（母性看護学）	4	前期	9月	2	必修	母性看護学	変更あり
中部	母性看護学実習	3	通年	令和2年1月	2	必修	母性看護学	変更あり
中部	母性看護学実習	3	後期	9月	2	必修	母性看護学	変更あり

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

I. ご担当の実習科目についてご記入ください。

II.COVID-19流行による社会的影響を受け、ご担当の科目において、実習内容・方法を変更しましたか。

設置場所	I							II
	実習科目名	学年等	開講学期	実習開講時期 (予定時期_2020年)	単位数	必修・ 選択の別	該当する専門領域	実習内容・方法の 変更の有無
関西・近畿	実践看護学実習Ⅲ-5	3	後期	令和2年1月	2	必修	母性看護学	変更なし
関西・近畿	実践看護学実習Ⅲ-5	3	後期	9月	2	必修	母性看護学	変更あり
関西・近畿	育成看護学実習(母性)	3	後期	9月	2	必修	母性看護学	変更あり
関西・近畿	母性看護学実習	3	後期		2	必修	母性看護学	変更なし
関西・近畿	統合実習	4	前期	5月	2	必修	母性看護学	変更あり
関西・近畿	母性看護学実習	3	秋学期	9月	2	必修	母性看護学	変更あり
関西・近畿	母性看護学実習	3	後期	令和2年1月	2	必修	母性看護学	変更なし
関西・近畿	母子支援実習Ⅱ(母性)	3	後期		2	必修	母性看護学	変更なし
関西・近畿	母性看護学実習	4	前期	5月	2	必修	母性看護学	変更あり
関西・近畿	母性看護学実習	3	後期	9月	2	必修	母性看護学	変更あり
関西・近畿	母性看護学実習	3	通年	5月	2	必修	母性看護学	変更あり
関西・近畿	母性看護学実習	4	前期	4月	2	必修	母性看護学	変更あり
関西・近畿	母性看護学実習	3	後期	9月	2	必修	母性看護学	変更なし
関西・近畿	成育看護実習Ⅱ(母性)	3	通年	7月	2	必修	母性看護学	変更あり
関西・近畿	母性看護学実習	3	後期	令和2年1月	2	必修	母性看護学	変更なし
関西・近畿	母性看護学実習	3	通年	令和2年1月	2	必修	母性看護学	変更あり
関西・近畿	母性看護学実習	3	後期	9月	2	必修	母性看護学	変更あり
中国・四国	母性看護学実習	4	前期	6月	1	必修	母性看護学	変更あり
中国・四国	母性看護学実習	4	前期	5月	2	必修	母性看護学	変更あり
中国・四国	母性看護学実習	3	後期	2月	2	必修	母性看護学	変更なし
中国・四国	母性看護学実習	3	後期	8月	2	必修	母性看護学	変更なし
中国・四国	母性看護学実習	3	秋学期	9月	2	必修	母性看護学	変更あり
九州・沖縄	母性看護学実習	3	通年	6月	2	必修	母性看護学	変更あり
九州・沖縄	母性看護学実習	3	前期	4月	2	必修	母性看護学	変更あり
九州・沖縄	母子健康支援実習	3	後期	9月	2	必修	母性看護学	変更なし
九州・沖縄	母性看護学実習	4	前期	5月	2	必修	母性看護学	変更あり
九州・沖縄	母性看護学実習	3	後期	9月	2	必修	母性看護学	変更あり
九州・沖縄	母性看護学実習	3	後期	9月	2	必修	母性看護学	変更あり
北海道・東北	母子看護学臨地実習Ⅱ (小児)	4	前期	5月	3	必修	小児看護学	変更あり
北海道・東北	小児看護学実習	3	後期	9月	2	必修	小児看護学	変更あり
北海道・東北	小児看護学実習	3	通年		2	必修	小児看護学	変更あり
北海道・東北	小児看護学実習	3	後期	2月	2	必修	小児看護学	変更あり
北海道・東北	小児看護学実習	4	前期	5月	2	必修	小児看護学	変更あり
北海道・東北	小児看護学	3	秋学期	9月	1	必修	小児看護学	変更あり
北海道・東北	小児看護学実習	3	通年	7月	2	必修	小児看護学	変更なし
関東	小児看護学実習	3	後期	9月	2	必修	小児看護学	変更あり
関東	小児看護学実習	3	後期	8月	2	必修	小児看護学	変更あり
関東	小児看護ケア実践	3	秋学期	9月	2	必修	小児看護学	変更あり
関東	総合実習	4	前期	7月	4	必修	小児看護学	変更あり
関東	領域別看護学実習	4	前期	5月	2	必修	小児看護学	変更あり
関東	小児期看護実習	3	前期	5月	2	必修	小児看護学	変更あり
関東	小児看護学実習(学士)	4	前期	5月	2	必修	小児看護学	変更あり
関東	小児看護学実習	3	後期	9月	2	選択	小児看護学	変更あり
関東	総合実習(小児外来)	4	前期	6月	3	選択	小児看護学	変更あり
関東	総合実習	4	前期	6月	3	必修	小児看護学	変更あり
関東	小児看護学実習	3	前期	9月	2	必修	小児看護学	変更あり
関東	小児看護学実習	3	後期		2	必修	小児看護学	変更あり

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

I. ご担当の実習科目についてご記入ください。

II.COVID-19流行による社会的影響を受け、ご担当の科目において、実習内容・方法を変更しましたか。

設置場所	I							II
	実習科目名	学年等	開講学期	実習開講時期 (予定時期_2020年)	単位数	必修・ 選択の別	該当する専門領域	実習内容・方法の 変更の有無
関東	地域・在宅看護学実習 〔レベルⅣ〕－1（小児 看護学）	3	前期	7月	1	必修	小児看護学	変更あり
関東	発達看護学Ⅱ(子どもと家 族の看護)〔レベルⅢ〕	3	前期	7月	2	必修	小児看護学	変更あり
関東	小児看護論実習	3	通年	6月	2	必修	小児看護学	変更あり
関東	小児看護学実習	3	通年	6月	2	必修	小児看護学	変更あり
関東	小児看護学実習	4	前期	7月	2	必修	小児看護学	変更あり
関東	小児看護学実習（1月～3 月）	3	後期	令和2年1月	2	必修	小児看護学	変更なし
関東	小児看護学実習	3	後期	9月	2	必修	小児看護学	変更あり
関東	小児看護学実習	3	通年	6月	2	必修	小児看護学	変更あり
関東	小児看護学実習	3	通年	6月	2	必修	小児看護学	変更あり
関東	小児看護学	3	後期	9月	2	必修	小児看護学	変更あり
関東	小児看護学	3	後期	9月	2	必修	小児看護学	変更あり
関東	小児看護学実習	3	通年	5月	2	必修	小児看護学	変更あり
関東	小児看護学実習	3	後期	令和2年1月	2	必修	小児看護学	変更なし
関東	小児看護学臨地実習（学 童期）	4	前期	6月	1	選択	小児看護学	変更あり
関東	小児保健看護学臨地実習	3	後期	9月	2	必修	小児看護学	変更あり
関東	小児看護学実習	3	後期	9月	2	必修	小児看護学	変更あり
関東	小児看護学実習Ⅰ	2	後期	9月	1	必修	小児看護学	変更あり
関東	小児看護学実習Ⅱ	4	前期	6月	1	必修	小児看護学	変更あり
関東	小児看護学実習	4	前期	5月	2	必修	小児看護学	変更あり
関東	小児看護学実習Ⅰ	3	前期	6月	1	必修	小児看護学	変更あり
関東	小児看護学実習Ⅱ	4	前期	2月	1	必修	小児看護学	変更あり
関東	小児看護学実習	3	後期	9月	4	必修	小児看護学	変更あり
関東	小児ケア実践	3	後期	8月	1	必修	小児看護学	変更あり
関東	小児看護学実習	3	秋学期	9月	2	必修	小児看護学	変更あり
関東	小児看護学実習	3	後期	9月	2	必修	小児看護学	変更あり
関東	母性看護学実習	3	後期	9月	2	必修	小児看護学	変更あり
関東	小児看護学実習	3	後期	2月	2	必修	小児看護学	変更なし
関東	小児看護学実習	3	後期	9月	2	必修	小児看護学	変更あり
中部	小児看護学実習	4	前期	5月	2	必修	小児看護学	変更あり
中部	小児看護学実習	4	前期	4月	2	必修	小児看護学	変更あり
中部	小児看護学臨地実習	4	春学期	5月	2	必修	小児看護学	変更あり
中部	母子看護学実習Ⅱ	3	前期	4月	2	必修	小児看護学	変更あり
中部	小児看護学実習	3	通年	6月	2	必修	小児看護学	変更あり
中部	看護総合実習	4	前期	7月	3	必修	小児看護学	変更あり
中部	小児看護学実習	3	後期		2	必修	小児看護学	変更なし
中部	小児看護学実習	4	前期	5月	2	必修	小児看護学	変更あり
中部	小児看護学実習	4	前期	令和2年1月	2	必修	小児看護学	変更あり
中部	小児看護学実習	3	通年	5月	2	必修	小児看護学	変更あり
中部	小児看護学実習Ⅰ	2	前期	8月	1	必修	小児看護学	変更あり
中部	小児看護学実習	4	前期	5月	2	必修	小児看護学	変更あり
中部	統合実習（小児看護学）	4	通年	9月	2	必修	小児看護学	変更あり
中部	小児看護学実習	4	通年	9月	2	必修	小児看護学	変更あり
中部	小児看護学実習	4	前期	5月	2	必修	小児看護学	変更あり
中部	小児看護学実習	3	後期	8月	2	必修	小児看護学	変更あり
関西・近畿	小児看護学実習	3	後期	8月	2	必修	小児看護学	変更あり

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

I. ご担当の実習科目についてご記入ください。

II.COVID-19流行による社会的影響を受け、ご担当の科目において、実習内容・方法を変更しましたか。

設置場所	I							II
	実習科目名	学年等	開講学期	実習開講時期 (予定時期_2020年)	単位数	必修・ 選択の別	該当する専門領域	実習内容・方法の 変更の有無
関西・近畿	実践看護学実習Ⅲ-3	3	後期	9月	2	必修	小児看護学	変更あり
関西・近畿	小児看護学実習	3	冬学期	令和2年1月	2	必修	小児看護学	変更なし
関西・近畿	統合実習	4	前期	5月	2	必修	小児看護学	変更あり
関西・近畿	小児看護学実習	3	秋学期	9月	2	必修	小児看護学	変更あり
関西・近畿	小児看護学実践実習	3	秋学期	9月	2	必修	小児看護学	変更あり
関西・近畿	母子支援実習Ⅰ(小児)	3	後期		2	必修	小児看護学	変更なし
関西・近畿	主題実習(小児看護)	4	前期	5月	2	必修	小児看護学	変更あり
関西・近畿	小児看護学実習	3	後期	9月	2	必修	小児看護学	変更あり
関西・近畿	小児看護学実習	4	春学期	5月	2	必修	小児看護学	変更あり
関西・近畿	小児看護学	3	後期	9月	2	必修	小児看護学	変更あり
関西・近畿	成育看護実習Ⅰ	1	後期	3月	1	必修	小児看護学	変更あり
関西・近畿	成育看護実習Ⅱ(小児)	3	通年	7月	2	必修	小児看護学	変更あり
関西・近畿	小児看護学実習	3	後期	9月	2	必修	小児看護学	変更あり
関西・近畿	小児発達援助実習	3	後期	9月	1	必修	小児看護学	変更あり
関西・近畿	小児看護学実習	3	後期	9月	1	必修	小児看護学	変更あり
中国・四国	小児看護学実習	4	通年	令和2年1月	2	必修	小児看護学	変更あり
中国・四国	小児看護学実習	4	前期	6月	2	必修	小児看護学	変更あり
中国・四国	小児看護学実習	3	通年	8月	2	必修	小児看護学	変更あり
中国・四国	小児看護学実習	3	後期	9月	2	必修	小児看護学	変更なし
九州・沖縄	小児看護学実習	3	通年	7月	2	必修	小児看護学	変更あり
九州・沖縄	小児療養生活支援実習	3	後期	9月	2	必修	小児看護学	変更あり
九州・沖縄	小児看護学実習	3	後期	9月	2	必修	小児看護学	変更あり
九州・沖縄	小児看護学実修	3	後期	9月	2	必修	小児看護学	変更あり
北海道・東北	精神看護学臨地実習	4	前期	5月	2	必修	精神看護学	変更あり
北海道・東北	精神看護学実習	4	前期	5月	2	必修	精神看護学	変更あり
北海道・東北	精神看護学実習	3	通年	5月	2	必修	精神看護学	変更あり
北海道・東北	精神看護学実習	4	前期	5月	2	必修	精神看護学	変更あり
北海道・東北	在宅看護学実習	4	前期	5月	2	必修	精神看護学	変更あり
関東	領域実習	3	後期	9月	2	必修	精神看護学	変更あり
関東	精神ケア実践	3	秋学期	9月	2	必修	精神看護学	変更あり
関東	精神看護学実習	4	前期	5月	2	必修	精神看護学	変更あり
関東	精神看護学実習	4	前期	5月	2	必修	精神看護学	変更あり
関東	(学士)精神看護学実習	4	前期	6月	2	必修	精神看護学	変更あり
関東	総合実習(精神看護)	4	前期	6月	3	必修	精神看護学	変更あり
関東	精神看護学実習	3	後期	5月	2	必修	精神看護学	変更あり
関東	総合実習(精神看護学)	4	後期	9月	2	必修	精神看護学	変更あり
関東	精神看護学実習	4	前期	5月	2	必修	精神看護学	変更あり
関東	地域・在宅看護学実習レベルⅣ-1精神保健看護	3	通年	9月	1	選択	精神看護学	変更あり
関東	精神保健看護学実習レベルⅢ	3	通年	7月	2	必修	精神看護学	変更あり
関東	精神看護学実習	3	通年	6月	2	必修	精神看護学	変更あり
関東	精神看護学実習	4	前期	4月	2	必修	精神看護学	変更あり
関東	精神看護学実習	3	後期	9月	2	必修	精神看護学	変更あり
関東	精神看護学実習	3	後期	2月	2	必修	精神看護学	変更あり
関東	精神看護学実習	3	後期	令和2年1月	2	必修	精神看護学	変更なし
関東	精神看護学実習	3	前期	7月	2	必修	精神看護学	変更あり
関東	精神看護学実習	3	通年	5月	2	必修	精神看護学	変更あり
関東	精神看護学実習	3	後期	9月	2	必修	精神看護学	変更あり
関東	精神看護学実習	3	後期	9月	2	必修	精神看護学	変更あり

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

I. ご担当の実習科目についてご記入ください。

II.COVID-19流行による社会的影響を受け、ご担当の科目において、実習内容・方法を変更しましたか。

設置場所	I							II
	実習科目名	学年等	開講学期	実習開講時期 (予定時期_2020年)	単位数	必修・ 選択の別	該当する専門領域	実習内容・方法の 変更の有無
関東	メンタルヘルス看護学実習	3	秋学期	8月	2	必修	精神看護学	変更あり
関東	精神看護学実習	3	後期	9月	2	必修	精神看護学	変更あり
関東	地域精神看護学臨地実習	4	前期	6月	1	選択	精神看護学	変更あり
関東	精神保健看護学臨地実習	3	後期	9月	2	必修	精神看護学	変更なし
関東	精神看護学実習Ⅰ	3	春学期	6月	1	必修	精神看護学	変更あり
関東	精神看護学	4	前期	5月	2	必修	精神看護学	変更あり
関東	統合実習	4	通年	6月	4	必修	精神看護学	変更あり
関東	精神看護学実習	3	通年		2	必修	精神看護学	変更あり
関東	精神看護学実習	3	後期	令和2年1月	2	必修	精神看護学	変更なし
関東	精神看護学実習	3	後期	8月	2	必修	精神看護学	変更あり
関東	精神ケア実践	3	後期	9月	2	必修	精神看護学	変更あり
関東	精神看護学実習	3	通年	9月	2	必修	精神看護学	変更あり
関東	精神看護学実習	3	後期	9月	2	必修	精神看護学	変更あり
関東	精神看護学実習	3	後期		3	必修	精神看護学	変更あり
関東	精神看護学実習	3	後期	令和2年1月	2	必修	精神看護学	変更なし
関東	精神看護学実習	3	後期	8月	3	必修	精神看護学	変更あり
関東	精神看護学実習	3	後期	9月	2	必修	精神看護学	変更あり
中部	精神看護学実習	2	前期	4月	2	必修	精神看護学	変更あり
中部	精神看護学実習	4	前期	6月	2	必修	精神看護学	変更あり
中部	精神看護学実習	3	通年	6月	2	必修	精神看護学	変更あり
中部	精神看護学実習	3	後期		2	必修	精神看護学	変更なし
中部	精神看護学実習	4	前期	5月	2	必修	精神看護学	変更あり
中部	精神看護学実習	3	後期	令和2年1月	2	必修	精神看護学	変更なし
中部	精神看護学実習	3	後期	9月	2	必修	精神看護学	変更あり
中部	精神看護学実習	3	通年	5月	2	必修	精神看護学	変更あり
中部	精神看護学実習	4	前期	5月	2	必修	精神看護学	変更あり
中部	統合実習（精神看護学領域）	4	通年	9月	2	必修	精神看護学	変更あり
中部	こころの健康生活支援看護実習	4	前期	5月	2	必修	精神看護学	変更あり
関西・近畿	実践看護学実習Ⅲ-4	3	後期	2月	2	必修	精神看護学	変更なし
関西・近畿	実践看護学実習Ⅲ-4	3	後期	9月	2	必修	精神看護学	変更あり
関西・近畿	統合実習（精神）	4	前期	5月	2	必修	精神看護学	変更あり
関西・近畿	精神看護学実践実習	3	秋学期	9月	2	必修	精神看護学	変更あり
関西・近畿	精神看護学実習	3	後期	8月	2	必修	精神看護学	変更あり
関西・近畿	健康支援実習Ⅱ（精神）	3	後期		2	必修	精神看護学	変更なし
関西・近畿	主題実習Ⅰ（精神看護学）	4	前期	6月	2	必修	精神看護学	変更あり
関西・近畿	精神看護学実習	3	後期	9月	2	必修	精神看護学	変更あり
関西・近畿	精神看護学実習	4	前期	6月	2	必修	精神看護学	変更あり
関西・近畿	精神看護学実習	4	春学期	6月	2	必修	精神看護学	変更あり
関西・近畿	精神看護学実習	3	通年	6月	2	必修	精神看護学	変更あり
関西・近畿	精神看護学実習	3	後期	9月	2	必修	精神看護学	変更あり
関西・近畿	医療看護実習Ⅱ（精神）	2	後期	令和2年1月	2	必修	精神看護学	変更なし
関西・近畿	精神看護学実習	3	後期	9月	2	必修	精神看護学	変更あり
関西・近畿	精神看護学論実習Ⅰ	2	冬学期	2月	1	必修	精神看護学	変更なし
中国・四国	地域統合実習	4	通年	4月	1	必修	精神看護学	変更あり
中国・四国	精神看護学実習	4	通年	4月	2	必修	精神看護学	変更あり
中国・四国	精神看護学実習	4	前期	5月	2	必修	精神看護学	変更あり

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

I. ご担当の実習科目についてご記入ください。

II.COVID-19流行による社会的影響を受け、ご担当の科目において、実習内容・方法を変更しましたか。

設置場所	I							II
	実習科目名	学年等	開講学期	実習開講時期 (予定時期_2020年)	単位数	必修・ 選択の別	該当する専門領域	実習内容・方法の 変更の有無
中国・四国	精神看護学実習	3	後期	9月	2	必修	精神看護学	変更なし
中国・四国	精神看護学実習	4	前期	5月	2	必修	精神看護学	変更あり
中国・四国	精神看護学実習	3	後期	9月	2	必修	精神看護学	変更あり
中国・四国	精神看護学実習	4	前期	6月	2	必修	精神看護学	変更あり
九州・沖縄	療養生活支援実習Ⅲ	3	後期	9月	2	必修	精神看護学	変更なし
九州・沖縄	精神看護学実習	3	後期	9月	1	必修	精神看護学	変更あり
九州・沖縄	精神看護学実習	4	前期	5月	2	必修	精神看護学	変更なし
九州・沖縄	精神看護学実習	3	後期	9月	2	必修	精神看護学	変更あり
北海道・東北	在宅看護臨地実習	4	前期	5月	2	必修	在宅看護学	変更あり
北海道・東北	在宅看護学実習	4	前期	5月	2	必修	在宅看護学	変更あり
北海道・東北	在宅看護実習	3	通年	5月	2	必修	在宅看護学	変更あり
北海道・東北	在宅看護学実習	4	前期	5月	2	必修	在宅看護学	変更あり
北海道・東北	在宅看護論実習	4	前期	5月	2	必修	在宅看護学	変更あり
北海道・東北	在宅看護学実習	4	前期	5月	2	必修	在宅看護学	変更あり
北海道・東北	在宅看護学実習	4	前期	6月	2	必修	在宅看護学	変更あり
関東	在宅看護学実習	4	前期	5月	2	必修	在宅看護学	変更あり
関東	在宅看護学実習	4	前期	5月	2	必修	在宅看護学	変更あり
関東	【学士】地域・在宅看護学実習	4	前期	6月	2	必修	在宅看護学	変更あり
関東	【学士】総合実習（在宅看護）	4	後期	9月	2	必修	在宅看護学	変更あり
関東	在宅看護学実習	3	通年	5月	2	必修	在宅看護学	変更あり
関東	在宅看護学実習	3	後期		2	必修	在宅看護学	変更あり
関東	地域・在宅実習 レベルIV-2	4	前期	9月	1	必修	在宅看護学	変更あり
関東	在宅看護論実習	4	前期	5月	2	必修	在宅看護学	変更あり
関東	在宅看護学実習	3	後期	9月	2	必修	在宅看護学	変更あり
関東	在宅看護論実習	3	後期	9月	2	必修	在宅看護学	変更なし
関東	在宅看護学実習	3	通年	6月	2	必修	在宅看護学	変更あり
関東	在宅看護学実習	3	後期	令和2年1月	2	必修	在宅看護学	変更なし
関東	総合実習（在宅看護学）	4	後期	9月	2	必修	在宅看護学	変更あり
関東	課題別実習	4	前期	8月	2	必修	在宅看護学	変更あり
関東	領域別実習	3	後期	9月	2	必修	在宅看護学	変更あり
関東	在宅看護学実習	4	前期	5月	2	必修	在宅看護学	変更あり
関東	在宅看護実習	3	秋学期	8月	2	必修	在宅看護学	変更あり
関東	在宅看護学	3	後期	9月	2	必修	在宅看護学	変更あり
関東	在宅療養看護学臨地実習	4	前期	6月	1	選択	在宅看護学	変更あり
関東	在宅看護学臨地実習	3	後期	9月	2	必修	在宅看護学	変更あり
関東	在宅看護実習	4	前期	5月	2	必修	在宅看護学	変更あり
関東	地域在宅看護学実習Ⅰ・Ⅱ	4	前期	6月	2	必修	在宅看護学	変更あり
関東	地域在宅看護学実習	4	春学期	5月	2	必修	在宅看護学	変更あり
関東	在宅看護学実習	4	前期	5月	2	必修	在宅看護学	変更あり
関東	在宅看護学実習	4	前期	6月	2	必修	在宅看護学	変更あり
関東	在宅看護実践	3	後期	9月	2	必修	在宅看護学	変更あり
関東	在宅看護実習	3	前期	9月	1	必修	在宅看護学	変更あり
関東	地域在宅看護学実習Ⅰ	3	後期	9月	1	必修	在宅看護学	変更なし
関東	在宅看護実習	4	前期	7月	2	必修	在宅看護学	変更あり
中部	在宅看護学実習	4	前期	5月	2	必修	在宅看護学	変更あり
中部	在宅看護学実習	3	通年	5月	2	必修	在宅看護学	変更あり
中部	在宅看護論臨地実習	3	秋学期	令和2年1月	2	必修	在宅看護学	変更なし



## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

I. ご担当の実習科目についてご記入ください。

II.COVID-19流行による社会的影響を受け、ご担当の科目において、実習内容・方法を変更しましたか。

設置場所	I							II
	実習科目名	学年等	開講学期	実習開講時期 (予定時期_2020年)	単位数	必修・ 選択の別	該当する専門領域	実習内容・方法の 変更の有無
中部	在宅看護論臨地実習	4	春学期	5月	2	必修	在宅看護学	変更あり
中部	在宅看護学実習	4	前期	5月	2	必修	在宅看護学	変更あり
中部	地域看護学実習II	3	前期	4月	2	必修	在宅看護学	変更あり
中部	在宅看護学実習	3	通年	6月	2	必修	在宅看護学	変更あり
中部	看護総合実習	4	前期	7月	3	必修	在宅看護学	変更あり
中部	在宅看護学実習	3	後期		2	必修	在宅看護学	変更なし
中部	在宅看護学実習	3	後期	9月	2	必修	在宅看護学	変更あり
中部	在宅看護論実習	3	後期	9月	2	必修	在宅看護学	変更なし
中部	在宅看護学実習	4	前期	5月	2	必修	在宅看護学	変更あり
中部	在宅看護論実習	4	前期	6月	1	必修	在宅看護学	変更あり
中部	在宅看護学実習	3	通年	8月	2	必修	在宅看護学	変更あり
関西・近畿	在宅看護学実習	3	後期	9月	2	必修	在宅看護学	変更あり
関西・近畿	在宅看護実習	4	前期	7月	2	必修	在宅看護学	変更あり
関西・近畿	在宅看護	4	前期	4月	2	必修	在宅看護学	変更あり
関西・近畿	統合実習（在宅看護学領域）	4	前期	5月	2	必修	在宅看護学	変更あり
関西・近畿	在宅看護実習	3	後期	令和2年1月	2	必修	在宅看護学	変更なし
関西・近畿	在宅看護学実習	3	後期	令和2年1月	2	必修	在宅看護学	変更あり
関西・近畿	健康支援実習Ⅰ（在宅）	3	後期		1	必修	在宅看護学	変更なし
関西・近畿	在宅看護学実習	3	後期	9月	2	必修	在宅看護学	変更あり
関西・近畿	在宅看護学実習	4	前期	5月	2	必修	在宅看護学	変更あり
関西・近畿	在宅看護学	4	前期	4月	2	必修	在宅看護学	変更あり
関西・近畿	主題実習Ⅰ在宅領域	4	前期	7月	2	必修	在宅看護学	変更あり
関西・近畿	在宅看護論実習	4	前期	4月	2	必修	在宅看護学	変更あり
関西・近畿	在宅看護学実習	3	春学期	6月	1	必修	在宅看護学	変更あり
関西・近畿	在宅看護学実習	3	後期	9月	2	必修	在宅看護学	変更あり
関西・近畿	在宅看護学実習	4	前期	5月	2	必修	在宅看護学	変更あり
関西・近畿	在宅看護学実習	3	後期	5月	2	必修	在宅看護学	変更あり
関西・近畿	在宅看護学実習	3	後期	9月	2	必修	在宅看護学	変更あり
関西・近畿	在宅看護学実習	3	後期	9月	2	必修	在宅看護学	変更あり
中国・四国	地域看護学実習Ⅰ		通年	4月	2	必修	在宅看護学	変更あり
中国・四国	在宅看護論実習	4	前期	5月	2	必修	在宅看護学	変更あり
中国・四国	在宅看護学実習	3	後期	8月	2	必修	在宅看護学	変更あり
中国・四国	在宅看護学実習	4	前期	4月	2	必修	在宅看護学	変更あり
九州・沖縄	在宅看護実習	3	前期	6月	2	必修	在宅看護学	変更あり
九州・沖縄	在宅生活支援実習	3	後期	9月	2	必修	在宅看護学	変更あり
九州・沖縄	在宅看護学実習	4	前期	5月	2	必修	在宅看護学	変更あり
九州・沖縄	在宅看護学実習	4	前期	5月	2	必修	在宅看護学	変更あり
九州・沖縄	地域包括ケア実習	4	前期	5月	2	必修	在宅看護学	変更あり
北海道・東北	統合実習	4	前期	5月	2	必修	看護の統合と実践	変更あり
北海道・東北	統合実習	4	前期	8月	2	必修	看護の統合と実践	変更あり
北海道・東北	統合実習	4	前期	7月	2	必修	看護の統合と実践	変更あり
北海道・東北	公衆衛生看護学実習	4	前期	6月	4	選択	看護の統合と実践	変更あり
関東	総合実習	4	前期	7月	3	必修	看護の統合と実践	変更あり
関東	応用看護学実習（母性看護学）	4	後期	8月	2	必修	看護の統合と実践	変更あり
関東	応用看護学実習（高齢者看護学）	4	前期	7月	1	必修	看護の統合と実践	変更あり
関東	応用看護学実習	4	通年	8月	2	必修	看護の統合と実践	変更あり

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

I. ご担当の実習科目についてご記入ください。

II.COVID-19流行による社会的影響を受け、ご担当の科目において、実習内容・方法を変更しましたか。

設置場所	I							II
	実習科目名	学年等	開講学期	実習開講時期 (予定時期_2020年)	単位数	必修・ 選択の別	該当する専門領域	実習内容・方法の 変更の有無
関東	ナーシングマネジメント 実践実習	4	春学期	7月	2	必修	看護の統合と実践	変更あり
関東	総合実習	4	前期	7月	2	必修	看護の統合と実践	変更あり
関東	統合実習	4	前期	9月	2	必修	看護の統合と実践	変更あり
関東	応用看護学実習	4	前期	7月	3	必修	看護の統合と実践	変更あり
関東	総合実習 基礎看護学	4	前期	6月	2	必修	看護の統合と実践	変更あり
関東	【学士】総合実習(看護 管理学)	4	後期	9月	3	必修	看護の統合と実践	変更あり
関東	看護の統合と実践実習	4	前期	5月	2	必修	看護の統合と実践	変更あり
関東	統合実習	4	通年	7月	2	必修	看護の統合と実践	変更あり
関東	統合実習Ⅰ	4	前期	5月	2	必修	看護の統合と実践	変更あり
関東	統合実習Ⅱ	4	前期	7月	2	必修	看護の統合と実践	変更あり
関東	総合実習	4	前期	8月	2	必修	看護の統合と実践	変更あり
関東	総合看護実習	4	前期	7月	2	必修	看護の統合と実践	変更あり
関東	療養支援看護実習	4	後期	8月	2	必修	看護の統合と実践	変更あり
関東	総合実習(公衆衛生看護 学)	4	後期	9月	2	必修	看護の統合と実践	変更あり
関東	総合実習(基礎看護学)	4	後期	9月	2	必修	看護の統合と実践	変更なし
関東	総合実習(小児看護)	4	後期	9月	2	必修	看護の統合と実践	変更あり
関東	総合実習(母性看護学)	4	秋学期	9月	2	必修	看護の統合と実践	変更あり
関東	総合実習(精神看護学)	4	後期	9月	2	必修	看護の統合と実践	変更あり
関東	看護学統合実習	4	前期	4月	3	必修	看護の統合と実践	変更あり
関東	国際看護実習	4	春学期	9月	2	選択	看護の統合と実践	変更あり
関東	統合実習	4	通年	7月	2	必修	看護の統合と実践	変更あり
関東	統合実習	4	前期	6月	2	必修	看護の統合と実践	変更あり
関東	統合実習	4	前期	7月	2	必修	看護の統合と実践	変更あり
関東	リハビリテーション看護 学臨地実習	4	前期	7月	1	選択	看護の統合と実践	変更あり
関東	医療安全と感染看護学臨 地実習	4	前期	6月	1	選択	看護の統合と実践	変更あり
関東	看護の統合と実践臨地実 習	4	後期	9月	3	必修	看護の統合と実践	変更なし
関東	フィールド教育・イン ターンシップ	4	春学期	7月	2	必修	看護の統合と実践	変更あり
関東	総合実習	4	前期	5月	2	必修	看護の統合と実践	変更あり
関東	統合実習(成人看護学領 域)	3	前期	8月	2	必修	看護の統合と実践	変更あり
関東	在宅看護学実習	4	前期	7月	2	必修	看護の統合と実践	変更あり
関東	統合実習	4	前期	8月	2	必修	看護の統合と実践	変更あり
関東	看護学総合実習(基礎)	4	後期	9月	2	必修	看護の統合と実践	変更あり
関東	統合実習	4	夏学期	9月	2	必修	看護の統合と実践	変更あり
関東	統合実習	4	後期	9月	3	必修	看護の統合と実践	変更あり
関東	看護統合実習	4	前期	7月	2	必修	看護の統合と実践	変更あり
関東	統合実習	4	前期	7月	2	必修	看護の統合と実践	変更あり
関東	看護統合実践	4	通年	5月	2	必修	看護の統合と実践	変更あり
関東	看護実践の探究	4	春学期	6月	2	必修	看護の統合と実践	変更あり
関東	統合実習	4	前期	7月	2	必修	看護の統合と実践	変更あり
関東	統合看護実習	4	前期	8月	2	必修	看護の統合と実践	変更あり
中部	統合実習	4	前期	7月	2	必修	看護の統合と実践	変更あり
中部	統合実習	4	前期	6月	2	必修	看護の統合と実践	変更あり

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

I. ご担当の実習科目についてご記入ください。

II.COVID-19流行による社会的影響を受け、ご担当の科目において、実習内容・方法を変更しましたか。

設置場所	I							II
	実習科目名	学年等	開講学期	実習開講時期 (予定時期_2020年)	単位数	必修・ 選択の別	該当する専門領域	実習内容・方法の 変更の有無
中部	地域健康支援実習Ⅰ	3	前期	8月	1	選択	看護の統合と実践	変更あり
中部	地域健康支援実習Ⅱ	4	前期	5月	1	選択	看護の統合と実践	変更あり
中部	統合実習	4	前期	7月	2	必修	看護の統合と実践	変更あり
中部	統合看護実習	4	前期	5月	2	必修	看護の統合と実践	変更あり
中部	看護総合実習(母性看護学領域)	4	前期	7月	3	必修	看護の統合と実践	変更あり
中部	統合実習	4	前期	7月	2	必修	看護の統合と実践	変更あり
中部	看護総合実習	4	前期	7月	1	必修	看護の統合と実践	変更あり
中部	統合看護学実習	4	前期	7月	2	必修	看護の統合と実践	変更あり
中部	統合実習(基礎看護学)	4	前期	9月	2	必修	看護の統合と実践	変更あり
中部	統合実習	4	前期	7月	1	必修	看護の統合と実践	変更なし
中部	統合実習1	2	前期	7月	1	必修	看護の統合と実践	変更あり
関西・近畿	ヒューマンケアリング実習	4	前期	8月	1	必修	看護の統合と実践	変更あり
関西・近畿	地域包括看護実習	4	前期	8月	1	必修	看護の統合と実践	変更あり
関西・近畿	経験値統合実習	4	前期	7月	2	必修	看護の統合と実践	変更あり
関西・近畿	統合実習(公衆衛生看護)	4	前期	5月	2	必修	看護の統合と実践	変更あり
関西・近畿	統合看護学実習(小児領域)	4	前期	6月	2	必修	看護の統合と実践	変更あり
関西・近畿	総合実習	4	前期	7月	2	必修	看護の統合と実践	変更あり
関西・近畿	主題実習Ⅰ(母性看護学)	4	前期	6月	2	必修	看護の統合と実践	変更あり
関西・近畿	統合看護学実習	4	前期	7月	2	必修	看護の統合と実践	変更あり
関西・近畿	国際看護統合実習	4	春学期	7月	3	必修	看護の統合と実践	変更あり
関西・近畿	統合看護実習(基礎)	4	春学期	6月	4	必修	看護の統合と実践	変更あり
関西・近畿	統合実習	4	前期	7月	2	必修	看護の統合と実践	変更あり
関西・近畿	看護統合実習	4	春学期	7月	2	必修	看護の統合と実践	変更あり
関西・近畿	総合実習(助産選択学生)	4	通年	5月	4	必修	看護の統合と実践	変更あり
関西・近畿	総合実習	4	前期	5月	4	必修	看護の統合と実践	変更あり
関西・近畿	総合実習	4	前期	7月	2	必修	看護の統合と実践	変更あり
関西・近畿	看護実践総合実習	4	春学期	6月	3	必修	看護の統合と実践	変更あり
関西・近畿	統合看護学実習	2	前期	4月	2	必修	看護の統合と実践	変更あり
中国・四国	フィールド体験実習	1	前期	9月	1	必修	看護の統合と実践	変更あり
中国・四国	総合実習	4	後期	9月	2	必修	看護の統合と実践	変更あり
中国・四国	看護の統合と実践臨地実習	4	前期	7月	2	必修	看護の統合と実践	変更あり
中国・四国	看護学統合実習	4	前期	8月	2	必修	看護の統合と実践	変更あり
中国・四国	地域連携統合実習	4	前期	7月	2	必修	看護の統合と実践	変更あり
九州・沖縄	看護学統合実習	4	前期	7月	1	必修	看護の統合と実践	変更あり
九州・沖縄	看護の統合実習	4	前期	6月	3	必修	看護の統合と実践	変更あり
九州・沖縄	総合実習	4	前期	7月	2	必修	看護の統合と実践	変更あり
九州・沖縄	統合看護学実習(急性期・回復期)	4	前期	6月	2	必修	看護の統合と実践	変更あり
北海道・東北	助産学実習Ⅰ	4	前期	6月	5	選択	助産学実習	変更なし
関東	助産学実習Ⅰ	4	前期	8月	1	選択	助産学実習	変更あり
関東	助産学実習Ⅱ	4	通年	8月	その他	選択	助産学実習	変更あり
関東	助産学実習Ⅲ	4	通年	7月	2	必修	助産学実習	変更あり
関東	助産学実習Ⅳ	4	通年	7月	1	選択	助産学実習	変更あり

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

I. ご担当の実習科目についてご記入ください。

II.COVID-19流行による社会的影響を受け、ご担当の科目において、実習内容・方法を変更しましたか。

設置場所	I							II
	実習科目名	学年等	開講学期	実習開講時期 (予定時期_2020年)	単位数	必修・ 選択の別	該当する専門領域	実習内容・方法の 変更の有無
関東	助産実践	4	通年	8月	その他	選択	助産学実習	変更あり
関東	助産学実習	4	前期	7月	その他	必修	助産学実習	変更あり
中部	助産学実習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・ Ⅳ	4	前期	4月	その他	選択	助産学実習	変更あり
中部	リプロダクティブヘルス ケア実習Ⅱ	4	通年	4月	2	選択	助産学実習	変更あり
中部	助産学実習	4	通年	5月	その他	選択	助産学実習	変更あり
中部	助産実習	4	通年	6月	その他	必修	助産学実習	変更あり
中部	助産所実習	4	通年	9月	1	必修	助産学実習	変更あり
中部	地域母子保健実習	4	通年	9月	1	必修	助産学実習	変更あり
中部	助産学実習Ⅱ Ⅲ	4	通年	6月	その他	必修	助産学実習	変更なし
中部	助産学実習Ⅰ	4	前期	7月	その他	必修	助産学実習	変更なし
関西・近畿	助産学実習	4	通年	6月	その他	選択	助産学実習	変更あり
関西・近畿	助産学実習	4	後期	8月	その他	選択	助産学実習	変更あり
関西・近畿	助産学実習	4	通年	6月	その他	選択	助産学実習	変更あり
関西・近畿	助産学実習	4	通年	6月	その他	選択	助産学実習	変更あり
関西・近畿	助産学実習	4	通年	7月	その他	選択	助産学実習	変更あり
関西・近畿	助産診断・技術学実習Ⅰ	4	通年	6月	3	選択	助産学実習	変更あり
関西・近畿	助産診断・技術学実習Ⅱ	4	通年	6月	2	選択	助産学実習	変更あり
関西・近畿	助産診断・技術学実習Ⅲ	4	通年	6月	3	選択	助産学実習	変更あり
関西・近畿	助産診断・技術学実習Ⅳ	4	通年	6月	3	選択	助産学実習	変更あり
関西・近畿	助産学実習	4	通年	6月	その他	選択	助産学実習	変更あり
中国・四国	助産実習	4	通年	7月	その他	選択	助産学実習	変更あり
中国・四国	助産学実習	4	前期	6月	その他	必修	助産学実習	変更あり
中国・四国	助産学実習1	4	通年	6月	2	必修	助産学実習	変更あり
中国・四国	助産学実習2	4	通年	8月	5	必修	助産学実習	変更あり
中国・四国	助産学実習3	4	通年	6月	2	必修	助産学実習	変更あり
北海道・東北	公衆衛生看護学実習Ⅱ	4	前期	5月	4	必修	公衆衛生看護学実習	変更あり
北海道・東北	地域看護学実習	4	前期	6月	1	必修	公衆衛生看護学実習	変更あり
北海道・東北	公衆衛生看護学実習Ⅱ	4	前期	9月	3	選択	公衆衛生看護学実習	変更あり
北海道・東北	公衆衛生看護学実習	4	前期	8月	5	選択	公衆衛生看護学実習	変更あり
北海道・東北	公衆衛生看護学実習	1	後期	8月	3	必修	公衆衛生看護学実習	変更なし
北海道・東北	継続支援実習	1	通年	4月	2	必修	公衆衛生看護学実習	変更あり
北海道・東北	公衆衛生看護学実習Ⅰ、 公衆衛生看護学実習Ⅱ	4	秋学期	9月	5	選択	公衆衛生看護学実習	変更あり
関東	ヘルスプロモーション実 践	1	秋学期	9月	1	選択	公衆衛生看護学実習	変更あり
関東	公衆衛生看護実践Ⅰ（行 政看護）	4	通年	5月	4	選択	公衆衛生看護学実習	変更あり
関東	公衆衛生看護実践Ⅱ（産 業看護）	4	春学期	5月	1	選択	公衆衛生看護学実習	変更あり
関東	公衆衛生看護学実習	4	通年	7月	4	選択	公衆衛生看護学実習	変更あり
関東	公衆衛生看護学実習	4	通年	9月	5	選択	公衆衛生看護学実習	変更あり
関東	公衆衛生看護学実習	4	前期	6月	4	選択	公衆衛生看護学実習	変更あり
関東	地域看護学実習Ⅱ（保健 師実習）	4	春学期	6月	5	選択	公衆衛生看護学実習	変更あり
関東	公衆衛生看護学実習	4	前期	5月	5	選択	公衆衛生看護学実習	変更あり
関東	公衆衛生看護学実習Ⅰ	3	後期	令和2年1月	1	選択	公衆衛生看護学実習	変更なし
関東	公衆衛生看護学実習Ⅱ	4	前期	7月	4	選択	公衆衛生看護学実習	変更あり

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

I. ご担当の実習科目についてご記入ください。

II.COVID-19流行による社会的影響を受け、ご担当の科目において、実習内容・方法を変更しましたか。

設置場所	I							II
	実習科目名	学年等	開講学期	実習開講時期 (予定時期_2020年)	単位数	必修・ 選択の別	該当する専門領域	実習内容・方法の 変更の有無
関東	健康看護支援論実習（公衆衛生看護学実習）	4	前期	5月	3	必修	公衆衛生看護学実習	変更あり
関東	公衆衛生看護基礎実習	3	後期	令和2年1月	2	必修	公衆衛生看護学実習	変更あり
関東	公衆衛生看護展開実習	4	後期	9月	3	必修	公衆衛生看護学実習	変更あり
関東	公衆衛生看護学実習Ⅲ （産業保健/学校保健）	4	後期	4月	1	必修	公衆衛生看護学実習	変更あり
関東	公衆衛生看護学実習Ⅰ	3	後期	2月	2	選択	公衆衛生看護学実習	変更なし
関東	公衆衛生看護学実習Ⅱ	4	前期	5月	3	選択	公衆衛生看護学実習	変更あり
関東	公衆衛生看護学実習	4	前期	6月	6	選択	公衆衛生看護学実習	変更あり
関東	地域看護学実習	4	春学期	5月	4	選択	公衆衛生看護学実習	変更あり
関東	地域看護学臨地実習	4	後期	9月	2	必修	公衆衛生看護学実習	変更なし
関東	公衆衛生看護学実習	4	前期	6月	5	選択	公衆衛生看護学実習	変更あり
関東	産業・学校看護学実習	4	前期	6月	1	選択	公衆衛生看護学実習	変更あり
関東	公衆衛生看護学実習Ⅰ	4	前期	6月	4	選択	公衆衛生看護学実習	変更あり
関東	公衆衛生看護学実践1 （行政看護）	4	通年	6月	4	選択	公衆衛生看護学実習	変更あり
関東	公衆衛生看護実践Ⅱ（産業看護）	4	通年	6月	1	選択	公衆衛生看護学実習	変更あり
関東	公衆衛生看護学実習Ⅱ	4	夏学期	5月	4	必修	公衆衛生看護学実習	変更あり
関東	公衆衛生看護学実習Ⅰ	3	秋学期	令和2年1月	2	必修	公衆衛生看護学実習	変更なし
関東	公衆衛生看護学実習Ⅱ	3	秋学期	令和2年1月	2	必修	公衆衛生看護学実習	変更なし
中部	公衆衛生看護学実習Ⅲ	4	前期	8月	1	選択	公衆衛生看護学実習	変更あり
中部	養護実習	4	前期	6月	4	選択	公衆衛生看護学実習	変更あり
中部	地域看護学実習Ⅰ	3	前期		3	選択	公衆衛生看護学実習	変更あり
中部	公衆衛生看護学実習Ⅰ	4	前期	5月	4	選択	公衆衛生看護学実習	変更あり
中部	公衆衛生看護学実習Ⅱ	4	前期	9月	1	選択	公衆衛生看護学実習	変更あり
中部	公衆衛生看護学実習	4	通年	8月	3	選択	公衆衛生看護学実習	変更あり
中部	公衆衛生看護学実習Ⅰ （行政）	4	前期	5月	4	必修	公衆衛生看護学実習	変更あり
中部	公衆衛生看護学実習Ⅱ	4	通年	6月	2	必修	公衆衛生看護学実習	変更あり
中部	公衆衛生看護学実習	4	前期	6月	5	必修	公衆衛生看護学実習	変更あり
中部	公衆衛生看護学実習Ⅰ	3	後期	2月	2	選択	公衆衛生看護学実習	変更なし
中部	公衆衛生看護学実習Ⅱ	4	通年	9月	3	選択	公衆衛生看護学実習	変更あり
中部	公衆衛生看護学実習Ⅰ・Ⅱ	4	秋学期		5	選択	公衆衛生看護学実習	変更あり
関西・近畿	公衆衛生看護学実習	4	通年	9月	5		公衆衛生看護学実習	変更あり
関西・近畿	公衆衛生看護学実習	4	前期	6月	3	選択	公衆衛生看護学実習	変更あり
関西・近畿	プライマリケア実習Ⅳ	4	通年	6月	3	選択	公衆衛生看護学実習	変更あり
関西・近畿	公衆衛生看護学実習	4	前期	6月	4	選択	公衆衛生看護学実習	変更あり
関西・近畿	コミュニティケア実習	2	後期	9月	2	必修	公衆衛生看護学実習	変更あり
関西・近畿	地域看護学実習Ⅰ・Ⅱ	4	通年	6月	4	選択	公衆衛生看護学実習	変更あり
関西・近畿	保健師実習	4	春学期	2月	5	必修	公衆衛生看護学実習	変更あり
関西・近畿	公衆衛生看護学実習Ⅱ	4	通年		3	選択	公衆衛生看護学実習	変更あり
関西・近畿	公衆衛生看護学実習	4	前期	6月	4	選択	公衆衛生看護学実習	変更あり
関西・近畿	産業保健学実習	1	前期	7月	1	選択	公衆衛生看護学実習	変更あり
関西・近畿	地域看護学実習	4	前期	5月	5	選択	公衆衛生看護学実習	変更あり
関西・近畿	公衆衛生看護学実習	4	春学期	7月	4	選択	公衆衛生看護学実習	変更あり
関西・近畿	公衆衛生看護学実習Ⅰ	4	通年	7月	3	選択	公衆衛生看護学実習	変更あり
関西・近畿	公衆衛生看護学実習Ⅱ （学校保健）	4	前期	6月	1	選択	公衆衛生看護学実習	変更あり

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

I. ご担当の実習科目についてご記入ください。

II.COVID-19流行による社会的影響を受け、ご担当の科目において、実習内容・方法を変更しましたか。

設置場所	I							II
	実習科目名	学年等	開講学期	実習開講時期 (予定時期_2020年)	単位数	必修・ 選択の別	該当する専門領域	実習内容・方法の 変更の有無
関西・近畿	公衆衛生看護学実習Ⅲ (産業保健)	4	前期	8月	1	選択	公衆衛生看護学実習	変更あり
関西・近畿	公衆衛生看護学実習Ⅰ	4	前期	5月	2	選択	公衆衛生看護学実習	変更あり
関西・近畿	公衆衛生看護学実習Ⅱ	4	後期	9月	3	選択	公衆衛生看護学実習	変更あり
関西・近畿	公衆衛生看護活動論実 習・公衆衛生看護管理論 実習	4	前期	7月	3	選択	公衆衛生看護学実習	変更あり
関西・近畿	公衆衛生看護学実習Ⅰ	4	通年	6月	4	選択	公衆衛生看護学実習	変更あり
関西・近畿	公衆衛生看護学実習Ⅱ	4	通年	9月	4	選択	公衆衛生看護学実習	変更あり
中国・四国	公衆衛生看護学実習Ⅰ・ Ⅱ	4	春学期	6月	5	選択	公衆衛生看護学実習	変更あり
中国・四国	地域看護学実習Ⅱ・Ⅲ・ Ⅳ	4	前期	5月	5	必修	公衆衛生看護学実習	変更あり
中国・四国	公衆衛生看護学実習Ⅰ	3	後期	2月	1	選択	公衆衛生看護学実習	変更なし
中国・四国	公衆衛生看護学実習Ⅱ	4	前期	7月	4	選択	公衆衛生看護学実習	変更あり
中国・四国	公衆衛生看護学実習	4	通年	4月	5	選択	公衆衛生看護学実習	変更あり
中国・四国	公衆衛生看護学実習2	4	前期	5月	3	選択	公衆衛生看護学実習	変更なし
中国・四国	公衆衛生看護学実習3	4	前期	5月	1	選択	公衆衛生看護学実習	変更なし
中国・四国	公衆衛生看護学実習(保 健所市町村実習・地区活 動実習)	4	前期	5月	5	必修	公衆衛生看護学実習	変更あり
中国・四国	公衆衛生看護学実習	4	前期	6月	4	必修	公衆衛生看護学実習	変更あり
中国・四国	公衆衛生看護学臨地実習 Ⅰ・Ⅱ	4	通年	4月	5	選択	公衆衛生看護学実習	変更あり
中国・四国	公衆衛生看護活動展開 論、公衆衛生看護管理論	4	春学期	5月	3	選択	公衆衛生看護学実習	変更あり
九州・沖縄	公衆衛生看護学実習Ⅲ(保 健所)	4	前期	6月	1	必修	公衆衛生看護学実習	変更あり
九州・沖縄	地域生活支援実習	4	通年	6月	5	選択	公衆衛生看護学実習	変更あり
九州・沖縄	公衆衛生看護学実習	4	前期	9月	4	選択	公衆衛生看護学実習	変更あり
九州・沖縄	産業看護学実習	4	前期	6月	1	必修	公衆衛生看護学実習	変更あり
九州・沖縄	公衆衛生看護学実習	4	前期	8月	5	選択	公衆衛生看護学実習	変更あり
九州・沖縄	公衆衛生看護学実習	4	前期	5月	5	選択	公衆衛生看護学実習	変更あり
九州・沖縄	公衆衛生看護学	4	前期	6月	5	必修	公衆衛生看護学実習	変更あり
北海道・東北	看護総合実習	4	前期	7月	2	必修		変更あり
関東	精神看護学実習							変更あり
中部	発達支援実習Ⅲ	4	前期	7月	1	選択		変更あり
中部	在宅看護実習							変更あり
関西・近畿	プライマリケア実習Ⅰ	2	通年	2月	2	必修		変更なし
関西・近畿	プライマリケア実習Ⅱ	3	通年	令和2年1月	3	必修		変更なし
関西・近畿	プライマリケア実習Ⅱ	3	前期	9月	3	必修		変更あり
関西・近畿	実践看護学実習Ⅲ-1・2	3	後期	9月	4	必修		変更あり
関西・近畿	実践看護学実習Ⅲ-3	3	後期	2月	2	必修		変更なし
関西・近畿	生涯健やか看護学実習Ⅰ	1	通年	令和2年1月	1	必修		変更なし
関西・近畿	生涯健やか看護学実習Ⅰ	1	通年	9月	1	必修		変更あり
関西・近畿	生涯健やか看護学実習Ⅱ- 1	2	前期	5月	1	必修		変更あり
関西・近畿	生涯健やか看護学実習Ⅱ- 2	2	前期	8月	2	必修		変更あり
関西・近畿	公衆衛生看護学実習Ⅰ	4	前期	5月	3	必修		変更あり

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

I. ご担当の実習科目についてご記入ください。

II.COVID-19流行による社会的影響を受け、ご担当の科目において、実習内容・方法を変更しましたか。

設置場所	I							II
	実習科目名	学年等	開講学期	実習開講時期 (予定時期_2020年)	単位数	必修・ 選択の別	該当する専門領域	実習内容・方法の 変更の有無
関西・近畿	地域看護活動実習	2	前期	7月	1	必修		変更あり
中国・四国	助産学実習Ⅰ・Ⅱ	1	前期	6月	2	必修		変更なし
中国・四国	総合実習	4	前期	8月	2	必修		変更あり
九州・沖縄								

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

## Ⅲ. ご担当の科目の実習内容・方法の変更について、お尋ねします。

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他（自由記述）
北海道・東北	基礎看護学臨地実習Ⅱ	基礎看護学	10日間の実習期間中2日間のみ臨地（実習施設）で経験する機会を作り、それ以外を遠隔授業と対面授業を取り入れた実習形態としました。
北海道・東北	基礎看護学実習	基礎看護学	臨地実習の日数を減らし、その分学内実習を増やした。
北海道・東北	基礎看護学実習Ⅱ	基礎看護学	1クール目2週間、2クール目2週間と分けて実習を行っている。1クール目は問題なく実習を終了となった。2クール目入る直前に1つの施設よりCOVID疑いの人が入院するとのことであったが、施設側からは実習には来ないで欲しいとの要請はなかった。しかし、領域長の判断により、その施設の学生のみ検査の結果が判明するまで自宅学習とした。その後陰性が確認されたことから、施設において実習を開始したが、1名の学生が高熱症状にて、受診するがPCR検査は受けず、インフルエンザは陰性であり、感冒との診断が出される。領域長の判断により、COVID疑い扱いで濃厚接触者を洗い出し、その学生も含めて全て自宅待機とした。また、学内日も挟んだことにより、その学生が行っている施設以外にも波及し、全ての施設にて領域長判断により、実習中止となった。学習の補完は電話、メール等で行い、時間不足の学生もいたことから、学内にて補充実習を行った。
北海道・東北	基礎看護学実習Ⅰ	基礎看護学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実習施設により、一日の受け入れ学生数が異なるため、グループ間で学びの差が生じないように学内実習日程を組んだ。</li> <li>・日常生活の援助技術は、学内の技術練習で強化し、技術チェックリストや、技術自己評価表を用いて、自己の到達度が把握できるようにした。</li> <li>・健康管理シートを用いて、実習前・実習中の体調および行動の管理を行い、また感染予防対策を行った上で実習が行えるようにした。</li> </ul>
関東	感染看護学実習	基礎看護学	もともと学内実習であるため、設問の空欄は「対象外」である場合です。
関東	基礎看護ケア実践Ⅰ	基礎看護学	2年次編入生（少人数）のための基礎看護学臨地実習である。臨地実習時間の短縮については、実習開始時間を30分遅くし、昼休憩を取らず終了時間を1時間早めた時間であったため、全体としては大幅に時間短縮を行わずに実習を遂行した。そのため、代替えは行わず、従来通りの実習内容で実施した。
関東	基礎看護学実習Ⅰ	基礎看護学	1年次は入寮している学生とオンラインの学生がいるため、オンデマンドと対面両方の対応を行った。
関東	【学士】コミュニケーション実習	基礎看護学	病棟実習、対面演習、対面講義が全て中止となり、全てオンラインに切り替えて実施した
関東	コミュニケーション実習	基礎看護学	病棟実習、対面演習、対面講義が全て中止となり、全てオンラインに切り替えて実施した
関東	【学士】基礎看護技術実習	基礎看護学	病棟での実習が中止となり、実習施設での病棟実習が全て中止となった。
関東	【学士】総合実習（基礎看護学）	基礎看護学	<p>区が支援し高齢者の市民が自主運営している場が閉鎖したため、そこでの市民との関わりを通して対象を理解し、テーマを決めて健康教育プログラムを立案し、実施・評価する実習内容を変更した。</p> <p>中央区の職員による遠隔授業と教員との遠隔授業を通して、学生が企画した健康教育プログラムを区の職員と教員を相手に実施し、評価する内容とした。</p> <p>大学が持っている市民の健康相談の場では、9月に例年通りの実習を行った。</p> <p>必修科目ではありますが、領域に振り分けられるので、履修者は4名でした。</p>
関東	基礎看護学実習Ⅰ	基礎看護学	予定では5施設のところ受け入れ施設2施設のみ。通常3日間のところ、学生1人当たり1日のみとし、履修学生を入れ替えて臨地実習実施。臨地の受け入れは半日のみ。カンファレンスは帰宅後ZOOMで実施。
関東	基礎看護学実習Ⅱ	基礎看護学	該当100名中24名が、実習開始3日前に突然、実習施設方針により受け入れ不可能となり中止。実習時期の変更を余儀なくされた。2月（2年）から7月（3年）に時期を変更して臨地実習を行う予定にしていたが、7月に第2波到来のため、再度施設方針により受け入れ中止となり、臨地実習ができなくなった。当該科目の履修済であることが履修要件となっている3年次実習に臨むために、実習方法を変更しての実施が必須であった。



## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

## Ⅲ. ご担当の科目の実習内容・方法の変更について、お尋ねします。

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他（自由記述）
関東	看護援助実習	基礎看護学	実習として臨地での援助とオンラインでのカンファレンスを併用する方法を採用した
関東	看護学体験実習	基礎看護学	・大学の登校自粛期間にかかっていたため、臨時実習を中止し、Zoomを使用した遠隔実習としました。
関東	看護過程展開実習	基礎看護学	・大学の登校自粛期間にかかっていたため、臨時実習を中止し、Zoomを使用した遠隔実習としました。
関東	基盤看護学実習Ⅱ	基礎看護学	本年度の臨地実習は中止し、模擬実習で代替えた。 10日間の実習のうち9日間はZoomを用いたオンラインで行い、1日のみ学内で行った。
関東	基礎看護援助実習Ⅱ	基礎看護学	2/10～2/18および2/20～2/28に2クールで臨地実習を行う予定であったが、後半クールの最終日のみを実習中止とし、その後の学内実習（実習にまとめ）2日間を自宅学修とした。
関東	基礎看護学実習Ⅰ	基礎看護学	本科目は早期体験実習と位置付けており看護職と共に行動し、見学を中心とした実習で、元々5月下旬に実施予定であったが調整の結果、8月下旬に変更し実施した。
関東	基礎看護学実習Ⅱ	基礎看護学	臨地実習1日を学内実習に振替えたが、学内実習の学習場所は外出を制限する目的で自宅とした。その間、教員は学内で待機し、学生の質問や相談にメールや電話で対応できるように配慮した。
関東	レベルⅠ実習（見学実習）	基礎看護学	Ⅰ実習科目についての追加説明：9月の見学実習（1日）と2021年1月に実施予定の2週間の実習を合わせて、2単位を認めるので、当該実習のみでの単位認定は行わないため、「その他」としました。今回は、9月に実施した見学実習（1日）の実施状況についてのみの解答になります。
中部	基礎看護学実習Ⅰ	基礎看護学	基礎看護学実習Ⅰの学修目標、行動目標は変更しなかった。学修方法として、地域で生活する人々の生活や健康への思いを知るために、身近な成人期・高齢期の方2名に協力依頼し、生活行動の以前と現在の状況等をインタビューさせていただいた。健康課題、健康障害を持つ方としては、新型コロナウイルス感染者の状況について調べ、どのような療養環境におかれ、どのような治療・看護が提供されているか等を自己学修した。個人で自己学修を進め、担当教員とアクティブメールを通して学修を進め、適宜、グループ討議をして内容を深めた。学生と教員相互に、感染対策行動を徹底し、学修を積み上げた。
中部	基礎看護学実習Ⅱ	基礎看護学	・前期の授業がすべてオンラインのため、実習期間の前半3日間を学内で看護技術の復習を行ってから、病院実習をした。 ・受け持ち患者の看護過程の展開を行う目標であったが、実習目標を変更して、看護過程のケアプラン立案までで良しとした。
中部	早期体験実習	基礎看護学	シャドウイングの際、看護師が実施するケアに参加する計画であったが、中止し、見学に留めた。
中部	基礎看護学実習Ⅰ	基礎看護学	4月以降から実習予定施設から実習の受け入れ中止を検討していると連絡を受けており、学内と臨地と複合して計画を修正していた。最終的には実習開講の2週間前に臨地実習中止の学部の方針が示され、全面学内実習に修正をした。
中部	基礎看護学実習Ⅰ	基礎看護学	該当する項目のみに回答しました。臨地実習施設の確保が困難となったため、学内実習へ切り替えました。
関西・近畿	実践看護学実習Ⅱ	基礎看護学	実習開始2日前に実習施設より実習中止の連絡が入った。実習ができなくなった学生25名の受け入れ先を急遽探し、どうにか受け入れてくれる施設を2施設確保した。当初予定していた時期には実習ができなかったが、実習内容・期間を変更することなく実習を終えることができた。
関西・近畿	基礎看護学実習Ⅰ	基礎看護学	遠隔授業形式と、対面授業の両方を用いて実施した。
関西・近畿	基盤実践看護学実習Ⅰ	基礎看護学	臨地実習での実習時間を減らし、施設毎の一日あたりの受け入れ人数を減らした。それにより、1施設あたりの学生人数の合計は減らさずに実習を進めることができた。
関西・近畿	基盤実践看護学実習Ⅱ	基礎看護学	臨地での実習は中止し、学内実習およびオンライン実習に変更した。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

## Ⅲ. ご担当の科目の実習内容・方法の変更について、お尋ねします。

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他（自由記述）
関西・近畿	看護活動基礎実習	基礎看護学	同時期の複数施設に分かれての実習である。2か月前に実習受け入れ中止の申し出があった施設での実習予定であった学生は施設を変更した。1か所は、2週間前に実習受け入れ中止の申し出があり、全日程学内実習へと変更した。
関西・近畿	基礎看護学実習Ⅰ	基礎看護学	30名ほどを受け入れていただいている施設より実習受け入れ中止の連絡があり、分野内の教員協議および学科協議、大学方針を確認し、やむを得ず学内実習と判断した。全日、全学生を学内実習とし、学内でグループワークや環境整備などの演習を行った。
関西・近畿	基礎看護学実習Ⅱ	基礎看護学	30名ほどを受け入れていただいている施設より実習受け入れ中止の連絡があり、分野内の教員協議および学科協議、大学方針を確認し、やむを得ず全学生、学内実習とすることを判断した。
関西・近畿	主題実習Ⅰ	基礎看護学	学生は大学登校不可でありさらに自宅自粛期間中であったため、自宅と大学、自宅と施設、実習とは無関係施設の看護師とオンラインでやり取りを行った。
関西・近畿	基礎看護学実習Ⅱ	基礎看護学	学内実習に変更。 一部、遠隔授業を取り入れながら実施。 通学中の「密」を避けるため、学内入講時間の制限もあり（10:00-16:00）
関西・近畿	基礎看護学実習Ⅰ	基礎看護学	緊急事態宣言の「特別警戒区域」と特定され、また、実習施設より実習引き受けの中止の連絡が複数施設届いたため、臨床現場の実習は難しいと判断した。
関西・近畿	基礎看護学実習Ⅱ	基礎看護学	まだ日本での感染者数が少なく、渡航禁止令も発令されていない時期である。実習最終日前日に、一施設の実習病棟の患者の陽性が判明した。特に病院から中止勧告はなかった。また、学生が直接患者と接する機会はなかったが、安全を考えて最終日を学内実習に切り替え、最終カンファを前倒しした。
関西・近畿	基礎看護学実習Ⅱ	基礎看護学	2単位中1単位を臨地実習、1単位を学内対面実習及びオンライン実習としました
関西・近畿	基礎看護学実習Ⅱ	基礎看護学	病棟での実習ではなくすべて学内での実習となった。実習時期と期間（時間）に変更はなし。 遠隔授業形式による実習への変更については、該当者のみに実施した。⇒コロナ疑いによる体調不良者が体調が回復後も自宅待機となっている場合に、遠隔実習を行った。
関西・近畿	看護ヘルスアセスメント実習	基礎看護学	全履修者対象の変更内容は、1ヶ月以上前と直前にもあった。1ヶ月以上前の変更は全履修者対象に必要であった。直前の変更はPCR検査結果陽性者が確認されたため、個別に必要となった。
関西・近畿	初期実習Ⅰ	基礎看護学	初期実習Ⅰは、5日間の実習のうち、3日間は施設実習を行う予定であった。しかし、今回は全て学内実習に変更した。 学内実習は1日目は対面実習とし、3密を避けて1教室の収容を10名程度とした。 2日目から5日目はオンラインで双方向での実習を行った。
関西・近畿	初期実習Ⅱ	基礎看護学	5日間の実習のうち、当初は3日間は施設実習予定であったが、コロナ感染対策のため、施設実習は半日実習×2日として、その他は学内実習に変更して準備を進めた。しかし、実習開始直前に感染予防行動が徹底できていない学生が非常に多く、大部分の学生が施設実習に参加できず、施設実習に参加できない学生対象に急きょ施設とのオンライン実習も含めて学内実習を計画し実施した。
関西・近畿	基礎看護学実習Ⅱ	基礎看護学	1. 当初5月第4週と6月第1週に1週間×2クールで、2施設で実施予定であったが、延期し再調整した。 2. 再調整により予定の2施設のみでは日程調整ができず、新たに2施設に依頼し、計4施設で7月第4週～9月第1週にかけて5クールで実施した。 3. 1施設が途中で実施不可となり、2グループを再調整し、11月に2施設で実施予定である（結果、計6クールでの実施となる）。 4. 当初の計画では1日×5日間の臨地実習であったが、実習施設との調整により1～3日目は臨地実習、4～5日目は学内実習とした。しかし8月第4週目からは、1～3日目の臨地実習は半日となり、半日を学内実習とした（4～5日目は同様に学内実習）。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

## III. ご担当の科目の実習内容・方法の変更について、お尋ねします。

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他（自由記述）
関西・近畿	国際看護学実習Ⅰ	基礎看護学	1施設での受け入れ人数6名で7施設での実習展開であったが、今年度は1施設1施設当たりの受け入れ人数を2名から3名としたため、施設数を6施設増やし12施設(昨年度の1施設は使用せず)とした。1教員が担当する施設数が増えたのと、巡回指導のために教員が感染源となってしまうといけないので、午前中は必ず短時間で学生の体調確認と施設との調整を行い、午後に行う日々のカンファレンスはズームにより学生と実習指導者及び指導教員により行った。
中国・四国	基礎看護学実習Ⅰ	基礎看護学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・5月上旬には実習施設（附属病院、系列病院）の実習学生受け入れ中止の知らせが届き、すべてを学内での実習に変更するよう実習内容を検討した。ところが、6月8日より受け入れ再開（受け入れ条件あり）の知らせが届いたため、その条件に沿って病院実習の時間と人数を調整し、学内+病院での実習となった。</li> <li>・受け入れ中止の知らせが届いた時、今後受け入れるようになったとしても、直前での変更は準備する教員だけでなく、学生の混乱（3週間前にはオリエンテーションを始めるため）が予測されるため、このまま学内実習のみで実施すると方向性を学科として決めたため、実習目標を達成するための内容と方法を学内バージョンで決定した。しかし、オリ開始後に一部の教員から、たとえ数時間であっても病棟に行かないと意味がないという意見があり、急遽、学内+病院に変更した。</li> <li>・制限付きの病棟実習再開にあたり、条件を考慮した実習内容を検討しなければならないところ、病棟に行けるのだから通常の実習ができると勘違いする教員がおり、そこへの説明と理解が非常に困難であった。（接すること、密にならないことに対して実習内容や時間を変更せざるを得ないことの理解が難しかった）</li> </ul>
中国・四国	基礎看護学実習Ⅱ	基礎看護学	<p>実習病棟12カ所のうち約10カ所が実習受け入れ中止になった。そのため、通常2週間（2単位）の病院実習を、前半1週間を全員学内実習とし、後半1週間は履修者の約5割が病院で実習を行うよう変更した。</p> <p>変更決定時期を開講一か月前としたが、中には実習直前に病棟閉鎖が決定した実習予定病棟があり、急遽別の病棟への実習に切り替え、少しでも多くの学生が臨地実習に行けるよう調整を行った。実習施設から、「体温37.0℃以上の場合には実習を控える」という通達があり、平熱が37.0℃以上ある学生は臨地実習ではなく学内実習とした。</p>
中国・四国	基礎看護学実習1	基礎看護学	半日の見学実習を中止した。
中国・四国	基礎看護学臨地実習Ⅰ	基礎看護学	施設側からの実習受け入れ中止に伴い、全学生が学内実習（対面式）となった。
中国・四国	基礎看護学実習Ⅱ	基礎看護学	2年生ダブルクラスの2月分は終了し、3月分Bクラスの実習2週間分が実習受け入れ中止となった。今年度8月に補講実習として2週間分終了した。
九州・沖縄	看護過程の展開実習	基礎看護学	実習開始前に中止が決まったので、施設の人数の検討などはなかった。
北海道・東北	成人看護学臨地実習Ⅱ	成人看護学	・実習開講時期は、5月～7月の12週間（3週間×4クール）です。
北海道・東北	成人看護学実習Ⅱ	成人看護学	表記科目の臨地実習は全ての期間中止となった。受け入れ施設の方針により、十分な病棟数が確保できなかったため、教員間で検討し臨地実習は全て中止とし、オンライン実習とした。
北海道・東北	成人看護学実習Ⅱ	成人看護学	最悪の事態を想定し、遠隔授業形式による実習プログラムを策定した。県外移動後2週間の登校制限がかかっている学生が対象となり、学内の対面の学生と同じプログラムを遠隔で行った。特に患者教育の演習をZoomで行ったことで、遠隔看護の演習の意味合いが付与され、実現可能性を教員学生とも実感できた。
北海道・東北	成人看護学実習Ⅰ（急性期・周手術期）	成人看護学	2020.1～3月の実習は予定通り臨地で実習した。2020.4月以降はすべて学内実習とし、対面にて実施した。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

## Ⅲ. ご担当の科目の実習内容・方法の変更について、お尋ねします。

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他（自由記述）
北海道・東北	成人看護学実習Ⅱ（慢性期・終末期）	成人看護学	2020.1～3月の実習は予定通り臨地で実習した。2020.4月以降はすべて学内実習とし、対面にて実施した。
関東	慢性期看護学実習	成人看護学	全員リモート実習とし、臨地で実習はしていないので、状況に合致していない質問項目には回答していません。
関東	成人看護学実習Ⅰ	成人看護学	臨地での実習が完全にはならなかったが、例年実施しているクリティカルケア部門での実習が中止になった。
関東	成人期健康危機看護実習	成人看護学	全面的な変更ではなく、対面での臨地実習のほか、学内実習や遠隔授業を活用した実習などハイブリッドでの展開となった。
関東	成人期長期療養看護実習	成人看護学	病棟実習期間を10日間から5日間に短縮し、5日間を学内実習として展開しました
関東	成人看護学実習1	成人看護学	臨地での実習は中止。学内にも立ち入り禁止。架空事例を用いて遠隔授業形式による実習を行った。
関東	成人看護学実習2	成人看護学	臨地での実習は中止。学内にも立ち入り禁止。架空事例を用いて遠隔授業形式による実習を行った。
関東	成人看護学実習Ⅰ 成人看護学実習Ⅱ	成人看護学	1 学年について 3年～4年
関東	健康レベル別看護学実習（レベルⅢ）	成人看護学	・実習期間・時間・学生人数については、変更はありませんが、臨地実習から遠隔/学内実習に変更しました。
関東	成人看護学実習Ⅰ	成人看護学	当初よりお願いしていた実習施設からはお断りがあり、施設の変更を行ったが、結果的に大学の方針にて臨地での実習は行いませんでした。
関東	成人看護学実習Ⅰ（慢性期）	成人看護学	zoomによる遠隔授業と、学内でのロールプレイ演習を組み合わせ、模擬事例を用いて看護過程の学習を行った。
関東	成人慢性期 課題別実習	成人看護学	・学内実習を遠隔で行いました。
関東	成人ヘルス看護学実習	成人看護学	時間短縮を基本としたが、4施設中1施設は、施設側の意見によりフルタイムで実習を行った。時間短縮を行った実習施設に関しては、帰宅後にZoomによるカンファレンスを実施した。
関東	成人看護学慢性期実習	成人看護学	実習は4クールあり、1クール4グループ（20～25人）の学生が実習となるが、1-3クールにおいては、実習の方法が毎回変わっている。12月に行う4クール目の実習も変更になる可能性がある。1クール目：すべてオンライン実習、2クール目、時短実習（10-14:30）、カンファレンスは自宅でオンラインで実施、2名で1名の患者を受け持ち、学生は交互に臨地実習と学内での実習を行う、3クール目は、時短実習（10～15時）、全ての学生が1人1名の患者を受け持ち、カンファレンスは、14-15時で臨地で実施となっている。
関東	成人看護学実習Ⅲ	成人看護学	臨床での実習中止決定を受けて、直ちに事例を作成した。作成した事例をグループごとに割り付け、アセスメントシートの記載・関連図の作成・看護問題リストの作成・看護計画書の作成に取り組ませた。事例にもとづいた看護過程の展開であり、ケアを提供して患者の反応を確かめ、経過記録上でアセスメントをするという重要な看護過程部分が欠落した。このため、看護計画内容の吟味をオンラインのカンファレンスで実施した。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

## Ⅲ. ご担当の科目の実習内容・方法の変更について、お尋ねします。

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他（自由記述）
関東	臨床実践Ⅱ	成人看護学	感染対策による実習に関する変更 1. オリエンテーションは遠隔授業にて行った。直前の1コマのみ対面にて行った。 2. 実習時間の短縮：健康チェック・更衣のためのロッカールームでの3蜜防止のため通常より開始時間を1時間遅らせた。 昼食時間：一斉に食事時間をとるのではなく、2部制で昼食をとった。
関東	臨床看護学実習	成人看護学	実習施設の1つより受け入れできない、もう一つより、当該学生の実習日3日前にPCR陰性であることの検査結果を出すことという要件提示があり、実行不可能であるため、2施設は使用不可となった。残る実習施設2か所で、全学生の感染対策を講じて実施するうえでは、大幅な実習配置の変更、実習内容の変更が不可避となり、かつ、学生が、実習施設でどの程度、患者と接する機会を得られるかが流動的であった。全学生に臨地での実習時間を保証するプランでは、25日間の実習日のうち3日間で上限であり、残る22日分は学内で実施する必要性があった。臨地で3日間の実習内容と感染対策を実施することと、22日間の学内実習の質保証をすることを同時並行で実施することが困難であると判断し、全学生に同質で、一定水準以上の実習学修を保証するために、リアルタイムのオンライン実習と対面型実習を併用し、実習施設には教員のみが訪問し情報連携する方法に変更した。これにより施設側の協力得ながら、受け持ち看護実践ならびに実技演習を臨地で経験するのとはほぼ同質の内容になるよう創意工夫して実施することができている。
関東	成人看護学実習Ⅰ	成人看護学	幸いにも実習施設や病棟の変更はなかったが、一部の施設において、実習時間が午前中のみとなった。また、当初予定していた、救急部門の見学実習は中止となった。
関東	成人看護学実習Ⅱ	成人看護学	実習施設や病棟の変更はなかったが、一部の施設において、実習時間が午前中のみとなった。また、当初予定していた、放射線専門病院の見学実習は中止となった。
関東	成人看護学実習Ⅲ（終末期）	成人看護学	【変更した内容】一部の施設において、患者への直接ケア、患者からの情報収集、患者の観察を行わない、つまり患者のところへは行かない、という形で実習を行っている。ただしナースステーションまでは入れることになった。そこで受け持ち患者を担当し、カルテからの情報収集、指導看護師、患者受け持ち看護師からの情報収集を行い、これらによってアセスメント、看護計画の立案などを行いし、これを指導看護師、患者受け持ち看護師が患者に実施してその評価を行うことで、看護過程を展開した。
関東	成人慢性期実習	成人看護学	実習開始2週間前からの健康チェック、行動記録を実施。感染リスクが高い場所、状況を避けることを指導している。体調不良が生じた場合は、医療機関への受診を推奨し、その結果を実習施設と相談し実習への参加の可否を検討している。経過観察と名付場合は、学生の体調が在宅学習が可能な場合は、リモート実習を行い学生に不利益が生じない対応を講じている。
中部	成人急性期看護学実習Ⅱ	成人看護学	今年度予定していた実習施設での実習は全て中止し、学内実習に切り替えた。学内では、オンラインによるカンファレンスやグループワークと学内演習を組み合わせた形で行っている。
中部	成人看護学実習Ⅰ	成人看護学	2つのクール（2週間実習・2回）が学内実習に変更となった。3つのクールは実習病院の病棟学生人数を変更して、臨地にて実習を行った。手術室への実習内容を変更した。
中部	成人看護学実習Ⅱ（慢性期看護実習）	成人看護学	2つのクール（2週間実習・2回）が学内実習に変更となった。3つのクールは実習病院の病棟学生人数を変更して、臨地にて実習を行った。
中部	成人看護学実習Ⅲ（複合的看護実習）	成人看護学	2週間10日間の実習で、実習施設より1回に病棟や外来に入る人数の上限を2名あるいは3名と定められたため、1日に実習する人数見直した。クリティカル実習4日間のうち、学生1名につき1日を臨地実習とし、他3日間は視聴覚教材を活用した事展開を行っている。また、手術室での実習2日間を、1日を臨地実習、1日を学内実習とした。また、専門外来実習2日間のうち1日を臨地実習、1日を学内実習とした。救急医療の見学は、人数を4人までと制限が生じたため、本来1回で臨地実習指導者から学生が説明を受けるところを、4つのグループが各1回説明を受けることになった。臨地実習指導者の負担が増した。 患者様の受け持ちしての看護過程の展開を予定していたが、視聴覚教材の事例もしくは教員が用意した事例を展開することになった。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

## Ⅲ. ご担当の科目の実習内容・方法の変更について、お尋ねします。

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他（自由記述）
中部	慢性期成人老年看護学実習(病院実習)	成人看護学	1 該当する領域は、成人看護学・老年看護学になります。
中部	成人看護学慢性期実習・成人看護学急性期実習	成人看護学	3単位の実習を臨地実習2週間、学内演習1週間に変更した。学内演習には、前期に実施できなかった技術演習を設定した。
中部	成人看護学実習(急性期・慢性期)	成人看護学	実習病院からの実習受け入れ中止の申し入れと大学の方針により、臨地実習は8月末まで中止した。その代替として予定されていた8実習病棟の症例を参考に事例を作成して看護過程の展開をした。看護技術に関する演習を教員が患者役をして、コミュニケーションや技術演習、DVD視聴、e-learningを取り入れるなど工夫した。教員の負担は多大であったが、時間をゆっくり取れるので個別指導には役立った。 * 今回の経験を通して、学生のストレスが高い臨地実習の方法を見直す必要性を感じた。例えば受け持ち患者の情報収集をしたら2日位、学内でアセスメント、看護計画の立案をして、臨床の指導者からの指導を受けた後に実践をする。計画にそった1～2つの援助が実施できればよいことにする。現在は指定規則の関係で、すべて病院での実習でないといけないことになっているが、卒業後の新人教育に力を入れた方がよいのではないか。
中部	成人看護学実習1	成人看護学	1病棟の担当学生の人数を調整して、密にならないようにした
関西・近畿	リハビリテーション看護学実習	成人看護学	実習は、3年生の9月開始で、4年生の7月と学年をまたいでいる。 2020年の4月中旬から6月中旬にかけて、4つのグループ（4年生）が学内演習と遠隔での指導に変更になった。
関西・近畿	統合実習	成人看護学	施設からの実習受け入れが中止となり、学内実習に切り替えた。 他施設や実習期日を変更しての臨地実習ができなかったため、学内（遠隔）による実習とした。
関西・近畿	成人看護学実習II(急性期)	成人看護学	実習施設の受け入れ状況を確認しながら、臨地実習を3週間から1週間の短縮案を作成し、調整した。しかしその後、学科の方針として、すべて学内実習への変更となり、臨地実習施設の指導者を学内に来てもらうことやオンラインでのオリエンテーション・講義などを計画し、施設の指導者の可能な日程や方法で行っている。
関西・近畿	急性期成人看護学実習	成人看護学	実習でICU見学オリエンテーションが感染予防のため、今年度は中止となる
関西・近畿	成人看護学実習(急性期)	成人看護学	上記回答において、実習中止のため、変更なしとしています。成人看護学実習と統合実習の二つがありましたが、どちらも中止ですが、一部内容が異なりますので、成人看護学実習に実習についての回答といたしました。学内の登校規定もあったため、ZOOMの活用などによる計画とした。
関西・近畿	主題実習I(成人急性期)	成人看護学	主題実習I(成人急性期)は、7月に実施したが、すべて学内実習となった。実習施設と遠隔授業形式を用い、看護部長・認定・専門看護師による講義や病棟指導者とのカンファレンスを行った。
関西・近畿	主題実習I(成人慢性期)	成人看護学	主題実習I(慢性)は7月に実施し学内実習とした。実習施設と遠隔授業形式をとり、臨地の指導者、実習病棟(実習予定病棟)看護師長に質問形式で講義を受ける。また、医療安全室室長や看護部長から管理の実際について講義を受ける。
関西・近畿	慢性看護学実習	成人看護学	1.遠隔授業形式と学内登校による授業を行った。
関西・近畿	成人看護学実習(急性期)	成人看護学	実習に影響が生じたのは2020年5月以降です。状況も変化していきましましたので、以下に詳細を記載します。 2020年5月実習→施設の受け入れ中止により遠隔実習に変更 2020年7月実習→施設の受け入れ可となったため、調整の上、施設での実習日や時間の変更を計画し実施したが、実習関係者に感染症疑い例が生じたことで、途中で施設実習中止となった。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

## III. ご担当の科目の実習内容・方法の変更について、お尋ねします。

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他（自由記述）
関西・近畿	成人看護学実習（慢性期）	成人看護学	2020年1月から2月に開講した実習についてはCOVID-19の影響はなく、通常通りの実習を実施しました。 2020年5月から7月に開講した実習については、実習施設の方針（実習受入れ中止）によりすべて遠隔授業形式による実習へ変更しました。
中国・四国	成人看護学実習Ⅱ	成人看護学	対面とオンラインの両方で対応した。
中国・四国	成人看護学実習Ⅲ	成人看護学	対面とオンラインの両方で対応した。
中国・四国	成人看護学実習Ⅱ（急性期）	成人看護学	手術室見学実習・ICU実習が実習施設の方針により不可能となった。
九州・沖縄	療養生活支援実習Ⅰ	成人看護学	救命救急センターでの同時期実習人数が12名と多く、密を避けるため、ローテーションで一部を学内にしました。
九州・沖縄	成人看護学実習（急性期）	成人看護学	学内入構禁止、病院実習中止でしたが、大学の方針によりカリキュラムスケジュール通りに開講し、4分の3は完全遠隔実習として実施した。4分の1は臨地実習の可能性を残したが、結果、臨地実習できず、遠隔での臨床講義を指導者に依頼した。
九州・沖縄	成人看護学実習（慢性期）	成人看護学	
九州・沖縄	臨床看護学実習Ⅰ（急性期）	成人看護学	5月開講予定であったが、7月に開講時期を変更し、内容は変更せず予定通り終了した。
九州・沖縄	臨床看護学実習Ⅱ（慢性期）	成人看護学	5月開講予定であったが、7月に開講時期を変更し、内容の変更なく終了した。
九州・沖縄	成人看護学実習（慢性期）	成人看護学	・実習施設によって内容や期間の異なる学生の健康状態を確認した報告を求められる。 ・実習受け入れが急きょ中止になる、実習期間や実習時間、人数制限等多様な制限が生じた。それに伴い何度も実習方法、学生配置、教員配置を修正することになった。 ・制限がある中でも実習できる施設と全て学内実習とが同時期に進行し、教員が臨地や学内実習とのスケジュールが混同した。
九州・沖縄	成人看護学実習Ⅰ	成人看護学	変更理由：複数施設で実習予定でしたが、一部の施設が本年度中の実習受入れ中止となったため、他の実習施設へ配置を変えた。
九州・沖縄	成人看護学実習Ⅰ	成人看護学	・学生に課題提供や伝達事項等を行う場合に、e-learning やzoomを活用した。
北海道・東北	老年看護学実習Ⅱ	老年看護学	4月にCOVID-19により、実習病院より今年度の受け入れ困難との連絡があり、他の病院での実習の受け入れ先を探したが、全員が病院実習を行うことが難しく、10名程度が臨地実習を行うことができなかった。実習時間は9：30～13：00として、学生には自己学習する時間を設けた。
北海道・東北	高齢者看護学実習Ⅰ	老年看護学	実習受け入れできない施設に予定されていた学生の実習先の変更、調整しても臨地実習できない学生もいた。臨地実習時間も短縮、施設入所者との接触を極力少なくするためシャドウイング実習になった。
北海道・東北	高齢者看護学実習Ⅱ	老年看護学	高齢者看護学実習Ⅱは3月までは通常実習、4月～8月はすべて学内での対面授業となった。
関東	高齢者ケアシステム実習	老年看護学	まず、COVID-19の感染拡大、実習施設での方針を受けて、実習時期を7月第1週目から4週目に変更し、臨地で実習する予定で調整していた。そのために、実習日数を4日から3日または2日に変更したり、時間と人数を変更したり、とさまざまな調整をしていた。しかし、実習の10日ほど前になって、大学の方針により臨地での実習は行わないことになったため、全て学内演習に変更した。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

## Ⅲ. ご担当の科目の実習内容・方法の変更について、お尋ねします。

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他（自由記述）
関東	高齢者看護学実習	老年看護学	5月の連休明けから実施予定であったが、COVID-19の感染拡大、実習施設での方針を受けて、3週間の延期とし、6月から開始することにし、感染対策のために実習時間の短縮や1病棟に入る人数の縮小を検討し、実習病院との調整を行っていた。しかし、緊急事態宣言が続いたため、臨地での実習は大学として中止となったため、大学内での演習を実施する予定であった。しかし、大学内への出入りの規制や県をまたいで移動の規制があったことから、学部として6月からの実習全てについて、遠隔授業形式による実習に変更となった。
関東	高齢者看護学実習Ⅰ（1月は実習。5月はオンライン）	老年看護学	1月の3週間の病院実習および12月の1週間の実習は実施。実習が通年でも9月からスタートとなるため、年度を超えて実習となるため、最終グループの5月の病院実習の学生達はオンライン実習となった。また、施設実習は今年度は実習中止となったため全てオンライン実習（teamsを使用）となっている。緊急事態宣言が解除されて3病院の実習施設のうち1病院が短縮して受け入れてくれるということ、他の病院の実習生達も平等に臨地実習を体験させたかったため、6月22日の週に2日づつ実習することができた。4グループのうち3グループが通常実習を体験し、1グループのみがオンラインと2日間の臨地となったため、評価を公平につけるのがかなり難しかった。
関東	老年看護学実習	老年看護学	一部の施設で学生の実習人数を3人から2人に減
関東	4年生「課題別実習」、3年生「領域実習」	老年看護学	・3年生領域実習は、老年実習4単位であり、病院・老人保健施設・地域包括支援センターの実習があるが、お断りが出たため、人数の調整、実習デザインの変更を行った。しかし、出来る限り、臨地で実習できるよう、依頼する学生人数、デザインを変更し、実習を行っている。
関東	4年生「課題別実習」	老年看護学	・学内実習（遠隔、対面）で行った。
関東	老年アドバンス実習 統合実習	老年看護学	実習2単位のうち、1単位をオンライン、1単位を病院での臨地実習を実施しました。
関東	認知症看護学臨地実習	老年看護学	・選択必修の科目で、他の専門領域の実習も含め、すべての臨地実習が学内実習に変更となった。
関東	高齢者看護学臨地実習Ⅰ	老年看護学	・介護老人保健施設での実習である。例年、学生1名が利用者1名を受け持っていたが、今年は感染を懸念して利用者やその家族の受け入れが悪く、対象となる利用者数が少なかったため、2名の学生で利用者1名を受け持つケースがあった。 ・実習施設での密を避けるため、学生の昼食場所やカンファレンス会場が確保できなかった。そのため、昼食時間を繰り下げ、午後は大学に帰校し学習することになった。 ・実習中に見学する予定の多職種カンファレンスについて、実習施設が対面会議を中止し紙面会議となっていたため、見学の機会が得られなかった。
関東	高齢者看護学臨地実習Ⅱ（リハビリ期）	老年看護学	・例年、4ヵ所の通所事業所に分散して実習しているところ、3ヵ所から感染防止対策のため実習学生を受け入れてもらえなかったが、残りの1ヵ所の通所事業所が全学生を受け入れてくれることになり、臨地実習回数は例年通り確保できた。病院実習に関しては、変更なく実施できている。
関東	老年看護学実習Ⅱ	老年看護学	臨地での実習を10日間(連続)から4日間(隔日)に変更 実習時間は10時から14時とし、昼食を摂取しないようにした。 臨地以外の日には学内での対面とzoomを組み合わせ、看護過程が行えるよう助言している
関東	老年看護学実習Ⅲ	老年看護学	臨地、学内、遠隔の組合せにて開講しました。
関東	老年看護学実習	老年看護学	老年看護学実習では、対象者が施設や療養型病棟にいらっしゃる高齢者のため、施設側から実習受け入れの断りがあったため、2020年度のすべてのグループの臨地実習が中止となり、オンラインと一部対面学内実習の実習となった。
関東	高齢者看護学実習Ⅰ	老年看護学	全面的に学内オンライン実習へ移行し、臨地実習予定であった施設に依頼し、オンラインでの講話、双方向でのディスカッションへ切り替えた。



## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

## Ⅲ. ご担当の科目の実習内容・方法の変更について、お尋ねします。

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他（自由記述）
関東	老年看護学実習Ⅰ	老年看護学	実習開始1か月以上前に、約半数の施設から実習受け入れ困難の連絡があり、その時点で別の実習施設を確保しつつ、臨地の日数を大幅に減らし、全員の学生が1回は臨地で高齢者とコミュニケーションが取れるよう実習方法を変更した。しかし、実習直前にも複数施設からの受け入れ困難の申し出があり、最終的にはほぼ1/3の学生は遠隔のみの対応となった。
関東	老年看護学実習Ⅱ	老年看護学	ほとんどの実習施設から期間や時間の短縮の要請があったため、協議の上、3週間の臨地実習を、2週間の臨地実習と1週間の学内・遠隔での実習に変更した。また、終了時間についても帰宅ラッシュ等に遭遇しない時間帯に繰り上げた。一部施設については、昼食場所の確保が困難であるため、施設側の要請で13時までの実習とした。
中部	老年看護学実習Ⅱ	老年看護学	5月から7月にかけて予定していた高齢者施設における実習は、臨地には全くいくことができなかった。代替として、市販の視聴覚教材を使い、高齢者施設での生活の様子、専門職の関わりについて学ぶ機会を設けた。
中部	老年看護学実習Ⅰ	老年看護学	老年看護学実習Ⅰは、①要介護状態で施設で生活する高齢者と家族の特性を捉え必要な看護援助を理解すること、②認知症高齢者とのかかわりを通してコミュニケーションの方法を学ぶこと、③高齢者を取り巻く保険・医療・福祉システムの位置づけと実際を理解し、高齢者の生活を支えるための看護の役割について学ぶことを目標としている。 老年看護学実習Ⅰは、1週目は目標①②達成のため介護老人福祉施設2か所で臨地実習を行い、2週目は目標③の達成のため老年看護学実習Ⅱの内容をふまえ学生同士のグループカンファレンスを行い、高齢者が療養する施設の現状と看護の役割について学びを共有していた。しかし、急性期病院（同法人）以外の高齢者施設は全て実習の受け入れが困難となり、臨地実習は中止となった。そこで、高齢者施設での高齢者の療養や生活の実際、認知症看護について学習できる方法や教材について検討が必要となった。
中部	老年看護学実習Ⅱ	老年看護学	老年看護学実習Ⅱは健康障害の急性期あるいは慢性期にある高齢者を対象として、学生が患者1名を受け持ち、看護過程の展開を行う実習で、期間は2週間で、6月から12月にかけて5クール（1クール当たり学生15～16人）の実習である。従来は、急性期病院（同法人）、老人保健施設、療養型病床を実習先とし、4グループに分かれて実習していた。1クール目は全て学内実習であった。2クール目は急性期病院（同法人）の2フロアで実習受け入れが可能となり、臨地での実習を1週間、学内の実習を1週間（DVD教材で高齢者のアセスメントの視点を学習、学内実習が前半の学生は実習の準備、学内実習が後半の学生は実習の振り返り）を行った。3クール目からは、急性期病院（同法人）で4フロアの実習受け入れが可能となり、2週間の通常実習が可能となった。しかし、老人保健施設や療養型病床など的高齢者施設の実習受け入れは厳しく、困難な状況である。
中部	看護総合実習	老年看護学	臨地での実習を全面的に中止とし、すべて学内実習へと変更しました。
中部	老年看護学実習Ⅰ	老年看護学	実習施設が6施設から3施設へ減った。このため、1施設あたりの学生数を増やし、臨地実習数を2日間に減らすことで学生全員が臨地実習を行えるように調整した。
中部	高齢者看護実習Ⅱ	老年看護学	すべてzoomを利用したオンラインでの実習を行った。
関西・近畿	老年看護学実習	老年看護学	実習場所の変更が約1か月前に決定した。その後、変更した実習施設から（病棟実習3週間分）、実習直前にPCR検査を受けて欲しいと言われ、大学で相談したが全員を実習直前に受けさせることは不可能となり、病棟実習が全て中止となった（2週間前）。そのため、実習要項などをすべて修正し、4単位中の3単位分を学内演習に切り替えた（残りの1単位は予定通りの場所で通所実習を行っている）。
関西・近畿	老年看護学実習Ⅱ	老年看護学	3年生の各論実習については、全面的に学内実習となった。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

## Ⅲ. ご担当の科目の実習内容・方法の変更について、お尋ねします。

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他（自由記述）
関西・近畿	療養支援実習Ⅰ（老年）	老年看護学	同時期に複数の施設の実習に分かれての実習において、3/4の実習施設での受け入れが中止となった。施設を変更し、臨地での実習日数を減らして実習できるよう配慮したが、全日程学内実習となった学生が1/3程度いた。
関西・近畿	主題実習Ⅰ老年看護学	老年看護学	ほとんどを学内実習で行い、一部臨床の場で見学・説明をしていただいた。また、臨床の部長様・指導様にオンラインでの学生からの質問等に直接答えていただく実習を行った。
関西・近畿	老年看護学実習	老年看護学	予定していた実習施設2施設での実習受け入れ中止が2020年5月・6月の実習グループに発生した。そのため、学内実習に変更となった。
関西・近畿	老年看護学実習Ⅰ	老年看護学	計画では介護老人保健施設3施設、介護老人福祉施設1施設の計4施設の実習であった。受け入れの中止の要請がある中で、最終的に2施設での実習となった。新たな実習施設確保は困難な状況であった。残りの2施設も高齢者に学生が接触することの懸念があり、臨地実習時間を短縮することで前向きな受け入れ承諾が得られ、臨地実習が実現した。
関西・近畿	老年看護学実習Ⅱ	老年看護学	計画では介護老人保健施設4施設はすべて断られた。病院は1施設から断られ、結局病院3施設から受け入れの回答を得られた。限られた臨地実習の機会を、1回の臨地実習日数を減らし、少しでも多くの学生が活用できるよう病院と超調整を行った。病院によっては他の学校が中止したことで病棟に空きができ、あきらめていた臨地実習が実現できるクールもあった。奈良県ではあるが感染者が多い大阪府から通学する学生もいる。病院によっては大坂府から通学する学生は避けたいという申し出もある。学生の中には、通学が不安との声もあるが、短い実習期間であることを理解しようで、学ぶ姿勢がより真剣であるように感じる。積極的な質問が聞かれる。
関西・近畿	老年看護学実習Ⅱ	老年看護学	実習施設が高齢者施設・地域包括支援センターであるため、すべての実習を学内に切り替えました。中止の連絡をした際、全施設から「妥当な判断」というご意見をいただいています。
関西・近畿	老年看護学実習Ⅰ	老年看護学	老年看護学分野では「老年看護学実習Ⅰ」と「老年看護学Ⅱ」の2つの実習を行っています。このシートは「老年看護学実習Ⅰ」に対する回答です。調査該当の学生は2019年9月～2020年9月に実習した4年生になります。2020年5月～6月に実施予定であった「老年看護学実習Ⅰ」は、全て遠隔実習に変更となりました。実習予定施設が介護老人福祉施設、地域包括支援センター、居宅介護支援事業所であり、対象者が高齢者であり感染のリスクが高いことから、全ての実習施設から実習受け入れ不可の連絡を受けての変更となっています。対象者が高齢者であることから、実習施設を変更して実施する形も取れず、遠隔実習で対応しました。同じ学年の学生でも、2019年度後期の履修に関しては、臨地で実習を行うことができています。
関西・近畿	老年看護学実習Ⅱ	老年看護学	老年看護学分野では「老年看護学実習Ⅰ」と「老年看護学Ⅱ」の2つの実習を行っています。このシートは「老年看護学実習Ⅱ」に対する回答です。調査該当の学生は2019年9月～2020年9月に実習した4年生になります。2020年5月～7月に実施予定であった「老年看護学実習Ⅱ」は、10グループ中1グループが臨地で実習できたのみで、それ以外は遠隔実習に変更となりました。実習施設は全て医療機関です。
関西・近畿	老年看護学実習	老年看護学	学内及びリモートでの学修を取り入れた
中国・四国	老年看護学実習	老年看護学	現時点では、すべて学内実習に移行しているが、11月以降については、まだ実習施設と調整中である。したがって、「変更した学生数」については未確定である。
中国・四国	老年看護学実習Ⅱ	老年看護学	臨地実習2週間のうち、学内で1週間（5日）シミュレーション実習を行い、その後実習病院2病院のうち、1病院は断られたので残り1病院にすべての学生を1週間病院実習として実施しました。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

## Ⅲ. ご担当の科目の実習内容・方法の変更について、お尋ねします。

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他（自由記述）
中国・四国	老年看護学実習	老年看護学	文科省からの通知に従い、1単位45時間を1単位30時間に変更し、4単位の实習を120時間で行った。今年度、実習を断られた施設は、4単位のうち1単位分の回復期病院での実習1単位分であった。回復期の実習で学習していた高齢者の退院支援や地域連携などの目標は、その他2単位の病院実習で学習することで補った。
中国・四国	地域密着看護学実習	老年看護学	学内実習とはなかったが、臨地の指導者に、オンラインで実習施設についてオリエンテーション等を行ってもらった。
九州・沖縄	高齢者生活支援実習	老年看護学	ICTやオンラインについては、施設のネット環境が影響するため、学生の実習を中止した施設においては、指導者が1回/週大学にきて実習の概要や高齢者の看護について講義を実施してもらった。
九州・沖縄	老年看護学実習Ⅰ	老年看護学	臨地実習日数を減らし（半分臨地、半分学内実習）、1日の実習時間の短縮（従来より30分短縮）。また、本来、学生1人につき1名の患者を担当するところを、学生2人で1名の患者を担当し、情報収集やケア展開の効率化を図っている。 学生のベッドサイドでの滞在時間は15分/回程度と制限するほか、学生の実習中期間中の行動規制、健康管理など、ケア実施にあたり感染対策の徹底を図っている。
九州・沖縄	老年看護学実習	老年看護学	5月開講予定であったが、7月に開講時期を変更
九州・沖縄	統合看護学実習（高齢者看護）	老年看護学	実習病院側の検討の結果、臨地による実習ができませんでした。
九州・沖縄	老年看護学実習Ⅰ・Ⅱ（Ⅰ：病院、Ⅱ：施設）	老年看護学	実習施設の変更は介護老人福祉施設は受け入れ中止となったが、グループホーム（認知症対応型共同生活介護）1ユニットに学生1人であれば受け入れ可能との回答であったため、急遽、同施設のGHの実習施設として拡大して準備した。
北海道・東北	母性看護学実習	母性看護学	新型コロナ感染者の増加時期が始まり、最終週の数日のみ実習中止とした。
関東	母性看護学実習	母性看護学	実習開始時期が何度か延期され、学内実習への変更、遠隔授業への変更と形式も何度か変更になった。
関東	母性看護学実習および総合実習（周産期看護コース）	母性看護学	実習変更は上記の通りでしたが、家族に感染症状があった学生（本人の症状はない）も臨地での実習は不可と判断されたため、該当学生は実習ではなく遠隔実習を行いました。
関東	地域在宅看護学実習（母性看護学領域）Ⅳ-①実習	母性看護学	原則臨地実習は中止とし、学内実習とオンライン実習に切り替えた。
関東	発達看護学Ⅰ（リプロダクティブヘルスと看護）レベルⅢ実習	母性看護学	原則臨地実習は中止とし、学内実習とオンライン実習に切り替えた。
関東	母性看護学実習	母性看護学	看護過程の展開や技術習得においては学内演習と遠隔授業で良い結果が得られた。しかしながら臨地でしか経験できない医療従事者の活動や態度の見学報告・相談の実際や患者とのコミュニケーションが実習でなければ身に着けられない。
関東	母性看護学実習	母性看護学	実習受け入れ可能な施設への学生分散など実習グループ学生の柔軟な変更も行き、実習可能な施設での経験ができるだけ均等になるように対応した。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

## Ⅲ. ご担当の科目の実習内容・方法の変更について、お尋ねします。

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他（自由記述）
関東	母性看護学実習	母性看護学	実習施設1か所のお断りの段階では、学生を実習受け入れ可能施設への配置変更を行い、臨地実習実施への努力を試みましたが、続いて他施設の実習お断りがあり、全員を臨地実習へ配置する事が困難になった段階で、臨地実習を学内実習に切り替えました。学内実習は実習予定配置人数に従って（1グループ数名）、全実習期間を対面にて行いました。実習内容において、2日間は埼玉県男女共同参画センター（with you）で受講の予定でしたが、それに関しては、オンラインにて予定内容を実施しました。産科施設での実習とあって、実習施設も家族さえも面会制限という状況の中では止む無き事であったかと思っています。
関東	統合実習	母性看護学	実習2施設のうち、1施設より受け入れ中止の申し入れがあった。臨地での実習日数を短縮しオンライン実習も併用し、残り1施設で学生を受け入れてもらい、実習を終了することができた
関東	母性看護学実習	母性看護学	コロナ禍により、実習の受け入れができないという施設があり、その施設に実習に行く予定の学生たちを分散して他施設に振り分けを行った。そのうち2グループは2週間の臨地実習ができず、1週間学内実習、1週間病院実習という形をとっている。また、実習施設の受け入れ態勢が不可になった場合には2週間を学内実習に切り替えていく。
関東	母性看護学実習	母性看護学	特記事項なし
関東	母性看護学実習	母性看護学	実習施設が複数施設に分かれて実施しているため上記質問内容が回答しにくい箇所がございましたが、概ね上記のとおりでございます。よろしくご査収くださいませ。
関東	母性看護学実習	母性看護学	実習施設4施設の内、3施設ではおおむね例年通りの臨地実習ができ、1施設のみ直接対象に関わることができない体制であった。そのため、対象と関われない施設での実習では、カルテ・看護記録からの情報収集、看護計画立案を行い、ケアは学内でシミュレーションを実施する展開とした。その他に、集団指導、新生児の健康診査・沐浴を見学することとした。
中部	母性看護学実習	母性看護学	臨地実習の中止を受けて、すべて学内実習とし、シミュレーション実習、モデル人形を用いた技術実践とした。実習再調整のため実習日程を変更し、各クールの学生人数は同じまま、小グループを作成し、三密を避ける実習形態とした。
中部	母子看護学実習Ⅰ	母性看護学	・全て学内実習に変更となったため、臨地での実習時間、実習施設ごとの学生人数については記入していません。
中部	母性看護学実習	母性看護学	10クール中、3クールまでは学内実習。4クール以降は臨地での実習学生数を減らし、臨地と学内で実習。
中部	母性看護学実習	母性看護学	4年生前期（2020年前期）の母性看護学実習は学部の方針によりすべてオンライン実習となった。
中部	母性看護学実習	母性看護学	オンラインの取り組みに支障きたした。機器の取り扱いに不慣れであることと、PC周辺機器をそろえるのに時間がかかったと同時に操作の不慣れが多々あった。実習施設は多数あるため、施設の取り組みは一律でなかった。学生の不利益にならないように直ちに考え前が見えない状況を操作するのに行動することが負担と感じた。
中部	母性看護学実習	母性看護学	実習施設の受け入れのお断りにより、4名の学生を残りの施設に配置した。配置人数の増加に伴い、フラためてローテーションを作成し、学内実習を位置づけて、隣地の学生配置数を調整した。学生の体験にばらつきが出ないよう配置を配慮した。
関西・近畿	実践看護学実習Ⅲ-5	母性看護学	一部の施設に受け入れ不可が出ましたため、すべての学生に臨地実習を確保する方向で、臨地実習期間を短縮して学生配置を変更しました。短縮した期間は学内シミュレーション実習とし、最終カンファレンスは遠隔会議としました。
関西・近畿	母性看護学実習	母性看護学	5月～7月の臨地実習の計画であったため、すべての履修者にICTを活用した実習を実施した。大学入構可能になった時期には、学内実習も取り入れた。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

## III. ご担当の科目の実習内容・方法の変更について、お尋ねします。

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他（自由記述）
関西・近畿	母性看護学実習	母性看護学	大学の方針により、学内実習は半日と規定されている。 したがって、学内実習は半日（3時間）は学内、残り半日（3時間）は自宅でのオンラインとした。
関西・近畿	母性看護学実習	母性看護学	実習代替プログラムであっても、実習目的・目標の達成は保証されなければならないので、①臨地実習の特徴（受け持ち患者との相互作用、関係性の構築、患者固有のニーズに合致した看護を提供した結果が患者の行動変容へつながったと実感した時の感動体験）が得られ、かつ②学習目標の達成を保証するにはどうしたらよいか？を考え、授業方略（事例や教材の検討、教材提示方法、課題の内容）を検討し、実習代替プログラムの週間予定を編成しなおした。
関西・近畿	成育看護実習Ⅱ（母性）	母性看護学	複数の実習施設で実習を行っており、実習施設の学生受け入れの状況に合わせて実習施設側、担当教員間で協議した。できるだけ臨地での実習ができるように感染対策を協議した。そのため、学生間に臨地実習の体験の差が生じた。
九州・沖縄	母性看護学実習	母性看護学	1学期は学科の方針ですべて学内実習に切り替えた。2学期は原則臨地実習としているが、新型コロナウイルス感染症のリスクレベルに応じて臨地にするか学内に切り替えるか決めて実施している。
北海道・東北	小児看護学実習	小児看護学	・病院から、今年度は実習の受け入れが中止という連絡があった。そのため、2週間のうち、1週間が遠隔実習となった。
北海道・東北	小児看護学実習	小児看護学	・臨地実習を中止して学内実習に切り替えたのは、実習の半分以上過ぎていた時期だったので、大きな変更はありませんでした。
関東	小児看護学実習	小児看護学	保育園施設の実習は中止、病院での実習は3施設の予定であったが1施設に限定した。病院実習は病棟に一度に入る学生数を減らして密を回避し、実習日数も減らした。減らした日数分は、学内実習と遠隔授業形式による実習とした。
関東	小児看護ケア実践	小児看護学	小児看護ケア実習は、「保育所（園）実習」と「病棟実習」とで行っている。 「保育所（園）実習」は、7月の調査の時点では保育所と調整していたが、8月に臨地実習が難しいという結論に至った。したがって、全ての実習を臨地実習から遠隔事業形式（オンライン）へ変更し行っている。 「病棟実習」は、8月下旬の時点で、病棟と協議の結果、1日数時間、数名の学生実習が許可となった。日替わりで、3・4名の学生が、小児病棟で午前中2時間半程度のシャドーイングを行っている。その他の時間は、学内で事例演習と技術演習を行っている。
関東	総合実習	小児看護学	全日程、遠隔実習としました
関東	総合実習（小児外来）	小児看護学	ICTを利用して複数の事例を外来受診の状況を想定して展開した 問診や教育的支援をCNSを母親役としてリモートで実施し、緊張感を持って自らの計画やアセスメントを実施してそのフィードバックを得ることを学べるようにした。
関東	小児看護学実習	小児看護学	幼稚園実習、学内演習、自宅学習で2週間を組み立てた。1日の実習時間（幼稚園、学内演習）は2時間に留めた。
関東	地域・在宅看護学実習〔レベルⅣ〕-1（小児看護学）	小児看護学	7月に計画されていた実習は大学の方針に則り、臨地での実習は中止し、遠隔形式へと変更しました。しかしながら、実習期間、実習時間、クールごとの学生数は変更していませんし、遠隔形式で実習施設の協力を得る方法をとりましたので実習施設にも変更はありません。
関東	発達看護学Ⅱ（子どもと家族の看護）〔レベルⅢ〕	小児看護学	7月に計画されていた実習は大学の方針に則り、臨地での実習は中止いたしましたが、遠隔形式および学内実習を併用したものへと変更しました。しかしながら、実習期間、実習時間、クールごとの学生数は変更していませんし、遠隔形式で実習施設の協力を得る方法をとりましたので実習施設にも変更はありません。
関東	小児看護学実習	小児看護学	春学期を全員遠隔実習とし、秋学期を全員実習配置を行った。実習施設中止で学内となった学生は30名おり、学内実習として別途企画し実施。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

## Ⅲ. ご担当の科目の実習内容・方法の変更について、お尋ねします。

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他（自由記述）
関東	小児看護学実習	小児看護学	3実習場のうち2施設での実習が不可となったため、実習の2/3は学内実習としています。
関東	小児看護学	小児看護学	変更理由は、大学の方針もあるが、実習施設での学生の受け入れ中止が理由となり、中止施設での実習はオンラインに変更した。
関東	小児看護学実習	小児看護学	5月から8月までの前半は大学・学部方針により、臨地実習はオンライン授業とした（実習受け入れ病院なし）。
関東	小児看護学実習	小児看護学	質問Ⅰについて、 ・3年次後期開講科目の小児看護学実習について、2020年度については、保育所実習2日間は臨地で実施するも、病棟実習の6日間は臨地実習は中止、全員学内実習となる（対面実習半日ずつ4回とZoom）。2019年度（2019.9月-2020.3月）については、すべてのクール臨地実習を通常通りに実施。 ・4年次前期開講の2020年度統合実習については、臨地は中止となり、全領域が学内実習となった。
関東	小児看護学実習Ⅰ	小児看護学	・保育園・幼稚園での実習である。実習施設を増やし、1グループ学生の人数を2-3人/回とした。 ・実習時間を朝・夕のラッシュ時感を避けて、短縮した。また実習日数を1日限時で、その1日を学内カンファレンスとして学内での実習まとめや成果の報告会とした。 ・実習期間中に、通園の幼児の父親がPCR検査陽性と診断され、濃厚接触者の幼児との接触はなかったが、施設が自由登園になり残り2日の実習を学内実習に変更した。園児の結果はPCR陰性であった。
関東	小児看護学実習Ⅱ	小児看護学	臨地での実習は全面中止、学内での事例展開や技術演習を中心に構成した。また、時期をずらして9月に小児病院の見学を依頼し、1日の見学を計画した。見学実習は評価の対象外として、参加人数が施設から限定されたことから自由参加形態とした。
関東	小児ケア実践	小児看護学	Covid-19の影響により、小児病棟の縮小や閉鎖もあり、実習受け入れ中止の施設が多数あった。
関東	小児看護学実習	小児看護学	本学部の小児看護学実習は①保育園 ②小児病棟 ③小児科クリニック ④障がい児施設、計4箇所で行われておりました。そのうちの③小児科クリニックおよび④障がい児施設は実習施設の都合で実習場所での実習が中止となりました。そのため、2箇所は学内（3日間）でそれぞれの施設から講師をお招きまたは遠隔授業形式で講演を行っていただいております。
関東	小児看護学実習	小児看護学	6月下旬に実習予定施設から、コロナ対応病棟の変更があり、小児看護学実習受け入れ中止の連絡があった。その後、新たに病院実習が可能な施設を探すことになったが、小児看護学実習施設は、いずれの病院も多数の実習生を受け入れており、実習が可能な施設を確保するのが本当に大変であった。結局、半日ではあったが新規の病院でご協力を得ることができ、こちらの希望する病棟の看護場面をビデオ撮影して下さり、病院でビデオ視聴、実習指導者からの説明、実習指導者を交えてのカンファレンスを実施することができている。
中部	小児看護学実習	小児看護学	臨時実習は、一切実施しておらず、すべて遠隔授業に変更した。 もともとの実習目標をベースに大きく変わらない内容で検討するように指示を受けたので、小児病棟（NICU含む）、小児科外来、こども園実習の内容を2週間で達成させることを基本に検討した。 学内演習も検討したが、子どもの模擬患児を準備するのも難しいこと、実家に帰省している学生もあり、1～2日程度の演習のために来校することの学修効果や学生の中には登校することに前期は特に不安を持っている学生もいたので、予定していた臨地実習の日程とグループのまま遠隔授業形式に変更しておこなった。
中部	小児看護学実習	小児看護学	遠隔による実習内容の変更によって、実習要項の変更、実習内容の変更に伴う検討に時間が必要となった。実習変更にもなう準備には各領域が時間不足があると思われる。
中部	小児看護学臨地実習	小児看護学	臨地での実習中止に伴い、学内実習に変更を計画していたが、5月の実習については大学の方針（活動制限レベル）によりすべて遠隔授業となった。
中部	小児看護学実習	小児看護学	病院等の臨地への実習はすべて中止、学内での演習も中止とし、すべてオンラインでの実習とした。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

## Ⅲ. ご担当の科目の実習内容・方法の変更について、お尋ねします。

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他（自由記述）
中部	小児看護学実習	小児看護学	受け入れ病院・施設状況により、延期ができる実習は実習時期を変更し、不可能であれば遠隔実習を実施した。2週間（2単位）の実習の内、全ての学生が少なくとも2日間は臨地実習ができるよう配慮した。
中部	小児看護学実習	小児看護学	重症心身障がい児施設での実習、保育園実習であったため、安全性を考慮し、学内での実習に変更した。事例2事例の看護過程の展開（展開においてはオンラインの活用、大学のメールを活用し、アセスメント、問題抽出、看護計画立案）についての個人指導を実施した。 他に視聴覚DVD活用により、イメージ化を図る。ロールプレイによる演習を実施し、臨地での実習内容と変わらない内容にするため工夫を行った。指導者を大学に招き、指導して頂くことは倫理の面、安全性の面から出来なかったが、カンファレンスでの指導のかわりに文章にてコメントを頂き活用した。また、オリエンテーションのかわりにパワーポイントにて画像を通し説明を加え、臨床のイメージ化を図った。
中部	統合実習（小児看護学）	小児看護学	統合実習（小児看護学）では小児科外来、NICU・GCU、障がい福祉施設の実習は中止として、臨地の指導者を招き、講義を受講した。変更事項として子育て支援施設の実習を追加した。2名ずつで4施設の子育て支援での支援内容の説明と子育て支援内容の見学を行った。
中部	小児看護学実習	小児看護学	2週間にまたいでいた臨地での実習を1週間とし、臨地実習前に2日間程度学内で看護過程や看護技術についてあらかじめ確認して臨んだ（3日間は既に保育園実習実施済み）。
中部	小児看護学実習	小児看護学	緊急事態宣言解除後7月中旬に1部臨地での実習を行ったが、5～6月、7月下旬～9月まで学内実習と遠隔授業形式に変更した。
中部	小児看護学実習	小児看護学	実習中止施設の学生を他の施設実習に切り替えたため、臨地での実習期間を一部縮小し、学内実習で補講した。
関西・近畿	小児看護学実習	小児看護学	・実習施設のスタッフにコロナ陽性者が出たことで、急遽実習が中止になり、その学生を他施設にお願いして実習を進めたり、保育園実習では、例年3日のところを2日にするなど変更を余儀なくされ、学内でシミュレーション演習などに振り替えている。今後実習を進めていくうえで、施設側から、小児の外来受診者が減少しており、したがって入院患児も施設によってはいないことも考えられるため、その時の実習の進め方を考えておいてほしいと連絡があったり、入院患児の家族の面会制限がある中で、看護学生の受け持ちなど同意できないと、断られるケースもあるので、コロナ禍での実習での学びは例年になく公平性が保てないところが現状である。
関西・近畿	実践看護学実習Ⅲ-3	小児看護学	8月に学生全員が4グループに分かれて1日の見学実習を予定していた施設での実習は、1回目の実習直前に中止が決まりました。中止となる可能性が高い事を考えて、中止となった場合の対応を施設と相談し、オンラインで実習施設で行われている看護について、講義をして頂きました。 9月に予定していた実習が中止になりましたが、1か月前に頃に連絡がありました。小児の実習施設は非常に少なく、また今後の実習も状況によって中止となる可能性も考え、その時の状況にあわせた実習を行うという方針を立て、学内実習でも実習目標が達成できるよう、学内実習の内容の検討を行った。
関西・近畿	小児看護学実習	小児看護学	本学の実習期間は3年後期（10月）～4年前期（7月）までです。回答の選択が期間がなく一つなので答えにくいです。
関西・近畿	統合実習	小児看護学	実習施設での実習を一切取りやめ、遠隔に変更した

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

## Ⅲ. ご担当の科目の実習内容・方法の変更について、お尋ねします。

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他（自由記述）
関西・近畿	小児看護学実習	小児看護学	今年度の小児看護学実習（病棟）は施設によって受け入れ体制が大きく異なり、受け入れを全面的に断られた施設もあった。本学では10月末から病棟実習が開始するので、このアンカーとを記載している段階ではまだ開始していないが、本当に調整した通りの実習が行えるか不透明である。もともと実習施設によって、受け持ち患児の疾患が大きく異なっていたが、さらに学生の学びの差が出るのではないかと危惧している。 保育園実習に関しては、感染対策がとれないことから、現地で学生と園児が食事をすることを避けるために、半日実習と時間を短縮し、前後はオンラインか学内で教員とディスカッションをしながら学びの補填を行っている。こちらに関しては毎日学びの確認と指導ができており、例年の体制よりも学生も安心して実習に臨んでいる様子である。
関西・近畿	成育看護実習Ⅱ（小児）	小児看護学	本科目では実習施設を多数使用している。 実習施設によっては、感染拡大の観点から実習中止の連絡を受けたところもあるが、感染予防をしながら 臨地実習を受けていただいた施設もあった。
中国・四国	小児看護学実習	小児看護学	本学実習依頼先の小児病棟では近年患者数が減少しているため、受け持ち患者の確保が難しい状況である。今年度はCOVID-19流行による影響でますます患者数は減少したため、臨床との相談のうえ臨地での実習を中止し、学内実習に変更することとなった。
九州・沖縄	小児療養生活支援実習	小児看護学	NICU/GCU（1日間）での実習において、密になる可能性が高いこと、家族の面会も制限していることより、一度の入室する学生数を制限しました。
九州・沖縄	小児看護学実習	小児看護学	臨床での実習は、臨床日数の短縮、または中止が大半を占め、保育園実習はすべて学内演習とZoomによる遠隔授業形式で対応している
北海道・東北	精神看護学実習	精神看護学	2020年度前期4年次の精神看護学実習は本学の方針に基づき、すべてオンライン（遠隔）実習となりました。
北海道・東北	精神看護学実習	精神看護学	実習3施設中2施設からの受け入れ中止連絡が相次ぎ、学年の学生の半数60名に対して、オンライン実習に変更して行った。
関東	領域実習	精神看護学	精神科デイケアの実習において、病院の方針により実習場への立ち入りができなくなった。そのため、1日の実習をオンラインでの形式にし、実習施設の指導者から説明をしてもらった。その後、残りの時間を記録まとめや学生の理解できなかったことの説明、記録指導の時間とした。
関東	精神ケア実践	精神看護学	実習予定施設において学生実習の受け入れ中止となったため、学生全員が病院実習を体験できるよう、受け入れ可能な施設において、学生1人あたり実習日数を短縮した。
関東	精神看護学実習	精神看護学	実習施設のうち、自立支援施設のみ、受け入れ不可となりました。病棟実習、デイケア実習は実施できました。
関東	精神看護学実習	精神看護学	隣地実習の受け入れが困難となったため。
関東	(学士) 精神看護学実習	精神看護学	本実習は大学の方針で中止いたしました。
関東	総合実習（精神看護）	精神看護学	単位を取得するための実習としては、事例を用いたオンライン実習を行いました。オンライン授業に移行して間もない時期で、学校の意向で、リアルタイムのオンライン授業は行わないこととなっており、オンラインでのカンファレンスも必要最小限で行いました。感染が落ち着いてきた夏休み後半に、1人当たり1日のみ、午後のみの臨地実習を行いました。受け持ちはせず、見学演習という形で行いました。事前に、実習施設の責任者と、主に感染予防策について打ち合わせを行いました。学校として感染対策のガイドラインや基準がしっかりあることは、実習受け入れをお願いするにあたり、大きな強みになっていたように感じます。
関東	精神看護学実習	精神看護学	2020年5月6月の臨地実習は、実習施設の方針により一か月前に中止の連絡があった。そこで、オンライン実習に切り替え、すべてTeamsによる指導へと切り替えた。



## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

## Ⅲ. ご担当の科目の実習内容・方法の変更について、お尋ねします。

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他（自由記述）
関東	精神看護学実習	精神看護学	5月の東京都の緊急事態宣言下であり、実習施設の実習受け入れ中止、学内登校の停止を受けて、すべてオンラインでの学修にしました。
関東	地域・在宅看護学実習レベルⅣ-1精神保健看護学	精神看護学	臨地実習を全面中止としたため、「変更内容」の上記問いは返答しにくかったです。
関東	精神保健看護学実習レベルⅢ	精神看護学	臨地実習を全面中止したので、「時間を短縮した」は正しくないかもしれませんし、「実習施設の変更」は「学内」に変更したので「変更あり」と回答しました。学生の人数も「ゼロ」にしたので一応「縮小あり」としました。このあたりの項目は5番目の「臨地での実習中止」を冒頭に持ってきて、答えなくてもよい形にさせていただいた方がいいと思います。
関東	精神看護学実習	精神看護学	6月22日～7月3日まで、2グループ2病院への実習予定であったが、1病院の実習受け入れ中止に伴い、実習時期を7月6日から7月17日まで1グループ、7月13日～7月28日1グループに変更し、1病院で2グループを受け入れていただいた。また、実習内容は、2週間 [月～木病院、金学内] のところを、2週間 [1週目月～金病院、2週目月～金学内] と変更した。
関東	精神看護学実習	精神看護学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リモート実習を行うための、非常勤教員として精神科認定看護師、他1名の非常勤教員の依頼を行った。</li> <li>就労支援B型作業所に通う当事者とのリモート対話を行うために、実習場所の変更を行った。</li> <li>前年度までの臨地実習施設は使用せず、新たな実習施設を急遽依頼し、実習施設として手続きを行った。同時に、実習到達目標に対比させたりリモートで可能な実習内容を組み立てた。</li> <li>・教員は、健康チェック・車での移動・マスク着用などの感染防止対策をして隣地に向かい施設オリエンテーションを受け、実習打ち合わせ、オリエンテーション動画を作成した。就労移行支援B型作業所の当事者と学生のリモート対話スケジュール作成は、実習指導者が作成した。</li> <li>・リモート時間以外の実習内容の調整と誓約書・同意書等の準備を行った。</li> <li>・学生の書類作成は、学生からのメール添付返送、郵送等で行い、学内に入校することはなかった。</li> <li>・当事者と学生のリモート対話までの準備をどのように行うのか検討した。学生と当事者が1対1でコミュニケーションが行えるように、コミュニケーション技術の講義、実際を想定したロールプレイングを混ぜてすべてリモートで行えるようにプログラムした。</li> <li>・看護過程記録の作成は、精神科看護アセスメントのためのDVDを使用することにした。DVD選定のために、研究費にてDVDを8本購入・視聴を行い決定した。DVDを視聴するためには、DVD購入、配信手続き料金、配信料金が発生し、事務職員に急遽依頼して準備した。</li> <li>・学生が精神保健医療福祉のイメージ化をできるように、視聴動画の検討を行った。学生の動画視聴は、個人で配信サービス会社の無料期間等を利用するとした。著作権侵害等に配慮して、教員がリモートで配信動画を流すことはしなかった。視聴動画の選定は、教員の経験や新たに配信動画の視聴やDVDを数本購入して行い、適した内容のものを選んだ。視聴動画を見た学生はその日にカンファレンスで学びの発表をし、学びを記録し提出とした。</li> <li>・学生には毎日の課題を課すプログラムとした。到達目標に沿ってのレポート作成、プロセスレコード作成、看護過程記録の作成、最終日に行う成果発表のPowerPoint作成をプログラムした。記録提出は翌日に、リモート提出とし、教員がコメントを当日又は、翌日に学生へ返信するとした。</li> <li>・実習最終日には、リモートでの成果発表を行うとした。学生が開催し、PowerPointを共有しながら個人で発表とし、実習指導者も参加依頼した。記録提出は、すべての記録を印刷し郵送とした。</li> </ul>

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

## III. ご担当の科目の実習内容・方法の変更について、お尋ねします。

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他（自由記述）
関東	精神看護学実習	精神看護学	折しも、全国3か所の精神科病院院内感染が盛んに報道され、それぞれに対応が苦慮されていることが明らかになった。実習施設は学生がクラスターになることを懸念をしておられた。また、精神科病院の入院患者様の精神機能の障害等々の特徴から、家族の面会、入院患者様の外出等も禁止しておられ、外部からの感染源（勤務されている職員全員も含め）を遮断することに奔走されていた、数回の検討の結果臨地での実習を中断することにした。
関東	メンタルヘルス看護学実習	精神看護学	実習3施設のうち、2施設が今年度の実習受け入れ中止となり、9割以上の学生（60名以上）が臨地実習不可となり、代替の実習施設が確保できず、全学生を「学内+オンライン実習」に切り替えた。 また来年度以降は、密を避けるための受け入れ学生人数の削減を言われており、新たに実習施設を確保しなければ
関東	地域精神看護学臨地実習	精神看護学	実習目標、ねらいを基に課題で対応。
関東	精神看護学実習	精神看護学	年度実習開始を遅らせ、遠隔実習、学内実習、臨地実習へと移行してきている。
関東	精神看護学実習	精神看護学	今年度は臨地実習を短縮変更して行った。11月から一週間の学内実習を学習支援ツールを活用して行っていく予定。
関東	精神看護学実習	精神看護学	該当学生：6名 実習開始前に実習施設と協議した結果、実習時間を10時～15時30分とすることで合意を得た。実習内容は、当初の内容を実施できることになっていた。実習期間中、担当教員がPCR検査対象（COCOAによる接触通知≠濃厚接触者ではない）になり、実習期間中に病院と協議し、病院実習2日間を学内オンライン実習に切り替えた（教員の陰性を確認できるまで）。
中部	精神看護学実習	精神看護学	実習施設からお断りされたため、オンライン実習を実施した。
中部	精神看護学実習	精神看護学	全実習が中止となったわけではない。実習時期を急遽変更し、5月から7月に変更して開始した。現在も継続して行っている。
関西・近畿	統合実習（精神）	精神看護学	地域資源について、自治体や事業のホームページ等の活用。
関西・近畿	精神看護学実践実習	精神看護学	精神科病院の実習が困難になる状況を実習施設より説明を受け、本年度夏以降より、学内代替実習を開始している。紙上事例を用いた看護過程の展開とそれに追加して、実習要項・評価基準に即した学修内容を追加して実習を行っている。
関西・近畿	主題実習Ⅰ（精神看護学）	精神看護学	主題実習Ⅰ（精神）はすべて学内実習で行った。
関西・近畿	精神看護学実習	精神看護学	これまでは精神科病院で実習をしていたが、実習病院自体の看護学実習の受け入れ中止と全国の感染者数増加の状況を鑑み、病院での実習を中止した。その代替りとして、就労継続支援B型の事業所での実習に変更した。 実習前の14日間に、37度以上の発熱、風邪症状等を認めた学生は登校しない（臨地へはいかない）というルールで実習したため、新型コロナウイルス感染症を発症していなくてもオンライン実習となった学生もいた。また、実習前の14日間に、家族以外の人との会食、県境をまたぐ旅行、カラオケ等に行った学生は学内実習とした。
関西・近畿	精神看護学実習	精神看護学	病院に行く日数の短縮（6日から3日に変更） 実習形態の変更、病棟には入らず、病院でカルテを見て看護計画を立案。
関西・近畿	精神看護学実習	精神看護学	7割の学生が、実習施設と実習枠の変更の対象となり、結果83名中50名の6日間から8日間の臨地実習を確保した。 残りの33名は1週間のリモート実習と4日から5日の臨地実習となった。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

## III. ご担当の科目の実習内容・方法の変更について、お尋ねします。

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他（自由記述）
中国・四国	精神看護学実習	精神看護学	実習施設の意向により臨地実習が8日から4日に短縮されたため一部を学内実習に振り替えました
九州・沖縄	精神看護学実習	精神看護学	精神看護学実習の実習施設が5施設あり、現在、2施設が中止で学内実習、1施設が期間短縮で一部学内実習、2施設が通常に臨地実習となっている。
北海道・東北	在宅看護臨地実習	在宅看護学	感染拡大の状況にあったため、実習施設の受け入れ可否の状況を確認し、学科で協議をした結果、前期は、病院施設での実習を中止し、すべて遠隔での実習とすることを決定した。
北海道・東北	在宅看護学実習	在宅看護学	5月からの実習でしたが、実習施設より「お断り」されました。後期変更も検討しましたが、2週間実習配置も出来ないため、オンライン実習に踏み切りました。現在他校では、訪問看護ステーション内のみで2日間、午前中だけの実習を10月から許可されたとのことです。
北海道・東北	在宅看護学実習	在宅看護学	Webを利用しての事業所・地域調査、ペーパーペイシエントを活用しての事例展開、オンラインでの報告会、ディスカッション
北海道・東北	在宅看護学実習	在宅看護学	在宅看護学実習は、訪問看護ステーション（ステーション）と地域包括支援センター（包括）の構成（7日間ステーション、2日間包括+1日学内）で構成される。実習科目担当教員は、COVID-19の感染拡大に伴い、実習受け入れ先のステーションおよび包括に受け入れ可能性の有無について一部の施設に打診した。受け入れ困難（包括職員においては隣市をまたぐ移動も中止されていた）との返答結果を踏まえ、かつリスク回避の観点から、大学危機管理委員会に8月上旬までの実習を学内実習に振り替えることとした。 9月上旬から10月上旬の4週間は、8月の段階で、実習予定先に受け入れの可否、可の場合の条件について確認した。その結果、訪問看護ステーション実習+包括のみ学内実習へ変更（包括は全て受け入れ困難との返答、訪問看護ステーションは、学生・教員の2週間前よりの県を跨ぐ移動の中止等幾つかの条件を実施することで可）とした。
関東	在宅看護学実習	在宅看護学	・5月～7月の在宅看護学実習は、10日間の実習のうち、通常は8日間臨地、2日間学内演習であったが、10日間とも遠隔実習とした。 ・9月～10月の統合実習は、遠隔実習と一部病院内実習、学内演習の組み合わせとした。
関東	【学士】地域・在宅看護学実習	在宅看護学	学年は、学士編入生の4年次の実習です。
関東	【学士】総合実習（在宅看護）	在宅看護学	学年は、学士編入生の4年次の実習です。
関東	在宅看護学実習	在宅看護学	臨地での実習時間は、昼食を挟まないように半日に短縮。それに伴い臨地での実習内容を厳選し、残りの実習時間は遠隔で構成した。
関東	在宅看護学実習	在宅看護学	通常の前定では、2週間2G12名前後の学生が1クールとして、臨地8日間の前定であったが、2週の内1週目は学内代替、2週目臨地という前定となり、また、実習先も受け入れ困難な施設等もあり、受け入れ可能な施設を利用し1Gずつ臨地実習を施行。1週の内臨地3日半(地域包括支援センターor居宅介護支援事業所1日+訪問看護ステーション2日半)で前定したが、実習施設により午前のみの受け入れや急遽受け入れ中止となることもあり、臨地実習ができた日数も学生により異なる。 また、学生の健康状態からグループ全体の自宅待機の場合もあり、遠隔による対応も実施した。
関東	課題別実習	在宅看護学	ステーションでの実習中止に伴い、学生指導はオンラインでの対応をしている。
関東	領域別実習	在宅看護学	・臨地期間の設定は変更していないが、訪問看護の実習で同行ケースがない日が臨地で生じた場合、学内で記録指導を行っている。 ・「訪問看護」の実習施設で1施設がコロナ禍を理由に中止となったが、他の実習施設で例年の実習期間による学生配置ができた。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

## III. ご担当の科目の実習内容・方法の変更について、お尋ねします。

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他（自由記述）
関東	在宅看護実習	在宅看護学	2週間の施設実習時間の短縮に伴い、受け入れ施設の状況に合わせて施設実習と遠隔授業形式による実習の組み合わせに変更を行った
関東	在宅看護実習	在宅看護学	対面とオンライン授業の併用。
関東	地域在宅看護学実習	在宅看護学	学内（遠隔）実習に変更したのは大学・学部の決定であるが、その前に複数の実習施設から受け入れ困難の連絡が入ってきたためである。学部長、副学部長、実習科目責任者、学校医による会議で方針を協議し、大学から承認を得た。そのため、リストの1～4を複数選択したかったが、設定上困難であったため1で回答している。すべてオンライン実習になったため、「臨地での実習時期の変更」から「学生人数の縮小」までは、該当なし、となるが、その選択肢がなかったため「あり」で回答した。
関東	在宅看護学実習	在宅看護学	2020年1-2月に、3年次生（上記学年と同じ）の実習もあったが、これは予定通り臨地実習ができた。
関東	在宅看護学実習	在宅看護学	実習期間は6月下旬から7月下旬までに実施しましたが、臨地での実習は感染のリスクが高いため、施設の状況や要望を伺った上で、科目担当教員内での検討を経て学内だけの実習としました。従いまして、上記質問項目「変更内容」につきましては、1～4番目の項目は該当しませんが、一応回答していますことご承知おきください。
関東	在宅看護実習	在宅看護学	※臨地での実習を全て中止しましたので、上記の臨地での実習時間の短縮や学生人数の縮小については「あり」と回答していますが、実際は臨地で実習はしておりません。
中部	看護総合実習	在宅看護学	実習期間中、全て学内実習へと切り替えた。 学内実習期間中は自宅学修が主となったが、週2回の対面指導を行い、学生に進捗状況や理解度の把握に努めた。
中部	在宅看護学実習	在宅看護学	・大学構内の密を避けるため、同時期に開講している4領域（小児・母性・精神・在宅）と登校する曜日を分けました。 そのため、その他の日はオンライン（GoogleMeet）で、学生同士のグループワークや教員が入ったカンファレンスを実施しました。
関西・近畿	統合実習（在宅看護学領域）	在宅看護学	当初5施設を利用予定で、施設の受入調整も進めていたが、大学の方針として臨地を取りやめることとなったこと、また緊急事態宣言下であり、学生の学内入構が禁止となったため、遠隔授業形式での実習となった。
関西・近畿	在宅看護学実習	在宅看護学	・実習施設によって、カンファレンスはオンラインで行っている場合もある。 ・訪問と訪問のあいだに時間がある時は、学内に戻り実習記録のまとめをしている（実習施設内での密を避けるため）。
関西・近畿	在宅看護学実習	在宅看護学	COVID-19感染状況について誰もが経験なく、大学や実習施設も混乱し、先の見通しも立たないままオンライン実習を行った。臨地で経験するべきものがオンラインでどこまで教授できるのか、不安な毎日であった。オンラインに備えた機器や教材を充実させていかななくてはならない。またオンラインでも実習目標を達成できるような授業案をより詳細に立案し、フィードバックしながら洗練させる必要がある。（5月から7月までは複数の出版社のご厚意でオンライン教材の無料使用が可能であったためオンライン実習が可能となった。）
関西・近畿	主題実習Ⅰ在宅領域	在宅看護学	2単位 2週間の訪問看護ステーション実習は全施設・全日程において施設での臨地実習を中止した。すべて学内実習とした。
関西・近畿	在宅看護論実習	在宅看護学	2単位 2週間の訪問看護ステーション実習は全施設・全日程において施設での臨地実習を中止した。すべて学内実習とし、1週間は遠隔で行い、1週間は大学内にて実習を行った。
関西・近畿	在宅看護学実習	在宅看護学	実習施設からの受け入れ困難が多く、臨地実習2週間の予定を、臨地での同行訪問実習1週間、学内での看護過程展開実習1週間に方略を変更した。全学生が同じ内容で臨んだ。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

## III. ご担当の科目の実習内容・方法の変更について、お尋ねします。

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他（自由記述）
中国・四国	地域看護学実習Ⅰ	在宅看護学	訪問看護ステーション実習受け入れはステーションによって異なり、実習受け入れが中止となるステーションもあった。通所サービス系は感染のリスクから臨地実習を学内演習へ変更した。
九州・沖縄	在宅生活支援実習	在宅看護学	在宅の実習は、2週間訪問看護ステーションにて行っている。 市内が11施設、市外が8施設である。その内4施設から実習受け入れ不可との連絡あったが、事例の提示と遠隔指導を受けられる施設が2施設。今年度の実習は全面的に無となった施設が2施設であった。この2施設に関しては他の施設が受け入れ学生数を増やし、事例提供と遠隔指導をいただいている。
九州・沖縄	在宅看護学実習	在宅看護学	5月開講予定であったが、7月に開講時期を変更し、内容の変更なく終了した。
関東	応用看護学実習	看護の統合と実践	4年制カリキュラムにおける助産学領域での看護の統合と実践の実習であるため、助産学実習での読み替えを行っている。
関東	ナーシングマネジメント実践実習	看護の統合と実践	・ナーシングマネジメント実践実習（4年生必修）は、病棟管理者・リーダーと実際に行動を共にしながら、管理者へのインタビューや観察をとおして、病院における看護マネジメントを学習してきた。2020年度は新型コロナウイルス感染の影響により、実習期間内に病棟管理実習を実施することができなかった。 ・そこで、特徴ある8つの病棟の看護マネジメントについて、看護管理者へのインタビューのビデオ映像および病棟の構造・マネジメント上不可欠な場面等をビデオ・写真撮影し、映像と管理ツール・管理関連資料からなる8つのマネジメント事例を作成し、これらの事例を用いて、オンラインによる実習を行なった。
関東	総合実習	看護の統合と実践	大学が所在する県外の実習について、県外の実習施設での実習期間を短縮し、県内の実習施設に変更した。
関東	統合実習	看護の統合と実践	一部を学内実習として実施
関東	総合実習 基礎看護学	看護の統合と実践	2020年6月中は遠隔会議システム（GoogleMEAT）を使用しました。実習先を担当されている東京都中央区の高齢福祉課の方と保健師さんに来ていただき、遠隔会議システムを使用して、学生にレクチャーしていただきました。学生は遠隔会議システム経由で質問させていただきました。高齢者に健康教育プログラムを実施する実習でしたので、登校が可能となった7月に、学内にて健康教育を実施しました。健康教育実施の際には、学内関係者に健康教育の受講者になっていただき、学生にフィードバックしていただきました。
関東	統合実習	看護の統合と実践	臨地での実習期間、時間、1病棟あたりの人数は、半分になった関係で、学内での学習を増やし、実習期間中に実施予定で、後期でもできそうな内容は、後期にも移動した
関東	統合実習Ⅰ	看護の統合と実践	開講期間の5月～7月初旬はCOVID-19の感染拡大時期にあったため、学部の方針として、各実習施設との調整・協議のもと各看護学領域によって臨地実習・学内演習・遠隔授業形式を判断することとしました。そのため、学生の専攻する看護学領域によって実習方法の変更内容は異なりました。
関東	統合実習Ⅱ	看護の統合と実践	開講期間の7月はCOVID-19の感染拡大時期にあったため、学部の方針として、各実習施設との調整・協議のもと各看護学領域によって臨地実習・学内演習・遠隔授業形式を判断することとしました。そのため、学生の専攻する各看護学領域によって実習方法の変更内容は異なりました。
関東	総合看護実習	看護の統合と実践	全ての実習施設からではないが、実習受け入れ中止の連絡があったため、学生の学修目標や評価の公正性を保つため、全ての履修学生を学内実習へと変更にした。大学が対面授業を中止したため、遠隔授業形式の実習へ変更した。
関東	総合実習（母性看護学）	看護の統合と実践	複数施設を使用しているため、施設により、中止や縮小などが混在した。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

## III. ご担当の科目の実習内容・方法の変更について、お尋ねします。

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他（自由記述）
関東	総合実習（精神看護学）	看護の統合と実践	通学時間における3密を回避するために実習時間の短縮を行った、また換気の困難なカンファレンス室でのカンファレンスを避け、日々の学びを実習指導者・教員に報告し助言をもらうことで、カンファレンスの代替とした。
関東	国際看護実習	看護の統合と実践	受け入れ国の入国禁止、海外渡航が大学の方針で禁止となったため、実習そのものは中止した。本実習は4年次の選択科目であり、12名が参加予定であった。 実習が中止となったため、代替として ①オンラインセミナーを企画、10月22日に実施することとなった。 （渡航予定だったモンゴル国の看護学生、通訳兼臨床実習のコーディネーターをする予定だった外科看護専門家（米国在住）による講義、ディスカッション） ②モンゴル国立医科大学で開催される母子保健に関する国際学会への学生のオンライン上での参加（担当教員が招待講演、本学学生は午前中のセッションのオブザーバー出席）ができるよう、現地の大学と交渉し、11月5日実施することとなった。
関東	医療安全と感染看護学臨地実習	看護の統合と実践	演習に切り替えて実施した。「医療安全文化」「KYT」「TeamSTEPPS」「医療安全に関わる制度」など、キーワードについては文献検討を行いたい、学びを深めた。
関東	統合実習(成人看護学領域)	看護の統合と実践	大学の方針で前期非対面授業となり、臨地実習が全面中止となったため、ZOOMを使用した遠隔授業形式での実習を展開した。
関東	統合実習	看護の統合と実践	学内実習は、ソーシャルディスタンスをとるため教室を2つ確保し学生を分けて実施した。
関東	看護統合実習	看護の統合と実践	まず、実習施設の変更、時間の短縮を検討し、その後、臨地での実習中止となり、初めから中止ではなかったため、その都度、変更に対しての計画が必要であり、とても大変であった。
関東	統合実習	看護の統合と実践	臨地での実習は行わず、学内実習とした。
関東	看護統合実践	看護の統合と実践	5月～7月開講予定であったが、全て実習時期を変更したが、実習施設により、予定通り臨地実習できた学生と臨地実習縮小、もしくはすべて学内演習となる学生など、学修の差が生じた。 一部の学生及び保護者から実習拒否があった。
関東	看護実践の探究	看護の統合と実践	春学期すべて遠隔授業になった状況では春学期に学内演習は行える状況ではないという結論に至り、 ①授業形式について、一部は遠隔授業、一部（3～4日程度か）は対面で行うこととした。また実習時期については、遠隔授業は当初予定していた4週の後半時期（6月8日～6月20日）に実施し、対面授業は学内授業が可能となった7月とした。
中部	統合実習	看護の統合と実践	COVID-19の状況に加え、大学、実習施設、文部科学省の動きを見ながら、臨地実習を行う場合と臨地実習が行えない場合の両方を想定して、実習計画を立案していた。最終的な判断は、COVID-19の終息の見通しが立たなかったことから、実習準備の期間を考え、担当教員間で協議して臨地での実習をすべて学内実習とした。
中部	看護総合実習（母性看護学領域）	看護の統合と実践	臨地実習をすべて中止し、学内実習へ切り替えた
中部	統合実習	看護の統合と実践	統合実習では学生が複数の施設に分かれて実習を行っているため、施設の方針により一部施設で実習期間途中から実習受け入れが不可となった。
中部	看護総合実習	看護の統合と実践	精神看護分野のみオンライン実習であり、それ以外の領域は病院、施設、地域で対面実習を行った。
中部	統合実習（基礎看護学）	看護の統合と実践	臨地での実習時間の短縮は1日程度で、実習内容に大きな変更はありませんでした。。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

## Ⅲ. ご担当の科目の実習内容・方法の変更について、お尋ねします。

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他（自由記述）
中部	統合実習 1	看護の統合と実践	学内実習としては、実習施設の実習指導者と協議し、実習計画案に沿う内容を実施できるよう実習指導者を非常勤講師として招いて開講した。
関西・近畿	統合看護学実習（小児領域）	看護の統合と実践	予定していた3施設中、2施設は実習前に学生の受け入れ中止と連絡がありました。1施設は予定通り実習を開始したものの途中で受け入れ中止となりました。そのため、受け入れ実習施設を急遽探し、医療施設で全日程を組めなかったので一部本学の附属施設である保育室に依頼しました。臨地での実習時間は1週当たり30時間が確保できるようにしました。
関西・近畿	統合看護学実習	看護の統合と実践	臨地実習を全て学内実習に振り替えて実施
関西・近畿	国際看護統合実習	看護の統合と実践	実習施設が4箇所であったため夫々対応が異なる。 実習施設A：変更なし 実習施設B：時期変更 実習施設C：時期変更、時間短縮（午後1時間早く終了することで公共交通機関の混雑を避けた） 実習施設D：時期変更及び遠隔形式
関西・近畿	統合実習	看護の統合と実践	2週間の統合実習の内、はじめの一週間は学内2日、臨地実習（管理・シャドー、地域連携等）3日とし、時間を電車の込みぐあいを考慮して、9:30～15:30とした。2週目の多重課題に関しては、学内で病院毎・グループ毎に教室に分かれて事例を準備して演習を行った。
関西・近畿	総合実習（助産選択学生）	看護の統合と実践	実習施設が複数で多様（医療機関だけでなく福祉施設、開業助産所等）なため、学生受け入れ時期、人数等の再交渉がきめ細かく必要であった。
関西・近畿	統合看護学実習	看護の統合と実践	施設からの拒否も部分的にあったが、大学全体が病院実習を中止したため学内実習となった。
中国・四国	フィールド体験実習	看護の統合と実践	地域環境及び地域住民の理解が主な目的であったが、遠隔実習に変更した。
中国・四国	総合実習	看護の統合と実践	県内の感染状況（実習施設でクラスター発生）により実習受け入れが流動的で、実習方法も定まらず困りました。
中国・四国	地域連携統合実習	看護の統合と実践	4年生の最後の実習で、実習受け入れができない施設の実習生も受け入れて頂いた。したがって、本来2週間の実習を1週間ずつのダブルクラスとして、4年生全員の実習を受け入れていただいた。
九州・沖縄	総合実習	看護の統合と実践	・地域看護学、在宅看護論において、遠隔実習と大学内の組み合わせによる実習となった。 ・実習時期については、当初より期間を長く設定しており大きなズレはなかったが、前の実習の関係で多少ずれが生じた。 ・病院実習での学生人数は、教員1名（1病棟）あたりの学生人数を3～4名にしていたため特に影響はなかった。
関東	助産学実習Ⅱ	助産学実習	学生が1日に病棟に実習に行ける人数が制限（1人）され、さらに母性看護学実習の学生と同時期の実習であるため、分娩介助事例の入院中のケアの実施をすることができなくなった。分娩介助も対象産婦が2名いても1名のみ実習となり、実習の機会を逃したりもしている。 受け持ち産婦の経過が正常から逸脱した場合、C/S見学のために手術室への入室が許可されていたが、それもできていない。 実習を断られた施設もあるが、その分の学生も実習を受けてくれた施設もあり、すべての学生が実習のコアである分娩介助実習を実施できているが、細かなところで制限が加わっており、学習の機会が狭められている。
関東	助産学実習Ⅲ	助産学実習	臨地での実習は中止し、時期をずらし、紙面事例の展開と学内演習とした。 紙面事例の展開は自宅学習とし、オンラインで質問に応じた。 紙面の提出・フィードバックは対面で実施した。 臨地実習の合間に実施しているため、現在も進行中である。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

## Ⅲ. ご担当の科目の実習内容・方法の変更について、お尋ねします。

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他（自由記述）
関東	助産学実習Ⅳ	助産学実習	実習時期の変更、実習時間の短縮、実習施設の変更、学生人数の縮小に関して変更等なしという回答をさせていただきましたが、この助産学実習Ⅳについては臨地での実習をすべて中止し、学内実習に変更しています（大学の方針）
関東	助産実践	助産学実習	実習施設については施設の方針にて、今年いっばいの実習の受け入れは中止とのことで中止決定以降、受け入れ可能な医療施設を2施設お願いすることができた。助産師選択コース履修学生は4名で、例年8週間の分娩介助実習期間中は1施設で4名全員で実習を行っていたが、今年の実習施設では2名までの制限があった。そこで、実習期間自体は8週間で例年通りに行ったが、前半4週間で学生2名で2週間ずつ交代で実習し、後半4週間で2施設で2週間ずつ学生2名を施設を交代して実施をした。したがって、1学生につき1施設で4週間と別施設で2週間の計6週間の実習を行った。つまり、今年度は例年は1学生8週間の実習期間が6週間に短縮し、1施設で行っていた実習は2施設での変更となった。
中部	助産実習	助産学実習	助産実習予定病院から実習受け入れ中止の連絡があり、1施設で人数制限及び期間短縮での実習となった。このため、学内実習で10例の分娩介助事例の担保を実施した。
中部	助産所実習	助産学実習	予定していた時期をずらして受け入れていただいた。
中部	地域母子保健実習	助産学実習	地域母子保健実習として計画していた、いのちの教育と母親教室は、すべて学内実習に切り替えた。また、対象を学内指導教員と、助産選択希望学生(3年生)に変更した。
関西・近畿	助産学実習	助産学実習	従来、学生1名に対し直接介助10例を目指していたが、今年度は実習期間や実習時間の短縮（24時間実習可能な施設が平日日勤帯のみの実習に変更になった等）により、2名で1名を受け持ち、分娩第2期は、直接介助と間接介助・新生児係に分かれての実習とした。その中でも実習事例の積み重ねが困難であり、実習施設の追加受け入れ可能な期間での実習、見学実習のみ受け入れ可能な施設での実習と例年以上に長期間にわたる流動的な実習運用となった。
関西・近畿	助産学実習	助産学実習	夜間、土曜日曜祭日の分娩待機実習ができない施設があり、5週間実習しても、1例のみという施設があった。
関西・近畿	助産診断・技術学実習Ⅰ	助産学実習	一部実習施設でCOVID-19の感染対策のために実習の受け入れが中止または見学のみの実習となり、実習施設の変更と、臨地での実習時間数の短縮、方法の変更、学内実習の導入などに変更して実習を行った。
関西・近畿	助産診断・技術学実習Ⅱ	助産学実習	一部実習施設でCOVID-19の感染対策のために実習の受け入れが中止または見学のみの実習となり、実習施設の変更と、臨地での実習時間数の短縮、方法の変更、学内実習の導入などに変更して実習を行った。
関西・近畿	助産診断・技術学実習Ⅲ	助産学実習	一部実習施設でCOVID-19の感染対策のために実習の受け入れが中止または見学のみの実習となり、実習施設の変更と、臨地での実習時間数の短縮、方法の変更、学内実習の導入などに変更して実習を行った。
関西・近畿	助産診断・技術学実習Ⅳ	助産学実習	一部実習施設でCOVID-19の感染対策のために実習の受け入れが中止または見学のみの実習となり、実習施設の変更と、臨地での実習時間数の短縮、方法の変更、学内実習の導入などに変更して実習を行った。
関西・近畿	助産学実習	助産学実習	施設によって学生受け入れの検討基準や決定プロセスも異なり、直前の中止、実習中の中止もあった。ほとんど、臨地実習に行けなかった学生と少しの変更でほぼ臨地実習できた学生に分かれた。
中国・四国	助産実習	助産学実習	1施設2名の学生が感染拡大地域における病院での実習であったため、外来実習によってCOVID-19の学生への感染が危惧された。そのため、産科病棟のみでの実習を行い、妊娠期の対象へのケアや産後健診などの内容の1単位分のみ学内演習とした。
北海道・東北	公衆衛生看護学実習Ⅱ	公衆衛生看護学実習	履修者全員の実習を遠隔授業形式による実習に変更しました。そのため、変更内容の回答をしていない箇所があります。



## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

## Ⅲ. ご担当の科目の実習内容・方法の変更について、お尋ねします。

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他（自由記述）
北海道・東北	公衆衛生看護学実習Ⅱ	公衆衛生看護学実習	5月下旬に開始予定の保健所実習は新型コロナウイルス感染症の感染者が県内で発生したため、保健所長会からの意向で実習予定の全ての保健所から実習受け入れを断られた。そのため、保健所実習は大学内で代替え実習を実施した。6月上旬から開始予定の市町村での実習は、緊急事態宣言により3週間大学が休校となり、授業が3週間繰り下げとなった。そのため、市町村実習の期間を9月中旬に短縮して実施することになったが、市町村自体事業の見直しで学生実習を受け入れできない市町村が1か所あった。予定の市町村で実習ができない学生のため、代替えの実習受け入れ市町村の調整に苦慮した。4人の学生と一緒に受け入れる市町村が見つからず、2人ずつ分かれて新たな実習受け入れ市町村に学生を配置することになった。
北海道・東北	公衆衛生看護学実習Ⅰ、公衆衛生看護学実習Ⅱ	公衆衛生看護学実習	施設実習は保健所実習、市町村実習、産業保健実習で構成されるが、実習によって実習継続・中止の判断、中止、縮小、学内実習等の対応は異なった。保健所実習では、県保健所、産業保健の施設での実習が4月の時点で実習中止となった。市保健所、市町村保健所は実習1か月前に施設と検討し、実施することとした。県保健所中止分は市保健所に受け入れてもらった。市町村実習は予定通りに実習できた施設と、一部実習期間を短縮し、学内実習とした施設に分かれた。また、新型コロナウイルスの感染者の状況により検討することや学生の体調管理に関する申し合わせ事項を作成し、施設・大学・学生で情報共有・共通認識して対応した。
関東	ヘルスプロモーション実践	公衆衛生看護学実習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本実習は1・2年生の選択科目である。2年生は例年1名程度の履修であり、ほぼ全数が1年生である。</li> <li>・実習施設14か所のうち1施設で実習直前に施設職員に感染者が発生し、同法人の実習施設2か所の受入が不可となった（実習1週間前）。当該施設に配置していた学生について、他施設で受入学生数を増やして頂く形で対応した。</li> <li>・実習施設2か所が不可になった以外は予定通り実習を行うことができた。</li> </ul>
関東	公衆衛生看護実践Ⅰ（行政看護）	公衆衛生看護学実習	5月に2週間、8月末から9月上旬にかけ2週間の合計4週間の実習のうち、前半2週間が中止となった。この2週間の実習を補填するためにオンライン演習（健康教育・地区診断・家庭訪問ロールプレイ）を実施した。後半2週間は予定通り実施した。実習施設10か所のうち、前半2週間が中止になった分の振替実習を実施したのは4施設（振替実習1日間で3施設、3日間で1施設）であった。
関東	公衆衛生看護実践Ⅱ（産業看護）	公衆衛生看護学実習	6月1週目に学生10人、3週目に10人と2グループに分かれて実習実施予定であったが、この時期での実習受入は不可である施設が多く、全員実習期間を8月24日からの週へ変更した。実習期間変更に伴い、実習受入が不可となった施設があったため、2施設で学生受け入れ数を1名ずつ増員して頂いた。実習施設5か所で実施し、うち臨地実習を行えたのが2施設、オンライン実習へ変更したのが3施設である。
関東	公衆衛生看護学実習	公衆衛生看護学実習	述べ受け入れ人数は、各段に少なかった。
関東	公衆衛生看護基礎実習	公衆衛生看護学実習	・保健所実習に関しては、全面的に中止（実習は一切受けない）となっている施設がある。
関東	公衆衛生看護展開実習	公衆衛生看護学実習	臨地には出向かず、遠隔と学内を併用しての実習でした。
関東	公衆衛生看護学実習	公衆衛生看護学実習	緊急事態宣言中の実習は中止となりましたが、それ以降については、実習期間や時間が短縮になったことはありましたが、実習施設ができるだけ受け入れてくれるような配慮をして頂きました。
関東	地域看護学実習	公衆衛生看護学実習	週間の施設実習時間の短縮に伴い、受け入れ施設の状況に合わせて施設実習と遠隔授業形式による実習、学内実習の組み合わせにて変更を行った

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

## Ⅲ. ご担当の科目の実習内容・方法の変更について、お尋ねします。

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他（自由記述）
関東	公衆衛生看護学実践1（行政看護）	公衆衛生看護学実習	2施設（4人の学生）で実習中止 4施設（14人）で日数短縮と一部内容の変更
関東	公衆衛生看護学実践II（産業看護）	公衆衛生看護学実習	1施設（4人の学生）で実習中止 2施設（7人）で日数短縮と一部内容の変更
中部	地域看護学実習I	公衆衛生看護学実習	「臨地での実習中止」の回答「中止あり」について： 今年度は中止し、次年度の同時期に延期したという意味です。
中部	公衆衛生看護学実習I	公衆衛生看護学実習	当初予定の臨地実習5-6月（19日間）は遠隔授業形式によるWeb実習を行った。臨地での実習は、11月に5日間実施する予定である。
中部	公衆衛生看護学実習II	公衆衛生看護学実習	9月実施のため、大きな変更はなかった。実習施設1か所のみコロナ関連でお断りがあった。
中部	公衆衛生看護学実習	公衆衛生看護学実習	変更（臨地実習の中止）があったのは「公衆衛生看護学実習」（6月～9月のうち5週間）の中の、産業実習1週間のみ（臨地実習→学内+遠隔実習）。
中部	公衆衛生看護学実習II	公衆衛生看護学実習	①保健所実習について ・短縮日程となった。臨地実習2、5日⇒1日 ・学内実習を不足分の1、5日分を行った。 ②市町村実習（実習施設3カ所） ・短縮日程となった施設が2カ所、従来通りの施設が1カ所 ・10日間のうち6日間が臨地、学内実習が4日間となった。 ・家庭訪問（乳児）、健康教育実践を学内実習で行った。
中部	公衆衛生看護学実習I・II	公衆衛生看護学実習	一部の実習施設において、臨地実習日が必要最小限となった。 新型コロナウイルス感染症による感染リスクがその地域において高かったため、仕方がない。
関西・近畿	公衆衛生看護学実習	公衆衛生看護学実習	臨地での実習期間が変更になったことに伴い、学内実習、オンライン実習と組み合わせて実施した。
関西・近畿	プライマリケア実習IV	公衆衛生看護学実習	（例年は制限等のない）事業や会議ごとの参加可能な学生人数の制限・縮小が生じた。
関西・近畿	コミュニティア実習	公衆衛生看護学実習	実習施設としては受け入れ困難であったが、指導者が大学来所し、施設の様子や看護活動の実際を写真・ビデオなどで準備をいただく事で、学生は、バーチャルであったが実習施設の状況や地域で働く看護職の実践内容などを実感し、実習の目的を達成できる工夫を行った。また指導者への質疑応答の時間を十分に設けることで、2年生で地域看護のイメージが十分でない学生たちの疑問などを解消することのできるプログラムを展開した。
関西・近畿	地域看護学実習I・II	公衆衛生看護学実習	地域看護学実習I・IIの4単位をすべて、遠隔実習として行った。うち、地域看護学実習Iを1単位、地域看護学実習IIを3単位で実施した。地域看護学実習Iは、産業看護学実習とし、職域での保健活動である。地域看護学実習IIは保健センター・保健所での3単位であり、内容は、子育て支援、健康づくり・介護予防、地域精神保健の3分野で構成した。また、地域看護学実習I・IIの両方を通じて、保健指導、健康教育、健康診査、グループ支援、地域診断（職域診断）の公衆衛生看護技術が学べるように計画した。
関西・近畿	公衆衛生看護学実習II	公衆衛生看護学実習	一部臨地での実習中止し、学内実習に変更する
関西・近畿	公衆衛生看護学実習	公衆衛生看護学実習	公衆衛生看護学実習は、大阪府より受け入れができないとの返答があったこと、構内立ち入り期間が発生し、当初はリモートで開始し、途中から学内実習で、全てを終了した。その後、大阪府より、3日間の受け入れが可能と言われ、再度調整し、9月に3日間、現地実習を実施した。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

## III. ご担当の科目の実習内容・方法の変更について、お尋ねします。

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他（自由記述）
関西・近畿	産業保健学実習	公衆衛生看護学実習	産業保健学実習は、従来から依頼をしていた企業からお断りがあったが、教員が新規に開拓し、期間、日にち等を変更し、現地実習を行なった。
関西・近畿	公衆衛生看護学実習	公衆衛生看護学実習	公衆衛生看護学実習は3つのパートに分かれて実施します。1)市町村・保健所実習、2)産業保健実習、3)学校保健実習。1)の市町村・保健所の実習には変更がありませんでしたが、2)の産業保健実習は中止で学内実習に変更、3)の学校保健実習は臨地での実習が短縮になり、学内実習へ振替ました。よって、上記の結果は1)の市町村・保健所実習ではなく2)3)の実習の結果を反映したものです。
関西・近畿	公衆衛生看護学実習Ⅰ	公衆衛生看護学実習	公衆衛生看護学実習Ⅰのうち1週間の奈良県保健所実習が中止となり、オンライン実習となった。実習後に県保健所からの実習オリエンテーションの動画がUチューブで配信された。奈良市保健所はほぼ通常通り実施した。公衆衛生看護学実習Ⅰのうち市町村実習（奈良市、大和郡山市、桜井市、三郷町）は必要時、フェイスシートを使用してほぼ通常どおり実習できた。
関西・近畿	公衆衛生看護学実習Ⅱ（学校保健）	公衆衛生看護学実習	公衆衛生看護学実習Ⅱ（学校保健）の実習先3カ所のうち、2カ所は養護教諭からの協力が得られた。1カ所は養護教諭が非常勤であったため協力が得られなかった。そのため、オンライン実習では教員が分担して様々な教材を活用して実施し、養護教諭とも連携しながら指導をすることができた。
関西・近畿	公衆衛生看護学実習Ⅲ（産業保健）	公衆衛生看護学実習	○実習施設3カ所のうち、1カ所は当初6月の実習予定であったが、9月に延期となった。実習先がバス会社であり、同じ実習するなら6月にオンラインでするより9月に対面でしっかり指導したいという産業保健師の意向による変更だった。結果的に9月に延期してよかった。 ○実習施設では、通常実習より広い部屋を控室に準備いただいたり、産業医面談の見学のときは、飛沫感染防止の大きなビニールシートが設置されており、通常とかわらぬ見学ができた。
関西・近畿	公衆衛生看護活動論実習・公衆衛生看護管理論実習	公衆衛生看護学実習	大学で実習期間の短縮、感染予防対策を検討し、実習施設と相談して臨地での実習を実施した。実習施設が、区役所・保健所ということもあり、多忙な中、臨地での実習を受け入れてくれた。事業のある日時のみ実習、住民と接触しない等、当初の日程および実習時間を短縮して臨地実習を実施した。臨地実習のない日は、遠隔で事例検討、グループワークなども取り入れながら、全体の実習時間は確保できるように計画、実施した。
中国・四国	公衆衛生看護学実習Ⅰ・Ⅱ	公衆衛生看護学実習	・当初は5週間の学外実習（公衆衛生看護学実習Ⅰ：2週間、公衆衛生看護学実習Ⅱ：3週間）で、実習先は保健所2週間、市町村3週間、前半・後半合わせて実習期間は5月18日～7月27日の予定であった。が、複数の実習施設から延期もしくは中止の要望が出たこと、および大学から実習見合わせの方針が出されたことを受け、教員間で検討し、前半2週間を学内実習、後半3週間を学外実習と実習体制を変更した。そして、国の緊急事態宣言解除後、大学から6月8日以降の学外実習再開の方針が出されたことを受け、実習施設と交渉し、3週間（保健所1週間、市町村2週間）と期間を短縮して学外実習を行った。最終的な実習期間は、5月25日～8月11日となった。
中国・四国	公衆衛生看護活動展開論、公衆衛生看護管理論	公衆衛生看護学実習	市町村により、すべての実習受け入れ可能のところと、オリエンテーションのみのところがあった。また、保健所もオリエンテーションのみやリモートによるカンファレンスのみのところがあった。
九州・沖縄	公衆衛生看護学実習Ⅲ（保健所）	公衆衛生看護学実習	本学は、通常6月に都道府県保健所で実習予定であったが、県との協議の結果、感染防止の観点から実習を9月に延期した。しかし、その後7月に豪雨災害が発生し、コロナウィルスの感染拡大も収束しない状況から、県内すべての保健師学生の実習受け入れ中止、実習先からの資料提供やオンラインによるやりとりもすべてできないとの連絡が入った。 9月になり災害対応も落ち着き、コロナウィルス感染者も少なくなった時期があったが受け入れがないため、仕方なく学内実習に切り替えた。学生にとって貴重な学習の場が提供されなかったことは大変残念であり、県内の保健師養成校教員から県に「保健所実習をすべて中止することなく、何らかの工夫をしながら学生に学べる機会を作ってほしい」との申し入れを行った。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

## Ⅲ. ご担当の科目の実習内容・方法の変更について、お尋ねします。

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他（自由記述）
九州・沖縄	地域生活支援実習	公衆衛生看護学実習	実習施設との約1か月頃の打ち合わせ段階から、本学領域における感染予防の学生への対策や、感染拡大時の対応について遠隔実習の可能性も含めてご相談していました。そして、実習直前の状況により、実習形態を決めました。その結果、感染拡大のため遠隔実習になった施設がありました。遠隔実習と感染状況が落ち着いたため後半、対面実習をおこなった施設もありました。
九州・沖縄	産業看護学実習	公衆衛生看護学実習	すべて遠隔授業形式に変更した
九州・沖縄	公衆衛生看護学実習	公衆衛生看護学実習	公衆衛生看護学実習は、①地域コミュニティ実習(1週間)と②自治体実習(4週間)から構成される。①は高齢者の地域活動コミュニティへ出向く実習であるが、COVID-19の感染予防策の一環として中止しオンライン実習とした。②は一部の自治体実習では、実習期間の短縮により、オンライン実習を組み込んだ。
九州・沖縄	公衆衛生看護学実習	公衆衛生看護学実習	福岡県では、大学、県、国保連合会、政令指定都市で構成された“福岡県公衆衛生看護学実習協議会”によって各大学の实習時期や施設ごとの学生受け入れ人数等が検討・決定される。今年度は、何度もオンラインで臨時協議会が開催され、大学間の大きな差異が生じないように実習内容や時期の変更措置をおこなった。本学では、実習時期を遅らせるとともに県型保健所は、実習期間の変更はせず(1単位)、市区町村は、実習期間を4単位から2単位に縮小して臨地実習を展開した。残りの2単位は遠隔実習と学内実習に置き換えた。公衆衛生看護学実習を履修している全員が、臨地3単位、遠隔1単位、学内1単位の実習が実施でき、学生間の格差は生じなかった。また、実習時期を変更したため、その作業と並行して、学内での他科目や他実習との調整を図った。
九州・沖縄	公衆衛生看護学実習	公衆衛生看護学実習	公衆衛生看護学実習の産業保健実習において、実習企業が部外者立ち入り禁止措置となったため実習指導者によるZOOM学習となった。結果他職種からも多く参加していただき学生にとっては学習効果があった。
中部	在宅看護実習		一部の施設で実習中止のところがあつたので、他の施設に変更した。また、一部の施設で、学生の住居地が他県の場合には受け入れできない旨の連絡があつたので、実習施設を変更した。
関西・近畿	プライマリケア実習Ⅱ		臨地実習そのものは中止になっていないが、訪問に行けないため、カルテからの情報収集をして看護過程の展開を行うなど、実習形態の変更はあつた。また、訪問看護ステーション内に学生がいる時間を少なくするため、学内とステーションとでオンラインカンファレンスを行うなど、施設ごとに対応を工夫している。
関西・近畿	生涯健やか看護学実習Ⅰ		いまだ、施設確保ができない。
関西・近畿	生涯健やか看護学実習Ⅱ-1		通所介護、通所リハ事業所での実習予定であつたが、オンラインによる事例展開と通学による事例を想定した看護実技演習を行った。
関西・近畿	生涯健やか看護学実習Ⅱ-2		変更は施設の方針に応じて、実習1か月以上前から開講直前までさまざまあつた。実習施設ごとに対応も異なつたため、従来通りの実習をした学生もいれば、見学実習+学内実習、学内実習など多様であつた。
中国・四国	総合実習		1実習施設より実習前日になり受け入れができないと連絡があつたため、実習施設の変更もできず、学内実習に急遽変更した。
九州・沖縄			1月～9月に終了した実習がありませんので回答できませんでした。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

## IV. 臨地での実習延期・短縮・中止に伴う、実習内容・方法変更の対応・工夫（代替え）についてお聞かせください。

## 1. 対応・工夫（代替え）の実際

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他 対応・工夫されたものがあればご記入ください。（自由記述）
北海道・東北	基礎看護学臨地実習Ⅱ	基礎看護学	2日間病院実習にでて、残りの8日間を教員作成事例に対する看護過程の展開、学内演習室を使用しての技術練習により学びを深め、実習としました。
北海道・東北	基礎看護学実習Ⅱ	基礎看護学	数日は臨地に行っていたことから、その事例を元に学習の補完を行った。
関東	感染看護学実習	基礎看護学	臨地実習や対患者の実習ではないため、対象外の質問であり、空欄とします。
関東	基礎看護学実習Ⅱ	基礎看護学	上記看護の対象として、事例に即した模擬患者を招聘しました。
関東	【学士】コミュニケーション実習	基礎看護学	クラウド型教育支援サービスmanabaを用いた遠隔授業 クラウド型教育支援サービスmanabaを用いたグループディスカッション 患者-看護学生のコミュニケーション動画作成
関東	コミュニケーション実習	基礎看護学	クラウド型教育支援サービスmanabaを用いた遠隔授業 クラウド型教育支援サービスmanabaを用いたグループディスカッション 患者-看護学生のコミュニケーション動画作成
関東	【学士】基礎看護技術実習	基礎看護学	シャドーイング実習を疑似体験できる動画教材の制作 シミュレーション演習が自宅のできる動画教材の制作 web会議システムを用いたグループワークの実施 クラウド型教育支援サービスmanabaを用いた遠隔授業の実施
関東	基礎看護学実習Ⅱ	基礎看護学	受持ち患者の事例で計画立案したプランを実施し、評価の考え方を学んでいく方法で、グループワークを行った。
関東	基礎看護学実習2	基礎看護学	施設実習期間を2週間のところ1週間にし、受けもたせていただいた患者さんの情報をもって、学内演習（提供すべき看護援助技術の演習と看護過程展開）とした。受け持ち患者の看護過程については、グループ間発表とした。
関東	看護援助論実習（レベルⅡ）	基礎看護学	上記患者の招聘は、模擬患者の方にご協力いただきました。
関東	基礎看護学実習Ⅰ	基礎看護学	入学後はじめての対面授業が本科目であったことから、学生同士の緊張をほぐすよう、相互の関わりを促した（フィジカルディスタンスを考慮して）。また、PPEの実技演習を半日かけて行ったのちに臨地実習に臨むプログラムとした。PPEの実技では教員3名体制で学生10名以内として、十分なスペースの確保と、1人1人の手技確認ができる配置とした
関東	基礎看護学実習Ⅱ	基礎看護学	教員の変装による患者役の演技

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

## IV. 臨地での実習延期・短縮・中止に伴う、実習内容・方法変更の対応・工夫（代替え）についてお聞かせください。

## 1. 対応・工夫（代替え）の実際

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他 対応・工夫されたものがあればご記入ください。（自由記述）
関東	学士 看護展開論実習	基礎看護学	<p>1. 実習先と協働で作成した教材ビデオ：実習先の病室にて、実習先の看護師さんによる看護実践 実習先の看護師さんと協働しました。実習先の病棟で、現場の看護師さんが、事例の患者さんへの看護を実践してもらい、その動画を教材としました。患者さん役は、看護職の卒業生につとめていただきました。少しでも現場のリアルと伝えるため、病棟に協力していただきました（6月に撮影）。コロナ患者も受け入れている病院で、大変な中、本当にありがたかったです。他の科目の演習で模擬患者さんを依頼するときには、模擬患者を要請している組織に依頼し、シニアの男性に来ていただいています。コロナ禍にて依頼することもできず、どうしようかと思っておりましたが、看護職の卒業生が協力してくださり、大変助かりました（困っている母校のために、人肌ぬいでくださいました）。東京の感染者数が落ち着いていない6月に、動画教材が作成できたのは、実習に行けない看護学生を心から心配してくださった看護の先輩方のご協力があったからです。ありがたく、涙が出ます。</p> <p>2. 上級生による「病棟での看護学生の1日」スライドの作成 基礎の実習では、病棟で看護学生が、どのようにふるまうのか、どこに何かあるのか、など、実習時の看護学生としての行動についても学びます。学内やWebではそれができないため、次の成人の実習で病棟に行くときに、少しでも困らないように、朝、大学のロッカーに到着してから、渡り廊下を通過して付属の実習病院にいき、病棟にはいったら、どうするか、看護師さんにはどのように挨拶するか、など、「実習の1日」がわかるスライドを、実習を体験した上級生に学生目線で作成してもらいました。</p> <p>3. 看護師さんからの応援メッセージ動画 4月からずっと在宅学習をしている学生たちが病棟の看護師さんと、少しでもコミュニケーションがとれるように、看護師さんからの応援メッセージ動画を作成し、学生に視聴してもらいました。学生のメッセージ動画への感想を、病棟看護師さんに届け、時間差はありましたが、教員が両者間のコミュニケーションの媒介となりました。</p> <p>4. オンラインシミュレーション教材vSimの活用 オンラインシミュレーション教材vSimを購入し、実習の一部として、活用しました。vSimでは10の患者シナリオがあり、その中から、基礎看護学実習で担当することの多い疾患を6つ選び、学生に体験してもらいました。個々の学生がvSimにて体験した内容は、実習グループ内にて発表し、学びを共有しました。</p>
関東	基礎看護学実習Ⅰ	基礎看護学	いつも実習指導をしている臨床指導者に来ていただき、ライブ配信双方向型で、看護師としての多くの経験を語ってもらうプログラムを実施したところ、通常とはまた違った学びの深まりがあった。
関東	看護援助実習	基礎看護学	一つの実習施設で、実習時間の短縮のため、臨地での実習後に帰宅して、夕方個人情報保護のもとでオンラインでのカンファレンス(教員・指導者含む)を日々開催した
関東	看護学体験実習	基礎看護学	・実習施設は、COVID-19患者受け入れ機関であり、部外者の立ち入り禁止されている状況であり、指導者の協力を得ることも難しい状況でした。
関東	看護過程展開実習	基礎看護学	・実習施設は、COVID-19患者受け入れ機関であり、部外者の立ち入り禁止されている状況であり、指導者の協力を得ることも難しい状況でした。
関東	基礎看護学臨地実習Ⅱ	基礎看護学	三密を避ける目的で、自己学習時間を活用した。
関東	統合実習	基礎看護学	既存事例を活用してオンライン上で多重課題演習を行った。事例患者を静止画像で提示し、提示した画像に対して学生が複数患者の観察(視覚、言語的のみ)、優先順位決定について演習を行った。グループワークではZoomの機能を活用して、ジグソーグループワークを取り入れオンラインでも幅広い学生間で学びが共有できるようにした。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

## IV. 臨地での実習延期・短縮・中止に伴う、実習内容・方法変更の対応・工夫（代替え）についてお聞かせください。

## 1. 対応・工夫（代替え）の実際

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他 対応・工夫されたものがあればご記入ください。（自由記述）
関東	基盤看護学実習Ⅱ	基礎看護学	実習目的が達成できるように、教員が模擬患者を設定した。また、演習室を病棟、病室に見立てオリエンテーションをしている動画、日常生活援助を実践している動画、模擬電子カルテを作成した。本学に導入しているLMSであるmanabaを活用して実施した。
関東	基礎看護援助実習Ⅰ	基礎看護学	教員が患者・臨床指導者役になり、清潔ケアを学内にて実施。実施場面は動画を撮影し、デブリーフィングを行う。
関東	基礎看護援助実習Ⅱ	基礎看護学	臨地実習最終日のみの中止であったため、自宅学修とした。
関東	基礎看護学実習Ⅰ	基礎看護学	「看護職の看護への思いや対象に向かう姿勢について聴くことができる」という実習目標に対して ⇒実習最終日に行っていたグループワークと発表を、専門看護師を特集した市販の視聴覚教材を視聴後、臨地実習も含めたグループワークと発表という内容に計画を変更して実施した。 ⇒学内実習の中で担当教員（看護職）へのインタビューを計画し、グループメンバーでインタビュー内容を考え、グループ毎に実施した。
関東	基礎看護学実習Ⅱ	基礎看護学	9月までの臨地実習を学内にするという決定後、実習要領について検討を行った。できるだけ、基礎看護学実習Ⅱの実習目標に沿った実習を行うために、1週目は、看護過程の展開を行い、情報収集・アセスメント・看護問題の抽出、看護計画の立案、関連図の作成を行った。2週目は、看護計画に基づいた看護援助の実施とOSCEを行った。使用した事例は、基礎看護学実習にふさわしい事例のDVDを選び、その事例内容を記録にまとめ、全員が同じ事例を用いて実習を行った。OSCEの患者役は、教員が行った。
関東	レベルⅠ実習（見学実習）	基礎看護学	実習の目標が①様々な健康レベルの人々を知る、②生活や医療の場としての病院の特性を知る、③チーム連携を通じて医療が提供されていることを知る、であったので、教員と実習病院の看護部の方等協働して、視聴覚教材を作成した。またその教材を使用して、3病院8部署から実習指導者がライブ配信、同時双方向で説明をし、学生からの質問を受けた。（目標②、③） 看護の対象理解については、入院・患者体験をされた知り合いにそのときの様子（体験したこと）や気持ちを、教員が質問してする形でお話いただき、その後学生からの質問に応じていただいた。（目標①）
中部	基礎看護学実習	基礎看護学	SPの活用（大学院生、事務職員等）
中部	基礎看護学実習Ⅱ	基礎看護学	①オリエンテーション、②遠隔実習1、③遠隔実習2によって構成した ②遠隔実習1では、模擬事例患者を3例作成し、学生が事例に対し看護過程を展開できるような環境を整備した。教員が、模擬患者、病棟看護師役を兼任し学生が模擬患者とコミュニケーションが取れることを担保した。加えて、Web上に患者情報を日々アップすることで患者の経時的変化をとらえることができるよう工夫した。 ③遠隔実習2では、各模擬事例患者に展開した看護過程を学生間で発表、共有し学修の機会とした。
中部	基礎看護学実習Ⅰ	基礎看護学	成人期、高齢期の方のインタビューには、学生個々の身近な方に依頼した。健康課題をもつ事例としては、新型コロナウイルス感染した対象の健康課題とその解決に必要な知識・技術と、対象の権利の尊重については、VTR NHKドキュメンタリクルーズ船「ダイヤモンドプリンセス」での過酷な船内待機(放映2020.5.3)75分を上映して、行動目標を達成するための学びや考えとした。それらを通して、医療職者の行動等も学ぶことができた。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

## IV. 臨地での実習延期・短縮・中止に伴う、実習内容・方法変更の対応・工夫（代替え）についてお聞かせください。

## 1. 対応・工夫（代替え）の実際

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他 対応・工夫されたものがあればご記入ください。（自由記述）
中部	基礎看護学実習Ⅰ	基礎看護学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教員がオリジナルで事例を作成し、模擬患者を設定した。模擬患者はリアリティを求め、劇団員が担うこととした。</li> <li>・模擬患者と学生は対面を避け、ライブ配信にて面談し、コミュニケーションや情報収集を実践した。</li> <li>・学生には自宅から遠隔で実習に参加するか、大学に来て参加するかを事前に選択させた。</li> <li>・遠隔の場合は、インターネット環境を前日までに確認し、确实の実習の参加できることを確認した。</li> <li>・遠隔の場合、バイタルサインズ測定のための患者役の確保できているか確認し、血圧計は自宅まで郵送した。</li> <li>・遠隔であっても、大学であっても、服装は実習着および指定のブラウスやスカートなどを着用させ、実習である緊張感を持たせるようにした。</li> <li>・グループワークでは、遠隔の学生もパソコンのカメラで参加させた。</li> </ul>
中部	基礎看護技術実習	基礎看護学	学生の「観察」能力を高めるため担当教員が短いシナリオをつくり、寸劇（ロールプレイ）を提示して、学生が観察記録をとりグループで討議するなど、初学者の実習目標を達成するために工夫した。
中部	基礎看護学実習Ⅰ	基礎看護学	1年生の実習であったため、マナー講座など外部の講師を招いて講義を行った。
関西・近畿	基礎看護学実習Ⅰ	基礎看護学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎講座以外の教員（学生はほぼ知らない）が患者役となり、学生が検温や援助を検討した。</li> <li>・バイタル測定を家族に協力していただき、対象として1日6件実施した。</li> <li>・家族間で学生の学びの状況を共有した。</li> </ul>
関西・近畿	基礎看護学実習Ⅰ	基礎看護学	病院の概要や病院の雰囲気、看護体制などを看護部長様に話して頂いた。（1日）グループ担当教員がオンラインで行動計画や事例の援助内容の指導を毎日、朝、夕と行った。
関西・近畿	統合実習（基礎看護学領域）	基礎看護学	グループ担当教員がオンラインで行動計画や事例の援助内容の指導を毎日、朝、夕と行った。
関西・近畿	基礎看護学実習Ⅰ	基礎看護学	遠隔授業形式と、対面授業の両方を用いて実施した。臨地実習時と同様に、学生100を50名、50名に分け、1週間ずつ2クール実施した。学生50名を、教員4名で4グループに分け、午前と午後で、遠隔授業と対面授業に分けて（入構人数が3密を避けると、27名前後になるため。患者役は、モデル人形を使用した。）、対面授業では、主に事例に基づく日常生活援助技術の修得を目的に実施した。遠隔授業が先のグループは、看護技術を安全安楽に実施するためにどのようなことが必要かを考えるための時間とし、先に対面授業のグループは、遠隔授業で演習の振り返りを行った。事例の患者にとって、何が効果的であり、何が不十分であったか、どうすれば事例の患者に応じた援助が実施できたかなどについて考察をした。45時間1単位であり、通学時間がかかるため、不足時間を土曜日に遠隔授業を実施することで補った。現場の臨場感を取り入れるために、看護部長に講話を1コマ90分で依頼した。
関西・近畿	基盤実践看護学実習Ⅰ	基礎看護学	例年であれば臨地施設で行っている施設別オリエンテーションは、施設の担当者に双方向型オンラインで登場いただくことにして、実習施設での実習時間をできるだけ長くできるように工夫した。



## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

## IV. 臨地での実習延期・短縮・中止に伴う、実習内容・方法変更の対応・工夫（代替え）についてお聞かせください。

## 1. 対応・工夫（代替え）の実際

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他 対応・工夫されたものがあればご記入ください。（自由記述）
関西・近畿	基盤実践看護学実習Ⅱ	基礎看護学	<p>模擬患者に来ていただき、シミュレーション教育を行った。学生同士のディスカッションや模擬患者からのフィードバックをとおして、気づきを深めることができるよう工夫した。</p> <p>事例の提示については、臨地に近い形になるように、経時的に患者が変化していく様子を電子カルテを模した形で随時更新していった。</p> <p>実践に関しては、学内演習にて、学生同士でロールプレイを行い、計画した援助を実施し、評価した。</p> <p>患者との関係について考えるということにおいては、学生同士のロールプレイに加えて、実習で出会うことの多い患者とのかわりの場面を事例として取り上げ、プロセスレコードを活用し、患者と看護師との相互作用の過程を考察することで、状況に対する自分の認知や受け止め方など、自分自身の傾向を知ることができるよう工夫した。</p>
関西・近畿	基礎看護学実習Ⅰ	基礎看護学	e-learningの教材を利用
関西・近畿	基礎看護学実習Ⅰ	基礎看護学	<p>実習目標が到達できるように、臨地の状況や看護師の意見を学生が見聞きし学べるよう病院の看護部に2講義を依頼しオンライン講義を実施した。講義内容について施設と打ち合わせを積み重ね、実際に「地域における病院の役割と看護部の役割」、「患者の入院生活上の環境や患者の思いをくみ取り、看護実践時に大切にしていること」の2講義を約100名の学生に対してオンラインで実施していただき、質疑応答や現場の看護師が学生の質問を受けて答える場面も作成した。</p> <p>その後、学内で患者の思いを知るという目標が到達できるように、肺癌患者の事例を提示し、倫理的視点でグループワークを実施した。また骨折事例を提示し、環境整備のプランニング、実践、評価を個人およびグループでワークした。</p>
関西・近畿	基礎看護学実習Ⅱ	基礎看護学	<p>脳梗塞の片麻痺の事例を教員で作成し、情報整理・アセスメント案、看護計画案を作成し指導の統一をはかった。また、学生が立案した看護計画の実践を演習室で行い、グループ討議を行った。そしてグループ案を他グループの学生に実演して見せ、意見交換を行い、計画修正を検討する機会を作った。</p> <p>臨地に行き、片麻痺の患者の状況を見ていないため、計画の実現性が想像しやすく、市販の脳構梗塞の事例展開のDVDを視聴させ、片麻痺の患者のイメージが持てるように工夫した。</p>
関西・近畿	医療看護実習Ⅰ	基礎看護学	オンラインでのグループワーク、カンファレンスの実施
関西・近畿	基礎看護学実習Ⅰ	基礎看護学	実習目標に準じた内容を教員の講義及び臨床からの招へいで対応した。
関西・近畿	基礎看護学実習Ⅱ	基礎看護学	学内の振り返りを時間をかけて行った。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

## IV. 臨地での実習延期・短縮・中止に伴う、実習内容・方法変更の対応・工夫（代替え）についてお聞かせください。

## 1. 対応・工夫（代替え）の実際

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他 対応・工夫されたものがあればご記入ください。（自由記述）
関西・近畿	基礎看護学実習Ⅱ	基礎看護学	<p>2年前期の基礎看護学実習Ⅱ（2単位90時間）において、学生は医療の場で療養生活を送る対象者を1名受け持ち、人間関係を形成し、日常生活上の欲求(ニード)に焦点をあてて看護過程（アセスメント、看護問題の明確化、看護計画立案、実施、評価）を展開する。しかし、今年度は学内での代替実習となったことから、基礎看護学実習Ⅱの学生が受け持つような代表的な仮想事例をもとに、担当教員で電子カルテ情報と援助場面の動画教材を作成し、医療の場を想定して学生同士が患者/看護学生役となるロールプレイを行いながら、看護過程を展開する学内実習を行った。</p> <p>（1）実習に向けた準備</p> <p>①教材作成 実習にむけ、学生が学ぶ教材を作成した。本実習では日常生活上の援助が主となるような事例として、高齢者の骨折の事例を独自に作成した。併せて、入院から実習最終日までの日々の電子カルテ内容の作成と、学生や看護師の援助場面の動画を制作した。電子カルテは毎日朝と午後に学生は閲覧する時間を設け、動画は実習初日、2日目、3日目、5日目、6日目、8日目とにわけて看護過程の展開にあわせて段階的に視聴した。</p> <p>②指導体制 学内実習は病棟実習と同じ指導体制とし、一グループあたり学生5名と教員1名の体制で12グループに分かれた。</p> <p>③実習病棟・病室の設営 看護の演習室を2部屋使用し実習を行った。1フロアに6グループ配置し、6グループ分の病棟を設営した。 1病棟（1グループ）あたりベッドは3～4台とした。各ブースの中央をナースステーションとして、電子カルテ用のノートパソコンと記録用のテーブル、また日々使用する援助物品を設置した。日々、この空間が病棟であることをイメージできるように病院の理念、看護部の目標、病棟の見取り図、なども掲示した。病室の設営にあたり、まずベッドの頭部とスクリーン入口にベッドネームをつけた。ベッド上生活を送る患者がベッド周辺に置きそうな生活用品（歯ブラシ、コップ、本、時計、衣類、タオル）などは、学生に持参して床頭台やテーブルに設置した。</p> <p>④感染症対策 朝の体調報告、マスク装着、換気、距離の確保、前後の手指消毒（手洗い）を徹底した。フェイスシールドは、食事や口腔ケアの場面は必須とし、そのほかに対面で1メートル以内となる援助の場合には利用を促した。なお、食事援助の際には実際の食事は用いず、口腔ケアの実施は人形を使用した。毎日の実習後には各ブースや使用物品は除菌クロスやアルコール綿での消毒と床の清掃を行った。昼休みで使用する小教室についても、利用する場合は換気と環境の消毒を指導した。リネン類については、各ブースで使用するリネンを固定して使用した。実習終了後はクリーニングに出し、クリーニングに出せないもの（枕、マットレスなど）は除菌スプレーをかけて乾燥後に収納した。</p> <p>⑤体調不良者への対応 実習は夏休み期間中に行われることから、事前の体調報告を実習開始3日前にクラスルーム経由で報告してもらい、実習前の体調を把握した。実習中は、自宅で体調観察表に当てはまる症状があった場合は登校せずに担当教員に連絡するように指導した。朝の時点で体調観察表に該当する症状があれば実習中止とし受診の指示をだし、症状消失後2日間待機ののち実習再開とした。</p>

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

## IV. 臨地での実習延期・短縮・中止に伴う、実習内容・方法変更の対応・工夫（代替え）についてお聞かせください。

## 1. 対応・工夫（代替え）の実際

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他 対応・工夫されたものがあればご記入ください。（自由記述）
関西・近畿	基礎看護学実習Ⅱ	基礎看護学	<p>1. 基礎Ⅱの実習は、日常生活援助を目的としていたが、コロナ禍では患者とのコミュニケーション時間、援助について制限が設けられ、患者の情報収集と看護師のシャドウイングが主となった。</p> <p>2. 1～3日目に患者の情報収集と看護師の援助計画を考え、実際の援助は4日目に学内でシミュレーターを使用して、あるいは学生や教員が患者役になり実施する内容に変更した。</p> <p>3. 実習前に援助計画に必要な看護技術の練習が必要であるが、学内滞在時間の制限があることや、ソーシャルディスタンス、感染防止対策を実施しての演習室での技術演習は時間や人数制限があり学生の要望に応えることは困難を極めた。そこで視聴覚教材を使用しての自己学習も推奨し、You tubeを使用して教員作成の動画の配信を行い、自宅での日常生活援助技術の練習で補充した。</p>
関西・近畿	基礎看護学実習Ⅰ	基礎看護学	<p>* 視聴覚教材については、上記記載以外に病院側の自作ビデオも活用した。</p> <p>* 実習指導者の招聘については、全実習病棟から指導者が1名と、看護部から看護部長、教育担当副看護部長が時間調整して学生の質疑応答に協力いただいた。</p>
関西・近畿	看護ヘルスアセスメント実習	基礎看護学	<p>病院の施設オリエンテーションについては、事前に教員が臨床側の協力を得て動画撮影をしたものを編集し、学部棟で映写し教員が説明をしながら行った。病院の概要オリエンテーションについては、臨床側が配布および映写資料を事前準備の上、学舎来訪あるいはZOOMいただき、学生は自宅で受けた。例年であれば学生が受けることのできるオリエンテーションは一つの実習施設に限られるが、今回は複数の実習施設のオリエンテーションを全履修生が受けることができ、施設の機能や役割について多様に知る機会となった。初学者が受ける過度な緊張や体力的負荷なども少なく、学生にとっては内容に集中できる対応となった。</p>
関西・近畿	初期実習Ⅰ	基礎看護学	<p>教員が作成した手洗い動画を配信し、学生に指導した。学生自身の手洗い場面を動画撮影する課題を提示し、教員がコメントをした。</p>
関西・近畿	初期実習Ⅱ	基礎看護学	<p>施設の対象者さんとオンラインでの双方向コミュニケーション実習を行うほか、学内教職員（他学部や事務職員に依頼）とのコミュニケーション実習を行った。</p>
中国・四国	基礎看護学実習Ⅰ	基礎看護学	<p>・基礎看護学実習Ⅰは、初めての病院実習であり看護過程を展開することはしない。また、看護における観察や報告、病態なども履修していない段階での病棟実習であるため、学内用のシミュレーションシナリオを作成する際に、「病院で療養生活を送る患者の環境や気持ち」に焦点を絞って作成した。</p> <p>・実習目標の中に、各病院の役割を知るという内容もあり、2つの病院（特定機能病院、2次救急の病院）を実際に見学できないので、各病院の看護部長に依頼し、各病院の特徴や看護の特徴などをPPT+音声付きで作成していただき、VODで学生に視聴してもらった。</p> <p>・予定していた実習施設の1つを使用しなくなったため、その病院内の映像を教員が撮影し、説明を加えながらVODで学生に視聴してもらった。</p>
中国・四国	基礎看護学実習Ⅰ	基礎看護学	<p>各実習の場面を想定して、具体的な行動計画を立案し、計画した行動をシミュレーションの形で実施して自己・他者評価する指導を行った。</p>

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

## IV. 臨地での実習延期・短縮・中止に伴う、実習内容・方法変更の対応・工夫（代替え）についてお聞かせください。

## 1. 対応・工夫（代替え）の実際

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他 対応・工夫されたものがあればご記入ください。（自由記述）
中国・四国	基礎看護学実習Ⅱ	基礎看護学	<p>病院の実習受け入れ中止が実習3カ月前から予測されたため、元々予定していた実習病院・病棟に即した事例を教員がオリジナルで作成し、学内実習でも病院と同様に患者を受け持って実習できるようにした。実習目標は病院で実習するグループと学内実習のみのグループで区別せず同じ目標とした。</p> <p>方法としては、通常は2週間で1事例の看護過程の展開を行うが、受け持ちが1週間に短縮になったため、1週目に病態関連図カンファレンス、多職種連携カンファレンス、倫理カンファレンス、スキルトレーニング(実習病棟で多く実施するスキルを各グループに提示)を行い、2週目の患者受持ち実習の基盤となるようにした。学内実習における患者役はシミュレータと教員が行い、患者の医療情報は教員がオリジナルで作成した電子カルテデータを日々学生に示し、患者の変化を学生が捉えられるようにした。</p> <p>学内実習時には、学生が一度に実施し密集状態になる事を避け、ベッドの間隔を保ち学生の実施時間を指定した。</p>
中国・四国	基礎看護学臨地実習Ⅰ	基礎看護学	<p>1年生前期の実習であるため、事例を与えて学生に自習させるのではなく、全て講義・演習で対応した。</p> <p>また演習室に、実際の病室(4床室)を再現(病室やベッド周囲の広さ、対象者役のモデル人形、対象者のADLに応じた日用品や車いす・ポータブルトイレなどの配置、医療器具の設置など)したり、病室で療養する4患者の事例を学生に提示することにより、対象者の状態にあった環境整備や日常生活援助の実際などを実施し、既習知識・技術の応用力向上に努めた。</p>
中国・四国	基礎看護学実習Ⅰ	基礎看護学	<p>教員が患者および多職種(地域連携室・レントゲン技師など)の役割を演じ、ロールプレイを行った。また通常の実習室の環境を可能な限り実際の病棟の環境に合わせてセッティングした。実習で想定されるケア(環境整備・清潔ケア・検査介助・清潔操作・バイタルサイン測定の見学・コミュニケーションなど)については、学内実習でも実際に実施できるような事例を作成した。ロールプレイを行ったあと、実施した関わりについてディブリーフィングの時間を多めにし、医療者側の視点だけではなく患者側の視点に立ったフィードバックを行った。</p>
九州・沖縄	生活援助実習Ⅰ	基礎看護学	<p>実習施設からの受け入れ中止があった2施設の学生25名を、2学年1学期(夏季休暇期間)に受け入れ可能な大学病院に実習施設を変更して実施した。</p>
北海道・東北	成人看護学臨地実習Ⅱ	成人看護学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教員が作成した事例に対する退院指導の教材(パンフレット)を作成し、Zoomを活用して患者役の教員に対して学生が退院指導の実演を行った。</li> <li>退院指導の実演を行う学生の他に観察者の学生1名も場面に参加し、実演終了後、振り返りと学びの共有を行った。</li> <li>・実習最終日にZoomを活用してグループごとにカンファレンスを実施し、実習全体の学びの共有を行った。</li> </ul>
北海道・東北	成人看護学実習Ⅱ	成人看護学	<p>基本的にはLMSを活用したオンライングループワークを中心に行なった。事例に対する対応の検討や優先順位を考えた看護援助の実施に関する課題や退院支援における多職種連携との調整に関するを提示し、個人ワークで検討後、オンラインでグループワークを実施した。また、ワークショップとして新型コロナウイルス関連の倫理問題について、学生が情報収集しオンラインで成果をまとめ、報告会を開催した。</p>
北海道・東北	成人看護学実習Ⅱ	成人看護学	<p>糖尿病患者事例に対し、従来は患者教育を実習グループ全体で作成していた。この度、DVD等の教材を活用した事例の看護過程の実施介入として、患者教育を想定し学生個々に実施してもらった。対面の学生には患者役の教員と対面で患者教育を実施したが、遠隔対応が必要な学生に対しZoomで患者教育を実施してもらった。Zoomでもあったとしても十分実施可能であることがわかった。</p>

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

## IV. 臨地での実習延期・短縮・中止に伴う、実習内容・方法変更の対応・工夫（代替え）についてお聞かせください。

## 1. 対応・工夫（代替え）の実際

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他 対応・工夫されたものがあればご記入ください。（自由記述）
北海道・東北	療養援助実習Ⅰ	成人看護学	学内体育館および講義室に分散して、実習グループで同一事例を展開。各グループには、実習担当教員が指導にあたった。
関東	急性期看護学実習	成人看護学	<ul style="list-style-type: none"> <li>術後の初回離床時の観察とケアについて、教員が看護師役と患者役を担い、自作のビデオを作成し供覧した。</li> <li>術後に使用されるドレーンの実物を見せて注意点を説明する、自作のビデオを作成し供覧した。</li> <li>可能な限り実際の周術期患者に近い模擬事例（6事例）を自作で作成し、術前・術直後、退院前の3回（患者情報、検温表、検査データ、経過記録）のプロセスで学生間のディスカッションと個人ワークを深め看護展開を行った。</li> <li>実習記録は臨地実習で使用しているものと同じ様式を使用した。</li> <li>オンライン上リアルタイムで、教員が患者役を演じ、学生が立案したケア計画（清拭、バイタルサイン測定、身体観察、情報収集、コミュニケーションなど）を行った。</li> <li>実際のストーマ装具をオンライン上で見せ、使用方法を説明するとともに学生の質問に回答した。</li> </ul>
関東	慢性期看護学実習	成人看護学	・患者役の教員に対する情報収集や生活指導をロールプレイで実施し、指導場面について内容の適切性やコミュニケーションスキル・態度等をグループでディスカッションする。
関東	成人看護学実習Ⅰ	成人看護学	作成した事例を活用し、患者の同意を得た事例を教材として活用する予定。
関東	成人期長期療養看護実習	成人看護学	<p>病棟実習前の学内実習：実習病棟特性に基づく情報収集項目と情報収集時の工夫の言語化、患者を捉える理論の活用方法の学習（グループワーク）</p> <p>病棟実習後の学内実習：看護実践のサマリーの作成、看護実践上の倫理的問題に関するカンファレンス（実習経験に基づく振り返りとグループワーク）</p>
関東	成人看護学実習Ⅰ 成人看護学実習Ⅱ	成人看護学	Microsoft teams によるカンファレンスの実施、パンフレットを用いた指導場面の実施と共有。
関東	健康レベル別看護学実習（レベルⅢ）	成人看護学	オンラインでの学習と、学内演習を組み合わせた実習を行った。WEB会議システム（Teams）を用いたカンファレンスやロールプレイ、発表とともに、LMSに提示した事例の患者に対してアセスメントをし計画立案できるようにした。患者情報や検査結果などはLMS上にカルテ形式で掲載し、臨地実習の時と同じように日々更新される状況を設定した。また、教員が模擬患者となったVTRを作成し、学生が視聴することで、よりリアルな患者像を感じられるように工夫した。事例は、周手術期の患者と化学療法の患者とし、その経過に合わせて、学内演習を組み合わせた（例えば、術後1日目の離床の援助、退院指導、シミュレーターを使ったフィジカルアセスメントなど）。また、臨地の実習指導者の方にテレビ会議システム（Teams）のカンファレンスに参加して頂いた。1事例を受ちながらの個人学習とチーム学習を組み合わせたPBLを実践することで、他者との協力をしながら問題を解決していける力を身につけることが出来るように工夫できた。
関東	成人看護学実習Ⅰ	成人看護学	前学期の看護過程の授業で用いた事例（患者事例）を活用し、術後のモデルを作成し、観察や報告の演習を行った。またグーグルのスプレッドシートを用いてグループワークをおこない、患者指導用のパンフレット作成をグループごとで行った。またグループごとに作成した指導パンフレットを用いて教員が患者役となり、実際に学生が指導をおこなった。これを通して学生たち自身でできていないところに気づいたりして、学ぶことができた。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

## IV. 臨地での実習延期・短縮・中止に伴う、実習内容・方法変更の対応・工夫（代替え）についてお聞かせください。

## 1. 対応・工夫（代替え）の実際

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他 対応・工夫されたものがあればご記入ください。（自由記述）
関東	成人看護学実習Ⅰ（慢性期）	成人看護学	zoomを用いた遠隔授業と学内でのロールプレイ演習を組み合わせを行った。
関東	成人慢性期課題別実習	成人看護学	・遠隔での教材の配信を行い、解説した。
関東	成人看護学実習Ⅰ（急性期）	成人看護学	実習指導者の招聘は対面とオンラインライブを組み合わせています
関東	成人看護学実習Ⅱ（慢性期）	成人看護学	実習指導者の招聘は、対面とオンラインライブとオンラインオンデマンドを組み合わせています
関東	アドバンス成人看護学実習	成人看護学	専門看護師、理学療法士、心理士を招聘した。
関東	がん看護学臨地実習	成人看護学	ロールプレイを通して、患者体験、家族体験をしてもらった。また、その感想から、看護師として何ができるのかをグループワークを通して考えるようにした。また、患者に行うケアを実際に体験してもらい、学生自身が安楽になるような体験型のワークを行った。
関東	成人看護学実習Ⅰ（慢性期）	成人看護学	代替えになる可能性があるため、現在ICTの準備中です。
関東	成人看護学慢性期実習	成人看護学	zoomを用いたカンファレンスを行い、学生同士の相互の学びの共有や、課題に対するディスカッションを促進し、教員のコメントを行い、学生の学びが最大となるように支援を行うようにした。Google Classroomを活用した学生への連絡や課題の提示、提出管理、添削、及び質問などをへのフィードバック等の個別支援及び実習グループへの支援を行った。
関東	成人看護学実習Ⅱ（慢性期）	成人看護学	学生一人一事例となるよう準備作成した。
関東	終末期ケア実践	成人看護学	闘病記の活用
関東	成人看護学実習Ⅲ	成人看護学	著作権の関係上、事例集などの著作物の利用を回避して、教員が事例を作成するにあたりかなりの労力を要した。
関東	臨床看護学実習	成人看護学	事例は、教員作成事例ですが、一部は業者が試験的に提供した実際事例も用いています。しかし、ほとんど教員がオリジナル加工しています。その際、医療・看護の監修・コンサルテーションを、実習施設等の医師・看護師・薬剤師・理学療法士等より得るとともに、教員が実習施設にて、施設設備、施設の業務パターン、院内ルール、看護体制、医療・看護使用備品、事例と類似する患者への看護実践の情報を得て、リアルな事例となるように工夫して展開しています。また、電子カルテシステムを実際に体験できるように、LMSを用いて情報提供しています。学生が患者とのかかわりの場면을共有できるように、教員が事例展開にあわせて患者役をしたり、多職種連携を経験できるように、複数の教員で協力し、看護師役、師長役、医師役等をしたり工夫しています。
関東	成人看護学実習Ⅰ	成人看護学	臨地実習日数の減少を補うための技術演習、DVD学習、ディスカッション、発表会の開催など
関東	成人看護学実習Ⅱ	成人看護学	臨地時間の減少を補うための技術演習

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

## IV. 臨地での実習延期・短縮・中止に伴う、実習内容・方法変更の対応・工夫（代替え）についてお聞かせください。

## 1. 対応・工夫（代替え）の実際

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他 対応・工夫されたものがあればご記入ください。（自由記述）
関東	成人慢性期実習	成人看護学	現在のところ2日間のリモート実習1名に対しての視聴覚教材の活用のみにとどまっているが、臨地実習が全面中止となった場合の対応として上記の準備をしている。
中部	統合実習（慢性看護学）	成人看護学	360° 画像によるナースステーションの撮影なども用い、また教員作成のシミュレーション教材を使用して遠隔実習を行った。
中部	成人急性期看護学実習Ⅱ	成人看護学	救急医療の現状についてイメージを持ってもらうため、文献や資料をもとにしたディスカッション、および救急医療施設における構造の特徴や救急カート等の物品を説明した。視聴覚教材として、学生が行った演習の様子を動画撮影し、それをオンラインで視聴してもらうように工夫した。また、急変時の患者の家族の対応として、ロールプレイを取り入れた。（ロールプレイの家族役は教員が担当した。）
中部	成人看護学実習Ⅰ	成人看護学	学内実習2つのクール（2週間×2回）では、臨地に行くことができなかったが、実習病院の看護部と臨地実習指導者の協力を得て、実際入院している患者様の電子カルテを学生が閲覧し、看護過程を紙面上にて展開した。記録様式は要項と変更なく使用した。患者様へは教員・臨地実習指導者が説明し、同意書にサインをいただいた。学生8名につき、1名の患者様を受け持たせていただき、2つのクール実習で合計4名の患者様を受け持たせていただいた。 電子カルテで詳細がわからない情報や学生からの質問については、教員を通して臨地実習指導者から情報を得て、対象理解に役立てた。
中部	成人看護学実習Ⅱ（慢性期看護実習）	成人看護学	学内実習2つのクール（2週間×2回）では、臨地に行くことができなかったが、実習病院の看護部と臨地実習指導者の協力を得て、実際入院している患者様の電子カルテを学生が閲覧させてもらい、看護過程を紙面上にて展開した。患者様へは教員・臨地実習指導者が説明し、同意書にサインをいただいた。学生8名につき、1名の患者様を受け持たせていただき、2つのクール実習で合計4名の患者様を受け持たせていただいた。 電子カルテで詳細がわからない情報や学生からの質問については、教員を通して臨地実習指導者から情報を得て、対象理解に役立てた。
中部	慢性期成人老年看護学実習（病院実習）	成人看護学	実習前半は臨地実習を行えたので、その事例を題材としてその後の学内・遠隔実習を行いました。
中部	成人看護学実習1	成人看護学	臨地での受け持ち予定の事例の情報をもとに、学内実習を展開した。
関西・近畿	成人看護学実習Ⅰ（急性期）	成人看護学	WEBにて、臨地実習施設の手術室見学等の実施を行い学とした。（手術部・ICU等）
関西・近畿	リハビリテーション看護学実習	成人看護学	できるだけ、具体性のある症例とし、リアリティーのある内容とした。
関西・近畿	統合実習	成人看護学	統合実習の目標の一つに「複数の対象者に応じた看護を実践できる」がある。 2事例を作成して看護過程の展開をさせた。 看護計画の立案後、ある1日を想定し行動計画を立て複数受け持ちのイメージができるようにした。 実践できない評価項目について、学内実習評価表を作成した。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

## IV. 臨地での実習延期・短縮・中止に伴う、実習内容・方法変更の対応・工夫（代替え）についてお聞かせください。

## 1. 対応・工夫（代替え）の実際

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他 対応・工夫されたものがあればご記入ください。（自由記述）
関西・近畿	成人看護学実習Ⅱ(急性期)	成人看護学	事例では共通事例や選択事例を複数設定した。 指導者には、看護実践での指導は来学、施設のオリエンテーションや講義などは、on-lineで行っている。 シミュレーターを活用して、術直後の患者の状況を事例に合わせて作成し、術後観察項目や方法などの演習を行っている。
関西・近畿	急性期成人看護学実習	成人看護学	実習短縮・中止になった場合のための、事例を作成し準備しているが、実習延期・短縮・中止に伴う変更は現時点で生じていない
関西・近畿	成人看護学実習（急性期）	成人看護学	教員全員が術後の患者となり、学生の計画実施と評価につなげ、より現実に近い状況を設定した。これはかなり効果的であった。
関西・近畿	主題実習Ⅰ（成人急性期）	成人看護学	本学の臨床工学学科の教員と協働し、実習室に手術室の環境を再現し、事例のロールプレイを行った。
関西・近畿	主題実習Ⅰ（成人慢性期）	成人看護学	①本額の作業療法学科の教員と協働し、パーキンソン病患者に対するリハビリについて実技と講義を行った。②理学療法学科の教員と協働し、看護師のポジショニングと患者の安楽な体位変換等の実技を行った。③感染防護服（ビニール）を作成し実際に作成したものを身につけマスクの製作を行った。④臨床判断3事例について患者役・看護師役・事例に応じ必要な職種役をロールプレイで行い、お互いの役割について評価し演じた役についての感想や意見を基に今後の看護の在り方を検討した。
関西・近畿	成人看護学実習Ⅱ（慢性）	成人看護学	実習で受け持った患者事例を再現し学生同士が役割を持ちロールプレイで再現し、評価をした。
関西・近畿	医療看護実習Ⅱ（急性期／慢性期）	成人看護学	教員が患者役、看護師役を演じながら事例を展開するシミュレーション実習を中心に、適宜臨床指導者に遠隔でカンファレンスに参加してもらう方法で実習を行った。 実習施設の受け入れが困難な状況と大学の方針に基づき、実習時期の変更の調整や、受け入れ可能な実習施設では時間の短縮や感染対策の強化も検討した。しかし、学生の安全性、患者と病院の安全性や負担、実習目標の達成等様々な要因について検討した結果、最終的には上記の方法が最も適切で公平性が保てる判断し、今年度についてはすべての医療看護実習Ⅱを学内（遠隔含む）での実習にすることを決定した。
関西・近畿	成人看護学実習（急性期）	成人看護学	上記回答の「視聴覚教材」に関しては、無料閲覧可能な動画を利用しました。コロナ禍で市販の教材が無料提供されていたため、それらを利用しました。看護過程の展開は主として遠隔で実施しましたが、感染状況をふまえて実習形態を検討し、可能な場合は学内でシミュレーション演習やロールプレイなどを行いました。
関西・近畿	成人看護学実習（慢性期）	成人看護学	遠隔での実習は患者を受け持つことで得られる学びを担保するために、Google ClassroomとMeetを用いて事例を詳細に設定し、教員が患者役を演じ、また患者の生の声を聴くことができるよう病の語りなどを教材として用いた。また、模擬カルテを作成し、カルテからの情報収集や、視聴覚教材も活用しながら学生がイメージをもって視覚的な理解を深められるよう工夫した。
関西・近畿	成人慢性期看護学実習	成人看護学	・看護場面の状況設定を行い、シミュレーション教育を取り入れ行った。 ・オリエンテーションやカンファレンスは、密を避けるためにMeetを活用して行った。



## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

## IV. 臨地での実習延期・短縮・中止に伴う、実習内容・方法変更の対応・工夫（代替え）についてお聞かせください。

## 1. 対応・工夫（代替え）の実際

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他 対応・工夫されたものがあればご記入ください。（自由記述）
中国・四国	成人看護学実習Ⅱ	成人看護学	<p>自宅での学習については、日々の実習記録を活用した。自宅学習における実習目標、行動計画を立て、実施状況を結果に記入するよう指導した。</p> <p>自宅学習日には、翌日の学内実習に向けての自己学習を課題とし、学内実習でその成果を確認できるように工夫した。学生に考えてほしい点などは、自宅学習における学習のポイントとして教員からアドバイスした。</p> <p>第2週目の学内演習で退院指導に向けた看護計画立案にあたり、看護理論の活用を促した。看護理論の選択は学生の主体性を尊重することとした。</p>
中国・四国	成人看護学実習Ⅲ	成人看護学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自宅での学習については、日々の記録を活用した。自宅学習における実習目標、行動計画を立て、実施状況を結果に記入するよう指導した。</li> <li>・第2週自宅日は、翌日の学内実習での場면을明確化し、学生に考えてほしい点について、教員からアドバイスした。</li> <li>・対象、その場面に合わせて、教材を作成するなど、学生が主体的に学びを深められるよう工夫した。</li> <li>・自宅学習での成果を学内実習で確認できるようにした。</li> </ul>
中国・四国	成人看護学実習Ⅱ（急性期）	成人看護学	<p>実習施設内で、手術室実習担当看護師、ICU実習担当者による説明と、病院で独自に作成された学生向けのDVDの視聴。さらに学生個々の受け持ち患者の術式および手術中看護のレクチャー。</p>
中国・四国	成人看護学実習Ⅲ（緩和ケア）	成人看護学	<p>視聴覚教材や事例を用いてイメージをしやすくし、補足説明やディスカッションを通して理解を促した。</p>
九州・沖縄	成人看護学実習（急性期）	成人看護学	<p>電子カルテのe-ラーニング収納</p> <p>ボランティアによる患者の情報収集をZoom双方向で実施</p> <p>Webカメラを移動させTV中継のように臨場感を持って場면을配信</p> <p>ペーパーの記録は実習期間中に郵送できるように準備し、即日フィードバックを記入し送付記録の一部と、日々の振り返りはe-ラーニングを使用し、日々コメントを返した</p> <p>電子図書の整備</p> <p>無料提供されていた技術動画の活用</p>
九州・沖縄	成人看護学実習（慢性期）	成人看護学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・遠隔実習にはなったが、一部臨地の医療従事者による臨床講義を取り入れた。</li> <li>・遠隔実習の具体的方法としては、模擬患者役割を担う教員と臨地実習指導者・教員役割を担う教員に役割分担し、学生が病棟で患者を受け持って学ぶ方法と同じように、毎日模擬患者にオンライン上で関わり、看護過程の展開および実践ができるよう工夫した。朝のごあいさつ、意図的コミュニケーション、検温やケアの声掛け、教育プランの実施は学生が直接オンライン上で実践した。実際に患者に触れて行う技術（検温、フィジカルイグザミネーション、状態観察）は、教員がその時だけ学生役になり、オンライン越しに学生からどのような物品を準備するのか、技術もどどのように行うのかを指示してもらい、その通りに模擬患者に実践を行った。</li> <li>・模擬患者の客観的情報は模擬電子カルテを作成し、毎日情報を更新し、ZOOM上で開示した。開示時間も時間制限を行い、必要な情報を限られた時間内で正確に収集する力もつけることができるよう工夫した。</li> <li>・VDT作業管理の視点で、オンラインに連続してつながる時間は60分を限度とし、適宜休憩を取り入れた。</li> </ul>

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

## IV. 臨地での実習延期・短縮・中止に伴う、実習内容・方法変更の対応・工夫（代替え）についてお聞かせください。

## 1. 対応・工夫（代替え）の実際

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他 対応・工夫されたものがあればご記入ください。（自由記述）
九州・沖縄	成人看護学実習Ⅱ	成人看護学	4月8日より大学内入構が禁止となり、実習オリエンテーションやシミュレーション学習、外来実習が予定通りには実施できない状況となった。実習ORでは、実習先の方に例年講義をお願いしていたものを急遽オンデマンドで行うように変更し、パワーポイントの録画機能を使用して作成したものを学生に配信した。シミュレーション学習では、事前に提示していた事例について、提示された課題にどのように対応するのかを各自が記録したものを提出し、登校が可となってから提出した記録を確認しながら、学生同士で実施を行い振り返りを行った。
九州・沖縄	成人看護学実習(慢性期)	成人看護学	・電子カルテを模した教材を作成したことで、臨地で実施する情報収集に近づけることができた。 ・毎日の患者の情報を電子カルテおよび動画や静止画で配信した。 ・臨地で看護実践ができないため、患者の状態を観察し症状に応じた看護を実践する場面のOSCEや退院指導のシミュレーション学習を導入した。
九州・沖縄	成人看護学実習Ⅰ	成人看護学	学内のシミュレーターやモデル人形の活用、DVDやWeb上のコンテンツ等をフル活用して、臨地のイメージができるようにした。
九州・沖縄	成人看護学実習Ⅰ	成人看護学	・成人看護学実習Ⅰ（急性期）では、周手術期にある対象者の術後1日目のケア、術直後の観察及びケアに焦点をあてた。事例はすべて全身麻酔で（腹腔鏡下堪能摘出術を受ける患者・開腹術による胆のう摘出術を受ける患者・胃全的出術を受ける患者・右肺葉切除術を受ける患者・肝部分切除術を受ける患者等）で各グループ毎に変更して教員が手術後の状態で模擬患者となり、手術後の経過は電子カルテをイメージさせるためにE-learnでタイムリーな状況で情報提供してリアル感をもって実施するように工夫した。
九州・沖縄	成人看護学実習Ⅱ（慢性期）	成人看護学	地域のクリニックの協力を得て、ケースの紹介・カルテ閲覧・情報収集をケースに行う（1時間を2回実施）・看護過程の展開・アセスメントからの看護診断抽出に看護師長がコメントを出した・患者教育媒体を作成し、その媒体を医師・看護師長が確認・教育媒体をケースに渡すを行った。協力を頂いたクリニックは、クリニック固有の同意書を作成し患者紹介をしてくれた。またクリニック医師、看護師長に他職種連携の講義、ディスカッションを依頼し、約1時間余りの講義・ディスカッションの時間を取ることができ、慢性疾患を持つ患者の看護の一部としての他職種連携を学ぶことができた。
北海道・東北	老年看護学実習Ⅱ	老年看護学	①地域包括支援センターでの実習では、地区踏査と既存のビデオよりレポート作成した。②もともと実習病院の確保ができない学生のために病院にあるシュミレーションセンターを活用した実習を計画した。③学生カンファレンスは、zoomを活用してグループごとに実施し、全体像や計画立案は当日zoomで資料を共有しながらカンファレンスを勧めた。
関東	高齢者看護学実習Ⅰ	老年看護学	事前に教員が介護保険施設に訪問し、施設内紹介や職員スタッフのメッセージを収録、編集して教材を作成した。 施設実習指導者とzoomでつなぎ双方型の質疑応答、意見交換会を行った。 模擬事例を用いて、教員が利用者役となり、情報収集等仮想空間をつくりロールプレイによる情報収集を行い、看護過程を展開発表した。 学生が利用者、スタッフ役となり施設での事例に合わせたレクリエーションを企画し、レクリエーション物品を創作して実際にレクリエーションを実施した。
関東	老年発達援助実践（実習開講時期 10月～12月）	老年看護学	2大学で共同で事例および事例に紐づいたケーススタディ資料を作成（これをシミュレーターとも呼称した）。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

## IV. 臨地での実習延期・短縮・中止に伴う、実習内容・方法変更の対応・工夫（代替え）についてお聞かせください。

## 1. 対応・工夫（代替え）の実際

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他 対応・工夫されたものがあればご記入ください。（自由記述）
関東	高齢者ケアシステム実習	老年看護学	<ul style="list-style-type: none"> <li>大きく5つの演習を組み合わせて実施</li> <li>実習で学生が出会ういくつかの場面を提示し、学生に対応方法を考えてもらい、ロールプレイをする。</li> </ul>
関東	高齢者看護学実習	老年看護学	<ul style="list-style-type: none"> <li>架空事例の活用方法として、できるだけ臨地実習の状況に近づけられるよう、毎朝事例患者情報を学生へメール配信し、その情報をもとに日々の実習計画立案、看護過程展開を行った。</li> <li>架空事例の退院指導を企画し、ロールプレイを行い、学生間での評価と自己評価を行う演習を行った。</li> <li>臨地での実習においては倫理的な観点から学生が困ったり悩んだりする場面を取り上げてカンファレンスを行う。このカンファレンスで学生からよく出されるテーマをとりあげ、教員が場面として作成して提示し、学生間で話し合い、発表し、教員がコメントする「倫理的な課題の検討」を行った。これには病棟の実習指導者にもZOOMで参加してもらい、実際の状況などを説明してもらった。</li> <li>認知症高齢者の生活場面を提示し、アセスメントしどのような対応が必要かを個別、グループで話し合う演習を行った。</li> <li>臨地での実習において行う看護技術について調べ、発表する演習を行った。発表の内容には、架空事例の状況を踏まえ、架空事例に実施することを想定した看護技術の工夫についても検討した。</li> </ul>
関東	老年看護学	老年看護学	教員が患者役となり看護ケアのロールプレイを行った
関東	4年生「課題別実習」、3年生「領域実習」	老年看護学	<ul style="list-style-type: none"> <li>3年生「領域実習」の老人保健施設は、すべて不可能になったので、上記の教材を使い、臨地での実習の内容が補えるようにした。これらで、老年看護学の老人保健施設に関する知識や要介護高齢者・認知症高齢者看護を学ばせるようにした。</li> </ul>
関東	4年生「課題別実習」	老年看護学	<ul style="list-style-type: none"> <li>遠隔での教材の配信、ミート・対面による学習を駆使し、発表会等で、臨地で行えない内容を補った。</li> </ul>
関東	認知症看護学臨地実習	老年看護学	<ul style="list-style-type: none"> <li>履修者は学内で定期的に行っている認知症カフェに参加し、認知症高齢者や地域住民への支援を具体的な体験の中で理解することを試みた。</li> <li>事例検討会の回数を多く持った。</li> <li>アセスメントと支援計画の立案、それに基づくグループ討議に時間をかけた。</li> <li>教員が模擬認知症高齢者役になり演習を展開し、体験のリフレクションを丁寧に行った。</li> </ul>
関東	高齢者看護学臨地実習Ⅰ	老年看護学	<ul style="list-style-type: none"> <li>大学に帰校してカンファレンスを実施するにあたり、LINE通話やzoomを用いて臨地実習指導者の参加をお願いしたが、通常より業務量が多くなっている関係で参加がかなわなかった。そこで、臨地での実習時間内に可能な限り、個別のコメントや学生全体に向けたコメントを出していただけるよう、タイミングを調整した。</li> </ul>
関東	老年看護学実習Ⅲ	老年看護学	最終カンファレンスにおいて、学生は学内、臨床指導者は病院からリモートで参加いただいた。
関東	老年看護学実習Ⅰ（旧カリ）	老年看護学	課題を与え、自宅学習とした

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

## IV. 臨地での実習延期・短縮・中止に伴う、実習内容・方法変更の対応・工夫（代替え）についてお聞かせください。

## 1. 対応・工夫（代替え）の実際

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他 対応・工夫されたものがあればご記入ください。（自由記述）
関東	老年看護学実習Ⅱ	老年看護学	上記の「実習指導者の招聘」は複数行っています。対面とオンライン（ライブ配信、双方向性）を組み合わせ実施しています。プルダウンが一つしか回答できません。 ・臨地と大学、また臨地と学生とをオンライン（双方向性）で連結し、認知症高齢者のとのコミュニケーションや実際の受持ち患者とのコミュニケーションを通して情報収集や対象理解を行った。 ・受持ち患者を想定し、バイタルサイン測定や学生が立案した看護計画を技術演習（学内）として実践して頂いている。その際に、臨地の指導者が大学に来学して頂き、アセスメントや技術について直接指導して頂いている。 ・学生の立案した看護計画を臨地で指導者が受持ち患者に実際に実践して下さっている。また、その際に学生はライブ配信（双方向性）で実施の様子や患者の反応などを観察する、コミュニケーションを図るなどを行い、自分の計画、実施した看護を評価している。 臨地（介護老人保健施設・グループホーム）の全面協力により、臨地実習にちかい実習を行えている。
関東	老年看護学実習Ⅰ	老年看護学	視聴覚教材は、実習予定だった施設の協力をえて、施設オリエンテーションの動画を準備し、視聴した。また、テレビ放映された在宅で家族を介護した事例紹介の番組録画を教材として用いた。さらに、地域在住高齢者の協力をえて、リモートによるグループインタビューを実施した（インタビューは学生が行った）。臨地の体験ができた学生と、遠隔のみの学生間で毎日学びの共有を図りながら、実習目標に照らしたテーマを設定したカンファレンスを毎日実施し、老年看護の基本について学びを深めた。
関東	老年看護学実習Ⅱ	老年看護学	学内・遠隔での1週間は、受け入れ施設によって期間の1週目か3週目と異なることもあったため、時期に応じた対応となった。アンケート回答時点では、実習期間ははじめに1週間の学内・遠隔対応であったため、教員が施設に事前訪問して得た受持ち患者（予定）の概要を学生に伝え、病態生理や考えられる援助について、臨地での実習に向けて学習した。
中部	老年看護学実習Ⅰ	老年看護学	数日前の変更に伴い準備期間が限られたが、市販のDVDを教材として活用し、専門職が認知症の症状の強く出ている高齢者とコミュニケーションをとっている場面があったため、それを活用し、専門職の関わりと高齢者の反応を視聴覚教材を浸かって学生へ学ぶ機会とした
中部	老年看護学実習Ⅱ	老年看護学	5月から7月にかけて予定していた高齢者施設における実習は、臨地には全くいくことができなかった。代替として、市販の視聴覚教材を使い、高齢者施設での生活の様子、専門職の関わりについて学ぶ機会を設けた。
中部	老年看護学実習Ⅰ	老年看護学	高齢者施設の実習受け入れが困難となり、様々な視聴覚教材を用いたり、従来の実習施設から施設の概要と看護の実際をまとめた資料を提示していただいたり、特養・老健はリモートで施設の実際のお話をしていただいたり、急性期病院の認知症ケアについては講義を録画しビデオ教材の作成を行ない、各施設の理解が深まるように工夫した。
中部	老年看護学実習Ⅱ	老年看護学	臨地実習ができない場合、既存教材事例を用いて看護過程を展開し、ロールプレイによる演習を行った。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

## IV. 臨地での実習延期・短縮・中止に伴う、実習内容・方法変更の対応・工夫（代替え）についてお聞かせください。

## 1. 対応・工夫（代替え）の実際

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他 対応・工夫されたものがあればご記入ください。（自由記述）
中部	看護総合実習	老年看護学	領域別実習時に学生が受け持った方を想起できるような事例を用意し、ロールプレイを実施した。このロールプレイは動画撮影したのち、全員で動画を視聴しフィードバックをすることで、自己の関わり方を客観的に振り返った。 動画サイト等で、公式チャンネルが配信している事例や取り組みについて複数紹介した。また、学生個々の課題にあわせた内容に関連した動画や図書を紹介し、学生自身が選択し、リモートで自己の学びをプレゼンテーションするといった方法を取り入れた。
中部	高齢者看護実習Ⅱ	老年看護学	医療施設実習として、ペーパーペイシェントによる看護過程の展開、施設実習として、文献による学習、動画の視聴をもとにディスカッションで理解を深めた。
関西・近畿	老年看護学実習	老年看護学	事例の作成をして看護過程の展開、レクリエーションなどの企画、ナーシングスキルやDVDなどを使って学習を行った
関西・近畿	老年看護学実習	老年看護学	紙上事例に対するロールプレイの実施や実習施設の看護師によるZOOMを用いた講義を行った。
関西・近畿	老年看護学実習Ⅰ	老年看護学	地域で高齢者の支援に携わる保健師をゲストスピーカーとして招聘した。
関西・近畿	老年看護学実習Ⅱ	老年看護学	学内実習に切り替えるにあたり、実習目標・内容、全てを見直す必要性があった。複数の実習指導者にヒヤリングし、助言をいただきながら、実習内容を決定した。
関西・近畿	老年看護学実習Ⅰ	老年看護学	地域在住の高齢者の方とGoogle Meetを用いて会話をし、アセスメントからその方に必要な援助を考えるとところまで、一連の思考過程を経るような工夫を行いました。
関西・近畿	老年看護学実習Ⅱ	老年看護学	教員が患者役となり会話をし、アセスメントからその方に必要な援助を考えるとところまで、一連の思考過程を経るような工夫を行いました。また、模擬カルテを作成し、毎日情報を更新して日々のアセスメントと看護計画に反映できるように工夫しました。
関西・近畿	老年生活援助実習	老年看護学	利用者受け持ちについて、事例について既存の教材のものと学生の学びや思考が深まるように教員が作成した。
関西・近畿	老年看護学実習	老年看護学	患者情報を承諾を得たうえで教員が作成対象の理解が深まり看護過程につながるように一部加工した
中国・四国	老年看護学実習Ⅰ	老年看護学	【オンラインの活用】 ・Zoomを利用した施設入所中の高齢者とのコミュニケーション ・Zoomを利用した施設職員へのオンライン質問 ・Google Sites：学内者限定で、スマホやPCで確認できるWeb上の電子カルテシステムの作成を行った。 ・Google Classroom：学生との連絡等に使用 ・Google Meet：面談や指導に使用 ・Google Form：面談前の情報入力や自宅日の成果報告に使用
中国・四国	老年看護学実習Ⅱ	老年看護学	【オンラインの活用】 ・Google Sites：学内者限定で、スマホやPCで確認できるWeb上の電子カルテシステムの作成を行った。 ・Google Classroom：学生との連絡等に使用 ・Google Meet：面談や指導に使用 ・Google Form：面談前の情報入力や自宅日の成果報告に使用
中国・四国	老年看護学実習	老年看護学	シミュレーション演習を段階的に取り入れて（タスク型からシナリオ型）事例患者の観察、清拭、移動、食事介助、口腔ケアなど実施した。 シミュレーター、教員および学生が患者役となり学内実習を行った。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

## IV. 臨地での実習延期・短縮・中止に伴う、実習内容・方法変更の対応・工夫（代替え）についてお聞かせください。

## 1. 対応・工夫（代替え）の実際

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他 対応・工夫されたものがあればご記入ください。（自由記述）
中国・四国	老年看護学実習Ⅱ	老年看護学	学生には、事例から患者像の記述、事例に基づく老年看護過程の展開後、必要なケアをシミュレーション室で実施。さらに、他の事例から患者に必要なフィジカルアセスメントを考え、必要な観察をシミュレーション室で実施。学生には3密を防ぐため、最大2人体制でグループワークをしモデル人形を対象にケアや観察を実施した。
九州・沖縄	老年看護学実習Ⅰ	老年看護学	病棟との話し合いにより、臨地実習日数と実習時間の短縮により、臨地での情報収集や患者との関りをもとにした看護過程の展開や学生主体のケアは困難と判断した。 看護過程の展開に関しては、実際の事例をもとに教員が事例を整理し、紙面上の事例患者で学内にて看護過程の展開を実施している。 学内においては、通常病棟実習で経験するはずの技術演習を実施するほか、認知症患者の語りや医療問題に関する動画を用いて、倫理問題に関するカンファレンス、レポート課題を呈し、学びの機会を設けている。 また、回復期にある高齢者看護の視点としての継続看護に関しては、事例患者を元に、ICFでの分析と在宅サービスを含むケアプラン作成を行い、学生間でのケアプラン検討会を実施するなど、本来臨地で経験し、学修すべきことを想定し、学内での演習、課題に割り当てている
九州・沖縄	統合看護学実習（高齢者看護）	老年看護学	臨地実習を再現したシミュレーション学習を、教員が意図的に学習させたい内容で作成したシナリオを使って実施しました。
九州・沖縄	老年看護学実習Ⅰ・Ⅱ （Ⅰ：病院、Ⅱ：施設）	老年看護学	学内での実習では、提示した事例をアセスメント計画立案し、認知症高齢者の模擬患者（教員）を対象に看護計画に基づいた看護実践をロールプレイで実施し、録画したものを再生し振り返りを行い、評価まで行う。その前後にはDVDで認知症高齢者の看護の在り方について学習を入れ、症状とその奥の思いの理解を深めた。（病院・高齢者施設）また、施設で行う予定のアクティビティケアの実際を地域高齢者が集まるサロン等で、学生が企画・実施し、評価を行った。DVD視聴やロールプレイ後の録画再生を用いた振り返りは実施・評価を深めることにつながった。
北海道・東北	母子看護学臨地実習Ⅱ	母性看護学	zoomとgoogle classroomの活用
北海道・東北	母性看護学実習	母性看護学	最終週で中止になったので、これまでの実習経験の振り返りを行った。
北海道・東北	母性看護学実習	母性看護学	母性看護学領域の実習として、産褥期の褥婦と新生児の看護では、代理褥婦（分娩経験女性、現在褥婦ではない）により、看護を展開した。乳房や子宮は産褥日数による変化にあわせ教員が手作りした。新生児は、シミュレータ新生児を活用した。また、育児支援センターでの実習分は、育児用品売り場での、製品チェックや値段調べに替えた。
関東	母性看護学実習	母性看護学	非常勤講師に患者役をお願いし、オンラインで学生が情報収集できるように工夫した。 観察結果やアセスメント等をオンラインで教員に報告する時間を設け、臨場感をもって実習できるように工夫した。 以前から行っていた、シミュレーターを用いたシミュレーション演習を遠隔用に改良し、動画を用いたシミュレーション演習を行った。
関東	母性看護学実習	母性看護学	学生が臨地実習を実施する予定だった施設について個人ワークで調べ、その後Gワークで共有し、施設の概要や特徴から妊産婦に対するケアについて考察した。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

## IV. 臨地での実習延期・短縮・中止に伴う、実習内容・方法変更の対応・工夫（代替え）についてお聞かせください。

## 1. 対応・工夫（代替え）の実際

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他 対応・工夫されたものがあればご記入ください。（自由記述）
関東	地域在宅看護学実習（母性看護学領域）IV-①実習	母性看護学	妊婦体験・子育て体験をモデルを活用して展開した。単に市販のモデルを使用しただけでなく、新生児モデル人形に重りを付けて体重を調整したり、温熱カイロを使って体温を感じられるようにしたうえで、スリングや抱っこひもで抱っこ体験をした。また妊婦体験ジャケットも重りを調整して、妊娠週数や多胎などバリエーションを用意した。そのうえで、大学周囲や学内を歩いたり、バギーを押したり、大学内の在宅看護用実習室で浴槽やトイレ掃除、洗濯やベッドメイキングなどの日常生活動作を体験した。加えて、プログラミング人形の世話をすることで泣き止まない児への対応も体験した。 また、地域で活動する助産師や子育て中の女性とオンラインでつなぎ、上記体験を通じて様々な意見交換をする機会を得た。
関東	発達看護学Ⅰ（リプロダクティブヘルスと看護）レベルⅢ実習	母性看護学	受け持ち母子のケースについては事例を作成し、合わせて教員が看護者と褥婦役を演じた映像教材を作成し、産褥日数に合わせて、詳細な情報と映像を学習視線システムを活用し順次公開した。毎日オンラインで実習目標・計画の確認と振り返り・カンファレンスを行い学びを深めた。分娩室、産科外来、NICU/GCUについては、学内でのロールプレイと映像教材の活用、カンファレンスを実施して、理解を深めた。
関東	母性看護学実習	母性看護学	各学生が作成した指導案に沿ったロールプレイング。
関東	母性看護学実習	母性看護学	技術演習に用いる教材は、あらかじめ教員が動画を作成し、事前に学生がオンラインで何度でも視聴できるようにしました。小グループと言え、学生が長時間滞在しなくても技術修得ができるために、あらかじめオンラインで何度でも視聴できるようにしたことは良かったと思っています。
関東	課題別実習	母性看護学	助産所実習については、実習施設で作成した市販のDVDやネット上で公開されている映像等を利用。
関東	母性看護学臨地実習	母性看護学	家庭訪問の事例を用いて、学生が状況設定に応じた看護支援内容の検討、シナリオを作成し、ロールプレイをした。
関東	統合実習	母性看護学	4年次の統合実習のため学生個々の学習テーマが達成できるように実習を組み立てた。 ①オンライン（双方向型）実習：学生個々の学習テーマに合致する6施設（助産院、子育て支援のNPO、性教育関連のNPOなど）にオンラインでのレクチャーやディスカッションを依頼し実施した。 ②事例展開（グループ演習）：学生を2グループに分け、学生間で事例を作成（学生の学習テーマが含まれることを条件にした）。作成事例をグループで交換し、看護過程の展開（看護計画立案、指導案作成）を行った。事例展開の一部をシミュレーションで実施し、事例展開および保健指導についてデブリーフィング、評価をした。
関東	母性看護学実習	母性看護学	教員による模擬患者・学生による模擬患者でのロールプレイ
関東	母性看護学実習	母性看護学	演習室を病院に見立て、臨地実習の現場のとおり再現を施した。
関東	母性看護学実習	母性看護学	対象と関われない施設での実習では、臨地実習1週間と学内実習1週間で構成した。学内実習では、事例を用いて計画立案、新生児の健康診査・褥婦の健康診査と必要な保健指導についてシミュレーションを実施した。それを動画撮影し、デブリーフィングを行った。その他、産褥乳房を学生に作成してもらい、シミュレーションで用いた。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

## IV. 臨地での実習延期・短縮・中止に伴う、実習内容・方法変更の対応・工夫（代替え）についてお聞かせください。

## 1. 対応・工夫（代替え）の実際

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他 対応・工夫されたものがあればご記入ください。（自由記述）
中部	母性看護学実習	母性看護学	学生自身の母子手帳を用いて妊娠経過のアセスメントを行った。また、実習への協力同意を得られた妊婦を学内に迎えて、妊婦の話を聞く機会を設けたり、実際の胎児心拍を聞く機会を設けた
中部	母性看護学実習	母性看護学	①ハイリスク児の家族会の方からのお話（Zoonで双方向のやりとり）、②開業助産師を招聘し対面で助産院での活動および産後の母児についてのお話（双方向）、③退院支援について指導案を作成し、学生同士でロールプレイ
中部	母子看護学実習Ⅰ	母性看護学	・視聴覚教材の活用では、市販の教材（DVD）、YouTubeを利用。
中部	母性看護学実習	母性看護学	妊娠期：DVDを活用し、妊婦健康診査や妊娠期のケアについてイメージができるようにした。 分娩期：DVDを活用し、分娩第Ⅰ期～分娩第4期のケアについて、家族の関わりなどについてイメージができるようにした。正常経過の妊娠・出産だけでなく、「うまれる」DVDの視聴を通して、妊娠・出産は思い描いていた「幸福な」側面ばかりでなく、予期しない出来事や喪失体験を伴うこともあることを理解できたのではないかと考える。CTGの見方については、CTGの事例集を用いて学修した。 産褥期：DVDを活用し、看護師が患者にどのようにコミュニケーションを取り、関わっているか、退院に向けて母親（家族）は何を修得する必要があるか、イメージができるようにした。また、褥婦の観察については、シュミレーターを活用し、「生殖器の復古良好」の子宮の硬さを体感してもらった。 新生児期：全く新生児に触れたことのない学生が、「新生児」をイメージできるようにDVDを活用した。
中部	母性看護学実習	母性看護学	・病棟実習の受け持ち患者を想定し、paper patientを教員額作成し提示した。内容の工夫として、通常の病棟実習では褥婦・新生児を1組として受け持つが、今回は1事例を妊娠期～産褥・新生児期までと継続的な看護過程の展開を行った。 ・病棟実習をイメージするため、市販（ビジュアルクラウド）のビデオ視聴を行った。
中部	母性看護学実習	母性看護学	グループを最小にする。ラインやグーグルミートなどでカンファレンスの実施を学生間同士と教員でつなげる。 保健指導の媒体作成と発表
中部	統合実習（母性看護学）	母性看護学	施設に集中して実習することができなかつたため時間短縮を協議した。 地域に出て周辺の子育て支援に関することと、親子に対する防災対策に関する情報を取りまとめた。 感染予防対策の取り組み
関西・近畿	母性看護学実習	母性看護学	自宅でのオンライン授業は、実習前事前課題の作成・提出および実習後の学びのレポートの作成・提出とした。
関西・近畿	母性看護学実習	母性看護学	現場の臨場感を体験できるよう、臨地実習に行けないという危機的状況の中でも看護への興味・関心を失わず、学習のmotivationを維持できるよう、『生きた事例』として事例展開できるよう、paper patientではなく、実習で受け持つ典型的な事例（産科入院中～2週間健診ころまで）の生活状況が描かれたドラマ教材を軸とした授業展開とした。映像教材の持つ学習効果に加え、ストーリー性を持ったドラマとして褥婦とその家族の生活が展開されることから、対象理解が深まり、個別性のある看護計画の立案につながられた。
関西・近畿	母性看護学実習	母性看護学	対象学生に新生児模型を郵送で送り、ベビーフィジカルアセスメントを実施評価、褥婦退院前の保健指導を学生間でロールプレイで実施評価してもらった



## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

## IV. 臨地での実習延期・短縮・中止に伴う、実習内容・方法変更の対応・工夫（代替え）についてお聞かせください。

## 1. 対応・工夫（代替え）の実際

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他 対応・工夫されたものがあればご記入ください。（自由記述）
関西・近畿	成育看護実習Ⅱ（母性）	母性看護学	臨地実習日数、時間の制約から、臨地に行く学生数は半数とし、受け持ち対象者を在宅と臨地で毎日情報共有し、交互に臨地実習をした。（PNS） 臨地に行く学生数を半数ずつとし、臨地1週間、学内実習1週間の組み合わせとする。 実習施設の協力で、遠隔で学生教育用の患者情報システムに入りリアルに日々の情報を得、看護過程を展開することや、臨地の指導者からコメントを頂き、カンファレンスを設けた。 特別講師として子育て中のお母さんの協力を得、子育てや母乳について双方向で交流した。 臨地ではケアプランの実施が困難だったので、学内実習でロールプレイを多く取り入れた。
中国・四国	母性看護学実習	母性看護学	・事例の活用として、それぞれの学生の事例を発表する時間を設けた。 ・臨地実習は見学にとどめたため、シミュレーションでの看護技術試験を実施した（学生一人ずつ） ・見学実習の内容の共有を学生間だけでなく、施設ごとについても行った。
中国・四国	母性看護学実習	母性看護学	学生の質問、学生が不安に思うことを、いつでも聞けるように、連絡方法を確立し、学生の不安を極力最小限にするように工夫した。
北海道・東北	母子看護学臨地実習Ⅱ（小児）	小児看護学	視聴覚教材では、子どもの理解を促すため、YouTubeの視聴を促した。ZOOMによるカンファレンスの他に、電話での個別指導を実施した。
北海道・東北	小児看護学実習	小児看護学	教員が母親役となり、学生と共にロールプレイを行った。①学生が計画を立てて準備する時間を設ける、②1回目ロールプレイは解説しながら行う、③2回目ロールプレイは状況を変えて行う。
関東	総合実習	小児看護学	一部模擬患者を使用し、OSCEを実施しました。
関東	小児看護学実習（学士）	小児看護学	日々情報収集ができる形での事例を、複数用意した。
関東	小児看護学実習	小児看護学	病棟シミュレーション実習としてタイムリーな看護展開に取り組んでいますが、オンラインでつないだ実習指導者にその日の報告を行うことをしています。自宅学習で、実習指導者とも関わる機会がないと緊張感の機会に乏しく、態度の育成を目的にこのような機会を持ち、その際には実習着用で身だしなみを整えて学生は参加をしています。
関東	総合実習	小児看護学	発展的な小児看護学を学習できるように工夫した事例を複数用意した。
関東	小児看護学実習	小児看護学	小児の事例（急性期、慢性期）を2事例×2場面、用意した。状況設定とともに疑似病室を設営しロールプレイを実施した。教員が子どもの母親役、父親役を担い、学生が実施する援助に対して、気づきを促進するような関わりを演じた。ロールプレイ後、実施評価、振り返り、カンファレンスを行い、学びの共有を図った。ロールプレイ+カンファレンスで2時間。実習施設の病棟指導者とZoomで繋ぎ、助言いただいた。
関東	小児看護学実習	小児看護学	状況に合わせ、実習が途中で施設を使えなくなった場合に、別の仮想VRを準備しています。
関東	地域・在宅看護学実習〔レベルⅣ〕－1（小児看護学）	小児看護学	・オンライン講義をお願いした実習指導者に実例をアレンジした事例をご作成いただき、学生が社会で生活する子どもと家族の様子を具体的にイメージできるよう努めました。 ・臨地での実習中止に伴い、学生には現行の法律や制度の学修を通して子どもの生活する社会の課題や学生なりの提案を検討してもらいました。検討内容について十分な時間のカンファレンスを設けることで、直接的な子どもや家族への援助とは異なる援助の在り方について、学生が考察を深められるよう実習を展開しました。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

## IV. 臨地での実習延期・短縮・中止に伴う、実習内容・方法変更の対応・工夫（代替え）についてお聞かせください。

## 1. 対応・工夫（代替え）の実際

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他 対応・工夫されたものがあればご記入ください。（自由記述）
関東	発達看護学Ⅱ (子どもと家族の看護) [レベルⅢ]	小児看護学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教員が事例で登場する子どもと家族を演じ、オンライン上で学生が会話や実践（主に教育的実践）を行うことで、学生が子どもと家族への接し方や具体的な実践内容、子どもや家族と接する際の倫理的配慮を考えられるよう工夫しました。</li> <li>・事例に登場する年齢の子どもの普段の生活の動画や入院中の動画を学生が視聴することで、順調に成長・発達している子どもや何らかの症状を呈して入院している子どもと家族のイメージが湧くよう工夫しました。</li> <li>・1日設けた学内実習日では、シミュレーション人形を受け持ちの子どもに見立て、年齢に合わせた子どもへの接し方やバイタル測定方法、症状の観察方法を実践し、疾患を持った子どもへの看護をイメージできるよう工夫しました。</li> <li>・臨地実習中止に伴い、実習予定だった施設の指導者によるオンライン講義に加えて、学生の自宅周辺で生活する子どもと家族の様子について考察してもらうためにフィールドワーク課題を取り入れました。これにより学生が子どもと家族の状況を病院やクリニックなどの施設内だけでなく、地域全体の視点で理解することを促せました。</li> </ul>
関東	小児看護論実習	小児看護学	事例の活用では、Zoomのブレイクアウトセッションを利用し、5-6名ずつのグループを編成。小児期の発達段階の異なる事例を用いた看護過程展開を実施した。患者情報は日々提示し、実際の病状や状況の経過を意識して考えられるように工夫をした。
関東	小児看護学実習	小児看護学	教員作成の事例で看護過程を行い、遠隔でケースカンファレンス後にロールプレイができるよう準備をし、学内でロールプレイ（看護計画の実施）を行い、遠隔で撮影していたロールプレイを共有し、看護計画の評価を行った。
関東	小児看護学実習	小児看護学	教員作成の事例で看護過程を行い、遠隔でケースカンファレンス後にロールプレイができるよう準備をし、学内でロールプレイ（看護計画の実施）を行い、遠隔で撮影していたロールプレイを共有し、看護計画の評価を行った。
関東	小児看護学	小児看護学	臨地実習できなかった学生は、視覚教材事例を利用したことで事例を想像しながら学びを深めた。また、臨地実習施設の指導者の参加によるカンファレンスを開催し、指導者からの指導を得られるよう工夫した。保育園実習は中止となったため、市販の教材と保育園から提供された資料に基づいてオンラインによる実習を実施した。
関東	小児看護学実習	小児看護学	視聴覚教材と教員作成資料により遠隔にて指導した。グループワークも指導教員とともに、遠隔で実施した。
関東	小児看護学実習	小児看護学	市販の視聴覚教材に加え、You Tubeの動画なども利用した動画と連動するような内容で事例や課題を作成するなどして、学生がイメージしやすいようにした
関東	小児ケア実践	小児看護学	教員が患者家族（母親）になり、ロールプレイングを行った。
関東	小児看護学実習	小児看護学	幼稚園実習の動画作成
関東	小児看護学実習	小児看護学	病院実習5日間のうち、1日目はonlineにてオリエンテーション、ビジュランクラウドのアセスメント事例を用いた情報の整理、2日目は病棟実習、3日目は対面による行動計画発表、子どものバイタルサイン測定、環境整備、退院指導に向けた家族（教員が母親役）からの情報収集、事例の看護過程指導、4日目はonlineにて看護計画のグループワーク、5日目はonlineにて退院指導の実施（教員が母親役、子ども役）、病院実習最終カンファレンスを行っている。あとの1週間は保育所・障害児施設であり、予定通り実習できているが、人数の変更等は生じている。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

## IV. 臨地での実習延期・短縮・中止に伴う、実習内容・方法変更の対応・工夫（代替え）についてお聞かせください。

## 1. 対応・工夫（代替え）の実際

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他 対応・工夫されたものがあればご記入ください。（自由記述）
中部	小児看護学実習	小児看護学	<p>・病棟実習では、今回の実習用に2パターンの事例を準備した。視覚的には、病棟の電カルのフォーマットに近い状態で準備し、SOPAで書いた経過記録も複数日準備し、そこから情報収集できるようにした。2パターンの種類は、小児病棟とNICUに分かれての実習を予定しているので、それぞれの病棟のあわせた事例を準備した。</p> <p>・小児科外来実習では、動画の視覚教材で効果的なものが短期間の中で探せなかったことから、捕捉資料としてペーパーの資料を準備した。（実習予定の小児科外来の特徴やレイアウト図面を含めた資料）</p> <p>・認定こども園実習では、最近のこども園の様子を捉えた市販の動画を見つけることができたので、販売元と契約後（有料）、Youtubeに限定公開でアップし学修できるようにした。（*視聴時間が長いこと、繰り返し観れることなどからyoutubeを選択した）※契約期間内のみアップし、終了日に削除</p> <p>*毎日、ZOOMをグループ全員とつなぎ、健康チェックとともに学修の困難の状況を把握した。またカンファレンスも同様に実施した。期間中はメール添付で記録の提出をしてもらい連日添削指導した。</p>
中部	小児看護学実習	小児看護学	実週の学修の順序性の確保、看護過程の思考の整理に関わるための時間の確保、学生の自己学習や質問などを受ける時間の確保など
中部	小児看護学臨地実習	小児看護学	遠隔実習では、これまでに撮影していたフィジカルアセスメント実施の場面を視聴させ、ディブリーフィングを充実させるなどの工夫をした。また、患児や家族へのコミュニケーションの実践について、ZOOM上で教員が子ども/親役となって場面をなるべく再現できるよう工夫した。
中部	小児看護学実習	小児看護学	YouTubeの映像、施設のHP等から質の良いものを選択し、学生に参考資料として提示した。他に、市販の教材を組み合わせ教材とした。学内に導入してあった学修ポータルサイト、Zoomを利用して学生とのコミュニケーション・指導を行った。
中部	小児看護学実習	小児看護学	既存のDVD事例集を用い、看護過程については教員が作成した解答集を用意し、なるべく本学の実習に近い看護過程や援助計画やなど作成し、ZOOMなどでデモンストレーションや教材の説明、カンファレンスなど学生同士の意見交換や質問などの回答を行った。
中部	小児看護学実習	小児看護学	学内での実習となったため、事例2事例（重症心身障がい児・川崎病）を用いて看護過程の展開を行った。オンライン・メール・学内実習による看護過程の展開の個人指導を実施し、知識の理解に繋げた。また、重症心身障がい児・川崎病の視聴覚教材にて患児のイメージ化を図った。また、保育園実習では発達・年齢による保育の実際の視聴覚教材を活用し、知識を深めた上で、カンファレンスのディスカッションにより意見交換・共有を図った。重症心身障がい児では関連図を用いて全体像の理解を深める目的で各自作成した関連図を用い、グループディスカッションにてグループにて共有し、全体で発表し、全員で共有した。ロールプレイでは川崎病の急性期・回復期・退院支援についてグループに役割分担し、ケアの内容や退院支援についてロールプレイし、画像にて撮影し、全体でディスカッションし、その後、実施・評価として記録に残した。臨地での実習内容に近づけるために、創意工夫を行った。最後に面談・アンケートにて学内での実習での良かった点、学んだ内容、改善点について学生から話を聞いた。事例展開では個人指導により理解が深まり、ロールプレイを通し、患児の状況やケア内容、退院支援について学ぶ機会になったとの評価を得た。DVDにて保育園のイメージが出来たとの意見もあった

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

## IV. 臨地での実習延期・短縮・中止に伴う、実習内容・方法変更の対応・工夫（代替え）についてお聞かせください。

## 1. 対応・工夫（代替え）の実際

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他 対応・工夫されたものがあればご記入ください。（自由記述）
中部	統合実習（小児看護学）	小児看護学	感染リスクを考慮し、講師を招き、講義として、施設の概要、支援内容・看護師の役割、継続看護と他職種との連携について講義を依頼した。感染リスクを避けるため子育て支援には2名ずつ4施設で実習を実施した。子育て支援の実際においては母子との触れ合いにおいては家族から許可を得ている場合のみ触れ合いを行った。それ以外は母子への支援内容を見学する体制とした。学生には感染予防対策を徹底し、2週間の外出は自粛させ、事前にPCR検査にて陰性であることを確認し、実習に臨んだ。学内実習では起床時の検温、症状のチェック、行動履歴の記載を義務づけ、大学入口での手洗い、体温測定、使用教室の感染予防対策、使用後の消毒薬にて清掃の徹底、マスクの着用、手洗い、含嗽の徹底を行い感染予防に努めた。
中部	小児看護学実習	小児看護学	紙上事例による看護過程の展開とシミュレーター（モデル人形）を活用した看護技術の演習を実施した。
中部	小児看護学実習	小児看護学	臨地での受け持ち予定の事例の情報をもとに、学内実習を展開した。
関西・近畿	小児看護学実習	小児看護学	・保育園実習が1日減ったところを、「子どもの成長・発達を促す遊びとおもちゃの工夫」というテーマで、保育士さんが子どもの発達を促すおもちゃの取り扱いに関して、ライセンスを取得された知り合いの保育士の方をお願いして、Webで実際に学生への講義とおもちゃの作成を集中講義で展開する予定である。プレパレーションについての講義はしているが、具体的に遊びを取り入れて発達を促すおもちゃ作りとまではできていなかったもので、学生にとってはよい学びになると考えている。
関西・近畿	実践看護学実習Ⅲ-3	小児看護学	市販の視聴覚教材にアセスメント事例があったため、それを活用したシミュレーション実習を行った。シミュレーターはないが、小児のモデルに術創をつくったり、輸液ポンプも使用して輸液をつなげたり、持続導尿用のカテーテルを排尿パックにつなぎ、術直後であれば、血性の尿をつくったりして、視聴覚教材で見た事例に近い設定をして、シミュレーション実習を行った。
関西・近畿	小児看護学実践実習	小児看護学	看護援助・フィジカルアセスメントについては、紙上事例を基にして、模型人形を用いて、OSCE形式で実施する。
関西・近畿	主題実習（小児看護）	小児看護学	学内でロールプレイング実習とした。その様子をビデオ撮影し、学生と教員とで視聴し、共に振り返りを行った。
関西・近畿	小児看護学実習	小児看護学	病棟実習の短縮化に伴い、看護事例のDVDを4本購入し、こちらを用いて学内実習で看護過程展開を行う。また保育園実習中の教員とのディスカッションは、学内かオンラインかはハイブリッド形式とし、学生の居住区と保育園の距離などを考慮し、感染予防の目的で臨機応変に実施している。
関西・近畿	小児看護学実習	小児看護学	視聴覚教材を用いながら、できるだけイメージ化できるように、情報を追加していった。また、毎日のカンファレンスのなかで、学生の気づきを大切にしながら、既習の知識とつなげる時間を作った。学生自身が子育て支援について気になるテーマを選択し、地域の状況をまとめプレゼンテーションを実施するよう計画した。
関西・近畿	成育看護実習Ⅱ（小児）	小児看護学	3密を防ぐために、1日に臨地実習を行う学生数を半減し、臨地実習班と遠隔実習班とに分けた。入院している小児の人数も少ないため、学生版PNSの方法を導入し、実習を展開した。施設の方針で臨地実習中止となった施設より、学内実習において、よりリアルな展開が可能ないように実習体制を構築して下さることを提案していただき、模擬カルテの作成、臨床指導者からの指導など体制を整えることができた。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

## IV. 臨地での実習延期・短縮・中止に伴う、実習内容・方法変更の対応・工夫（代替え）についてお聞かせください。

## 1. 対応・工夫（代替え）の実際

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他 対応・工夫されたものがあればご記入ください。（自由記述）
関西・近畿	小児発達援助実習	小児看護学	小児発達援助に関する事前学習をさせ、発達を促進するための支援の在り方を視聴覚教材「乳幼児の運動機能の発達」「社会性の発達」「ことばの発達」「情動の発達」などを視聴し、実際の子どもと保育者や療育者のかかわりを学ばせた。また、本学には医療保健学部にある「子ども学科」の保育演習室や「作業療法学科」のプレイルームやスヌーズレンルームでの遊びを体験させ、感覚統合療法などについて調べ学習と体験学習から実際の援助について考えさせた。
関西・近畿	小児看護学実習	小児看護学	できる限り、臨床現場の実際に近づけるため、教員が事例作成し、患児や家族、看護学生、観察者等のシナリオを作成し、ロールプレイングを実施した。教員が臨床の師長や指導者役割、また、母親役割等を演出した。学生たちには、受け持ち当日の自己紹介場面からロールプレイングを実施させた。夜勤の看護師役で申し送りをするところから、学生の実習をスタートさせ、看護学生自身としての役割と子ども役、母親役、観察者役などの役割を演じることで、それぞれの立場をより深く理解させるように工夫した。
中国・四国	小児看護学実習	小児看護学	実習内容を可視化することで教員間で共有できた、また学生も学習内容が理解しやすく取り組むことができた。臨地実習は短縮したものの実習目標にそって計画しすすめることができた。看護技術の練習場面を録画しリフレクションを行ったことは効果的であった。
中国・四国	小児看護学実習	小児看護学	事例を用いて、その事例に合わせた技術演習を行った。
九州・沖縄	小児看護学実習	小児看護学	実習の到達目標の変更を余儀なくされたことから、目的目標評価表などの修正および動画の選定に苦慮した。場面を切り取る能力やそこから読み取れる事柄について記述すること、それらのフィードバックで看護の個別性を見出すよう導いた。
北海道・東北	精神看護学実習	精神看護学	1. 退院支援については、市のホームページから掲載されている社会資源がどのようなものがあるか、取出し、本事例が地域生活を安心してできるよう、どのような職種と連携し、どんな社会資源を活用したらよいか、検討し、記載してもらった。 2. 対象とのかかわりについては、市販のビデオを視聴し、該当関わりとその意味することについて検討し、記載してもらった。 3. 看護計画の中の一つの場面を具体的に記載してもらい、それについて他学生とロールプレイをしてもらい、それについてプロセスレコードで振り返ってもらい、自己理解、他者理解、自己の対人関係、臨床判断などについて検討してもらった。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

## IV. 臨地での実習延期・短縮・中止に伴う、実習内容・方法変更の対応・工夫（代替え）についてお聞かせください。

## 1. 対応・工夫（代替え）の実際

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他 対応・工夫されたものがあればご記入ください。（自由記述）
北海道・東北	精神看護学実習	精神看護学	急遽の変更であり、オンラインの確実に操作することから学ぶ必要があったため、教材検討に十分な時間をかける余裕が少なかった。出来る限りリアリティを持たせる実習とするため、視聴覚教材や事例を用いて、アセスメントや看護計画を作成させる実習、会話分析を行った後に対話のロールプレイを行うなどの実習を行った。
関東	領域実習	精神看護学	病院でのカンファレンスの時間を多くとるようにした。また、患者と関わる時間が少なくなってしまったため、患者と関わる時間を作るため、午後の時間を使い患者と関わらない時間を確保しカルテからの情報収集を行った。
関東	精神ケア実践	精神看護学	・実習施設でのオリエンテーション短縮のため、事前に学内でオリエンテーション動画を視聴することとした。
関東	(学士) 精神看護学実習	精神看護学	学生がインターネットでアクセスしやすいURLをクラウド型教育支援サービスで提示し、視覚教材として使用いたしました。
関東	総合実習（精神看護）	精神看護学	実習単位取得のための実習日数を満たしたうえで、参加自由の見学演習（午後の訪問1件のみ）を実施。
関東	精神看護学実習	精神看護学	教員が患者役となりロールプレイによるコミュニケーション演習を行った。
関東	精神看護学実習	精神看護学	・学生が自宅で視聴可能な映像として、インターネットで公開されている患者さんのリカバリーについての語りを教材として使用した。 ・事例については、記録を病院で使用している形式のもので記載するようにして、2週間の実習経過の中で情報を追加し、実習を仮想的に体験できるような工夫を行った。
関東	精神看護学実習	精神看護学	学内演習の事例は実習施設が入院しておられる患者様の情報を学生の実習記録に情報収集して届けて頂き、その情報を元に看護過程の展開を行う。また、院内の入院環境、治療、臨床講義等をライブで配信していただき質問・解答などを行う。更に、実習施設以外の精神科病院から、治療、地域支援に携わっておられる専門職者5名にライブで臨床講義を依頼し実践する。対人関係の学習は教員が患者役となりプロセスレコード作成を行いそれをもとに実習グループでロールプレイング実施する。
関東	精神看護学実習	精神看護学	実習指導者は対面もオンラインも両方実施

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

## IV. 臨地での実習延期・短縮・中止に伴う、実習内容・方法変更の対応・工夫（代替え）についてお聞かせください。

## 1. 対応・工夫（代替え）の実際

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他 対応・工夫されたものがあればご記入ください。（自由記述）
関東	精神看護学実習	精神看護学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・就労支援B型作業所に通う当事者とのリモート対話、配信動画を利用した看護過程の作成、精神保健医療看護の理解を深めるための動画視聴、プロセスレコード作成・レポート作成を組み合わせ、到達目標に沿ってプログラムを組み立てた。</li> <li>・教員は学生の学びが深められるよう、レポートコメントやカンファレンス等で指導を行い、目標に到達できるように指導を行った。以下、具体的に述べる。</li> <li>・リモート対話は学生1人につき、30分×2回（合計1時間）1回目と2回目を数日あけて行った。事前にコミュニケーション技術講義と実際の対話を想定したロールプレイングを全員リモートで行った。リモートでの準備項目、注意事項、どのように対話に質問項目を組み込み、到達目標を達成できるか学生個人で考え、当日の行動目標計画記録に表した。当事者とのリモート対話当日は、実習指導者、学生、教員で打ち合わせを行動目標計画表をもとに行った。実習指導者の指導を受けて、当事者とのリモート対話を行い、学生は報告を行った。打ち合わせは朝、報告は午後に行い、学生全員で参加した。報告時、学生は実習目標に沿って実習指導者へ質問を行い学びを深めた。</li> <li>・看護過程記録は、精神科看護アセスメント動画配信を提示し、昨年度作成した看護過程演習記録を参考に作成するとした。最終提出までにリモート提出を2回行い、教員がコメントを返信した。看護過程記録は印刷して最終提出とした。</li> <li>・精神保健医療福祉の理解を深めるための視聴動画は、視聴動画リストを提示したものから学生が選択して視聴した。視聴後、リモートにてカンファレンスを学生と教員で行い、印象深い内容からどのように学びにつなげたかを発表し、ディスカッションした。視聴した内容、学び、ディスカッションしたことをまとめ翌日までにリモート提出を行った。教員は記録のすべてにコメントを付け返信した。</li> <li>・課題は、実習オリエンテーション時に提示、作成日前日と当日に伝え、作成のための準備を学生に促した。学生は、当事者との対話、実習指導者への質問、カンファレンス、教員との対話の中から自ら考えレポート作成できるように促した。</li> <li>・プロセスレコード作成は、作成前の準備と書き方についての講義を実習初日に精神科認定看護師よりしてもらい、プロセスレコード提出後のコメント返却も行った。</li> <li>・毎日、実習終了時には学生主体のカンファレンスを行い、学びを整理し深めた。</li> <li>・最終日には、学生が主体でリモートにて成果発表会を行った。司会・書記・タイムキーパーも学生が行い進めた。1人20分を発表と質疑応答時間とし、実習指導者からもコメントをいただき学びを深めた。</li> </ul>
関東	メンタルヘルス看護学実習	精神看護学	<p>模擬患者の招聘を検討したが、精神疾患を持つ患者の模擬が難しいと言われたこと、学外者の学内入校が難しい点から断念し、DVDの視聴各機材による模擬患者を活用した。</p>
関東	精神看護学実習	精神看護学	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 場面設定を行い、全員がロールプレイング実施。教員が患者役、学生が看護師とする。この場面でのやり取りをプロセスレコードにおこし、学生間で検討会およびSSTとして取り組んだ。</li> <li>2. 拘束帯を用いて、一人の学生が患者役となり、拘束時の看護を考える。また、「拘束を行うということ」をテーマに倫理カンファレンスを行う。</li> </ol>
関東	精神看護学実習	精神看護学	<p>臨地実習は1週間として見学実習、指導者のシャドウウィングとし、学内実習でシミュレーション教育を行う。</p>
関東	精神ケア実践	精神看護学	<p>教員が模擬患者となり、6日間にわたりロールプレイを行い、看護過程を展開した。患者のカルテや看護記録などの記録を日々追加し、実践に近いロールプレイになるような工夫をした。それ以外に、実践に近い形式でのコミュニケーション演習、集団療法の演習（リーダー・コリーダーを学生・患者役を学生と教員が行う）を取り入れた。</p>

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

## IV. 臨地での実習延期・短縮・中止に伴う、実習内容・方法変更の対応・工夫（代替え）についてお聞かせください。

## 1. 対応・工夫（代替え）の実際

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他 対応・工夫されたものがあればご記入ください。（自由記述）
関東	精神看護学実習	精神看護学	実習施設での実習が中止になり、遠隔ツールを用いた双方向性の実習と学内実習の組み合わせで実習を再構成しました。その中で、実習施設の看護スタッフには模擬事例患者を依頼し、うつ病と統合失調症の事例の患者役を演じてもらい、学生は双方向型で2回コミュニケーションをとり、看護展開のための情報収集を実施できるようにしました。実習施設の患者役のスタッフと打ち合わせおよび患者役のリハーサルを行い、リアリティをもってやり取りができるように工夫を考えています。
関東	精神看護学実習	精神看護学	・学生に患者役を実演してもらうロールプレイ、シミュレーション
関東	精神看護学実習	精神看護学	（上記Ⅲで回答した実習について）既に、受け持ち患者を担当して実習していたため、オンライン実習の内容は、受け持ち患者の個人情報すべてを排除した形で、「プロセスレコード」の検討、「社会資源の活用」に関する検討、「チーム医療」についての学習とし、受け持ち患者の特性を考慮しながら、文献学習も取り入れることで内容を補完した。 （10月以降の実習について）既に一施設については、時間短縮に加えて日数の短縮も求められている。そのため、日数の短縮を求められた実習施設に関しては、教員の作成した事例を活用しながら看護過程を展開すると共に、病院実習時間内に組み込むことのできない「社会資源の活用」に関する検討、「チーム医療」についての学習については、学内実習（対面）で実施することにした。
中部	精神看護学実習	精神看護学	実習時間数を守るために、実習の1日スケジュールの作成や、カンファレンスの毎日の開催を行った。
関西・近畿	実践看護学実習Ⅲ-4	精神看護学	模擬患者を用いたシミュレーションや、DVDによる精神科病棟での生活や当事者世界の疑似体験を提供、ストレス対処法の実践、知識の再確認のための講義や学生同士のディスカッションなど。
関西・近畿	主題実習Ⅰ（精神看護学）	精神看護学	実習施設とのオンラインによる相互のやりとりや実習施設の病棟師長によるゲストスピークなどを行った。
関西・近畿	精神看護学実習	精神看護学	体験手記を活用
関西・近畿	精神看護学実習	精神看護学	精神専門看護師または、CNS訓練中の精神科看護師に事例を紹介していただき（当事者が特定されないよう、文脈を損なわないような改変あり）、また、数人の看護師の方に、患者役をお願いし、学生が背景を知るためのコミュニケーションもお願いした。また、リモート実習最後にご登場いただき、学生のアセスメントと看護計画に助言していただき、そのあとに、ご自身の看護援助を紹介していただいた。
中国・四国	精神看護学実習	精神看護学	受け入れのあった施設のみ実習を行いました（全員1日）。非常事態宣言解除後すぐの実習であったため、対面時間を少なくし、事例については、事前に配信し、個人ワークを行い、対面でカンファレンス形式でグループ内での学びを深め、教員もカンファレンスに参加し、なるべく現場でのカンファレンスに近い形を体験するとともに、知識の不足を補いました。
中国・四国	精神看護学実習	精神看護学	臨地実習での受け持ち患者の看護展開に加え、学内実習において紙上患者を用いての看護展開を行いその事例を用いてコミュニケーション演習（ロールプレイ）を行っています また厚生労働省作成のYouTube動画も活用しています



## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

## IV. 臨地での実習延期・短縮・中止に伴う、実習内容・方法変更の対応・工夫（代替え）についてお聞かせください。

## 1. 対応・工夫（代替え）の実際

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他 対応・工夫されたものがあればご記入ください。（自由記述）
九州・沖縄	精神看護学実習	精神看護学	精神看護学分野では、患者と接する時間の短縮により、患者理解という目標達成へ向けて、幻聴の体験（PCを使用したバーチャルハルシネーション）を学内実習で活用した。地域支援の実習が実施困難であったため、実際に地域支援を行っている看護師、精神保健福祉士をゲストスピーカーとして招き、支援内容、社会資源、他職種連携について、ご講義いただいた。
北海道・東北	在宅看護学臨地実習	在宅看護学	実習施設（訪問看護ステーション）の所長に、訪問看護ステーションのオリエンテーションおよび訪問看護の場面について、ビデオ教材を作成してもらい視聴させた。看護過程の事例は、実習での流れと同様になるように、段階的に情報を提示し、また、ステーションの記録と同様の様式で提示して、実習と同様の体験ができるように工夫した。Zoomを用いカンファレンスを実施して、アセスメント等の意見交換を行った。 訪問看護における感染症対策、看護の継続と多職種連携に関する動画の視聴、倫理に関する記事等を提示して、課題を提出させた。
北海道・東北	在宅看護学実習	在宅看護学	視聴覚教材は、日本訪問看護財団の「いのちと生活を看護する訪問看護サービスのDVDを使用しました。使用にあたっては、日本訪問看護財団に使用許諾申請書を提出し、使用許諾を受けております。 毎日Google Meet使用し、カンファレンスや個別指導を重視しました。学生からの毎日の実習記録に詳細なコメントを書き、その都度学生に戻しております。
北海道・東北	在宅看護学実習	在宅看護学	学生の実習受け入れが中止となった施設においては、実習指導者に外部講師として学内に数日来て頂き、施設オリエンテーション、受け持ち事例紹介、看護計画等への助言をして頂いた。
北海道・東北	在宅看護学実習	在宅看護学	一部学生（訪問看護事業所での家庭訪問実習未の学生のみ、8～10月に1件訪問看護同行を補習）
北海道・東北	在宅看護学実習	在宅看護学	・遠隔実習での個別指導や学生4～5人程度のカンファレンスを実施するにあたり、訪問看護経験豊富な実習インストラクターを配置しました。
北海道・東北	在宅看護学実習	在宅看護学	ペーパーペイシエント（事例）は、盛岡市内の某地域在住と設定し、その地域の地区視診・地区診断を実施し看護展開（ロールプレイ）等に反映させた。また、模擬地域ケア会議を開催（学生はステーションの事例担当と管理者役）し、多職種連携の意味や意義について事例理解を深めた。学内実習では、ステーションの管理者や指導者および包括の看護職をゲストとして依頼した。事前に打ち合わせを実施（実習目標達成のために、学内実習のプログラムの提供や事例の提供、要請されれば使用DVDの貸し出しを行った）し、できるだけ臨地実習の疑似体験ができるよう配慮した。
関東	在宅看護学実習	在宅看護学	実習先の現職の訪問看護師の方へ、学生とのZOOMカンファレンスを依頼し、臨地の様子を紹介していただき、学生との質疑応答を行った。学生からも好評であった。
関東	【学士】総合実習（在宅看護）	在宅看護学	実習内容は大きな変更はなく、夕方早めに帰宅する（実習施設の3密を避けるため）という程度の短縮だった。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

## IV. 臨地での実習延期・短縮・中止に伴う、実習内容・方法変更の対応・工夫（代替え）についてお聞かせください。

## 1. 対応・工夫（代替え）の実際

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他 対応・工夫されたものがあればご記入ください。（自由記述）
関東	地域・在宅実習 レベルIV-2	在宅看護学	実習施設の管理者の協力と利用者さんとその家族の協力により、動画を撮影させてもらい、動画を学生に配信した。さらに、訪問看護に必要な資料一式もダウンロード不可能な形で配信させていただいた。その他、別途ALS療養者当事者の協力により、動画配信や看護計画一式の配信なども行い、看護過程の展開や多様性の理解を深めることができた。
関東	在宅看護学実習	在宅看護学	1週目の学内代替実習では、ナースチャンネルの動画を利用し、実際の訪問看護の動画などを視聴させ、訪問看護のイメージができるよう指導。また、教科書の事例から、それぞれ学生に30分の訪問看護を計画させ、実際に在宅演習室でのロールプレイングを実施。学生が看護師役・療養者役・家族役・傍観者にて実施し、それぞれの立場で意見交換を行った。その際、陰洗や口腔ケアなどの清潔ケアを計画した場合などは、陰部モデルや口腔ケアモデルなどを活用した。この経験と2週目での臨地での実際の同行訪問から結び付けて振り返り学びを深められるよう指導をおこなった。 また、地域包括支援センターや居宅介護支援事業所への実習が出来なくなってしまった学生に対しては、事例を提供し、ケアマネとしてどんなサービスが必要かを考えさせ、グループワークから学びを深められるよう指導をおこなった。
関東	課題別実習	在宅看護学	課題別実習は自己の課題に基づき、学生自身が実習期間中に受持ちたい事例を選定してくる。学生が提示してきた事例（例えば、癌終末期、精神疾患のある療養者、認知高齢者等）をもとに、先行研究より援助内容等をまとめている。さらに、自己の課題に関して、援助の考察まで行っている。
関東	在宅療養看護学臨地実習	在宅看護学	感染予防のための演習室の活用（机の位置・換気・ソーシャルディスタンスなど）
関東	在宅看護学実習	在宅看護学	・在宅ケアでよく体験する複数のケア項目について、シュミレーター、視聴覚教材等を活用し、教員がデモンストレーション含め、学生が体験、技術習得できるようにした。
関東	在宅看護学実習	在宅看護学	教員がご縁のある訪問看護ステーション2施設の協力を得て、訪問看護ステーション内の様子、患者さん宅への訪問の様子、訪問看護師さん、理学療法士さんへのインタビューなどをビデオカメラで撮影し、教材とは違ったリアルな場面を学生に視聴してもらった。また自分が設立したいと思う訪問看護ステーションのリーフレットを、事業の内容、理念なども含めたカラフルなデザインで作成してもらった。黒板に展示し、他の学生の作品を互いに見あう時間を設けた。
中部	在宅看護学実習	在宅看護学	訪問看護師と多職種との連携について、新潟市で実際に使用している「むすびあい手帳」の使用許可を得て、教員作成の事例で用いた。
中部	看護総合実習	在宅看護学	臨地実習ができない分、市販のDVD教材を用いて、イメージ化や観察力の強化を図った。
中部	在宅看護学実習	在宅看護学	実習内容の変更として、訪問件数を減らして実施している

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

## IV. 臨地での実習延期・短縮・中止に伴う、実習内容・方法変更の対応・工夫（代替え）についてお聞かせください。

## 1. 対応・工夫（代替え）の実際

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他 対応・工夫されたものがあればご記入ください。（自由記述）
中部	在宅看護学実習	在宅看護学	<p>上記に補足します。</p> <p>①実習指導者の招聘は、地域包括支援センターから指導者を実習クール（4クール）毎に1～2名、対面でレクチャーしてもらいました。</p> <p>②訪問看護ステーションから承諾を得た1事例の訪問看護場面の動画を提供いただき、その事例展開を実施しました。訪問看護ステーション管理者には、1回目はオンライン（Zoom）でオリエンテーションレクチャーと事例に関する質疑応答、2回目は大学に来ていただき対面で学生の看護過程の展開の発表に対して講評をしていただきました。</p> <p>③訪問診察医師に依頼し、オンライン（LINEビデオ通話）を活用してご承諾が得られた患者様のご自宅と一緒に同行訪問させてもらいました（LINEビデオ通話はPCで繋ぎ、プロジェクターにつないで大画面にしました）。一度に約20名が同行訪問可能で、医師からもとてもいい方法だと評価されました。難病の患者様などとLINEビデオ通話で繋いだ際、学生との質疑応答の時間を設けました。オンラインでしたが、実際の患者様の気持ちや姿と触れ合うことが出来て、非常に良い学びの機会となりました。上記②③は、臨地実習と同様に学生の守秘義務等の誓約書を訪問看護ステーション、訪問診察医に対して提出しました。</p>
中部	在学看護学実習	在宅看護学	<p>・実習はすべて遠隔で行った。一日に取り組む実習課題が1つになるようにスケジュールを組んだ。また、1つの課題に対してA4一枚程度のレポートを書くことを課題とした。</p> <p>・学生は実習開始時間とともに課題に取り組み、午後は学生と教員とZOOMカンファレンスを行う。これを毎日繰り返して行った。</p> <p>・遠隔実習であっても、学生は臨地実習のグループで実習をすすめることとした。3名の教員がそれぞれ3グループ程度を担当した。進め方は、まずブレイクセッション機能を使ってグループ間でその日の学習の成果を報告したり、困ったことなどを相談し合える時間を設け、その後、3グループが集まって全体で学びを共有して深めた。</p> <p>・実習目標は、臨地実習で示している①利用者家族の理解、②看護展開と実施、③管理運営、④在宅ケアシステムの課題、⑤倫理的看護実践、について方法を変更して行った。具体的な方法は以下の通りである。</p> <p>&lt;利用者家族の理解&gt;自身で関心のあるブログを検索し、病いや傷害をもちながら生活している人々の信条や価値観などを学習することを課題とした。</p> <p>&lt;看護展開&gt;3年次生で行った当事者参加型講義でのゲストスピーカー4名の中から、グループで1名を選択肢して受け持ち利用者とした。アセスメントと看護計画を立案は個々で取り組む課題としたが、具体的に生活や利用者像をイメージできるよう、グループ内で自分のイメージした生活者利用者像を伝え合いながらすすめた。看護の実施については、受け持ち利用者を想定した手足浴などの清潔ケアを、自宅にあるものを活用し、家族に対して（もしくは自分を対象）行うことを課題とした。</p> <p>&lt;管理運営&gt;職能団体や訪問看護ステーションのHP等を検索してコロナ禍、訪問看護が継続できるためにはどのようにステーション運営や管理をしていったらよいかについて考えをまとめることを課題とした。</p> <p>&lt;在宅ケアシステムの課題&gt;それぞれ関心のある課題を一つ設定し、課題を取り巻く現状と解決に向けた方向性を検討することを課題とした。</p> <p>&lt;倫理的看護実践&gt;訪問看護師の倫理的行動に関する論文を1以上読み（医中誌等で検索）、訪問看護師が直面するジレンマと倫理的行動について考えることを課題とした。</p>
関西・近畿	統合実習（在宅看護学領域）	在宅看護学	<p>領域実習（3年次）に担当した事例を引き続き受け持ち事例に設定した。大学で保管していた記録物から電話で必要な情報を学生に伝え、テーマの設定、事例の展開を行った。学習過程において、領域実習から今回の実習までの事例の状態変化等を訪問看護ステーションの協力を得て、学生が指導者に電話をし、直接お話を伺う機会を設けた。</p>

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

## IV. 臨地での実習延期・短縮・中止に伴う、実習内容・方法変更の対応・工夫（代替え）についてお聞かせください。

## 1. 対応・工夫（代替え）の実際

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他 対応・工夫されたものがあればご記入ください。（自由記述）
関西・近畿	在宅看護学実習	在宅看護学	配信DVDの事例をアレンジし教員が情報を追加して、学生が在宅療養者をイメージしやすい事例を複数提案した。学生は自主的に事例を選択し看護過程の展開を行った。また、社会資源の種類、活用方法は自分が生活する地域の社会資源を理解し、その後事例が活用できる社会資源を考える方法を実施できるよう展開した。
関西・近畿	主題実習Ⅰ在宅領域	在宅看護学	訪問看護ステーションに学生が希望した対象者を選定して頂き、利用者の情報、自宅での療養状況、訪問看護の内容を撮影してもらった。これらの情報・画像資料を基に学内でアセスメント・看護計画を作成し、ライブで現地の実習指導者と意見交換、看護計画の発表、修正案のアドバイスを受けた。学内でも同じ利用者を想定し自宅への訪問場面をロールプレイし、評価修正を行った。また、精神疾患療養者への訪問看護を想定し、精神看護領域と共に、精神科病院の臨地指導者とオンラインにて意見交換を行った。
関西・近畿	在宅看護論実習	在宅看護学	模擬患者事例は教員が作成し、事例を想定した画像、写真を用いて音声を入れ、スライドを作成した。大学にある演習物品を使用し模擬在宅訪問場面を想定して演習実習を行った。他に、実習施設に依頼し、実習指導者が録画した訪問看護ステーション内の看護師が業務やカンファレンス、撮影許可を得た利用者への訪問看護場面などの動画を提供していただき、学生の視聴資料とした。
関西・近畿	在宅看護学実習	在宅看護学	事例は、実際の利用者をモデルとして、臨地に作成していただいた。
中国・四国	地域看護学実習Ⅰ	在宅看護学	通所サービス施設の実習受け入れが中止となったため、サービスの目的、地域における役割、実例などを説明し、通所サービスにおける人員配置や施設基準などの自己学習へ繋げた。
中国・四国	在宅看護学実習	在宅看護学	実習指導者招聘に関しては、2月に予定しているが、コロナ感染症の状況によっては中止になる可能性もある。
中国・四国	在宅看護学実習	在宅看護学	学生全員が、事例療養者宅を訪問し、1週間後のサービス担当者会議にも出席できるよう構成して、密を避けながらシュミレーションを行った。
九州・沖縄	在宅看護実習	在宅看護学	同意を得て、リモート訪問看護を1事例行った。
関東	ナーシングマネジメント実践実習	看護の統合と実践	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特徴ある8つの病棟の看護マネジメントについて、看護管理者へのインタビューのビデオ映像および病棟の構造・マネジメント上不可欠な場面等をビデオ・写真撮影し、映像と管理ツール・管理関連資料からなる8つのマネジメント事例を作成し、これらの事例を用いて、オンラインZoom・ブレイクアウトセッション機能を活用し、ケースメソッドによるケース・ディスカッション（グループディスカッション・クラスディスカッション）を行なった。</li> <li>・オンライン（ライブ）で、事務局長・看護部長等の病院マネジメントの説明とQ&amp;A、事例の8つの病棟師長へのQ&amp;Aを行なった。各病棟事例のビデオ・資料の視聴等の時間は約4時間。</li> <li>・Step1：特定機能病院としての慶應義塾大学病院のマネジメント説明（オンライン・ライブ）</li> <li>・Step2：8病棟の看護マネジメントの把握：事例視聴（個人）/グループ共有・師長Q&amp;A（オンライン・ライブ）</li> <li>・Step3：8つの病棟の看護マネジメントの比較分析：グループディスカッションと発表（オンライン・ライブ）</li> <li>・Step4：ケースメソッド：グループ・ディスカッション/クラス・ディスカッション（オンライン・ライブ）</li> </ul>
関東	総合実習	看護の統合と実践	予定していた大学が所在する県外の実習施設での実習期間を短縮した分、県内の実習施設の受入れ人数を増やし短縮分を補う実習を行った。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

## IV. 臨地での実習延期・短縮・中止に伴う、実習内容・方法変更の対応・工夫（代替え）についてお聞かせください。

## 1. 対応・工夫（代替え）の実際

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他 対応・工夫されたものがあればご記入ください。（自由記述）
関東	【学士】総合実習（看護管理学）	看護の統合と実践	「事例の活用」の「既存の教材」はVR教材です。 実習は、VR使用とロールプレイにより進めました。 仮想の模擬病棟を作り、教員が、看護師役・患者役をしました。 学生は毎日行動計画を立案し、実施した看護について評価しました。 毎日、カンファレンス時間を設け、様々なテーマについて話し合い、学びを深めました。
関東	看護の統合と実践実習	看護の統合と実践	臨地実習全日を学内実習に変更したため、実習目標に沿った学修課題（個人学修課題と小集団活動による学修課題）と事例を新たに作成して、実習日程毎の学修課題と方法を指定し、実習要項、記録用紙、到達度評価を整えた。前年度までとは異なる学修課題と学修方法を急遽整えたため、学生指導担当教員への説明等の対応を行って学内実習を開始した。
関東	統合実習Ⅰ	看護の統合と実践	その他、学内でのロールプレイ、Zoomによる個別およびグループ学修
関東	統合実習Ⅱ	看護の統合と実践	その他、学内でのロールプレイ、Zoomによる個別およびグループ学修
関東	総合実習	看護の統合と実践	臨地での1日の実習時間を短縮した
関東	総合看護実習	看護の統合と実践	実習目標を調整し、学内の教務委員会で検討し、遠隔でできる学修内容に修正した。興味のある看護分野、または自分の就職を考えている看護分野の看護師の働きをインターネットで文献検索してレポートにまとめる形にした。同分野の患者の療養体験やそれにまつわる課題も併せて学修した。そのため、共通の事例ではなく、学生個々が選んだ事例となっている。時間帯（勤務帯）による看護の特徴や課題、複数患者の担当、多重課題に直面した際の優先順位の決定とその意味するもの、保健医療福祉チームにおける看護師の役割と課題、看護観など、通常の実習での学修目標をなるべく抑えられるよう、調査を通して学修した。また、学修成果を共有する機会として、領域を超えたグループに分かれて発表会を持った。実習方法の変更について十分周知するために、履修学生へのオリエンテーション、担当教員への説明会を開催した。また、評価が明確になるよう、新たな学修目標に合わせたルーブリックの評価表を作成した。
関東	総合実習（小児看護）	看護の統合と実践	今年度は、限られた臨地実習となったため、視聴覚教材を活用し、様々な子どもと家族のあり方や捉え方を考える機会を設けることで、子どもの人権や尊厳、最善の利益についての学びを深めた。また、幼児に対する健康教育では、準備時間を十分に確保することで質の高い健康教育実践につなげることができた。
関東	看護学統合実習	看護の統合と実践	・学生が以前の実習で受け持った事例をもとに事例検討を行った。 ・教員がテーマにあった看護職者を招聘しリモートで実践内容について説明、質疑応答を行った。
関東	国際看護実習	看護の統合と実践	詳細は上記のとおり。 ①オンライン国際合同セミナー（モンゴル国立医科大学看護学部、アメリカの外科専門看護師、本学学生） ②オンライン母子保健に関する国際学会へのオブザーバー参加（モンゴル国立医科大学主催）
関東	医療安全と感染看護学臨地実習	看護の統合と実践	特になし
関東	統合実習(成人看護学領域)	看護の統合と実践	既存の臨地実習施設等の資料を改変し、模擬病院を設定し、事例等を詳細に作成した。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

## IV. 臨地での実習延期・短縮・中止に伴う、実習内容・方法変更の対応・工夫（代替え）についてお聞かせください。

## 1. 対応・工夫（代替え）の実際

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他 対応・工夫されたものがあればご記入ください。（自由記述）
関東	統合実習	看護の統合と実践	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多職種連携については、本学の他学科（人間栄養学科）とともに、事例を用いたオンラインシミュレーションを実施した。</li> <li>・複数患者の受け持ち実習は、机上でのシミュレーションと、高機能シミュレータを用いたシミュレーション実習を実施した。</li> <li>・看護管理については、看護管理者に講義をしていただいた（オンライン3名、オンデマンド1名）</li> </ul>
関東	統合実習	看護の統合と実践	臨地での実習は行わず、学内実習として、これまでの領域実習からの学び、統合実習での自分自身の看護の検討課題、看護の検討課題探求の可能性、看護の検討課題を探求する目的を学生にまとめてもらい、担当教員の指導を受けながら、最終的に学生自身でタイトルをつけレポート提出とした。
関東	看護統合実践	看護の統合と実践	学内演習の日数によって、上記工夫を組み合わせ実施した
関東	統合実習	看護の統合と実践	施設内の協力と患者の了解のもとに、実際の看護場面などをホームビデオで撮影したものなどや市販の教材を使用した。また、学内演習で教員が患者役になりオスキー方式の看護実践などをくり返すことで実践感を体験させた。
中部	地域健康支援実習Ⅰ	看護の統合と実践	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事例の活用については、既存のものも活用しています。</li> </ul>
中部	統合実習	看護の統合と実践	実習目的は、本来の実習目的と変更はせずに、その目的を達成するための方法を変更した。患者を対象とした看護実践を行うことはできなかったが、臨地実習で遭遇する課題を題材に、学内実習の中でロールプレイングを取り入れ、臨地に近い状況を設定し看護実践を行った。
中部	統合看護実習	看護の統合と実践	市販の視聴覚教材の活用により、多重課題場面の実際をイメージしたうえで、検討した対応策を実践してみるためのロールプレイ演習を取り入れた。
中部	看護総合実習（母性看護学領域）	看護の統合と実践	模擬患者を領域の教員以外にも依頼し、なるべく実際に近い形で行った
中部	統合実習	看護の統合と実践	実習中止前に受け持っていた患者の看護を行うにあたり、それぞれの学生が困難に感じていた部分を状況設定し、ロールプレイを行ってディスカッション後、自分の看護計画に反映するよう指導した。
中部	看護総合実習	看護の統合と実践	患者情報は日々、学生に提供しアセスメントを行い、看護ケアプランにつなげるZoom機能を活用しグループワークを積極的に行う
中部	統合看護学実習	看護の統合と実践	<p>リモートによる事例展開を実施。内容は実習目的に近づけられるよう事例を組み立てた。多重課題の対応・病棟の看護体制・医療安全対策・チーム医療の展開などが考えられるよう構成した。</p> <p>看護管理者に来学していただき、対面による「看護管理の実際」を受講した。</p>

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

## IV. 臨地での実習延期・短縮・中止に伴う、実習内容・方法変更の対応・工夫（代替え）についてお聞かせください。

## 1. 対応・工夫（代替え）の実際

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他 対応・工夫されたものがあればご記入ください。（自由記述）
関西・近畿	統合実習（公衆衛生看護）	看護の統合と実践	公衆衛生看護として、「行政」で取り組む4名と「健診センター」で取り組む4名で、それぞれに学ぶ対象は異なるが毎日カンファレンスを協同して行い、多様な事例での学びを図った。「行政」では、学生自らが自分に対応したい保健指導および健康教育の事例概要を考えてもらった。学生が希望する保健指導対象者への保健指導が可能になるための学習として、既存の家庭訪問のDVDの活用を行い、教員の事例による訪問指導計画を作成した。保健指導では、希望事例に沿って、学生間で必ず、母親役と保健師役の両方を演じるようにし、学び合いを行った。健康教育についても学生が希望する事例を作成し、その内容に沿って、健康教育計画書およびそのデモンストレーションを行った。「健診センター」では、「行政」と同様、人間ドック後の保健指導と施設内健康教育を実施した。実際の実習施設を想定して実習に臨んだ。保健指導では、教員が事例を複数作成した。学生は保健指導対象者を選択し、保健指導計画の作成、実施した。実施時は、模擬対象者役を教員3名がおこなったことにより、一定の緊張感を感じつつ、他のメンバーが観察者となり保健指導について振り返りを行った。健康教育は、人間ドックの結果判定が出るまでの空き時間を使った健康教育を想定して、健康教育の企画・実施・評価の一連のサイクルを学んだ。テーマは、学生が来所者を推論しながら適切な内容となるよう教員が助言を行った。実施は、メンバー（行政の4名および健診センターの他のメンバー3名、教員3名）を来所者に見立てて実施することによって、学びを深めた。
関西・近畿	統合実習	看護の統合と実践	実習担当教員で多重課題の事例を作成し、学生個々でアセスメント計画、実施・評価を行い、グループでその内容を討議し、教員は指導を行った。全体での共有を行うために、ワールドカフェ形式でグループ毎にリーダー、司会、書記を決めて他のグループに自グループの学びを伝え、さらに他グループからの報告を受け、いろいろなグループを回り、最終自グループに戻って学びの共有を行った。全体で多重課題での学びを共有したことで学生は、他の意見を聞き、新たな気づきや学びが深まっていた。実習後教員19名で振り返りを行ったが、短期間での準備ではあったが、教員の一体感もでき、学生も教員ともに本年度の取り組みに関しては満足度が高かった。
関西・近畿	看護統合実習	看護の統合と実践	演習の一部を学内で、それ以外はオンデマンドで実施した。
関西・近畿	総合実習（助産選択学生）	看護の統合と実践	助産学生の総合実習は5月と9・10月にある。前期は臨地は中止となり、遠隔での対応となった。9・10月については実習施設ごとの条件によって、できるだけ臨地に行けるように実習環境を整え対応した。
関西・近畿	総合実習	看護の統合と実践	総合実習は、各分野が実施しているため、分野によって実習方法、到達目標の達成度が違っている。臨地での実習は全て中止になったため、各分野がシミュレータや視覚教材、事例を活用する等、実習目標が達成できるように工夫した。
関西・近畿	総合実習	看護の統合と実践	対面での講義、グループワーク、ディスカッションを感染予防策を講じた上で行う。
関西・近畿	統合看護学実習	看護の統合と実践	専門看護師等の遠隔授業の実施。教員が模擬患者になり、目標の達成のための多重課題の作成等を行った。
中国・四国	フィールド体験実習	看護の統合と実践	Zoomを活用して、個々に収集した情報を共有した。 グループワークもZoomの活用で実施できた。 毎日教員間の振り返りや情報共有もZoomだとスムーズに進められた。
九州・沖縄	総合実習	看護の統合と実践	・遠隔実習になった地域看護学、在宅看護論と当初より病院実習を予定していた領域で、一部学内日に実習指導者とのオンライン実習を行った。 ・病院実習においても、例年より短縮した領域もありその際に学内でシミュレーターや事例の活用を行った。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

## IV. 臨地での実習延期・短縮・中止に伴う、実習内容・方法変更の対応・工夫（代替え）についてお聞かせください。

## 1. 対応・工夫（代替え）の実際

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他 対応・工夫されたものがあればご記入ください。（自由記述）
関東	助産学実習Ⅰ	助産学実習	この実習においては、実習施設になれるために、分娩見学と入院中の産褥・新生児のスケジュールを含むケアの確認を、分娩見学をさせていただいた事例を入院中受け持ちをさせていただくことで、確認・学習していた。 母性看護学実習の学生も同じ病棟を使用しているため、助産学実習の学生は原則1日1名の学生しか病棟にいき、実習をすることができないため、産褥・新生児期の確認は大学の中で、病棟のクリニカルパスを利用し、教員が確認した。さらに分娩介助が10例に満たない場合に、見学をさせていただいた分娩についても、助産診断・助産計画の立案・パルトグラムの記入と、見学が終了してからではあるが、知識の確認も兼ね、また実際の分娩介助実習の際の準備も兼ね、1人1人教員がマンツーマンで指導した。
関東	助産学実習Ⅳ	助産学実習	実習指導者の招聘については実施したいと考えましたが、謝金の関係（予算していなかったため）で不可能でした。
中部	助産学実習	助産学実習	分娩介助事例は、全国助産師教育協議会が作成したものを活用した。
関西・近畿	助産学実習	助産学実習	産褥看護展開（継続事例を含む）が行えなくなったため、妊産婦を対象とした沐浴とスキンケア動画を学生が主体となって作成した（区役所からの依頼もあり）。 今年度は実習前に継続事例の展開が困難であることが予測されたため、学内演習の時に継続事例の看護過程展開を含めて運用した。
関西・近畿	助産学実習	助産学実習	1か所の実習場所では分娩5例介助も難しく、分娩件数の多い施設と少ない施設を3～4週間で学生を入れ替えて実習を行った。8人の学生のうち6名が2か所の実習施設での実習となり、異動の時期も介助件数と実習期間を鑑み、流動的に対応していき、その都度実習施設に説明と依頼に伺った。
関西・近畿	助産学実習	助産学実習	学内（対面）実習では、事例をもとに目標設定し、産婦、臨床指導者、産科医、新生児医、教員などの役割を教員が分担し、できるだけ時間経過に沿ったリアルな助産診断、助産ケアの実施ができるように準備した。
北海道・東北	公衆衛生看護学実習Ⅱ	公衆衛生看護学実習	学生が保健師の活動を具体的にイメージすることができるように、市販の視聴覚教材のほかに、自治体で公開している保健師による新生児訪問等の動画等を教材として取り入れました。他には、教員が作成した事例に対する家庭訪問の計画を立案しました。また、既存教材の市町村の事例を活用し、事例の市町村の地域診断を行わせました。そして地域診断で抽出された健康課題を1つ取り上げ、その解決に向けた健康教育を実施するための企画書・指導案を作成し、実践を行いました。実践については、携帯電話で録画してもらい、実践の評価を学生自身で行いました。これらの計画書作成等を行ったあとに、学生同士でディスカッションを行わせ、他の学生の良い点を自分の計画に取り入れることで対象者へのよりよい支援を考えること、同じ事例に対する計画立案でも学生個々の視点が異なることで計画も変わることに気づくことができるように工夫を行いました。
北海道・東北	公衆衛生看護学実習Ⅱ	公衆衛生看護学実習	保健所実習の代替えとして、昨年度実習した学生（卒業生）から実習記録ファイルを借りて、そのなかから保健所の事業に関する資料を抜粋し、その資料に基づき、保健所事業を教員から学生へ説明した。毎日、学生同士が意見交換する機会を実習施設ごとに行い、学習したことを振り返り、記録に残した。また、事業内容に関連した学内図書館で保有しているDVD視聴、教員が保有しているDVD視聴で視覚的に保健師活動の実際を学べるように工夫した。
関東	公衆衛生看護実践Ⅱ（産業看護）	公衆衛生看護学実習	オンライン実習1施設は予定していた3日間の受入が不可となり、1日だけのオンライン実習となった。 この施設については施設が課題に感じていることを事前に聞き取り、学生に事前課題（健康教育）として課した。



## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

## IV. 臨地での実習延期・短縮・中止に伴う、実習内容・方法変更の対応・工夫（代替え）についてお聞かせください。

## 1. 対応・工夫（代替え）の実際

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他 対応・工夫されたものがあればご記入ください。（自由記述）
関東	公衆衛生看護学実習	公衆衛生看護学実習	縮小した実習日程の中で体験できる内容と連動した学内実習プログラムの設定を実現した。一例として、保健所における新型コロナウイルス対策活動と感染症予防活動を連動させて、体系的に学ぶワークシートを作成し使用した。
関東	公衆衛生看護基礎実習	公衆衛生看護学実習	・指導者の招聘は、対面とオンラインの両方 ・避難所設置ゲームなど、学生の興味、関心、臨場感を高める工夫をする。
関東	公衆衛生看護展開実習	公衆衛生看護学実習	・指導者の招聘は、対面とオンラインの両方で行った。 ・実際の援助場面を想定し、家庭訪問、健康相談、健康教育など行った。 ・オンラインで実際の対象者（育児中の母親と子ども）と繋がり、インタビューを実施した。
関東	公衆衛生看護学実習	公衆衛生看護学実習	V D Vの視聴から、何を学んでほしいのか方向性を示したことで、学生間で共有することで理解が深められました。
関東	産業・学校看護学実習	公衆衛生看護学実習	実習時期の変更のみであったため、実習内容は変更なし。
関東	公衆衛生看護学実践1（行政看護）	公衆衛生看護学実習	健康教育を住民の前で実施できず学内で実施しビデオを撮影するなどの工夫をして対応 実習日数が減った施設では学内日に事例検討を実施 社会福祉協議会など他施設への訪問など
関東	公衆衛生看護学実践Ⅱ（産業看護）	公衆衛生看護学実習	実習日数が減った施設では学内日に事例検討を実施
中部	公衆衛生看護学実習Ⅲ	公衆衛生看護学実習	実際に予定していた臨地実習先の一部を撮影した動画を作成し、オンデマンド配信をした。
中部	地域看護学実習Ⅰ	公衆衛生看護学実習	「臨地での実習中止」により次年度の同時期に延期できたした理由は、2019年度からカリキュラム改正により当該実習を3年次から4年次に変更したため、ちょうど次年度は当該実習がないことから、延期が可能であったためです。
中部	公衆衛生看護学実習Ⅰ	公衆衛生看護学実習	地域診断では、予定の実習施設の圏域の統計データを用いて行った。
中部	公衆衛生看護学実習	公衆衛生看護学実習	他大学との合同で家庭訪問の実習をオンラインにて実施した。参加者は、本学の学生が8名と教員1名、他大学の学生が5名と教員3名、家庭訪問先の母子と家庭訪問を実施した保健師が1名であった。あらかじめ撮影し編集した家庭訪問場面をオンラインで視聴し、訪問動画からの学びや疑問をグループワークで共有し、母子や保健師への質疑応答により学びを深めた。
中部	公衆衛生看護学実習Ⅰ（行政）	公衆衛生看護学実習	本来3週間の実習であったが、臨地での実習受け入れが2週間となり、1週間短縮となった。短縮された1週間分を学内実習で代替した。学内実習の内容を実習施設と相談し、本来の実習でも実施していた、地域診断および健康教育の発表の準備を行った。
中部	公衆衛生看護学実習Ⅱ	公衆衛生看護学実習	実習地からいただいた実習計画の保健事業要項を用い、保健師活動の理解を深めた。また、健康教育の実施は学生の前でのグループ実践にいなかったが、実習場からいただいたテーマに沿って行った。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

## IV. 臨地での実習延期・短縮・中止に伴う、実習内容・方法変更の対応・工夫（代替え）についてお聞かせください。

## 1. 対応・工夫（代替え）の実際

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他 対応・工夫されたものがあればご記入ください。（自由記述）
中部	公衆衛生看護学実習Ⅱ	公衆衛生看護学実習	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康教育の対象 <ul style="list-style-type: none"> <li>①本来は、一般住民を対象とするが、大学教職員を対象に行った。</li> <li>②実習施設の職員を対象に行った。</li> </ul> </li> <li>家庭訪問（乳児） <ul style="list-style-type: none"> <li>教員の家族の同意を得て、事例提供、教員が乳児家庭訪問を行い、ビデオ撮影したものを学生が実際の家庭訪問として、保健指導案を作成した。</li> </ul> </li> <li>家庭訪問（成人） <ul style="list-style-type: none"> <li>①重症化予防の家庭訪問指導を事例提供として机上で保健指導を展開した。</li> </ul> </li> </ul>
中部	公衆衛生看護学実習Ⅰ・Ⅱ	公衆衛生看護学実習	一部の施設で、臨地実習指導者を招聘し、保健指導場面を設定し行った。
関西・近畿	公衆衛生看護学実習	公衆衛生看護学実習	市販の視聴覚教材を学生に視聴させ、その内容を踏まえて家庭訪問の事例を作成した。その事例を基に、学生同士によるロールプレイを行い、更に理解を深められるようにプログラムを組んだ。
関西・近畿	プライマリケア実習Ⅳ	公衆衛生看護学実習	可能な限り多様な事例を準備し、ロールプレイ等によるシミュレーション教育を行い、思考力や実践力の養成を図った。
関西・近畿	公衆衛生看護学実習	公衆衛生看護学実習	現地の保健師の協力を得て、実際の保健師活動についての講話を入れる等の工夫をした。実際には、実習の事前準備として、2月から実習地に関する資料収集、地区踏査を実施していたので、その結果をもとに地域診断を実施した。
関西・近畿	産業保健学実習	公衆衛生看護学実習	予定していた企業の看護職の協力を得て、実際の活動についての講話を入れる等の工夫をした。
関西・近畿	公衆衛生看護学実習Ⅰ	公衆衛生看護学実習	<ul style="list-style-type: none"> <li>○新型コロナウイルス感染症罹患率を、都道府県別、市町村別、県下年代別に県のインターネット配信の情報公開データをもとに算出させた。</li> <li>○簡単防御服をオンラインでリアルタイムで作り、全員がマスターした。</li> </ul>
関西・近畿	公衆衛生看護学実習Ⅱ（学校保健）	公衆衛生看護学実習	<ul style="list-style-type: none"> <li>○実習前より3か所とも保健室や校内の様子を動画撮影できた。それをオンライン実習で配信し、学生に少しでも臨場感を持たせることができた。</li> <li>○学内実習は1日であった。大学内の様々な場所で環境測定（騒音・照度・熱中症指数等）を実施することができた。また、単に測定のみではなく、すべてのデータを板書し情報共有し、それに対する学びと考察を実習記録に課した。これは通常に実習ではできなかったことなので有意義であった。</li> <li>○大学内の養護教諭の協力を得て保健室見学や、本学の学生の心身の健康状況と保健室の利用状況等について説明していただいた。通常の実習では大学内の学校保健活動については学べないので、有意義であった。</li> <li>○4日間のオンライン教員や養護教諭が分担して様々な実習内容で実施した。通常ではできない保健だよりや授業案の個人発表をオンラインで行うことができた。</li> </ul>
関西・近畿	公衆衛生看護学実習Ⅲ（産業保健）	公衆衛生看護学実習	<ul style="list-style-type: none"> <li>○従業員を対象とした実際の特定保健指導の場の提供がなかったため、教員作成の実際の健診結果を学生に提示し、健康相談計画、実施を記録させた。</li> <li>○国土交通省の「運転者の安全運転ガイドライン」をインターネットからダウンロードし、無呼吸症候群について事前学習をさせた。</li> </ul>
関西・近畿	公衆衛生看護学実習Ⅰ	公衆衛生看護学実習	臨地での実習時間を変更に伴い、学内実習時間が増加した。臨地指導者の招へいを行い、学内実習を調整した。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

## IV. 臨地での実習延期・短縮・中止に伴う、実習内容・方法変更の対応・工夫（代替え）についてお聞かせください。

## 1. 対応・工夫（代替え）の実際

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他 対応・工夫されたものがあればご記入ください。（自由記述）
中国・四国	公衆衛生看護学実習Ⅰ・Ⅱ	公衆衛生看護学実習	新たに実施した学内実習の主な内容（学内実習：2週間×2クール）： 保健所オリエンテーション、家庭訪問 母子事例ロールプレイ、健康教育 実習地域の健康課題から企画・発表、 健康診査 1.6健診（問診ロールプレイ）、健康相談（面接+電話） 母子・精神・高齢者等、事例検討 支援困難事例、 事業計画の立案 市町村既存資料、地区踏査 実習地域、DVD視聴（家庭訪問・地域組織活動・おかやまの保健師活動等）、学内実習まとめ
中国・四国	公衆衛生看護学実習Ⅱ	公衆衛生看護学実習	・保健所実習の短縮：学内実習を行う。災害看護支援活動について、DMATコーディネーター資格をもつ教員によるシミュレーション演習を実施した。 ・家庭訪問実習：実施できなかったため、本学が活動支援をしている健康自主グループのメンバーの協力を得て、リモートによる健康相談を実施した。
中国・四国	公衆衛生看護学臨地実習Ⅰ・Ⅱ	公衆衛生看護学実習	実習時間の不足を学内演習で代替した。 実施例：災害支援の学内演習については、学内施設（体育館）を指定避難所と想定して、避難所運営・保健師の役割・要配慮者への支援等について実践的に学べるようにした。（避難所配置のシミュレーション、段ボールベッドの組み立て、ポータブルトイレや紙おむつなどの医療物品衛生用品の配置、要配慮者及び医療的処置を要する避難者と家族の誘導・ケアのシミュレーション、関係機関との報告連絡相談事例のシミュレーション等）
中国・四国	公衆衛生看護活動展開論、公衆衛生看護管理論	公衆衛生看護学実習	学内実習で「保健師の語り」としてOBの保健師に特別講師として、教授を依頼した。
九州・沖縄	公衆衛生看護実習Ⅲ（保健所）	公衆衛生看護学実習	これまで教員や学生ボランティアが支援している難病患者さん、医療的ケア児をもつお母さんなどとリモートで繋ぎながら、事例検討を行った。また、保健所OBの保健師や福祉事務所OBの方々が、保健所学内実習に協力して下さり、保健所の役割や機能を学ぶことができた。
九州・沖縄	地域生活支援実習	公衆衛生看護学実習	家庭訪問、健康教育、保健指導、システム化の学習においては、実習施設から情報をいただき、実習施設の事例をもとに展開しました。展開の助言についても、遠隔にて助言をいただきました。
九州・沖縄	公衆衛生看護実習	公衆衛生看護学実習	講義資料の視聴を取り入れた
北海道・東北	看護総合実習		学内演習複数課題の優先順位を決めなければならない事例を学生がこれまでの体験から作成し、解決のための決定プロセスを検討し実施するシーンの撮影と思考をレポートとして課し、発表会をして学生間で検討した。
関西・近畿	生涯健やか看護学実習Ⅱ-1		・ドキュメンタリー番組の録画事例を短く編集し、事例とした ・実習施設・高齢者に同意をいただいて、施設のスタッフに施設設備や高齢者が過ごしている様子、食事などケアを受けている様子を録画していただいた
関西・近畿	生涯健やか看護学実習Ⅱ-2		大学近隣に住む地域高齢者にご協力いただき、模擬患者を務めていただいた。
中国・四国	総合実習		実習施設から看護管理に関する資料等をいただき、説明をした。 実習施設と同じような状況設定を行い、朝の申し送りや医療事故の状況、倫理的な問題などを体験させた。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

IV. 臨地での実習延期・短縮・中止に伴う、実習内容・方法変更の対応・工夫（代替え）についてお聞かせください。

## 1. 対応・工夫（代替え）の実際

設置場所	実習科目名	該当する 専門領域	その他 対応・工夫されたものがあればご記入ください。（自由記述）
九州・沖縄			1月～9月に終了した実習がありませんので回答できませんでした。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

IV. 臨地での実習延期・短縮・中止に伴う、実習内容・方法変更の対応・工夫（代替え）についてお聞かせください。

2. 学生によって実習内容・方法が異なった場合（例：臨地での実習有無、受け持ち患者の有無など）、学修体験の格差を是正するための対応はされましたか。

2) 対応の具体的な内容

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他 具体的にご記入ください。（自由記述）
北海道・東北	基礎看護学臨地実習Ⅱ	基礎看護学	今年度実習を予定していた実習施設の一部が実習学生の受け入れ不可となったため、受け入れ可能な病院に均等に行けるようにするために、病院実習は一人当たり2日間という結果となりました。
関東	感染看護学実習	基礎看護学	臨地実習や対患者の実習ではないため、回答の対象外と考えます。
関東	基礎看護学実習Ⅱ	基礎看護学	実習記録の提出は行わずルーブリックを用いて実習過程を学生・教員で評価した。
関東	基礎看護学実習Ⅰ	基礎看護学	通常小児感染症抗体陰性者は予防接種を受けることを条件に臨地実習に出ているが、今年5月は緊急事態宣言発出下にあったため予防接種ができなかった。このため抗体陰性者30名は臨地実習が不可能だったが、臨地に出たのと同じように臨床講義を行い、看護の実践のリアルを説明した。
関東	看護援助実習	基礎看護学	併せて実習展開や課題への取り組み進度を調整した
関東	課題別実習	基礎看護学	オンラインの実習としたためMeetを活用した。学生は教員が作成した電子カルテをグーグルクラスルームから毎日情報を収集し看護過程を展開した。教員、シミュレーターが患者役となった。また、教員は看護師役となり、学生が立案した行動計画に沿って、学生が言うとおりに援助を実践した。ただし、患者とのやりとりは学生本人にまかせた。毎日、振り返りの時間を作り、記録を提出するようにさせた。
関東	看護学体験実習	基礎看護学	全学生、同時期の実習であるため、学生による格差はありません。
関東	看護過程展開実習	基礎看護学	全学生、同時期の実習であるため、学生による格差はありません。
関東	基礎看護学実習Ⅱ	基礎看護学	看護過程の展開と、看護計画の実施にあたっては、毎日カンファレンスを行い学生間の学修体験の共有を行った。
関東	レベルⅠ実習（見学実習）	基礎看護学	同時双方向のオンライン実習だったため、通信環境に不安のある学生は大学での受講機会を提供した。またオンライン実習を録画をして、通信環境が悪かった時に補足できるようにした。
中部	基礎看護学実習Ⅱ	基礎看護学	病院実習に比べ、学内実習では対象者のアセスメントを深めることができることや、患者役を実施することにより患者体験ができるといった学内実習のメリットを伝えることをした。
中部	基礎看護学実習Ⅰ	基礎看護学	学生は全員が同じ方法で実習を行った。
中部	基盤基礎看護学実習Ⅰ	基礎看護学	臨地実習では施設側から直接患者へのケアはしてほしくないとの要請があり、実習指導者のシャドウイングを通して、患者とのコミュニケーションやケアの方法などを観察し、状況を理解するために記述して、分析をさせた。指導者と頻回にカンファレンスを持つことで、看護師のコミュニケーションの取りかた、意味、やケアの方法、意図などについて学べたようだった。実習目的に変更はなかったが、方法を変更したことで、評価指標をかえて対応した。
関西・近畿	基礎看護学実習Ⅰ	基礎看護学	小人数制グループ設定
関西・近畿	基礎看護学実習Ⅰ	基礎看護学	学生間で学習体験が共有できるよう、最終日に4つのグループで到達目標がどのように達成できたかを具体的に発表するまとめの会の機会をもち、意見交換などを行うことで、学びや気づきを共有した。また、実習目標を臨地用から学内用に変更し、それに伴い、評価項目も変更した。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

IV. 臨地での実習延期・短縮・中止に伴う、実習内容・方法変更の対応・工夫（代替え）についてお聞かせください。

2. 学生によって実習内容・方法が異なった場合（例：臨地での実習有無、受け持ち患者の有無など）、学修体験の格差を是正するための対応はされましたか。

2) 対応の具体的な内容

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他 具体的にご記入ください。（自由記述）
関西・近畿	基盤実践看護学実習Ⅰ	基礎看護学	学生によって、実習内容・方法が異なる場合は生じませんでした。
関西・近畿	基盤実践看護学実習Ⅱ	基礎看護学	COVID-19による影響ではないが、演習室で実践（ロールプレイ）を予定していた日に気象警報が発令され、休校となった。目標を達成するための実施方法の読み替えを行い、オンラインでの実習に変更した。また、予定していた実践（学生同士のロールプレイ）については、後日補講を行い、格差を是正した。
関西・近畿	基礎看護学実習Ⅱ	基礎看護学	目的目標の変更はしなかったが、評価の観点や配点の重みづけを学内用に変更した。
関西・近畿	医療看護実習Ⅰ	基礎看護学	体調不良のため、臨地で実習できなかった学生1名に対し、事前に準備していたシュミレーション教材（教員作成）を用いた学習を遠隔で受講できるようにした。
関西・近畿	基礎看護学実習Ⅱ	基礎看護学	コロナ疑いによる体調不良者が自宅待機となった期間は、遠隔実習を行った。主に電子カルテ情報の収集と動画視聴による情報収集、その後の看護問題の明確化や看護計画の立案、評価等の記録上でできる内容を提示して自宅で学習した。記載した記録はメールで添付してもらい担当教員がフィードバックをした。
関西・近畿	看護ヘルスアセスメント実習	基礎看護学	例年であれば日々のカンファレンスはその臨地実習担当教員が担当することになるが、今回は日々のカンファレンスを後日ZOOMでも設け、臨地実習担当教員とは別に学内担当教員もカンファレンスのみ担当した。また例年通り、実習期間終盤に、異なる実習場所の学生が混在するグループを編成してカンファレンスを行った。教員や臨床による偏りや影響も少なく、個々の学びを対比的に捉える機会となり、学びの本質に着目しながら言語化する機会となっていた。
関西・近畿	基礎看護学実習Ⅰ	基礎看護学	* 上記に加えて、評価項目や評価割合の変更を学生に周知した。
関西・近畿	初期実習Ⅰ	基礎看護学	実習期間中はグループメンバーとのディスカッションの機会を多くとり、学びの発表資料を作成してもらった。実習5日目は、学習のまとめをして全員で学びを共有した。発表スライドが学生全員が閲覧できるようにした。
関西・近畿	初期実習Ⅱ	基礎看護学	施設の対象者さんとオンラインでの双方向コミュニケーション実習を行うほか、学内教職員（他学部や事務職員に依頼）とのコミュニケーション実習を行った。
関西・近畿	基礎看護学実習Ⅱ	基礎看護学	1. 7月第4週～8月第3週までに実習に行った学生は、1日×3日間の実習が可能で、患者とのコミュニケーションや援助は、感染予防対策（マスクとフェイスシールドの装着、手洗いの徹底）をしたうえで実施できたが、それ以降は、半日×3日間の臨地での実習となり患者への援助は不可となった学生がいた。 2. 各グループだけでなくクール別でグループワークとプレゼンテーションを実施し、学生間の体験と学びの共有を行う時間を確保した。
関西・近畿	国際看護学実習Ⅰ	基礎看護学	地域に暮らす多様な文化を有する幅広い年齢層を理解するのが本実習目的であるため、使用する施設は定住外国人支援センターや低所得労働者層の集住地域及び野宿者支援など、地域において活動しているNGO等の施設が実習施設となるため、実習が終了後には各グループプレゼンテーションを行い、知識の共有を行う工夫をしている。
中国・四国	基礎看護学実習Ⅱ	基礎看護学	2週間すべて学内実習になった約5割の学生も、病院実習グループと同じレベルで実習目標が達成できるように、教員が作成した事例で病院と同等の方法で実習が行えるように、事例作成、電子カルテデータの作成、シミュレータなど機器の整備を行った。また、教員間で指導方法が共有できるように事前打ち合わせと日々の打ち合わせを行った。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

IV. 臨地での実習延期・短縮・中止に伴う、実習内容・方法変更の対応・工夫（代替え）についてお聞かせください。

2. 学生によって実習内容・方法が異なった場合（例：臨地での実習有無、受け持ち患者の有無など）、学修体験の格差を是正するための対応はされましたか。

2) 対応の具体的な内容

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他 具体的にご記入ください。（自由記述）
中国・四国	基礎看護学実習Ⅰ	基礎看護学	実習に行けなかった学生に対して、実習で経験する日常生活援助と診療援助について、可能な限り網羅し、学内実習で体験させた。また看護管理者（看護部長）を学内に招聘し、病院の機能や特徴の説明に合わせて実際に撮影した映像を用いて、イメージしやすい内容（病院の構造や多職種連携など）の講義を行った。学内実習では、実習に行く予定であった病棟に合わせた受け持ち模擬患者を設定し、ケアの見学実施については、受け持ちを想定して行った。また実習に行くことができた学生についても、実習日数が1日減少したが、実習前後に学内日を設けたことで、実習前の事前学習のフィードバックやグループ内でのエンパワーメントを高める関わりができ、実習後にはグループ毎に学びの発表会を行ったことで情報共有ができた。
九州・沖縄	生活援助実習Ⅰ	基礎看護学	実習まとめの時に、他施設の情報を追加して説明した。
北海道・東北	成人看護学実習Ⅰ	成人看護学	学生の実習経験に合わせて遠隔実習プログラムを複数準備した。
北海道・東北	成人看護学実習Ⅱ	成人看護学	対面が不可能な学生に対しオンラインで完結できるプログラムとした。
北海道・東北	成人看護学実習Ⅰ（急性期・周手術期）	成人看護学	2020.4月以降の実習は、すべて学内実習とし、それぞれの事例は違いますが実習内容・方法は同じとた。
北海道・東北	成人看護学実習Ⅱ（慢性期・終末期）	成人看護学	2020.4月以降の実習は、すべて学内実習とし、それぞれの事例は違いますが実習内容・方法は同じとた。
関東	急性期看護学実習	成人看護学	・可能な限り実際の周術期患者に近い模擬事例（6事例）を自作で作成し、術前・術直後、退院前の3回（患者情報、検温表、検査データ、経過記録）のプロセスで学生間のディスカッションと個人ワークを深め看護展開を行った。 ・オンライン上リアルタイムで、教員が患者役を演じ、学生が立案したケア計画（清拭、バイタルサイン測定、身体観察、情報収集、コミュニケーションなど）を行った。
関東	成人期健康危機看護実習	成人看護学	カンファレンスで経験を共有できる機会を増やした。 事前課題にて、複数の症例や健康レベルの異なる症例の事例展開を提示した
関東	成人看護学実習1	成人看護学	全学生とも同じ学習内容・方法で実習を行った。
関東	成人看護学実習2	成人看護学	全学生とも同じ学習内容・方法で実習を行った。
関東	成人看護学実習（慢性期）	成人看護学	大学指定のオンラインサイト（manaba）を使用して、学習成果物を相互閲覧し、意見交換やカンファレンスを通して相互学習の機会を設けた。
関東	総合実習セルフマネジメント	成人看護学	大学で指定しているオンラインサイト（manaba）を活用して、成果物を閲覧したり、チャット機能を使い、リアルタイムで意見交換をした。またカンファレンス時間を毎日持ち、学生間の学修の共有を行った。教員は記録物へ毎日コメント等の指導を細やかにいき、綿密な指導を行った。
関東	成人看護学実習Ⅰ 成人看護学実習Ⅱ	成人看護学	臨地でできなかった学生には、できうる限りオンラインで毎日の実習が進むような形で、事例展開し、ビデオや同時交信で実習した。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

IV. 臨地での実習延期・短縮・中止に伴う、実習内容・方法変更の対応・工夫（代替え）についてお聞かせください。

2. 学生によって実習内容・方法が異なった場合（例：臨地での実習有無、受け持ち患者の有無など）、学修体験の格差を是正するための対応はされましたか。

2) 対応の具体的な内容

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他 具体的にご記入ください。（自由記述）
関東	成人看護学実習Ⅰ・成人看護学実習Ⅱ	成人看護学	一部実習施設の受入れ中止に伴い、他の実習施設に依頼し、全学生が平等に臨地実習を体験できるように調整を図った。
関東	成人看護学実習Ⅰ	成人看護学	学生にアンケートを取って遠隔授業ができるかどうか大学の全体のアンケートとは別に、看護学科独自の実習委員会にてアンケートを行い、全員が可能な状況かどうかを確認したのち、実施した。4分割で少人数で行ったので多領域の教員にも参加してもらい、学生3人に対して教員一人の割合で指導にあたった。
関東	成人看護学実習Ⅰ(慢性期)	成人看護学	学内での実習に変更となった学生に関しては、可能な限り患者への援助の実践ができるようにモデル人形は使用せず、教員が患者役となり、学生の立案した看護計画の実施を行った。その援助場面を同じグループメンバーに観察してもらい、実施後に全員で共有し、リフレクションを用いた看護実践の振り返りをグループで行った。
関東	成人看護学実習Ⅰ(慢性期)	成人看護学	遠隔と学内演習で、看護援助の実施部分は、ロールプレイで行った。
関東	成人慢性期課題別実習	成人看護学	学生間で学修に差が無いように変更内容を同一内容としました。
関東	成人看護学実習(慢性期)	成人看護学	学生間で学修に差が無いように変更内容を同一内容としました。
関東	成人看護学慢性期実習	成人看護学	zoomを用いたカンファレンスを行い、学生同士の相互の学びの共有や、課題に対するディスカッションを促進した。教員のコメントを行い、学生の学びが最大となるように支援を行うようにした。同じグループだけではなく、全グループとの学びの共有が来えるように、学修成果の発表し、共有する時間を作った。（オンラインで行う、ワールドカフェなど）
関東	成人看護学実習Ⅰ	成人看護学	・臨地実習直後、学生のグループディスカッションによる情報共有 ・臨地実習後、不足している体験を学内で演習（患者設定しての術後ベッド作成など）
関東	成人看護学実習Ⅱ	成人看護学	・臨地実習直後、学生のグループディスカッションによる情報共有 ・臨地実習後、不足している体験を学内で演習（患者設定しての清拭、洗髪、陰洗など）
関東	臨床実践Ⅲ	成人看護学	看護展開は全員が模擬事例とし、計画立案と計画に基づいたグループでのロールプレイを用いて模擬体験させた。また、聴覚教材を使用して臨地（ICU、手術室、救急外来、周術期センター）イメージ化を図るとともに、学生の学びの成果を随時臨地の指導者と共有し共有したうえでリモート開催のカンファレンスへの参加をお願いした。
関東	成人看護学実習Ⅱ(慢性期)	成人看護学	臨地実習に行けない学生に対しては、以下の対応をした。 学内におけるシミュレーション教育を取り入れた。臨地指導者にZoomに入ってもらい、看護過程の展開、ミニレクチャー、看護の実際を話してもらった。
関東	臨床看護学実習	成人看護学	5か月間に及ぶ実習期間において、施設側の状況によって、学生が経験できる実習に格差が生じることが危惧されたため、全学生に同質で、一定水準以上の実習学修を保証するために、リアルタイムのオンライン実習と対面型実習を併用し、実習施設には教員のみが訪問し情報連携する方法に変更した。これにより施設側の協力得ながら、受け持ち看護実践ならびに実技演習を臨地で経験するのと同質の内容になるよう創意工夫して実施することができている。
関東	成人看護学実習Ⅱ	成人看護学	実習時間を短縮した学生に対して技術練習を行った。



## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

IV. 臨地での実習延期・短縮・中止に伴う、実習内容・方法変更の対応・工夫（代替え）についてお聞かせください。

2. 学生によって実習内容・方法が異なった場合（例：臨地での実習有無、受け持ち患者の有無など）、学修体験の格差を是正するための対応はされましたか。

2) 対応の具体的な内容

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他 具体的にご記入ください。（自由記述）
関東	成人看護学実習Ⅲ（終末期）	成人看護学	直接ケアを行えない学生については、指導者の看護師、受け持ち看護師との連携が深まり、直接的なケアをした場合のように濃厚な実習を展開できる。
関東	成人慢性期実習	成人看護学	臨地実習生とリモート実習生が混在した場合は、学内日でのカンファレンスをリモートでつなぎ行う予定である。
中部	慢性看護学実習	成人看護学	臨地で実際に病棟で行う実習に近い形で患者情報を作成し、その看護問題を導く臨床推論を順序だてて構築し、学生が学習できるようにした。また教員が患者役にしたDVDを作成し、学生が立案した看護計画の修正や評価もできるようにした。
中部	成人急性期看護学実習Ⅱ	成人看護学	すべて学内演習に切り替えたため、学修体験の格差はない。
中部	慢性期成人老年看護学実習（病院実習）	成人看護学	カンファレンス、グループワークにて共有できる機会を設けた。
中部	成人看護学慢性期実習・成人看護学急性期実習	成人看護学	前期に実施できなかった技術演習を、実習期間中に学内にて実施することに変更した。
中部	成人看護学実習1	成人看護学	実習内容・スケジュールの変更をして、臨地と学内実習の内容をできるだけ同じようにした。
関西・近畿	成人看護学実習Ⅰ（急性期）	成人看護学	・実習時間の短縮および見学実習に伴い、学生間で共有できるように症例を2名の学生で1症例を担当し深めるようにした。
関西・近畿	リハビリテーション看護学実習	成人看護学	4年生の最終段階であり、基本的な看護技術は出来ると考え、それより、症例の捉え方に重点を置き、情報収集の仕方、問題の捉え方、看護計画の立て方について、個別指導を徹底した。
関西・近畿	急性期看護	成人看護学	シュミレーターや教員が患者役をし、現場に則した実習環境を作った。
関西・近畿	慢性期看護学実習	成人看護学	6名グループで全員が臨床を体験するため、3人ずつ1週間ずつで実習を行った。
関西・近畿	統合実習	成人看護学	一斉に中止になったため、学生間での学修格差はなかった。
関西・近畿	成人看護学実習Ⅱ（急性期）	成人看護学	学内実習ではあるが、選択事例の受け持ち患者の状況によって、疾患や術式、看護実践の特徴的な内容について学びを深めるために、カンファレンス、または実習時間内で技術の習得や復習できる時間を設けた。
関西・近畿	成人看護学実習（急性期）	成人看護学	教員が患者役となることで、できるだけ現実に近い状況で学生に対応させ（術後の初回の離床援助、パンフレット作製による退院指導）、カンファレンスでの学びの共有につなげた。
関西・近畿	成人看護学実習Ⅰ	成人看護学	新型コロナウイルスの影響で3週間の実習を2週間に臨地、1週間に学内に変更した。学修できなかった体験を可能な限り学内演習で体験できるように調整した。
関西・近畿	成人看護学実習（急性期）	成人看護学	実技のシミュレーションとロールプレイ演習を行うことで、紙面の情報だけではなくコミュニケーションや観察を通じた情報収集を体験し、患者の個別性を捉えるための関りが学べるよう工夫しました。また、演習の振り返りを十分に行うことで、患者の反応から自身の関りを評価できるよう指導を行いました。その際、患者役を演じることで学びを活用しました。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

IV. 臨地での実習延期・短縮・中止に伴う、実習内容・方法変更の対応・工夫（代替え）についてお聞かせください。

2. 学生によって実習内容・方法が異なった場合（例：臨地での実習有無、受け持ち患者の有無など）、学修体験の格差を是正するための対応はされましたか。

2) 対応の具体的な内容

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他 具体的にご記入ください。（自由記述）
関西・近畿	成人看護学実習（慢性期）	成人看護学	学修体験の格差を是正するために、検討会やまとめの場で個々の学生の学修体験や学びを共有した。
関西・近畿	成人慢性期看護学実習	成人看護学	・看護場面の状況を設定し、行った看護実践を振り返り、教員・学生間でディスカッションを行うことで学びを共有し深められるようにした。
中国・四国	成人看護学実習Ⅲ（緩和ケア）	成人看護学	最終日にまとめの発表を行って、各々の実習施設での体験や学びの共有を行った。
九州・沖縄	成人看護学実習（急性期）	成人看護学	学生が従来の実習で体験する内容（項目）を洗い出し、それらを動画配信した。動画はライブで配信し、臨床スピードで展開した。学生は臨床においても、スピード感の中で手が出ず見学で終わることもあり、学生目線で場면을配信することで、同様の体験をできたと思う。また、患者回復過程は必ずしも順調ではない場合もあるため、学生提示した事例は術後合併症を起こした設定にし、ドレーン性状の変化を配信した。
九州・沖縄	成人看護学実習（慢性期）	成人看護学	完全遠隔実習に変更したが、可能な限り臨地での実習と同じように学ぶことができるよう、模擬患者を受け持ち、双方向型の実習形態とした。また、実際に場面として学習できなかった多職種連携の重要性については、臨地の医療従事者に協力をお願いし、臨床講義を取り入れ、ディスカッションできるように設定した。
九州・沖縄	成人看護学実習Ⅱ	成人看護学	学修体験の格差なし。
九州・沖縄	成人看護学実習（慢性期）	成人看護学	臨地で実習した学生と学内実習だった学生と合同でまとめの発表会を開催している。看護師のシャドーイングを経験した学生（自分で看護実践していない学生）と学内実習の学生と同じ課題でシミュレーション学習を導入した。
九州・沖縄	成人看護学実習Ⅰ	成人看護学	・臨地実習に行くことができたグループと学内実習しているグループで合同カンファレンスを行い、援助する中で学んだことや困ったことなどディスカッションして、学びの共有場面を行った。 ・実習中止となった施設に対しては、実習期間の短縮し追加実習を依頼している。
北海道・東北	老年看護学実習	老年看護学	感冒症状で自宅待機を余儀なくされた学生に対して、教員が事前に作成した映像・事例教材を用いてオンライン実習を実施した。
北海道・東北	老年看護学実習	老年看護学	全てを遠隔で行いました。
北海道・東北	高齢者看護学実習Ⅰ	老年看護学	実習に行けない学生への対応として、新たに非常勤講師（介護支援専門員）を依頼し、学内実習で講義・演習を実施した。
関東	老年発達援助実践（実習開講時期 10月～12月）	老年看護学	例年と同様であるが、学内でのグループワーク・発表で学修体験を共有した
関東	高齢者看護学実習Ⅰ（1月は実習。5月はオンライン）	老年看護学	色々な動画を見せ、カンファレンスを行った。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

IV. 臨地での実習延期・短縮・中止に伴う、実習内容・方法変更の対応・工夫（代替え）についてお聞かせください。

2. 学生によって実習内容・方法が異なった場合（例：臨地での実習有無、受け持ち患者の有無など）、学修体験の格差を是正するための対応はされましたか。

2) 対応の具体的な内容

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他 具体的にご記入ください。（自由記述）
関東	4年生「課題別実習」、3年生「領域実習」	老年看護学	・対面での学内学習を行い、学生間の学習の共有ができるよう、ソーシャル・ディスタンスに配慮しながら、発問・討議した。
関東	4年生「課題別実習」	老年看護学	発表会（対面）を行い、学びを共有した。
関東	高齢者看護学実習Ⅰ	老年看護学	学内実習、オンライン実習であってもできる限り臨地で得られるような情報や臨地実習指導者からの助言が得られるような工夫をした。
関東	老年看護学実習Ⅱ	老年看護学	学習体験の格差はありません。
関東	老年看護学実習Ⅰ	老年看護学	上記のほか、実習目標を変更しない範疇での評価項目の視点を見直した。
関東	老年看護学実習Ⅱ	老年看護学	個別事情で臨地実習に行けなかった学生に対しては、事例提示を提示し、看護過程にそって学習するようにした。また、立案した計画について、ビデオ通話システムを利用してロールプレイを実施し、患者役（教員）の反応から評価をおこなえるように工夫した。
中部	老年看護学実習Ⅰ	老年看護学	数日前の変更に伴い準備期間が限られたが、市販のDVDを教材として活用し、専門職が認知症の症状の強く出ている高齢者とコミュニケーションをとっている場面があったため、それを活用し、専門職の関わりと高齢者の反応を視聴覚教材を浸かって学生へ学ぶ機会とした
中部	老年看護学実習Ⅱ	老年看護学	感染流行後に高齢者施設で実習できない学生と感染流行前に実習を予定通り終了できた学生に学習機会の差があった。格差を埋めるために、実習で受け持つ機会が多い高齢者の状態を事例で展開するよう教材を準備した。その事例展開を通し教員と学生が1対1で数日に渡り議論しながら、看護過程を完成した。
中部	老年看護学実習Ⅱ	老年看護学	事例展開において、毎日数回に分けて利用者の情報を更新し、臨地実習に近い状況を設定した。
中部	老年看護学実習Ⅰ	老年看護学	「実習を通して認知症高齢者とのかかわり方を知る」については、デーサービスの利用者（認知症の方）と学生が1対1でZOOMでの会話を行い、自己の関わり方を振り返る実習を行った。対象によっての学びの差を是正するため、3～4人のグループを作り、他の学生と認知症高齢者との会話を聞き、学びを共有できるようにした。
中部	老年看護学実習Ⅱ	老年看護学	視聴覚教材事例を用いて看護過程を展開し、看護計画の実践では教員が患者役となり、患者への関りがリアリティをもって体験できるように演習を行った。 視聴覚教材事例での不足分（日常生活場面でのアセスメント）は、別の教材を用いて、アセスメントと看護計画立案の演習を追加した。
中部	成人・老年ベーシック実習	老年看護学	時期を延期して、学習できる機会を待っている。また臨床現場の看護師にオンラインで講義を行ってもらうことを検討中である。
中部	老年看護学実習Ⅱ	老年看護学	規定期間の実習ができなかったため、患者と関われない場合もあり、病院での看護展開ができなかったために、学内で補い、評価表を学内用に作成し直した。看護師とオンラインで講義をしていただいたのは、効果があった。
関西・近畿	統合実習	老年看護学	事例の看護展開に、理論を導入して展開したことと、計画立案までの内容をパワーポイントに整理してプレゼンテーションを遠隔で行った。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

IV. 臨地での実習延期・短縮・中止に伴う、実習内容・方法変更の対応・工夫（代替え）についてお聞かせください。

2. 学生によって実習内容・方法が異なった場合（例：臨地での実習有無、受け持ち患者の有無など）、学修体験の格差を是正するための対応はされましたか。

2) 対応の具体的な内容

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他 具体的にご記入ください。（自由記述）
関西・近畿	老年看護学実習	老年看護学	施設を利用する利用者が少なかったため、施設の職員による説明や質問の時間を増やし、対応いただいた。
関西・近畿	老年看護学実習	老年看護学	事例作成時に、評価視点に該当する内容を盛り込んだ。
関西・近畿	老年看護学実習	老年看護学	学内実習に変更となったため、評価項目の修正を行った。また、評価項目が達成できるように、視覚教材を用いてグループワークを行った後にカンファレンスを実施した。
関西・近畿	老年看護学実習Ⅰ	老年看護学	臨地実習できた学生2/3、臨地実習ができず学内実習・又はオンライン実習となった学生1/3であった。 臨地で実習できなかった学生は介護施設の動画をyoutuで探し視聴させた。 また、すべての施設のライブ、双方向授業に全員で参加し学修を深めた。
関西・近畿	老年看護学実習Ⅱ	老年看護学	教員の考えた事例で看護過程を展開し、実習室で計画を実施し評価するという手順で格差を少なくするように試みた。
関西・近畿	老年看護学実習Ⅱ	老年看護学	全員、同じ実習内容であったため、対応する必要性はありませんでした。
関西・近畿	老年看護学実習Ⅰ	老年看護学	2019年度に臨地で実習を行った同学年の学生との格差の是正を行っています。 遠隔実習での学修については、臨地での実習目標に照らし合わせ、同様の内容になるようにプログラムを考案し、評価項目もそれに対応したものに変更しました。
関西・近畿	老年看護学実習Ⅱ	老年看護学	遠隔実習での学修については、臨地での実習目標に照らし合わせ、同様の内容になるようにプログラムを考案し、評価項目もそれに対応したものに変更しました。
関西・近畿	老年生活援助実習	老年看護学	グループダイナミクスを生かした方法でホワイトボードを使用して個々の学びを発表させ、学びの共有図った。
関西・近畿	老年看護学実習	老年看護学	既存の患者情報であることや指導者の招致など臨床に近い環境を整えた。
中国・四国	老年看護学実習Ⅱ 老年看護学実習Ⅲ	老年看護学	・学内での事例展開とケアプランに基づく、援助技術の実践と振り返り ・臨地実習病院の看護部長による臨床講義と病院概要の説明（ビデオ） ・オンラインによる臨床の看護管理者とのカンファレンス
中国・四国	老年看護学実習Ⅰ	老年看護学	臨地での実習を行った学生と学内での実習を行った学生との情報共有の場を設定し、学修体験の共有を行った。共有の内容としては、現場で行われていた高齢者へのケア内容や現在のCOVID-19の感染対策などであった。
中国・四国	老年看護学実習Ⅱ	老年看護学	臨地での実習を行った学生と学内での実習を行った学生との情報共有の場を設定、学修体験の共有を行った。共有の内容としては、現場で行われていた高齢者への看護ケア内容や現在のCOVID-19の感染対策などであった。
九州・沖縄	高齢者生活支援実習	老年看護学	事例作成による関連図作成を行い、事例の高齢者のロールプレイを実施し対応の方法やコミュニケーションについての学びを深められるように努めた。また、実際に指導者にきていただき、説の概要、特徴、感染対策、認知症高齢者とのコミュニケーションやケアについて講義していただいた。さらに事例に基づき、日々の計画を立て看護技術を実施し、看護過程の展開を行った。
九州・沖縄	統合看護学実習（高齢者看護）	老年看護学	それぞれの実習目標が達成できるように、受け持ち患者の看護展開、臨地であれば起こるであろう看護の展開を想定して演習をしました。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

IV. 臨地での実習延期・短縮・中止に伴う、実習内容・方法変更の対応・工夫（代替え）についてお聞かせください。

2. 学生によって実習内容・方法が異なった場合（例：臨地での実習有無、受け持ち患者の有無など）、学修体験の格差を是正するための対応はされましたか。

2) 対応の具体的な内容

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他 具体的にご記入ください。（自由記述）
九州・沖縄	老年看護学実習Ⅰ・Ⅱ （Ⅰ：病院、Ⅱ：施設）	老年看護学	実習受け入れ中止に伴い、病院2単位・高齢者施設2単位をすべてが学内実習にならないよう、どちらか1か所でも臨地実習に行き公平性の担保を行うため、行ける施設にチェンジすることで調整した。1ヶ所の施設は入所施設ではなく、グループホーム（GH）であれば、1GHに学生1人の受け入れ許可を受け、急慮、関係施設のGHに場所を拡大し、GHの実習に切り替えた。高齢者施設の学内実習では、1～2時間でも地域の高齢者の集う場に出向き、アクティビティケアを実施する経験をさせた。2週目の最終日には臨地実習グループと学内学習グループ合同のまとめの発表会で学びの内容を情報共有した。
北海道・東北	母性看護学実習	母性看護学	中止になる前の実習経験の振り返りを行い、グループワークと発表を行い、学生間で経験の共有を図った。実践の評価基準を下げた。
関東	母性生涯発達看護学実習	母性看護学	統合実習で母性領域での実習を希望する場合、領域別実習で臨地実習を体験の有無を考慮して配置した。
関東	母性発達援助実践	母性看護学	現在開講中の科目であり、学習形態の変更はあったが、日数の縮小や学生ごとに差はあってもフィールドで学習する機会が得られている。今後、COVID19の状況により、学修体験の格差が広がった場合には、評価指標（評語）の変更を検討予定である（5段階→2段階など）。
関東	母性看護学実習	母性看護学	全員が臨地実習に行けないため、学修体験の格差はありません。
関東	母性・小児看護学実習	母性看護学	評価項目の調整もしたが、伝達講習など、遠隔演習でのグループセッションなどを取り入れて工夫したことで可能となった。
関東	母性看護学実習および総合実習（周産期看護コース）	母性看護学	実習カンファレンスはZoomで行ったため、上記の通り、欠席していた学生も参加し、共有を図りました。 感染症状が治まった後も72時間の隔離を必要とされたため、該当学生は臨地に来ることができなかった学生には遠隔実習を行いました。また家族に症状があった学生（コロナは陰性）は本人の症状は何もなかったのですが、感染制御部から実習不可と判断されたため、同様に遠隔実習としました。すでに評価も終わっていますが、遠隔実習でも看護過程の展開は問題なくできていました。
関東	母性看護学実習	母性看護学	実習配置の変更
関東	母性看護学実習	母性看護学	学生間で学修に差が無いようにという事は最初の計画から注意をしていたので、変更内容を同一内容としました。
関東	課題別実習	母性看護学	母性看護学実習（領域別実習）で病院・クリニックでの出産施設での実習を経験している為、4年生で課題別実習を選択した学生には、全員では経験できない助産所実習や自助グループへの参加、地域で行われている子育て支援の実際やイベント参加等を実習内容として計画していました。しかし、その殆どが実習不可の状態になり、ネット上での追体験や調べ学習に変更する事になりました。其々の学生の学修内容を発表会を通じて共有する事にしました。
関東	母性看護学実習	母性看護学	学内で看護技術の練習を繰り返し行い、テストを実施することで緊張感を有しながら、技術の習得につなげる。学生それぞれが指導パンフレットを作成し、ロールプレイを実施しながら、立場を交換しながら指導について検討しあえた。それぞれの指導内容の共有をすることができた。
関東	母性看護学実習	母性看護学	母性看護学実習は施設の確保も厳しい状況のため、2週間病院実習、1週間学内実習+1週間病院実習、1週間施設実習+1週間病院実習と3パターンに分かれている。それぞれの学びを共有できるよう、学内日のカンファレンスを合同で行う。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

IV. 臨地での実習延期・短縮・中止に伴う、実習内容・方法変更の対応・工夫（代替え）についてお聞かせください。

2. 学生によって実習内容・方法が異なった場合（例：臨地での実習有無、受け持ち患者の有無など）、学修体験の格差を是正するための対応はされましたか。

2) 対応の具体的な内容

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他 具体的にご記入ください。（自由記述）
関東	母性看護学実習	母性看護学	不足技術を補うため、学内実習において視聴覚教材の使用、モデル人形を使用した技術演習
関東	母性看護の実践	母性看護学	実習室で教員が褥婦役を担い、場面設定に応じた看護の展開が体験できるようにした。
関東	母性看護学実習	母性看護学	臨地での患者受け持ちができなかったが、事例で1組の母児を丁寧に看護過程を展開し、双方向によるオンライン学習を学生とともに理解を深めた。1週間は学内で新生児のシミュレーターと褥婦役を決めて、1週目に立てた看護計画に沿って実際の援助を行い、アセスメントして今現在の状況を報告するという演習とした。さらに、実際にイメージをつけるために出産の視覚教材を用いた。
関東	母性看護学実習	母性看護学	演習室を病院に見立て、臨地実習の現場のとおり再現を施した。
中部	母性看護学実習	母性看護学	実習変更に伴い、実習内容の再調整を行ったため、学生によって実習内容、方法が異なることは生じなかった。
中部	母性看護学臨地実習	母性看護学	臨地実習先の受け入れが中止になった学生は、学内でシミュレーターを駆使して、教員が声のみ患者役をやるなど、現場のリアルさに近づくよう工夫した。また、保健指導計カウを立案し、ロールプレイをにて実施・評価まで行った。
中部	母性看護学実習	母性看護学	臨地での体験ができないことによる、技術の習得の判断、および作成した事例を用いての看護過程展開等への評価内容の読み替えについて検討した。
中部	母性看護学実習	母性看護学	臨地実習のスケジュールに合わせて、紙上事例を用いて妊娠期・分娩期・産褥期・新生児期各期のアセスメントを行った。その後、グループ間でプレゼンテーションを行い、事例のアセスメントについて共有した。加えて、生殖器の復古、進行性変化・乳汁分泌・新生児の生理的变化に関する病態とケアについて、各自が調べた後、グループ間で共有した。臨地実習では見学を通して学修できることも、学内実習では体験することができない。そのため、DVDの視聴、教科書を十分熟読することによって知識を確実に定着させていくことに力を入れた。自己学修後のプレゼンテーションでは、自分たちが調べたことについて発表できていた。このことから、臨地実習と同様、学内実習の目標は達咳できたのではないかと考える。
中部	母性看護学実習	母性看護学	・病棟実習の受け持ち患者を想定し、paper patientを教員額作成し提示した。内容の工夫として、通常の病棟実習では褥婦・新生児を1組として受け持つが、今回は1事例を妊娠期～産褥・新生児期までと継続的な看護過程の展開を行った。 ・病棟実習をイメージするため、市販（ビジュアルクラウド）のビデオ視聴を行った。
中部	母性看護学実習	母性看護学	実習中なので、格差の実態が把握できていない。実習が終わったら上記以外の方法を検討する。
中部	母性看護学実習	母性看護学	グループで実施した保健指導の発表と看護展開 教員が対象者になりロールプレイを実施した。J母体や新生児の生理的变化のアセスメントをするための講義などを取り入れた。
中部	母性看護学実習	母性看護学	教員同士の情報交換を密に行った
関西・近畿	実践看護学実習Ⅲ-5	母性看護学	全日程受け入れ不可となったグループには、学内シミュレーション実習のほかに別途病院見学実習（1日）の機会を提供した。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

IV. 臨地での実習延期・短縮・中止に伴う、実習内容・方法変更の対応・工夫（代替え）についてお聞かせください。

2. 学生によって実習内容・方法が異なった場合（例：臨地での実習有無、受け持ち患者の有無など）、学修体験の格差を是正するための対応はされましたか。

2) 対応の具体的な内容

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他 具体的にご記入ください。（自由記述）
関西・近畿	育成看護学実習（母性）	母性看護学	病棟実習を再現した。単に、事例をもとにした演習を行うのではなく、看護職者として必要な行動をとれるように、受け持ち事例以外の事例の設定、人的・物理的環境の作りこみを行った。実際のケア場面では、学生の理解を得て、Zoomによるシミュレーションのライブ配信を行い、実施学生と自宅待機学生とが双方向性にやりとりしながら、情報収集、観察、ケアができるように工夫した。
関西・近畿	母性看護学実習	母性看護学	臨地での実習は、例年とおりの実習方法であった。
関西・近畿	母性看護学実習	母性看護学	5,6月は全面的に実習中止、7月以降は一部実習が可能となったものの、実習受け入れ承諾（但し、実習期間は短縮、配置人数制限あり）は、4か所の実習施設のうち1施設 という状況下で、実習配置表で決められていた実習施設による不公平が生じないよう、すべての学生に臨地実習希望アンケートを行い、平等に臨地実習に配置できるよう、実習期間を大幅に短縮（従来は7日間から2日間）にして、配置表を作成しなおした。
関西・近畿	成育看護学実習Ⅱ（母性）	母性看護学	在宅実習日も含めて、遠隔で学生間の情報共有やディスカッションを2回/日行った。受け持つことができなかった学生の場合も、シャドーイングなどの体験を重視し、その事例を活かして学内での看護過程展開、ロールプレイを行い、学生同士の意見交換を頻回にもった。
中国・四国	母性看護学実習	母性看護学	学内実習日に、テーマカンファレンスの場を設けて、各学生が経験したことを共有する場を意図的に設けました。
九州・沖縄	母性看護学実習	母性看護学	当科目の実習は3年次後期から4年次前期に学年をまたいでの開講となっているため、3年次後期には従来通りの臨地実習を実施し、4年次前期には完全オンラインで実習を行った。完全オンラインで実習を行った学生間で学修体験の格差は発生しなかったが、従来通りの臨地実習を行った学生との格差を是正するために紙上事例による看護過程の展開、視聴覚教材の活用、オンラインでのシミュレーション演習を行った。
北海道・東北	小児看護学実習	小児看護学	上記のロールプレイ
北海道・東北	小児看護学	小児看護学	評価項目を確認し、目標達成できるな演習内容とするために評価表作成
関東	小児看護学実習	小児看護学	学修体験の格差が出ないことを第一に臨地実習の日数や方法を調整している。今後、感染拡大により予定通りの臨地実習ができなくなった場合は、別の期間に補習期間を設けて臨地での実習日数は学生間で差がでないようにする予定である。
関東	領域別看護学実習	小児看護学	同じ施設での実習であったため、格差は生じなかった。
関東	小児看護学実習	小児看護学	実習先の受け入れ人数の都合上、臨地での実習がない学生は、代替として学内演習の機会を提供しています。
関東	小児看護学実習	小児看護学	3つのグループが同時期に実習を行うため、臨地での実習機会は調整を行いグループ間に格差がでないようした。また、対面（学内）実習の機会や実習内容も同じになるよう2週間のスケジュール調整を行った。
関東	小児看護学実習	小児看護学	3つのグループが同時期に実習を行うため、臨地での実習機会は調整を行いグループ間に格差がでないようした。また、対面（学内）実習の機会や実習内容も同じになるよう2週間のスケジュール調整を行った。
関東	小児看護学	小児看護学	学習体験ができた学生の学びは、オンラインを利用して臨地実習ができなかった学生と共有した。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

IV. 臨地での実習延期・短縮・中止に伴う、実習内容・方法変更の対応・工夫（代替え）についてお聞かせください。

2. 学生によって実習内容・方法が異なった場合（例：臨地での実習有無、受け持ち患者の有無など）、学修体験の格差を是正するための対応はされましたか。

2) 対応の具体的な内容

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他 具体的にご記入ください。（自由記述）
関東	小児看護学実習Ⅰ	小児看護学	・実習のまとめを複数施設で実習した学生を新しいグループとして編成し、「実習での学び」についてグループ学習をして成果を報告する形式で、カンファレンスのかえて実習のまとめを実施した。
関東	小児看護学実習Ⅱ	小児看護学	演習については、大学院生の協力を得て指導者の増員を図り個別指導が充実できる体制を整備した
関東	小児看護学実習	小児看護学	前述したように一部が学内での実習となったため、事例展開などはグループで受け持ち、最後にシミュレーションを用いながら発表し、共有化しています。
関東	母性看護学実習	小児看護学	臨地実習を体験できた学生と学内実習をした学生同士で学びの共有を行った。また、臨地実習に行けなかった学生に対しては、臨床経験が豊富な教員（学部生の実習指導経験者）が臨地実習で学生が体験する内容についてDVDを視聴しながら説明を行った。また、毎日、ペーパーペーシェントを用いて日々の情報を与え、受け持ち産婦がいるように看護過程の展開を行うことで、なるべく臨地実習を体験できる学生との学習の格差がないように是正した。
関東	小児看護学実習	小児看護学	実習病棟の入院患児が非常に少ないために、受け持って看護過程を展開することが不可能な状態であった。そのため、実習指導者と相談し病棟実習は1日とし、1日の対面と残りの3日間はonlineを活用し、学習体験の格差が生じないようにしている。また、特に目標達成が難しいと考えられる他職種連携・リーダーシップ、メンバーシップ、看護師の役割については、課題学習をし、1日の病棟実習内容とつなげられるように指導者にもレポートの確認を依頼している。病棟カンファレンスで、連携についてディスカッションをしている。
中部	小児看護学実習	小児看護学	ゴールデンウィーク明けから始まる実習の内容変更を、ゴールデンウィークに入る直前に指示を受け、そこから動画を探したりなどの準備に入ったことや、動画を探しても販売元の会社がコロナの関係で休業期間に入ってしまった、まったく連絡が取れず、その後、連絡がとれても先方の休みの体制が変わらないので、使用確認までに時間を要した。更に有料であり、契約締結が必要と回答があったので、そこから契約締結までの時間を更に要したので、実習の開始までに間に合わず途中からの学生への提示となった。また、無料開放されている業者の動画の視聴も組み込んでいたので、最後のクールのグループが実習に入る前に視聴期間が終わる状況であった。そのため、学内で確認し、実習クール関係なく動画の視聴できる期間に視聴し、其の後にレポートなどが提出できるように設定をした。
中部	小児看護学臨地実習	小児看護学	4年次春学期の実習についてはすべて学内/遠隔であったため、学生間での臨地での学習体験の格差是正の対応はなしと回答いたしました。
中部	看護総合実習	小児看護学	看護総合実習はもともと、学生個々が自らの学修課題を設定し、計画実施評価する実習となっている。その為、学生によって、取り組む学習体験が異なる。
中部	小児看護学実習	小児看護学	臨地実習ができていた時期よりも参考資料の提示や口頭での説明、グループでの学習時間を多く確保し、調べる・まとめる・発表する・ディスカッションする時間を増やした。
中部	小児看護学実習	小児看護学	看護ケアの援助技術の実践体験が遠隔実習ではできない学生もいるので評価項目を修正した。



## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

IV. 臨地での実習延期・短縮・中止に伴う、実習内容・方法変更の対応・工夫（代替え）についてお聞かせください。

2. 学生によって実習内容・方法が異なった場合（例：臨地での実習有無、受け持ち患者の有無など）、学修体験の格差を是正するための対応はされましたか。

2) 対応の具体的な内容

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他 具体的にご記入ください。（自由記述）
中部	小児看護学実習	小児看護学	グループワークを効果的に活用することは、学生間の中でも評価を得た。臨地では2名で患児を受け持ち、2人では意見交換をしていたが、グループで意見交換交換することで、色々な意見が聞けて良かったとの反応が多く多くの学生から得ることができた。また、個人指導においては理解が深まり、グループでは個人指導を踏まえてグループ間での意見交換も活発になった。カンファレンスでは視聴覚教材の活用により意見が出やすい状況をつくることができた。また、グループ間で関連図に取り組んだこと。川崎病の事例（急性期）のケア内容についてグループディスカッションすることで理解が深まった。ロールプレイでは各期のケア内容や支援内容について最初のケアの方向性を明らかにし、各自計画を立案し、グループ間で各自の意見を出し合いながら、ロールプレイを完成させたことで達成感があったとの評価を得ることができた。
中部	統合実習（小児看護学）	小児看護学	実習要項とは別に実習内容・方法の提示、記録物の変更について事前に説明を詳細に行った。子育て支援での実習では場所の確認と、実習施設には教員が付き添い、詳細な説明を行った。また、子育て支援施設とは事前に内容の説明と打ち合わせを密に行った。施設での指導者による大学での講義においては事前に内容の打ち合わせを密に行い、講義開始前に再度打ち合わせを行い、学生の理解度の強化を図った。進行・書記は学生運営で行い、不明な点に関しては質問等に明確にした。
中部	小児看護学実習	小児看護学	実習の目標を修正した。 視聴覚教材を活用して患児の成長・発達や子どもの様子などをイメージできるようにした。
中部	小児看護学実習	小児看護学	実習内容・スケジュールの変更をして、臨地と学内実習の内容をできるだけ同じようにした。
関西・近畿	小児看護学実習	小児看護学	・学生間で可能な限り実習体験の共有を図りたいが、学生たちはグループで動いているため、そのグループ通しでの共有に留まっているため、教員が評価項目で調整していかないと、実習ができた学生とできなかった学生では不公平になるので限界があると思う。
関西・近畿	小児看護学実習	小児看護学	病棟実習時間の短縮と一度に病棟に入る人数制限に伴い、学生が毎日変わって実習を行う施設があり、その施設で実習する学生は実質的に1日しか臨地に行けないことになった。そのため事前課題の追加と、教員が作成した資料を事前に配付し学びの補填を行った。
関西・近畿	成育看護実習Ⅱ（小児）	小児看護学	小児にとっての環境などについては、視覚教材を多く使用し、学内実習においても、事例の受け持ちを行い、看護技術の体験は日々行った。また、外部からの指導者による学生への指導も取り入れた。
関西・近畿	小児看護学実習	小児看護学	本来の臨地実習では、学生は一人の受け持ちを持って指導を受けながら看護を展開するが、学内実習ではロールプレイングを用いて一人の患児に関わる様々な役割を設定し、演じる必要があるため、一人の受け持ち患児の病態だけでなく、母親役をするためには子どもの病態を理解する必要があり、子ども役割の場合もどのような苦痛があるかなど、追体験的に演じるための学習が必要であった。そのため実習中は受け持ち以外の患児についてもグループメンバー全員がそれぞれの受け持ち患児に関する学習を深めながら学内実習を進められた。
中国・四国	小児看護学実習	小児看護学	実習施設と調整したが臨地実習の有無、臨地実習時間の差がみられた。学修体験を共有する時間を設けた。看護技術の演習は臨地実習有の学生と無の学生をペアにして行うことで、患児の特徴や援助のイメージ化につながった。
九州・沖縄	小児療養生活支援実習	小児看護学	カンファレンスの時間を延長している。
九州・沖縄	小児看護学実習	小児看護学	学内での演習形式では、通学の服装などは病院実習と同じようにリクルートスーツによる通学、朝の行動計画は個人別に教員へ報告、昼食や実習終了時は病棟で挨拶する方法と同じように教員に挨拶させるなど、なるべく臨床実習と同じ方式で実施している。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

IV. 臨地での実習延期・短縮・中止に伴う、実習内容・方法変更の対応・工夫（代替え）についてお聞かせください。

2. 学生によって実習内容・方法が異なった場合（例：臨地での実習有無、受け持ち患者の有無など）、学修体験の格差を是正するための対応はされましたか。

2) 対応の具体的な内容

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他 具体的にご記入ください。（自由記述）
北海道・東北	精神看護学実習	精神看護学	1. 学生同士の共有を行った。 2. 教員がグループに参加し、調整した。
北海道・東北	精神看護学実習	精神看護学	学生側のネット環境が整っていない状況での実習開始であったため長時間のディスカッションができなかったことによる格差が生じた学生に対しては、最終カンファレンスで補うようサポートした。
北海道・東北	在宅看護学実習	精神看護学	・受け持ち事例の訪問看護過程の計画発表・ロールプレイの実施
関東	領域実習	精神看護学	実習最後の発表会で病棟紹介や精神科デイケア（実際に実習を体験した学生）について施設の特徴や利用者、活動内容、看護師や医療従事者の活動内容等を発表し、ディスカッションし不足している部分を教員の方から補足している。交換病棟実習ができなかったが、閉鎖病棟、開放病棟についても最終カンファレンスで説明してもらい情報交換をした。
関東	地域・在宅看護学実習レベルⅣ-1精神保健看護学	精神看護学	実習指導者、対象者の招聘準備のため、7月期に履修予定であった学生の履修時期にはこのプログラムが間に合わず、履修学生全員が同等の体験ができるように、7月期の学生の履修時期を9月期もしくは11月期の学生とともに履修する形に変更した。
関東	精神看護学実習	精神看護学	・精神科医療の現状が伝わるよう、写真や動画を使用し、補足説明を行った。また、理解して欲しい内容に関しては、双方型の指導を行った。 ・精神科医療における法的根拠について、どのように医療機関で運用されているのか、実際を見ることができないため、学生に質問を投げかけて理解を深めた。 ・当事者とのリモート対話の時間が少ないため、リモート対話内容の振り返りを記録として書き起こし内容の意味を考えるよう促し、ストレングスモデルを活用して、マッピングシートの作成を行った。話を伺った中で、言葉そのままをとらえるのではなく、当事者がどのように考えているのか、感じているのかを理解できるよう、コメント返却、カンファレンス、個人的な指導を行った。 ・リモート実習内で理解が困難な学生に対して、個別な時間を設け、不足している内容に関して指導を行った。他の学生からも、理解が困難な内容に関して、個別での対応を適宜行えるように、リモートのチャット機能を活用し指導した。学生からの質問等を受けるだけでなく、教員からも個別に連絡を取り、確認を行いながら実習を進めた。
関東	精神看護学実習	精神看護学	毎日実習記録の個別確認と面接を実施する。臨地実習時の毎日の実習目的と目標の細目を示してあったので、それを面接時の到達確認として使用する。
関東	精神看護学実習	精神看護学	1. 精神科病院および病棟のイメージの実習前との違い 2. 鍵の取り扱いで注意すること 3. 精神症状のある患者との関わりの難しさ
関東	精神看護学実習	精神看護学	1週間の見学実習での学びを学生間で学習体験を共有した。
関東	精神ケア実践	精神看護学	1. に記載したように、臨地実習に近い形の学内実習を実施し、評価項目も実習内容に合わせて若干の修正をした。
関東	精神看護学実習	精神看護学	地域事業所実習が数カ所に分かれて実施されたため、事業所における実習内容に違いがあった。そのため学内にて学生間で学びの共有を図った。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

IV. 臨地での実習延期・短縮・中止に伴う、実習内容・方法変更の対応・工夫（代替え）についてお聞かせください。

2. 学生によって実習内容・方法が異なった場合（例：臨地での実習有無、受け持ち患者の有無など）、学修体験の格差を是正するための対応はされましたか。

2) 対応の具体的な内容

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他 具体的にご記入ください。（自由記述）
関東	精神看護学実習	精神看護学	（上記Ⅲで回答した実習について）既に、受け持ち患者を担当して実習していたため、オンライン実習の内容は、受け持ち患者の個人情報すべてを排除した形で、「プロセスレコード」の検討、「社会資源の活用」に関する検討、「チーム医療」についての学習とし、受け持ち患者の特性を考慮しながら、文献学習も取り入れることで内容を補完した。 （10月以降の実習について）患者との援助関係の形成に力点を置き、実習期間短縮となった24名（全体の30%）については、教員の作成した事例を活用しながら看護過程を展開すると共に、病院実習時間内に組み込むことのできない「社会資源の活用」に関する検討、「チーム医療」についての学習については、学内実習（対面）で実施することにし、学生の学びが確保できるように是正した。
中部	精神看護学実習	精神看護学	大学としての基本方針を定め、それに沿って 平等性を保障
中部	精神看護学実習	精神看護学	ルーブリックの変更によって、臨地実習でしか体験できない内容を変更した。
中部	精神看護学実習	精神看護学	実習を行った学生の事例発表会を、実習終了後に計画する予定である。臨床の許可がとれれば、見学実習1日も時期を調整して行う予定である。
関西・近畿	精神看護学実践実習	精神看護学	できるだけ、臨地に近い形で学内の実習が進むように工夫している。
関西・近畿	精神看護学実習	精神看護学	臨地へ行けなかった学生のために、臨地へ行った学生たちが学びの発表をして（Teamsを介して）、知識を共有した。
関西・近畿	精神看護学実習	精神看護学	4日から5日の臨地実習の学生には、あと5日間のリモートでの実習を行った。 リモートでは、精神専門看護師または、CNS訓練中の精神科看護師に事例を紹介していただき（当事者が特定されないよう、文脈を損なわないような変更あり）、また、数人の看護師の方に、患者役をお願いし、学生が背景を知るためのコミュニケーション体験もお願いした。また、リモート実習最後にご登場いただき、学生のアセスメントと看護計画に助言していただき、そのあとに、ご自身の看護援助を紹介していただいた。
関西・近畿	精神看護学実習	精神看護学	項目ごとの配点を見直した
中国・四国	精神看護学実習	精神看護学	受け入れのあった施設では、2週間の県外移動の制限があったため、県外からの通学生および直前に体調を崩した学生については、施設の理解を深めるよう、別途教員による指導と演習を行いました。
九州・沖縄	精神看護学実習	精神看護学	精神看護学実習が、臨地実習から学内実習となった場合、リアルな患者の事例を作成し、看護過程ができるようにした。より臨地に近づける工夫を行った。
北海道・東北	在宅看護学実習	在宅看護学	一部学生（訪問看護事業所での家庭訪問実習未の学生のみ、8～10月に1件訪問看護同行を補習）卒業までに1件でも在宅療養者の生活を直にみて理解できるようにした。
北海道・東北	在宅看護学実習	在宅看護学	PBL、実習振り返りカンファレンス
北海道・東北	在宅看護学実習	在宅看護学	前述のⅣ－1の自由記述欄の通りであり、可能な限り臨地実習に近づけ体験が得られるような工夫を行った。
関東	在宅看護学実習	在宅看護学	体験できることが、実習施設によって異なるため、「～が実施できる」を「～が理解できる」に読み替えた項目があった。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

IV. 臨地での実習延期・短縮・中止に伴う、実習内容・方法変更の対応・工夫（代替え）についてお聞かせください。

2. 学生によって実習内容・方法が異なった場合（例：臨地での実習有無、受け持ち患者の有無など）、学修体験の格差を是正するための対応はされましたか。

2) 対応の具体的な内容

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他 具体的にご記入ください。（自由記述）
関東	在宅看護学実習	在宅看護学	新たな評価表を作成した。
関東	【学士】総合実習（在宅看護）	在宅看護学	大学の取り決めで、少しでも症状があった場合は実習に行かない期間が発生した。そのため、学生自身は学習できる体調でも、実習施設に行けない日があった。該当する学生は、市販の教材と教員作成の教材を実習日に学習し、学内学習日（全員）には、その内容を共有した。
関東	在宅看護学実習	在宅看護学	臨地での実習を基本とするが、感染症の発生あるいは濃厚接触者となり実習中止となった場合の対応として、実習先から同意を得た療養者の事例を提供いただくとともに、実習指導者へのZoomを通してのインタビューにより、より実践に近い内容とすることとする。
関東	在宅看護学実習	在宅看護学	学修体験の格差が生じないように、すべての学生が同様の体験ができるようにしつつ、学修体験の共有も行っている。
関東	在宅看護学実習	在宅看護学	カンファレンスにおける学生間のそれぞれの情報共有を促し、学びの格差をなくすよう促し、助言をおこなっていった。また、地域包括支援センターや居宅介護支援事業所へ体験できた学生とそうでない学生においては、IV.1で記載した対応や行く予定であった施設のパンフレットなどを提供し、指導・助言をおこない対応した。
関東	課題別実習	在宅看護学	各自が自己課題を元にどのような実習を行っていくのか、課題別実習計画書を作成し、それをグループ内で共有するために、発表会をオンラインを利用し行っている。また課題別実習のまとめとして、計画書を元に、文献での援助の検索等を実施し、自己課題に沿った援助の内容等についての発表会も実施している。
関東	領域別実習	在宅看護学	実習最終日に学内で、個々の実習体験の報告会を行い、学びの共有を図っている。
関東	在宅看護学実習	在宅看護学	施設実習中の学生とオンラインで他の学生が繋ぎ、施設で体験している学習内容と体験の共有を行った。
関東	在宅看護学実習	在宅看護学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・評価項目の調整</li> <li>・在宅ケアでよく体験する複数のケア項目について、シュミレーター、視聴覚教材等を活用し、教員がデモンストレーション含め、学生が体験、技術習得できるようにした。</li> <li>・受け持ち患者の看護過程では、オンラインサービスの事例を使用し看護展開を行った。</li> <li>・教員と学生とで模擬カンファレンスを実施した。</li> </ul>
中部	在宅看護学実習	在宅看護学	訪問件数が、全く無しになるわけではないので、大きな対応の変化はないが、訪問できなくても、実習指導者等から療養者を通しての事例展開等を実施している。
中部	在宅看護学実習	在宅看護学	・全員が同じ内容で学内実習を進めました。
関西・近畿	統合実習（在宅看護学領域）	在宅看護学	当初の実習目標を遠隔下で到達可能な内容に変更した。 例）実施できる→ケアの根拠・意図を説明できる
関西・近畿	在宅看護学実習	在宅看護学	該当せず
関西・近畿	在宅看護学	在宅看護学	本年前半、全実習が中止になり、実習を既に終了した学生と、実習に全く行けない学生に格差が出た。行けなかった学生に対し、実習施設より本来の受け持ち事例を送付してもらい、学内で紙上看護過程を展開し、実施はシミュレーター（人形等）を使って行い評価した。また、本年9月からの短期地域包括支援センター実習では、全施設を中止し、施設の指導者を招聘し、全員同じ条件で学内実習を実施した。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

IV. 臨地での実習延期・短縮・中止に伴う、実習内容・方法変更の対応・工夫（代替え）についてお聞かせください。

2. 学生によって実習内容・方法が異なった場合（例：臨地での実習有無、受け持ち患者の有無など）、学修体験の格差を是正するための対応はされましたか。

2) 対応の具体的な内容

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他 具体的にご記入ください。（自由記述）
関西・近畿	在宅看護学実習	在宅看護学	同行訪問看護のできない施設があり、同行訪問の代替として、その施設独自に作成された動画による事例紹介を施設の実習指導者にいただいた。
中国・四国	在宅看護論実習	在宅看護学	<ul style="list-style-type: none"> <li>●学内実習、臨地実習で体験できることを抽出し、双方の差がないように、実習内容の追加を行った。 例：退院支援に関するディスカッション（必ず学内でも臨地でもディスカッションの機会を設ける。ライブラリィ・スタディの日に、DVDの視聴、ディスカッションを全員に設けるなど） 例：在宅看護技術の練習（学内でも臨地でも、実習期間内にシミュレーターを使って練習する）</li> <li>●学生間で、学習内容の共有 最終日の学内総合カンファレンスで、体験や学びを共有するようにした。</li> </ul>
九州・沖縄	在宅生活支援実習	在宅看護学	学内実習にて看護過程展開を行う学生には、実際の事例の提供を受け、ZOOMにて遠隔指導をお願いした。学内に居ながら施設の指導者さんから対面指導を受けることで、施設で指導を受ける状況と変わらない教育環境を整えた。事前に遠隔指導がスムーズにできる設定をしたPCを施設に持ち込み実施可能となった。
関東	総合実習	看護の統合と実践	予定していた大学が所在する県外の実習施設での実習期間を短縮した分、県内の実習施設の受入れ人数を増やし短縮分を補う実習を行った。
関東	統合実習Ⅰ	看護の統合と実践	各看護学領域内での格差は生じていませんが、各看護学領域間での臨地実習の有無に関する格差は生じました。しかしながら、各看護学領域内で達成目標が達成できる実習内容は保障されるようにしました。
関東	統合実習Ⅱ	看護の統合と実践	各看護学領域内での格差は生じていませんが、各看護学領域間での臨地実習の有無に関する格差は生じました。しかしながら、各看護学領域内で達成目標が達成できる実習内容は保障されるようにしました。
関東	国際看護実習	看護の統合と実践	上記、国際オンラインセミナーを国際看護実習選択予定でなかった学生たちにも公開し、自由に参加することができるようにした。
関東	総合実習	看護の統合と実践	学生が学びたいテーマにそって教員と相談しながら主体的に実習計画を立案した。
関東	統合実習(成人看護学領域)	看護の統合と実践	学生は実習内容・方法は全て条件は統一しました。
関東	看護学総合実習（基礎）	看護の統合と実践	covid19の濃厚接触者となった学生1名に対して、遠隔授業を行った。遠隔授業では教師学作成した教材に対する学習と既存の教材で事例展開を行った。
関東	統合実習	看護の統合と実践	実際に臨地実習に行けなかった学生用のオンライン実習プログラムを作成した。実際に看護管理者からの講義をオンライン（またはオンデマンド）で視聴したり、看護管理に関する動画を視聴して、看護師としての役割と責任について学べるようにした。 また、病院実習に行った学生と、学内でのオンライン実習を行った学生の学びを共有する発表会をオンラインで実施した。
関東	統合実習	看護の統合と実践	学生間によるグループディスカッションを行い、学びを共有する機会とした。
関東	統合実習	看護の統合と実践	数種類の場面を組み入れオスキー方式で実践させ、実習グループ間で討議し、学生評価などを行うとともに、学生にも役割を持たせ（看護師、医師、患者、家族など）それぞれの状況やニーズにあわせ実施した場面を、よい看護の提供や看護マネジメントの観点から学ばせた。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

IV. 臨地での実習延期・短縮・中止に伴う、実習内容・方法変更の対応・工夫（代替え）についてお聞かせください。

2. 学生によって実習内容・方法が異なった場合（例：臨地での実習有無、受け持ち患者の有無など）、学修体験の格差を是正するための対応はされましたか。

2) 対応の具体的な内容

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他 具体的にご記入ください。（自由記述）
関西・近畿	統合実習（公衆衛生看護）	看護の統合と実践	毎日、実習の目標や進め方を確認し、個人で自立して実習ができるように教員がサポートした。また進捗状況や学びについて毎日カンファレンスを行うことにより、多様な対象者について、それぞれの学生の看護の学びについて共有した。教員も講評や個人面談などで健康な人を対象とした看護活動の特徴などの助言を行った。
関西・近畿	統合実習	看護の統合と実践	これまでは、実習病院毎、グループ毎での学びの共有を行ってきたが、学内での実習に変更したため、どのように学生間の共有をするかについて教員19名で話し合い、上記に述べたように病院毎に6教室に分かれ、まずは病院毎のグループ間の共有を行い時間を設け、その後6病院間で旅役者のようにリーダーが自グループで話し合った内容や学びを報告し、他グループからの報告を受け、6グループを回った後、自グループのメンバーに他グループから受けた情報を伝達して学びを深める工夫を行った。
関西・近畿	総合実習（助産選択学生）	看護の統合と実践	学生・教員のディスカッション時間を多く持った。
関西・近畿	総合実習	看護の統合と実践	総合実習は看護の統合と実践ということで、地域在宅に焦点をあてて各分野がその特徴を活かして実施している。各分野によって実習方法等、その分野に適した方法で実習を実施し、到達目標を達成できるようにした。
関西・近畿	総合実習	看護の統合と実践	・看護管理に関する情報は臨床の看護部長の講義、「看護管理」の講義を踏まえた情報の提供 ・仮想の病棟を設定し、自己の「看護観」をもとに多様な価値観をふまえ、看護管理の「マネジメント」の視点から理想の看護管理とサービスを思考する目的とした。
中国・四国	看護学統合実習	看護の統合と実践	①学生間での学習体験の共有 期間において1週間ごとに1日設定している学内日に、学内実習学生と臨地実習学生を組み合わせた少人数グループを編成し、1週目の経過報告と、2週目最終日のまとめ発表で交流させた。 ②評価項目の調整 評価項目そのものは変更していないが、学内実習の場合は「実施できる」と設定しているものの配点を低くし、「理解できる」「説明できる」と設定しているものの配点を高くした。
九州・沖縄	看護学統合実習	看護の統合と実践	全て遠隔実習で実施。患者事例は教員間で協議を重ね、学修体験の格差がないように調整を行なった。本学のeラーニング上に患者事例を提示し、教員間の共通理解も図った。
中部	助産学実習	助産学実習	分娩介助例数、その他の実習内容が施設により格差が生じないように、領域でどのレベルまで実習することを共通認識し、施設との打ち合わせ、実習の工夫をした。
中部	助産実習	助産学実習	分娩体験数が少ないので、事例を用いて強化した。
中部	地域母子保健実習	助産学実習	評価基準の見直しを行った。
関西・近畿	助産学実習	助産学実習	実習進捗状況を踏まえて、学年全体の分娩介助事例数の考え方を再検討し、実習期間や運用方法を調整した。そのため例年以上に実習期間は延長になり、当該時期に学修している卒業研究に影響がないように留意した。
関西・近畿	助産学実習	助産学実習	学内での演習時間を十分にとり、学生自身が十分理解できるまで徹底的に演習に付き合った。また、継続事例用の指導案やパンフレット作成、妊婦保健指導案なども事前にできる範囲での作成を行い、隣地実習の場ではできる限り分娩介助、妊婦健診、保健指導など、直接的に妊産婦と関わる実習に多くの時間が取れるように工夫した。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

IV. 臨地での実習延期・短縮・中止に伴う、実習内容・方法変更の対応・工夫（代替え）についてお聞かせください。

2. 学生によって実習内容・方法が異なった場合（例：臨地での実習有無、受け持ち患者の有無など）、学修体験の格差を是正するための対応はされましたか。

2) 対応の具体的な内容

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他 具体的にご記入ください。（自由記述）
関西・近畿	助産学実習	助産学実習	助産学実習では実習施設によって臨地実習で分娩介助実習ができた学生と、予定していた実習施設の臨地実習が中止になり、分娩介助実習がほぼできなかった学生に分かれてしまった。学生受け入れ可能な施設に予定していた学生以外の学生の受け入れを交渉したが無理であった。カリキュラム上、新たな実習期間を交渉することも困難で、現在、国家試験終了後に学生受け入れが可能であれば補修実習を受けていただけるようお願いしている。
中国・四国	助産学実習1	助産学実習	1. 全ての学生の臨地実習日数と学内実習日数の比率が同じになるよう配置を変更した。 2. 実習開始が遅れたため、最悪を想定し学内実習を先行して行った。
中国・四国	助産学実習2	助産学実習	1. 全ての学生の臨地実習日数と学内実習日数の比率が同じになるよう配置を変更した。 2. 実習開始が遅れたため、最悪を想定し学内実習を先行して行った。
中国・四国	助産学実習3	助産学実習	1. 全ての学生の臨地実習日数と学内実習日数の比率が同じになるよう配置を変更した。 2. 実習開始が遅れたが、予定の時間週の実習を行うことができた。
北海道・東北	継続支援実習	公衆衛生看護学実習	通年科目のため、前期は4月から家庭訪問の実習を行う予定であったが、コロナの終息した7月より家庭訪問を開始する等変更したのみで、特に学生体験格差はなかった。
北海道・東北	公衆衛生看護学実習Ⅰ、公衆衛生看護学実習Ⅱ	公衆衛生看護学実習	学生間での学修体験の共有のほか、学内実習では、施設側から事例を提供してもらい、対象者を具体的にイメージできるようにした。また、実習施設外での実習等を実施して対応した。
関東	公衆衛生看護実践Ⅱ（産業看護）	公衆衛生看護学実習	オンライン実習1施設は予定していた3日間の受入が不可となり、1日のみのオンライン実習となった。この施設については施設が課題に感じていることを事前に聞き取り、学生に事前課題（健康教育）として課した。具体的な成果物作成までは課さなかったが、禁煙対策を進めるための学習を課した。
関東	公衆衛生看護基礎実習	公衆衛生看護学実習	・可能なかぎり現地実習に近い内容を工夫したり、学修体験の共有（学生間だけでなく、現地指導者との共有お含む）を行う。
関東	公衆衛生看護展開実習	公衆衛生看護学実習	学修体験の格差が生じないように、すべての学生が同様の体験ができるようにしつつ、学修体験の共有も行っている。
関東	公衆衛生看護学実習	公衆衛生看護学実習	体験できなかった部分について調べる作業、V D V 視聴、事例検討を行い、情報共有及びカンファレンスを行いました。
関東	地域看護学実習	公衆衛生看護学実習	施設実習中の学生とオンラインで他の学生が繋ぎ、施設で体験している学習内容と体験の共有を行った。
関東	公衆衛生看護学実践1（行政看護）	公衆衛生看護学実習	健康教育は学生同士で評価 学修内容は教員側で異なる体験を把握し、全員のカンファレンスでそれぞれ独自の経験を話し共有した
関東	公衆衛生看護実践Ⅱ（産業看護）	公衆衛生看護学実習	学修内容を教員側で異なる体験を把握し、全員のカンファレンスでそれぞれ独自の経験を話し共有した
中部	公衆衛生看護学実習	公衆衛生看護学実習	学生間での学修体験の共有はもちろんであり、それに加えて実習目標達成のために必要な実習体験については、ロールプレイなど学内演習を教員が計画・実施することを行った。
中部	公衆衛生看護学実習Ⅰ（行政）	公衆衛生看護学実習	本来の市町村実習では、住民の前で健康教育を実施するが、感染拡大防止の理由から行うことができなかった。その代わりに、健康教育を市町村役場のスタッフを対象に実施させていただき、終了後に感想や意見をいただいた。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

IV. 臨地での実習延期・短縮・中止に伴う、実習内容・方法変更の対応・工夫（代替え）についてお聞かせください。

2. 学生によって実習内容・方法が異なった場合（例：臨地での実習有無、受け持ち患者の有無など）、学修体験の格差を是正するための対応はされましたか。

2) 対応の具体的な内容

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他 具体的にご記入ください。（自由記述）
中部	公衆衛生看護学実習Ⅱ	公衆衛生看護学実習	* 保健所実習 2保健所での実習のため、感染症対策（コロナ対策・TB対策）を中心に行ったグループと、精神保健介入事例を中心に行ったグループに分かれた。学内実習で、それぞれを補完し合うプログラムを作成し、実施した。 * 市町村実習 ①家庭訪問の補完 ②事後学習（学内演習）時に、実習内容の共有を行った。
中部	公衆衛生看護学実習Ⅰ・Ⅱ	公衆衛生看護学実習	実習まとめ会を開催し、実習の振り返りをするとともに、指導者を招聘し助言をいただいた。
関西・近畿	公衆衛生看護学実習	公衆衛生看護学実習	該当せず
関西・近畿	コミュニティケア実習	公衆衛生看護学実習	グループ毎に事前学習内容、グループワークの時間、最終日には発表の時間を設けることで、学びの共有化を図った。
関西・近畿	公衆衛生看護学実習	公衆衛生看護学実習	実習が中止になり、学内実習になったり、実習時間が短縮しましたが、学生間での差はなかったもので、とくに対応は必要がないためにしておりません。1)の回答で対応なしとすると、必要性があったのにもかかわらず、対応しなかったと読み間違えられるので、対応ありにしました。
関西・近畿	公衆衛生看護学実習Ⅰ	公衆衛生看護学実習	実習最終日に学内発表会をオンラインで実施し、オンラインでしか学べなかったこと、実際の保健所でしか学べなかったことについてお互いに情報共有を行った。
関西・近畿	公衆衛生看護学実習Ⅱ（学校保健）	公衆衛生看護学実習	実習最終日に学内発表会をオンラインで実施し、各学校の情報収集とアセスメント、健康課題の発表を行った。
関西・近畿	公衆衛生看護学実習Ⅲ（産業保健）	公衆衛生看護学実習	実習先より、睡眠時無呼吸症候群のスクリーニングに使用するパルスオキシメータを学生の半数に貸し出しをしていただき、一晩、血中酸素濃度測定を実施した。翌日に呼吸器専門の産業医にお願いし、全員が被験者となった学生のデータ解析を見学し、説明を受けることができた。睡眠時無呼吸症候群の検査、治療についての事前学習をさせていたので、被験者以外からも質問が出ており、学習の効果はあった。また、睡眠時無呼吸症候群で休職中の方の産業医面談を全員が見学できたため、学生全員が検査と当事者とを結びつけて学習することができた。
関西・近畿	公衆衛生看護活動論実習・公衆衛生看護管理論実習	公衆衛生看護学実習	臨地実習で体験できた内容が学生によって違ったので、遠隔でのグループワークや事例検討をする時には、グループメンバーの組み合わせを考えて実施し、学生間で体験が共有できるようにした。
中国・四国	公衆衛生看護学実習Ⅰ・Ⅱ	公衆衛生看護学実習	実習最終日を学内最終まとめとして、履修者全員で実習地域ごとの体験に関して発表会を行った。学生は、自分が未体験の事業について質問するなどし、理解を深めていた。また、実習担当教員は、巡回時、学生の体験の意味付け、他の事業との関連付けを意識して学生指導を実施した。
中国・四国	公衆衛生看護学実習Ⅱ	公衆衛生看護学実習	臨地実習で体験できない実習内容を検討し、その内容について、学内実習を構成した。例えば、幼児集団健康診査、地域組織活動、精神保健福祉相談事例について、学内でDVDの活用、教員の作成した事例を用いた演習を行い、理解を深めた。
中国・四国	公衆衛生看護学実習	公衆衛生看護学実習	一部の学生ができなかった実習施設でのインタビューや住民との面接・看護ケアができなかったことに対して、他の施設での体験依頼し実施した。



## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

IV. 臨地での実習延期・短縮・中止に伴う、実習内容・方法変更の対応・工夫（代替え）についてお聞かせください。

2. 学生によって実習内容・方法が異なった場合（例：臨地での実習有無、受け持ち患者の有無など）、学修体験の格差を是正するための対応はされましたか。

2) 対応の具体的な内容

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他 具体的にご記入ください。（自由記述）
中国・四国	公衆衛生看護 活動展開論、 公衆衛生看護 管理論	公衆衛生看護 学実習	全グループが実習終了後に、実習の学びを発表し、深めた。
九州・沖縄	公衆衛生看護 実習Ⅲ（保健 所）	公衆衛生看護 学実習	今回、学内で同じプログラムで実施したが、実習地の状況を把握した上でグループ間で情報交換を行い、疑問について教員からフィードバックを行うようにした。
九州・沖縄	地域生活支援 実習	公衆衛生看護 学実習	コロナ禍に伴うためにではないのですが、例年、学習体験の格差を是正するため、学習総括として、学びの共有を行っています。
九州・沖縄	公衆衛生看護 学実習	公衆衛生看護 学実習	対面または遠隔によるカンファレンスを行い、経験した学生の体験を共有する機会を 例年よりも多く設定した。
九州・沖縄	産業看護学実 習	公衆衛生看護 学実習	履修者全員がオンラインとなったため学習体験の差が生じなかった。
九州・沖縄	公衆衛生看護 実習	公衆衛生看護 学実習	一部オンライン実習となった学生は、講義（健康危機管理等）の視聴や課題に取り組むよう計画し実施した。
関東	精神看護学実 習		事例を用いながロールプレイを実施したり、ZoomでWRAP（wellness recovery action plan）を実施した
関西・近畿	プライマリケ ア実習Ⅱ		実際に訪問に行けた学生と情報共有しながら、自身が訪問に行ったと仮定してケアの立案を行った。
関西・近畿	実践看護学実 習Ⅲ-1・2		カンファレンスや学びの発表会においてさまざまな施設や病棟の学生を混在して実施した。
関西・近畿	生涯健やか看 護学実習Ⅱ-1		2名の学生が感染リスクを伴う通学に不安を覚え、すべてをオンラインで行った。教材を学生の実家に送り、ご家族の協力をいただいて、他の学生と同じ内容の実技演習に取り組んだ。またカンファレンスで通学生と学びを共有した。さらに、8月下旬に学内で実技演習の補講を行った。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

IV. 臨地での実習延期・短縮・中止に伴う、実習内容・方法変更の対応・工夫（代替え）についてお聞かせください。

3. 臨地での実習短縮・中止に伴い、実習内容・方法の変更への対応・工夫（代替え）の結果、実習目標の到達状況についてお聞かせください。

3) 到達困難であった到達目標について具体的にお書きください。

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	到達困難であった到達目標について具体的にお書きください。(自由記述)
北海道・東北	基礎看護学臨地実習Ⅱ	基礎看護学	本来の実習であれば、入院中の患者の情報を収集して看護過程を展開し、ケアを行い評価するというプロセスを辿ることを通して、自らの技術や関り・コミュニケーション、思考力を高めるところですが、臨地での技術経験は少なくなり、コミュニケーションの機会も少なめの経験となったため、下回ったと評価する。
北海道・東北	基礎看護学実習	基礎看護学	臨地実習期間中に、受け持ち患者へ計画の実施を評価したり、修正したりするまで、ほとんどの学生が到達できなかった。(計画立案・実施まではできていた。)計画実施の評価や修正を臨地実習後の学内実習で行っていた。
北海道・東北	基礎看護学実習Ⅱ	基礎看護学	看護計画に基づいた実践と評価
北海道・東北	基礎看護学実習Ⅱ	基礎看護学	受持ち患者とのコミュニケーションをとること、患者の日常生活行動の観察ができること、患者とのコミュニケーションから湧き起こる感情のが喚起されず、失敗体験がない
北海道・東北	基礎看護学実習Ⅰ	基礎看護学	★看護の基本技術の実際を理解する。 ①実施した援助の内容や結果(手順・留意点・患者の反応等)を述べることができる。 ②実施した援助技術について、自己の課題を述べることができる。 ★患者とのコミュニケーション、人間関係の成立について理解できる。 ①看護師と患者のコミュニケーションを見学し、コミュニケーションの持ち方や技術を述べることができる。 ②コミュニケーション場面を振り返ることで、自己のコミュニケーションの特徴や課題を述べるができる。→看護体験なしのシャドーイング実習であったため到達が難しかった。
関東	感染看護学実習	基礎看護学	臨地実習や対患者の実習ではないため、回答の対象外と考えます。
関東	基礎看護学実習Ⅱ	基礎看護学	観察や指導は可能であるが、患者への直接的援助技術の提供はできなかった。
関東	【学士】コミュニケーション実習	基礎看護学	患者・看護師に自己紹介をして実習の概要を伝え、コミュニケーションがとれる。
関東	コミュニケーション実習	基礎看護学	患者・看護師に自己紹介をして実習の概要を伝え、コミュニケーションがとれる。
関東	【学士】基礎看護技術実習	基礎看護学	看護師とともに個々の対象に応じた日常生活に関する看護技術を実施できる。
関東	学士 看護展開論実習	基礎看護学	実習大学演習に応じた目標を設定したため、達成が困難な目標はなかった。
関東	【学士】総合実習(基礎看護学)	基礎看護学	・「健康への気づきプログラム」を実施することができる。 ・PCC(People-Centered-Care)を実現するための看護実践について考えることができる。
関東	基礎看護学実習Ⅱ	基礎看護学	対象患者の社会的側面に関する対象理解についての評価がやや低かった。情報収集の時間が短かった。
関東	生活過程援助実習	基礎看護学	健康障害をもつ受け持ち患者の全人的に理解し、日常生活上の援助を判断できる。→学生の個人差が大きかった。看護過程の展開が例年よりもできていなかった。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

IV. 臨地での実習延期・短縮・中止に伴う、実習内容・方法変更の対応・工夫（代替え）についてお聞かせください。

3. 臨地での実習短縮・中止に伴い、実習内容・方法の変更への対応・工夫（代替え）の結果、実習目標の到達状況についてお聞かせください。

## 3) 到達困難であった到達目標について具体的にお書きください。

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	到達困難であった到達目標について具体的にお書きください。(自由記述)
関東	基礎看護学実習Ⅱ	基礎看護学	1) 適切にコミュニケーションをとり患者との相互関係を成立・発展させることができる
関東	基礎看護学実習Ⅰ	基礎看護学	看護の対象者の理解がやや困難であった。もちろん臨床から来てくださった指導者に患者の全体像を説明してもらったが、患者と接していないことで到達は難しかったと言える。
関東	看護援助実習	基礎看護学	計画的実施後の評価のためのスパンや成果確認がやや困難となった
関東	看護過程展開実習	基礎看護学	「受持ち患者に対し計画に基づき看護を実施する」に基づく直接的な援助の実施。
関東	基礎看護学実習Ⅰ	基礎看護学	対象の反応や会話の中から情報を得て、対処の考え・思いを理解する。対象の安全・安楽・自立を踏まえ、個別性に配慮した看護援助の実際について考える、看護援助場面の見学及び参加を通して、看護の役割や機能について考えるなどの目標については、オンラインの動画視聴や臨床指導者等からの講話では限界があった。
関東	統合実習	基礎看護学	他職種連携、外来や病棟師長の管理、外来看護、チームリーダーの役割等、実際を知ることに関する目標の到達が困難であった。看護師長の役割については実習施設の方にオンラインで講話をしていただいたが、実際のリアルな場面を見ることについては講話だけよりは、実際の場면을動画等で見せることの方がより目標の到達に近づくと考えた。
関東	基礎看護学実習Ⅱ	基礎看護学	患者を受け持つことができなかつたため、看護計画に基づき個別性に応じた援助の実践ができなかつた。
関東	健康生活支援論実習	基礎看護学	6. 看護学生としての自覚のもとに人々と接することができる。実際に施設での実習ができなかつたので、どのように人と接するのかというところは学ぶことができなかつた。
関東	基礎看護学実習Ⅱ	基礎看護学	「立案した看護計画に基づき、安全・安楽に配慮した援助を実施することができる」と目標を立て、学内実習にてシミュレーターを受持ちに患者に見たて、学生が立案した看護計画を実施したがシミュレーターに対する声掛けに欠けている学生が多かつた。
関東	ベーシックケア実践Ⅱ	基礎看護学	施設変更のみで代替えはしていない
関東	基礎看護学実習Ⅰ	基礎看護学	患者の反応や会話の中から情報を得て、患者の気持ちを考える。 (例年は30分程度、患者とコミュニケーションをとる時間を設定しているが、本年度は施設と相談のうえ、中止したため。事例を用いて遠隔で実施したが、実際の患者とのコミュニケーションのようにはいかなかつたため、到達困難であったと判断する。)
関東	基礎看護援助実習Ⅱ	基礎看護学	臨地実習後に2日間を学内実習として、受け持ち患者の対象理解および看護実践における倫理的な課題についてのグループワークを予定していたが自宅学修としたため、対象理解を深めることや看護実践における倫理的な課題を共有することが達成困難であった。
関東	基礎看護学実習Ⅰ	基礎看護学	「実習病院や施設の構造と組織の、特徴を説明できる」という実習目標に対して⇒8割の学生が実習した病院で、院内見学が実施できなかつたが、組織の特徴に関しては元々計画されていた看護部のオリエンテーションで理解し、また、各病棟へ行くことで院内の構造の一部は学習できたと考えている。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

IV. 臨地での実習延期・短縮・中止に伴う、実習内容・方法変更の対応・工夫（代替え）についてお聞かせください。

3. 臨地での実習短縮・中止に伴い、実習内容・方法の変更への対応・工夫（代替え）の結果、実習目標の到達状況についてお聞かせください。

## 3) 到達困難であった到達目標について具体的にお書きください。

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	到達困難であった到達目標について具体的にお書きください。(自由記述)
関東	基礎看護学実習Ⅱ	基礎看護学	1. 入院患者の生活環境を知り、どのようなニーズを持って日常生活を送っているかを理解する。この中の、「入院患者の生活環境を知る」について到達困難であった 3. 対象に関わる保健医療チームと看護チームの関連性を述べるができる。この項目について到達困難であった。 4. ヘルスケアチームの一員としての看護師の役割について述べるができる。この項目について到達困難であった。
関東	レベルⅠ実習（見学実習）	基礎看護学	看護師とともに援助場面に参加し、看護援助の実際を見学・（その場を）体験する事は、臨地でしかできない。
中部	基礎看護学実習Ⅱ	基礎看護学	臨地での実習が期間短縮を決定した際に、到達目標を見直し一部を修正した。患者への看護実践活動ができない状況となったため看護技術の実践についての項目は未達となっている。また、患者の反応を見ながら看護過程を展開する予定であったが、ケアの実践ができなかったことなどで立案した看護計画を実施することができないため、看護実践とその評価ができる、という項目は到達が困難であった。
中部	基礎看護学実習Ⅰ	基礎看護学	行動目標は、「1.看護の対象である人々の生活(療養生活を含む)を知ることができる」、「2.看護職者には対象の権利を尊重し擁護する必要性がわかる」、「3.看護職者には倫理に基づき行動する必要性がわかる」、「4.看護職者には、健康課題を解決するために知識・技術が必要であることがわかる」、「5.看護の対象者との援助的コミュニケーションの方法がわかる」であった。1～5について、知識・態度は例年以上に、学生達がしっかり学修できていたと考える。ただ、技術としては、2～4の看護師の援助の実際場面をみていないこと、5の入院患者と学生とがコミュニケーションを実施できていないので、リアリティさは不足したと考える。
中部	基礎看護学実習Ⅱ	基礎看護学	人間関係の構築および看護過程の評価に関する目標については模擬患者では評価しづらい部分があった。
中部	早期体験実習	基礎看護学	目標「入院患者を生活者として捉えることができる」は、患者と直接お話をする機会が持てないため到達困難であった。
中部	基礎看護学実習Ⅰ	基礎看護学	・患者および実習で関わる全ての人と適切なコミュニケーションを図ることができる。 ・看護活動の実際を知る。 ・体験した生活援助の根拠と妥当性、患者への効果について考察することができる。 ・看護師の役割と責任について、考えたことを述べるができる。 以上について、事例や視聴覚教材等を使用した、実際の場面からの学びには及ばないため、到達困難だと思われる。また実習形態の変更だけでなく、前期がすべて遠隔授業だったことが大きく影響していると思われる。
中部	基盤基礎看護学実習Ⅰ	基礎看護学	看護技術が実施できなかったこと。対象者への直接ケア（コミュニケーションを含む）ができなかったこと。実習期間が短縮されたため、臨地での学習時間に制限がかかり、多種職連携やチーム医療の実際に係る状況には入れなかった。
関西・近畿	基礎看護学実習Ⅰ	基礎看護学	・看護師が実施している対象者の観察を知る。 ・対象者の人権やプライバシーを尊重し不適切な会話を避ける。 ・看護職としての態度（医療従事者としての気概など）。
関西・近畿	基礎看護学実習Ⅰ	基礎看護学	「看護の対象者とのコミュニケーションを通して、対象者がどのような思いを持ち生活しているのか理解することができる。」 「看護の対象者および保健医療福祉関連従事者のコミュニケーションについて説明できる」

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

IV. 臨地での実習延期・短縮・中止に伴う、実習内容・方法変更の対応・工夫（代替え）についてお聞かせください。

3. 臨地での実習短縮・中止に伴い、実習内容・方法の変更への対応・工夫（代替え）の結果、実習目標の到達状況についてお聞かせください。

## 3) 到達困難であった到達目標について具体的にお書きください。

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	到達困難であった到達目標について具体的にお書きください。(自由記述)
関西・近畿	基礎看護学実習Ⅰ	基礎看護学	「病床の環境整備が実施できた」や「患者（家族）とのコミュニケーションや接し方について学ぶことができた」の2項目については、3密を避けるために、モデル人形を使用したり、学内に入構できる時間に制約があったために、学生は十分に実施できる時間がなかったことや、教員の学生指導も十分にできたとは言えず、評価を付けることが困難であった。そのため、学生の公平性を考慮し、この2項目については同一評価とした。
関西・近畿	基盤実践看護学実習Ⅱ	基礎看護学	患者の状況にあった援助を実践し、評価、修正できるということについては、学生同士のロールプレイであったことから、対象者の反応を捉えながら、それに合わせた実践を行うという点においては限界があった。
関西・近畿	基礎看護学実習Ⅰ	基礎看護学	達成が困難であったということではなく、より良い学びとするためには、以下のように考えている。 看護学生として望ましい態度で実習に取り組むことができるという目標については、社会である臨地での人間関係や社会人としての対応を経験できていない分、社会人基礎力の育成の部分では体験及び学びは下回ったと考える。 対象者の療養生活と入院生活を知るという目標では、T病院のオンライン講義で病室や一部病院設備を見せていただき、また、4人部屋の対象者の生活がイメージできるように、看護師らが患者役などをし、対象者の生活空間での声掛けの仕方や患者の不都合などを気づかせるためにビデオ作成した動画を放映していただき、学内実習のみよりも学生に気づきを持たせる効果はあったと思われる。しかし、実際に臨地に行き、病室や患者の様子を見聞きできれば更に学びは深まったと考える。 技術については、1年生の見学実習のため臨地に行ったとしても実践しないため大きな差はないと思うが、臨床でスタンダードプリコーションを体験できていないことや看護師のケアを見学できていないという点では、学びは下回ると考える。
関西・近畿	基礎看護学実習Ⅱ	基礎看護学	本来ならば、はじめて臨地で看護過程を実践する基礎実習である。 前期の学内の講義・演習がCOVID-19の影響でオンデマンドおよびオンデマンド混合になっていたため学内実習で学生を集合させ事例展開を行うことで、しっかりと看護過程の展開の思考過程をおさえることができたので良かったと考える。 知識に関しては、1事例を全員で行っているため、本事例についての病態やニーズのアセスメントはしっかりと学習できたと考える。しかし、臨地実習の場合、グループ学生の学びを共有することができるため、そのような点で臨地実習と学内学習の違いが出ると思う。技術に関しても、バイタルサイン測定および学生が立案した計画をロールプレイングで実際にケアの実践をし修正を行う作業を学習させ学びになったが、臨地実習に行った場合、受け持ち患者に行われている全てのケアも見学や一部体験することができたであろうと思うと、臨地実習時に劣ると考える。 態度の面も臨地で社会を経験するが、学内実習であったためそのような体験が十分ではないと考える。
関西・近畿	主題実習Ⅰ	基礎看護学	実際に臨地実習場所へ行けなかったため、実際に経験ができなかった。
関西・近畿	基礎看護学実習Ⅰ(早期体験実習)	基礎看護学	入院生活を送っている患者やその家族の心情を知ることができる。
関西・近畿	基礎看護学実習Ⅰ	基礎看護学	学内演習に変更したため、それに沿った目的、目標、方法を作成した。それには沿った学習としたため概ね目標達成はしたが、病院での実習が行えていたならば、看護師と患者のコミュニケーション、看護内容の観察、患者の反応、現場の緊張感などが学べたと思うが今回は不可能となった。
関西・近畿	基礎看護学実習Ⅰ	基礎看護学	看護の実際を想定したコミュニケーション方法を経験する

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

IV. 臨地での実習延期・短縮・中止に伴う、実習内容・方法変更の対応・工夫（代替え）についてお聞かせください。

3. 臨地での実習短縮・中止に伴い、実習内容・方法の変更への対応・工夫（代替え）の結果、実習目標の到達状況についてお聞かせください。

## 3) 到達困難であった到達目標について具体的にお書きください。

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	到達困難であった到達目標について具体的にお書きください。（自由記述）
関西・近畿	基礎看護学実習Ⅱ	基礎看護学	援助の体験、患者との深いコミュニケーション
関西・近畿	基礎看護学実習Ⅰ	基礎看護学	目標：看護の対象者の療養生活を支える施設の総合的な機能や他職種の役割を説明することができる。病院内の他職種が働く場所や病棟以外の院内部門の見学を行うスケジュールであった。しかし、院内見学ができなかったため、教員が資料を作成したり、グループワークを行い代替とした。
関西・近畿	基礎看護学実習Ⅱ	基礎看護学	昨年の実習成績（点数）の比較はしているが、大きな差はみられていない。ただし、状況が異なるため学内と学外の違いを今の時点で判断することは難しい。
関西・近畿	初期実習Ⅰ	基礎看護学	初期実習Ⅰの目的は「福祉施設において療養する対象者の日常生活の場に身を置くことにより、その人の生活行動や生活機能を知る。また、対象者の生活を見学することによりケアを必要としている人の生活について考える。」としている。しかし、今回は実際の施設の状況を見学できないため、初学者にとってイメージできない部分もあった。そのため、施設より施設内の環境の写真を添付してもらい、それを提示しながら教員が説明した。
関西・近畿	基礎看護学実習Ⅱ	基礎看護学	到達目標1. 個別・具体的な存在である患者と自分との相互関係を通して、信頼関係を構築するためのコミュニケーションを図ることができる については、ソーシャルディスタンス、コミュニケーションを図る時間の関係から十分なコミュニケーションの時間を確保することができず、カルテの情報と臨地実習指導者からの情報とわずかな患者とのコミュニケーションのみで援助計画を立てざるを得ない状況もあり、到達が困難であったと判断する。
中国・四国	基礎看護学実習Ⅰ	基礎看護学	カンファレンスへの積極的な参加
中国・四国	基礎看護学臨地実習Ⅰ	基礎看護学	他職種連携の実際を見学したり、対象者とコミュニケーションを図ることができなかったため、実習目標を変更した。
中国・四国	基礎看護学実習Ⅰ	基礎看護学	目標の到達はできてはいるが、実習に行けなかった学生は、臨地で得られる情報量や人との関わり（患者・医療スタッフ）から学ぶ自己の振り返りを深めることが難しかった。また学内実習では、グループでの行動が多くなるため、専門職としての自立性は臨地実習での経験にはやや及ばなかった。学内での実習では、モノ・ヒト・情報などの制限があり、臨地実習と比較するとその量が少ないため、自分で情報をコントロールする能力の育成には限界があった。また、教員との関わりについて、実習における教員の役割機能の理解が、学内実習では不十分であり、学生自身が実習において教員との関わり部分を体験できなかった。
九州・沖縄	生活援助実習Ⅰ	基礎看護学	「入院する患者の気持ちや考えを知る」目標では、感染予防の観点から、患者とのコミュニケーションの方法の変更を行い、患者の気持ちを直接聴くことができなかった。
九州・沖縄	日常生活援助実習	基礎看護学	臨地に行くことが全くできなかったため、人を相手に日常生活援助を実施することができなかった。よって、到達目標自体を変更せざるを得なかった。
九州・沖縄	看護過程の展開実習	基礎看護学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・対象者の看護をレポートなどで意味づけし、他者との関わりや自己の行動、自己の課題を分析的に振り返ること</li> <li>・実施した看護援助を評価すること</li> <li>・看護計画を修正し、対象者の状況に応じた看護援助につなげること</li> <li>・機会を捉え対象者の現状に応じた看護援助を実施し、振り返りを行うこと</li> </ul>

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

IV. 臨地での実習延期・短縮・中止に伴う、実習内容・方法変更の対応・工夫（代替え）についてお聞かせください。

3. 臨地での実習短縮・中止に伴い、実習内容・方法の変更への対応・工夫（代替え）の結果、実習目標の到達状況についてお聞かせください。

3) 到達困難であった到達目標について具体的にお書きください。

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	到達困難であった到達目標について具体的にお書きください。(自由記述)
北海道・東北	成人看護学臨地実習Ⅱ	成人看護学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・対象者の個別性や健康状態、治療経過に応じて援助方法を修正し、適切な看護援助を安全・安楽に実施できる。</li> <li>・行った援助について適切な時期に、簡潔・明瞭に報告できる。</li> <li>・行った援助を対象者の反応から客観的に評価し、看護実践に活かすことができる。</li> <li>・対象者との援助的関係を看護実践に活かすことができる。</li> <li>・看護チームにおけるケアの調整やケアの質向上に向けた検討ができる。</li> <li>・実習終了後に、受け持ち対象者の看護サマリーを作成し、自己の看護実践の内容を要約することができる。</li> </ul>
北海道・東北	成人看護学実習Ⅰ	成人看護学	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 慢性の経過をたどる疾患を持った対象者の身体・心理・社会的側面を説明する。</li> <li>2. 医療チームの一員として主体的に行動する。</li> <li>3. 看護専門職者としての倫理観と責任感を身につける。</li> </ol>
北海道・東北	成人看護学実習Ⅱ	成人看護学	<p>複数の患者それぞれのニーズに応じた、個別性、優先性を考慮した看護援助を実施できる。 看護の調整的役割について理解し実施できる。 チーム医療における看護師の役割を理解できる。 専門職業人としての自己の課題を明らかにする。</p>
北海道・東北	成人看護学実習Ⅱ	成人看護学	到達目標が「・・・援助ができる」となっており、援助を実施できていない。
北海道・東北	成人看護学実習Ⅰ（急性期・周手術期）	成人看護学	直接患者とのコミュニケーションが取れないことや患者の反応が観察できないことは、人間関係構築やアセスメントをするうえで限界があった。また、援助技術についても、物品の不足や患者役が学生で反応がリアルではないことも多く、十分ではなかった。
北海道・東北	成人看護学実習Ⅱ（慢性期・終末期）	成人看護学	直接患者とのコミュニケーションが取れないことや患者の反応が観察できないことは、人間関係構築やアセスメントをするうえで限界があった。また、援助技術についても、物品の不足や患者役が学生で反応がリアルではないことも多く、十分ではなかった。
北海道・東北	療養援助実習Ⅰ	成人看護学	看護過程の展開を始めて実施する実習であったため、看護の実施と評価、修正については知識の確認にとどまった。
関東	急性期看護学実習	成人看護学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・対象の情報を意図的に収集できる。</li> <li>・日々、具体的な実習目標設定とケア計画立案をして、援助を実施できる。</li> <li>・基本に基づいた看護技術を実施できる。</li> <li>・患者の個別性に配慮した援助を実施できる。</li> <li>・患者の安全や安楽に配慮した援助を実施できる。</li> <li>・十分な倫理的配慮のもとで対象との援助的関係を構築することができる。</li> <li>・チーム医療における看護師の役割と責任について説明できる。</li> <li>・手術、GICU・EICUでの見学実習を通して看護の実際を学ぶ。</li> </ul>
関東	成人看護学実習Ⅱ	成人看護学	・対象のQOLの維持向上にむけた看護を展開し、発展させることができる
関東	成人期長期療養看護実習	成人看護学	開講中のため達成度は評価できません
関東	成人看護学実習Ⅰ	成人看護学	慢性疾患をもつ患者の看護を行ううえで必要な知識を踏まえて、立案した計画に基づき、安全・安楽な看護を実践できる。 実践した看護援助を評価し、計画を修正できる。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

IV. 臨地での実習延期・短縮・中止に伴う、実習内容・方法変更の対応・工夫（代替え）についてお聞かせください。

3. 臨地での実習短縮・中止に伴い、実習内容・方法の変更への対応・工夫（代替え）の結果、実習目標の到達状況についてお聞かせください。

## 3) 到達困難であった到達目標について具体的にお書きください。

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	到達困難であった到達目標について具体的にお書きください。(自由記述)
関東	成人看護学実習Ⅰ 成人看護学実習Ⅱ	成人看護学	援助の実施（技術、コミュニケーション）に関する項目
関東	成人看護学実習Ⅰ・成人看護学実習Ⅱ	成人看護学	実習時間を前期と後期で2分し、前期は学内での遠隔実習、後期は臨地実習と学内実習とした。また、後期実習は9月28日に開始したばかりである。このため、目標の到達状況を現時点で判断するのは難しい。前期学内実習で到達できる内容と後期臨地実習で到達できる内容を分け、それぞれの学習内容を整理し、目標に到達できるように工夫をした。しかし、臨地実習期間を十分に確保できないために、急性期・回復期か、慢性期・終末期の事例の一方しか受け持てず、各期に特徴的なケアについては目標への到達はできにくい状況がある。これらを補足するために学内実習で各期の事例に応じたケアを学習できるように実習施設の看護師による臨床講義、技術演習、テーマカンファレンス等を行っている。
関東	成人看護学実習Ⅰ	成人看護学	看護過程の実習なので、「受け持ち患者の看護を実施できる」の目標は達成できなかった。
関東	成人看護学実習Ⅰ(慢性期)	成人看護学	チーム医療に関する目標については、達成が困難であった。
関東	成人看護学実習Ⅰ(慢性期)	成人看護学	看護技術の実践 看護計画の修正 チーム医療および多職種カンファレンスの見学・参加
関東	総合実習(成人)	成人看護学	看護実践 看護計画の立案、修正、評価 カンファレンスへの参加
関東	成人看護学実習Ⅰ	成人看護学	2.計画した看護援助を対象者の状況に合わせて実施し、評価することができる。 2)対象者の症状・苦痛緩和にむけた援助ができる。 3)対象者の手術および健康障害による二次障害や合併症の予防を考慮した援助ができる。 4)手術侵襲からの早期回復を促進するための援助ができる。 3.チーム医療の実際を学び、チームメンバーの役割と連携について説明することができる。 1)医療専門職間の連携における看護の役割を述べることができる。 2)医療専門職間の協働の必要性を述べることができる。
関東	成人看護学実習Ⅱ	成人看護学	2)対象者の症状・苦痛緩和にむけた援助ができる。 3)対象者の健康の維持および増進、または心身の安寧を旨とした援助ができる。 4)退院後の生活を視野に入れ、対象者のセルフケア獲得にむけた援助ができる。 5)対象者の心情に配慮した援助ができる。 7)実施した援助を適切に評価できる。
関東	成人慢性期課題別実習	成人看護学	・臨地実習ができず到達度が低下した。
関東	成人看護学実習Ⅲ(終末期)	成人看護学	患者・家族とのコミュニケーションを要する目標
関東	アドバンス成人看護学実習	成人看護学	緩和ケア病棟に入院中の患者のアセスメントと生活の援助(緩和ケア病棟がCOVID-19病棟となり実習が不可となった)



## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

IV. 臨地での実習延期・短縮・中止に伴う、実習内容・方法変更の対応・工夫（代替え）についてお聞かせください。

3. 臨地での実習短縮・中止に伴い、実習内容・方法の変更への対応・工夫（代替え）の結果、実習目標の到達状況についてお聞かせください。

## 3) 到達困難であった到達目標について具体的にお書きください。

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	到達困難であった到達目標について具体的にお書きください。(自由記述)
関東	がん看護学臨地実習	成人看護学	多職種連携について連携内容については説明はできたが、それぞれの専門職の生の意見や想いを聴くことができませんでした。
関東	クリティカルケア看護学臨地実習	成人看護学	救急車への同乗ができなかった。
関東	成人看護学慢性期実習	成人看護学	臨地での実習ができなかった学生グループ（オンライン実習したグループ）については、「対象者の健康課題を明確にし、ともに解決する方法を看護過程の展開を通し探求する。」について、「患者・家族とともに」と言う箇所が達成困難であった。
関東	看護展開実習ⅠA/ⅠB（成人期）	成人看護学	対象理解や、関係性の構築。立案に基づく実施・評価。
関東	成人看護学実習Ⅰ（急性期）	成人看護学	チーム医療における多職種連携と看護師の役割
関東	成人看護学実習Ⅱ（急性期）	成人看護学	チーム医療における多職種連携と看護師の役割
関東	成人看護学実習Ⅰ	成人看護学	まだ、実習の全行程が終了していないため評価しがたいが、受け持ち患者に対して看護過程を展開することが困難な学生が多い。
関東	成人看護学実習Ⅱ	成人看護学	まだ、実習の全行程が終了していないため評価しがたいが、受け持ち患者に対して看護過程を展開することが困難な学生が多い。
関東	成人看護学実習Ⅲ	成人看護学	看護計画を実践し、その評価から今後の課題を明らかにするという目標が達成できなかった。
関東	成人看護学実習Ⅱ（慢性期）	成人看護学	臨地における臨床判断や実践については、補え切れない。
関東	臨床看護学実習	成人看護学	制限のある中でも、実習目標を達成できるようにしているので、あったかなかったかという質問ではなかったということになります。しかし影響がないわけではありません。何よりも、学生自身の患者に看護を実践したいという学修動機そのものを支えることに大きなエネルギーを要しています。とはいえ、学生は、この制限ある状況だからこそ、最大限の学びを得ようとしており、通常の実習ができないからこそその賢明の努力をしています。そのようにして臨床の場にでていく卒業生に、「臨地に行っていないからね」というレッテル貼りがなされるのではなく、「臨地に行けない中だからこそ獲得してきた能力のある卒業生」として受け入れられる文脈をつくっていきたいと思っております。
関東	成人慢性期実習	成人看護学	現時点では、臨地実習2,3日目をリモート実習とした1名のみのため、その場合はその期間における下記の項目が困難であったと考えます。 ・患者と家族に対して積極的な関心を持ち、適切な関係を築くことができる。
中部	成人急性期看護学臨地実習	成人看護学	「実習目標4. 受持ち患者の手術見学や手術情報の整理を通して、患者の理解を深め、術後看護の優先度決定、看護計画の立案に結び付けることができる」の到達は、患者の手術中の状態や状況に沿って優先度を考えていかななくてはならない。学内実習ではタイムリーな情報の収集や情報の変化に気づくことが困難であり、到達が困難であった。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

IV. 臨地での実習延期・短縮・中止に伴う、実習内容・方法変更の対応・工夫（代替え）についてお聞かせください。

3. 臨地での実習短縮・中止に伴い、実習内容・方法の変更への対応・工夫（代替え）の結果、実習目標の到達状況についてお聞かせください。

## 3) 到達困難であった到達目標について具体的にお書きください。

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	到達困難であった到達目標について具体的にお書きください。(自由記述)
中部	緩和ケア実習	成人看護学	・緩和ケアを必要とする対象・家族に実践されているチームアプローチについて
中部	成人看護学実習Ⅰ	成人看護学	・援助に必要な人間関係の形成 ・看護実践の評価 ・援助技術の実践
中部	成人看護学実習Ⅱ	成人看護学	・援助に必要な人間関係の形成 ・看護実践の評価 ・援助技術の実践
中部	成人看護学実習Ⅲ	成人看護学	・援助に必要な人間関係の形成 ・看護実践の評価 ・援助技術の実践
中部	成人看護学実習Ⅰ	成人看護学	・看護実践の評価が、達成困難であった。 ・患者の言動に関する情報が得にくかった。看護実践による反応やコミュニケーションの成果や評価が困難であった。 ・実習態度の形成にかかわる評価項目で、看護実践を通じた医療者との連携、医療チームメンバーとしての行動がほぼ経験できなかった。臨地実習指導者・看護師への報告・相談の体験の機会がほとんどなかった。
中部	成人看護学実習Ⅱ（慢性期看護実習）	成人看護学	・看護実践と看護の評価が、達成困難であった。 ・実習態度の形成にかかわる評価項目で、看護実践を通じた医療者との連携、医療チームメンバーとしての行動がほぼ経験できなかった。臨地実習指導者・看護師への報告・相談の体験の機会がほとんどなかった。
中部	成人看護学実習Ⅲ（複合的看護実習）	成人看護学	現在、実習を行っている途中で、学生全体の実習目標到達度について総合的に判断できない状況である。対象学生は、成人看護学実習Ⅰ（周術期看護実習）および成人看護学実習Ⅱ（慢性期看護実習）を学内実習もしくは臨地実習の形で終えており、7月からの何かしら臨地実習の経験がある者である。したがって、知識に関する実習到達度はおおよそ達成できているように感じられるが、実習途中であるため、総合判断はできない状況にある。
中部	成人看護学実習Ⅱ	成人看護学	・不足していると思われる患者への情報収集とアセスメントができること ・看護計画を実施した評価（患者の反応がとれない） ・医療従事者とのコミュニケーション、人間関係の構築
中部	成人看護学実習Ⅰ	成人看護学	看護実践に関する行動目標 ・受け持ち患者が最良の状態です手術・検査・治療を受けられ、予測される合併症を予防し、社会生活に向けて順調に回復できるための援助が実践できる。 ・受け持ち患者の不安や苦痛を理解し、緩和するための援助ができる。
中部	成人看護学実習Ⅱ（慢性期）	成人看護学	多職種連携における看護の役割を考察することができる。
中部	慢性期成人老年看護学実習（病院実習）	成人看護学	実施、技術に関する到達目標は困難であった。
中部	成人看護学実習Ⅰ	成人看護学	看護計画立案後の実践
中部	成人看護学慢性期実習・成人看護学急性期実習	成人看護学	前期予定されていた4年生の実習を9月・10月に実施していたため、3年生の実習が現在、開始したばかりであり、到達目標の判断ができない。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

IV. 臨地での実習延期・短縮・中止に伴う、実習内容・方法変更の対応・工夫（代替え）についてお聞かせください。

3. 臨地での実習短縮・中止に伴い、実習内容・方法の変更への対応・工夫（代替え）の結果、実習目標の到達状況についてお聞かせください。

## 3) 到達困難であった到達目標について具体的にお書きください。

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	到達困難であった到達目標について具体的にお書きください。(自由記述)
中部	成人看護学実習（急性期・慢性期）	成人看護学	1. 成人看護学（急性期実習）：以下の目標の到達が困難であった。 1) 患者の早期回復、セルフケア促進と心理的な安定をはかるための看護援助ができる：術後患者のイメージがDVDのみではできないので、不足が多い。 2) 受け持ち患者にかかわる他職種との連携、看護師の役割を理解できる：この内容は学内ではできていないので、評価黙々～除外した。慢性期実習も同様の扱いをした。
中部	急性回復支援看護実習	成人看護学	・患者や家族と援助適人間関係を築くことができる。 ・患者及び家族に必要な日常生活援助を基本原則に基づいて安全・安楽に実施できる。 ・計画に基づいて援助行為を適切に実施できる。
関西・近畿	成人看護学実習Ⅰ（急性期）	成人看護学	見学実習に伴って、「手術侵襲からの回復を促すための援助ができる」に対して援助することができず、担当の看護師さんによる実践となり、技術面でできなかった演習があった。知識の深まりと考えるの学については高まっていた。
関西・近畿	リハビリテーション看護学実習	成人看護学	9つある到達目標のうち、以下の3つについて、患者、家族との実際の接触が無かったため、出来ない目標ができた。 ・対象の日常生活活動動作の評価をし、自立に向けた援助ができる。 ⇒評価は出来たが、援助の実際ができなかった。 ・障害を負った対象及び家族との信頼関係が構築できる。 ⇒患者・家族との接触が無かったため、出来なかった。 ・退院後生活の再自立あるいは再構築の獲得を目指し、対象および家族と共に考えることができる。 ⇒対象と家族との接触が無かったため、一緒には考えることはできなかった。
関西・近畿	慢性期看護学実習	成人看護学	看護過程の「実施・評価」の項目で、患者の特性を考慮した看護の提供ができない。
関西・近畿	統合実習	成人看護学	1. 複数の対象者に応じた看護を実践できる。 2. 看護者としての責任と倫理をわきまえ、自律して行動できる。 3. 看護組織の一員として看護実践に参加し、看護チーム体制によるケア提供の実際を学び、看護者としての役割や行動の在り方を述べるができる。 知識としての学修はできたが、実践からの学びができなかった。
関西・近畿	成人看護学実践実習Ⅰ・Ⅱ	成人看護学	コミュニケーション
関西・近畿	成人看護学実習Ⅱ(急性期)	成人看護学	看護過程の展開では、学生間で事例を共有することから行動計画や看護実践力に繋がる患者のアセスメントが具体的かつ多様な視点で深める機会となっていた。学生同士で患者役を行ったことは、患者の状況を考えることに繋がるが、患者の状態に合わせた看護実践という視点では、病床環境や患者の病態や症状のイメージが難しかった。
関西・近畿	急性期成人看護学実習	成人看護学	現時点では代替えへの変更が生じていない
関西・近畿	成人看護学実習（急性期）	成人看護学	周術期の対象や家族の状態を理解する ICU・手術室の看護を理解する（これは実際の見学と実施ができなかったため、DVD等で補ったが、目標としては達成困難で、実施した学生との差が大きいと思う）
関西・近畿	主題実習Ⅰ(成人急性期)	成人看護学	主題に関する実践現場の現実を認識することができる。 実現可能な実習計画を立案し、実施、結果をまとめることができる。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

IV. 臨地での実習延期・短縮・中止に伴う、実習内容・方法変更の対応・工夫（代替え）についてお聞かせください。

3. 臨地での実習短縮・中止に伴い、実習内容・方法の変更への対応・工夫（代替え）の結果、実習目標の到達状況についてお聞かせください。

## 3) 到達困難であった到達目標について具体的にお書きください。

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	到達困難であった到達目標について具体的にお書きください。(自由記述)
関西・近畿	成人看護学実習Ⅰ	成人看護学	手術見学が実施できないので、手術中の看護を理解することができるは、達成が難しい。
関西・近畿	成人看護学実習Ⅱ	成人看護学	看護基礎技術の習得、患者の背景についての理解、患者とのコミュニケーション相互関係の上での信頼関係の構築
関西・近畿	急性看護学実習	成人看護学	術後の身体の観察を行い、異常の早期発見ができる。 苦痛を緩和・除去するための援助ができる。 変化した形態・機能の回復段階に合わせて日常生活の援助ができる。
関西・近畿	成人看護学実習（急性期）	成人看護学	以下の目標に関しては、臨地で学べることであり、遠隔や学内実習でのペーパーペイシエントでは学習が困難でした。 ・医療チームにおける看護職の役割を理解し、チームメンバーとしての自己の責任を自覚し、連携協働できる。 ・看護職として専門的な態度を身に着けることができる。 また、目標として表現されていませんが、急性期ならではの「その時々のお患者さんの心身の状況をアセスメントして優先順位を見直し（タイムリーに）ケアを実践すること」や、「患者さんの反応から自身の関わりを評価すること」などは、ペーパーペイシエントとロールプレイでは限界があったと感じています。
関西・近畿	成人看護学実習（慢性期）	成人看護学	・電子カルテから必要な情報を収集できる ・フィジカルアセスメントを用いて情報を収集できる ・患者の状態に応じた援助方法を実施できる ・患者の反応や状態変化、指導内容に応じて看護計画を修正できる ・患者のセルフマネジメントの理解を説明できる ・セルフマネジメント方法を患者と共に考えることができる
中国・四国	がん看護学実習	成人看護学	到達目標を変更した実習で到達できるものに変更したため達成が困難な到達目標はなかった
中国・四国	成人看護学実習Ⅲ	成人看護学	統合実習の到達目標について、1. 看護管理の実際と組織における医療安全について理解できる。2. 看護優先度に基づいて看護援助を行うことの根拠について理解できる。
中国・四国	成人看護学実習Ⅲ（緩和ケア）	成人看護学	患者の家族の面会制限がなされていたため、家族と直接お話をする機会がなかった。そのため、意思決定を支える家族の思いに対する理解が困難であった。
九州・沖縄	成人看護学実習Ⅰ	成人看護学	・計画に沿って看護を実践できる。 ・行った看護の評価ができる。 ・患者の回復状態に応じて、立案した看護計画の追加・修正ができる。 ・成人期にある患者およびその家族に対して、適切な人間関係を築くことができる。
九州・沖縄	成人看護学実習（慢性期）	成人看護学	遠隔実習としての目標に変更したため、到達困難な目標はなかった。しかし、看護実践のうち「教育プラン」はオンライン上で実施し、その他看護技術についても教員が学生の指示を受けながら実施する等、シミュレーション学習としての実践はできているが、実際に学生が患者に触れて実践していないため、「看護技術」の習得レベルには、差が生じていると考える。
九州・沖縄	成人慢性期看護学実習	成人看護学	対人関係や看護観の深まり、またチームの一員としての役割発揮や協働については到達が低い。
九州・沖縄	成人看護学実習Ⅱ	成人看護学	外来での実習ができなかったため、その到達目標である「病を持ちながら生活する人」の把握が難しかったが、病棟実習は可能となったため、目標の達成を病棟での受け持ち患者で行うように修正した。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

IV. 臨地での実習延期・短縮・中止に伴う、実習内容・方法変更の対応・工夫（代替え）についてお聞かせください。

3. 臨地での実習短縮・中止に伴い、実習内容・方法の変更への対応・工夫（代替え）の結果、実習目標の到達状況についてお聞かせください。

## 3) 到達困難であった到達目標について具体的にお書きください。

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	到達困難であった到達目標について具体的にお書きください。(自由記述)
九州・沖縄	成人看護学実習(慢性期)	成人看護学	1.多職種との連携、チーム医療の理解 2.患者・家族との人間関係形成 3.患者・家族への倫理的配慮をした看護実践
九州・沖縄	成人看護学実習Ⅰ	成人看護学	患者とのコミュニケーション、患者への直接的援助の実践・評価については学内実習ではやや学修が難しかった。
九州・沖縄	成人看護学実習Ⅰ	成人看護学	・「周手術期にある対象者を病態生理、検査、麻酔、手術術式と関連付けて、健康問題を明らかにし、周手術期における看護の方向性を見出し、患者に必要な看護過程を展開できる。」という目標で、健康問題を明らかに看護の方向性を見出すことが難しかった。 ・「術前・術中・術後の基本的な看護について、対象者の安全・安楽を配慮した看護を考えることができる」の目標で術後の安全・安楽を配慮した看護について、イメージができないことが多かった。
九州・沖縄	成人看護学実習Ⅱ(慢性期)	成人看護学	2. 対象者のもつ慢性疾患の病態、検査、治療過程および生活に及ぼす影響について理解し、看護過程を展開する。 1) 対象者とコミュニケーションをとり、信頼関係を築くことができる。 6) 科学的根拠に基づき安全・安楽・倫理的に配慮した看護実践を行うことができる。 7) 慢性疾患をもつ対象の外来における看護や検査・治療に伴う合併症、身体的・心理的苦痛を最小にする援助を行うことができる。 8) 実践した看護を評価することができる。 3. 対象者に必要なチーム連携の特徴と看護職者の役割を理解し、看護職として求められる行動ができる。 4. 看護実践における自己の行動を振り返り、看護者としてのあり方や看護観を深め、自己の課題を明確にできる。 5. 専門職として倫理的行動をとることができる。
北海道・東北	老年看護学実習Ⅱ	老年看護学	1. 高齢者の特性を踏まえた適切な態度・対応 2. 高齢者の持てる力を踏まえた看護過程の展開 3. 専門職アプローチを理解し、看護職の役割を考える
北海道・東北	老年看護学実習Ⅰ	老年看護学	十種施設を利用する高齢者の生活状況を説明できる。
北海道・東北	老年看護学実習	老年看護学	全員ではないが、自宅待機を余儀なくされた一部の学生においては、「計画的に看護を実践する能力」「看護援助技術を適切に実施する能力」の目標がやや到達困難となった。
北海道・東北	高齢者看護学実習Ⅰ	老年看護学	施設を利用している高齢者の加齢の変化に応じたコミュニケーションがとれる スタッフの指導・監督の下で、日常生活の援助に参加できる 高齢者の安全に注意を払い、事故防止に努めることができる
北海道・東北	高齢者看護学実習Ⅱ	老年看護学	高齢者の特徴を理解し、コミュニケーションをとることができる 老年期にある対象の生活史や価値観を理解し尊重した態度をとることができる 援助は高齢者の反応を確認しながら実施できる
関東	老年発達援助実践(実習開講時期 10月～12月)	老年看護学	・看護計画の実施・評価については難しく、立案した計画を実施・評価する際に想定されることをディスカッションするにとどまった。 ・対象者を尊重する態度について、実際に行ったコミュニケーションの量が少ないため、限界がある。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

IV. 臨地での実習延期・短縮・中止に伴う、実習内容・方法変更の対応・工夫（代替え）についてお聞かせください。

3. 臨地での実習短縮・中止に伴い、実習内容・方法の変更への対応・工夫（代替え）の結果、実習目標の到達状況についてお聞かせください。

## 3) 到達困難であった到達目標について具体的にお書きください。

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	到達困難であった到達目標について具体的にお書きください。(自由記述)
関東	高齢者看護学実習	老年看護学	看護過程を展開する実習であるが、遠隔授業形式（ZOOM）となったため実践ができなかった。そのため、以下の到達目標が困難となり、目標を一部変更した。 ・高齢患者と家族に対する看護援助を計画、実践、評価できる。 → ……計画、評価できる。 ・高齢患者・家族との信頼関係のもとに看護を実践することができる。 → ……看護を実践することについて考え、意見を述べることができる。 ・高齢患者の生命と人格を尊重できる倫理的態度のもとに実践できる。 → ……倫理的態度について考え、意見を述べるができる。
関東	老年看護学	老年看護学	ニーズを充足するための個別性のある看護実践および評価
関東	高齢者看護学実習Ⅰ（1月は実習。5月はオンライン）	老年看護学	全ての到達目標が臨地に行き、患者さんを受け持ち学修する内容であるため、評価表を変更しオンラインでは知識的なことが理解できたとし、2日間でも臨地に行き、患者さんを受け持ちケアを実施することで目標を達成した。看護過程を展開するため、アセスメントするためには、事例では偏り、臨地で受け持ちアセスメントして観光障害や看護問題を認識することができ、その中で高齢者視点でと指導しているため、高齢者の特徴や個別性が理解できる。入院により家族に与える影響を理解したり看護の継続性や、関係職種との連携などについて学修することができる。また、高齢者の特有な日常生活援助を対象者のQOLの維持向上や個々のニーズを図り適正な安全安楽な援助を提供することができる。そして、高齢者とかかわってこそ、そのかわりの中で自己の課題を明らかにし老年感を養うことができる。また、臨地に行ってこそ、学習者としてふさわしい態度を養うことができる。常に根拠となる科学的知識、研究的姿勢、そして何より高齢者に対する礼節を持った態度を養うことができる。これらは臨地実習でしか養うことができないと考える。
関東	老年看護学実習Ⅱ	老年看護学	対象者の身体状況、生活状況、看護師や他の専門職の役割の理解について、実際の臨床場面からの学習ができなかったので技術や理解に達成できなかった。
関東	4年生「課題別実習」、3年生「領域実習」	老年看護学	・今回は、何とか実習デザインや内容を変更し行ったが、臨地で実習できたものとそうでないものがあった。学生の感想から、臨地で、患者（病院実習）や利用者（地域包括支援センター）への実践を通じた学習した事について「やっぱり良かった！」という反応が多く寄せられた。臨地で、患者さんや指導者と接し、実践の体験をして学ぶことには「かなわない」と感じている。「達成感」「体験の中から学び取る」ことが、不十分であると感じている。しかし、その中で、出来る限り、到達目標に達する様、学内の指導で、事例を多用しながら、視聴覚教材を使ったり、プロセスレコードの振り返りをさせたりして工夫している。領域実習は、今後も続くが、今後も、教育しながら工夫していきたい。
関東	4年生「課題別実習」	老年看護学	・臨地実習ができず、学生の達成感・テーマ（課題）における、到達度が低下した。老年看護を深化させようと課題別実習を選んだ学生が、多くを学べなかったのではないかと考えている。
関東	高齢者看護学臨地実習Ⅱ（リハビリ期）	老年看護学	ループ全体で行動を共にすることができなくなった（学内日と臨地実習日を完全に分けることができず、毎日誰かが実習場に行っている）。そのため、実習目標「在宅高齢者へのリハビリテーションサービスについて理解を深める」の下位目標である「グループ発表を積極的に行い、学びを共有することができる」について、グループ全体のまとめの会を持つことができなかった。
関東	老年看護学実習Ⅱ	老年看護学	実習時間が短縮したことにより看護計画の実施・評価・修正が難しかった
関東	老年看護学実習Ⅰ	老年看護学	実践レベルでの「体験する」「できる」としたもの
関東	老年看護学実習Ⅲ	老年看護学	今のところ、同学年の学生の間では、共通体験ができています。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

IV. 臨地での実習延期・短縮・中止に伴う、実習内容・方法変更の対応・工夫（代替え）についてお聞かせください。

3. 臨地での実習短縮・中止に伴い、実習内容・方法の変更への対応・工夫（代替え）の結果、実習目標の到達状況についてお聞かせください。

## 3) 到達困難であった到達目標について具体的にお書きください。

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	到達困難であった到達目標について具体的にお書きください。(自由記述)
関東	老年看護学実習	老年看護学	1. 老年期にある対象の生活史や価値観を理解し、尊重した態度がとれる。 3. 日々のケア継続を意図し、高齢者の加齢変化や病状に即応した援助計画を立案・実施・評価できる。
関東	老年看護学実習Ⅰ	老年看護学	臨地の看護師、指導者の高齢者との関わり方から学ぶという実習目標があった。学内実習としたため、「教員や学生メンバーの行動から高齢者との関わり方を学ぶ」とした。
関東	老年看護学実習Ⅰ（旧カリ）	老年看護学	スタッフと共に日常生活の援助場面に参加、または見学し、施設で生活する高齢者の生活状況を理解できる
関東	老年看護学実習Ⅰ	老年看護学	「地域で生活する高齢者の自立・自律支援に関わる援助を指導者とともに実施できる」については、カンファレンスなどを通して概念として学ぶことはできたが、遠隔のみの対応となった学生は目標到達できなかった。
関東	老年看護学実習Ⅱ	老年看護学	ほぼ全員が臨地実習を体験できるという点では、達成が困難な目標はない。しかし、個別事情で、遠隔のみの対応となった学生の場合は疑似体験のみの学びであり、一般的に目標達成に差は生じると思われる。
中部	老年看護学実習	老年看護学	1. 患者(利用者)・家族とのコミュニケーションを図り、援助関係が形成できる。 2. 保健・福祉・医療の多職種との連携について理解し看護師の役割が理解できる。 3. 看護を学ぶものとして自ら課題を持ち看護専門職としての愛度を養うことができる。
中部	老年看護学実習	老年看護学	対人対応 臨床判断 技術の創意工夫
中部	医療・老人保健施設実習	老年看護学	到達目標 ・高齢者を尊重した態度で看護を実施できる。 ・実施した看護に対する高齢者の反応をとらえ記述できる。 ・看護と各々の職種との連携の実際について述べるができる。 特に、対象者の現象をとらえること、および、それらを言語化したり意味づけることについては、達成は困難であった
中部	老年看護学実習Ⅱ	老年看護学	・老年者の機能障害に合わせた対応ができる。・老年者の加齢、疾患から生じる健康問題をアセスメントし、必要な援助について計画・実施できる（計画立案までは実施できたが、看護援助の実施はできなかった。）
中部	高齢者看護実習Ⅱ	老年看護学	看護実践に関する実習目標は達成できないため、目標を変更して実習を行った。
中部	成人・老年ベーシック実習	老年看護学	実習期間の短縮で、病棟実習ができなかったため、患者、あるいは医療関係者とのコミュニケーション、または看護技術の実践、実施したことの報告、院内のカンファレンスでの発言などは到達が困難であった。
中部	老年看護学実習Ⅱ	老年看護学	患者とのコミュニケーションを通して対象理解をする。 患者を通して看護技術の習得 患者を通じた看護実践
中部	老年看護学実習Ⅰ	老年看護学	老年期にある対象を取り巻く施設を理解できる

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

IV. 臨地での実習延期・短縮・中止に伴う、実習内容・方法変更の対応・工夫（代替え）についてお聞かせください。

3. 臨地での実習短縮・中止に伴い、実習内容・方法の変更への対応・工夫（代替え）の結果、実習目標の到達状況についてお聞かせください。

## 3) 到達困難であった到達目標について具体的にお書きください。

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	到達困難であった到達目標について具体的にお書きください。(自由記述)
関西・近畿	老年看護学実習	老年看護学	実際の患者さんにお話しをうかがって、アセスメントから看護計画、看護の実施から計画修正への流れについてを臨床現場で行うことが出来なかった。対象者の理解や、看護過程の展開、倫理的配慮など、臨床でしか得られないもの、患者さんからのフィードバック、達成感などを味わってもらうことが出来なかった。
関西・近畿	老年看護学実践実習Ⅱ	老年看護学	高齢者施設、認知症高齢者の理解、具体的なかわり方の工夫、日常生活援助など、事例では学びきれない内容があった。
関西・近畿	老年看護学実習	老年看護学	実際にコミュニケーションを取る時間が少なかったため、より多くの高齢者とコミュニケーションを取ることは不足した。
関西・近畿	老年看護学実習	老年看護学	1.施設や病院における生活援助を通して、高齢者の多様性を理解することができる。 2.高齢者の生活機能や老年症候群をふまえて、包括的にアセスメントすることができる。 3.高齢者の自立・自律を尊重した個別性のある援助を実施することができる。
関西・近畿	主題実習Ⅰ老年看護学	老年看護学	実践現場の現実を認識することができる
関西・近畿	老年看護学実習Ⅰ	老年看護学	患者の反応を捉えた個別性を考えた援助とその評価。
関西・近畿	老年看護学実習	老年看護学	認知症を持つ高齢者を中心とした環境ケアとコミュニケーションのあり方を理解することができる。 (高齢者施設) 高齢者の自尊心や価値観を尊重する態度と自己の老年観を養うことができる。
関西・近畿	老年看護学実習	老年看護学	「高齢者の個別性に合わせた看護計画を立案し実施できる」という目標については、教員が模擬患者を演じてロールプレイを行ったが、個別性に応じた対応というのが紙上事例では難しい様子があった。
関西・近畿	老年看護学実習Ⅰ	老年看護学	高齢者とのコミュニケーション。 実際に体験し、その難しさから、次の課題を明らかにし学びを深めてほしかったが、十分到達できなかったと考える。 高齢者と学生のコミュニケーションは施設の要望で禁止であった。スタッフと高齢者、高齢者同士の会話を見学・観察する場を設け、その後カンファレンス、または臨地指導者との双方向オンラインの質疑等で、高齢者とのコミュニケーションの難しさや方法を学習できる場を作った。
関西・近畿	老年看護学実習Ⅱ	老年看護学	9～10月の1クール目の実習は、学内・オンライン実習であった1クール目が終了したところである。学内で学生同士で計画を実施し、その評価について 目標達成が十分でないとする。現実感が薄い？ 2～5クール目は2週間臨地実習を計画できているので、実施と評価について学習の機会があると考えている。
関西・近畿	老年看護学実習Ⅰ	老年看護学	老健施設の特長理解、多職種連携など。後者は病院実習に含めることにした。
関西・近畿	老年看護学実習Ⅱ	老年看護学	実習形態の変更に伴い、到達目標の見直しを行ったため、到達困難な目標はありませんでした。
関西・近畿	老年看護学実習Ⅰ	老年看護学	遠隔実習では学生が能動的に学んでいく必要があるため、知識の面ではよく学ぶことができていました。一方で、実習目標は到達できましたが、コミュニケーション力や看護師としての姿勢や態度等、臨地実習での体験が重要となるものについては、遠隔実習ではやや劣るという結果となっています。



## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

IV. 臨地での実習延期・短縮・中止に伴う、実習内容・方法変更の対応・工夫（代替え）についてお聞かせください。

3. 臨地での実習短縮・中止に伴い、実習内容・方法の変更への対応・工夫（代替え）の結果、実習目標の到達状況についてお聞かせください。

## 3) 到達困難であった到達目標について具体的にお書きください。

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	到達困難であった到達目標について具体的にお書きください。(自由記述)
関西・近畿	老年看護学実習Ⅱ	老年看護学	遠隔実習では学生が能動的に学んでいく必要があるため、知識の面ではよく学ぶことができていました。一方で、実習目標は到達できましたが、コミュニケーション力や看護師としての姿勢や態度等、臨地実習での体験が重要となるものについては、遠隔実習ではやや劣るという結果となっています。特に看護技術に関しては、遠隔では家族に実施することを課しましたが、細かな点について実施できていたかどうか評価が難しかったため、臨地での実施と比較すると劣ると考えます。
中国・四国	老年看護学実習	老年看護学	目標・老年期にある患者の経過別に応じた日常生活援助および治療回復への援助ができる。 市販されているDVDの事例の患者であったため、実際の経過を細かく想定することが困難であった。また実際の患者がいなかったため、学生が患者の経過に応じて看護を展開することが困難であった。 目標・患者の畏敬の念を大切に、その人らしい生活が継続できるように配慮できる。 実際の患者ではなかったため、直接患者とのコミュニケーションが図れず患者の生き方や個人史を直接見聞きしての学びや患者および家族との人間関係を築くことが困難であった。
中国・四国	老年看護学実習Ⅱ	老年看護学	1人の患者を受け持つことは実習施設から許可が出なかったため、看護師とともに業務に参画することはできたが、1人の患者を受け持つことの看護の展開はできなかった。
九州・沖縄	老年看護実習Ⅰ・老年看護実習Ⅱ	老年看護学	・看護過程の展開（実践・評価・修正） ・患者（利用者）と直接コミュニケーションをとって行う実習項目
九州・沖縄	高齢者生活支援実習	老年看護学	健康な高齢者との交流について、実際にビデオをとりビデオ学習としたが、実際に健康な高齢者との交流による学びまでには至らなかったと思う。また、老年観の育成については、事例展開であることから限界があると思う。
九州・沖縄	統合看護学実習（高齢者看護）	老年看護学	1. 人間関係の構築：どうしても学内であれば相対する人物が顔見知りの教員や学生なので、臨地で出会う未知の人々との人間関係は学内で学ぶことが困難であると思いました。 2. （到達目標には設定していませんが）臨地ならではの多くの経験：学内の演習では、意図的な学習はさせることができますが、臨地でないと体験できない、他患者や受け持ち看護師以外のスタッフとの関わり、検査・処置の見学など、プラスアルファの経験は、学内では再現できないと思いました。
九州・沖縄	老年看護学実習Ⅰ・Ⅱ （Ⅰ：病院、Ⅱ：施設）	老年看護学	目標達成には近づけたが、対象者との関係づくりについては継続した関わりができていないので、実践部分を目標達成をできたか評価しにくい点がある。関連職種との連携についても実感できるところまでの理解に至らないのではないかと。
北海道・東北	母子看護学臨地実習Ⅱ	母性看護学	看護技術の提供、ケア対象の観察と観察からの情報化と報告、看護職者としての態度
北海道・東北	母性看護学実習	母性看護学	「母子への看護を実施できる」という到達目標は実習中止により困難になった。
北海道・東北	母性看護学実習	母性看護学	対象者との関係性を作るために実際に行うコミュニケーション技術の獲得や対象者と学生の二者間での関係づくりのための工夫を獲得することは困難であった。新生児の理解の際に、モデル人形では経日的変化の理解が困難でありDVDを用いた。
北海道・東北	母性看護学実習	母性看護学	一般女性に褥婦役を依頼した。顔見知りでないため、学生の緊張は臨地実習と同程度であったと思うが、乳房も子宮も作り物であり、新生児も人形であるため、生きている実在の人や場面とは違う。実習場も、大学の実習室を病室に見立て病院内と同じ状況を作ったが、やはり学生にとってはスポーツの試合で言うホームとアウェイほどの気持ちの持ち方も違うと思われる。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

IV. 臨地での実習延期・短縮・中止に伴う、実習内容・方法変更の対応・工夫（代替え）についてお聞かせください。

3. 臨地での実習短縮・中止に伴い、実習内容・方法の変更への対応・工夫（代替え）の結果、実習目標の到達状況についてお聞かせください。

3) 到達困難であった到達目標について具体的にお書きください。

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	到達困難であった到達目標について具体的にお書きください。(自由記述)
関東	母性生涯発達看護学実習	母性看護学	母子の援助を実施するために必要な基本的看護技術を修得する（方法は学習したが練習できなかった）多様な母性看護の実際に参加し、その特性と重要性について学ぶ。（参加することはできなかった）
関東	母性発達援助実践	母性看護学	開講が始まったばかりの科目であり、判断できない。
関東	母性看護学実習	母性看護学	到達目標の一つである『母性看護に必要な基本的な看護技術の実践』に関しては、臨地実習ができなかったため、受け持ち対象者への実践ができなかった。学内実習において、シミュレーターを用いて行った。
関東	母性・小児看護学実習	母性看護学	臨地実習の実体験は学内演習などでは到達できないものがあるため、到達できない部分はある。
関東	発達看護学Ⅰ（リプロダクティブヘルスと看護）レベルⅢ実習	母性看護学	周産期における対象者の健康レベルと生理的、心理的・社会的な特性を踏まえて明確にし、健康の保持・増進を促すように関わることができる。という目標では、事例から特性を明確にすることはできたが、対象者へ関わる機会はなく、実践にはいたらなかった。ただし、ロールプレイなどでは学びを深めることはできた。
関東	母性看護学実習	母性看護学	経験ができない。
関東	母性看護学実習	母性看護学	・妊娠分娩産褥期の母子の健康状態を評価し、必要な援助ができる。
関東	課題別実習	母性看護学	知識レベルでの理解やネット上での追体験では、実体験をとおして自己の感情に深く影響を与えるような体験は出来なかったのではないかと考えています。
関東	母性看護学実習	母性看護学	妊娠期にある対象についての身体的・精神的・社会的特徴が理解できる。分娩期にある対象の身体的・精神的・社会的特徴が理解できる。それぞれの対象に状況がアセスメントできる。妊娠期・分娩期の看護技術が実施できる。生命誕生が見学でき、生命に対する畏敬の念を抱くことができる。
関東	母性看護学実習	母性看護学	当大学は実習が9月から始まったばかりであり、9月実習のグループはまだ2週間の実習を通して終わっていないため、評価の判断ができない。
関東	ウィメンズヘルス看護学臨地実習	母性看護学	新生児の日常生活の援助技術を安全・安楽に実施できる
関東	母性看護の実践	母性看護学	条件を設定したが、母子の経時的な変化をリアルに実感させることが難しく、母性看護の実施は限界があった。
関東	ライフステージ発達援助実践Ⅰ（母性）	母性看護学	情報収集として、「コミュニケーションを通して、妊産褥婦のニーズが把握できる」、倫理面として「妊産婦および新生児の生命・人格・自尊心を尊重した関わりが実践できる。」という項目は、実際の対象者ではないため、到達が難しい。
関東	母性看護学実習	母性看護学	○ 周産期実習の経験を通して、自己の親性・生命観・倫理観・看護観を考察することができる。 ○ 対象および看護・医療・保健チームとの相互関係を通して、良好かつ援助的人間関係を形成する基礎的な能力を身につけることができる。
中部	母性看護学臨地実習	母性看護学	妊婦・褥婦・新生児に対する看護技術の実践到達度

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

IV. 臨地での実習延期・短縮・中止に伴う、実習内容・方法変更の対応・工夫（代替え）についてお聞かせください。

3. 臨地での実習短縮・中止に伴い、実習内容・方法の変更への対応・工夫（代替え）の結果、実習目標の到達状況についてお聞かせください。

## 3) 到達困難であった到達目標について具体的にお書きください。

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	到達困難であった到達目標について具体的にお書きください。（自由記述）
中部	母性看護学実習	母性看護学	1. 周産期の母子の身体的・心理的・社会的特性を理解し、適応の過程を明らかにすることができる。 ⇒母子相互作用や母子を一体として見るという点は、やはり、人形では困難であることを痛感した。また、母乳をのませたくても、未だ1日目・2日目では乳房緊満もないことから難しいと感じた。 2. 周産期のその家族に対する看護過程の展開ができる。 ⇒経日的に母子がどのように身体的・心理的・社会的変化を遂げていくのか、日齢/産褥日数に合わせてみていくことは難しい。 3. 母子保健医療チームの一員として、看護者の役割や責任ある行動がとれる。 ⇒学内実習では学生と教員のみであり、他職種との関わりや保健医療福祉チームの一員としての行動を自覚することは困難であった。
中部	母性看護学実習	母性看護学	病棟外実習施設での体験ができなかったため、この部分の目標を到達することが出来なかった。
中部	母性看護学実習	母性看護学	①褥婦・新生児の全体像が理解できる（褥婦の進行性変化と退行性変化の観察。経過に応じた看護。母乳保育支援など） ②新生児の胎外生活への適応過程と適応を促す援助について理解できる（新生児の生理的変化の観察。新生児の経過に応じた看護。身体の清潔援助：沐浴など） ③母子保健医療チームのメンバーとして協働できる態度を身に付けることができる（対象への倫理的配慮など）
中部	母性看護学実習	母性看護学	学生の性質にもよるが、挨拶ができていないのが目立った。 実習施設に行っていないため、リアリティに欠けるため学生の性質により挨拶ができていない、緊張感に欠ける場面があった。
中部	統合実習（母性看護学）	母性看護学	学生の行動力が能動的でない場面もあった。 対象者との関わりが少なかつたため（実習時間の短縮、利用する施設に訪問する親子の数などの理由）、学生が適切なコミュニケーションを図ることができたとはいえない。
関西・近畿	統合実習	母性看護学	遠隔授業に振り替えしたため、登学もできず<看護の実践>については到達困難であった
関西・近畿	母性看護学実習	母性看護学	医療チームの一員としての自覚を持つことができる。についてはイメージが困難だったと思います。
関西・近畿	母性看護学実習	母性看護学	受け持ち対象者との相互理解、援助関係の構築。看護学生としての役割と責任の認識報告・連絡・相談
関西・近畿	母性看護学実習	母性看護学	分娩見学等
中国・四国	母性看護学実習	母性看護学	・家族拡大期における周産期の女性とその家族を対象とする看護独自の役割が理解できる。 ・母性にかかわる保険医療福祉システムにおける看護の連携と看護独自の役割昨日が理解できる。
九州・沖縄	母性看護学実習	母性看護学	「看護計画に基づき安全・安楽を考慮した個別的ケアを実施し評価ができる」という目標について、対象者役を教員が演じシミュレーション演習を行ったが、リアリティに限界があり、演習でのケアが安全・安楽に配慮した個別的なものであったか判断しにくかった。そのため学生も看護過程の評価が難しかった。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

IV. 臨地での実習延期・短縮・中止に伴う、実習内容・方法変更の対応・工夫（代替え）についてお聞かせください。

3. 臨地での実習短縮・中止に伴い、実習内容・方法の変更への対応・工夫（代替え）の結果、実習目標の到達状況についてお聞かせください。

## 3) 到達困難であった到達目標について具体的にお書きください。

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	到達困難であった到達目標について具体的にお書きください。(自由記述)
九州・沖縄	母性看護実習	母性看護学	1. 産婦の安全・安楽への援助を実施できる。2. 産婦の基本的ニーズへの援助を実施できる。3. 褥婦の生理的变化を正常に経過させるための援助が実施できる。4. 褥婦のセルフケアや育児能力などを高めるための保健指導ができる。5. 母子関係、親子関係成立への援助ができる。6. 看護実践の結果を看護目標に照らし、目標の達成度を評価できる。7. 看護過程の一連のプロセスをふり返り、評価できる。
九州・沖縄	母性看護学実習	母性看護学	1
北海道・東北	母子看護学臨地実習Ⅱ（小児）	小児看護学	・昨年度までは『成長・発達に適した日常生活援助を安全・安楽に実践できる』や『健康状態を改善するために必要な看護援助を原則にもとづいて安全・安楽に実施できる』といった”実践できること“を到達目標としていたが、今年度は遠隔実習変更に伴い、『看護技術を提案できる』に変更した。電話による個別指導やZOOMによるカンファレンスを通して、入院している子どもや家族の状況や反応等について説明し、学生が具体的にイメージできるように働きかけたが、実際の子どもの反応を見ることはできなかったため、看護技術の提案を目標にしても到達は難しかったように感じる。
北海道・東北	小児看護学実習	小児看護学	・「こどもと家族に関心を持ち、人格や権利を尊重した誠実な態度で接することができる」は、実際に接することができなかったため、到達困難であった。 ・「根拠に基づいた観察ができる」は、実際に接することができなかったため、到達困難であった。今年度は、目標自体を修正した。 ・「小児医療チームにおける看護師の役割と責任について述べることができる」は、病院実習ができなかったため、DVDやカンファレンスだけでは到達が困難と考える。
北海道・東北	小児看護学	小児看護学	疾病や障害をもつ子どもとその家族の全体像を把握し、必要な看護目標や具体的援助を考えることができる。 全体的に、看護過程の展開に関する項目への学生評価が低い傾向があった。
関東	小児看護学実習	小児看護学	・看護実践能力の習得
関東	小児看護学実習	小児看護学	臨地実習を減らした日数分は学内実習や遠隔形式で実習を行っているが、臨地で体験するような緊張感を持つことができず、演習中の学生の集中力を維持することが難しいため、技術や態度に関する面で到達状況は下回っていると評価する（実習は現在進行形であるため現時点での評価）
関東	小児看護ケア実践	小児看護学	実習の到達目標については、さまざまな教材を用い、すべての目標をまんべんなくようやく到達できたというのが実情である。 病棟実習では、数時間でも病棟へ出向きシャドーイングを行い実際の看護現場を見学できたことが、学内で行った事例演習や技術演習の学びを深めることができた。しかし、患児とともにリハビリテーションへ出向いたり、病棟保育士とともに遊びを体験したりする機会が無かったため、多職種連携については学ぶということについては、到達目標への到達は困難であった。 また、技術演習を通して安全への配慮の必要性を何度も伝えたことにより、安全への配慮の重要性に気づいた学生は多かったが、（実際には動かない）人形での演習であり、学生が実感するまでは至らなかった。
関東	総合実習	小児看護学	実践および実践の評価：実践は遠隔におけるOSCEのみであったため、主にコミュニケーションにおける実習となった。そのため、すべての看護実践を網羅できず、その評価も限定的となった。
関東	領域別看護学実習	小児看護学	受け持ち患児に対する直接ケアに関する内容についての到達はできなかった。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

IV. 臨地での実習延期・短縮・中止に伴う、実習内容・方法変更の対応・工夫（代替え）についてお聞かせください。

3. 臨地での実習短縮・中止に伴い、実習内容・方法の変更への対応・工夫（代替え）の結果、実習目標の到達状況についてお聞かせください。

## 3) 到達困難であった到達目標について具体的にお書きください。

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	到達困難であった到達目標について具体的にお書きください。（自由記述）
関東	総合実習（小児外来）	小児看護学	今回は4年生だったので、3年次にある程度実践しているので良いが、アセスメントはできても、子どもに特化した技術についても体手足を使って「実施」することをどのようにするかが課題。 また、子どもとのコミュニケーションを実際に行うことができない。子どもの視聴覚教材に限られたり、小児の模擬患者さんを設定することが難しいので長期にこの状況が続くならリモート受け持ちなどを検討できると良い。看護が対象とのやりとり・応答のもと動的に看護を展開していく力を強化する仕組みが必要。
関東	小児看護学実習	小児看護学	子どもや家族との相互関係において、相手の反応と自身の感情・思考・言動を振り返ることができる。
関東	小児看護学実習	小児看護学	小児場合、家族との対応が大切な看護となるが、家族の面会が制限されていたり、実習時間の短縮があり、家族看護の部分は教員や指導者とのやり取りにとどまることがあった。
関東	発達看護学Ⅱ（子どもと家族の看護）[レベルⅢ]	小児看護学	・本領域では他職種との協力の重要性および看護師による調整的機能の理解を実習目標に設定しており、実習中には他職種についての説明も織り交ぜながら実習を展開しました。しかし臨地実習が中止となったことから、学生の中には「院内での他職種連携場面をイメージすることが難しかった」と最終面接で振り返り、上記の目標に対して自己評価を下げる学生が多い傾向にありました。このことから、学生は他職種連携に関する知識が身につくだけでなく、実際の現場でどのように連携が行われているかを具体的にイメージすることで始めて“理解した”と自己評価していることがわかり、最終面接での自己評価に対するフィードバックの重要性と、臨地実習中止によって学生自身が考える“理解”まで学修を深めることに困難さを感じました。
関東	小児看護論実習	小児看護学	・「対象となる子どもと家族の状況に合わせた知識・技術・態度に基づく看護実践の評価」について、実践ができない状況のため、「看護の立案」に留まらざるをえなかった。
関東	小児看護学実習	小児看護学	実際の患者に対して、具体的な援助が行えていない点。病院では、施設の要望により見学実習、学内実習ではシュミレーターでの演習でとどまっているため。
関東	小児看護学	小児看護学	健康障害や成長発達の理解は、実際の患者を通して実施される項目のため到達目標を下げて対応した。
関東	小児看護学実習	小児看護学	臨地実習での患児やその家族とのコミュニケーションが実際経験できないので、技術や態度面についての判断が難しい。学内実習で場面を作って（教員が親役をする）体験させる試みをしたが、限界があると思う。
関東	小児看護学実習Ⅰ	小児看護学	特設的な子どもの世話、食事、排泄、あそび、更衣などに対する実施が少なかった。 現場の保育士さんや先生方との交流、カンファレンスが限定されて時間確保ができなかった
関東	小児看護学実習	小児看護学	緊張感のある中で即時に判断して実施するという、実習でしか経験できない学習とその目標については到達が困難であった。 患者にあわせたコミュニケーションや、実践の調整など
関東	小児ケア実践	小児看護学	子どもへの看護技術（バイタルサイン測定など）は、受持ち実習ができなかったことにより、実体験できず、人形モデルでの練習のみとなった。そのため、発達段階に応じた子どもへのかかわりなどに限界がある
関東	母性看護学実習	小児看護学	臨地実習を体験できなかった学生はペーパーペーパー
関東	小児看護学実習	小児看護学	「小児の成長発達段階と病状に応じた看護技術を実践できる」の到達目標は、到達困難である。その理由は、感染予防の観点から、大学は対面授業に厳しい制限を課していること、他領域も同様に学内演習を計画しており、実習室や物品の確保が難しい状況にあるためである。その他の実習は、現在進行中のため判断できない。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

IV. 臨地での実習延期・短縮・中止に伴う、実習内容・方法変更の対応・工夫（代替え）についてお聞かせください。

3. 臨地での実習短縮・中止に伴い、実習内容・方法の変更への対応・工夫（代替え）の結果、実習目標の到達状況についてお聞かせください。

3) 到達困難であった到達目標について具体的にお書きください。

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	到達困難であった到達目標について具体的にお書きください。(自由記述)
中部	小児看護学実習	小児看護学	<p>到達の困難ということでは、「実践」が目標となっているのは、そもそも無理なので代案または削除する内容に変更し実施した。その場合、代案の準備が大変であったこと、遠隔での指導の難しさが共通の困難さでした（学生の気持ちがみえにくい。記録を見たくても学生が提出して来ないと見れないなど）</p> <p>病棟実習</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・受持ち児を持って一連の看護過程の展開と立案した計画を基にした実践から評価までを目標になっていたが、臨地実習ができないので、「実践・評価」の目標を削除し、計画立案までを目標に変更しておこなった。看護過程の指導の困難さは、臨地実習でも同様であり、看護過程の展開に躓く学生への指導が遠隔であったことから、より難しかった。遠隔のためグループメンバーの状況がわからないという学生の不安感が強く、その面へのサポートをしながらの指導であったこと、遠隔のため学生の細やかな感情をつかむのが難しかった。</li> </ul> <p>外来実習</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小児科外来では見学実習が主のため目標も知識レベルのことであったが、実際に小児科外来に行ったこともない学生にイメージさせることの難しさがあった。教材として資料を作り、グループカンファレンスを実施して、どうにか目標が達成できたと捉えている。</li> </ul> <p>認定こども園実習</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・園での子どもの様子や健康な子どもの理解に関する目標であったので、実際を見るしかなく、動画視聴での学びとした。しかし、前述のように準備期間が殆どないに等しく、その上、手続きに時間を要したので、1クール目からの学生の実習に間に合わず、カンファレンスが実施できなかった。そのため、学習のばらつきが一番出た目標で、レポートには、子どもの特徴を具体的な場面を通して述べるように指示していたが、総論的な内容にとどまる学生がとても多く、学習の整理をしなかったことが目標達成に大きくかかわったことを実感した項目であった。</li> </ul> <p>共通目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大黄な目標として『子どもに関わる看護専門職者としての基本的姿勢や倫理的態度がとれる』があがっていて、その中で今回困難と判断したのが以下の実践に関わる目標でした。「チームの一員として責任ある行動がとれる」「子どもと家族を尊重し、看護倫理に基づいた行動ができる」「子どもと家族の特徴を理解し、安全に配慮した関わりができる」</li> </ul> <p>しかし、小児看護に関わる上で必要な倫理的態度は知識として、学んでほしいので行動目標から知識・認知の目標に変更し、動画視聴とカンファレンスで目標到達ができた。</p>
中部	小児看護学実習	小児看護学	<p>4. 小児と家族の理解に基づき看護過程が展開できる。 (病棟実習)</p> <p>③小児の疾患または障害と成長・発達段階・個別性に応じた援助の計画を立てられる。④対象のニーズと主体性を引き出しながら、計画に基づく看護援助が実践できる。</p> <p>⑤立案した計画および実践を評価できる。</p> <p>5.小児と家族の状況に応じた看護援助が実践できる。</p> <p>①小児にとって必要な援助ができる（日常生活・受診時）。</p> <p>②小児の苦痛の緩和、治療・検査に対する援助ができる。</p> <p>③小児の家族に配慮をすることができる。</p> <p>④小児病棟、小児科外来で起こりやすい事故を予測することができる。</p> <p>⑤病院で実践されている事故予防対策が実践できる。</p>
中部	小児看護学臨地実習	小児看護学	<p>実践レベルの目標については、理解レベルの到達目標に変更した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・患児に合わせたコミュニケーション</li> <li>・安楽な日常生活援助の実践、看護の提供</li> <li>・安全な療養環境を整える</li> </ul>

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

IV. 臨地での実習延期・短縮・中止に伴う、実習内容・方法変更の対応・工夫（代替え）についてお聞かせください。

3. 臨地での実習短縮・中止に伴い、実習内容・方法の変更への対応・工夫（代替え）の結果、実習目標の到達状況についてお聞かせください。

## 3) 到達困難であった到達目標について具体的にお書きください。

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	到達困難であった到達目標について具体的にお書きください。(自由記述)
中部	母子看護学実習Ⅱ	小児看護学	小児看護技術の修得
中部	看護総合実習	小児看護学	多職種連携の実際
中部	小児看護学実習	小児看護学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの成長発達および個別性を理解する。</li> <li>・子供の成長発達を促すかわりと援助方法を理解する</li> <li>・子どもや家族との関係を築く</li> <li>・子どもと家族について立案した看護計画及び日常生活援助を実践し評価する。</li> <li>・事故防止に留意する</li> </ul>
中部	小児看護学実習	小児看護学	<p>実際の患者では、家族背景を理解し、それを含めた看護計画立案を行うのだが、それができなかったため、学生の理解が難しかった。また、小児病棟における多職種の活動や役割についての理解も通常より到達度は低い。</p> <p>子どもとの接触がなく、関わり方はイメージで行っているため、本来の子どもへの対応、コミュニケーション能力の到達度は低いと思われる。</p>
中部	小児看護学実習	小児看護学	評価基準を変更したので到達はできたが、対象との接点がなかったり、減少してコミュニケーションを通して人間関係を構築できる機会がないので、この実践に苦慮している。
中部	小児看護学実習Ⅰ	小児看護学	「成長・発達とそれぞれの子どもの反応に応じた日常生活の援助方法を学び、日常生活を整えることの重要性を理解する」子どもの反応は視聴覚教材だけではイメージすることが困難であり、日常生活援助を実施することが困難であった。
中部	小児看護学実習	小児看護学	知識においては個人指導により達成はできた。技術においては重症心身障がい児の理解においては臨床からのパワーポイント、視聴覚教材の活用、臨地からの支援内容についての資料に基づき展開したが、昨年までは実際の援助通しての効果や評価、技術においては援助から必要性や根拠を考えて援助に活かす方法をとって実習していたがその点においては難しかったと言える。基本的技術の習得においては3年次で演習を通して行っていたので今回は実施しなかった。態度についてはグループワーク、個人ワークを通して培われたと考える。
中部	統合実習（小児看護学）	小児看護学	統合実習であり、目的は看護の役割、継続看護と多職種連携、小児看護観を育成することであった。実際に関わりによる学びは難しかったが、知識・態度に関することは学ぶ事ができた。また、事前調整を密にしたため、目標に沿った学びを得ることができたと考える。事前学習として子育て支援、障がい児施設、NICU・GCUに関する文献検索を行い、内容を纏め、それらの現状や課題を明確にした上で、講義や子育て支援施設の実習が行えたため効果的であったと言える。
中部	小児看護学実習	小児看護学	<p>家族とのコミュニケーションスキルや家族を含めた看護過程の展開。</p> <p>子どもの安全・安楽に配慮した看護技術の実施</p>
関西・近畿	小児看護学実習	小児看護学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在進行中のため、まだはっきり判断がつきにくいことと、やはり学生の個別性があり、知識に関してはコロナ禍だからと言えない部分もあるように思われる。しかし、技術に関しては、あたまで考えただけよりも、患児に実際かかわって学ぶことは何物にも代えがたく、多くの学生たちの学びにもあるように、体験的に学ぶことは到達目標をぐっと高めていると考えられる。</li> </ul>
関西・近畿	小児看護学実践実習	小児看護学	<p>困難な到達目標は、患児の家族へのかかわり方について、学ぶことができるという目標について、達成することができなかった。その理由として、患児の援助に関しては、模型人形やシミュレーターを用いて、展開することで実習を代替することが可能であった。しかし、親を含めた家族とのかかわりについては、代替する方法がなかった。</p>

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

IV. 臨地での実習延期・短縮・中止に伴う、実習内容・方法変更の対応・工夫（代替え）についてお聞かせください。

3. 臨地での実習短縮・中止に伴い、実習内容・方法の変更への対応・工夫（代替え）の結果、実習目標の到達状況についてお聞かせください。

## 3) 到達困難であった到達目標について具体的にお書きください。

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	到達困難であった到達目標について具体的にお書きください。(自由記述)
関西・近畿	主題実習（小児看護）	小児看護学	実習目標のうち、「主題実習に関する実践現場の現実を認識することができる」においては、実践現場に行くことができなかったため、臨床のリアルな雰囲気を経験することは困難であった。また「多職種との関わりを通して多職種の専門性と協働する必要性を理解する」では、多職種との関わりをもつことはできなかったため、知識上で深めることに留まった。
関西・近畿	小児看護学実習	小児看護学	実習時間の短縮に伴い病棟実習における看護実践が困難な状態である。
関西・近畿	小児看護学実習	小児看護学	<ul style="list-style-type: none"> <li>看護計画を小児の発達段階と個別性に対応して実践できる。</li> <li>実施した内容を日々の看護援助に活かすことができる。</li> <li>対象となる人々やスタッフとの間に信頼関係を築き、実施した看護について学生としての責任を持つことができる。</li> </ul>
関西・近畿	小児発達援助実習	小児看護学	<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもの発達に応じた方法で、コミュニケーションをとることができる。</li> <li>子どもの発達段階に応じた日常生活援助を実践する。</li> </ul>
関西・近畿	小児看護学実習	小児看護学	<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもにとって望ましい生活環境について理解し、環境調整のための援助が実施できる。</li> <li>子どもと家族のニーズに応じた看護援助を実践し、評価する。</li> </ul>
中国・四国	小児看護学実習	小児看護学	他職種の役割や連携の必要性の理解。小児とのコミュニケーションの工夫。
中国・四国	小児看護学実習	小児看護学	学内実習では、子どものモデルを活用して看護技術等は実施できたが、実際の子どもと接していないことで子どもの状況にあわせたコミュニケーションができず、困難を要した。教員が子ども役を行ったが、限界があった。
九州・沖縄	小児看護学実習	小児看護学	個別的な看護援助及び病期に応じた適切な介入、患児家族を含めた看護介入とその評価
九州・沖縄	小児療養生活支援実習	小児看護学	臨地実習が始まってまだ1ヵ月なので、上記；到達目標への達成度についての回答が困難です
九州・沖縄	小児看護学実習	小児看護学	看護専門職者としての態度形成に関する目標は、臨床現場の看護師の行動を見たり、現場での緊張感が不足するため到達させることが困難であった。また、臨床における倫理的行動に関する目標も、患児との現実的な関わりがないと、具体的な倫理的課題が現れにくく、模擬の患者では達成させることが困難であった。
九州・沖縄	小児看護学実修	小児看護学	1.看護者の実際のケアが体験できない。 2. その病院・病棟の物理的環境、診療の在り方、機器・機材の体験ができない。 3. チーム医療の実際が体験できない。
北海道・東北	精神看護学臨地実習	精神看護学	<ol style="list-style-type: none"> <li>場面の再構成によって対象理解、自己理解を深めることができる。</li> <li>看護計画に基づき実施・評価を行い、必要に応じて再アセスメントができる。</li> </ol>
北海道・東北	精神看護学実習	精神看護学	<ol style="list-style-type: none"> <li>対象に関心を向け、場を共にする中で、自分の中に生じてくる感情や思考を捉え、自己理解と対象の理解を通して受容的態度を養い、人間関係の形成過程(対象に寄り添い、援助関係を築くということ)について体験を通して説明できる。</li> <li>治療の場の構造や環境が、患者にどのような影響を及ぼしているのかを捉え、精神医療における倫理的問題と倫理的配慮について説明できる。</li> <li>精神医療における看護師の観察の視点、臨床判断、看護実践について学び、精神医療における看護師の役割について説明できる。</li> </ol>
北海道・東北	精神看護学実習	精神看護学	・精神に障害を持つ人々との相互作用を通して、自己洞察を深め、コミュニケーションや行動のさまざまなありようとその意味について考える事ができる。



## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

IV. 臨地での実習延期・短縮・中止に伴う、実習内容・方法変更の対応・工夫（代替え）についてお聞かせください。

3. 臨地での実習短縮・中止に伴い、実習内容・方法の変更への対応・工夫（代替え）の結果、実習目標の到達状況についてお聞かせください。

3) 到達困難であった到達目標について具体的にお書きください。

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	到達困難であった到達目標について具体的にお書きください。(自由記述)
北海道・東北	在宅看護学実習	精神看護学	・訪問看護ステーションでの実習に加え、地域包括ケアシステム、各種制度の理解、多職種連携のために関連施設実習として、地域包括支援センターや居宅支援事業所の実習も予定したが、実施できず到達目標が最も低かった。
関東	精神ケア実践	精神看護学	看護ケアプランの立案を行い、ケアプランに基づいてセルフケア支援実施を試みることは可能であるが、実施した援助について評価することが困難であった。 対人関係的関わりから関わりのプロセスを考察し、自己理解を深めることを試みることはできたが、患者との人間関係の構築および相互関係を踏まえた関わりを評価することは困難であった。
関東	精神看護学実習	精神看護学	看護過程の展開（直接ケアができなかったため、アセスメント・関連図作成までを目標としました）
関東	精神看護学実習	精神看護学	対人関係の理解やコミュニケーション技術の活用
関東	(学士)精神看護学実習	精神看護学	・精神疾患を有する対象者と関わりがない学生にとっては、対象者像をイメージしずらく関わり方について疑問が残る学生がいた ・看護計画が教科書のようになり、対象者の個別性の看護や実際の関わり方をイメージした看護計画の立案が困難な学生がいた
関東	総合実習（精神看護）	精神看護学	患者本人だけでなく、周りの環境や状況を包括的、俯瞰的に見る視点や、その中から優先度を決めて介入方法を考える視点。紙上事例と比較し、臨床はやはり圧倒的に情報量が多いことが、紙上事例+見学実習のハイブリッド実習を行ったことでわかった。
関東	精神看護学実習	精神看護学	対象者との間に対等な関係を築き、対象者の主体的決定を支援することができる。 対象者と関わる中で看護専門職としての態度（倫理観、主体性）を養うことができる。 やはり、実際の患者と触れ合わないと、情意領域の教育は難しいと感じる。
関東	精神看護学実習	精神看護学	「大目標1：精神に障害を持つ人の心を、生物・心理・社会的観点から理解する。」のうちの「小目標：行動レベルでの変化を把握する。」 「大目標3：対人関係的かかわりを通して、精神障害者の生活援助を実践する。」 「大目標4：精神科病院並びに地域で行われている保健・医療・福祉援助について知る。」のうちの「小目標：精神科病院で行われている各種治療的アプローチについて知る。」
関東	地域・在宅看護学実習レベルIV-1精神保健看護学	精神看護学	実際に精神障がい者と関わる時間が圧倒的に少ないため、体験からの学びが十分できないものと予想される。この回答時点で、この実習が終了していなかったため予測です。
関東	精神保健看護学実習レベルIII	精神看護学	実習前教育である講義科目、演習科目も全てWeb教育となった影響も大きいように思うが、精神医学や精神福祉に関する学習準備が不十分な状態での実習履修となっていたこと、実際に入院している精神障がい者と関わるができなかったことから、精神障がい者の人となりの理解、自己のコミュニケーションについて洞察を深めることは十分にできなかったように思う。
関東	精神看護学実習	精神看護学	看護過程の一連である情報収集、アセスメント、計画、実施・評価、情報収集や評価のための観察等が遠隔で実施しているため、学びはあったが限界はある。
関東	精神看護学実習	精神看護学	・患者-看護師関係の構築の実際、コミュニケーションの実際、立案したケアプランの実施と評価、プロセスレコード(自己洞察)

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

IV. 臨地での実習延期・短縮・中止に伴う、実習内容・方法変更の対応・工夫（代替え）についてお聞かせください。

3. 臨地での実習短縮・中止に伴い、実習内容・方法の変更への対応・工夫（代替え）の結果、実習目標の到達状況についてお聞かせください。

3) 到達困難であった到達目標について具体的にお書きください。

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	到達困難であった到達目標について具体的にお書きください。(自由記述)
関東	精神看護学実習	精神看護学	到達困難な目標はなかった。しかし、学生がリモートの中で、主体的に学べるように環境を整える必要があった。学生からの質問に答えるだけでなく、学生が質問しやすい環境を整える、学生が質問しなければならないような機会を作るなど、学生がリモートで主体的に学ぶための方向性を示すことが必要であった。学生が課題に取り組む際も、学生が考えて作成ができるような、考えるポイント、考える題材等をその場の状況に沿っての投げかけをリモートで行うことが必要であった。
関東	精神看護学実習	精神看護学	現在実習開始当初の為、明らかなデータ収集・分析ができない。
関東	メンタルヘルス看護学実習	精神看護学	・DVDによる模擬患者出会ったため、ケアプランの立案までしか行えないため、学内・オンライン実習要項においては「実施・評価」に関する目標は設置しなかった。 ・对患者さんへの学生の対応や態度については、観察できないため、評価基準から外した。
関東	精神看護学実習	精神看護学	2. 患者の自己決定を支える関わりができる。 3. 自分のコミュニケーションの特徴を知り、患者との関係発展に役立てることができる。
関東	精神看護学実習Ⅰ	精神看護学	・精神に障害をもつ人の生活を支える施設で提供されるさまざまなサービスの目的と活動について
関東	精神看護学	精神看護学	患者さんとのコミュニケーションが取れなかった。
関東	統合実習	精神看護学	すべてオンラインでの授業・演習となったので、最終学年として、ライセンスを取得したのちに自律して学習する態度が養えたのかどうか評価することが難しい。また、自己の学習課題に対する今後の展望を明確化することができなかった。
関東	精神看護学実習	精神看護学	看護理論をもとに看護過程を展開し看護を実践できる
関東	精神看護学実習	精神看護学	1. 患者との対人関係の発展段階を理解し、治療的関わりの技法を学ぶ。 2. 精神に障害をもつ患者の急性期・回復期・慢性期の特徴を理解し、精神の健康回復のために必要な援助を行うことができる。 9) ケアプランに基づいた看護実践ができる。 10) 目標に照らして実践したことを評価・修正ができる。
関東	精神看護学実習	精神看護学	今回医療施設の実習はできなかったため、対象者の背景、現在の状況など日々変化する状況にそったアセスメントや実践と、それに対する評価ができなかった。
関東	精神看護学実習	精神看護学	準備は前期から進めているが実習は11月開始のため評価はできていません。
中部	精神看護学実習	精神看護学	・相互関係のなかで対象者の理解を深めることができる ・コミュニケーションの技術を用いて、対象者との関係を発展させることができる ・「その人らしく生活する」ための個別的な援助ができる
中部	精神看護学実習	精神看護学	看護過程において、情報収集、アセスメント、ケアプラン立案まではできたが、実践して評価することは難しかった。そのため代替え案として、グループ内で発表し合うことで、他者評価を得た。
中部	精神看護学実習	精神看護学	・精神障害をもつ人が社会参加する上で、どのような生活技能や社会技能の障害が影響するかを考察し、精神科医療・障害福祉サービスにおいて、どのような支援が必要か説明できる。 ・精神障害をもつ人との看護コミュニケーションを振り返って自己の傾向気づき、効果的な看護コミュニケーションの態度・方法を考察し、実践できる。 ・精神障害をもつ人の回復を促進させるために、看護師が治療的環境の構築や、心理社会的療法においてどのような役割を担うことが重要なのか述べることができる。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

IV. 臨地での実習延期・短縮・中止に伴う、実習内容・方法変更の対応・工夫（代替え）についてお聞かせください。

3. 臨地での実習短縮・中止に伴い、実習内容・方法の変更への対応・工夫（代替え）の結果、実習目標の到達状況についてお聞かせください。

3) 到達困難であった到達目標について具体的にお書きください。

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	到達困難であった到達目標について具体的にお書きください。（自由記述）
関東	精神ケア実践	精神看護学	現在、学内実習が開始したばかりのため、まだ評価ができません。
中部	精神看護実習	精神看護学	1) 対人関係における相互作用を活用しながら、他者理解・自己理解を深めることができる。2) 受け持ちとなった対象者に合意を得た、リカバリーに向けた課題に共に取り組むことができる。3) 援助関係における終結の意義を理解し、実施できる。
中部	精神看護学実習	精神看護学	患者の健康な部分やストレンクスは何かについて述べるができる。患者の社会適応を目指し患者と共に看護計画を立案することができる。具体的に立案した看護計画を実践し評価修正することができる。患者の人格を尊重して、傾聴することの大切さを述べるができる。対象とのやり取りに視点をおいたプロセスレコードが記載できる。自己のかかわりがどのような影響を与えるか考察することができる。
中部	こころの健康 生活支援看護 実習	精神看護学	1. 対象の捉え方：個人または家族、組織、社会の一員として捉え、生物学的・心理学的社会的側面からストレンクスも含めたアセスメントを通して、生活者としての全体像を捉えること 2. 相互作用を活用しながら、他者理解・自己理解を促進させ、専門的援助関係を築くこと 3. クリティカルシンキングに基づく看護過程の展開：看護計画の立案と実施、評価 4. 心理教育、作業療法、レクリエーション活動への参加
関西・近畿	実践看護学実習Ⅲ-4	精神看護学	多職種との協働に関して、 ・同じ現象を見ても立場や専門性が違えば捉え方が異なることを理解した上で、多角的に得た情報を統合することが看護職に必要な技術であることを理解する。
関西・近畿	統合実習（精神）	精神看護学	1. 治療的コミュニケーション技術を通して看護援助ができる。 2. 自己と対象の理解を深めるために、自己の内面の変化に気づき自己洞察を行うことができる。
関西・近畿	精神看護学実習	精神看護学	「精神障がいをもつ人の価値観や人権を尊重しながら関わり、援助の基盤となる対等な関係を築くことができる」という目標について、対等な関係性を構築するために重要となる態度や関わり方について議論する機会を多く持ったが、実際に対象者と対面して関わる機会が持てなかったために十分に達成できなかったと考える。
関西・近畿	精神看護学実習	精神看護学	実習施設を就労継続支援B型事業所に変更したため、利用者（対象）が比較的健康的であり、社会的にも能力が高い（看護援助を必要としていない）こと、3密回避のため臨地での実習時間が限られたため情報収集の時間も限られ、看護計画の立案・実践はほとんどできなかった。その代わりに、アセスメント（看護援助は必要ないという視点）と対象との患者看護師関係の成立に重きを置いた。
関西・近畿	精神看護学実習	精神看護学	・コミュニケーション、関係構築の振り返り ・地域で生活する精神障害者の生活環境等の理解
関西・近畿	精神看護学実習	精神看護学	看護計画の実施とその振り返り、関係性を通しての自己知覚の深度、
関西・近畿	精神看護学実習	精神看護学	患者との治療的コミュニケーション技術の習得 看護チームの共同場面からの学び 受け持ち以外の患者との対応場面からの学び
中国・四国	地域統合実習	精神看護学	当事者の立場で地域における社会支援システムを利用した生活がどのように成り立っているか理解する。個々の障がいの程度（量）やニーズに適した支援（の選択）について理解できる。地域生活支援施設のサービスを利用することによって、当事者と家族の生活がどのように成り立っているか説明できる。
中国・四国	精神看護学実習	精神看護学	対象の安全・安楽の確保ならびに自立性をふまえて計画に基づいてケアの実践ができる。患者の反応・結果から実施したケアを評価できる。看護師・多職種の役割と連携を説明できる。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

IV. 臨地での実習延期・短縮・中止に伴う、実習内容・方法変更の対応・工夫（代替え）についてお聞かせください。

3. 臨地での実習短縮・中止に伴い、実習内容・方法の変更への対応・工夫（代替え）の結果、実習目標の到達状況についてお聞かせください。

## 3) 到達困難であった到達目標について具体的にお書きください。

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	到達困難であった到達目標について具体的にお書きください。（自由記述）
中国・四国	精神看護学実習	精神看護学	・精神障害を持つ対象者との実習を通しての人間関係の確立やコミュニケーション技術については、学内演習では限界がある。学生は視聴覚教材や事例の展開、演習で「知的」には理解し記録にも反映させることができた。しかしながら、臨地のように学生自身の目の前で進行している看護現象や対象者との関係性を構築するために、その時、その場でどのようにアプローチするか「困る」ことからの学びはやはり困難があるため。
中国・四国	精神看護学実習	精神看護学	患者とのコミュニケーションや精神科医療の実際、精神科での看護の実際に触れることができず、到達できなかった。
中国・四国	精神看護学実習	精神看護学	やはり臨地実習の日数が少ないために患者理解の部分が到達できにくいと感じています
九州・沖縄	精神看護学実習	精神看護学	患者との関係形成 病棟の環境について学ぶ
北海道・東北	在宅看護学実習	在宅看護学	・対象者の生活の場としての在宅における、対象者の価値観並びに人生観を尊重する →本来は2週間の実習で実際の対象者の生活の場にお邪魔し、体験の中で学んでいますが、今年度はシュミレーション内の事例について、その必要性や心がけを学んでおります。 ・対象者及び家族をサポートするケアシステムと在宅におけるケアチームの実際が理解できる →本来ですと、ヘルパーや医師、リハビリスタッフ、ケアマネージャー等との連携・協働の実際を体験し、生活を支えるケアチームとしての訪問看護師の役割まで理解出来ていましたが、今年度はその必要性を学んでおります。
北海道・東北	在宅看護学実習	在宅看護学	対象者との対話を通じて、生活や健康に関する価値観・思いをとらえることはできなかった。
北海道・東北	在宅看護学実習	在宅看護学	実際の対象者への訪問はできなかったため、看護実践と評価に関する目標の到達は困難であったため、目標表現を変更しました。
北海道・東北	在宅看護学実習	在宅看護学	到達目標 1) 療養者の健康状態を国際生活機能分類（ICF）の視点でアセスメントできる。 2) 在宅で求められる看護技術が理解でき、その支援の一部が実践できる。
関東	在宅看護学実習	在宅看護学	「在宅看護過程を理解できる」という目標の中の「看護計画を実践し評価できる」という目標については、模擬事例について看護過程の展開をし看護計画を立てるところまでいったが、実際の利用者へのかかわりが全くできなかったため、実践するまで至らなかった。
関東	【学士】地域・在宅看護学実習	在宅看護学	臨地に行かなかったため、訪問看護ステーションの管理・運営についての学習が不十分となった。
関東	在宅看護学実習	在宅看護学	3年生の実習は10月から始まったところであり、達成目標の到達度については今後検討いたします。現在のところ、学生は実習までの時間および実習中の臨地における実習以外の時間を使って意欲的に調べ学習に臨んでおり、知識に関することは従来より上回っています。また、このような状況下で実習できることについて、受け入れてくださる実習場の療養者およびスタッフに感謝の念をもって望んでおり、態度も従来より上回っていると感じています。技術については、少ない機会を捉えて積極的に取り組む様子が認められ、臨地での実習時間の短縮が、単純に技術に関する低下につながるものではないのだ、ということを感じています。
関東	在宅看護論実習	在宅看護学	・現場で求められる柔軟性や療養者の看護以外のニーズを見出すこと、多職種連携における連携方法や関係機関の学びについて
関東	総合実習（在宅看護学）	在宅看護学	在宅看護の対象となる人および家族を全人的に理解したうえで看護を実践することができる。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

IV. 臨地での実習延期・短縮・中止に伴う、実習内容・方法変更の対応・工夫（代替え）についてお聞かせください。

3. 臨地での実習短縮・中止に伴い、実習内容・方法の変更への対応・工夫（代替え）の結果、実習目標の到達状況についてお聞かせください。

## 3) 到達困難であった到達目標について具体的にお書きください。

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	到達困難であった到達目標について具体的にお書きください。(自由記述)
関東	課題別実習	在宅看護学	「立案した実習計画に基づいて看護実践・評価する」という実習目標が実際に療養者に実践できなかったために、在宅療養者とその家族のQOL(生活の質)を配慮した看護問題/ニーズの抽出、在宅療養者とその家族の個別性に合わせ、活用し得る資源を考慮した看護計画の立案ができずに、評価まで至らなかった。紙面上での指導での限界であった。
関東	領域別実習	在宅看護学	・「保健医療福祉チーム」の連携の実際を知り、理解を深めることが難しいようである。「訪問看護」に付随する、他の職種のかかわりを見学する機会が減っており、例年よりも気づきが少ないのではないかと懸念する。
関東	在宅看護学	在宅看護学	療養者の生活状況に応じた看護の実際の理解
関東	在宅療養看護学臨地実習	在宅看護学	対象者に接することで得られる知識や技術など
関東	地域在宅看護学実習Ⅰ・Ⅱ	在宅看護学	到達目標の中に文章化されていませんが、到達目標（例：情報収集）達成のベースとして求められるコミュニケーション能力が獲得できなかったと、学生が自己評価しておりました。
関東	地域在宅看護学実習	在宅看護学	多様な価値観や意思を尊重した態度・姿勢を涵養できる。 療養者の健康状態や環境・生活に即した生活支援方法を、訪問看護師のケアの一部を共に実施することで理解する。 同行訪問した中で、療養者・家族の個別性を重視した在宅看護援助計画を学生自らが1事例作成し、支援の一部を実施できる。
関東	在宅看護学実習	在宅看護学	・「訪問看護活動における看護過程展開の実際を学び看護援助に参加できる」という目標の下位項目に、「療養者や家族の健康観、価値観、強み、生活に対する希望などを大切にしたい看護計画の立案」「看護師が行う援助に参加または見学し看護実践の意味を考える」「看護師が行う療養者と家族に関する情報共有、ケア方針の検討及び連絡調整の実際を知る」「在宅看護における倫理的配慮の実際」などがあるが、訪問看護ステーションおよび在宅訪問も中止であったため、看護の実際から学ぶこれらの項目については、到達が困難であったと思われる。 ・「実習に主体的に参加し、看護学生として責任ある行動がとれる」という目標では、訪問看護ステーションのスタッフ、多職種、在宅の患者、家族とのやり取りから、看護師、社会人として学ぶものが大きいですが、限界がある。 ・1)において、「下回った」「判断できない」と回答したが、すでに臨地実習を終えた半数の学生と目標評価を差別なくするため苦慮した。
関東	在宅看護学実習	在宅看護学	・訪問看護の実際を体験し、療養者・家族のQOLについて考えることができる。 ・療養者・家族とコミュニケーションをとることができ、在宅での療養生活と介護の実態を知ることができる。
中部	在宅看護学実習	在宅看護学	在宅看護学実習の全体の到達度は80.1（最高到達度を100とする）であった。実習目標③「多様な機関及び職種、サービス提供体制等、在宅療養を支えるシステムについて説明できる」が、達成度が77.6であった。 なお、昨年度は全体の達成度は80.5、目標③の達成度は、79.2であった。
中部	地域看護学実習Ⅱ	在宅看護学	実習は視聴覚教材による限られた事例における学びであったため、目標5つのうち特定の1つが困難であったというより、それぞれの目標に係る多様性を理解することが困難であったと考える。 強いて達成が困難であった目標を挙げるとすると、以下の2つである。 1. 在宅療養者とその家族の実際の生活を理解する。 2. 在宅療養者とその家族の看護におけるニーズを理解する。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

IV. 臨地での実習延期・短縮・中止に伴う、実習内容・方法変更の対応・工夫（代替え）についてお聞かせください。

3. 臨地での実習短縮・中止に伴い、実習内容・方法の変更への対応・工夫（代替え）の結果、実習目標の到達状況についてお聞かせください。

## 3) 到達困難であった到達目標について具体的にお書きください。

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	到達困難であった到達目標について具体的にお書きください。(自由記述)
中部	在宅看護学実習	在宅看護学	1. 受け持ち療養者の援助を実施できる。 2. 療養者や介護者に対する配慮や礼儀を考えた行動ができる。
中部	在宅看護学実習	在宅看護学	実際の在宅療養者を通じて、多職種連携等の必要性の理解について。訪問は同行できたが、担当者会議などに出席できなかった。
中部	在宅看護学実習	在宅看護学	①臨地での実習が出来なかったため、実際の多職種との連携の場面（対面や電話対応、担当者会議や地域ケア会議、地域での介護予防教室、認知症カフェなど）に参加できず、以下の目標に関して学びが薄くなったと感じる ・地域の保健・医療・福祉サービス機関および多職種との連携・協働の理解 ・実習地域のケアシステムにおける保健・医療・福祉領域の社会資源、関係機関・職種の連携・協働、インフォーマルとの協働の実際についての理解 ②実際施設で体験する臨場感や緊張感がどうしても薄れ、マナー、コミュニケーションなどの「人として」、「看護職者として」の「態度」の学びに関しては十分に到達は困難であったと評価しました。
関西・近畿	統合実習（在宅看護学領域）	在宅看護学	・カルテ閲覧、訪問を通じて情報収集ができる ・看護計画を立案し、その一部を実践できる
関西・近畿	在宅看護学実習	在宅看護学	対象を地域で生活する「生活者」としてとらえる視点。 多職種連携・協働
関西・近畿	在宅看護学	在宅看護学	本年前半、全実習の中止時、地域包括支援センター実習では、地域の人々の生活の実態を理解することが困難であった。同時に、多職種との連携・協働の現場を理解することが困難だった。訪問看護ステーション実習では、在宅における個別的な看護のアプローチを経験できなく、療養者と家族看護の理解及び看護の実施が困難となった。評価を調整したが、100%到達にはならなかった。
関西・近畿	在宅看護学実習	在宅看護学	・在宅療養者の療養環境および療養者、家族の思いの実際を理解する。訪問看護師が行う療養者、家族に対する訪問看護の実際を理解する。多職種連携の実際を理解する。（これらに対しては、事例・DVD等を活用して行ったが、実際については、臨地実習学生より理解度が低かったと思われる）
関西・近畿	在宅看護学実習	在宅看護学	・訪問看護師が実施した看護の目的と内容が説明できる ・在宅療養者宅および施設内におけるルールやマナーを守ることができる ・在宅療養者と家族の価値観に配慮し、共感的態度で接することができる
中国・四国	在宅看護学実習	在宅看護学	25の到達目標中以下の4項目 ・立案した援助計画を実施できる ・訪問時のマナーを守り、礼儀正しい態度、言葉遣いができる ・療養者・家族とよい人間関係を築くためのコミュニケーションをとることができる ・療養者・家族の安全・安楽に配慮した援助が実施できる
九州・沖縄	在宅看護実習	在宅看護学	家庭内および居住地域の環境、地域との関係や連携などへの着目の項目。
九州・沖縄	在宅看護学実習	在宅看護学	実際に在宅療養者・家族宅への訪問ができなかったため、どうしても生活の場における看護を体感することができず、「援助的人間関係構築」「プライバシー配慮の実際」「療養者・家族の生活に応じた看護計画立案・一部実践」に関する目標到達が困難であった。
関東	総合実習	看護の統合と実践	・看護実践能力の習得

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

IV. 臨地での実習延期・短縮・中止に伴う、実習内容・方法変更の対応・工夫（代替え）についてお聞かせください。

3. 臨地での実習短縮・中止に伴い、実習内容・方法の変更への対応・工夫（代替え）の結果、実習目標の到達状況についてお聞かせください。

## 3) 到達困難であった到達目標について具体的にお書きください。

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	到達困難であった到達目標について具体的にお書きください。(自由記述)
関東	応用看護学実習	看護の統合と実践	複数患者を受け持ち、多重課題を体験することが難しく、到達目標10項目のうち以下の5項目が到達困難であった。 ・チームで担当する複数名の患者の看護問題を理解してケアに参加できる。 ・実施した看護援助とその意味を説明できる。 ・担当する患者の看護計画について、当日の患者状況をふまえて評価することができる。 ・看護計画後、評価と今後の課題や修正点について述べるができる。 ・チームで担当する患者のカンファレンス等に参加し、自分の考えや意見を述べるができる。
関東	【学士】総合実習（看護管理学）	看護の統合と実践	例年、到達目標として設定している「多職種との協働を実践する」は到達困難と判断し、「多職種との協働について検討する」へと変更しました。
関東	統合実習	看護の統合と実践	管理実習の部分では、なかなかいい教材がなく、病棟管理の視点の実際が少し乏しくなった点はあるのではないかと思う
関東	統合実習Ⅰ	看護の統合と実践	専攻する看護学領域で実習する施設の組織体制や看護体制について説明することについては、公開情報より収集することはできたが、臨地で実習すること制限される中では、その詳細内容や体制の実際、その体制のもとでの看護実践の実際を知ることは難しかったです。
関東	統合実習Ⅱ	看護の統合と実践	対象者の理解および看護の考案は達成できたと思われるますが、実践・評価・チーム医療の一員としての役割の理解と行動・他職種との協働の実際・倫理的行動の実際については、臨床の場で対象者やスタッフとの関わりや、チームの一員として行動することを通して学ぶことが主体になる目標であるため、達成が困難な側面があると思います。
関東	総合実習	看護の統合と実践	対象者の一日の状況を・状態を把握し、ケアの優先順位を考慮した看護ケアを実施できる。
関東	総合看護実習	看護の統合と実践	「看護技術を、安全・安楽に、よりスムーズに実践できる」到達困難でした。この時期は、実習病院から受け入れ中止の連絡があり、大学としても対面授業を中止して、遠隔授業のみであったため、学内においてもがん後技術の実践はできませんでした。
関東	国際看護実習	看護の統合と実践	国際看護実習は途上国の現地の医療施設を訪問し、現地の様子について現場の専門家や教員、学生との交流によって実情を肌で感じ学ぶ実習であるため、現地を訪問しなければ経験できないこと、修得できない知識がある。国内での教育では代替することは不可能である。
関東	統合実習	看護の統合と実践	看護計画の実施・評価・計画の修正、に関する項目
関東	統合実習	看護の統合と実践	目標の1つ「複数患者を受け持つ際の優先順位を考え、対象者に必要な看護を展開することができる。」について→学内で机上でのシミュレーションや高機能シミュレータを用いた実習を実施したので、どのように優先順位を考えればよいのか学習することはできた。しかし、実際に複数の患者を受け持つ臨地での実習はできなかつたため、臨床でしか学べない対象者とのかわり、突発的なことが生じた場合の対応等はできていないし、実際に動けるかどうかは評価できず、技術的な側面は不十分であったと思う。
関東	看護統合実習	看護の統合と実践	看護師長やリーダーナースについて見学することができなかった。
関東	看護統合実践	看護の統合と実践	継続中にて、到達目標については、まだ評価できない

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

IV. 臨地での実習延期・短縮・中止に伴う、実習内容・方法変更の対応・工夫（代替え）についてお聞かせください。

3. 臨地での実習短縮・中止に伴い、実習内容・方法の変更への対応・工夫（代替え）の結果、実習目標の到達状況についてお聞かせください。

3) 到達困難であった到達目標について具体的にお書きください。

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	到達困難であった到達目標について具体的にお書きください。(自由記述)
関東	看護実践の探究	看護の統合と実践	6コースのうち2コースで到達困難であった目標あり。 *看護教育コース ・実施された教育について、対象となる看護学生あるいは看護職者の反応を捉えることができる理由：すでに教育を受けている同学年の学生によるピア評価へと変更したため、これから教育を受ける学生の反応について得ることができなかつたため *異文化コース ・自分とは異なる言語・文化・宗教・コミュニティ・経済状況を背景に持つ人々の暮らしぶりや健康観を理解することができる。 ・マイノリティ（在日外国人）の困りごとに関する情報を収集し、健康や生活に必要な看護支援について自らの考え、施策プランを論述できる。 ・マイノリティ（在日外国人）の健康や生活のサポートが体験できる。 理由：実際の対象者とお会いできなかったため。
中部	統合実習	看護の統合と実践	実習目標、方法について軌道修正した。
中部	地域健康支援実習Ⅰ	看護の統合と実践	・障害を持つ通所者の具体的日常生活を理解する
中部	統合看護実習	看護の統合と実践	受け持ち患者の安全・安楽を確保して、早朝または夜間の看護ケアを実施できる
中部	看護総合実習	看護の統合と実践	・看護実践レベルでの到達度を下げた
関西・近畿	ヒューマンケアリング実習	看護の統合と実践	看護チームの一員として患者を同時に複数担当し、患者の状況をふまえたケアの提供、健康上の問題の優先順位、時間管理を考慮しながら、根拠に基づいた看護を実践できる。
関西・近畿	地域包括看護実習	看護の統合と実践	目標「個人、家族、集団及び地域社会のセルフケア能力の向上を目指した保健医療福祉サービスの展開についてわかる」に対して、実際に支援対象としている個人、家族、集団及び地域社会がかかえる健康課題や健康課題に対する必要な社会資源をつなげて考えることが難しかったと考えている。 また、目標「人々の健康を守る仕組みや法律、制度、サービスの理解を深め、支援提供方法がわかる」に対して、支援対象に合わせた支援の実践を理解することが難しかったと考えている。
関西・近畿	統合看護学実習（小児領域）	看護の統合と実践	多職種連携の具体を体験すること。看護管理は師長から話を聞くことはできたが、チームリーダー・チームメンバーの役割理解は一部到達が困難であった。
関西・近畿	統合看護実習（基礎）	看護の統合と実践	・他職種との協働における看護専門職者の役割・機能と、保健・医療・福祉の総合的ケア提供のあり方について学ぶことができる。
関西・近畿	看護統合実習	看護の統合と実践	組織の一員として受け持ち患者や実習で関わる関係者と積極的・意図的にコミュニケーションを図ることで、看護上の調製が出来る。
関西・近畿	看護実践総合実習	看護の統合と実践	実習の目標、実務に即した看護実践ができるは、多重課題のシミュレーションを実施した。シミュレーション課題を通して、ある程度の目標到達はできたと考えるが、緊張感を伴う臨地での経験には及ばなかつた。
関西・近畿	統合看護学実習	看護の統合と実践	対象が患者でないことによる情意面の評価。



## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

IV. 臨地での実習延期・短縮・中止に伴う、実習内容・方法変更の対応・工夫（代替え）についてお聞かせください。

3. 臨地での実習短縮・中止に伴い、実習内容・方法の変更への対応・工夫（代替え）の結果、実習目標の到達状況についてお聞かせください。

3) 到達困難であった到達目標について具体的にお書きください。

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	到達困難であった到達目標について具体的にお書きください。(自由記述)
中国・四国	総合実習	看護の統合と実践	夜勤実習や多重業務はできなかった。
中国・四国	看護の統合と実践臨地実習	看護の統合と実践	他職種連携についての実習目標の達成が困難であったため、他の目標とそれに伴う実習内容を追加し対応した。その他は、多大な準備を要したが、学生が実習目標に到達できるように工夫することができたと思う。しかし、いくらシミュレータ等を活用しながら学内で工夫をしたとしても、臨床で実際の患者の看護過程を展開し、看護を実践することにより得られる学びを上回ることはできない。
九州・沖縄	看護の統合実習	看護の統合と実践	実習では、リーダー業務や病棟師長の役割を学びながら、チームアプローチや多職種連携の視点を用いて、医療チームの一員として看護師の役割を理解できるという目標は、到達困難な学生がいた。
九州・沖縄	総合実習	看護の統合と実践	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業評価及び授業アンケートでは例年と比べ同程度である。</li> <li>・総合実習のため、総合実習としての実習目標を各学生が自分のテーマに基づき再立案しほぼ達成できている。</li> <li>・授業アンケートではほぼ達成できているが、遠隔実習では患者や利用者との直接的かわりがないことから人間関係形成や倫理的配慮等が十分に学ぶことができなかったと思われる。</li> <li>・領域によっては受け持ち患者が持たず、看護技術や態度について学ぶ機会が例年と比べ少なかった。</li> </ul>
九州・沖縄	統合看護学実習（急性期・回復期）	看護の統合と実践	実際の患者さんの反応が分からないので、看護計画の成果の判定ができなかった
関東	助産学実習Ⅱ	助産学実習	「多様な職種の中で、助産師がとるべき責務と役割を理解する。」 分娩介助を実施させていただいた産婦及び家族に対して、入院中あるいはその後のフォローも含め分娩後にかかわる機会が減ってしまったため、分娩介助がただ分娩時のケアのみになってしまい、分娩を担当した助産師として継続してその家族へ支援をする責任を考えることができる機会が減ってしまったため。
関東	助産学実習Ⅲ	助産学実習	まだ終了していないため、到達度については判断できないが、紙面事例の限界はあると予想している。
関東	助産実践	助産学実習	今年度は継続事例実習が実施できなかったことは、妊娠期から産褥期における継続的支援を経験できなかったことでの到達はできなかった。しかし、例年1施設で分娩介助実習を行っていたが、今年度は1施設は病院で、もう1施設は助産院での実習となったため、病院での分娩介助、助産院での分娩介助とそれぞれでの施設の違いによる特徴をそれぞれで補完し合うことができた。（例えば、病院での面会制限があったため家族の立ち合いが児娩出時に夫が短時間で立ち会うという状況ではあったが、助産院では家族の中での出産で家族への援助も経験することができていたなど）また、助産院での妊婦健康診査や、分娩介助をさせて頂いた事例の産褥期の母児のケアを継続的に実施することができ、また産褥入院の事例の援助も関わらせて頂けたことで、1事例での継続支援はできなかったが、各期での援助について学ぶことはできた。
関東	助産学実習	助産学実習	分娩介助の件数(10例の介助件数に至らずに臨地実習を終了した：実習期間の制限・実習時間の決まりが徹底されたため
中部	リプロダクティブヘルスケア実習Ⅱ	助産学実習	地域における乳幼児の成長発達と子育て支援について学ぶ（子育て支援センター等の実習施設に行けずに母子と直接かわることが出来なかったため）

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

IV. 臨地での実習延期・短縮・中止に伴う、実習内容・方法変更の対応・工夫（代替え）についてお聞かせください。

3. 臨地での実習短縮・中止に伴い、実習内容・方法の変更への対応・工夫（代替え）の結果、実習目標の到達状況についてお聞かせください。

3) 到達困難であった到達目標について具体的にお書きください。

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	到達困難であった到達目標について具体的にお書きください。(自由記述)
中部	助産学実習	助産学実習	・妊娠期の妊婦と家族の診断と援助ができる（妊娠期の受け持ち実習ができなかったため、実習で実際の事例の妊娠期の助産過程の展開と実践ができなかった）。 ・ハイリスク妊産褥婦・新生児の援助を理解できる（NICU実習の中止、ハイリスク妊婦の実習ができなかった）。
関西・近畿	助産学実習	助産学実習	妊娠期の診断および看護実践ができる。 ・妊婦の妊娠経過をアセスメントし、看護実践ができる ・胎児の経過をアセスメントし、看護実践ができる ・分娩・産褥に向けた健康教育の立案・計画・実施ができる。
関西・近畿	助産学実習	助産学実習	助産学実習 分娩期の助産実習：リアリティな部分の学修ができない 学生として責任を持った態度で実習に臨む
関西・近畿	助産学実習	助産学実習	分娩実習期間の短縮により、介助例数が10例程度に到達せず、5～6例で終了となった。不足分は学内実習、シミュレーションの代替が利かないので、例年通りの10例終了相当の到達度には達しなかった。
関西・近畿	助産学実習	助産学実習	「3密」を避けるため、助産外来での妊婦健康診査での超音波エコーの実習は推定体重を算出するまでの実習は避けたため、到達できなかった。 新生児室実習ができない施設があり、分娩台の上と母児同室になってからのケアであり、出生後数日が観察できなかった。
関西・近畿	助産学実習	助産学実習	「対象者が安全・安楽で満足感のある分娩体験となる分娩介助を実践するために必要な分娩介助技術を習得する。」 とくに、 * 分娩進行状態について正常・異常の助産診断ができる。 * 産婦と胎児および新生児の健康状態の診断ができる。 * 産婦と胎児に対する安全な分娩介助ができる。
北海道・東北	公衆衛生看護学実習Ⅱ	公衆衛生看護学実習	臨地での実習ができなかったため、健康診査場面での問診や家庭訪問の実施の機会を設けることができませんでした。そのため、これらの技術の実施や評価に関する目標について到達が難しかったと考えます。具体的には、以下のような項目になります。 1. 個人や家族、集団を対象とした看護過程において、実習指導者や実習指導教員の助言を受けながら、実施、評価を行うことができる。 1)個人や家族、集団を対象とした看護過程において、立案した計画に基づき、公衆衛生看護活動を実施することができる。 2)個人や家族、集団を対象とした看護過程において実施した公衆衛生看護活動を評価することができる。 3)個人や家族、集団及びコミュニティが持つ健康課題の解決に向けた看護過程とその特徴について、実習体験を踏まえ、自分の考えを述べることができる。
北海道・東北	公衆衛生看護学実習	公衆衛生看護学実習	家庭訪問項目。
関東	公衆衛生看護実践Ⅰ（行政看護）	公衆衛生看護学実習	・地区組織活動に関する学びが深まりがたかった。 育児グループや介護予防グループなど住民のグループ活動が中止になっており、住民の代表者として活動されている方へのインタビューなどが叶わなかった。保健師から講話を聞くことはできたが、実際の住民主体の活動を見学できる機会を得ることが難しかった。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

IV. 臨地での実習延期・短縮・中止に伴う、実習内容・方法変更の対応・工夫（代替え）についてお聞かせください。

3. 臨地での実習短縮・中止に伴い、実習内容・方法の変更への対応・工夫（代替え）の結果、実習目標の到達状況についてお聞かせください。

3) 到達困難であった到達目標について具体的にお書きください。

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	到達困難であった到達目標について具体的にお書きください。(自由記述)
関東	公衆衛生看護学実習	公衆衛生看護学実習	現在実習中なので、現段階では判断できないが、実際を見ていない、体験していないので、現実感が乏しく、学生にとっては看護活動の具体的なイメージが形成し難いと今の段階では思われる。
関東	公衆衛生看護学実習	公衆衛生看護学実習	地区診断を実施し、地区のヘルスニーズを明らかにする目標（実習目標の一環）については、臨地実習期間が大幅に縮小し、診断のための情報量が圧倒的に少なかったため、例年なら達成可能なレベルの達成は困難であった。。
関東	地域看護学実習Ⅱ（保健師実習）	公衆衛生看護学実習	問診など対面による保健指導の実際を体験することが困難であった。そのため、学生間でロールプレイ等で代替え学修を行った。
関東	公衆衛生看護学実習	公衆衛生看護学実習	継続訪問と健診について、体験を通しての学習は難しかった。
関東	公衆衛生看護学基礎実習	公衆衛生看護学実習	実習はこれからなので、現段階では判断できません。
関東	公衆衛生看護学展開実習	公衆衛生看護学実習	・目標到達が可能となるよう工夫したため、「目標達成困難」ではないが、実際に臨地で体験するような機微な体験は、学内実習では体験できないと考えます。
関東	公衆衛生看護学実習	公衆衛生看護学実習	家庭訪問や健康教育の実施
関東	公衆衛生看護学実習	公衆衛生看護学実習	オンラインによる演習であり、リアリティに欠けてしまった。4月～6月までは、臨地実習が行われるか不明だった状態でのオンライン演習内容の選定が難しかった。
関東	公衆衛生看護学実践1（行政看護）	公衆衛生看護学実習	行政で働く保健師の専門性と役割について理解を深め、考察できる 実習が中止になった学生は臨地で保健師の活動を見る機会もなかったため、この目標の到達は困難だった
中部	公衆衛生看護学実習Ⅲ	公衆衛生看護学実習	臨地実習が可能である場合、看護の対象者（本実習の場合労働者）に直接面会することが可能であったり、実際に職場環境を見学できるのだが、それができない状況であった影響がなかったとはいえない。しかし、動画（作成したもの、市販のもの）を用いて代替的に行うことで、ある程度目標は達成できたと考える。
中部	地域看護学実習Ⅰ	公衆衛生看護学実習	次年度に延期した変更で未実施ですので、質問2以降は回答できないため回答していません。 以下、V以降も同様です。 よろしく申し上げます。
中部	公衆衛生看護学実習Ⅰ	公衆衛生看護学実習	11月の臨地での実習後の評価でないと、達成困難であったかどうかの判断ができない。
中部	公衆衛生看護学実習	公衆衛生看護学実習	保健師活動を通して、対象の多様なニーズを理解し、必要な社会資源の活用方法を理解するという到達目標に対し、これまでは乳幼児健診や家庭訪問など様々な事業、地区踏査を通して実際に地域の人達の声が学生自らが聞いて理解していく方法をとれていたが、今年度は事業参加者や地区踏査で出会った人へのインタビューの機会が少なくなり、到達が難しい状況があった。 このことについては実習指導者（保健師）、教員が実際の事例をもとに学生へ説明する機会を例年以上に多くとることで到達できるようにした。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

IV. 臨地での実習延期・短縮・中止に伴う、実習内容・方法変更の対応・工夫（代替え）についてお聞かせください。

3. 臨地での実習短縮・中止に伴い、実習内容・方法の変更への対応・工夫（代替え）の結果、実習目標の到達状況についてお聞かせください。

## 3) 到達困難であった到達目標について具体的にお書きください。

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	到達困難であった到達目標について具体的にお書きください。(自由記述)
中部	公衆衛生看護学実習Ⅱ	公衆衛生看護学実習	ほとんどの事業が「見学」で終わっているため、実際に住民とかかわりあう機会が皆無に等しかった。 ・地域の人々が持つ力を引き出す ・訪問、相談を支援する ・地域の人々と互いに互いの役割を身と認め合い共に活動する などが、実際の取り組みの中で実践できず、知識のみとなっている。
中部	公衆衛生看護学実習Ⅰ・Ⅱ	公衆衛生看護学実習	実習施設によって差があるのは、学生に申し訳ないが実際の場面を見れていないのは、大きい。 特に公衆衛生看護学実習において直接住民に触れる機会が少なかったことは残念であった。
関西・近畿	公衆衛生看護学実習	公衆衛生看護学実習	「公衆衛生活動の実践方法を理解する」の小目標である「個人・家族のニーズを明確にし、個別性のある支援の実践を理解する」という項目において、実際の「家庭訪問」などの実施が出来ず、机上での看護展開であったため、個別性の理解が困難であった。
関西・近畿	公衆衛生看護学実習	公衆衛生看護学実習	地域診断について、地域アセスメント住民の生の声を聴く機会がなく健康データ中心となった。住民の健康問題の把握から地域保健活動に反映させるあたりの捉えがむづかしい。ヘルスニーズから事業計画を実施するにあたり、保健師の役割などについて理解が浅かった。健康教育の企画や参加住民の行動変容など直接体験できなかった。
関西・近畿	公衆衛生看護学実習	公衆衛生看護学実習	住民の地区組織活動、主体的活動の理解が難しい状況であった。家庭訪問ができず、個別支援について、また、個別支援から地域診断へのつながりについての学修の難しさを感じた。また、実習地とコンタクトを取れないと、地域診断の基礎資料はホームページでしか取れない状況であり、深まりが無かった。コロナの積極的疫学調査のシュミレーション学習等を実施したり、工夫をして実施したことが、後に急遽実施となった3日間の現地実習で生かされ、現場から高い評価を受けた。
関西・近畿	公衆衛生看護学実習	公衆衛生看護学実習	産業保健の実習が全面的に中止になり、指導者の保健師に学内で講義をしていただいたが、実際の健康管理の場面を見学することができず、産業保健師の仕事の内容を理解するのは困難であったと思われる。
関西・近畿	公衆衛生看護学実習Ⅰ	公衆衛生看護学実習	○「保健所の管理的立場にある保健師が担う管理機能（組織運営管理・予算管理・人事管理等）の必要性について理解することができた。」という到達目標の達成が困難であった。通常の実習では統括保健師に説明していただいているが、県保健所実習が中止になったために、担当教員が説明したが説得力に欠けた。 ○「保健所における健康危機管理の実践を理解することができた。」という到達目標の達成が困難であった。県保健所には、コロナの電話を遠くからでもいいので見学させてほしいと希望したが無理であった。そのため、保健所の状況や課題についての解説記事等で指導した。
関西・近畿	公衆衛生看護学実習Ⅱ（学校保健）	公衆衛生看護学実習	○「実習中に得た児童・生徒の健康に関するデータを読み取り、理解することができた。」という到達目標は、保健室で実際にデータを読み取ることができなかったため到達困難であった。そのため、昨年度のデータ分析の結果について説明した。 ○「支援ニーズが高い児童・生徒およびその家族に生じやすい健康課題について説明できた。」という到達目標は、実際の事例について説明を受けることができなかつたため到達困難であった。そのため、特別な支援が必要な児童、生徒について経験した教員がオンラインで講義を行った。
関西・近畿	公衆衛生看護活動論実習・公衆衛生看護管理論実習	公衆衛生看護学実習	臨地での実習時間が少なくなったため、資料分析や事例検討を時間をかけて考えることができたので、知識の部分は深まった。しかし、健康教育を住民対象にすることができない、家庭訪問もできない等、住民と接することがなかつたため、住民の生の声をきくことがなく、技術的な面で悩んだり、住民とのかかわりの難しさを感じることはできなかったため、就職してから悩むのではないかと考える。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

IV. 臨地での実習延期・短縮・中止に伴う、実習内容・方法変更の対応・工夫（代替え）についてお聞かせください。

3. 臨地での実習短縮・中止に伴い、実習内容・方法の変更への対応・工夫（代替え）の結果、実習目標の到達状況についてお聞かせください。

## 3) 到達困難であった到達目標について具体的にお書きください。

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	到達困難であった到達目標について具体的にお書きください。（自由記述）
関西・近畿	公衆衛生看護学実習Ⅰ	公衆衛生看護学実習	対象者との直接接触ができなかったため、コミュニケーション能力を含め、到達目標が判断できなかった。
関西・近畿	公衆衛生看護学実習Ⅱ	公衆衛生看護学実習	臨地での実習ができないため、対象や方法について判断するのが困難である。
中国・四国	地域看護学実習Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ	公衆衛生看護学実習	実習中止施設において目標としていた業務を通して学ぶケアマネジメント技術の実際
中国・四国	公衆衛生看護学実習Ⅱ	公衆衛生看護学実習	家庭訪問の計画立案・実施・評価については、実際に体験する機会が減少したため、到達がやや困難であった。
中国・四国	公衆衛生看護学実習	公衆衛生看護学実習	対人支援に関する学習全般
中国・四国	公衆衛生看護学実習（保健所市町村実習・地区活動実習）	公衆衛生看護学実習	自粛によって、行政の事業が中止・延期になったものが多く、平時の時のような経験が積み重ならなかった。本学の目標としている家庭訪問2件、健康教育1件の経験も、全員が経験できなかったり（事後に事例の共有を図ることで補った）実習先によって健康教育の対象が住民ではなく現地指導者さんを含む保健師であったりして（対象者の特性や地域性からくる反応等）生の経験は困難であった。
中国・四国	公衆衛生看護学実習	公衆衛生看護学実習	「健康境域のテーマを1つ選び、企画実施できる」に目標において、一部学生が住民対象に実施できなかった。
九州・沖縄	公衆衛生看護学実習Ⅲ（保健所）	公衆衛生看護学実習	「地域の健康問題・健康課題の解決に必要な社会資源の開発や、保健所管轄地域における保健・医療・福祉の連携・協働を理解し、説明・記録することができる。」については、現地での実習がなかったため具体的な場面を知ることができなかった。
九州・沖縄	産業看護学実習	公衆衛生看護学実習	複数の施設における産業保健、看護活動の実習を通じて、特徴に応じた産業保健、看護活動の実際を知ること、施設は異なっても共通する保健師の役割を理解すること。 * 複数施設での実習ができなかったため、困難であった。
九州・沖縄	公衆衛生看護学実習	公衆衛生看護学実習	本学では、5単位のうち臨地十種を3単位と縮小し、学内1単位、遠隔1単位での実習方法に変更せざるを得なかった。臨地実習は短縮したが、実習の目的・目標自体の未達成項目はないものの、5単位すべて臨地での展開ができた場合と比較をすれば、達成度自体は十分とは言い難い。特に、「地域の特性と住民の健康や生活に関連づけて考える」、「個人・家族・集団に対して健康課題解決のための手法を選択して実践する」などについては、臨地あつての実習目標としているため、その達成度は例年より低かったと考える。
関東	精神看護学実習		対象者との援助関係を発展させることができる
中部	在宅看護実習		特になし
関西・近畿	プライマリケア実習Ⅱ		「地域における保健医療福祉行政の連携を理解する」といった多職種連携についての到達目標の達成が困難であった。通常、サービス担当者会議や、地域包括支援センターでの様々な会議に出席させていただき、他職種の動きを見る機会があった。本年度はこれらの会議に参加する機会がほとんどなく、他職種との交流がなかった。
関西・近畿	生涯健やか看護学実習Ⅱ-1		1. 基本的コミュニケーションスキルを活用し、高齢者との関係の構築を図ることができる。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

IV. 臨地での実習延期・短縮・中止に伴う、実習内容・方法変更の対応・工夫（代替え）についてお聞かせください。

3. 臨地での実習短縮・中止に伴い、実習内容・方法の変更への対応・工夫（代替え）の結果、実習目標の到達状況についてお聞かせください。

3) 到達困難であった到達目標について具体的にお書きください。

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	到達困難であった到達目標について具体的にお書きください。(自由記述)
関西・近畿	生涯健やか看護学実習Ⅱ-2		多職種連携
関西・近畿	公衆衛生看護学実習Ⅰ		地域住民を対象に展開する家庭訪問や健康教育の実施と住民の反応に基づく評価の過程の経験が困難であった。 地域の健康課題解決に、住民や関係者と協働で取り組む過程の経験が困難であった。 地域診断の手法として重要な地区視診やインタビューができず資料中心の診断にせざるを得なかった。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

V 臨地での実習延期・短縮・中止に伴う、ご担当科目の実習形態の変更についてお聞かせください。

2. 遠隔授業形式による実習と学内実習でのよかった点を選択してください。

1) 遠隔授業形式による実習のよかった点

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他具体的にご記入ください。(自由記述)
関東	【学士】コミュニケーション実習	基礎看護学	同期型授業を一部制限していたため、学生とのコミュニケーションをとることが困難だった
関東	コミュニケーション実習	基礎看護学	同期型授業を一部制限していたため、学生とのコミュニケーションをとることが困難だった
関東	【学士】基礎看護技術実習	基礎看護学	遠隔授業の準備のほうが大変だった。
関東	看護援助実習	基礎看護学	何より臨地で受持患者と出会い、相手を思いながら相手のために力を尽くす実習は、遠隔のみの方法では困難、そのためハイブリッドとした
関東	基礎看護学実習Ⅰ	基礎看護学	この設問は非常に回答がしづらかったです。
関東	統合実習	基礎看護学	学習内容についてディスカッションする時間を十分に確保することができた。
関東	基礎看護学実習Ⅰ	基礎看護学	知識、思考の学修にはよかった
関東	基盤看護学実習Ⅱ	基礎看護学	空欄は判定不能。実習環境を整えることを含めた準備、教材作成、教員へ指導方法の統一を図るための資料作りに大変な労力を要した。
関東	レベルⅠ実習(見学実習)	基礎看護学	選択項目の記述で単純には、良かった点、悪かった点としては評価しにくい。
中部	基礎看護学実習Ⅰ	基礎看護学	インターネット環境の確認や物品の郵送など実習準備に手間がかかった。
関西・近畿	基礎看護学実習Ⅰ	基礎看護学	午前に発熱した学生でも午後には解熱して、オンラインで発表会に参加できた。
関西・近畿	基礎看護学実習Ⅰ	基礎看護学	前期の授業も遠隔だったので、グループダイナミクスが形成されておらず、はじめコミュニケーションがとりにくかった。
関西・近畿	統合実習(基礎看護学領域)	基礎看護学	前期の授業も遠隔だったので、グループダイナミクスが形成されておらず、はじめコミュニケーションがとりにくかった。
関西・近畿	基礎看護学実習Ⅱ	基礎看護学	自宅での時間をどのように使用しているかが見えないため、良かった、良くなかったという判断がしづらい。
関西・近畿	看護ヘルスアセスメント実習	基礎看護学	学生の身体的負担を少なくできた
九州・沖縄	日常生活援助実習	基礎看護学	そもそも、人を相手にする学問を学ぶ上で、遠隔授業と学内実習だけでは、実習の代替になるものではないし、やらないよりも良かったという程度ではないかと考えています。
北海道・東北	成人看護学臨地実習Ⅱ	成人看護学	看護過程の展開に時間をかけてよく考えて行うことができた。睡眠時間を確保できた。
北海道・東北	成人看護学実習Ⅰ	成人看護学	共通の事例で検討することにより他の人の意見を知り入れることができていた
北海道・東北	成人看護学実習Ⅱ	成人看護学	回答が答えづらいです
関東	慢性期看護学実習	成人看護学	事例作成、実習時間外の指導等、教員の負担が大きすぎる
関東	成人看護学実習Ⅰ・成人看護学実習Ⅱ	成人看護学	実習準備は膨大に増えた。学生の状況を確認しながら看護過程をじっくり学べたのは良かった。
関東	成人看護学実習Ⅰ	成人看護学	学生も実習場に行けなくて満足感はなかった

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

V 臨地での実習延期・短縮・中止に伴う、ご担当科目の実習形態の変更についてお聞かせください。

2. 遠隔授業形式による実習と学内実習でのよかった点を選択してください。

1) 遠隔授業形式による実習のよかった点

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他具体的にご記入ください。(自由記述)
関東	成人看護学実習Ⅰ(慢性期)	成人看護学	思考過程の学習を強化できた。
関東	成人看護学慢性期実習	成人看護学	教員からみて一人ひとりの学修状況がよく把握できた
関東	成人看護学実習Ⅰ	成人看護学	臨地の学習体験に代替しうる授業を提供できてはいない
関東	成人看護学実習Ⅱ	成人看護学	臨地の学習体験に代替しうる授業を提供できてはいない
関東	成人看護学実習Ⅲ	成人看護学	実習が演習レベルになったことで良かった点は見当たらない。
関東	成人慢性期実習	成人看護学	グループ内の1名の場合と全員の場合とでは違いがある。1名の場合はグループダイナミクスが生じないため学習効果が限定的となる。
中部	慢性看護学実習	成人看護学	学生の思考形成に十分時間が取れその反応も得やすかった
中部	成人急性期看護学臨地実習	成人看護学	学生の感染リスクが軽減した
中部	成人看護学実習(急性期・慢性期)	成人看護学	個別指導時間が確保しやすかった
関西・近畿	リハビリテーション看護学実習	成人看護学	看護展開の中で、関連図など一緒にみながら行う指導は大変しにくかった。
関西・近畿	成人看護学実習(急性期)	成人看護学	通学時間分が学習に回せたが、内容としては遠隔でよいとは思わない
関西・近畿	成人看護学実習(急性期)	成人看護学	準備負担はかなり大きくなりました
関西・近畿	成人慢性期看護学実習	成人看護学	欠席した学生への遠隔実習として対応ができる
中国・四国	がん看護学実習	成人看護学	臨地実習より落ち着いて取り組めていた
九州・沖縄	成人看護学実習(慢性期)	成人看護学	模擬患者に対する他学生の関わり方も学ぶことができる
九州・沖縄	成人看護学実習(慢性期)	成人看護学	自己学習する時間が増え、学習内容が深まった。
関東	老年発達援助実践(実習開講時期 10月～12月)	老年看護学	病態生理・老年看護に関する知識の習得状況は例年より改善している可能性がある
関東	老年看護学	老年看護学	互いのネット環境により画像の乱れ音声のとぎれなど課題が多い
関東	高齢者看護学実習Ⅰ(1月は実習。5月はオンライ)	老年看護学	teamsでも実習時間8時間やるわけにはいかない
関東	老年看護学実習Ⅱ	老年看護学	思考の整理がしやすくなっていた。
関東	老年アドバンス実習 統合実習	老年看護学	遠隔授業の教材作成準備が教員は負担だった。



## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

V 臨地での実習延期・短縮・中止に伴う、ご担当科目の実習形態の変更についてお聞かせください。

2. 遠隔授業形式による実習と学内実習でのよかった点を選択してください。

## 1) 遠隔授業形式による実習のよかった点

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他具体的にご記入ください。(自由記述)
関東	老年看護学実習Ⅲ	老年看護学	感染を気にせずに議論ができる点
関東	老年看護学実習Ⅱ	老年看護学	学科開設3年目であり、今までの実習との比較・判断ができない。
中部	看護総合実習	老年看護学	学生の感想をみるかぎり、学修意欲は臨地実習と同程度である。
中部	高齢者看護実習Ⅱ	老年看護学	急な実習方法の変更で、事例の作成や記録方法の検討など、実習準備に相当な時間を要した。実習意欲は高く感じられた一方、実践ができなかったことを残念がる学生も多くいた。
関西・近畿	主題実習Ⅰ老年看護学	老年看護学	オンラインでの指導者との質問等で、違う視点での学修が深まった
関西・近畿	老年看護学実習	老年看護学	臨地までの往復時間を学習時間にできた。
関西・近畿	老年看護学実習	老年看護学	グループワークを行う際に、遠隔での実施の場合資料の作成を行いながら進めるなどスムーズに進行していた。
関西・近畿	老年生活援助実習	老年看護学	グループでの学びが深まった。
関西・近畿	老年看護学実習	老年看護学	課題に集中する時間が増えた
九州・沖縄	統合看護学実習(高齢者看護)	老年看護学	臨地で受け持ち患者を対象にしていけないので、模擬患者であっても学生の学習意欲を高めるように、モチベーションを維持する働きかけが重要だと思います。
北海道・東北	母子看護学臨地実習Ⅱ	母性看護学	学生の姿を目にする機会がほとんどなかった
北海道・東北	母性看護学実習	母性看護学	教員として、学生が日ごろ受け持ち褥婦とどのような会話をしているかがよく分かった(代理褥婦の一人を実習指導担当教員が務めた)。学生の臨地実習の緊張度が緩和された。
関東	母性発達援助実践	母性看護学	教材準備や運営、学生への配慮に多大な時間を要している
関東	母性看護学実習	母性看護学	上記の学生の学修意欲については高まったとはいえないが、終了時の満足度は高かった。
関東	母性看護学実習および総合実習(周産期看護コース)	母性看護学	教員からの記録へのコメントは付けやすかった
関東	母性看護学実習	母性看護学	学生の学習意欲については、良かった、よくない点、双方ある
中部	母性看護学臨地実習	母性看護学	より個別に思考過程を確認しながらできる
中部	母性看護実習	母性看護学	オンライン実習は必ずしもマイナスな学習方法ではないことが分かり、今後にも生かせると思った。ただ、オンライン実習の準備は教員にかなりの負担となった。
関西・近畿	母性看護学実習	母性看護学	実習では、一事例を受け持ち、学生個々が看護を展開するので、CFやGWでそれぞれの体験を共有する機会はあるが、時間の限界もあり、事例検討の深みにかける。学内では、一事例についてグループメンバーでじっくり考え、意見交換でき、教員のフィードバックの時間も豊富に持てたという点では、看護の思考過程の育成の面では、実習よりも深まった。臨地の状況に左右される実習とは異なり、身に付けてほしい能力に焦点化した学習展開ができることがその理由として考えられる。結果的に遠隔実習では、グループワークやディスカッションの時間が多くなったことから、「学内では実習後のフィードバックの時間が豊富、いろいろな人の意見を聞くことが大きな学びになる(学生の感想)」という点は利点であったと思う。
中国・四国	母性看護学実習	母性看護学	C-ラーニングというツールに限界があった。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

V 臨地での実習延期・短縮・中止に伴う、ご担当科目の実習形態の変更についてお聞かせください。

2. 遠隔授業形式による実習と学内実習でのよかった点を選択してください。

1) 遠隔授業形式による実習のよかった点

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他具体的にご記入ください。(自由記述)
北海道・東北	小児看護学実習	小児看護学	遠隔で見せたいDVFがあったが、業者から許可がとれないものもあった。
関東	小児看護学実習(学士)	小児看護学	学生が教員とコンタクトを取りやすい
関東	総合実習	小児看護学	学生が教員とコンタクトを取りやすい
関東	小児看護学	小児看護学	各学生とのコミュニケーションが以前より充実した。
関東	小児看護学実習	小児看護学	実習したいという意欲が増した
関東	小児看護学実習	小児看護学	まだ、1クールが終わったばかりで評価できる状況にない
関東	小児看護学実習	小児看護学	看護の思考プロセスは熟考の時間がとれたようだった
関東	小児看護学実習	小児看護学	カンファレンスを遠隔に変えたが、通常時との差をあまり感じられなかった。
関東	小児看護学実習	小児看護学	遠隔授業形式の計画や準備に費やした時間が大きかった
中部	小児看護学実習	小児看護学	学生はメンバーの学修進捗状況がタイムリーに見えず不安であることを訴える学生が多かった。教員にとっては教材提示のための準備も大変で、かつ実習中は学生からのメールでの問い合わせや、記録の頻繁な提出により、臨地実習の何十倍も記録の添削にかける時間を求められ、毎日夜中までの添削作業を行った。または徹夜で行わざるを得ないなど、どのような状況を前期(3か月間)ずっと続き、最後のほうは限界に近かった。同じような状況になることがあれば、記録の提出や添削については、もっと負担にならないルールを設けたいと思っている。
中部	母子看護学実習II	小児看護学	学生の心理面が把握しにくい
中部	小児看護学実習	小児看護学	学生の過度の緊張がなく実習できた
中部	小児看護学実習	小児看護学	精神面の支援がしにくい
中部	小児看護学実習I	小児看護学	グループワークが活発にできた
中部	小児看護学実習	小児看護学	遠隔実習に必要な準備があった
中部	統合実習(小児看護学)	小児看護学	子育ての現状を把握した上で、全員で共有し、学びがあった。
中部	小児看護学実習	小児看護学	学生の学習意欲は減少していたと思われる
関西・近畿	小児看護学実習	小児看護学	途中経過中であるため確定ではない。
関西・近畿	統合実習	小児看護学	自己の看護観を見つめる時間となった
関西・近畿	小児看護学実習	小児看護学	移動時間が無いことで、記録の時間がとれ、体調管理はできていた。
中国・四国	小児看護学実習	小児看護学	まわりの反応を気にしないで発言できる
九州・沖縄	小児看護学実習	小児看護学	三密が避けられる。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

V 臨地での実習延期・短縮・中止に伴う、ご担当科目の実習形態の変更についてお聞かせください。

2. 遠隔授業形式による実習と学内実習でのよかった点を選択してください。

1) 遠隔授業形式による実習のよかった点

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他具体的にご記入ください。(自由記述)
北海道・東北	精神看護学臨地実習	精神看護学	よく考えていた
関東	精神看護学実習	精神看護学	幅広い情報提供と調べ考える時間を作ることができた。精神科では不安が強くなるが、オンラインでは不安なく学修を展開できた。
関東	精神看護学実習	精神看護学	学生との一対一でのメールでのやりとりには時間がかかり、相対的にはコミュニケーションの量が減ってしまう
関東	地域・在宅看護学実習レベルⅣ-1精神保健看護学	精神看護学	遠隔授業形式は実習オリエンテーションのみで活用
関東	精神看護学実習	精神看護学	実習時間が長く取れた
関東	精神看護学実習	精神看護学	実体験がないため学生が達成感を得ることが少なかった
関東	精神看護学実習	精神看護学	実習開始前のため評価できていません。
関西・近畿	精神看護学実習	精神看護学	学習意欲には学生によって差があった。1対1のやりとりはオンラインでも問題なく学生とコミュニケーションが取れたが、全体でのカンファレンスではすぐに適応し発言できる学生がいたが、適応するまでに時間がかかりなかなか自主的に発言できな学生もいた
関西・近畿	精神看護学実習	精神看護学	実習前のリモート実習は学生のモチベーションも高く、かつ、丁寧に順序をおさえて進めたので良かった点も多い。
北海道・東北	在宅看護学実習	在宅看護学	在宅で生活している療養者や家族へのケアの実際体験させたかったし、訪問看護師の働く姿を見てほしかったです。
北海道・東北	在宅看護学実習	在宅看護学	カンファレンスに学生は積極的に参加でき、発言が増えたことが良かった
関東	在宅看護学実習	在宅看護学	実習準備は従来より増えました。
関東	在宅看護学実習	在宅看護学	教員が大変だった。
関東	在宅看護学実習	在宅看護学	教員の労多くして、効果はどうか判断が難しい
関東	在宅看護実践	在宅看護学	外部講師を招聘し、訪問看護師の講義を受けることができた。
中部	在学看護学実習	在宅看護学	遠隔授業形式による実習のよかった点とは、何と比べて「よかったか」を回答すればとよいかという点に迷いました。ですので、上記は臨地実習と比べたときと考えて回答しました。当然ですが、臨地実習のほうがすべてにおいてよいと思います。もしそうではなくて、学内実習と比べて「よかったか」どうかという設問であれば、今回は学内実習はしていないので回答することができません。
中部	地域看護学実習Ⅱ	在宅看護学	従来は1施設2~3人での実習であるところ、遠隔では平均5人でグループ編成できたことから、相互学習効果はあったと考える。
関西・近畿	在宅看護学実習	在宅看護学	法制度などはオンラインでは時間に余裕があったため、深く学修できた。(学生自身のコメント) 臨地実習では記録に追われ学習する余裕がないことがわかった。
関西・近畿	主題実習Ⅰ在宅領域	在宅看護学	アセスメント、記録の時間が増え、自己学習内容が深まった
関西・近畿	在宅看護論実習	在宅看護学	アセスメント、記録の時間が増え、自己学習内容が深まった
関西・近畿	在宅看護学実習	在宅看護学	学生の理解度がタイムリーに把握でき、従来よりも実習目標について、丁寧に指導することができた。
北海道・東北	統合実習	看護の統合と実践	共通の事例で検討することにより他の人の意見を知り入れることができていた

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

V 臨地での実習延期・短縮・中止に伴う、ご担当科目の実習形態の変更についてお聞かせください。

2. 遠隔授業形式による実習と学内実習でのよかった点を選択してください。

1) 遠隔授業形式による実習のよかった点

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他具体的にご記入ください。(自由記述)
関東	【学士】総合実習(看護管理学)	看護の統合と実践	実習の準備時間は、劇的に増えましたが、よくないとは考えていません。学生の学習意欲が高まったかどうかは分かりません。臨地実習に行っていたとしても学習意欲は高かったと予想します。
関東	統合実習Ⅰ	看護の統合と実践	感染拡大の懸念が減少する
関東	総合看護実習	看護の統合と実践	領域を超えての発表会で学修成果を共有でき、多くの教員が遠隔で参加できたこと。
関東	国際看護実習	看護の統合と実践	オンラインセミナー一度、国際学会へのオブザーバー参加はあくまで代替のもので、現地での実習には及ばない。
中部	統合実習	看護の統合と実践	学生の学習態度を実際に見ていないことから、学生間の学習の程度の差があったと考える。
関西・近畿	統合実習(公衆衛生看護)	看護の統合と実践	思考を整理する時間が確保でき、理論を遠隔実習でも説明でき、知識の定着が図れたのはよかったと思う。
九州・沖縄	総合実習	看護の統合と実践	・コロナウイルス感染に対して、学生の安全性が確保され、移動時間もない分、自己学習の時間の確保ができた。
中部	助産学実習	助産学実習	実習前の思考過程の学習に役立ったが、実践過程が伴わない
北海道・東北	公衆衛生看護学実習Ⅱ	公衆衛生看護学実習	保健師を志望している学生にとっては臨地での実習である方が学修意欲が高まったのではないかと思う。
関東	公衆衛生看護実践Ⅰ(行政看護)	公衆衛生看護学実習	遠隔演習+臨地実習で実施。提示された課題に対して学生は意欲的に取り組んでいたが、臨地実習を希望していたので一概に「学習意欲が高まった」とはいいがたい。
関東	公衆衛生看護実践Ⅱ(産業看護)	公衆衛生看護学実習	産業看護実習なので会社の機密情報などは提示して頂くことが難しかった
関東	公衆衛生看護学実習	公衆衛生看護学実習	安全性が確保できた点は良かった
関東	公衆衛生看護基礎実習	公衆衛生看護学実習	実習はこれからなので、現段階では判断できません。
関東	公衆衛生看護展開実習	公衆衛生看護学実習	実習準備は従来より増えました。
関東	公衆衛生看護学実習	公衆衛生看護学実習	自学自習につながった
関東	公衆衛生看護学実習	公衆衛生看護学実習	グループ発表ではなく、個人による課題提出や個人学習による発表であり、個人の学習状況が分かりやすかった。
関東	公衆衛生看護学実習Ⅰ	公衆衛生看護学実習	実習準備や進行は通常よりも大変でした
関東	公衆衛生看護学実践1(行政看護)	公衆衛生看護学実習	頑張れた学生と頑張れなかった学生の差が出た。
関東	公衆衛生看護実践Ⅱ(産業看護)	公衆衛生看護学実習	オンライン実習となった学生は、臨地での経験と同じ水準での学修は難しかった。
関西・近畿	コミュニティケア実習	公衆衛生看護学実習	思考を整理する時間が確保でき、理論を遠隔実習でも説明でき、知識の定着が図れたのはよかったと思う。
関西・近畿	公衆衛生看護学実習	公衆衛生看護学実習	グループ活動で行う実習であり、リモートは難しい

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

V 臨地での実習延期・短縮・中止に伴う、ご担当科目の実習形態の変更についてお聞かせください。

2. 遠隔授業形式による実習と学内実習でのよかった点を選択してください。

1) 遠隔授業形式による実習のよかった点

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他具体的にご記入ください。(自由記述)
関西・近畿	地域看護活動実習		実習指導者による双方向の講義と地域住民の介護予防体操の実施、また、実習施設の実習で学ぶところを本学と実習施設との共同で映像を作成し、外来看護師の役割や入退院支援の看護師からのメッセージをいただくなど、実際の実習より充実した内容で、双方向のオンライン実習を行うことができた。すべての学生に平等に提供することができたことは良かったと思います。次年度の実習においても同様に対応できればと考えています。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

V 臨地での実習延期・短縮・中止に伴う、ご担当科目の実習形態の変更についてお聞かせください。

2. 遠隔授業形式による実習と学内実習でのよかった点を選択してください。

## 2) 学内実習のよかった点

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他具体的にご記入ください。(自由記述)
関東	基礎看護学実習Ⅰ	基礎看護学	「実習の準備」は、軽減してはいませんでした。
関東	応用看護学実習	基礎看護学	「実習の準備」は、軽減してはいませんでした。
関東	【学士】基礎看護技術実習	基礎看護学	感染対策を講じ3密を避けた上での演習のため、準備や実施に費やした時間や人的資源が通常よりも多かった。
関東	基礎看護学実習Ⅱ	基礎看護学	全体の1/4は臨地実習での実習ができ救われた
関東	基礎看護学実習2	基礎看護学	受け持ち患者さんからの反応をいただく機会の大幅な減少
関東	基礎看護学実習Ⅰ	基礎看護学	初めての实習のため、緊張感を持ちつつ、学内という安心感も確保できた
関東	基盤看護学実習Ⅱ	基礎看護学	全て判断不能
関東	基礎看護学実習Ⅱ	基礎看護学	少人数に対して、教員が1日中関わることが良かった。
中部	基礎看護学実習Ⅱ	基礎看護学	・あくまでも臨地実習に行く前の準備期間としての学内実習のため、学生の学修に対する意欲は高く、効果的に行っていた。
中部	基礎看護学実習Ⅰ	基礎看護学	不慣れな実習方法のため、実習準備に手間がかかった。
中部	基盤基礎看護学実習Ⅰ	基礎看護学	臨地実習と学内実習を行ったための選択になった
関西・近畿	基礎看護学実習Ⅰ	基礎看護学	他の学生の反応から気づきがある
関西・近畿	基礎看護学実習Ⅱ	基礎看護学	行動と思考が同時的に求められる臨地実習と違って、考える時間がほとんどだったため、余裕を持った学習ができたと考えますが。本来的な実践学としての学習効果には近づけない。
関西・近畿	基礎看護学実習Ⅰ	基礎看護学	見学実習とはいえ、実習における態度が現場の緊張する中でその必要性を感じながら学べなかった。
関西・近畿	基礎看護学実習Ⅱ	基礎看護学	最終日のみの中止であるためあまり判断できない
中国・四国	基礎看護学実習Ⅰ	基礎看護学	グループで意見の交換・共有できたことは良かった
中国・四国	基礎看護学臨地実習Ⅰ	基礎看護学	学生は学内実習に意欲的に参加していたが、だからと言って上記の項目が病院実習を上回ったとは思いません。
中国・四国	基礎看護学実習Ⅰ	基礎看護学	学生の生活リズムが通常と大きな変化がなかった
九州・沖縄	日常生活援助実習	基礎看護学	思考をまとめる時間が時間内にあるのは良い点であった。
北海道・東北	成人看護学実習Ⅱ	成人看護学	回答が答えづらいです
関東	成人看護学実習Ⅰ・成人看護学実習Ⅱ	成人看護学	後期、臨地実習と抱き合わせで学内実習を行っている。臨地実習に多くの教員が必要なため学内実習は補完的なものである。現時点での判断は難しい。
関東	成人看護学実習Ⅰ	成人看護学	少人数で短縮して行わなければならず準備の変更など教員の負担が大きかった
関東	成人看護学実習Ⅰ(慢性期)	成人看護学	ゆとりを持ってロールプレイの練習ができた。
関東	成人看護学慢性期実習	成人看護学	学内実習は1日のみであった。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

V 臨地での実習延期・短縮・中止に伴う、ご担当科目の実習形態の変更についてお聞かせください。

2. 遠隔授業形式による実習と学内実習でのよかった点を選択してください。

## 2) 学内実習のよかった点

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他具体的にご記入ください。(自由記述)
関東	成人看護学実習Ⅰ	成人看護学	臨地の学習体験に代替しうる授業を提供できてはいない
関東	成人看護学実習Ⅱ	成人看護学	臨地の学習体験に代替しうる授業を提供できてはいない
関東	臨床看護学実習	成人看護学	上記の選択肢には回答できません。質問そのものが妥当ではありません。
中部	成人急性期看護学臨地実習	成人看護学	臨地実習より緊張感少なく学習できた
関西・近畿	成人看護学実習Ⅱ(急性期)	成人看護学	教員の負担が大きい 実習時間内の準備・指導などすべてにおいて参加を要した。
関西・近畿	成人看護学実習(急性期)	成人看護学	臨地では寝る間も惜しみ記録に追われているが、今回はその点だけは保証された。
関西・近畿	成人看護学実習Ⅱ	成人看護学	感染管理上は良かったと思います。
関西・近畿	成人看護学実習(急性期)	成人看護学	かなり準備負担は大きかったと感じます
中国・四国	成人看護学実習Ⅰ(慢性期)	成人看護学	真摯な態度で与えられた機会に真剣に取り組んだ
九州・沖縄	成人看護学実習(慢性期)	成人看護学	自己学習時間が増え、学習内容が深まった。
九州・沖縄	成人看護学実習Ⅰ	成人看護学	自己学習の時間が多く確保できるので、学生もじっくりと取り組めた。
関東	老年看護学実習Ⅱ	老年看護学	学科開設3年目であり、今までの実習との比較・判断ができない。
中部	介護福祉施設実習	老年看護学	実数の準備は軽減しなかった。
中部	医療・老人保健施設実習	老年看護学	実習の準備は軽減せず、増加した。
中部	看護総合実習	老年看護学	学びや思考を整理する時間が確保できていた。
関西・近畿	老年看護学実習	老年看護学	学生一人一人の学習状況が把握しやすかった
関西・近畿	老年看護学実習	老年看護学	新型コロナウイルス感染のリスク低減につながった。
関西・近畿	老年生活援助実習	老年看護学	自己学習や思考させる時間が増えた。
関西・近畿	老年看護学実習	老年看護学	一つ一つの思考が深まった
中国・四国	老年看護学実習	老年看護学	未記入欄「学修意欲」は、どちらとも言えない
中国・四国	老年看護学実習Ⅱ	老年看護学	学生からの評価は例年になく、よかった。
九州・沖縄	老年看護学実習Ⅰ・Ⅱ (Ⅰ:病院、Ⅱ:施設)	老年看護学	振り返りを丁寧にでき、個別の指導ができた
北海道・東北	母性看護学実習	母性看護学	学生にとって他施設へ出向く気苦労や緊張はなかったと思われるが、その分学修時間が増えたかどうかはわからない。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

V 臨地での実習延期・短縮・中止に伴う、ご担当科目の実習形態の変更についてお聞かせください。

2. 遠隔授業形式による実習と学内実習でのよかった点を選択してください。

## 2) 学内実習のよかった点

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他具体的にご記入ください。(自由記述)
関東	母性看護学実習	母性看護学	学生の実習への取り組みが消極的な学生とそうでない学生の二極化が進んだ。
関東	母性看護学実習	母性看護学	上記の学生の学修意欲については高まったとはいえないが。終了時の満足度は高かった。
関東	母性看護学実習	母性看護学	学生の学修状況の把握はしやすい。
関東	母性看護学実習	母性看護学	通学の負担があった
関東	ウィメンズヘルス看護学臨地実習	母性看護学	教員の実習準備は増えた
関東	母性看護学臨地実習	母性看護学	教員の実習準備は増えた
中部	母性看護学実習	母性看護学	小グループで教員が対応したため、個々の学生に時間をかけて対応ができたが、分娩見学や褥婦の疲労、育児への思いなど実戦でしか学べない部分は学内実習では限界があると思った
中部	母性看護学臨地実習	母性看護学	多様な実習パターンを考案するので負担は増えた
関西・近畿	母性看護学実習	母性看護学	学内演習で実施したロールプレイの映像を遠隔で在宅学生にはリアルタイムで提供する体制をとった。その映像は自動的にクラウドに保存されるようにしたことから、実施した学生自身も、ロールプレイで看護を実施した後の看護の実施・評価としてオンデマンドで実施映像を確認して自己評価に役立てられるという点は、臨地実習では成しえない強みであった。
中国・四国	母性看護学実習	母性看護学	学内実習により学生と人間関係が確立しやすいことがメリットだと思いました。
九州・沖縄	母性看護学実習	母性看護学	学内実習の方が準備が大変だった。
北海道・東北	小児看護学実習	小児看護学	次の領域の病院から2週間前から大学内に入らないという条件を出された場合は、学内実習ができないときもあった。
関東	小児看護学実習	小児看護学	事例作成など実習準備に時間がかかる。
関東	小児看護学実習	小児看護学	学内実習(対面)の時間がもう少し増やせたらよかった
関東	小児看護学実習	小児看護学	まだ、1クールが終わったばかりで評価できる状況にない
関東	小児看護学実習	小児看護学	現在も進行中であることから、回答できず。
関東	小児看護学実習	小児看護学	臨地実習に比べ対処の変化を捉えにくい
中部	小児看護学実習	小児看護学	個人指導を進める上で準備が必要であった
中部	統合実習(小児看護学)	小児看護学	3つの講義を聞き、各施設での支援内容、継続看護、多職種連携について学び、その後まとめて共有を図った。
中部	小児看護学実習	小児看護学	4年生で4月の実習が9月になった学生が対象。4月以降実習中止で看護統合実習が7月に行われたが、実習についてを忘れていた状態であった。臨地1週間の前に2日ほど学内実習を行ったということで、実習について(知識・技術、他)思い出すためにはよい機会となった。実習内容は、3年時と変わらなかった(学生の個別性はあるが)。
中部	小児看護学実習	小児看護学	学生の学習意欲は減少していたと思われる
関西・近畿	小児看護学実習	小児看護学	途中経過であるため確定内容ではない。



## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

V 臨地での実習延期・短縮・中止に伴う、ご担当科目の実習形態の変更についてお聞かせください。

2. 遠隔授業形式による実習と学内実習でのよかった点を選択してください。

## 2) 学内実習のよかった点

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他具体的にご記入ください。(自由記述)
関西・近畿	小児看護学実践実習	小児看護学	学生主体で実習を運営する機会が持てた。
関西・近畿	小児発達援助実習	小児看護学	学内実習に変更することに伴う教員の実習準備に要する負担が大きい。
関西・近畿	小児看護学実習	小児看護学	学内実習へ変更し、臨床での学びに近づけるための教員の準備・工夫に大変負担が大きかった。
中国・四国	小児看護学実習	小児看護学	学生の反応がとらえやすい。教材を活用できる。
九州・沖縄	小児看護学実修	小児看護学	臨地実習前の通常の授業で不足だった内容を盛り込まれた。
北海道・東北	精神看護学実習	精神看護学	学生や実習指導者から毎クール訴えがあった、実習指導教員に対する苦情が減った
北海道・東北	在宅看護学実習	精神看護学	訪問看護ステーション所長を非常勤講師として招聘し、生の声を伝えたことが学生の心に響いた
関東	(学士)精神看護学実習	精神看護学	学内実習は実施していない
関東	地域・在宅看護学実習レベルⅣ-1精神保健看護学	精神看護学	回答時点で実習は終了していないので回答困難です
関東	精神看護学実習	精神看護学	個別の学修状況が把握しやすく指導方法が個別にできる
関東	精神看護学実習	精神看護学	11月から開始となるので上記は未回答とします。
関東	精神ケア実践	精神看護学	学内実習開始したばかりのため評価できません
関東	精神看護学実習	精神看護学	すぐに学生の質問に対応できるのはよかったと思う
関東	精神看護学実習	精神看護学	実習開始前のため評価できていません。
関西・近畿	実践看護学実習Ⅲ-4	精神看護学	同じ課題に対するディスカッションをする機会が増えた。
関西・近畿	精神看護学実習	精神看護学	学習意欲には学生によって差があった。新しい形式の実習であっても前向きに取り組もうとする学生がいたが、臨地ではないために積極性や緊張感が不足する学生もいた。
中国・四国	精神看護学実習	精神看護学	まだ始まったばかりなのでよく分かりません
関東	在宅看護学実習	在宅看護学	実習準備は従来より増えました。
関東	在宅看護学	在宅看護学	実習施設に出ている学生との体験や学びの差を学生自身が感じており、不公平感に繋がっていないとも言えない
関東	在宅看護実習	在宅看護学	実技について把握できた。
関東	在宅看護学実習	在宅看護学	学内演習以上の効果は難しい。臨地実習には及ばない
関東	在宅看護実習	在宅看護学	臨地実習では体験できないであろう技術の体験ができたこと
関東	在宅看護実習	在宅看護学	4クールをまとめて2クールにしたため楽であった。
中部	看護総合実習	在宅看護学	自己学修が増えた分、丁寧に学修をするめることができた点はメリットであるとする

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

V 臨地での実習延期・短縮・中止に伴う、ご担当科目の実習形態の変更についてお聞かせください。

2. 遠隔授業形式による実習と学内実習でのよかった点を選択してください。

## 2) 学内実習のよかった点

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他具体的にご記入ください。(自由記述)
関西・近畿	主題実習Ⅰ在宅領域	在宅看護学	訪問看護は実際に利用者の自宅に訪問して学習できることがあり、学生の意見として実際に訪問したかったと多かった。
関西・近畿	在宅看護論実習	在宅看護学	訪問看護は実際に利用者の自宅に訪問して学習できることがあり、学生の意見として実際に訪問したかったと多かった。
関東	医療安全と感染看護学臨地実習	看護の統合と実践	文献検索して文献を読むようになった
関東	統合実習	看護の統合と実践	臨地の学習体験に代替しうる授業を提供できてはいない
関東	看護統合実践	看護の統合と実践	看護技術の習得度合いが確認できた。
関東	統合実習	看護の統合と実践	患者対応は学内演習では緊張感が低い
中部	統合実習	看護の統合と実践	患者理解のために不足していた学修ができた。
九州・沖縄	総合実習	看護の統合と実践	・臨地、学内を組み合わせることで、準備や調整など例年より多くの時間を要した。
関東	助産学実習Ⅱ	助産学実習	上記の質問は昨年度までの実習形態と学内実習を比較して、よかった点とは思わないため、このように回答しました。
関東	助産学実習Ⅳ	助産学実習	「よかった点であるとは思わない」の回答は、直接実習施設での見聞きをする体験が喪失したことに対する代償が大きいと考えているためです。
中部	助産学実習	助産学実習	遠隔実習と比較し、思考と実践を同時に行う学習ができた
関西・近畿	助産診断・技術学実習Ⅰ	助産学実習	リフレクションが充実した
関西・近畿	助産診断・技術学実習Ⅱ	助産学実習	リフレクションが充実した
関西・近畿	助産診断・技術学実習Ⅲ	助産学実習	リフレクションが充実した
関西・近畿	助産診断・技術学実習Ⅳ	助産学実習	リフレクションが充実した
関西・近畿	助産学実習	助産学実習	教員が学生の学習サポートに密接にかつ十分な時間関わられた。
関東	公衆衛生看護学実習	公衆衛生看護学実習	効果的な実習のあり方について再考することができた
関東	公衆衛生看護基礎実習	公衆衛生看護学実習	実習はこれからなので、現段階では判断できません。
関東	公衆衛生看護展開実習	公衆衛生看護学実習	実習準備は従来より増えました。
中部	公衆衛生看護学実習Ⅱ	公衆衛生看護学実習	適当な教材などがなく、事例などの提供に苦慮した。 担当教員がすべておぜん立てしなければならず、非常に煩雑だった。
関西・近畿	公衆衛生看護学実習	公衆衛生看護学実習	なぜこの事業が計画されたかなど保健師の生の声を聴くことができず、浅い理解となった
関西・近畿	公衆衛生看護学実習	公衆衛生看護学実習	リモート実習よりは、グループ活動ができた
九州・沖縄	公衆衛生看護実習Ⅲ(保健所)	公衆衛生看護学実習	教員の実習準備負担が増した。
関西・近畿	生涯健やか看護学実習Ⅱ-1		学生の自己効力感が低下したかもしれない

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

V 臨地での実習延期・短縮・中止に伴う、ご担当科目の実習形態の変更についてお聞かせください。

2. 遠隔授業形式による実習と学内実習でのよかった点を選択してください。

## 2) 学内実習のよかった点

設置場所	実習科目名	該当する 専門領域	その他具体的にご記入ください。(自由記述)
関西・近畿	生涯健やか看護学実習Ⅱ-2		模擬患者に対して学内というホームで実習を行ったため、患者中心の感性を涵養しにくかったと思う
中国・四国	総合実習		ロールプレイやグループワークが多く、学生は楽しく実習していた。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

VI 以上、臨地での実習の中止・短縮等に伴う対応・工夫についてお聞きしましたが、上記以外で、各実習科目で工夫したこと、実習目標到達に効果的であった 取り組みについてご紹介ください。（自由記述）

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	(自由記述)
北海道・東北	基礎看護学臨地実習Ⅱ	基礎看護学	学生には臨地に出る機会は少ないものの、これまでの実習と目的・目標は変えず、できる範囲で経験するように施設と調整し、2日間の実習を展開しました。実習施設側も短い期間で豊富に経験できるように工夫を凝らして協力をしてくれたため、短くも濃厚な実習となり、多くを学ぶ機会となりました。学内実習については、これまであいまいであった看護過程の考え方や記述方法を再確認する機会となり、思考を展開する方法論は深めることができていましたし、個別の対応を丁寧にすることができたため、学生の実習への満足度は例年通りに保たれていました。
北海道・東北	基礎看護学実習Ⅱ	基礎看護学	ペーパーペーシエントから得た情報のアセスメントに時間を取れたこと
関東	基礎看護学実習Ⅱ	基礎看護学	実習の目的・目標に沿った内容を学ぶにあたり、事例をもとに、演習ではじっくりと学ぶことができた。学内演習と臨地実習を組み合わせ、効果的な学習になった。
関東	学士 看護展開論実習	基礎看護学	本学は東京にあります。工夫したことは、学内演習において「遠隔Web参加」も可としたことです。実習は、7月初旬より、Webにてオリエンテーションおよび事前学習を実施し、その後、学内演習を予定しておりました。けれど、コロナ患者の増加が報道され、担当教員の一部より、登校による感染リスク増加について懸念の声があがり、学内演習直前に、遠隔会議システム（meet）学内実習参加を可としました。その結果、5人に1人の学生がWebによる参加を希望しました。しかし、学内演習を行いながら、遠隔会議システムを使って学内演習に遠隔参加する学生に配慮することによる教員のエネルギー消耗は予想以上でした。加えて、4月以降、在宅学習だったため、教員も学生も初めての対面、3年次に編入したばかりの学生も4月以降、ほぼ初めての登校で、場所の説明から始まった学内演習の実施も通常より多くの準備を要しました。WEB環境が整わないことによる遠隔会議システムの不都合など、その場で発生する問題に対応しながら、実習代替えの学内演習を実施しましたが、学生からの要望も通常科目より多く、担当教員全員、エネルギーを多大に消耗しました。
関東	基礎看護学実習Ⅱ	基礎看護学	受持ちの対象の全体像から看護診断を特定し、そこから一つを選定して、計画立案・実施・評価の一連の思考過程は踏めるように学内実習でスケジュールを立てた。看護技術に関しては、対象の状況をイメージしてどのように実施すると良いか、学生間で検討して計画を立て、実施を観察し、気づいた点を意見交換した。
関東	看護学体験実習	基礎看護学	元々が見学実習のため、実習施設の写真や動画・資料、教員によるの演示等を教材として使用し、可能な限り従来の実習で見学していた内容を再現できるようにした。
関東	看護過程展開実習	基礎看護学	1年次の日常生活援助展開実習で受け持った患者の事例について看護過程の展開を実施したことにより、以下の点で高評価であった。 ①学生が患者さんのイメージができ、具体的なプラン等も考えやすかった。 ②シミュレーション事例やバーチャル事例より、自分の受持ち患者ということで実習への臨場感があった。
関東	基礎看護学実習Ⅰ	基礎看護学	臨地実習施設に赴き、あらかじめ動画を撮影させていただき、それをオンラインで流した。
関東	基礎看護学実習Ⅱ	基礎看護学	実習期間を8日間とし、病院での実習を3日（AM8：30～11：30、PM13：00～16：00の2グループに分けた）、学内5日としました。病院での実習では、患者の情報収集をメインとし、看護ケアはせずに、看護師がバイタル測定をしているところ等をシャドウイングのみとしました。また、実習時間でない時間は自宅での学習時間といたしました。また、学内日に2日目（病院での実習前日）に前期、遠隔授業で行っていた看護過程の授業をフィードバック日として設け、看護過程の苦手な学生に好評であった。
関東	基礎看護学援助実習Ⅱ	基礎看護学	最終日のみの臨地実習の中止であったため、自宅学修とした。これまでの臨地実習における看護過程展開の記録をまとめる時間としたが、質問等がある場合はメールで問い合わせが出来るように教員が待機した。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

VI 以上、臨地での実習の中止・短縮等に伴う対応・工夫についてお聞きしましたが、上記以外で、各実習科目で工夫したこと、実習目標到達に効果的であった 取り組みについてご紹介ください。（自由記述）

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	(自由記述)
関東	基礎看護学実習Ⅰ	基礎看護学	学内実習で担当教員（看護職）へのインタビューを実施し、オンライン授業が中心であった学生がグループメンバーと協力してインタビュー内容を考える時間を含め、メンバーや担当教員との交流する機会となっていた。
関東	基礎看護学実習Ⅱ	基礎看護学	臨地実習が1日少なくなったため、実習指導者へ患者情報や援助方法について学生への詳細な説明を依頼した。
関東	基礎看護学実習Ⅱ	基礎看護学	1週目は、看護過程の展開を行い、情報収集・アセスメント・看護問題の抽出、看護計画の立案、関連図の作成を行った。教員が受け持つ学生全員に指導することによって、全員が関連図までを書くことができた。2週目は、看護計画に基づいた看護援助の実施を2日間行い、看護計画の修正まで実施することができた。「バイタルサイン測定」「環境整備あるいは下シーツ交換」のついてOSCEを実施したことで、看護技術の確認ができた。 実習目標の2. 対象に行われている「日常生活の援助」が、看護過程に基づいて実施されていることを述べることができ、対象の看護過程が展開できる。と5. 看護を学ぶものとして倫理的配慮のもとに対象と関わることができる。の実習目標到達に効果的であった。
関東	レベルⅠ実習（見学実習）	基礎看護学	臨地で実習をする場合、学生は実習した施設の事みの体験となるが、オンライン実習で3病院の病院の特性、8病棟の特性をオンライン実習見学できたことで、各病院や病棟の特性を比較しながら、理解を深められた事は、臨地実習とは異なる学びで、それに対して単純な甲乙ではなく、まったく別の種類の学び（効果）としてとらえ、今後のwith コロナ社会で、臨地実習と併用していける方法の一つとして検討していく余地があると思います。
中部	基礎看護学実習Ⅰ	基礎看護学	・アクティブメールやEシラバスを活用して、在宅にいる学生が学修をコツコツと進められていたこと、学生と教員間で個別の学修やりとりができたことは凄いなと思った。入学後間もない1年生であったが、学修目標を息して、学修内容、学修方法を工夫し、主体的に取り組んでいた。学生間、学生・教員間の関わりを少しずつ持ちながら、また、大学内で複数の教室で感染対策行動をとりつつ、グループ学修や発表会を進められたことで、主体性学修ができたことは、ある意味、自信につながったとも思う。
中部	基礎看護学実習Ⅱ	基礎看護学	実習目標の対象者を『患者』から『患者役の学生』とするのなど一部変更したり、教材での模擬事例の患者の心情を考え関係性の構築に向けたカンファレンスなどしながら目標達成に向け補う対策を行った。また、学内実習を行う場所が普段、学生が使用する演習室を使用したため、通常の演習の延長にならないように、学生が臨地を想定できるように工夫をした。具体的には、患者役と看護実施者は、普段の学生同士の関係ではなく、患者を相手に実施するための緊張感を持ち、集中ができるように療養の場の設定に配慮した。
中部	基礎看護学実習Ⅰ	基礎看護学	市販のビデオの事例を使ってカンファレンスを実施し、カンファレンスの過程の振り返りを行った。全グループが同じ状況でカンファレンスを行ったため、カンファレンスのプロセスや結果、評価などの発表を取り入れることができ、学びが共有できたと思われる。
中部	基礎看護学実習Ⅰ	基礎看護学	・IVの1でも記載したが、大学に来て参加する学生と遠隔で自宅から参加する学生に実習内容に差が生じないように、環境を整えた。自宅の場合でも学内と同様に家族の協力を得て、血圧測定を実施し、患者役の状況を踏まえたバイタルサイン値の判断まで指導するようにした。 ・学生個々の体験や思考を整理するため、グループワークは毎日2回以上は行い、発表による学びの共有を図った。グループワークでは、マスクは持参させたが、フェイスシールドは配布し、密にならない場所を確保した。 ・対象との関係構築のプロセスにおいては、模擬患者であったため、学生が模擬患者との関係性を崩す場面があったとしても、あえて継続させた。臨地であれば、即座に引き留めるような言葉かけや態度を継続させることで、模擬患者の反応を直で感じてもらうことで、より鮮明に患者への態度や言葉を考えるきっかけになった。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

VI 以上、臨地での実習の中止・短縮等に伴う対応・工夫についてお聞きしましたが、上記以外で、各実習科目で工夫したこと、実習目標到達に効果的であった 取り組みについてご紹介ください。（自由記述）

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	(自由記述)
中部	基盤基礎看護学実習Ⅰ	基礎看護学	本学の基礎実習は臨地実習を3日学内2日、実習オリエンテーション1日、評価（リフレクション）1日を取った。本来ならば1週間の臨地実習だが、方法を変更したため、学生にシャドウイングで何を学ぶのか、状況の記述、分析、解釈などを実習準備で行う必要があり、また指導者への説明も行った。結果的には授業評価も非常に高く、学生は短期間集中して看護師の言動をとおして、その意味を考察することができていたようだった。また観察された看護師も自分の言動を振り返ることができ、指導者としてどのように看護を見せていけばよいかを考えるいい機会となったとのコメントが返っている。
関西・近畿	基礎看護学実習Ⅰ	基礎看護学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ZOOMでの最後の発表会が、対面での発表会より質疑応答が多かった。</li> <li>・感染予防のためオリエンテーション等ZOOMで実施、グループごとでのカンファレンスの推奨・発表会のまとめ資料の作成で大きな効果減少はなかったと判断した。</li> <li>・対面2週間前から体温測定、外出時の時間、場所等の記載をもとめて、初日に提出させた。学内日の開始時に毎回全員の体温表チェックと検温を実施した。</li> </ul>
関西・近畿	基礎看護学実習Ⅰ	基礎看護学	2020年前期は、遠隔授業が中心で、基礎看護学領域においては、meetで講義を進めたため、DVDなどで技術のイメージをはかることはできたが、大学内での技術の実施が難しく、学生も不安を募らせていた。本学の場合、6月下旬から「統合実習」のための学内演習が始まり、その後、7月中旬から下旬にかけて、1年次生を対象に看護技術の演習のために100名を25名ずつ4回に分けて（3密を避けるため）入構させることができ、基本技術を3項目ずつ学ぶことができた。その後、基礎看護学実習Ⅰを8月30日（月）～9月12日（土）まで1週間ずつ2回実施したため、学生にとっては、興味関心を強めた結果になり、例年になく一生懸命に取り組むことができていた。臨場感を出すために、簡単な事例を考えて、患者さんを通して、移動動作や清潔ケア、排泄援助などの看護ケアを考えられるように、実習内容に工夫を加えたことも看護を考える上において効果があったと考えている。
関西・近畿	基盤実践看護学実習Ⅰ	基礎看護学	<p>臨地実習の日数が少なくなった点に関しては、学生が患者受け持ちができないため、ゲストスピーカーをお招きして、病いとともに生活する体験についてお話いただけたことで、学生の中で病いととも生きるとはどのようなことなのかを具体的に理解することができた。</p> <p>また、オンラインで施設別オリエンテーションを臨地実習の前に行ったことで、学生にとってはどのような指導者が自分たちを迎えてくれているのかがわかり、さらに施設側の指導者の皆様も学生たちを待ってくださっていることがよく伝わってきた。そのため、初めて臨地実習に臨む学生たちからは「少し安心した」などの声を聴くことができ、緊張を和らげることができた。</p>
関西・近畿	基礎看護学実習Ⅰ	基礎看護学	<p>前期の授業自体がオンデマンドであったり、オンデマンドと通学混合であり、1年生は人間関係や大学環境にもなれずにいたため、学内実習自体が学年の学生と顔合わせられる機会となり、不安が減少したという声が聴かれた。</p> <p>病院施設と実習目標を達成させるために、オンライン講義内容や教材作成の相談を行え、病院施設のオンライン講義後に学びが繋がるよう、学内演習内容も検討できたため病院施設との連携は学生にとって有益であった。</p> <p>学内および施設とのオンライン講義への急遽の変更は実習目標が達成できるように事例作成や実習実施方法の変更自体から検討しなければならず、準備にかなりの時間を要した。</p>
関西・近畿	基礎看護学実習Ⅱ	基礎看護学	<p>オンデマンドのみ、またはオンデマンドと通学混合などで前期の授業が行われていたため、学生も学習に不安を感じていた状況で学内実習となり、学生同士集合でき、また看護過程の展開をディスカッションし、学生同士学びを深めることができたので、その点では学生の基礎学力の向上に役立った。学生の学習状況を把握し、スケジュール進度を調整できたため、深い学習は行えたと思われる。</p> <p>事例の展開例を教員間で共有するために作成し、指導の方向性を統一できた点は良かったと考える。</p> <p>また学生が計画したケアをロールプレイングで実施させたことで、頭の中での方法では実践できないことなどを自覚できたことは学生にとって学びになっていた。</p>

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

VI 以上、臨地での実習の中止・短縮等に伴う対応・工夫についてお聞きしましたが、上記以外で、各実習科目で工夫したこと、実習目標到達に効果的であった 取り組みについてご紹介ください。（自由記述）

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	(自由記述)
関西・近畿	主題実習Ⅰ	基礎看護学	実習時期が、施設実習中止、学内も自宅自粛中であったため、ほとんどすべてオンラインで実習を進めた。4年生の実習であるため、学生は主体的に行動でき、自己の実習目標の焦点化するために自宅で研究文献検索、検討を行い、オンラインで実習グループのメンバー、担当教員とディスカッションを行い、実習開始までの2か月間を使って実習計画を立案した。模擬夜勤実習やオンラインを使った学内の多職種へのインタビュー、2週間の中で2回、ゲストスピーカーをオンラインで招聘。ゲストスピーカーは実習内容を鑑みて実習病院とは無関係施設のベテラン看護師、訪問看護ステーションの看護師を教員が探し、on-lineで学生とのディスカッションを行った。全く臨地にも行けず、学内にもこれずの実習であった。全く、見学も経験もできない実習ではあったものの、学生たちは主体的に行動し、充実感があったようである。これまでは臨地実習2週間の実習であったが、従来の実習にon-lineを活用することも工夫すれば、さらに学生にとって効果的な実習が出来ると思われる。
関西・近畿	基礎看護学実習Ⅰ	基礎看護学	可能な限り、学内でも密をさけたいことから、通学もラッシュ時を避けて通学させた。したがって、学内の時間も多くは取れなかったため、自宅学習課題を設定し学内での演習ではグループワークを主として演習を構築した。
関西・近畿	基礎看護学実習Ⅱ	基礎看護学	臨床指導経験者（看護師）に看護過程の事例を展開（リアルオンデマンドで事例視聴）するシミュレーションペイシメントになって頂き、学生ひとり一人に対して、コミュニケーション演習を実施した。
関西・近畿	看護ヘルスアセスメント実習	基礎看護学	事前に、臨地実習に向けて演習を行い、適切な感染予防対策を踏まえた人間関係構築の技術を用いた行動を想定される場面毎に学生に考えてもらい、その後、行動レベルで全員で確認した。臨地実習に臨むにあたり、教員・学生・臨床と現在できうることを共有する過程をもったことは、各立場での責任を共有しながら不要な不安や迷いを低減できたのではないかと思う。このことは実習目標到達に向かうための安定した教育体制につながったかと思う。
関西・近畿	初期実習Ⅰ	基礎看護学	学内で学生同士が交流する時間がないため、学生を16Gに分けて、グループ内での話し合いを行う時間を多く設けた。
関西・近畿	初期実習Ⅱ	基礎看護学	コロナ感染対策のため、施設実習の時間と学生数を調整した結果、一時に実習指導者が担当する学生数が通常の半数以下になり、密な指導を受けることができ、効果的な実習となった。 実習施設の要請によりフェイスマスクを使用した実習となったが、対象者が認知症高齢者であったため、フェイスマスクに対する否定的な反応がごくわずかながらあったが、メガネタイプの透明フェイスマスクを用いたことにより、大部分は問題なくコミュニケーションを図ることができていた。
関西・近畿	基礎看護学実習Ⅱ	基礎看護学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実習施設との調整には相当な時間と労力を費やした。</li> <li>・「施設研修、病院実習に伴う新型コロナウイルス感染対策について」のガイドライン（学生用、教員用）を早々に作成し、これらをもって臨地との交渉をしたことで、実習受け入れにつながったケースがあった。</li> <li>・前述のガイドラインを使用して、実習前だけでなく実習中も学生への感染予防対策の徹底のための指導、日常生活上の注意も含め、再々指導を実施した結果、感染者を出すことなく実習を実施できた。</li> </ul>

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

VI 以上、臨地での実習の中止・短縮等に伴う対応・工夫についてお聞きしましたが、上記以外で、各実習科目で工夫したこと、実習目標到達に効果的であった 取り組みについてご紹介ください。（自由記述）

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	(自由記述)
中国・四国	基礎看護学実習Ⅰ	基礎看護学	<p>・平時の実習では学生カンファレンスの時間があったとしても、十分な意見の交換や共有ができない現状があった。特にこの実習では、学生カンファレンスも初めての経験となり、感想のみとなる傾向が強い。しかし、学内でシミュレーション演習を行い、デブリーフィングをすることで、個人の考えが表出できたり、他者の考えから自己の気づきへと変わることができたため、学生自体も満足できた部分があった。また、もっと勉強したくなったという意見が散見され、同じ対象に対しての観察点やその意味を学生同士が意見交換する場が設けられたことが初めての实習には効果的だったのではないかと感じた。</p> <p>・一方で、病棟に行く前に、バイタルサインの測定・観察・報告のシミュレーション演習を学内で行ったうえで、病棟で患者に対して測定を実際に行ったが、個別の対象に対して行う看護技術においては目に見えての効果はなかったという意見が教員からも学生からもあった。</p>
中国・四国	基礎看護学実習Ⅱ	基礎看護学	<p>実習1週目の病態関連図カンファレンスとスキルトレーニング、学内実習2週目で受け持つ患者の事例作成を、元々予定していた実習病棟を想定して全て行ったため、2週目が病院実習の学生も2週とも学内実習の学生も、それぞれの実習病棟に近い状況で実習をすることができた。</p> <p>看護技術の実施は、シミュレーターもしくは教員や学生が患者役となり実際に事例患者の反応をもとに実施することで、臨地実習で経験する看護場面に近い形で行えるよう工夫した。</p>
中国・四国	基礎看護学臨地実習Ⅰ	基礎看護学	<p>前期は一部オンライン授業となり、演習が追いついていない項目があったので、それを学内実習に取り入れて、学習の遅れをカバーした。また臨地実習をすべて学内で再現できない分、通常は行わない演習（例えば倫理的ジレンマについての講義を行い、その後、倫理的ジレンマに直面した少女とその家族のドキュメンタリー番組を学生に視聴させ、倫理的ジレンマの内容や提示された解決策の妥当性などをグループ討議する、など）も行った。学生にとっては、いつもと違う学びができたり、学習内容を応用する機会ができたので良かったと感じる。また、オンライン授業のためグループディスカッションを行ったことがなかった学生にとっては、グループ討議により自身の意見をみんなと共有したり、発表する機会ができ、それが十種に対する積極性に繋がっていたように感じる。いつもの実習より、学生間の積極的な意見交換や質疑応答がみられた。</p>
中国・四国	基礎看護学実習Ⅰ	基礎看護学	<p>ロールプレイを行う上で、教員が患者や医療スタッフの役割を演じたが、対面授業を開始してまだそれほど時間が経っておらず、学生にとって教員のイメージで関わるのではなく、初対面に近いイメージで実際に関わるすることができた。また学内実習ではロールプレイの中でコミュニケーションで情報を得る方法や情報を伝える方法を時間をかけて見ることができ、フィードバックの時間も十分に取ることができたため、コミュニケーション技術や多職種役割などについて、より理解を深めることができた。ロールプレイにおいて、状況の設定はややオーバーリアクションにすることで、学生の気付きを高めることができ、自己効力感や今後の学びへの意欲を高めることに繋がる。</p>
九州・沖縄	日常生活援助実習	基礎看護学	<p>1年生前期の実習であったため、より、臨床の場がイメージできるように視覚教材の選定などは丁寧に行った。また、入学後、学内で演習をしていない状況であったため、遠隔授業もグループワークができるように配慮を行った。</p>
九州・沖縄	看護過程の展開実習	基礎看護学	<p>・遠隔授業形式と学内実習を隔日で組み合わせて行ったことで、自分で考える時間とフィードバックを受けて再度考える時間を効果的に確保することができた。</p> <p>・遠隔授業形式ではあったが、Teamsなどの機能を使い、グループディスカッションを行いながら実習を行うことができた。</p>
北海道・東北	成人看護学実習Ⅱ	成人看護学	<p>既存の実習目標を遠隔授業で到達できる実習目標に変更し対応を行なった。</p>
北海道・東北	成人看護学実習Ⅱ	成人看護学	<p>臨地実習の中止かつ学内演習が不可能な状況という最悪の事態を想定し、実習プログラムを組んだため、あとは部分的に緩和すればよかったので、大学の方針に奔走されることはなかった。</p>



## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

VI 以上、臨地での実習の中止・短縮等に伴う対応・工夫についてお聞きしましたが、上記以外で、各実習科目で工夫したこと、実習目標到達に効果的であった 取り組みについてご紹介ください。（自由記述）

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	(自由記述)
関東	成人看護学実習Ⅰ・成人看護学実習Ⅱ	成人看護学	実習科目だけではなく、前期の成人看護方法演習も遠隔授業となったことで学内での技術演習の機会もなかった。このため、成人看護方法演習と実習における事例を関連付けて提示したり、経過別に提示したりすることで、両科目に必要な知識の獲得には効果的であった。また、個人差はかなりあるが、予習ができていたことで臨地実習における対象理解がスムーズに行われている状況もある。
関東	成人看護学実習Ⅰ	成人看護学	臨地実習では一人の患者様の情報から看護展開していくが、ほかの内容も取り入れ、たとえば、目標の解釈を広げて、ヒヤリハット事例から安全について学ばせたり、看護職のキャリアデザインについて動画視聴させたりと幅開く学ばせることができた。
関東	成人看護学実習Ⅰ(慢性期)	成人看護学	国家試験に向けた疾患の理解から最も必要と判断される援助をアセスメントし、そこから看護過程の展開行うことができた。
関東	成人看護学実習Ⅰ(慢性期)	成人看護学	教員作成の模擬事例を用いて、看護過程の展開を行った。 日々、患者の様子を開示し、臨地での学習に近づける努力をした。
関東	成人看護学実習Ⅰ	成人看護学	患者体験を行う時間を設けた。(術後食を調理し、食べ方を工夫して実食する。患者の安静臥床状況を再現し、経験。)これまで時間不足により経験できなかったが、患者の心理を経験から推測することができた。
関東	成人看護学実習Ⅱ	成人看護学	患者体験を行う時間を設けた。(腎不全食の調理実習 各自献立立案し、材料費、自身の料理の腕前を踏まえて作成する。指導媒体を作成し、リモート患者指導。これまで時間不足により経験できなかったが、患者の心理を経験から推測することができた。
関東	がん看護学臨地実習	成人看護学	視覚教材を用いながら、時間をかけて一つ一つ丁寧に説明することができた。また、臨床で行っているリラクゼーション方法を学生に体験してもらい、実践で使用する際の工夫などを伝えることができた。
関東	クリティカルケア看護学臨地実習	成人看護学	シミュレーションセンター活用。
関東	成人看護学慢性期実習	成人看護学	1人の患者を2名で受け持ち、実習に行く日と学内実習(課題を実施)を交互に行ったグループでは、学生間の情報の共有や看護の継続が重要であるため、学生同士のコミュニケーションや何を申し送ればいいのか、何を質問すればいいのかなどを考え学ぶ機会となり、通常の実習では体験できない経験から学び、学修効果が上がる取り組みになったのではないかと考えている。
関東	看護展開実習ⅠA/ⅠB(成人期)	成人看護学	(まだ1クールを終えたばかりなので、感触ではあるが、) 週の半分程度、臨地が半日のみという日を設けた。その場合も帰学はせず、院内または敷地内に自己学習・カンファレンスの場所を借り、引き続き思考の整理やカンファレンス等を通し、指導者からも助言を得る機会を設けた。午後に受け持ち患者と直接関われなくても、午前中に短時間でも実際関わった経験やカルテからの情報があるので、学習目標達成に向けた学習を深めることができたのではないかと考える。また、立案しても実際にそれを実施できない場合(患者指導など)もあるので、それは学生間でロールプレイなどにより代替する予定である。
関東	成人看護学実習Ⅲ	成人看護学	事例作成にかなりの労力を費やした。視聴覚教材の利用についても、遠隔授業の場合著作権侵害にあたる可能性が排除できないことから、利用を回避した。オンラインで学生の記録物をこまめに点検し助言を与えることで実習目標を達成させることに注力し苦労が多かった。教員はPCでの作業量が増し、他の講義科目も遠隔用の授業資料を作成する必要があり、全体として労働時間が増えた。
関東	臨床看護学実習	成人看護学	10月から始めたばかりですので、効果的であったかどうかを判断できる状況にはありません。
関東	成人看護学実習Ⅰ	成人看護学	学内でのカンファレンスやディスカッションに比較的時間が割けた。カンファレンスなど話し合いをするスキルの向上は認められたのではないかと考えている。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

VI 以上、臨地での実習の中止・短縮等に伴う対応・工夫についてお聞きしましたが、上記以外で、各実習科目で工夫したこと、実習目標到達に効果的であった 取り組みについてご紹介ください。（自由記述）

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	(自由記述)
関東	成人看護学実習Ⅱ	成人看護学	学内でのカンファレンスやディスカッションに比較的時間が割けた。カンファレンスなど話し合いをするスキルの向上は認められたのではないかと考えている。
関東	成人看護学実習Ⅲ（終末期）	成人看護学	2-2)と同様である
関東	成人慢性期実習	成人看護学	現時点では、学生の体調不良により1名が2日間リモート学習したことのみである。従来であれば、そういう場合の課題の準備は特にしていないが、今回はリモート学習課題を準備していたため対応ができたことと、学生が欠席することでの不安が軽減出来ていたようでした。
中部	慢性看護学実習	成人看護学	臨床推論力を強化するための学修方法を進めることができた。また、遠隔実習により学生の思考時間を十分確保すること学生同士のディスカッションが十分行えたことは非常に有益であった。
中部	統合実習（慢性看護学）	成人看護学	学生間のプレゼンテーションやディスカッション時間が十分とれたので、学びのシェアリングが通常の実習より達成できたと思う。
中部	成人急性期看護学実習Ⅱ	成人看護学	予定していた実習では、現場での見学実習だった。だが、今回の実習では、学内演習ということでクリティカルケアの実際を学生自身が体験することができ、自身の経験を通して患者・家族の特徴や看護の実際について学んでいる。学内実習に切り替えたことで、学生のモチベーションが低下するのではと心配していたが、むしろ主体的に学習している様子がみられている。次年度の実習においても、このような演習と見学実習とを組み合わせることを検討している。
中部	成人看護学実習Ⅰ	成人看護学	臨地実習では場所の確保が難しく、なかなか行えない学生同士の意見交換がzoom上で十分でき、学生間での学びが促進された。
中部	成人看護学実習Ⅱ	成人看護学	臨地実習では場所の確保が難しく、なかなか行えない学生同士の意見交換がzoom上で十分でき、学生間での学びが促進された。
中部	成人看護学実習Ⅲ	成人看護学	臨地実習では場所の確保が難しく、なかなか行えない学生同士の意見交換がzoom上で十分でき、学生間での学びが促進された。
中部	成人看護学実習Ⅱ	成人看護学	・7~8人のグループ編成で学内実習を行ったが、アセスメントに関するカンファレンス、患者の全体像に関するカンファレンスや理論の使い方のカンファレンスなどを設定し、グループメンバー以外のグループを編成し、色々な人の意見がけけるようにした。 ・成人看護学に関連するDVDをオンラインで視聴できるように契約し、学内実習期間中は学生がいつでもどこからでも無料視聴できるようにした。
中部	成人看護学実習Ⅰ	成人看護学	ロールプレイ演習をするにあたっての資料作成。
中部	成人看護学慢性期実習・成人看護学急性期実習	成人看護学	密を避けるため、オリエンテーション、事例検討、テーマカンファレンスなど、技術演習以外の学内実習の内容は、すべてオンラインで実施している。学内にて技術演習を実施する際にも、グループごとに時間を設定し、密を避けている。
中部	成人看護学実習（急性期・慢性期）	成人看護学	上記の実施で精いっぱいであった。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

VI 以上、臨地での実習の中止・短縮等に伴う対応・工夫についてお聞きしましたが、上記以外で、各実習科目で工夫したこと、実習目標到達に効果的であった 取り組みについてご紹介ください。（自由記述）

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	(自由記述)
関西・近畿	成人看護学実習Ⅰ（急性期）	成人看護学	実習における短縮および臨地実習での見学というスタイルについての実習ではあったが、指導の在り方によっては、学生が看護師の専門職としての看護実践をしっかりと認識でき、深く学ぶことができたと感じている。考えること思考能力が上がったと感じることができ非常に良かったといえる。臨地実習ならではの症例（生体の変化）に合わせての看護過程の展開については、見るだけでも得られることができ、目標に達成することができていた。そうした中でも如何に学ばせるかを、指導教員臨床指導者は、確認しあうことが必要であり指導することも重要と感じた。
関西・近畿	成人看護学実習Ⅱ（慢性期）	成人看護学	臨地実習時間が短縮されたため、計画・実施・評価を学内実習として行いました。具体的には、学生同士各々の受け持ち患者を想定しロールプレイで実践し、それをビデオ撮影し学生間で評価を行うという内容です。この経験後、学生が自身のケアや患者との関わりを自省し、看護の理解を急速に深めることに繋がりました。
関西・近畿	成人看護学実習Ⅱ（急性期）	成人看護学	指導者に来学して対面で看護実践を指導いただくことで、緊張はある反面、学内における緊張とは違った意味で、真剣に取り組む機会となったと感じる。
関西・近畿	急性期成人看護学実習	成人看護学	現時点で上記に該当する変更は生じていない
関西・近畿	成人看護学実習（急性期）	成人看護学	周術期の対象を教員が実施したことで、リアリテイのある演習ができ、学生の学びが大きかった。これはたまたま実習グループが少なかったため可能なことであったが、今後同様なことがあれば不可能である。しかし何よりも臨地で現場を見て体験することに勝るものはないと実感している。
関西・近畿	成人看護学実習Ⅰ	成人看護学	新型コロナ感染による臨地での実習変更後、実習は9月末から開始したばかりなので、上記の項目は1Gの結果のみ反映しています。
関西・近畿	医療看護実習Ⅱ（急性期／慢性期）	成人看護学	本学学生の急性期の実習では、臨地で在院日数の短い周手術期患者の看護を学ぶ際、実際の患者の変化のスピードが速く、じっくりと考える時間が持てないが、学内のシミュレーションにより、観察やアセスメントの方法、具体的なケアの方法について、事前に学習したり、シミュレーションを振り返って学びを深めたり、また同じ場面で他学生の異なるアプローチを見ることで、視野が広がるというメリットがあることがわかった。コロナ後も、臨地実習前にシミュレーション演習を取り入れて思考過程や学習方法の事前準備をすることで、より効果的な臨地実習の展開につながる可能性も考える機会となった。 慢性期の実習では、患者とのコミュニケーションで、同じ場面で異なるアプローチによって患者の話の内容が広がったり、うまく情報を得られなかったりと反応が異なる体験ができ、多様なコミュニケーションの方法について学ぶ機会となった。 ただし、いずれも実際の患者との向き合い方、姿勢、コミュニケーション、患者の身体への触れ方や援助の仕方という意味では実体験には及ばないことも痛感した。
関西・近畿	成人看護学実習（急性期）	成人看護学	ロールプレイにて、患者さんの身体状況を観察したり生活状況を情報収集する演習は、学生が患者役を担当することの効果想像以上に大きかったです。他の学生のコミュニケーションの在り方を目の当たりにすることができたり、患者の思いを考えられたりして、自身の患者さんへの関りを深く考えることができました。
九州・沖縄	成人看護学実習Ⅰ	成人看護学	周手術期の実習で患者の入院期間が短く、臨地実習では退院時指導まで追いつかないが、パンフレット作成を課題としたため、全員がパンフレットを作成し、退院後の患者の生活についてゆっくり考えることができた。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

VI 以上、臨地での実習の中止・短縮等に伴う対応・工夫についてお聞きしましたが、上記以外で、各実習科目で工夫したこと、実習目標到達に効果的であった 取り組みについてご紹介ください。（自由記述）

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	(自由記述)
九州・沖縄	成人看護学実習(慢性期)	成人看護学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・臨地で実習できないことで、学内の実習で企画したOSCEやシミュレーション学習、ロールプレイングなどの数少ない実践の機会から学びとろうとする様子がみえた。</li> <li>・学内実習する学生全員が同じ事例で学修するため、教員は学生の指導をしやすい。また、学生同士も悩みや解決法を共有できる。</li> <li>・実習前に授業で看護過程を展開した事例（本学オリジナルICT教材ミッションタウンの住人）を用いた学内実習としたため、事例のイメージがつきやすく、演習で不十分だった点も補うことができた（術後患者の観察、術後初回歩行援助場面など）</li> </ul>
九州・沖縄	成人看護学実習Ⅰ	成人看護学	学内でも、一人一人の学生に丁寧に指導することが大切であると改めて感じた。
九州・沖縄	成人看護学実習Ⅰ	成人看護学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・臨地状況に即した場面で行う為にシミュレーション教育を行った。スキルラボシミュレーションルームを2部屋（個室病棟とした）と教室（ホワイトボードを各グループに設置し、パソコン1台：E-learnで時間経過で患者情報を学生に情報提供する為、タブレット1台：患者の観察・対応等を観察者となる学生が撮影し、グループディスカッションに活用する為）で環境づくりを行った。また指導教員は、1G4名の実習グループに分けているが、7グループ実施したときは、教員6名、2G～3Gで実施するときには、教員2～3名で行った。時間は、9：00～16：30までとした。学生からは実習中止となり、正直とても残念であったが、実際始まるとリアルな現場が作られており、患者（教員が実施）、臨床指導者（教員が実施）もリアルで、どう接していいのかわからない現場の感じであった。しかし学内だからこそ教員からの指導で学習しやすかったとの反応があった。</li> </ul>
北海道・東北	老年看護学実習	老年看護学	感染対策について、早い時期から必要な意識と行動を身につける機会となり、「安全なケア環境を提供する能力」「特定の健康課題に対応する実践能力」を強化することにつながった。
北海道・東北	老年看護学実習	老年看護学	技術は、同居者の協力を得て行いました。
北海道・東北	高齢者看護学実習Ⅰ	老年看護学	学内実習内容に実習で体験できる内容（片麻痺のある高齢者体験や特浴体験等）を取り入れて実施した。
関東	老年発達援助実践（実習開講時期 10月～12月）	老年看護学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学生からダイレクトに質問が受けられるSNS（Lineの公式アカウント）の使用。</li> <li>・Zoomのブレイクアウトルームへの習熟</li> <li>・グループが集まるためのブレイクアウトルームと個人面談のためのブレイクアウトルームの作成</li> <li>・名前にグループ番号に入れることによるブレイクアウトルームへの習熟</li> </ul>
関東	高齢者ケアシステム実習	老年看護学	<p>施設ケアにおいて倫理的な問題となる場面をとりあげ、学生に考えてもらい、グループで検討した。考えやすいように写真やイラストを用いて提示した。実習施設への配慮や現実的な観点ではなく、高齢者目線で自由に話し合うことができた点は効果的であったと考える。</p> <p>実習目標到達と直接的な関係はないが、前期の科目は全て遠隔で行っていたため、この学生たちは今年度学内で学習する最初の科目であった。COVID-19の影響が続いている中であったため、感染対策に関する指導には時間をかけ、教材も工夫した。</p>
関東	高齢者看護学実習	老年看護学	<p>事例を用いた看護過程の展開では、臨地での実習をイメージできるように、毎朝、架空の患者情報を配信し、その情報を用いて、アセスメント、ケア計画を立てられるように工夫した。また、事例指導案を作成し、その日に学習可能な項目（例えば水分出納計算）と関連する看護技術、アセスメントツールや動画教材などを共有フォルダに準備し、担当教員で共有し、学習内容の質を担保した。</p> <p>実習病院と調整し、臨地実習指導者等とZoomを通じた臨床講義を定期的実施した。これは実習の動機づけと、病棟実習での患者への看護をイメージできるように意図した。教科書的な学習だけではなく、現場の声を聴くことで、学生のモチベーションを維持することができた。</p>
関東	老年看護学	老年看護学	教員が事例を準備し、その際日々変化する患者さんの状況を可能な限り再現した。また多くの時間をかけ個々の学生に丁寧に指導したことにより、満足度が高かった。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

VI 以上、臨地での実習の中止・短縮等に伴う対応・工夫についてお聞きしましたが、上記以外で、各実習科目で工夫したこと、実習目標到達に効果的であった 取り組みについてご紹介ください。（自由記述）

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	(自由記述)
関東	高齢者看護学実習	老年看護学	臨地に赴いての実習は出来ておりませんが、実習時間が短縮されたことにより、実習終了後振り返る時間が十分に取れ、「思考する」という点では昨年までの学生よりも深まっている。臨地実践も大切であるが、じっくり考える時間を設ける必要性が示唆されたものと考えている。学生の「個別最適化」を図ることの大切さに気づかされました。
関東	4年生「課題別実習」、3年生「領域実習」	老年看護学	・上記3の3) 参照してください。
関東	4年生「課題別実習」	老年看護学	・ミートや遠隔、ビデオ教材の提示等で、学習の到達度をあげる工夫をした。
関東	認知症看護学臨地実習	老年看護学	・例年、認知症グループホームと看護小規模多機能型居宅介護での実習を行っており、今年度は全面的に学内実習となった。認知症カフェへの企画・参加を実習内容としたことで、地域の高齢者との関わりの中で、認知機能の低下や地域支援、家族支援について実体験の中で学ぶことができた点は、有意義であった。
関東	老年看護学実習	老年看護学	今回は、同じ事例を通して看護過程や看護過程をもとに考えた支援など実施した。看護過程のディスカッションや同じ患者設定での支援方法をお互い見て振り返りを行うことで、学生が自分の良いところに気がついたり視野を広げることができた。臨地実習でも同じ学びはあるが、それ以上に1つ1つ丁寧に指導することができ、学生が看護を深く考えることができたのではないかと手ごたえがある。また、老健実習では、医師を含む多職種の方からオンラインで講話をしていただき、多職種の役割を知る機会になった。普段の実習ではあまり関わることはできないケアマネジャーや支援相談員、管理栄養士の方と触れ合う機会となり、目に見えないところでの支援がなされていることを肌で感じる事ができた。その学びを通して、多職種連携での看護の役割について学びを深めることができた。この点についても、臨地実習以上の効果があった。
関東	高齢者看護学実習Ⅰ	老年看護学	臨地実習施設の指導者等の協力を得て、対象者への看護の実際を対象者へ配慮しながら部分的に撮影させていただき、オンライン実習の教材としてご提供いただけたことは、学生にとって臨地実習に近い形での実習につながった。また、撮影動画の視聴は、学生が緊張感の少ない中で、場合によっては繰り返し視聴できるというメリットもあった。
関東	老年看護学実習Ⅱ	老年看護学	事前に受持ち患者の一日を実習開始前に録画させて頂き、ライブ配信時間が長時間となり患者に負担がかからないように工夫している。しかし、この準備にかかる指導者や教員には相当の負担がある。
関東	老年看護学実習Ⅰ	老年看護学	基本的に1日の臨地実習と、残りの日数は遠隔対応の実習となった。ただし、直前の実習受入れ中止で約1/3の学生は遠隔のみとなってしまった。学生の事後評価では、(もっと)実習に行きたかったという声が多かったが、遠隔プログラムの中で行ったカンファレンスについても学びになったという評価が多かった。これは「紙上カンファレンス」という形で、毎日テーマを決めて実施した。具体的には、オンライン上の共同編集できる表計算用のアプリを用いて①自分の意見を書く、②ほかの学生が書いた意見を読んで考える。③②で考えたことを口頭発表する、④全員の発表を聞いた上で、再度自分の意見を書く、というプロセスでカンファレンスを実施した。1回の参加者は臨地に出向く学生を除くと30名前後であった。学生の評価としては、他の学生の意見をこんなにじっくり読んだり聴いたりする機会がなかったので新鮮だったこと、自分にはない考え方を知ることができ、また自分の考えがさらに広がったり深まったりした、という内容であった。また、このカンファレンスの司会や記録を臨地で同様の経験ができなかった学生に任せるとして、今後の臨地実習の糧にしてもらえるようにした。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

VI 以上、臨地での実習の中止・短縮等に伴う対応・工夫についてお聞きしましたが、上記以外で、各実習科目で工夫したこと、実習目標到達に効果的であった 取り組みについてご紹介ください。(自由記述)

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	(自由記述)
関東	老年看護学実習Ⅱ	老年看護学	実習期間の初めに学内・遠隔対応となった実習グループでは、学習時間の確保がしやすく、混乱しがちな病態生理についてしっかり確認したうえで臨地に臨むことができた。(期間最終週に学内・遠隔対応の実習グループでは思考過程と記録用紙の振り返りを行う予定であるが、これから実施のため現時点では未評価)
中部	老年看護学実習	老年看護学	ペーパーシュミレーションによる看護過程の展開、DVDの視聴
中部	老年看護学実習Ⅱ	老年看護学	実習期間が半分の一週間の時は、事前に電子カルテからの情報収集と事前の準備学習を行い臨地実習にのぞんだ。1週間で患者アセスメント、看護問題の抽出、看護計画立案、実施できるように、臨地実習指導者と教員が協力して一緒にベッドサイドで学生指導に当たった。短期間であっても、看護過程の展開の質が低下することはなかったが、現場の協力があれば可能だと思われる。
関西・近畿	主題実習Ⅰ 老年看護学	老年看護学	モデルや視聴覚教材等を用いて、できるだけリアルな体験ができるように工夫した
関西・近畿	老年看護学実習	老年看護学	1人の患者を学生が1週ずつ交代で受け持ち、学生たちには情報を申し送りをさせながら展開した。臨地で先に患者を受け持ちケアを実施し、後半が学内となった学生たちは、得られた情報の一部を後半学生に申し送りをし、学内に戻ってからは、実施したケアを再度振り返り、記録にまとめ知識の整理に時間をかけられた。学内が先で、後半臨地に行った学生は、事前に得られた情報も含め、知識と技術を強化し臨地で患者にケアができたため、比較的スムーズであった。また、臨地の指導者は、実習期間が短期で目標達成に困難性を危惧していたが、予め準備期間と整理の時間を生かせること、少ない学生数は指導者にとってはきめ細やかな指導を負担も少なく実施でき、支障なく終わられた。
関西・近畿	老年看護学実習	老年看護学	紙上事例についてシナリオを作成しロールプレイを行うことで、認知症高齢者とのコミュニケーション時の留意点について学生が疑似体験ができ、学びにつながっていた。
関西・近畿	老年看護学実習Ⅱ	老年看護学	本来なら3単位、3週間の実習であったが、限られた臨地実習の日程を全学生でシェアし、1週間でも臨地で実際の看護の場に触れ、実習ができるよ病院の協力を得調整した。実習は始まったばかりで、今後計画通りの実習ができるかわからない。オンライン実習になるかもわからないが、1週間でも安全に臨地での実習ができるように考えていきたい。
関西・近畿	老年看護学実習Ⅰ	老年看護学	グループでの意見交換、共有は結果として臨地よりも充実させることができた。
関西・近畿	老年看護学実習Ⅱ	老年看護学	COVID-19の蔓延が、施設で暮らす高齢者・地域で暮らす高齢者にどのように影響を与えているかをリサーチさせ、そこから高齢者もしくは、施設スタッフが活用できる「健康教育動画」の作成を行なった。この取り組みは、予防の視点を持つことに繋がり、良い学びができたと考えています。
関西・近畿	老年看護学実習Ⅰ	老年看護学	臨地での学びに近くなるよう視聴覚教材を多く取り入れ、レポートを課す形を取りました。通常臨地実習では行わない方法ではありますが、学ばせたい内容が制御できるため、学生間の学びの共有も行いやすく、知識の確認も容易である点では良かったと考えています。
関西・近畿	老年看護学実習Ⅱ	老年看護学	模擬カルテの情報を毎日更新したり、患者役の教員と会話をする時間を作ったりする等、臨地での学びに近くなるような工夫を行いました。また、退院指導の場面を作り、学生にはパンフレットの作成を課しました。学ばせたい内容を制御できるため、学生間の学びの共有も行いやすく、知識の確認も容易である点では良かったと考えています。看護過程を展開する患者は同一であるため、取り上げる看護問題はそれぞれが異なったものをカンファレンスで発表させて、情報の共有化を行いました。他者の考えを知ることにより、事例学修での学びを増やすことができたと考えています。
関西・近畿	老年生活援助実習	老年看護学	学びを共有する時間が増えたことで老年看護における対象の理解について思考が深まった。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

VI 以上、臨地での実習の中止・短縮等に伴う対応・工夫についてお聞きしましたが、上記以外で、各実習科目で工夫したこと、実習目標到達に効果的であった 取り組みについてご紹介ください。（自由記述）

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	(自由記述)
関西・近畿	老年看護学実習	老年看護学	既存する患者情報を使用することで、最終カンファレンスに参加される臨床指導者と学生とが同じ方向でカンファレンスに向かうことができました。詳細なアプローチまで指導していただけた。
中国・四国	老年看護学実習	老年看護学	カンファレンスや振り返りの時間を多く確保できるため、学生間の振り返りを共有し視野が広がったと感じた。同じ事例で受け持つ学生が複数名いたため看護問題や看護計画など、他の学生の意見から自己の捉え方や考え方を振り返り修正することができていた。 患者役を学生が交代で体験することによって、患者の思いを体験することができ、どのように実施すれば良いのか振り返ることができていた。 学生全体への働きかけが容易であり、一人の学生のかかわりから必要だと感じた指導内容を即座に学生全体に行うことができた。 実践と実習行動計画を繰り返し指導することが可能となり、相対評価が行いやすくなった。また、学生自身も達成感を持ちやすくなったように感じた。
中国・四国	老年看護学実習Ⅱ	老年看護学	学内実習であっても目的をもって実習に教員が真摯に取り組めば取り組むほど学生の成長につながったと考える。これは、4年生であったからできたことであって、低学年ではやはりリアリティを体験させることがやはり重要だと考える。
九州・沖縄	老年看護学実習Ⅰ・老年看護学実習Ⅱ	老年看護学	技術演習：学生に事例を作成してもらい、実技を準備段階から進め方を実演してもらいながら指導する形式。
九州・沖縄	老年看護学実習Ⅰ・Ⅱ (Ⅰ：病院、Ⅱ：施設)	老年看護学	学内実習では、対面によるグループ学習であるため、三密を避け感染予防の徹底と行動履歴体温体調チェックを毎朝行った。実習中止の病院・施設から、大学にて出向いての実習オリエンテーションを実施頂いたことは現場のイメージづくりや関心を高める事に役立った。実習できているグループの実習先での説明(医療連携室)をZoomにより学内実習しているグループに中継し、学びを共有した。現場での最終カンファレンス(病院外の部屋)を学生および指導教員と大学にいる教員とのリアルタイムでZoom会議でつなぎ、目標達成状況の確認および協議ができた。実習オリエンテーションの録画や実習病院医療連携室の説明の遠隔配信等は現場の遠隔授業方式の了解と協力をいただいた。模擬患者によるロールプレイ・録画を再生し手の振り返りは丁寧な評価につながった。10月の学内実習ではアクティビティケアの1つ：臨床美術の演習を実際に体験することでその意義や方法の理解を実習に活かせるよう計画した。
北海道・東北	母性看護学実習	母性看護学	臨地実習では、対象者が変わるが、学内実習では妊娠、分娩、産褥、新生児と経過をおって学ぶことができ、対象者の理解につながった。また、必要な支援、指導、身体的・心理的变化など多くを学ぶことができた。学内実習ではグループ全員が設定された同じ場面を経験する。そのため、自分自身の看護について他の学生と比較しながら深く振り返る機会となった。
関東	母性看護学実習	母性看護学	以前から行っていた、臨地実習前のeラーニングのテストやweb上のロールプレイングゲームは遠隔授業形式になっても、そのまま活用でき、効果的だった。
関東	母性看護学実習	母性看護学	個人ワークの後に、必ずグループワークを取り入れて、個々の学習の共有を行った。また、疑問など質問に関しては、チャットやメールを活用していつでも対応できるようにした。
関東	母性看護学実習および総合実習(周産期看護コース)	母性看護学	Zoomでの個別面談を多く取り入れて、学生の不安を減らすようにした。
関東	母性看護学実習	母性看護学	事例を提示し、ペーパーペーシェントによる看護過程を展開させたが、事例はグループ全員が違う事例で展開させた。事例作成では、国家試験の出題傾向を踏まえ、事例を展開することで国家試験対策につながるように工夫をした。事例のカンファレンスはオンラインでグループ全員が共有できるように設定した。各学生がオンラインで展開した看護過程に沿って、実習後半は学内で保健指導案を作成し、患者役、指導者役を設定しロールプレイングを実施した。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

VI 以上、臨地での実習の中止・短縮等に伴う対応・工夫についてお聞きしましたが、上記以外で、各実習科目で工夫したこと、実習目標到達に効果的であった 取り組みについてご紹介ください。（自由記述）

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	(自由記述)
関東	母性看護学実習	母性看護学	臨床実習可能な時間は行く、学内での演習や思考のまとめを行う、遠隔で事例を用いた看護過程の学修を行うの3つどもえの実習でした。
関東	母性看護学実習	母性看護学	作成したパンフレットを使用しながら、指導場面のロールプレイができたことは、学習効果があったと考える。
関東	母性看護学実習	母性看護学	特になし
関東	母性看護の実践	母性看護学	実習が実施できないあるいは途中で中止、実習時間の短縮による学修への影響を少なくするために、遠隔授業形式と学内実習を組み合わせたり、課題学修を提示し、フィードバックすることにより、学生の学修への取り組み姿勢は、低下することがなかった。
中部	母性看護学実習	母性看護学	少人数で体験を多く取り入れた。分娩に関して、学生自身の母子手帳を用いてアセスメントを行ったり、親へのインタビューや、自身の分娩時の情報整理を任意課題とし、グループ内で共有することで様々な分娩にかかわる違いや思いを知る機会となった。
中部	母性看護学臨地実習	母性看護学	①臨地実習を2日間と短縮し、他は遠隔授業で看護過程を展開した。実践の到達度は低いことは仕方ないが、思考過程の深まりや保健指導の到達度は向上した。 ②複数の施設で実習を行っており、遠隔授業で最終カンファレンスを異なる施設の学生全員で行えた。各施設の地域特性、施設の特色などを踏まえながら看護について検討できたし、それだけ多くの受け持ち事例を共有できた。
中部	母子看護学実習Ⅰ	母性看護学	・学生同士のコミュニケーションが図れるよう、zoom上で学生のみ時間を持った。
中部	母性看護学実習	母性看護学	・数種類の紙上事例を用いたこと ・DVDを活用したこと ・シュミレーターを活用したこと ・自己学修後にプレゼンテーションを行うようにし、学びの共有を行ったこと ・上記の方法を通して学生の知識の定着や学びが深まったことや、学生と教員との距離が近くなったこと
中部	母性看護学実習	母性看護学	・看護過程の展開（妊娠期、産褥・新生児期）の指導を丁寧に行えたと思っている。
中部	母性看護学実習	母性看護学	グループワークをすることにより、保健指導をするための準備実施などを実践することができた。実践は、グループ外の学生を対象者として実践することができた。看護展開の方法、考え方を直接学生に助言することができ理解が得られたと思われた。
中部	統合実習（母性看護学）	母性看護学	学内で作成したママと子どものための防災に関する資料の作成（大学近辺の地域を探索した）をし、出来上がった資料の提供をさせていただくことができた。グループごと合計2回
中部	母性看護学実習	母性看護学	実習施設における学生配置数を少なく調整するために、学内における技術演習を行った。期間は2日間となった。隣地での実習における予習と復習を兼ね、モデル等を活用し、技術と、アセスメントするうえで必要な知識の整理を行った。



## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

VI 以上、臨地での実習の中止・短縮等に伴う対応・工夫についてお聞きしましたが、上記以外で、各実習科目で工夫したこと、実習目標到達に効果的であった 取り組みについてご紹介ください。（自由記述）

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	(自由記述)
関西・近畿	実践看護学実習Ⅲ-5	母性看護学	学内実習でも事例の看護過程を展開させた。SIM用に作成した事例の提示も臨床と同じようにPCを電子カルテと見立てて提示し、そこから情報収集するようにした。また、病院実習同様に記録の持ち帰りを禁止した守秘義務を徹底するよう指導した。SIMにおける場面設定は、通常の実習で多くの学生が体験する対象とのかかわり場面とした。また臨床指導者との相談、報告などの場面もその一部として設定し、できるだけ臨床実習に近い体験ができるように実習内容を構成した。さらに場面には技術の実施も取り入れ、それに先立ち技術の技術練習の時間を確保している。SIMの流れでは、デブリーフィングに時間をかけ、意見交換を活発にするようかかわった。また最終カンファレンスでは、臨床実習を体験したメンバーとの経験の共有や意見交換を行っている。最終カンファレンスでの学びの発表から、例年よりも幅広い現象理解と深い思考が見受けられ、事例の看護過程の展開や看護者としての自己の振り返りでは、例年よりむしろ効果的であると感ずている。
関西・近畿	母性看護学実習	母性看護学	学内で整備されていたLMS（Learning Management System）の効果的活用 実習進行に合致するよう、LMSの中に映像教材や課題を効果的に組み込むことによって、実習目標に到達できるよう、段階的・系統的にデザインしたことは効果的であった。（臨地実習では、現場での経験は偶発性に依存する面が多いので） 通常臨地実習と同等の到達度は望めないとしても、その目標に到達できるようなプログラム（学内演習）の工夫と教材の創意工夫と活用の仕方により、実習目標への到達度レベルはさらに強化できると実感している。
関西・近畿	母性看護学実習	母性看護学	OSCEについて、効果的であった。
中国・四国	母性看護学実習	母性看護学	臨地での実習が充実するように、母性看護学の知識の復習、技術の反復練習及び、臨地での事故防止等についてのオリエンテーションが、時間をとって行えたことにより、準備が万全の状態臨地実習に行くことができる点が大きなメリットでした。また、実習後の考察、アセスメント、既存の知識を活用して、思考する、思考過程を学内実習で時間をかけることにより、目標に対する達成度が時には増していたと感じました。
九州・沖縄	母性看護学実習	母性看護学	学内実習で展開する事例は複数準備し、1事例を複数の学生で受け持たせ、情報収集した後、対象をどう捉えたかその概要を発表し意見交換を行い、アセスメントの違いを互いに話し合わせた。また、学生一人ひとりの進度に沿って毎日時間を取って看護過程の指導を行い、事例の理解を深めた。 シミュレーション演習に入る前に、視聴覚教材で実施するケアの目的、手順や留意点を確認した後、技術練習を行い、それを動画撮影して振り返りをした。振り返りで気づいたことを本番のシミュレーション演習計画に反映させ、実施へと結びつけることで事例にあった演習が実施できた。 シミュレーション演習では事例に必要なと思われる保健指導も実施した。保健指導計画立案に際しては、看護過程を展開する中で、必要性やその根拠、実施方法の工夫など学生個々に考えさせ、媒体の作成・実施まで個別に指導を行い実施した。
北海道・東北	母子看護学臨地実習Ⅱ（小児）	小児看護学	動画の視聴や、個別指導時に教員から入院している子どもの様子を具体的に説明すること、また、紙上事例を用いて看護過程の一連の展開を課題としましたが、追加の情報を後日に提示し、子どもの入院経過を追うことができることを実施しました。実習後のアンケートから、それぞれ学生の子どもの対するイメージ化を促すことに一定の効果があったと思われました。
北海道・東北	小児看護学実習	小児看護学	・事例展開は、昨年度の実習で実際に受け持った事例をプライバシー保護に気をつけながらアレンジし、臨床がイメージしやすいように、リアリティがあるように工夫した。事例も全員同じ事例ではなく、10事例以上準備し、実習初日に学生が自主的に選べるようにした。最終日に看護過程の発表を行い、他の学生の発表を聞くことで、さまざまな年齢と疾患も勉強できるように工夫した。 ・実習で見学しているような感じになるように、できるだけ臨床に近い映像のDVDを多く準備した。視聴して終わりではなく、課題を設定し、学びが深まるようにした。 ・遠隔実習の場合、毎日、顔を見て話をするように、全員と個別と両方の時間を設定し、体調確認・レポート指導・カンファレンス・発表・面接、等のスケジュールを組んだ。 ・看護師国家試験の過去の状況設定問題を遠隔実習中に解く課題も追加した。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

VI 以上、臨地での実習の中止・短縮等に伴う対応・工夫についてお聞きしましたが、上記以外で、各実習科目で工夫したこと、実習目標到達に効果的であった 取り組みについてご紹介ください。（自由記述）

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	(自由記述)
関東	小児看護学実習(学士)	小児看護学	遠隔実習の最後に、技術とコミュニケーションを実施する演習を設定したことで、アセスメント・計画と連動する実践の一部を体験できたことは良かったと考える。丁寧に記録にフィードバックすること、随時学生同士での学びの共有を遠隔オンラインで行うこと。
関東	小児看護学実習	小児看護学	臨地実習中止に伴い、看護師とコミュニケーションをとる機会がないことに対し、午後に遠隔実習(事例展開)の報告(看護計画、看護実践、明日の看護にどうつなげるか)を実践しながら実施した。実習指導者とリモートで繋ぎ、学生1名ずつ報告を経験し、実践の視点でフィードバックをもらうことは、学生の学習にかなり効果的であった。緊張感を得にくい遠隔実習であるため、態度の目標達成にもつながったと考える。実習指導者への報告や全体カンファレンス(いずれも遠隔)の際には実習服を着用してもらうことで、実習の意識を高めることを工夫した。
関東	総合実習	小児看護学	丁寧に記録にフィードバックすること、随時学生同士での学びの共有を遠隔オンラインで行うこと。
関東	小児看護学実習	小児看護学	DVD視聴を取り入れた(幼稚園の一日の生活)。
関東	地域・在宅看護学実習〔レベルⅣ〕-1(小児看護学)	小児看護学	・例えば児童相談所の設置に隣住民が反対したことに関する報道など、カンファレンス中に話題に挙がったことについて即座に関連情報を画像共有することで、学生の学修や関心を深めることができました。この点は、オンライン実習の強みであると感じました。
関東	発達看護学Ⅱ(子どもと家族の看護)[レベルⅢ]	小児看護学	・乳児期、幼児期、学童期の3つの事例を用意したことで、学生が子どもの発達段階の特徴を踏まえた接し方や実践を考えやすい学修環境を作ることができました。 ・学生全員が病院に入院している子どものケアを学ぶ実習、小児地域看護を学べる実習の両方を行えるよう日程調整したことで、子どもと家族の生活を地域単位で支える必要性と看護師の役割を学修することができました。 ・実習予定であった施設の看護師から、オンラインにて看護の実際に関する講義や学生と質疑を交わすプログラムを組んだことで、臨場感と緊張感のある実習を展開できました。
関東	小児看護論実習	小児看護学	4年生対象の統合実習では、臨地の指導者からオンラインによる講義をしていただいた。事前学習として、文献学習による対象者への看護実践について具体的に学習した上で、臨床講義に臨むように計画し、その学習は講義内容を検討する際の参考としていただけるよう、外部講師にも閲覧していただいた。
関東	小児看護学実習	小児看護学	学内実習で、高性能のシュミレーターを購入したことや、遠隔実習では、子どもの反応や親御さんの訴えを、教員がロールプレイのように対応することで、臨場感のある実習に近づける努力を行った。
関東	小児看護学実習	小児看護学	教員の臨床経験を踏まえて解説したり指導することで学生からは良い反響があった。
関東	小児看護学	小児看護学	視覚教材については、理解できない部分を何度も見返すことで理解が深まった部分もあり、落ち着いて仮想事例について考えることができていた。
関東	小児看護学実習	小児看護学	遠隔では、DVDや映像、教員自作の教材を活用し、子どもや実習でのイメージができるように工夫した。グループディスカッション、発表を取り入れ学習成果は上がったと思う。しかし、一部の学生ではICT環境・電波障害等による遠隔の不具合や操作に慣れない点があり、改善が望まれた。
関東	小児看護学実習	小児看護学	まだ、1クールが終わったばかりで評価できる状況にない
関東	小児看護学実習Ⅱ	小児看護学	現段階では特記すべきことはありません

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

VI 以上、臨地での実習の中止・短縮等に伴う対応・工夫についてお聞きしましたが、上記以外で、各実習科目で工夫したこと、実習目標到達に効果的であった 取り組みについてご紹介ください。（自由記述）

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	(自由記述)
関東	小児看護学実習	小児看護学	学生は自身の学習プロセスと成果に対する省察には十分な時間を使えたのではないかと思う。
関東	小児看護学実習	小児看護学	事前課題の確実に実施できるように注意した。また、成人や老年は対象の特徴の類似点が多いと考えられるが、小児は子どもの発達年齢により差が大きいため、学生のリアリティショックが少なくなるよう、課題達成を急がせることのないように工夫し、実施させた。 遠隔でのカンファレンスは、これまで対応(教育)が遅れていた感があったが、教員も学生も普段しているアプリ(LINE)などのプライベートなものではなく、グループでの開かれたコミュニケーションとして、どのように使用するか、カンファレンス中はどのような工夫が必要であるかを習熟していったように思われる。
関東	小児ケア実践	小児看護学	看護過程においては、学内演習で行ったことで、じっくりと学生個別に指導することができた。
関東	母性看護学実習	小児看護学	可能な限り、臨地実習に行けなかった学生も実習体験に違い状況で学内実習ができるように工夫した。実際は以下の通りです。①DVD視聴は、ただ、DVDを見せるのではなく、臨地実習中に学生が見たり、聞いたり、感覚的にキャッチすることを加えて説明した。②技術演習(特に新生児の全身観察)において、臨地実習が行けなかった学生には+αの手技、細かな技術を教授して「実習には行けなかったが新生児の観察には自信がある」と思えるように徹底的に教授した。③看護過程の展開は1日ずつ情報を与え、臨地実習で看護過程を展開するような状況とした。④最終日には、臨地実習に行けたグループと学内実習したグループで学びの発表を行い、格差を是正した。それによって、「実習に行けなかったが産科にとっても興味を持ったので助産師になりたいと目標ができた」という発言も聞かれ、「実習に行けなかった」というネガティブな状況だけでなく、周産期看護の特徴が学内でも分かったという実習評価に繋がることができたと考える。
中部	小児看護学実習	小児看護学	・参考図書や学修資料が容易に手に入らない環境になり、学生も不安を訴えていたので、学生の学修状況に合わせて、捕捉のための「ミニ講義」をグループ毎に、遠隔(ZOOM)で行った。講義では学生からの質疑応答も行うので、学生の知識への補足と学生間で他者の質問などを聞くことは互いに状況がわかる機会でもあり、効果があったとの学生からの意見が聞かれた工夫のひとつである。 ・新たな取り組みではないが、やはりグループカンファレンスは、学生の学修の整理や新たな視点を与えるという意味で、効果があることを実感した。
中部	小児看護学臨地実習	小児看護学	学生からは、臨地での実習では自分自身の受持ち事例のことで精いっぱいであったが、遠隔実習・学内実習では2事例を他の学生と共有できたことで、カンファレンスでは事例のことについてじっくり話し合えたという感想が聞かれました。
中部	小児看護学実習	小児看護学	・学生からは、臨地での実習時よりWeb等を用いて調べる時間が確保でき、調べたいときに学びを深められた、との感想があった。 ・調べてまとめた内容をグループ内で発表することにより、分かりやすく伝える技が成長し、また、他者に教えるという経験を通して理解が深められた。
中部	小児看護学実習	小児看護学	対象が小児と家族で会ったことで、小児への対応は視聴覚教材と臨床の指導者の意見や対応について資料に纏めて頂き、具体的な対応内容であったため学生にも伝えやすかった。家族への対応についても視聴覚教材と臨地の指導者からの支援内容を具体的に提示頂いたため学生には伝わりやすかったと考える。
中部	統合実習(小児看護学)	小児看護学	大学での講義では画像による状況が把握でき、各施設では事例を用いて具体的な支援内容やその患児がその後はどのような施設でどのように支援されているのか、継続看護や他職種との連携の視点についても具体を通して学ぶことができた。また、各施設の特長や看護の役割について、また、看護師の姿勢や観察する視点についても講義頂き、看護師が視野を広くみること、母子だけでなく、家族の生活背景や環境を見る視点についても子育て支援や講義から学ぶことができたため到達目標は達成できたと考える。看護観を育成する上で役立てていけると考える。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

VI 以上、臨地での実習の中止・短縮等に伴う対応・工夫についてお聞きしましたが、上記以外で、各実習科目で工夫したこと、実習目標到達に効果的であった 取り組みについてご紹介ください。（自由記述）

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	(自由記述)
中部	小児看護学実習	小児看護学	視聴覚教材を用いた遠隔授業形式を実施したため、グループの学生が同じ事例から学んだことや気付いたことについてグループワークを行ったため、各学生の学びを深めることができた。学内実習においても同様に学生自身が気付いたこと、気づくことができなかつたことを話し合うことができた。
中部	小児看護学実習	小児看護学	臨地と学内実習を組み合わせることで、学生が経験した内容を振り返る機会(内省)が多くなり、効果的な学習が実施できた。なぜ援助が必要か、根拠を明確にしたり、得られた情報からどのような臨床判断ができるかを学生と教員で確認しあうことで、学生の思考を促すことができた。また、技術の裏づけや受け持ち児に応じた技術の提供をするための準備ができ、臨地だけでは経験できない実習内容となった。
関西・近畿	小児看護学実習	小児看護学	・コロナ禍で実習が危うい中で、実習施設が受けてくださるということを前向きにとらえる学生が多く、実習施設の特徴を学生たちに伝え、患児の主な疾患などについて事前学習できる情報を前もって提示するようにしたことで、学習資料を作成している学生が多くみられた。
関西・近畿	実践看護学実習Ⅲ-3	小児看護学	小児領域の実習は、臨地に行っても入院患者が少ないという理由で実際に体験することが難しかったり、受け持ちをしても、子どもに慣れることに時間がかかり、実際に自立してケアを行うことが難しい場合も多くある。今回はこのような事情で学内実習となったが、学生と事例への関わり方について、じっくりとディスカッションする時間があり、また学生も適度な緊張感をもってシミュレーション事例に取り組むことができたことはよかった。事例に関しても視聴覚教材など効果的に使用できるものが多くあるため、学生が子どもの入院生活をイメージすることができるようにする方法は色々考えることができると感じた。ただ実際にかかわることができないので、シミュレーションで学生が子どもにかかわった時の子どもの反応を予測することは難しそうであったが、それもまた子どもによって反応が違うという事を理解するきっかけとなったのではないかと考えている。実践的な技術については課題が残ると思われたが、思考過程については、十分に学習可能である事を感じた。
関西・近畿	統合実習	小児看護学	グループワークの時間が多く取れたことで、グループダイナミクスが働き学びが深まった。
関西・近畿	小児看護学実践実習	小児看護学	紙上事例1事例を基に各演習を展開し、学生同士のpeer-educationが機能したため、学生は実習での学びの共有がたくさん出来た。
関西・近畿	成育看護実習Ⅱ(小児)	小児看護学	実習前に、達成目標を下げないように、どのような方法が必要かを教員間で話し合い、方法を変更し、事例や視聴覚教材の作成を準備したことが良かった。 臨地での実習においても、従来より実習時間・日数の短縮が余儀なくされたが、それだけに集中して1日1日を大事にして、実習に取り組むことができた。
関西・近畿	小児発達援助実習	小児看護学	子どもの発達や療育場面を視聴覚教材や学びの共有学習などで深め、子どもの発達を促進するための玩具を制作させている。子どもの知的好奇心や興味関心を引き出すために実際の絵本や玩具を手に取り、体験学習し、安全面等を工夫しながら子どもに使いやすく安全で楽しい玩具の制作を課題としている。学生たちの子どもへのイメージやかかわり方など具体的な学びにつながっている。
中国・四国	小児看護学実習	小児看護学	制約があることで実習目標や実習内容を精選することができた。事前の現地オリエンテーションが中止となったが実習施設のホームページを見ながらオリエンテーションすることで施設の特徴や生活環境が理解でき患児理解につながった。感染により実現しなかつたが実習施設と調整して施設の撮影をし教材に使うことを計画していた。
九州・沖縄	小児看護学実習	小児看護学	模擬患者の事例に対して、学生2人が看護過程の展開を練習するが、同じ情報を収集しても、看護問題の優先度、ケア計画の方法、子どもへのアプローチの仕方などが異なっており、自分とは異なる視点で他の学生が看護計画を立案するので、その違いについてグループワークで相違が生じた理解度・ケアの考えをお互いに深めることができた。臨床だと学生それぞれが異なる子どもを受け持つため、お互いのアセスメントの違いなどが明らかになりにくい。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

VI 以上、臨地での実習の中止・短縮等に伴う対応・工夫についてお聞きしましたが、上記以外で、各実習科目で工夫したこと、実習目標達成に効果的であった 取り組みについてご紹介ください。(自由記述)

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	(自由記述)
九州・沖縄	小児看護学実修	小児看護学	1. 通常の臨地実習の進捗と学内実習の進捗を同じくしてみた。パフォーマンスを含む。例) 実習1日目: ①朝の全体申し送り時の開始の挨拶 ②初めて受持ち患者さんに訪室する際の行動 ③受持ち患者の情報収集場面の行動のシミュレーションを行い、実施・評価する(看護学生役、患者役、指導看護師役、母親役・評価の学生役を設定) ④バイタルサイン、看護ケアのシュミレーション ⑤関連の技術を実習室で行う ⑥患者教育指導を通して行う(小児の場合はプレパレーションなど) 事例からシナリオを作成し、企画・媒体の作成を行い、実演し、評価をする
北海道・東北	精神看護学臨地実習	精神看護学	1. 臨地実習よりも学習させる内容のコントロールがしやすい。 2. シミュレーション教育で行う内容を多面的に提示した。 3. オンラインで事例についてのディスカッションをさせた。
北海道・東北	精神看護学実習	精神看護学	1. 看護過程,特に普遍的セルフケア要素のアセスメントと関連図が詳しく指導できた。
北海道・東北	精神看護学実習	精神看護学	実習到達目標に合わせ、自宅で実施可能な演習課題を作成し学習を展開した。 また、遠隔授業にて実習開始時に学習目標、学習計画の発表、終了時に学習成果の発表およびショートカンファレンスを行なった。 これにより、学習の目標を明確にするとともに学習成果のフィードバックにて学習の到達点を共有することができ、目標達成に効果があったと考える。
関東	精神ケア実践	精神看護学	・ロールプレイでは、非常勤教員に患者役を演じてもらい、教員側の役割との分担を明確にすることで、学生の自己理解や患者理解を深める目標につながった。 ・学生がリアルタイム配信を長時間行うことの疲労に配慮し、課題学習時間とオンデマンド配信時間の組み合わせやスケジュールに配慮した。
関東	総合実習(精神看護)	精神看護学	短時間、見学であっても、実際の臨床現場を見る機会を作れたこと。特に4年生は、紙上患者の看護展開は難なく実施できるので、より現場に近い、俯瞰的な考え方を身に着けるためには必要な機会であると感じた。
関東	精神看護学実習	精神看護学	遠隔実習であっても、すべてループリッックを作り直し、出来る限り目標達成できるように調整した。
関東	精神看護学実習	精神看護学	病院での実習期間や実習時間の短縮、カンファレンスの短縮があったため、病院実習中は、実習指導者、教員の指導の下で、患者との関わる時間を重点的に取るよう調整を行った。 学内では、病院実習では未体験の内容について、視聴覚教材で補完を行ったり、学内でソーシャルディスタンスを保ちながらカンファレンスの実施や個別指導時間を多く設けて実習を行った。カンファレンスや個別指導では、1週目の実習での体験を元に、個別指導でかわりを振り返ったり、カンファレンスでの話し合いや学びの共有ができ、精神看護学領域に必要な看護についての理解を深めることにつながったと考える。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

VI 以上、臨地での実習の中止・短縮等に伴う対応・工夫についてお聞きしましたが、上記以外で、各実習科目で工夫したこと、実習目標到達に効果的であった 取り組みについてご紹介ください。（自由記述）

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	(自由記述)
関東	精神看護学実習	精神看護学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リモートで直接1人1人に指導が行え、学生も集中して実習が行えた。学生は感じたこと、学んだことから考え各自の学びが深められた。実習最終日に実習指導者を交え、リモート成果発表を行うことで、学生の学びの評価を実習指導者・教員双方で行えた。</li> <li>・学生はリモートという学習環境が限られた中で、当事者との対話する体験を中心に実習を展開することができた。学生は当事者の体験を精神障がい者の回復過程の一部として捉え、当事者の過去と未来について想像することにより、ストレングスモデルを活用して看護としての支援を考えることができた。</li> <li>・学生が集中して当事者と関わったことにより、相互関係の中で自身が考え、実感として想像することができた。五感としてのコミュニケーションをより狭めることで、当事者との向き合い方を学び工夫できたと考えられた。リモート対話が就労支援B型作業所の当事者であり、社会復帰を目指す対象者であるため、学生は具体的な方向性を持つ生活者として捉え易かった。精神科病院の入院患者の社会復帰を考えることは、学生にとって想像しにくいことも考えられる。入院患者とコミュニケーションをとれないこともあるため、患者の思いに寄り添えないような困難な状況もある。今回、就労支援B型作業所の当事者との対話から、入院中の思いから退院後の生活のしずかさやその支援、今後の社会復帰への思いを伺うことが学生にとって学び多い実習になるおおもとになったと考えられた。</li> </ul>
関東	精神看護学実習	精神看護学	現在進行中のため回答できない。
関東	統合実習	精神看護学	まったくランチに出ることができなかったが、実習する予定であった施設の指導者にZOOMで演習に参加してもらい、自分たちが行った模擬患者（ペーパーペイシエント）のアセスメント、看護計画立案への臨床的視点での意見がもられたのはよかった。
関東	精神看護学実習	精神看護学	今回医療施設での実習が中止となったため、例年実習期間内には時間が取れずに提供できない多くの情報を学生に提供した。そして受け持ちケアを行う予定であった患者像とケアを、多方面からイメージできるように工夫した。
関東	精神看護学実習	精神看護学	精神看護学実習は、とくに臨地での体験もとても重要と考えるため、できるかぎりリアリティをもって遠隔実習を行うことができるように、実習施設にも協力をお願いして実習を展開する予定です。事例の作成から実習施設スタッフに協力していただいているのですが、事例の精神状態にあった処方薬の内容や服用量など具体的な助言をいただき、また紙面上の情報だけでなく1人の人間としての役を一緒に作り上げることができました。
関東	精神看護学実習	精神看護学	・通常、臨地実習では行えない患者役を学生に実施してもらうことで、患者側の思考や気持ちを想起することにより、より患者理解につながった。
関東	精神看護学実習	精神看護学	一日の実習時間を短縮した結果、学生がゆとりをもって自己学習できてきたように思います。
中部	精神看護学実習	精神看護学	・事例を多く取り上げるようにした。
中部	精神看護学実習	精神看護学	遠隔実習ではあったが、毎日カンファレンスを行い、事例から考えられる患者像を考え、いろいろな可能性について議論ができた。臨地実習では、患者の見た目や、カルテの記事の内容からの印象に左右されることがあり、思考に広がりがない場合がある。
関西・近畿	精神看護学実践実習	精神看護学	<p>実際の事例に即した患者を教員が演じ、学生が患者をイメージしながらコミュニケーションをとれるようにした。</p> <p>教員で保護室を作成した。</p>

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

VI 以上、臨地での実習の中止・短縮等に伴う対応・工夫についてお聞きしましたが、上記以外で、各実習科目で工夫したこと、実習目標到達に効果的であった 取り組みについてご紹介ください。（自由記述）

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	(自由記述)
関西・近畿	精神看護学実習	精神看護学	視聴覚教材や事例を用いたり、ロールプレイを取り入れることによって、学生が臨地で体験するような学びに近づけられるように工夫した。オンラインで施設スタッフや看護対象者が参加して下さる機会を多く設け、学生が挨拶や進行、質疑応答などを行って主体的・積極的に実習を進められるようにした。またスタッフや対象者との交流する機会となるようにした。カンファレンスを主体的に進められるように司会進行を学生が行うようにした。多様な意見を尊重することの重要性をカンファレンスで感じられるように、教員も学生のどのような意見も大事に受け止めるようにした。カンファレンスの前に小グループでのグループワークを取り入れ、大人数の前で発言することやオンラインでのやりとりが得意でない学生も発言しやすくなるように工夫した。学生の日々の記録を読んで学生にフィードバックする時間をもった。
関西・近畿	精神看護学実習	精神看護学	・体験手記から実習で使用している記録用紙を整理してもらい、それをもとにグループ討論を重ねることで対象者の理解は深まった。
関西・近畿	精神看護学実習	精神看護学	事例の分析や理解が不足する学生に対して、十分に指導する時間が確保できた。
関西・近畿	精神看護学実習	精神看護学	患者さんの情報を臨床指導者から直接電話で追加していただく場面を設けたところ、対面しできない患者であっても学生のイメージが深まった。
中国・四国	精神看護学実習	精神看護学	学内において、事前に学習した2事例についてカンファレンスを行いました。4年生の実習でもあり、学生の自主性を重んじ、学生間での話し合いで方法等を決め、それに従って進めました。教員は必要時に指導（方向性やアドバイス）を行い、学習の補足をカンファレンスの中で行うとともに、最後に事例の解説およびカンファレンスの方向性等の評価と補足を行いました。役割を持ってカンファレンスを進めること、教員による指導や解説を適宜加えたことなど、学生の理解も進み、高評価でした。
中国・四国	精神看護学実習	精神看護学	「こうすればうまくいくのではないかと計画を立てて実施していますが うまくいっている点とうまくいっていない点とがあるので これから修正をしながら試行錯誤していくものと考えています
北海道・東北	在宅看護学実習	在宅看護学	実際の訪問看護ステーションへの配置通り、学生を2~3人とし、そのステーションの特徴やその地域の理解とともに、ステーション毎のカンファレンスをしたり、2~4ステーション合同の「看護計画発表」や「合同カンファレンス」を企画・実施しました。同じ事例を各学生が計画立案しましたので、対象者や家族の理解・アセスメントの視点・課題抽出・具体策等、お互いの学びや理解が深まりました。自分が実習する訪問看護ステーションを通して、訪問看護ステーションの理解が深まりました。
北海道・東北	在宅看護学実習	在宅看護学	遠隔実習ではありましたが、学生一人ずつ訪問看護ステーションより実際の利用者の情報をいただいたため、演習で使用する紙面上の架空の患者という認識はなく、真剣に看護過程の展開ができたことは良かったです。また、一人の対象者を丁寧に分析し、看護計画を立案していく中で対象者の方に会ってみたいという思いに発展したことは意外でした。
北海道・東北	在宅看護学実習	在宅看護学	地区視診は、コミュニティアズパートナーモデルを参考にした枠組みを用い、事例の居住地界隈をその視点で視診し、アセスメントした。さらに包括実習に代わる学内実習では、グループごとに盛岡市の地区データと他町のデータを分析し、高齢者の健康課題につなげ、グループ間の討議を行った。その結果、地域の社会資源の状況把握のみならず居住事例の置かれている状況の理解へとつながった。
関東	在宅看護学実習	在宅看護学	・在宅看護に関連する推薦図書を読んでもらったことは在宅看護の実際を理解するうえで効果があった。 ・在宅看護技術のDVDを使用し、教員とZOOMでやり取りをしたので、学生の技術経験の偏りがなかったことはよかった。 ・模擬事例であったが、通常の実習より時間をかけ学生個々に在宅看護過程の展開の指導ができたことは、学生の理解がより進み、学生からも好評価であった。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

VI 以上、臨地での実習の中止・短縮等に伴う対応・工夫についてお聞きしましたが、上記以外で、各実習科目で工夫したこと、実習目標到達に効果的であった 取り組みについてご紹介ください。(自由記述)

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	(自由記述)
関東	【学士】地域・在宅看護学実習	在宅看護学	動画とワークシートで学習を進めたが、学生間で相互閲覧しコメントをしあうようにしたため、学生が自分の不足していた点を自覚したり、他の学生の記述からの発見があるなどの効果があった。
関東	地域・在宅実習 レベルIV-2	在宅看護学	地区踏査の代わりにグーグルアースを用いて地域特性を見出させることで、通常の実習目標を達成することができた。
関東	在宅看護学実習	在宅看護学	・実在の事例を用いて看護過程を展開し、実際に臨地実習指導者にご指導いただく場面を複数回準備した。 ・実在の療養者とオンラインライブで繋がり、インタビューを実施した。
関東	課題別実習	在宅看護学	学内対面授業の時と違い、オンラインだと一方通行になってしまうところがあるので、個人対応時に、わからないところを確認しながら対応していった。
関東	領域別実習	在宅看護学	・「訪問看護」では、臨地での教員指導が三密の制限で例年のように十分できない施設もある。それだけに、学内日の教員の個別指導が学生の気づきや学びに大きな影響を及ぼすため、各学生の体験を引き出しその体験の意味づけを支援するかかわりが、例年に増して重要となっている。
関東	在宅看護学	在宅看護学	視聴覚教材の活用として、教師が録画撮りダメしていたテレビ等の番組(とドキュメンタリーや特集番組など)の活用、Uチューブの番組などは大変効果的なものもある。ただし、タイムリーなものを探すのが課題ではある。
関東	在宅看護実習	在宅看護学	シミュレーション教育を利用した看護過程と訪問看護のロールプレイング。
関東	在宅看護実習	在宅看護学	日々の実習記録について、提出のあった次の日にコメントをつけて返却することで、学生が自身がさらに学びを深めることができることを目指した。
中部	在学看護学実習	在宅看護学	・遠隔授業形式でよかったとは思わない。臨地実習で得られる経験は、他で補えるものではないと思うためである。しかし、今回初めて遠隔実習を行ってみて、学生は想像以上にWEB検索をする力を持っていることや、深く考え抜く力を持っていることに気がついたことはよかった。
中部	地域看護学実習II	在宅看護学	視聴覚教材を活用した遠隔実習であったが、学生全員が同じ事例を学習するように設定し、個人ワークとグループカンファレンスを組み合わせて実習を展開した。その結果、相互学習の際は、共通のテーマで議論しやすい点で学びを深めることができたたと思う。
中部	看護総合実習	在宅看護学	学生に対して、事前に受け持ちたい対象者(疾患・家族構成など)に関する意向調査を行い、教員は学生個々から収集した情報を基に、看護過程を展開する6事例を作成した。学生の反応としては、【領域別実習のときよりも深く在宅看護について学習することができた】という反応であった。一方で、【生活環境を踏まえた具体的な計画の立案ができない】という意見もあり、これは紙上事例の限界であると考えている。 看護過程の展開以外に、市販のDVD教材を用い観察力の強化や倫理事例を取り上げて、ディスカッションの機会を設けた。映像教材の活用により、学生の学びを深めることに結び付いたと考える。また、2日/週の登学でも、学生は興味・関心事を中心に在宅看護における学びを深めたことで、実習目標を達成することができたと思う。



## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

VI 以上、臨地での実習の中止・短縮等に伴う対応・工夫についてお聞きしましたが、上記以外で、各実習科目で工夫したこと、実習目標到達に効果的であった 取り組みについてご紹介ください。（自由記述）

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	(自由記述)
中部	在宅看護学実習	在宅看護学	・訪問看護ステーションの臨地実習では2名1組（多くて3名）で実習施設に赴き、事例も各自の訪問事例をそれぞれの施設ごとに展開して学生同士で共有する形であったが、多くの事例を知る機会にはなるが、1事例1事例を十分に深めることに関しては課題があり、教員が指導に入ってもペアの力量の差や学生の理解度に差が生じていた。今回の学内実習では、1チーム6～8名で、同じ事例を丁寧に展開することが出来たため、①地域社会で暮らす人々の生活を理解し、在宅で療養する対象者とその家族が抱える健康課題・ニーズの理解、②在宅で療養する対象者とその家族が抱える健康課題の解決、ニーズの充足、自立に向けた看護の実践の理解がレベルアップし、理解が乏しかった学生の理解も引き上げられたと考える（結果的に全体の理解度が上がりました）。次年度も、臨地実習の中に、1チーム6～8名で同じ事例を展開する機会も加えていくように、実習の組み立てを変更する方向で検討中です。
関西・近畿	統合実習（在宅看護学領域）	在宅看護学	統合実習であり、看護観の探求・涵養を目標の1つに挙げていた。遠隔になったことで考える時間が増えたことはメリットであった。またそれをPowerPoint等にまとめプレゼンテーションする時間を設けたことで、例年の臨地中心の実習とは異なり、「自分の考える看護とは何か」を丁寧にまとめ、学生・教員間で議論することができ、上述の目標については例年よりも到達ができたのではないかと考えています。
関西・近畿	在宅看護学実習	在宅看護学	オンラインで学生一人一人の表情や反応を見ながら実習スケジュールの改善に取り組み実習目標到達に向かうことができた。
関西・近畿	在宅看護学	在宅看護学	実習施設の指導者に来学いただき、実習ができなかった時間数の学修に相当する講義をしていただき、現場実習のイメージをもった学習を行ったことで、学生は現場知識を得ようと積極的姿勢がみられた。
関西・近畿	在宅看護学実習	在宅看護学	学生の理解度がよく把握できたため、理解度に合わせてより時間をかけて対応することができた。
関西・近畿	在宅看護学実習	在宅看護学	できるだけ、臨地実習施設の管理者、実習指導者に実習にかかわってもらえるように調整を行った。
関西・近畿	在宅看護学実習	在宅看護学	演習実習をほぼ毎日行い、リフレクションをおこなった。学生が臨地で実践できる清潔ケアを中心に疾患をとらえたり、環境をとらえたり、家族との関係性を考えたりするために実践後は必ずリフレクションのカンファレンスを実践した 教材DVDを用いて実際に訪問看護師について訪問した内容で自分が学んだことや感じた事、または考えた事などを記録に記載した、必ずそこもリフレクションのカンファレンスを実践した。また受け持ち患者さんは教科書のALS患者さんの事例を用いて週に3回訪問したこととして在宅看護過程の展開を行った
九州・沖縄	在宅生活支援実習	在宅看護学	実習目標に挙げる「地域における多職種連携」について、事例の持つ課題に関して「担当者会議」の場面をロールプレイで実施した。学生は与えられた様々な立場や役割について事前に学習を深め、役になりきって自分の考えで発言し課題解決に向けて結論を導き出すことができた。2週間学内実習の学生と、一部施設に出向けた学生が情報交換しながら共に学び合い体験しあうことができた。連携の必要性や意義について、体験することが実際的で効果的な学びとなったと考える。
北海道・東北	統合実習	看護の統合と実践	実習時期を後期に変更できた災害看護については、病院実習を行っている(2日間)。
関東	看護の統合と実践実習	看護の統合と実践	臨地での実習が全日中止となったため学内実習に変更したが、所属大学の方針で学内実習の開始時期、使用教室の学生収容人数、学内での学修時間が制限された。オンライン会議システム導入前の学内実習だったため、小集団活動による学修課題と教員との評価面接(2回実施)を学内で行うよう、実習日程と学修内容、学生グループ編成を変更して工夫した。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

VI 以上、臨地での実習の中止・短縮等に伴う対応・工夫についてお聞きしましたが、上記以外で、各実習科目で工夫したこと、実習目標到達に効果的であった 取り組みについてご紹介ください。（自由記述）

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	(自由記述)
関東	国際看護実習	看護の統合と実践	①リアルタイムで外国（米国カリフォルニア大学看護学部 大学院のグローバルヘルス）の大学の授業を聴講する機会を作った。 ②科目担当者がアメリカの大学に依頼されて行うオンライン特別講義を本学学生も聴講できる機会を作った。 ③米国の看護学部学部長から直々に、本学学生のためにグローバルヘルスにおける精神看護について、ご講義をいただく機会を作った（11月に予定） ④米国人の著名な看護実践家からの講義を3か国同時に開催し、米国のマーケット大学、モンゴル国立医科大学、本学の3学生が質疑応答し、学ぶを分かち合う機会を初めて企画した（11月13日開催予定） ⑤ポートランド大学、静岡県立大学、本学学生と合同国際セミナーを2021年初頭に企画中。
関東	総合実習	看護の統合と実践	実際の体験ができない分、目標を達成するための教材や方法を工夫したこと（DVDや事例、場合によってはゲストとのZOOMによるディスカッション等）によって、より深く想像力をもって考えることができた（学生の評価からも）
関東	統合実習	看護の統合と実践	高機能シミュレーター4台用いた演習
関東	統合実習	看護の統合と実践	・例年、統合実習の中で、机上シミュレーションや高機能シミュレータを用いたシミュレーション実習を実施していたため、臨地実習ができなくなった際の代替実習への切り替えはスムーズにできた。 ・多職種連携シミュレーションも例年実施していたが、今年度はより実際に近い状況にするために、事例の提示方法を工夫した（事例を、カルテ風に作成し、さまざまな情報の中から、必要な情報を収集できるようにした。）
関東	看護統合実習	看護の統合と実践	チームビルディング研修を取り入れ、リーダーシップやフォロワーシップを学ぶことができた。
関東	統合実習	看護の統合と実践	看護学科教員全員が統合実習に関わり、学生への個別指導を通してレポートの作成に向けて指導を行った。
中部	統合実習	看護の統合と実践	臨地実習と比較して、インターネットを活用した学内実習に変更したことで、実習準備については臨地実習以上に時間が必要であった。本来、臨地実習で学習する「臨床で遭遇することの多い多重課題への対応」を学習できるように、PBLを取り入れて学内実習を実施した。学生に提示する事例の選定（適切な教材を選定するための教材分析）に時間がかかったことや、学生の学習への取組を促すためのファシリテーション、学生の学習の進捗状況や理解度を確認するための課題レポートとその評価、など、通常臨地実習以上に時間がかかったが、学生の学習成果は大きかったと評価している。 また、課題に対する取組の成果報告の方法としてロールプレイングを導入したことで、学生は実際の関わりを想定して実践につなげることができ、知識だけでなく対象との関わりにおける態度についても評価できた。
中部	統合実習	看護の統合と実践	患者理解に有効な題材の映画を視聴し、ディスカッションとレポート課題を通して対象者の理解と看護援助に対する理解を深めることができ、実習目標到達に効果的であった。
中部	統合看護学実習	看護の統合と実践	①Zoomを利用した事例展開においてグループワーク（ブレイクアウトルーム）の活用は活発な意見交換ができたと思う。 ②看護管理者による講義は、臨地実習では学ぶことができない管理の実際を学習できた。領域実習では見学や体験できなかった「管理」について学ぶことができた。
関西・近畿	ヒューマンケアリング実習	看護の統合と実践	3年次の領域実習を振り返り、自己の看護をヒューマンケアリング視点で再度検討した点

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

VI 以上、臨地での実習の中止・短縮等に伴う対応・工夫についてお聞きしましたが、上記以外で、各実習科目で工夫したこと、実習目標到達に効果的であった 取り組みについてご紹介ください。（自由記述）

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	(自由記述)
関西・近畿	統合実習（公衆衛生看護）	看護の統合と実践	公衆衛生看護の内、従来の行政および健診センターでの統合実習については、臨地で実施される事業や行事に沿って、実習内容を決定していた。そのため、保健指導や健康教育の実施あるいは参加など学生個人間での学びの差が大きかった。しかし、遠隔実習では、学生と教員の間で、実習内容を決定できたため、実習内容を個人間格差を生じることなくプランニングでき、また様々な事業を連動させながら看護のあり方について統合させることができたと考える。具体的には、家庭訪問、保健指導、健康教育といった実習内容を2週間の内に、積み重ね、これまでの実習との連続性も考察しつつ実習展開ができたことは、学生の達成感にもつながったと思われた。
関西・近畿	統合看護学実習（小児領域）	看護の統合と実践	臨地での学びには及ばないかもしれないが、数か所で実習を行った後、まとめの時間を設けて学生が実習目標に沿った学習内容と到達したことについて発表を行った。それにより各施設で不足していた学びに気づけた。また、教員の助言によって、学びを補完した。
関西・近畿	看護統合実習	看護の統合と実践	実習教材の作成に多くの時間を有した。 統合実習であるため、看護管理の学習では実習よていであった病院で、看護部長、看護師長、専門看護師、認定看護師等が出演するDVDを作成し、病院管理の実際を理解できるように工夫した。 学生は本来実習する予定であった病院の管理の実際をDVDを活用して学習できた。
関西・近畿	総合実習	看護の統合と実践	「私たちが考える理想の病棟」という課題で成果発表会を学生に運営させた。 4年生の前期において、学年全体の司会、運営、オリエンテーションに至るまでの会運営できた。また意見交換も活発にできたことから、チームとしての心構えが芽生えた。
中国・四国	看護学統合実習	看護の統合と実践	・臨地に近づける工夫；指導者のリモート指導の調整がつかなかったことから、学内にいる教員の特性(最近まで臨床で働いていた、管理者の経験があるなど)を活かしてカンファレンスに招いたりすることで多様な視点と臨床の実際を教材として提供した。 ・臨地ではできないことを実施；最終学年であったことからそれぞれの課題への取り組みも行い、多重課題シミュレーション、みそ汁塩分濃度測定、基本技術の演習などを取り入れたことで意欲を維持することにもつながった。
中国・四国	地域連携統合実習	看護の統合と実践	臨地実習前に事前学習をして、1週間の実習で受け持ち患者さんもいたので、学内での残り3日間で、事後学習ならびに実習でのまとめが出来て、学生は達成感があったとの反応であった。
関東	助産学実習Ⅱ	助産学実習	1例の分娩介助をとおして、助産診断における知識、実際の援助計画の工夫などは、教員とじっくり振り返りをする時間が持てたことは、学生の知識の定着には効果的であると考え。しかし、教員との振り返りについては臨地実習の方法の変更に対する対応・工夫ではなく、以前より実習中に大切にしている学習方法としているため、特に今回特別に行ったことではない。
関東	助産実践	助産学実習	期間短縮はあったが、特に実習形態について変更せず、臨地実習を行った。
中部	助産実習	助産学実習	他校との情報交換や実施方法等の連携ができたことは良かった。
関西・近畿	助産学実習	助産学実習	11月下旬に最後のまとめとして学内演習を実施予定であるため、上記良かった点等について回答することができない。
関西・近畿	助産学実習	助産学実習	事例を提示し、シミュレーション学習を行うことで臨地に近い状況で学習することができた。 演習の振り返り時間を十分確保することで、振り返りから学ぶ力、ディスカッションから学ぶ力がつい
関西・近畿	助産学実習	助産学実習	遠隔授業での内診に関する講義であったため、臨地実習前に他大学から、内診バーチャルリアリティモデルを借用し、短時間で内診技術の演習を行った。臨地実習での内診診断に効果的であった。 全国助産師教育協議会の学内実習事例は役立った。
関西・近畿	助産診断・技術学実習Ⅰ	助産学実習	現在、実習時期を延長して一部補いの実習を実施中のため、回答できない項目があり、空欄にしています。
関西・近畿	助産診断・技術学実習Ⅱ	助産学実習	現在、実習時期を延長して一部補いの実習を実施中のため、回答できない項目があり、空欄にしています。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

VI 以上、臨地での実習の中止・短縮等に伴う対応・工夫についてお聞きしましたが、上記以外で、各実習科目で工夫したこと、実習目標到達に効果的であった 取り組みについてご紹介ください。（自由記述）

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	(自由記述)
関西・近畿	助産診断・技術学実習Ⅲ	助産学実習	現在、実習時期を延長して一部補いの実習を実施中のため、回答できない項目があり、空欄にしています。
関西・近畿	助産診断・技術学実習Ⅳ	助産学実習	現在、実習時期を延長して一部補いの実習を実施中のため、回答できない項目があり、空欄にしています。
関西・近畿	助産学実習	助産学実習	臨地の助産学実習ができない期間、遠隔実習では知識面の強化に重点を置き、学内の対面実習では、時間経過の中で適切な助産診断、介入ができることに重点を置き、シュミレーション参加の全員で振り返り、再チャレンジ、技術的確認を行った。
北海道・東北	公衆衛生看護学実習Ⅰ、公衆衛生看護学実習Ⅱ	公衆衛生看護学実習	学内の教職員への協力を依頼、対応してもらった。具体的には産業保健実習において、産業医や衛生管理者等の専門職からの講義、労働者の理解のため、職員へのシャドーイングやインタビューを行った。
関東	公衆衛生看護学実習	公衆衛生看護学実習	通常20日間の臨地での実習が3日になった。わずかな臨地での実習であったが、現地の専門職者（指導に当たる保健師）と綿密な打ち合わせを行い、可能な限り、保健師活動の理解を助ける内容とした。そのうえで、あくまでも臨地での体験と連動する学内実習内容とし、臨地で体験できない内容については、教員が作成した事例やワークシートで補った。その結果、地区診断とヘルスニーズの明確化、といった臨地にないと学びづらい内容以外は、目標達成できたと評価した。
関東	公衆衛生看護学実習	公衆衛生看護学実習	健康教育の実践については、住民を対象とできなかったため、指導者の前で発表させていただいた。
関東	公衆衛生看護基礎実習	公衆衛生看護学実習	・現地実習が短縮あるいは中止になった分を、学内実習で補います。
関東	公衆衛生看護展開実習	公衆衛生看護学実習	・実際に現地実習に向いても、家庭訪問（新生児訪問）実習は約半数の学生しか体験できないため、実際の場面を設定した家庭訪問（新生児訪問、教員は母親役）実習は効果があったと考えます。
関東	公衆衛生看護学実習	公衆衛生看護学実習	情報共有してカンファレンスを行ったことは学びを深めるのに役立ちました。
中部	公衆衛生看護学実習	公衆衛生看護学実習	卒業生の実習レポートの学びを担当教員が紹介することで、平時の保健活動の様子を学生目線で伝えることができ、学生はイメージをより深めることができている。複数のグループで、実習の学びを共有する機会を設けたことで、実習で見学できなかった事業について理解を深めることができている。
中部	公衆衛生看護学実習Ⅱ	公衆衛生看護学実習	コロナ対策の最前線であり、現場が忙しく、学生指導どころではなかった。そこが残念。事例検討が増え、学生自身が考えることは増えたかもしれない。
関西・近畿	プライマリケア実習Ⅳ	公衆衛生看護学実習	例年以上にグループワークやペアワークを意図的に取り入れ、協働学習による学習効果の向上を図った。それにより、他者との協働の経験が積み重なり、公衆衛生看護活動における関係機関や関係職種との連携に関する理解が深まった。
関西・近畿	コミュニティケア実習	公衆衛生看護学実習	実習の到達目標をなるべく変更せずして、実習内容を充実させるように工夫した。本実習は、地域看護学実習の早期体験に位置するため、地域看護を網羅的に配置して実習した。具体的には、1単位の実習の内、地区視診1日、産業保健活動1日、保健所保健師活動1日、在宅介護支援センター看護活動1日、共有しまとめを行う日1日の合計5日間、1単位とした。それら、すべてに、オンラインか、オンデマンドにより、臨地の指導者の参加による講義を行った。
関西・近畿	公衆衛生看護学実習	公衆衛生看護学実習	事例展開において、計画、実施、評価、再計画の段階を追って、実施したことで、アセスメントが進んだこと 教員が関わっている現場の資料を入手し、コロナ患者の積極的疫学調査をシュミレーションしたこと

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

VI 以上、臨地での実習の中止・短縮等に伴う対応・工夫についてお聞きしましたが、上記以外で、各実習科目で工夫したこと、実習目標到達に効果的であった 取り組みについてご紹介ください。（自由記述）

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	(自由記述)
関西・近畿	産業保健学実習	公衆衛生看護学実習	現地からの指導者を招聘したこと、また、予定事業所では無いが、受け入れがしてもらえたことで、産業保健現場の活動のイメージが持てた。
中国・四国	公衆衛生看護学実習Ⅰ・Ⅱ	公衆衛生看護学実習	学内実習の準備は計画立案から実施に至るまで、とても大変であった。しかし、臨地実習前に学内実習を行った結果、短い行政の実習期間ではあったが、学生の理解がすすんだ。また、学外実習では、実習施設毎に事業展開の方針も異なっていたため、その施設、その時期における学生の体験を重視した。その結果、実習全体を通して、学習意欲の向上につなげることができた。これらのことから、次年度は学外実習前に1週間の学内準備期間を設け、学内実習で効果的だった家庭訪問のロールプレイや健康相談等を実施する予定である。
中国・四国	公衆衛生看護学実習Ⅱ	公衆衛生看護学実習	臨地実習では、グループ活動・地域組織活動についての経験が、実習施設により差があったため、学内実習で補足をした。 保健指導は、臨地実習では見学することが多く、学生が実践する機会が少ない。実習で保健師が行う保健指導を見学したのちに、学内実習で保健指導のロールプレイを行ったことで、保健指導の実施の到達度が向上した。
中国・四国	公衆衛生看護学実習	公衆衛生看護学実習	学内実習において、振り返りが十分できるよう工夫した
中国・四国	公衆衛生看護学臨地実習Ⅰ・Ⅱ	公衆衛生看護学実習	実習単位習得のため、実習到達目標が達成できるよう、実習担当教員による学内演習に加えて、実習の行動目標に沿って学生に課題を出し、レポート指導をした。
中国・四国	公衆衛生看護活動展開論、公衆衛生看護管理論	公衆衛生看護学実習	住民に対する健康教育の実施で、地域の高齢者ボランティアに住民役で参加をお願いした。
九州・沖縄	産業看護学実習	公衆衛生看護学実習	工夫とは違うかも知れませんが、学生の学びの内容に関する個別の話し合い・学習指導を臨地実習以上に毎日時間をかけて実施しました（zoom上で）。それにより、実習目標の到達が可能となったと感じます。
九州・沖縄	公衆衛生看護学実習	公衆衛生看護学実習	遠隔実習や学内実習の内容をできるだけ充実したものにするための努力はしたが、実習は、「百聞は一見に如かず」なので、臨地以上の成果が上がるとは考えにくい。ただし、実習前に想像していたよりは、遠隔実習と学内実習での成果があったと受け止めている。
九州・沖縄	公衆衛生看護学	公衆衛生看護学実習	* 上記質問1) 2) に関して実習の準備は軽減していません。
関西・近畿	公衆衛生看護学実習Ⅰ		実習取得単位はすべてオンライン実習で実施したが、実際の保健師の活動場所や保健師活動をリアルに見ない状態でライセンスを取得させることは避けたいと思い、保健所や保健センターと2日間の実習可能日を調整し企画した。体験できる時期は8月～11月とさまざまであったが、現地実習は学びを深化させる偉大な学習環境であることを再確認した。なお、2日間であっても効果的だったこと背景には、3週間のオンライン実習の体験がこれまで以上に学生のレディネスを高めていたことによると考えている。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

## VII 感染予防のために実習施設と調整・確認していることすべてについて、プルダウンリストから選択してください。

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他（自由記述）
北海道・東北	基礎看護学実習Ⅱ	基礎看護学	このCOVIDの状況下で、臨地の実習については施設側とまだ協議していない。
関東	感染看護学実習	基礎看護学	回答の対象外と考えます
関東	【学士】基礎看護技術実習	基礎看護学	病棟実習は現在中止しているため、調整等はしていない
関東	【学士】総合実習（基礎看護学）	基礎看護学	実習場所が病院や施設ではないので、調整なしが多くなりました。
関東	看護援助論実習（レベルⅡ）	基礎看護学	最終的に臨地での実習は行っていませんが、実習を行う可能性を踏まえて、実習施設との調整を行った際の内容を回答いたしました。
関東	看護学体験実習	基礎看護学	今回は、実習施設が実習生の受け入れを中止していたため、具体的な検討はしていません。その後の各論実習では検討されています。
関東	看護過程展開実習	基礎看護学	今回は、実習施設が実習生の受け入れを中止していたため、具体的な検討はしていません。その後の各論実習では検討されています。
関東	基礎看護学実習Ⅰ	基礎看護学	実習を実施しなかったため、該当外と思います。
関東	基礎看護学実習Ⅰ	基礎看護学	本実習では全てにおいて調整・確認したが、「実習施設と」となると、本実習ではオンラインで全て行い、実習先施設に赴くことがなかったため、上記の内容となる。学内演習となるとまた解答は異なる。
関東	統合実習	基礎看護学	実習が中止になったことにより、上述について調整の必要性がなくなった。
関東	基盤看護学実習Ⅱ	基礎看護学	本年度は臨地実習中止の判断をしたため実習施設との具体的な調整は行っていない。本学では前期全てオンラインになり、学生の登校は禁止された。6月末になっても登校禁止の解除の目途も立たず仮に臨地実習に行けたとしても、全く学習者としての事前準備ができないままに実習に行くことになる。準備が整わないことで、患者の安全が脅かされるだけでなく学習者である学生の安全が守れないと判断した。実習だけいければよいというものではない。
関東	基礎看護援助実習Ⅱ	基礎看護学	臨地実習は2月末までの実施であり、COVID-19の影響をほとんど受けずに実施することができたため、実習施設との感染予防のための調整・確認はこれまでと同様であった。
関東	基礎看護学実習Ⅱ	基礎看護学	実習委員会を中心に、上記について検討している。各施設との調整会議の席では、施設側の対応と大学の対応について十分に話し合いを行っている。その内容について実習指導教員が十分理解し、実習指導に当たっている。看護学生には、同様の内容について、実習オリエンテーション等を通じて具体的に説明し、自覚を持って実習を行っている。
関東	レベルⅠ実習（見学実習）	基礎看護学	オンライン実習だったため、実際は行っておりませんでした。臨地実習をするために、病院と調整していた内容で解答しております。
中部	基礎看護実習Ⅱ	基礎看護学	・学生がベッドサイドケアを実施する際に、細かく援助内容ごとに防護用具の着用を決められていたが、大学からの決め事の方が厳しく、現実の臨床側はさほどでなかった。 ・指導する側がナーバスになっており、多方面への連絡報告事項が増え、教員側（特に科目責任者）の負担が増した。
中部	基礎看護学実習Ⅰ	基礎看護学	学内実習としたため、上記内容については協議していません。
中部	基礎看護学実習Ⅰ	基礎看護学	この質問の対象が9月までの実習でしたので、質問が「調整・確認している」とありましたが、「調整・確認していた」内容と判断しました。臨地実習は4月以降から随時、実習施設と調整を行いました。7月に中止が学部の方針として決定となりましたので、それまでに調整していた内容になります。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

## VII 感染予防のために実習施設と調整・確認していることすべてについて、プルダウンリストから選択してください。

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他（自由記述）
中部	基盤基礎看護学実習Ⅰ	基礎看護学	実習施設が複数であったため、それぞれで感染対策の方法が異なる点も多く、規模の大きな病院の受け入れ方針に合わせるといったこともあり、調整に時間と物品を揃えるために予定外の費用がかかった。
中部	基礎看護学実習Ⅰ	基礎看護学	今年度前半は臨地で実習を行う機会が得られなかったため、上記設問には回答できない。
関西・近畿	基礎看護学実習Ⅰ	基礎看護学	実習受入不可となり、学内実習へ変更となったため、実習施設との調整の実施はなかった。
関西・近畿	基礎看護学実習Ⅰ	基礎看護学	基礎看護学実習Ⅱは、12月に打合せがあります。今現在、調整しているのは、上記の項目のみになります。
関西・近畿	基礎看護学実習Ⅰ	基礎看護学	感染状況が深刻であった6月頃に多数の学生を受け入れてくださっていた実習施設より、コロナ対応により学生受け入れを中止すると表明されたため、これらの詳細な打ち合わせは行っていない。
関西・近畿	基礎看護学実習Ⅱ	基礎看護学	6～7月当初、実習実施の中止の連絡を受け、上記の内容は話し合いなし。
関西・近畿	基礎看護学実習Ⅰ	基礎看護学	前期はすべて学内演習に振り替えたため特に臨地とは調整していない。
関西・近畿	基礎看護学実習Ⅱ	基礎看護学	実習の打ち合わせの中で、更衣室、感染防護用具等の打ち合わせをしていた。コロナ発生に伴う打ち合わせはしていない。しかし、マスクの着脱はしない、午前、午後マスクを変える。マスクは病棟の汚物室に捨て、更衣室では廃棄しないなど季節性インフルエンザの発生に伴う感染防止策として話し合いを行った。
関西・近畿	基礎看護学実習Ⅱ	基礎看護学	実習科目（「基礎看護学実習Ⅱ」2年次2単位9月）では、学内と遠隔にて(実習施設を使用せず)、一旦実習を終わらせた(単位を出した。)その後で、通年科目である別の科目で2月に半日ずつ、見学実習に出す予定で、上記内容で調整している。
関西・近畿	基礎看護学実習Ⅰ	基礎看護学	遠隔以外の対面にあたっては、学内感染症対策委員会への届け出を行った。また、保護者や学生に対し文書と口頭にて説明等を行った。学生や保護者から病院での実習実施に関して否定的な意見は申し入れはなかった。
関西・近畿	基礎看護学実習Ⅱ	基礎看護学	実習施設との調整ではありませんが、臨地実習の延期及び実施にあたり保護者への説明を文書及び学生を通して口頭にて行い、理解を求めました。
関西・近畿	初期実習Ⅰ	基礎看護学	以下の内容について学生に指導した。 ・実習期間中の学生自身および家族の健康観察を所定の用紙に毎日記録し実習指導教員へ報告する。 ・COVID-19感染症対策のため、普段から日常生活において手洗い、うがいを心がけ、できる限り混雑した場所を避けること。また、実習中はマスクを着用すること。 ・感染症の可能性がある場合もしくは感染症状が出現した場合の対応として、本人および同居家族がCOVID-19感染、もしくは濃厚接触者の場合は、本学学生支援センターと実習担当教員に報告し、指示されている期間は実習を停止すること。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

## VII 感染予防のために実習施設と調整・確認していることすべてについて、プルダウンリストから選択してください。

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他（自由記述）
関西・近畿	初期実習Ⅱ	基礎看護学	<p>以下の内容について学生に指導した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実習期間中の自身および家族の健康観察を所定の用紙に毎日記録し実習指導教員へ報告する。</li> <li>・COVID-19感染症対策のため、普段から日常生活において手洗い、うがいを心がけ、できる限り混雑した場所を避けること。また、実習中はマスクを着用すること。</li> <li>・実習施設の要請によりフェイスガードも着用すること。（フェイスガードは大学で必要学生数分を準備した）</li> <li>・感染症の可能性がある場合もしくは感染症状が出現した場合の対応として、本人および同居家族がCOVID-19感染、もしくは濃厚接触者の場合は、本学学生支援センターと実習担当教員に報告し、指示されている期間は実習を停止すること。</li> <li>・実習開始前2週間以内に、不特定多数との接触機会があるアルバイトや外食機会があった学生は施設実習参加を不可とし、学生自身が感染に対する恐れのため施設実習参加を拒否する場合は学内実習とした。</li> </ul>
中国・四国	基礎看護学実習Ⅰ	基礎看護学	<p>実習2週間前から</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アルバイト禁止、通学を除く県外移動禁止、同居家族以外との会食禁止</li> <li>・健康観察表（登校前と就寝前の体温測定、症状など）の連日記載</li> <li>・行動観察表（いつ、どこで、誰と、何をしたか）の連日記載</li> </ul> <p>実習中は、1日4回の体温測定（登校前、病棟に上がる前、昼ごはん前、就寝前）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・患者との接触（ケアやコミュニケーション）は1回につき15分程度とする</li> </ul> <p>実習誓約書内に、『指示された感染予防対策を遵守する』の追加</p>
中国・四国	基礎看護学実習Ⅱ	基礎看護学	<p>病院実習の学生も学内実習の学生も、すべての学生が責任をもって確実に感染予防行動ができるように、学生全員にオリエンテーションをすると共に、実習1週目に実習における感染予防行動のグループワークを行い、自分たちが実習でどのように行動するかを資料にまとめてクラスで共有してから実習に臨むようにした。</p>
九州・沖縄	日常生活援助実習	基礎看護学	<p>臨地には、全く行くことができなかったため、実習施設と調整することはありませんでした。</p>
九州・沖縄	看護過程の展開実習	基礎看護学	<p>1か月以上前に臨地での実習中止が決まったため、上記の調整は行っていない</p>
北海道・東北	成人看護学実習Ⅱ	成人看護学	<p>8月から臨地実習ができ、9月から受け持ち患者を受け持たせていただいている。学生の体調管理、行動履歴の確認など、学生が嘘をついていないこと的前提で成り立っている実習のため、学生を信じるしかないという状況である。</p>
関東	成人期長期療養看護実習	成人看護学	<p>「調整・確認している」ですので、変更の有無に関わらず感染対策を前提として確認、調整した項目として回答しました</p>
関東	成人看護学実習1	成人看護学	<p>臨地での実習は中止。カンファレンス（中間と最終）のみオンライン（双方向）で指導者が参加。</p>
関東	成人看護学実習2	成人看護学	<p>臨地での実習は中止。毎日（午前1回・午後1回）オンライン（双方向）で実習指導者が指導。カンファレンス（中間と最終）にオンライン（双方向）で指導者が参加。</p>
関東	成人看護学実習（慢性期）	成人看護学	<p>直前まで調整を図りましたが、結局臨地に行くことが実現できない状況となっています。そのため、そこからの学内演習準備、オンライン学習の準備が必要となったため、例年以上に実習準備の負担が生じています。でも、学生の頑張る姿勢を見て、頑張れています。また、学生の学習習得状況を実感することも多く、遠隔授業の可能性を感じる機会ともなっているので、前向きな姿勢で取り組んでいます。</p>
関東	総合実習セルフマネジメント	成人看護学	<p>直前まで調整を図りましたが、結局臨地実習を実現できない状況となりました。直前で方針が決定しましたので、その後に準備変更を行うこととなり、例年以上に実習準備の負担がありました。学生の学習意欲に励まされ、教員も頑張る準備と実習を行いました。また学生の学習習得状況を鑑みて遠隔実習の可能性も大いに感じました。</p>
関東	成人看護学実習Ⅰ	成人看護学	<p>打ち合わせの段階ではほとんどの内容を変更にしましたが、結局臨床実習はしなかったため回答しませんでした。</p>



## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

VII 感染予防のために実習施設と調整・確認していることすべてについて、プルダウンリストから選択してください。

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他（自由記述）
関東	成人看護学実習Ⅰ（慢性期）	成人看護学	6月7月の臨地実習は中止になったので、遠隔と学内で実習を行った。 Zoom環境が十分でない学生や、パソコン操作が苦手な学生は、学習の困難感を感じた。
関東	臨床実践Ⅱ	成人看護学	援助で顔面曝露の可能性がある可能性の場合は、ゴーグル・フェイスシールドを使用した。 学生個々にアルコール製剤を携帯した。 学習環境の消毒は環境用アルコール製剤にて行った。 実習開始時には、学校で準備したサージカルマスクに換えた。
関東	臨床実践Ⅲ	成人看護学	実習箇所がICU、手術室、救急外来、周術期センターと感染の影響を受けやすい箇所であるため、施設との協議の上、ICUと手術室のみに限定して実習日数も各1日と大幅に日数を減少して実施した。遠方のため実習前日にホテルに宿泊する学生に対し、感染対策として1名1室での宿泊、周辺地域での飲食店での飲食を避けるよう指導した。
中部	慢性看護学実習	成人看護学	病院側と大学との十分な調整を実習前に時間をかけて相談することと実習が始まってからの密な連絡の元、学生に不利益がないように実習ができていると思う。
中部	成人急性期看護学実習Ⅱ	成人看護学	本実習は、学内実習のみに変更となったため、感染予防についての実習施設との調整はない。ただ、学内での演習については、大学に来るため、大学の方針に基づいた学科独自のガイドラインを作成している。演習は昼食をまたがないよう半日とし、体温測定および健康記録の観察、密にならないような部屋の選択、使用の他、マスク着用の徹底およびフェイスシールドの装着（演習時）を徹底して指導している。また、更衣室が密になりやすいため、動きやすい服装で登校し、着替えをしないように工夫している。
中部	成人看護学実習Ⅱ	成人看護学	学内実習としたので、上記のことについて実習施設と調整することはありませんでした。
中部	成人看護学実習（急性期・慢性期）	成人看護学	Zoom等のリモート実習は学生が肩こりや、眼精疲労、腰痛を訴えるものがいた。
関西・近畿	統合実習	成人看護学	実習時期や期間は、カリキュラム（助産・保健師専攻）の構成上、変更できなかった。
関西・近畿	成人看護学実習Ⅱ（急性期）	成人看護学	手術室見学やICU見学は、施設の状況によって、実習への影響が大きかった。
関西・近畿	主題実習Ⅰ（成人急性期）	成人看護学	学内実習に変更となったため、調整はほとんどなし。
関西・近畿	医療看護実習Ⅱ（急性期／慢性期）	成人看護学	今年度の当該科目は、すべて学内実習で対応することにしたため、実習施設との調整は、臨地実習指導者の遠隔参加の日程調整、参加方法等が中心でした。
関西・近畿	成人看護学実習（急性期）	成人看護学	PCR検査等の実施と開示については、調査時期の段階では行っておりませんでした。その後、調整が入るようになっていきます。
中国・四国	がん看護学実習	成人看護学	VIIの設問に関して：今回回答した「がん看護学実習」ではすべて学内実習としたためVIIの設問はすべて調整なしになります。設問では「していること」と書いてありましたので、「がん看護学実習」ではなく、現在担当している実習について回答しました。
中国・四国	成人看護学実習Ⅰ（慢性期）	成人看護学	PPEが手に入りにくいいため、学生分は持参するよう要請を受け対応した。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

## VII 感染予防のために実習施設と調整・確認していることすべてについて、プルダウンリストから選択してください。

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他（自由記述）
九州・沖縄	成人看護学実習(慢性期)	成人看護学	・手術室実習やICU実習など病棟以外の場での実習も中止となった。 ・学生が臨地に滞在できる時間は2時間程度になった。（臨地で昼食をとらせないため） ・2-3名の学生に1名の受け持ち患者となり、学生がローテーションして患者の看護のシャドーイングを行った。患者との直接会話は不可だった。 ・学生が感染した場合、学生が濃厚接触者となった場合、同居する家族が・・・といった様々なパターンを施設ごとに調整する必要があった。
関東	高齢者ケアシステム実習	老年看護学	当初いろいろと調整していたが、実習施設に行かないことになったので記載していない。
関東	高齢者看護学実習	老年看護学	調整をしていたが、全て遠隔授業形式での実習となったため記載していない。
関東	高齢者看護学実習	老年看護学	臨地実習は、半日だけの施設見学実習のみとなったため、上記空欄箇所は施設との確認や調整は不要となった事項です。
関東	老年看護学実習Ⅱ	老年看護学	老年看護学実習Ⅱは、地域にある老健施設、特養、認知症グループホーム等でしたので、実習中止としましたので、その後の実習施設との感染対策としての調整はしていません。
関東	高齢者看護学臨地実習Ⅰ	老年看護学	・実習前2週間と実習中の健康管理表（朝夕の検温、自覚症状、移動範囲と行動内容）の提出を学生に義務付けた。さらに、実習施設入場時に検温を実施した。 ・元々実習施設の更衣室が狭かったため、3密対策で施設での更衣ができなくなった。学生は別施設での更衣のため実習前後の時間に多くを要し負担を強いられることになった。
関東	高齢者看護学臨地実習Ⅱ（リハビリ期）	老年看護学	・臨地実習指導者から、学生の受持ちについて拒否されるケースが増えたと言われた。本実習では約1ヵ月間、4年生の統合実習と実習病棟が重複しており、本来であれば3年生と4年生の担当する患者さんの病室は分けるが、今年度は受持ち患者さんが限定されたため病室が同じになるケースがあった（受持ち患者さんは同一ではない）。
関東	老年看護学実習Ⅲ	老年看護学	実習開始時刻をずらして、学生の更衣室での過密をさけた/ 昼食を取らずに、13時までの時間短縮実習とした。
関東	老年看護学実習	老年看護学	臨地実習はすべて中止となったため該当するものではありません。
関東	老年看護学実習Ⅰ	老年看護学	老年看護学実習Ⅰ（デイサービス・デイケアサービスでの実習）では、調整以前の段階で実習受け入れ不可能との臨地側からの意向を受けたため、調整はしていない。
関東	老年看護学実習Ⅱ	老年看護学	老年看護学実習Ⅱ（介護老人保健施設実習）では、調整以前の段階で実習受け入れ不可能との臨地側からの意向を受けたため、調整はしていない。
中部	老年看護学実習Ⅱ	老年看護学	実習施設との調整は現時点では行っていない。
中部	看護総合実習	老年看護学	同期間での臨地実習は、看護総合実習のみで、臨地実習は全面的に中止しています。そのため、実習施設への出入り等は一切していません。
中部	高齢者看護学実習Ⅱ	老年看護学	臨地実習は行わなかったため、該当しない。
関西・近畿	老年看護学実習	老年看護学	実習受け入れが中止となった場合も直前まで施設側と交渉し、数日の見学実習だけでも行わせていただけるように調整を行っている。
関西・近畿	老年看護学実習Ⅱ	老年看護学	老年看護学実習Ⅱは、高齢者施設・地域包括支援センターでの実習を行なっています。この度は、全て学内実習に変更したため、実習施設との詳細な調整は発生していません。
関西・近畿	老年看護学実習Ⅰ	老年看護学	2020年度前期は、全て遠隔実習となりましたが、後期からの実習については確認を行っています。実習費用については、今のところ変更の申し出はないため「調整なし」としました。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

VII 感染予防のために実習施設と調整・確認していることすべてについて、プルダウンリストから選択してください。

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他（自由記述）
関西・近畿	老年看護学実習Ⅱ	老年看護学	2020年度前期は、遠隔実習が多かったですが、後期からの実習については確認を行っています。実習費用については、今のところ変更の申し出はないため「調整なし」としました。
関西・近畿	老年看護学実習	老年看護学	COVID-19による感染拡大状況によって実習再開が決定されるため先行きが不透明である
中国・四国	老年看護学実習Ⅱ	老年看護学	更衣場所・昼食場所の確保に関しては、通常は、20名程度いる実習生が6名だったため、実習先との特段の調整は不要であり、調整なしとしています。しかし、基本的な事項として、3密対策については、学生に指導を致しました。
中国・四国	老年看護学実習	老年看護学	病院での実習受け入れを依頼するにあたって上記項目を調整中である。 10月14日現時点では、実習施設での実習はできない状況にあり、老年看護学実習はすべて学内実習（対面）となっている。 そのため上記項目については大学側が調整したいと病院側に伝えている段階（11月末以降の実習については受入可否は未定）でありその後病院側と細かい調整には至っていない。 実習費用（単価）については、変更なし。学外施設で行わず、学内実習に変更になった分について執行額は減っている。
中国・四国	老年看護学実習Ⅱ	老年看護学	学生が患者さんに触れることが困難であり、控室も日ごろから狭いため三密を防ぐよう更衣時間や昼食時間をずらして実施した。
九州・沖縄	高齢者生活支援実習	老年看護学	実習施設設備、電子カルテ使用方法、更衣場所などについては、3密を避けるように指導はしているが、施設の設備はそれぞれに違うため影響を受ける面が多い。
九州・沖縄	老年看護学実習Ⅰ	老年看護学	上記、実習病院と相談の上、決定し、学生へ周知徹底を促している
九州・沖縄	老年看護学実習Ⅰ・Ⅱ （Ⅰ：病院、Ⅱ：施設）	老年看護学	実習時の感染予防対策は大学で作成した感染予防対策の方針とマニュアルを提示し、実習先との話し合いで合意が得られるよう、打ち合わせをした。行動履歴・体調管理シートの提出または確認を行い、体温測定・チェック、消毒剤・除菌シート等の持ち込み、学生更衣室等の消毒・清掃を徹底した。マスク着用のほか、手洗いの徹底、必要時はフェースシールドも準備していった。高齢者施設は入所施設と通所との行き来はしないなど制限があり、当初の計画が変更した。
北海道・東北	母子看護学臨地実習Ⅱ	母性看護学	ロッカー室の密を避けるため、実習開始時刻を遅めにずらし、学生が施設内で昼食をとらないで、帰宅するよう、実習時間の短縮を行った。（後期の別の実習）
関東	母性看護学実習	母性看護学	実習施設との調整以前に、学科内で実習に向けての感染時の対応フローチャート作成、予防衣の準備、健康チェック内容とその開始時期などを決定し、それを実習病棟に確認を得る形で進んだ。上記の作成段階で、看護部と学科の実習委員会が連絡調整をとっていた。
関東	母性看護学実習	母性看護学	施設の実習はなかった。
関東	母性看護学実習	母性看護学	実習受け入れができないと回答のあった施設分の学生を他施設に受け入れていただいたため、実習期間、実習人数の調整が必要となった。大学でも、感染症予防のための検温・健康チェックは実施しているが、さらに実習2週間前からの健康チェック、外出・会食の自粛等は実習施設との調整を行い共通認識とした。
関東	母性看護学臨地実習	母性看護学	実習中止のため
関東	母性看護学実習	母性看護学	病棟オリエンテーションを受ける場所の確保と3密対策
中部	母子看護学実習Ⅰ	母性看護学	・上記記入した部分は、学内実習が決定する前に実習施設と確認したものです。その他の項目については、実習中止となったため確認していません。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

VII 感染予防のために実習施設と調整・確認していることすべてについて、プルダウンリストから選択してください。

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他（自由記述）
中部	母性看護学実習	母性看護学	実習は全て禁止となったため中途半端に終わっていると思われる。次年度以降の取り組みには追加する必要があると思われる。
関西・近畿	育成看護学実習（母性）	母性看護学	周産期施設での実習であるため、以前より、実習時間外や実習終了後の学生から健康管理と行動歴の報告を徹底、異常時は速やかに教員より夜間・休日も含めて報告するルートを確認していた。そのため、体調管理方法と情報共有についての大きな変更はなかった。
関西・近畿	母性看護学実習	母性看護学	来年度5月に開講のため、現在調整に入っている。
関西・近畿	母性看護学実習	母性看護学	感染対策の、ガウンやマスクは本来病院のものを使用するが、病院でも不足のために大学での調達も苦労しました。委託費ではないのですが消耗品費が大幅にUP.次年度も続くと、1回に病棟に入れる人数制限もあり、実習指導教員の不足と非常勤雇用の人件費がかだいにあります。（2名でも1人の教員を配置しました）
中国・四国	母性看護学実習	母性看護学	実習同意書を取り交わしている。
北海道・東北	小児看護学実習	小児看護学	・感染予防に関しては、事前にかなり細かい調整を行った、また、始まってからもその都度調整している。
関東	総合実習	小児看護学	全面遠隔実習のため、施設との感染対策は実施していません。
関東	地域・在宅看護学実習〔レベルⅣ〕-1（小児看護学）	小児看護学	7月に計画されていた実習は大学の方針によりすべて臨地には出向かない実習へと変更されました。そのため、学生が実習施設に立ち入ることに関連した感染予防対策の調整は行っておりません。
関東	発達看護学Ⅱ（子どもと家族の看護）〔レベルⅢ〕	小児看護学	7月に計画されていた実習は大学の方針によりすべて臨地には出向かない実習へと変更されました。そのため、学生が実習施設に立ち入ることに関連した感染予防対策の調整は行っておりません。
関東	小児看護学実習	小児看護学	従来は、1週間6名の実習を行っていたが、2日間3名までの見学実習へ変更となった。保育園での実習の現地の変更はなかった。
関東	小児看護学	小児看護学	保育園実習は中止のため、病棟実習のみの回答である。
関東	小児看護学実習	小児看護学	実習全面中止のため調整はしていない。
関東	小児看護学実習Ⅰ	小児看護学	指導教員の訪問も最小限にした。
中部	小児看護学実習	小児看護学	大学規定および臨地では、大学と施設との事前調整に従い、領域では対応しております。従って、上記回答は、領域独自のもではなく、大学の取り決めに基に回答しております。
中部	小児看護学臨地実習	小児看護学	臨時での実習が中止となりましたので、上記は未回答としております。
中部	小児看護学実習	小児看護学	自大学付属病院での実習では、学部と病院との調整をまず行い主方針を決定し、それをもとに病棟と微調整を行った。
中部	小児看護学実習	小児看護学	未曾有の状況の中、実習状況も刻々と変化するので、ポータルやLMSのでの学生への連絡を適宜行った。また、実習施設に関しても大学の方針や学生の現在の状況については、ことあるごとに連絡をした。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

## VII 感染予防のために実習施設と調整・確認していることすべてについて、プルダウンリストから選択してください。

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他（自由記述）
中部	小児看護学実習	小児看護学	学内実習と遠隔による個人指導を取り入れた。臨地との調整は学内実習開始前に行なった。
中部	統合実習（小児看護学）	小児看護学	年齢等を考慮し、感染予防の対策は徹底（アルコール消毒・手洗い、マスク、ゴーグルの使用、含嗽）し、終了後使用した机・椅子の消毒を行い、使用後も感染防止に努めた。
中部	小児看護学実習	小児看護学	10月12日まで臨地での実習を中止していたため、すべての実習施設との調整をはできていない。
関西・近畿	小児看護学実習	小児看護学	・最低2週間の担当教員・学生の体調管理についてチェック表を作成して、実習施設へ提出となっている。また、学生たちにはアルバイト、3蜜になる場所にはいかないように徹底している。また、発熱などの場合など、体調に関して大学独自の規定を作り学生たちは毎日点数化して、10点以上になったときには大学に投稿できないなどを、毎日報告するようにしている。
関西・近畿	主題実習（小児看護）	小児看護学	2020年前期は実習中止となったため、上記質問項目には「調整なし」となっています
関西・近畿	成育看護実習	小児看護学	実習施設が保育園から幼稚園に変更となった。 幼稚園では、他学部の学生も実習を行っており、本学だけの感染予防対策ではなく、他学部との調整も必要であった。 健康な子どもとの距離の取り方が難しかった。
関西・近畿	小児発達援助実習	小児看護学	すべて学内実習に変更しているため、臨床との直接の調整は不要であった。 学内実習として様々な調整は必要であった。
中国・四国	小児看護学実習	小児看護学	感染状況により実習施設との調整を何度も行う必要があり労力を要した。しかし、実習施設側が協力的であり短時間であってもほとんどの学生が臨地実習を経験できた。
北海道・東北	精神看護学臨地実習	精神看護学	臨地での実習は行わなかったが、遠隔授業での結果を報告して、今後の実習について一緒に検討した。
関東	精神ケア実践	精神看護学	・患者との会話する際の対面時間および距離 ・実習指導者より指導を受ける際の距離
関東	(学士) 精神看護学実習	精神看護学	4月上旬に本学の方針として前期の本実習が中止になりました。6月上旬から開始予定であった本実習の具体的な感染対策等については、実習施設と調整は行っていません。
関東	地域・在宅看護学実習レベルIV-1精神保健看護学	精神看護学	実習開始前に、施設での実習を全て中止することになったので、上記項目について調整する必要がなかったものがほとんどです。
関東	精神保健看護学実習レベルIII	精神看護学	施設での実習を実習開始1ヶ月以上前に既に中止決定したため、上記についてはまったく調整・確認は行わなかった。
関東	精神看護学実習	精神看護学	学生の宿泊施設の確保と消毒・3密対策
関東	統合実習	精神看護学	隣地での実習はすべて中止だったので、「調整あり」と回答したのもすべてオンライン授業・演習の場合のことである。
関東	精神看護学実習	精神看護学	実習施設での実習が中止になったため、その調整がありました。
中部	精神看護学実習	精神看護学	実習施設とは隣接しているため、更衣室等は大学内の設備使用をしている。学内では調整を行ったが、実習施設とは行っていない。
中部	精神看護学実習	精神看護学	実習病院によって実習生の受け入れ条件が違い、その提示された内容にそって実習を行った。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

VII 感染予防のために実習施設と調整・確認していることすべてについて、プルダウンリストから選択してください。

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他（自由記述）
関西・近畿	実践看護学実習Ⅲ-4	精神看護学	中止となったため調整は行っていない。
関西・近畿	精神看護学実習	精神看護学	実習施設に行っていないため、学内で実施した健康状態の確認や食事場所、移動経路、使用場所の消毒、間隔をあげたグループワークなどについてチェックした。
関西・近畿	精神看護学実習	精神看護学	病棟を使用していないので、感染防止の調整は必要なかった。
中国・四国	精神看護学実習	精神看護学	実習先が社会復帰施設だったこと、主に屋外での作業の参加だったことから、実習ということでの感染対策を講じるというより、一般的な対策で行いました。
北海道・東北	在宅看護学臨地実習	在宅看護学	今回は、実習開始前、実習の可否についての調整を行い、施設での臨地実習を中止としたため、今年度については、上記の内容についての実習施設との調整はありませんでした。
北海道・東北	在宅看護学実習	在宅看護学	次年度について、従来通りの実習日程調整をしておりますが、実習前のCOVID-19感染拡大状況により、上記全てに調整が必要だと思います。
北海道・東北	在宅看護学実習	在宅看護学	・実際に臨地には行っていないため調整していません。
関東	在宅看護学実習	在宅看護学	・実習先の看護師の方にZOOMカンファレンスを行うことに関しては、謝金の取り決めがなかったが、新たに創設した。
関東	地域・在宅実習 レベルⅣ-2	在宅看護学	総合実習では訪問看護ステーションにも行かせていただきますが、在宅看護学実習は臨地実習を行わなかったため、様々な点で「調整なし」と回答させていただきました。あお、総合看護学実習では、これらすべて「調整あり」で行っています。
関東	在宅看護学実習	在宅看護学	実際に実習施設には出向いていないため、実習施設への入室方法（入り口、入室時の健康チェックなど）、実習施設設備の使用方法（エレベーター、廊下、売店など）、実習施設の移動可能場所、病棟までの通路などは「なし」としています。
関東	在宅看護学実習	在宅看護学	実習施設の変更は6回以上行った。
関東	地域在宅看護学実習Ⅰ・Ⅱ	在宅看護学	前期は全てオンライン実習でした。 9月以降の実習では上記の対応もあります。
関東	在宅看護学実習	在宅看護学	訪問看護ステーションでの実習受け入れは、2か月ほど前の電話連絡の打診の時点ですべての施設が「受け入れは困難」の回答であったため、上記項目の具体については調整していない。
関東	在宅看護学実習	在宅看護学	臨地では実習していないので、上記は未回答とさせていただきます。
関東	在宅看護学実習	在宅看護学	大まかなことについては実習施設と話し合い、臨地実習中止の方針を伝えましたが、中止となったため臨地での細かい対応についてはまったく調整しておりません。
中部	在学看護学実習	在宅看護学	実習中止により該当なし
中部	在宅看護学実習	在宅看護学	2021年度の在宅看護学実習に向けて、実習日程及び受け入れ学生数について実習先の訪問看護ステーションと調整を行った。 感染予防対策については、各ステーションの申し出に従う予定にしているが、詳細には調整していない。
中部	地域看護学実習Ⅱ	在宅看護学	在宅看護学実習であり高齢者宅への家庭訪問を行う実習であり、訪問看護ステーション自体が業務を実施できない状況にあったため、全て臨地は中止し遠隔実習とすることになった。訪問看護利用者に対する感染防止の観点からは、学生がPDR検査などにより感染していないことを完全に証明できない限り、対象者の方々から家庭訪問実習の許可を得ることは難しいと考えている。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

VII 感染予防のために実習施設と調整・確認していることすべてについて、プルダウンリストから選択してください。

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他（自由記述）
中部	看護総合実習	在宅看護学	学内実習へ切り替えたため、上記内容は【調整なし】で入力
関西・近畿	在宅看護学実習	在宅看護学	次年度実習の調整は来年、感染状況を見ながら調整する予定である。
関西・近畿	主題実習Ⅰ在宅領域	在宅看護学	実習施設と詳細な打ち合わせをする前に、大学の判断で臨地実習中止となった為、「今年度は実習中止」としか調整していない。来年度の実習についてはまだ打ち合わせていない
中国・四国	地域看護学実習Ⅰ	在宅看護学	実習2週間前の県外移動、家族以外との会食、アルバイトは禁止し不特定多数の人々との接触の機会を制限している。感染拡大防止の観点から学生の居住地、通学方法（電車OR自家用車）に応じて実習施設の受け入れを調整した。また、療養者の訪問先における感染対策として、手指消毒、アルコールティッシュを携帯し、常に消毒が行えるように配布している。
関東	総合実習	看護の統合と実践	この科目においては、臨地実習を中止としたため、感染予防のために実習施設と調整・確認した事項はありません。
関東	応用看護学実習	看護の統合と実践	臨地での実習は中止となり、学内実習のみとなった。
関東	ナーシングマネジメント実践実習	看護の統合と実践	ナーシングマネジメント実践実習は今年度は院内での実習を行なっていませんが、実習病棟とは学部として上記の取り決めをしています。
関東	看護の統合と実践実習	看護の統合と実践	2020年度実習は実習施設での実習中止が決定したため、上記項目に関する調整は実施していません。そのため全項目について未記入で提出します。
関東	統合実習	看護の統合と実践	昼食は許可されなかった
関東	統合実習Ⅰ	看護の統合と実践	開講期間の5月～7月初旬はCOVID-19の感染拡大時期にあったため、慎重に調整協議したと思います。また、実習施設は、学生の実習を可能な限り最大限に受け入れていただけました。
関東	統合実習Ⅱ	看護の統合と実践	開講期間の7月はCOVID-19の感染拡大時期にあったため、慎重に調整協議したと思います。また、実習施設は、学生の実習を可能な限り最大限に受け入れていただけました。
関東	国際看護実習	看護の統合と実践	記載した事項は、今年度担当した別の実習（国際看護、地域ヘルスの統合実習）に関することである。
関東	統合実習	看護の統合と実践	実際に臨地に行けずオンラインで実習する学生のために、看護管理者からの講義を計画したが、その際の実習費（講師料）について、大学の事務側との交渉が必要であった。
関東	看護統合実習	看護の統合と実践	結局、病院実習でなく演習に変更したため、病院側と深い話し合いはしていない。
関東	看護実践の探究	看護の統合と実践	臨地で行わなかったため調整そのものがなかった。
中部	統合実習	看護の統合と実践	学内実習に切り替えたため、施設との調整項目はない
中部	統合実習	看護の統合と実践	すべて学内実習にしたため、実習施設にはその旨を伝えたのみで、他の調整は不要であった。
中部	統合実習（基礎看護学）	看護の統合と実践	本実習では、受持ち患者を持たないため、特に施設と協議していません。上記以外で、臨地実習中に出たごみ（マスク、休憩室で使用したペーパータオルなど）の処分方法について施設と協議しました。
関西・近畿	ヒューマンケアリング実習	看護の統合と実践	実習受入不可となり、学内実習へ変更となったため、実習施設との調整の実施はなかった。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

VII 感染予防のために実習施設と調整・確認していることすべてについて、プルダウンリストから選択してください。

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他（自由記述）
関西・近畿	地域包括看護実習	看護の統合と実践	実習受入不可となり、学内実習へ変更となったため、実習施設との調整の実施はなかった。
関西・近畿	統合看護学実習	看護の統合と実践	全てを学内実習に振り替えたため、「調整なし」で回答しています。
関西・近畿	総合実習（助産選択学生）	看護の統合と実践	実習施設ごとに、学生の人数、実習時間を調整し、感染対策の具体的内容・方法を確認することで、できるだけ臨地での実習を確保することができた。
関西・近畿	総合実習	看護の統合と実践	臨地実習は全て中止し、学内演習もほとんどの分野が中止、遠隔で実習を実施したため、実習場所での感染予防対策は調整なしとしている。やむを得ず、学内演習を実施する分野に関しては、感染予防対策を厳密にし、事前に会議で感染予防対策を検討した結果、大学の許可を得たうえで実施した。
関西・近畿	総合実習	看護の統合と実践	すべて学内実習としたため、施設とは調整していない
中国・四国	総合実習	看護の統合と実践	実習中止となり、調整後とはありません。
中国・四国	看護の統合と実践臨地実習	看護の統合と実践	半数以上の実習施設が実習受け入れ中止となった中、実習受け入れを継続してくれな病院が非常に協力的であり、大変助かった。
関東	助産学実習Ⅱ	助産学実習	学生の体調管理方法や、実習可否の判断、実習時間がきの過ごし方、感染防護具の準備などについては学校として実習の際の方法、学生への約束事項として取り決めをし、それを施設に伝え、実施している。その他の項目も大学をして取り決めをしているものが多い。
関東	助産学実習Ⅳ	助産学実習	大学の方針として附属病院以外の実習施設には極力行かない方針が出され、施設での実習を中止したため、上記の回答となりました。
関東	助産実践	助産学実習	例年の実習施設からの変更があり、今年度は新規の実習施設であったため、実習を行うにあたりすべて調整が必要ではあったが、特に感染予防のための調整が必要であった箇所について「調整あり」と回答いたしました。
関西・近畿	助産学実習	助産学実習	助産実習施設は4施設となるため、いずれかの施設において調整を要している場合の回答も含まれる。
関西・近畿	助産学実習	助産学実習	一般では衛生材料が手に入らないため、必要な材料について、実習施設から購入した。
中国・四国	助産学実習1	助産学実習	附属病院を持たないため、PCR検査等は学生への負担が大きく実施できない。
中国・四国	助産学実習2	助産学実習	附属病院を持たないため、PCR検査等は学生への負担が大きく実施できない。
中国・四国	助産学実習3	助産学実習	附属病院を持たないため、PCR検査等は学生への負担が大きく実施できない。
北海道・東北	公衆衛生看護学実習Ⅱ	公衆衛生看護学実習	履修者全員の実習を遠隔授業形式による実習に変更しましたので、回答しておりません。
北海道・東北	公衆衛生看護学実習Ⅰ、公衆衛生看護学実習Ⅱ	公衆衛生看護学実習	上記の項目について、新型コロナウイルスの感染者の状況により検討することや学生の体調管理に関する申し合わせ事項を作成し、施設・大学・学生で情報共有・共通認識して対応した。
関東	健康看護支援論実習（公衆衛生看護学実習）	公衆衛生看護学実習	遠隔実習のため、質問が該当せず。



## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

VII 感染予防のために実習施設と調整・確認していることすべてについて、プルダウンリストから選択してください。

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他（自由記述）
関東	公衆衛生看護 展開実習	公衆衛生看護 学実習	実際に実習施設には出向いていないため、実習施設への入室方法（入り口、入室時の健康チェックなど）、実習施設設備の使用方法（エレベーター、廊下、売店など）、実習施設の移動可能場所、病棟までの通路などは「なし」としています。
関東	公衆衛生看護 学実習Ⅰ	公衆衛生看護 学実習	保健師の実習なので受け持ち患者はありません。例年1件以上お願いしている家庭訪問は殆どの実習先でできませんでしたが、できたところもありました。
中部	公衆衛生看護 学実習Ⅲ	公衆衛生看護 学実習	結果として、臨地実習は実施せず、すべて遠隔システムを用いての実施となったが、実習日が近づくまで臨地実習の可能性を残していたため、各種調整を行っていた。
中部	地域看護学実 習Ⅰ	公衆衛生看護 学実習	次年度に延期したため、詳細の検討はまだですが、以上のことが必要になる想定で回答しています。
中部	公衆衛生看護 学実習Ⅰ	公衆衛生看護 学実習	実習開始となった6月に県より実習受け入れにあたっての学生の感染予防対策の指針が出された。11月の臨地での実習に向けて、通常の実習打ち合わせに感染予防の対応方法を確認した。
中部	公衆衛生看護 学実習Ⅱ	公衆衛生看護 学実習	9月の実習は、小中学校、高等学校、健診センター、福祉施設であった。感染予防について打ち合わせはするが、感染予防のための調整というよりは、通常の調整に感染予防もくおりよする程度である。
関西・近畿	公衆衛生看護 学実習	公衆衛生看護 学実習	病院実習ではないので該当しないところは空欄にしました。
関西・近畿	公衆衛生看護 学実習Ⅲ（産 業保健）	公衆衛生看護 学実習	産業保健実習の実習費については本学が文科省へ申請した当初より無償としていただいていた。しかし、新型コロナウイルス感染症の影響で、産業保健師はじめ従業員の皆様には、危険を承知でほぼ通常通りの実習指導をしていただき、大変感謝している。新型コロナウイルス感染症を機に、今後、実習費を受け取っていただくようお願いしたが、事業所が実習生を受け入れているのは社会貢献であることはこれからも変わらないというご意向をいただき、今後も実習費は無償で対応していただけることになった。
関西・近畿	公衆衛生看護 活動論実習・ 公衆衛生看護 管理論実習	公衆衛生看護 学実習	学生の感染予防対策は厳密にし、事前に会議で感染予防対策を検討した結果、大学の許可を得たうえで実施したが、実習場所については区役所だったので、区役所の感染予防対策に準じて実施、住民が出入りするの病院ほど厳しい体制ではなかった。
中国・四国	公衆衛生看護 学実習（保健 所市町村実 習・地区活動 実習）	公衆衛生看護 学実習	実習策が病院ではないので、回答できていない部分があります。
九州・沖縄	公衆衛生看護 実習Ⅲ（保健 所）	公衆衛生看護 学実習	感染予防対策などを提示しましたが、受け入れが中止となりました。
九州・沖縄	産業看護学実 習	公衆衛生看護 学実習	実習が1年後のため、準備に入っていません。
北海道・東北	看護総合実習		学内になったため該当なし
関西・近畿	生涯健やか看 護学実習Ⅱ-2		実習施設の方針によって調整内容が異なるため、「著性あり」とした点をすべての施設に行ったわけではない

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

その他、COVID-19に伴う看護学実習への影響について自由に記載してください。

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他（自由記述）
北海道・東北	基礎看護学臨地実習Ⅱ	基礎看護学	一般病棟での実習は比較的受け入れてもらえているため、今後も感染対策の徹底をしながら、やり方を工夫すれば病院実習は可能な見通しであると感じています。高齢者施設への見学実習のような形態の実習は、学生という若者が来ることに抵抗が高く、そのような施設での実習を今後どのように進めていくことができるのか、模索をしているところです。
北海道・東北	基礎看護学実習	基礎看護学	病院などでは実際には、患者やその家族、医療職者など様々な人達とコミュニケーションを取りながら看護していかなければならない。しかし、学内でのシュミレーションなどにおいてはコミュニケーションについての経験が十分できないと考える。臨地実習が十分できなかった学生の場合、就職後にコミュニケーションでつまづく割合が、今以上に一定数発生してしまうのではないかと心配である。
北海道・東北	基礎看護学実習Ⅱ	基礎看護学	施設側の状況もあるので、臨地実習がなかなか叶わない状況であることは理解はしている。しかしながら、“臨地実習”の本来の目的を考えた場合、臨地に行かない選択肢は本来はあり得ないこと。あり得ないことであるからこそ、シミュレーションセンターの推進やVRの導入など、国レベルで行ってほしい。
関東	感染看護学実習	基礎看護学	元々、夏休み明けの授業で初めて遠隔授業で実施したため、学生がどのように理解できてどのような反応となるか想像がつかなかった。初めて教材を試行錯誤で作成し、労働強化の中、オンデマンド形式とライブ形式で実施した。それに伴い、学生のニーズと教員の思いのずれが生じ、教員がくみ取ることができなかった。その結果、学生からクレームが来た。
関東	【学士】基礎看護技術実習	基礎看護学	病棟での臨床実習での体験
関東	学士 看護展開論実習	基礎看護学	臨地で実習が出来る学生とそうでない学生がいる。大学間、学年間によって、実習体験が大きく異なり、実践の学問である看護学を学ぶ学生への影響（技術習得が不十分、看護観の未形成）が懸念される。加えて、就職時に、臨床で実習ができなかった大学に属する4年生が、不利になることが懸念される。コロナ禍で実習科目を学習せざるを得なかった学生を受け入れる病院側にも、ぜひ、なんらかの働きかけをjanpuより行ってほしい。
関東	【学士】総合実習（基礎看護学）	基礎看護学	今後の実習に向けて、学生の実習体験をテーマにした動画を作成しています。臨地に行けない場合に、疑似体験することやこれから臨地実習に行く学生が疑似体験できるような動画です。
関東	基礎看護学実習Ⅱ	基礎看護学	施設の状況で、受け入れ態勢を明確にいただき、それに応じて大学でも可能な状態を模索しての展開であった。臨地実習時間は短縮となったが、現場での体験は学生にとって貴重である。感染防止に努めながら施設での実習はできるだけ、可能となるよう、協力を得たい。
関東	基礎看護学実習2	基礎看護学	実習施設側の受け入れ体制により、事前準備に追われた。同時に学生への感染対策教育の徹底の部分で、施設側の要求に沿うような対応が必要であった。
関東	基礎看護学実習Ⅱ	基礎看護学	学生や教員の健康状況や行動履歴を確認することは必須であるが、実習施設から提示された実習参加要件の中で、37.5℃以上ある場合や家族に発熱者がいる場合は、参加ができないことを条件にしたのは全病院であった。また、37℃以上の場合は、実習の参加の受け入れができないという施設もあった。学生の中には体温が平常時においても高めの学生もいるため、学生の中には、その日の体温によっては参加できなかったことがあった（実習前に施設と協議したため、実習の1か月以上前から学生へは説明をしていたが、実質、朝から高い場合は欠席、午後から高い場合は早退となった学生が複数名いた。施設間での不利益がないように、学生の参加条件は全員に対し、37℃以上を越えた場合は実習に参加できないと条件を合わせて対応した）。日頃の健康観察状況を考慮して、参加の可否ができると良いと感じた（通常体温の高い学生への不利益が生じるように思う）。
関東	基礎看護学臨地実習Ⅱ	基礎看護学	実習施設の協力により、大きな影響を受けずに実習を終えることができました。三密回避の目的から、臨床スタッフを交えたカンファレンスはやむなく取りやめたことと、感染予防対策としての健康管理について、細かく具体的に連絡調整を図りましたが、例年の実習と大差なく実施することができました。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

その他、COVID-19に伴う看護学実習への影響について自由に記載してください。

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他（自由記述）
関東	統合実習	基礎看護学	COVID-19によって臨地での実習に代替する実習内容を検討する上では臨床との共同が必須である。今回は急な変更であったため実習病院の協力を得ることが難しく、新たに施設を開拓し文科省への申請を行いオンライン実習を行った。今後も臨地での実習中止、期間の縮小等が見込まれるが、その際の代替学習に実習病院の協力が得られるような制度があったら良いと思った。しかし、臨地に行くことができないことによる弊害はあるものの、オンライン実習ではディスカッションの時間に多くを費やしたことで臨地で実習していた時よりも学びを深められた実習目標もあった。COVID-19によって実習方法を変更して実施したことにより、今後の実習の学習方法を再検討する必要性が見えた。本科目は主に見学実習が主体であり、オンラインで看護師の講話を入れたので昨年度の学生と比較して実数目標の到達に大きな格差がなかったように思う。しかし、実習によって、また、臨地で実習することの同意をとるようになってきたことから、同じ科目でも臨地で学ぶ学生と学内で学習する学生とでは格差が生じる。国家資格のライセンスをとるにあたり、実習への承諾に対する対応について養成機関の方針で良いのか疑問が残る。
関東	基礎看護学実習Ⅱ	基礎看護学	今回の実習で受持ち患者での看護実践が出来なかった点について、次年度以降にどのように影響してくるのか、教員である自分も不安でたまりません。
関東	基礎看護学実習Ⅰ	基礎看護学	本科目は1年次の早期に組まれていたが、時期を調整して8月に実施した。4月に入学した学生は、7月に3週間対面授業の機会があったものの、オンライン授業期間が長く、学生間また学生と教員の交流がほとんどない中で実習を行った。心配していたよりグループ間での協力が見られ、学内実習では教員との交流の機会にもなっていたと考える。
関東	基礎看護学実習Ⅱ	基礎看護学	回答した実習は2019年度の科目で、今年度はさらに実習受け入れが難しい状況にある。1病棟へ配置する学生数を半数にするよう依頼されることが予測され、一人の学生が臨地実習できる日数が半減する可能性がある。実習目標を到達可能にするような学内実習を検討中である。
関東	基礎看護学実習Ⅱ	基礎看護学	実習施設の状況変化などにより、実習方法の変更を余儀なくされる場合がある。その場合、大学は早急な対応を求められる。その影響が学生に及ぶことに懸念している。
中部	基礎看護学実習Ⅰ	基礎看護学	・有事の状況であったが、新型コロナウイルス感染並びにそれに伴う医療者の有り様について学び体験する機会とした。
中部	基礎看護学実習Ⅱ	基礎看護学	・実習受け入れ先の病院が附属病院であり、感染の少ない地域であったことで、臨地実習が可能であった。 ・しかし、感染対策や学生の健康チェックなど、教員の負担が増したのは事実である。 ・感染症ではなく、一過性の発熱時も追実習を余儀なくされ、さらに追実習費を学生が負担することになった。例年であれば科目責任者の判断で、すぐに実習が再開できる状況であったが、感染対策上のルールとして決められており、例外はなかった。仕方がないにしても学生の追実習費の負担の軽減を図るなどの方策があってもよかったと思った。
中部	基礎看護学実習Ⅰ	基礎看護学	看護技術の実践については、バイタルサインズの測定のみを実践したに過ぎない。 本来は患者に必要な援助を患者の状態に合わせて実践することが必要と考える。患者との対面を避けた実習では、看護技術の習得が不十分となるため、技術習得については今後、検討が必要と考える。
中部	基盤基礎看護学実習Ⅰ	基礎看護学	感染が拡大することが予測されている現状、このまま実習を遠隔や学内で行っていかざるを得ないとなると大学4年間の学びで看護実践能力を養うという目標に到達できるのかは、はなはだ疑問です。今回の実習も受け入れ施設では感染者の状況を見て実習前2週間感染者が出なければ受け入れるという条件でした。このため実習期間を時間割には組み込むことができず、延期になりましたが、1か月遅れて実習には進めることができました。これからは、実習の時期、期間をある程度自由にすることができるようにならないと、実習のほとんどを学内や遠隔にせざるを得ないことにもなる可能性があります。また、大学の方針が4月当初は大学から1人も感染者を出してはならないとされ、そのために実習には出さない（文科も出なくてよいと言っている等）、解釈が様々でした。基礎実習を皮切りに感染対策を万全にし、受け入れ先が了解すれば実習は行うようになりました。このように大学や教員も解釈がバラバラなところがまだあるのではないかと思います。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

その他、COVID-19に伴う看護学実習への影響について自由に記載してください。

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他（自由記述）
中部	基礎看護学実習Ⅰ	基礎看護学	直前まで実習に出られるかがわからないため、臨地実習用のプログラムと学内実習用のプログラムの2つを準備せねばならず、教員の負担が大きい。また、学生についても状況を知らせるのが直前になるため心的負担を与えているのではないかと感じる。
関西・近畿	基礎看護学実習Ⅰ	基礎看護学	・附属施設を持たない養成校は、影響が大きい。複数の医療施設のうちで全体の定員を満たす施設がないと実習全体を見直す・計画変更を余儀なくされる。 ・現状が持続すると、臨地での学生の経験不足が大きな問題となる。観察技術・コミュニケーションが伸びない。
関西・近畿	基盤実践看護学実習Ⅱ	基礎看護学	臨地実習を学内実習に変更した場合、他領域の実習も学内で実施しているため、実習室の使用予定の調整が必要となった。その調整に伴い、学内実習での実践も制限（実習室が使用可能な日程の制限）がある中で、目標を達成するための方法を工夫する必要があった。
関西・近畿	基礎看護学実習Ⅰ	基礎看護学	文科省や厚労省が、臨地実習受け入れを施設に通達してくださっているが、臨地はCOVID-19の対象者受け入れ対策のため、次年度も学生受け入れ人数縮小や実習時間の短縮をおっしゃっており、看護師養成所のほとんどが全学生数の実習先を探している状況で、受け入れていただける実習施設と実習時期や大学の教務スケジュールと合わず、次年度の実習も受け入れ数が不足し臨地実習に行けない学生が出てしまう状況が予測され、学生の学修状況に影響することを懸念しています。 次年度の調整について、お世話になっていた病院が既に他専門学校の実習を受けられ本学の学生数が削減されたりしているため、実習先を探すため調整役や橋渡し役を担っていただける機関があるとありがたいと思いました。
関西・近畿	基礎看護学実習Ⅱ	基礎看護学	文科省や厚労省が、臨地実習受け入れを施設に通達してくださっているが、臨地はCOVID-19の対象者受け入れ対策のため、次年度も学生受け入れ人数縮小や実習時間の短縮をおっしゃっており、看護師養成所のほとんどが全学生数の実習先を探している状況で、受け入れていただける実習施設と実習時期や大学の教務スケジュールと合わず、次年度の実習も受け入れ数が不足し臨地実習に行けない学生が出てしまう状況が予測され、学生の学修状況に影響することを懸念しています。 次年度の調整について、お世話になっていた病院が既に他専門学校の実習を受けられ本学の学生数が削減されたりしているため、実習先を探すため調整役や橋渡し役を担っていただける機関があるとありがたいと思いました。
関西・近畿	基礎看護学実習Ⅰ(早期体験実習)	基礎看護学	1年生は、実際に病院で行われている看護援助や患者様の状況を具現化する機会がないまま上級生の実習に臨むことに対して、いつも以上の臨床側、教員のフォローが必要になると考えられる。
関西・近畿	基礎看護学実習Ⅰ	基礎看護学	病院実習でしか学べないことがあるため、学内に変更した場合の学びの質を可能な限り下げないようにするために教材の準備に時間と労力を要した。方法論もいろいろとあったのだろうが、時間もなく、教員側も不完全燃焼を感じた。
関西・近畿	基礎看護学実習Ⅰ	基礎看護学	次年度の実習に人数の変更。時期の変更が出ており、今調整中である
関西・近畿	基礎看護学実習Ⅱ	基礎看護学	学内と遠隔授業で代替した実習は、学生への影響はもちろん、担当教員(補助雇用教員以外)全員が早朝から深夜に及ぶ実習記録の確認などでハードな学生対応となった。科目責任者に合っては徹夜が続いた。 臨床という教材や臨床指導者らの関りが無い分、100%全ての教材と教育を大学で準備し、極力リアルに学ばせるには、多大な準備作業と実習期間中の作業時間がかかった。 学生へのアンケートにより満足度は実習に赴く例年と変わりなく高かったが、実際の患者さんに関わることによって看護が学べなかった影響は非常に大きい。知識の取得よりも、対面で関わるのが得意であったり、病のある人に直接関わることによって成長する学生も多くみられるのでその点が残念である。
関西・近畿	基礎看護学実習Ⅰ	基礎看護学	病棟は、通常の受け入れと変わらない対応をしてくれた。見学実習が主であることもあったのかもしれないが、病棟の学生を受け入れや実習内容に特に制限を行われることはなかった。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

その他、COVID-19に伴う看護学実習への影響について自由に記載してください。

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他（自由記述）
関西・近畿	基礎看護学実習Ⅱ	基礎看護学	【患者選定】 ・面会制限がある状況下での実習であり、実習調整段階では患者選定が困難であることが予想されたが、実際には患者の受け入れは例年どおりであった ・学生同士のコミュニケーション機会が少なくなることで、カンファレンスの運営などにおいて少なからず影響があったように感じた
関西・近畿	基礎看護学実習Ⅰ	基礎看護学	昨年度末（2月）実施であった基礎実習Ⅰは、実習期間への影響はかろうじてありませんでしたが、実習に際しての体温・症状確認や手洗いうがいなどの感染対策の徹底や連絡体制強化については、すでに普段以上に細やかに実施していましたので、申し添えておきます。
関西・近畿	看護ヘルスアセスメント実習	基礎看護学	COVID-19は感染力が高く無症状であるため、学生が臨地で害を加える（感染させる）ことと学生を守ることに配慮はできても、安全性は担保されているか確信はなく、常に自身で考えながら知識と技術を活用することが求められた。教員としては、学生の主体性を大事にしたい一方で、少しの失敗や間違いも感染の危険につながるかもしれないと懸念するあまり、知識と技術に基づいた行動をしているかどうか、通常以上に管理的な姿勢が強くなった印象がある。
関西・近畿	基礎看護学実習Ⅰ	基礎看護学	*
関西・近畿	初期実習Ⅰ	基礎看護学	初期実習Ⅰの実習時期には、コロナの情報があまり分かっていない状態であった。そのため、学生と福祉施設で生活している対象者の安全を考えて学内実習とした。
関西・近畿	初期実習Ⅱ	基礎看護学	新型コロナ感染対策のため、対象者と距離を置くことや接触時間を制限すること、マスクやフェイスガードを着用するなど、初学者の学生が対象者とコミュニケーションをとる上では難しい状況にあったと思います。その中で、感染対策の重要性や、コミュニケーションを阻害する要因についても学生達は学ぶことができおり、この感染症の経験を生かせる学習方法について考え、継続して実施していきたいと思います。
関西・近畿	基礎看護学実習Ⅱ	基礎看護学	本学は、臨地での実習を大前提としており、学内実習への切り替えの決定は、実習予定日時の1か月前後となった。そのため学生に実施に関する説明は十分行ったつもりではあるが、一部の学生から不安や不満を聞くことがあり、ただでさえコロナ禍で精神的なストレスを感じているであろう学生に、さらに負荷を与えた時期があった。具体的には、実習への疑問や質問（実習に行かないといけぬのか？コロナに感染するのが怖いから行きたくない）、親から行かないといけぬのかと何度も言われるという訴えがあった。 教員の実習への考えや、将来の医療を担う専門職を育てていることについての確固とした方針があるかないかで教員も気持ちがぶれたりすることがあり、実施について大きく左右されるのではないかと考えられた。教員としても教育について考える貴重な機会となったと考える。
中国・四国	基礎看護学実習Ⅰ	基礎看護学	・いままでのような演繹的な学習方法だけではなく、帰納的な方法で実習を組み立てることで学生の思考や理解を深めることができたので、学習方法を検討する良いきっかけとなった。 ・古参の教員との「臨地実習とは」の考え方が異なることが顕著にみられた。指定規則もあり、また教育の中心となるものはもちろん外せないが、社会の変化に伴って実習のプログラムや方法は変化させていく方がよいと痛感した。
中国・四国	基礎看護学実習Ⅱ	基礎看護学	本実習の2年生は、1年次に1週間の基礎看護学実習Ⅰを経験しているため、学内実習になっても病院で患者と関わるイメージできた。今後、実習経験がない1年生の実習が学内実習に代替せざるを得ない状況になる場合、どれだけリアルに学生が患者との関わりを学べるかには課題が大きい。 臨地実習では、実習指導者並びに病棟スタッフ、教員と複数名の看護観を学生に伝える機会があるが、学内実習においては教員1名との関りとなり、学生の看護観が広がりにくいのではないかと考えられた。
中国・四国	基礎看護学実習Ⅰ	基礎看護学	基礎実習Ⅰは初めて患者と関わる実習であるため、コミュニケーションや技術の応用については学内実習での学びに限界があったが、事例を通して知識を深める機会になっていた。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

その他、COVID-19に伴う看護学実習への影響について自由に記載してください。

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他（自由記述）
中国・四国	基礎看護学実習Ⅰ	基礎看護学	臨地実習を行う要件として、県外への移動やアルバイトの制限を行っており、学生の精神面・経済面への影響が懸念される。また学生の健康管理について、例年より細かな項目で確認を行っており、体調不良者が出た場合の対応も徹底して行っているが、リスクを完全に排除することは不可能であり、学生が感染症の媒体になる可能性も否定できない。そのため学生へのPCR検査の実施も必要であると考えているが、その費用をどこが負担するか等の問題があり、実施は難しい状況である。また、学生がCOVID-19の陽性反応が出た場合の実習施設等への影響を考えると、今このタイミングで実習を行うことの意義を考えざるを得ない。
九州・沖縄	生活援助実習Ⅰ	基礎看護学	同じ看護実習科目を学生が数か所に分かれて実習する場合、臨地実習が可能な学生と臨地実習中止になり学内実習に変更した学生に格差がないようにすることが重要である。また格差感が生じることを懸念している。
九州・沖縄	日常生活援助実習	基礎看護学	今年度は、臨地に行くことが全くできなかった。1年生開講科目であるため、今後の積み上げによって、学習機会を設けることはできると考えているが、到達目標自体を落とした状態であるため、今後、どのように補填していくかを中心に検討している状況である。 Covid-19のおかげで、臨地でなければ達成できない到達目標が明確になったため、臨地に出向く時間数4/5という縛りがなければ、今後、実習科目の幅を広げることが可能になると考える。
九州・沖縄	看護過程の展開実習	基礎看護学	学内実習でも最大限の学びができるように努力しましたが、臨地実習の学びを全て代替することはできないと実感しました。特に、看護技術については、学内での演習では補完することが難しいと感じます。臨床でなければ学べない部分も多いため、なんとか臨地での実習に行くことができないと思っています。
北海道・東北	成人看護学実習Ⅱ	成人看護学	実習中止により看護技術提供の機会が、平時に比べ圧倒的に少ない。また、学生も臨地実習を経験できないまま就職することへの不安を抱えている様子が伺えた。実習代替の学内演習も感染対策を図りながら実施しているため、特に手を用いる技術を実施する機会が激減し、学生の準備状態も十分ではない。やりとりを通して対象者を一人の人間として理解することができず、対象者理解の力が不十分と感じる。
北海道・東北	成人看護学実習Ⅱ	成人看護学	前期は学内演習と遠隔形式を併存する実習となったが、後期からの実習は外来センター部門への見学実習と病棟で患者を受け持つ実習ができており、実習施設には感謝しかない。後期の開始時期には、実際に臨地実習が可能かどうか綱渡りであり、不確実な中実習をスタートしたが、まずは臨地実習ができていないことは幸いではない。学生と自らの体調管理、行動制限を強いている中、Go To キャンペーンで歩き外食している人たちへの学生のフラストレーションがたまっていないか心配である。
北海道・東北	成人看護学実習Ⅱ	成人看護学	急に学内に変更しなければならなく、準備が大変であった。しかし、学生には別のプログラムを実施できて、臨地実習とは違う効果を感じることができた。臨地でしか体験できないことは多いが、これまでの看護教育が、臨地実習にこだわりすぎていると感じられ、自分たちが学生の時に受けた実習と大きく変化していない現状に改めて疑問を持った。学生は事例の情報が限られているとは言え、これまでの実習と比べ、看護過程が大変良くなっていった。コミュニケーションの部分がどうしても不十分になってしまうことが、学生の今後に影響するのではないかと心配される。
関東	成人看護学実習Ⅱ	成人看護学	受け持ち患者の承諾が得られないことや、実習先の入院患者が減少していること、入院の短期化などにより、受け持ち患者の確保が難しい。 3密を防ぐためにコミュニケーションが十分とれず、対象理解が進まない。
関東	急性期ケア実践	成人看護学	全体での内容・方法を変更しない場合でも、病棟内で医療従事者の感染が確認されたために、一時的ではあるが学生・教員共に健康観察期間として病棟への立ち入りが制限されたこともあり、実習に対する影響は生じている。Ⅱで回答終了と表示されたが、施設とも様々な確認・調整をしているので、記載した。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

その他、COVID-19に伴う看護学実習への影響について自由に記載してください。

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他（自由記述）
関東	成人期長期療養看護実習	成人看護学	<p>本学では、教務委員会を中心に大学全体で実習のあり方を検討してもらい、学科目責任者の指導や相談のうえで担当科目の実習展開ができましたので、目的を達成するための実習企画の変更が円滑に進みました。</p> <p>病棟実習期間の短縮に伴う、患者特性の理解や看護過程展開の影響はこれから評価することになりますが、到達度は若干低下するものの大きな課題としては生じえなかったように捉えています。</p>
関東	成人看護学実習Ⅰ・成人看護学実習Ⅱ	成人看護学	<p>1. 実習体験の差 大学の所在地によって看護学実習への影響が異なる。COVID19の感染状況で都市部では実習施設の受入れが幾度となく変更され、その都度、実習配置計画を変更したり、学生へのガイダンスも変更する事態が繰り返された。</p> <p>看護基礎教育において臨地実習は重要ではあるが、このような事態となったときに、無資格者が臨地実習で行えることには限りがある。患者とのコミュニケーションについても対面の時間は最小限とし、ケアに慣れるまでの時間もないために多くは一人で行う技術でさえも指導者で行うか、見学となる。このような実習内容に対する従来の考え方が大きく変更した状態を考慮すれば、看護基礎教育における実習という科目の時間も内容も再検討し、看護継続教育への移行も検討する必要性を感じた。</p> <p>2. 教員の不足 臨地実習において、3密回避目的で、1病棟当たりの学生数が6名から3名に減少され、病棟数が増えた。また、前期遠隔授業となり、臨地実習での体験に乏しいために学生に対する教員数はこれまで以上に増やさなければならない状況が生じた。この結果、1G6名程度に1名の教員で行えていたが、臨地実習での教員を確保するために、抱き合わせて行っている学内実習の教員が確保できない事態となった。</p> <p>3. 業務量の増加 これまで蓄積してきた実習計画とはいかず、教材の準備、各実習施設との打ち合わせ、学内の教育システムの変化、会議の増加など、業務が膨大に増えた。</p>
関東	成人看護学実習Ⅰ	成人看護学	<p>現在、領域実習が始まり、4週間の成人看護学実習をリモート実習（施設のオリエンテーションの動画視聴や認定看護師、専門看護師による講義をリモートで学習する）・模擬患者のシュミレーション看護過程展開・1週間の臨床実習・受け持ち患者の看護過程の4パターンをローテーションして実習を行っています。引き受けていただけない施設もあるので、3か所の実習施設（5病棟活用）が引き受けていただいて、1週間だけ実習に行っていますが、実習に行った学生とまだの学生とでは差が出ています。最終的にはどの学生も同じレベルに持っていけるように調整はしていますが、先に実習に行った学生のほうが動機づけが早くできると感じています。やはり、一日でも早く臨床実習できることが望ましいと考えます。</p>
関東	成人看護学実習Ⅰ(慢性期)	成人看護学	<p>感染対策についての意識は高められたのではないかと考える。また、当大学では2週間の臨地実習から今年度は、①1週間学内実習と1週間臨地実習 または、②1週間学内実習と1週間学内での実習を行っています。①のケースでは通常2週間実習から1週間慢性期患者の看護過程の展開を実施し計画立案まで行ってから臨地実習1週間となりました。学生は看護過程を振り返ってから臨地実習を行えたことで実習期間は短くなりましたが、アセスメントや計画立案については比較的スムーズに行えて学生自身も振り返ることができてから実習できたことで、アセスメントが行いやすいとの意見もありました。②のケースでは、1週間の学内実習で計画立案した患者の援助を次の1週間の学内での実習では実際に教員が患者役になり実施するという実習を行いました。その際に1人1人の学生の援助場面を他の学生に観察させることで、見られているという緊張感を保ちつつ、実施後にリフレクションの考え方をを用いて実施した学生だけではなく観察していた学生から気になった場面等について振り返りを行い、その内容をディスカッションしてフィードバックすることを実施しました。そのことで学生自身が自分のコミュニケーションの癖であったり、今まで意識していないことでも患者に対してどのような影響があるのか気づかされることもありました。また、教員が患者役になることで、直接患者になって感じる思いを学生に伝えることで、学生の言葉がけで患者がどのような思いになるのか確認することもできるような実習となりました。</p>

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

その他、COVID-19に伴う看護学実習への影響について自由に記載してください。

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他（自由記述）
関東	成人看護学実習Ⅰ（慢性期）	成人看護学	コロナへの不安や、学修成果への不安があり、学生のメンタル面への配慮をしながら進めた。
関東	成人看護学実習Ⅰ	成人看護学	臨地実習の代わりとなる遠隔実習を当時思いつき、準備できたあらゆる資源を使って実施した。学生はグループで学習する上で同一教材を学ぶことから他の学生の考えや、発想から自分の学習を深めることができた。当時、学生も必死で反応はよく遠隔でも実習できてよかった、という思いがあった。 その後、周辺の専門学校の実習が始まった様子を見聞きするうちに、遠隔を続けることに対する疑念（なぜ自分たちは実習に行けないのか）、不安（将来、実習に出ていないことで就職や就職後に不利になるのではないか）が高まっている。広い範囲から通学する学生を抱える大学では大学を開放することによるリスクが高いことは理解できているようだが、看護実践能力を修得できていない不安が大きい。
関東	成人看護学実習Ⅱ	成人看護学	臨地実習の代わりとなる遠隔実習を当時思いつき、準備できたあらゆる資源を使って実施した。学生はグループで学習する上で同一教材を学ぶことから他の学生の考えや、発想から自分の学習を深めることができた。当時、学生も必死で反応はよく遠隔でも実習できてよかった、という思いがあった。 その後、周辺の専門学校の実習が始まった様子を見聞きするうちに、遠隔を続けることに対する疑念（なぜ自分たちは実習に行けないのか）、不安（将来、実習に出ていないことで就職や就職後に不利になるのではないか）が高まっている。広い範囲から通学する学生を抱える大学では大学を開放することによるリスクが高いことは理解できているようだが、看護実践能力を修得できていない不安が大きい。
関東	アドバンス成人看護学実習	成人看護学	春学期の授業がすべてオンラインとなったため、学内において技術の練習や確認ができないまま実習を迎えることになり、実習指導者に配慮をしてもらえよう調整した。
関東	成人ヘルス看護学実習	成人看護学	春学期の授業がすべてオンラインとなったため、学内において技術の練習や確認ができないまま秋学期の実習を迎えることになり、実習指導者へその点を十分に説明し、協力を得られるように配慮することが必要となった。
関東	成人看護学慢性期実習	成人看護学	実習時期により、実習施設、実習病棟の状況が異なるため、学生間の実習方法が異なり、学生間の格差が出てきている。その格差を教員がプログラムや指導等で補うことは難しいように感じている。しかしながら、今回、学生と教員が、それぞれオンラインを活用することができるようになり、オンラインでのグループ支援では、教員からみて、個々の学生の顔がよく見えて、学生の状況も見えやすく、どこにつまづいているのかなど把握しやすさを感じる。学生にとっては、臨地に行きたいという思いが募り、臨地に行けた際には、より真剣に真摯に感謝しながら臨んでいるように思う。その一方で、時短などの実習方法が変更で行われるため、自分の実習はどうなるのかと、実習そのものよりも、COVID-19の影響がどのように自分の実習に関わってくるのかがわからないという不安や、毎日の体温測定等の健康チェックやその記録作業、3密を回避するためにバイトなどの自粛も必要になることもあるため、ストレスや負担感が大きいように感じている。しかしながら、自分がいい看護師になるための機会なのだと思っている学生も多く、この状況を乗り切って、成長につなげていこうとする姿勢が見られることから、COVID-19の影響は、100%ネガティブなことばかりではないと感じている。



## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

その他、COVID-19に伴う看護学実習への影響について自由に記載してください。

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他（自由記述）
関東	看護展開実習ⅠA/ⅠB（成人期）	成人看護学	手術件数が減少しているため、周手術期の受け持ち患者選定が難しい。易感染状態の患者は予め受け持ち対象にしない配慮をしているため、そうした看護につながる経験（血液疾患・化学療法患者などの看護）ができない。結果、成人の実習だが、日常生活援助が中心となるような高齢者を受け持つ機会が増えた。家族も面会制限があるので、家族と関わる時間がほぼない。学生が配置病棟以外に移動することを制限しているため、他部門での実習は手術室・ICUのみとなり、リハ室や透析室、放射線治療など、患者がどんな治療を受けているのかや、そこでの変化などを把握することができていない。受け持ち患者の退院後、（残りの期間にもよるが）基本的には2人目は受け持たない、看護師のシャドウイングや他の患者のケアへの参加などは行わないといった配慮をしているため、残る期間も1人目の記録の整理で終える場合が増えた。ただ、臨地がAMだけの日もあるので、実習時間内（PM）に思考の整理に時間がかけられるようになったともいえる。 臨地が半日のみという日もあるため、対象理解や関係性の構築、体験できる機会などに限界はあるが、それでも臨地で実際の患者さんを受け持ったり、途中で受け持ちをはずれたとしても実際関わった経験やカルテからの情報を使って学習できることは、学内で代替実習を行うよりずっと効果的であると感じている。ただ、完全オンラインで代替実習を行う領域もあるので、実習後半になっても对患者、対看護師といった基本的なところで実習生としての経験が積み重なってきていない学生がいるであろうことが懸念される。
関東	成人看護学実習（慢性期）	成人看護学	感染対策の徹底遵守を条件に患者受け持ち、援助の実施ができていますが 平熱が高めの学生への対応で（37.0前後）、一過性のものなのか判断困難で受診結果を求められています。
関東	成人看護学実習Ⅰ	成人看護学	通常の半分の日程で臨地実習を行わせて頂いているが、体調管理を厳しく行う必要があるため、疑わしき体調不良者を臨地に出すことができないのがもどかしい。学生が知識として知っていることと体験して知ったことは理解度が全く異なり、また臨地でしか学びえないことも多くあるため、可能であれば感染対策の対応をとったうえで臨地実習を行いたい。 現時点では臨地実習に引けを取らない学習成果を得るための代替授業を提供できていないので、withコロナを見据えた授業内容の工夫が必要と考える。
関東	成人看護学実習Ⅲ	成人看護学	後期は臨床実習が行えるが、いつ「実習中止」の通告がくるかわからない状況であり、学生に罹患が発生する可能性もある。もし罹患が発生した場合は、当該学生だけでなく濃厚接触者となる学生も自宅待機となるため、感染防止対策を徹底するよう呼び掛けている。しかし、かぜ症候群の流行時期にはいるため、発熱者は必ず発生すると思われる。発熱者が発生した場合の迅速な対応マニュアルの作成を急いでいる状況である。
関東	成人看護学実習Ⅱ（慢性期）	成人看護学	学生の行動管理と体調管理に労力を要する。
関東	臨床看護学実習	成人看護学	コロナ禍であるということを学生と教員が一体感をもっていることで、ともに乗り越えようとしていることが支えです。一方、今回の方法だから強化できていることもたくさんあり、コロナ前には戻れない。コロナ後があるとしても、今回得たものを活かした新たな実習展開をしていきたいと考え始めています。ただ、学生・教員の市心身の負担は、本当に大きく、ぎりぎりの状態で実行していると感じております。卒業後に彼らが温かく、また価値ある人材として求められる社会になることを願うばかりです。
関東	成人看護学実習Ⅰ	成人看護学	大学の対応方針の決定や病院の方針決定に時間がかかったため、準備が二転三転し、対応に苦慮した。他の大学で実習を中止しているところもあり、実習を行う準備とともに、学生を実習に連れて行って良いのかという葛藤もあり、難しい判断であった。
関東	成人看護学実習Ⅱ	成人看護学	大学の対応方針の決定や病院の方針決定に時間がかかったため、準備が二転三転し、対応に苦慮した。他の大学で実習を中止しているところもあり、実習を行う準備とともに、学生を実習に連れて行って良いのかという葛藤もあり、難しい判断であった。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

その他、COVID-19に伴う看護学実習への影響について自由に記載してください。

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他（自由記述）
関東	成人慢性期実習	成人看護学	実習を予定していた施設でコロナ専用病棟の確保により、実習の受け入れが困難となり急遽、他の施設への依頼などを行い、今年度の実習施設は確保できました。 実習時間の短縮によりカンファレンスの時間、回数を減じていることによるグループ内での学びの共有や思考の深化を十分に行えていない。 COVID-19が収束しない状況で次年度の実習施設の確保が困難となっています。
中部	慢性看護学実習	成人看護学	実習受け入れ病院側が十分に考慮し、また大学側の十分な感染対策により学生への教育を進めることができたと考えている。
中部	成人慢性期看護学臨地実習	成人看護学	※実習開講時期について カリキュラム上は通年ですが、3月上旬で実習が終了しています。 そのおかげで、実習の中止はありませんでした。 しかし、2月後半からは、少しの微熱、症状でも、実習再開に際しては、1日は無症状であることを確認してからとなり、実習日数が少なくなる学生がありました。 現在2020年10月では、実習の中止が多く、教員の疲弊と、学生の技術不足に悩まされています。
中部	成人急性期看護学実習Ⅱ	成人看護学	本実習に限ったことではないが、複数の実習施設で実習させて頂く場合、covld-19や感染対策や実習の受け入れについて実習施設それぞれで考え方が異なるため、調整に苦慮している。各病院の機能や役割があるため、同じ科目の実習において「できること」「できないこと」が異なり、学生の体験に差が生じているのが現状である。
中部	成人看護学実習Ⅰ	成人看護学	学内演習の制限や学内実習の期間があったからか、学生の教員や医療者、ケア対象者へのコミュニケーションの取り方が例年と比べ、全体的に一定のレベルに達していないように感じます。 学生は、マスク着用が必須のため、表情がわかりづらい、発言がはっきりしないことがある等、コミュニケーションがとりづらく感じました。 学生のコミュニケーションの取り方について引き続き注意をしてみたいと考えています。
中部	成人看護学実習Ⅱ（慢性期看護実習）	成人看護学	学内演習の制限や学内実習の期間があったからか、学生の教員や医療者、ケア対象者へのコミュニケーションの取り方が例年と比べ、全体的に一定のレベルに達していないように感じます。マスク着用が必須のため、双方にコミュニケーションがとりづらい気持ちが生じているからかもしれません。学生のコミュニケーションの取り方について引き続き注意をしてみたいと考えています。
中部	成人看護学実習Ⅰ	成人看護学	開講時期；2019年9月～2020年3月
中部	成人看護学実習Ⅱ	成人看護学	開講時期；2019年9月～2020年3月
中部	慢性期成人老年看護学実習（病院実習）	成人看護学	学内外の感染対策に必要な衛生物品の確保・コスト、実習調整の負担が大きい状況で、運用している。
中部	成人看護学実習（急性期・慢性期）	成人看護学	1. 看護にとって、重要なコミュニケーション力が学べない。 2. 症状や患者の苦痛に対する理解がむづかしい。実際の患者を知らないので、映像教育のみではイメージもわきにくく、必要ケアの認識が乏しい。
関西・近畿	リハビリテーション看護学実習	成人看護学	臨地実習は、あくまでのリアルな患者と接することで学生の感性を磨く、観察力を付けるなどの学習の場である。リアリティーが何よりと考えるため、患者に接する機会の現象は、今後、就職した際のリアリティーショックに繋がる可能性が高くなるとも考えられる。 現場（臨床）に出向くということだけで、学生は、緊張感をもち、生身の患者を知り、学習の必要性を実感させられ、看護師になるという気持ちを強固にする機会損失に繋がっている。
関西・近畿	統合実習	成人看護学	実習は、臨地でのみ学ぶことができる内容が多いことを改めて実感した。一方、遠隔というツールを上手く活用することで、学生たちの実習途中での思考の整理が可能であることも経験した。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

その他、COVID-19に伴う看護学実習への影響について自由に記載してください。

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他（自由記述）
関西・近畿	成人看護学実習Ⅱ(急性期)	成人看護学	<p>教員の負担が大きい。特に準備までに時間が少なかったこともあるが、日々の実習開始前の健康観察の確認、学内実習に伴う教室調整、実習中の指導がすべての時間で必要であり、記録に関する指導が不十分になったと感じた。</p> <p>臨地実習施設へのスケジュール調整、施設の職員の状況などが関連してきたため、学内実習とはいえ、指導者の状況による影響によって、日々調整が必要となった。</p> <p>また学内で、実際の看護実践場面を学生を患者役に行うことで、物品の確保が必要となり、学生数に応じて購入する必要があった。On-lineでの指導者とのやり取りについては、接続状況やPCなど機器備品も現存で行うには、慣れるまでに時間を要した。</p> <p>一方で、学生は臨床実習よりも緊張感が低くなっていたが、自己学習や準備に使用できる時間の確保はできたと考えていたが、睡眠不足などは臨床での実習同様の状況にあったため、体調管理についても気を配る必要があった。</p>
関西・近畿	成人看護学実習（急性期）	成人看護学	<p>何より正規の実習ができないこと、ならびに登校規定もあり実際に学生が実施したり、対面にて確認することなどの制約があったこと。これで従来と同様の単位の付与が可能なのか、またこの状況で卒業する学生が臨床で戸惑うのではないかと不安である。</p>
関西・近畿	成人看護学実習Ⅱ	成人看護学	<p>同じ実習目標でも施設の受け入れ状況で実習内容に大きく差が生じている。</p> <p>可能であれば臨地実習を行いたいが、学生が感染した場合の患者や病棟、病院への影響を考えると恐ろしい。</p>
関西・近畿	医療看護実習Ⅱ（急性期／慢性期）	成人看護学	<p>実際の患者や看護師との触れ合いを通して感じられる良い意味での緊張感や、インパクトのある体験、患者の身体を看る機会、触れる機会がないまま、成人の実習を終了する点が、今後の学習に大きな影響を及ぼすと考えている。4年生の総合実習で臨地で実習ができる状況であれば、内容を工夫する必要があると思う。</p> <p>一方で、やむを得ず展開した模擬患者のシミュレーション実習で、学生の理解の深まりや広がりも垣間見て、今後の実習や演習方法を検討する際の、助けになると思っている。</p>
関西・近畿	成人看護学実習（急性期）	成人看護学	<p>これまでは臨地での実習が当たり前であったのですが、遠隔や学内での実習を経験することで、遠隔や学内ならではの実習の利点を実感した学生や教員が多いのではないのでしょうか。一方で、施設サイド（臨地）では、臨地での経験が不足していることに注目が集まり今後の不安がとても大きいと思います。臨地での経験はなくとも、学べていることがあるということに、臨地のスタッフの方々も着目して下さることを願っています。</p>
関西・近畿	成人慢性期看護学実習	成人看護学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・臨地実習を体験する学生、体験できない学生、体験の質において格差が生じること。</li> <li>・シミュレーション教育等、代替実習を行っているが、実際に生活している・生活してきた人間の現実には、学生たちが出会い看護援助を行うことでの体験の限界。</li> <li>・保健・医療・福祉などの連携の場、また専門職者のロールモデルとの出会いの場、受け持ち対象との出会いの場としての臨床の場に、学生たちが身を置き、現場を丸ごと感じることを体験ができないこと。</li> <li>・仮想空間や模擬患者、模擬場面を設定する学内実習を行う中で、現実の体験の重みについて考えさせられる。</li> </ul> <p>学生たちの学修体験の不足については、看護基礎教育・現場での卒後教育が連携しあい補完していくことが求められる。</p>
中国・四国	がん看護学実習	成人看護学	<p>担当した春学期の実習では、すべて学内実習に変更しました。変更に伴いかなりの準備が必要でした。実施してみて患者と関わる事から学ぶということは確かにできませんでしたが、思っていた以上のことを学生は学べていたことに驚きました。ただ、対象が4年生であったからできたことだと思いました。</p> <p>担当した実習科目についてですが、「選択」と書いていますが、選択必須の科目です。</p>
中国・四国	成人看護学実習Ⅰ（慢性期）	成人看護学	<p>各実習受け入れ施設の教育担当者にご配慮いただき、また、学生の健康管理情報を共有しながら、短縮した実習時間、期間で実習目標達成へむけ最善を尽くして教育に当たっている。学生も緊張感をもって、誠実に取り組んでいる。</p>

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

その他、COVID-19に伴う看護学実習への影響について自由に記載してください。

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他（自由記述）
中国・四国	成人看護学実習Ⅱ（急性期）	成人看護学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実習施設が多岐にわたり、感染対策をはじめ、健康管理表・誓約書の記載、アルバイト禁止など、それぞれの病院の状況が異なり、オリエンテーションでの内容が多く繰り返し指導している。指導は時間を有するが、県外移動やアルバイトの禁止や体調への配慮などが十分行えているせいか健康管理は昨年以上にでき、実習開始後2か月が経過するが、欠席が全くない。</li> <li>・個人防護用具の大学からの持ち出しを要求する病院がほとんどであり、購入に関してかなり厳しい。今のところ間に合っているが、高騰と物資不足など、今後の不安である。</li> <li>・コロナに伴う実習の制約の影響は、経験できるはずの手術室見学やICU看護が一部の学生に経験できないことは、現在では差がないように感じるが、今後の学生の進路や看護観に波及することを懸念している。</li> <li>・今後コロナが進行する場合、実習停止となる可能性も大いにあるため、大変不安である。</li> <li>・4月～7月での遠隔授業では、知識の教授は可能であったが、情意での学びが乏しいように感じる。看護に対する思いや取り組み方、患者への接し方など、十分な伝え方ができず、さらに実習が不可能となると、目標の到達困難に陥る可能性が高いと考える。</li> </ul>
九州・沖縄	成人看護学実習（急性期）	成人看護学	<p>学内実習や遠隔実習に気変わる際に、学習の質の担保、教員負担の軽減の観点から、大学を超えて教員相互で協力できる体制を作ってほしい。事例の共有、電子カルテの共有クラウド管理で、サーバーのない学校等も閲覧できるような工夫、また教員が模擬患者となることで、打ち合わせ時間等が短縮でき、負担も軽減するものと思われる。学生の学びの報告会なども共有することで、実現できなかった実習の一部保管になる。</p>
九州・沖縄	成人看護学実習Ⅱ	成人看護学	<p>当学科では、大学病院があるために実習への影響はかなり小さかったと思う。しかし、病院内への患者家族の面会が制限されていたため、家族とのコミュニケーションや家族を含めての指導の実際について学ぶことが難しい状況があった。</p>
九州・沖縄	成人看護学実習(慢性期)	成人看護学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・臨地実習の受け入れ可否の決定から実習開始時期まで間がなく、準備にかなりの労力と時間が必要だった。</li> <li>・学内・遠隔実習は単位として認められる要件が明確でないため、代替方法に幅があり何をどこまでどのように進めるのか大学で検討しなければならない幅が広い。</li> <li>・学内・遠隔実習しか経験できていない学生達が卒業後に臨床でどのような状況となるのか、臨床が混乱を来さないか不安がある。</li> </ul>
九州・沖縄	成人看護学実習Ⅰ	成人看護学	<p>看護の実践ができないことで、学生が実際の看護援助をを実際の患者を通して学べない影響は大きいと感じる。</p>
九州・沖縄	成人看護学実習Ⅰ	成人看護学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実習が中止の連絡が多くなるについて、今後どのようにして実習で学ぶべき内容を補っていくのか悩んだ。その中で看護過程については、学内でしっかり対応していけるのではないかと考えた。何を臨地実習で学ぶべきかを私たち自身が意識しておくことが大切である。今回実習中止になって一番学生に見せたいことは、急性期の状況にある患者さんの状況や時間経過で変化していく患者さんの状況をどのようにとらえて看護していくのか等については、臨床で学ぶべきかと考えた。学内実習でやってもなお、時間は短縮しても良いので臨地実習は必要と思った。</li> </ul>
北海道・東北	老年看護学実習	老年看護学	<p>実習施設の協力のもとで、実習時期と方法を調整して履修学生全員の実習を確保することができた。限られた時間での実習ではあっても臨地実習だからこそその気付きや学びを得られており、多くの調整が必要ではあるが、少しでも臨床に出られることの意義を強く感じている。</p>
北海道・東北	高齢者看護学実習Ⅱ	老年看護学	<p>実習ができないことによる到達度の不足と、臨地実習をしていないということでの学生の不安が大きく対応が大変であった。</p>

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

その他、COVID-19に伴う看護学実習への影響について自由に記載してください。

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他（自由記述）
関東	高齢者ケアシステム実習	老年看護学	<p>介護老人保健施設や介護老人福祉施設での実習では、施設職員との交流を通してケア態度をはじめ、その場にいるだけで多くのことを学んでいる。教員が教材を駆使してさまざまなことを伝えているが、現場での学びには代えられないことを感じた。特に、自分たちの言動に対して高齢者や施設職員から返ってくる反応は学生にとっての学びとなる。同時に、学生のモチベーションにもつながる。今回、臨地に行けなかったことで得られなかった最大のことと思われた。</p> <p>卒業までに1日でも高齢者介護施設に行き、経験してもらいたいので、今後の実習またはその他の時間で学生に参加してもらえる機会をつくりたいと考えている。</p> <p>学内演習に変更したが、感染対策については臨地に行くのと同等の対策を行った。（サージカルマスク・手指消毒剤の提供、1つの教室に入る人数の制限、昼食時は一人で食べる、使用した教室で学生が触れた場所を消毒する、等）</p> <p>急に学内に変更になったことから、さまざまな教材の準備を短期間に行い、教員が分担して実習にあたった。かなりの時間をとられることになった。</p>
関東	高齢者看護学実習	老年看護学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・遠隔授業形式の場合、パソコンの前に長時間いることでの眼精疲労等への配慮が求められた。</li> <li>・学生が電子データによる実習記録の記載・取り扱いに不慣れであり、PCでの記録記載を負担に感じる学生がいた。電子データの学生・教員間でのやり取りが煩雑となった。</li> <li>・遠隔授業形式であったため、インターネット環境の問題でカンファレンスの途中で参加できない状況などがあった。また、学生の家庭の状況（プライバシー）が見えてしまうことがあった。</li> <li>・学生は一人で学習することが多くなり、不安をもつ者もいた。グループ内で高め合う効果が半減した。</li> <li>・ケア技術を磨く機会がとれなかったため、就職後のことを心配している学生が多い。</li> <li>・実習方法が計画していたものから二転三転し、それも急に決定されたことから準備時間がない中でスタートし、到達目標を下げないための実習内容検討、実施に苦勞し、かなり多くの時間をとられた。</li> <li>・架空事例を用いた看護過程の展開を行ったが、指導の中で看護の実際について学生がイメージしやすいような具体的状況を伝えたいと思っても、画面に映らないところに家族がいる状況が伺えたため、抽象的な解説にとどめざるを得ないことがあった。実習病院の指導者に臨床講義を依頼し、実施できたことは学生の学習の助けにはなったが、情報漏えいの恐れもあった。</li> <li>・学習状況が確認できるよう機会を作っていたが、学生の学習状況を直接確認できないことで、学習がどの程度進んでいるのか、何に困っているのかを把握することに難しさがあった。</li> <li>・実習病院の協力を得て遠隔授業での臨床講義を実施していただくことができたが、実習計画の変更の都度に調整が必要となり、臨床側にも負担が生じた。</li> </ul>
関東	高齢者看護学実習Ⅰ（1月は実習。5月はオンライン）	老年看護学	<p>実習施設は数か所行っており、各施設の対応が違うことで学生の学修に差が出たり、評価がしにくい。</p>
関東	4年生「課題別実習」、3年生「領域実習」	老年看護学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ下で、実習施設の多くが、大変な対応を迫られていた。「実習中止」の依頼を寄せた施設もあったが、逆に「この学年だけ、学習できないのは困る。こんな時だから感染についても学ばせましょう」と言って下さり、中止の施設の実習学生を受け入れて下さる施設もあった。感謝にたえない。臨地の方々と共に、学生を教育していることを改めて感じた。前述したが、臨地実習を経験した学生からは、充実感を得た感想が得られており、調整に大変な思いをしたが、臨地実習の重要性を改めて感じている。また、この様な事に、的確・迅速に対応できる様、経験を伝えていきたいと感じている。</li> <li>・コロナ下の実習のあり方について、教員間にも、様々な反応があった。臨地実習の意義、重要性を、もう一度、考え直す必要があると考えている。</li> </ul>
関東	4年生「課題別実習」	老年看護学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ下で、実習施設の多くが、大変な対応を迫られていた。「実習中止」の依頼を寄せた施設もあったがそうでない施設もあった。調整に時間を要し、また一旦決めたことを変更するなど、多大な労力を使った。この様な事態に、的確・迅速に対応できる様していきたいと思う。</li> </ul>

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

その他、COVID-19に伴う看護学実習への影響について自由に記載してください。

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他（自由記述）
関東	認知症看護学 臨地実習	老年看護学	・学内実習によって、学生の学びの経過を間近で丁寧に追うことができたこと、新たな演習の展開に効果や可能性を見出せたことは、良かった点である。だが、臨地実習で認知症高齢者や支援スタッフと実際に関わり、そこで感じ考えたことの新鮮さや重みに勝るものはないと考える。臨地実習が再開できることが待ち遠しい。
関東	高齢者看護学 臨地実習Ⅰ	老年看護学	・5月より講義・演習科目でオンライン授業を開始し、6月からほぼ全面的に対面授業を行うようになった。例年より前期末の定期試験の実施時期が遅くなり、臨地実習の事前課題の提出時期が多くの実習科目で重なり、それらの影響もあり提出された学習内容が総じて薄かった。臨地実習はほぼ予定通り行えるものの、それまでの学習の積み重ねという点で、新年度早々の遅れは大きかったと感じている。
関東	高齢者看護学 臨地実習Ⅱ (リハビリ期)	老年看護学	・大学として、学生の健康管理の徹底と記録を継続して行い、実習施設へ提出している。実習の必要性に理解を示し、3密を避けながらも可能な限り環境の整備（学生の休憩や記録の場所の確保など）をして学生を受け入れてくれる病院や施設に対して、一層感謝の気持ちでいっぱいである。また、学生も行動制限や健康記録の作成を遵守しており、実習に向けて責任ある行動を取っていることが感じられる。
関東	老年看護学実習Ⅲ	老年看護学	回答した老年看護学実習Ⅲは病院での実習であり、病院の受け入れにより時短実習ができました。しかし、特養をフィールドとした老年看護学実習Ⅱ(1週間)は、面会制限の状況を鑑み、大学側から中止を申出、学内&遠隔実習に振り替えました。
関東	老年看護学実習	老年看護学	臨地実習に行けなくなったことで、実習の到達目標をどのようにすれば達成できるか悩んだが、工夫次第で看護観・倫理観・死生観・認知症の方へのかかわり方・家族支援・多職種連携などの学びを深めることができることがわかった。むしろ臨地実習よりも深く考えることができたという手ごたえがある。その分学生は、臨地実習に行きたかったという思いが強くなるのと同時に、患者に関わりたいという思いが強くなったようである。課題としては、対面実習が感染予防のための人数制限により、4週間の実習のうち2.5日しか実施できなかったという制限がある中で、実践力を高めることには限界があるということである。
関東	老年看護学実習Ⅰ(旧カリ)	老年看護学	・直接患者様や利用者とは接する機会が減ったことで、コミュニケーションを通しながら対人関係を築く経験を踏んでいないため、患者さんとの距離感がわからないままである。 ・患者に振れないので、座学で学んだことと目の前にいる高齢者の状態がひもづかない。 ・さまざまな領域で実習することにより、働く看護師を観ながら自分のキャリアを考える機会となるが、その機会を逸しているためイメージできないまま就職先を決定してしまう。
中部	老年看護学実習Ⅰ	老年看護学	老年看護学実習なのに高齢者施設での実習ができないのは、影響が大きい。直接かかわることができなくても、職員さんの関りから学べることは多いと思うので、見学実習だけでもできればいいと思う。
中部	老年看護学実習Ⅱ	老年看護学	高齢者施設（老人保健施設、療養型病床）での実習受け入れの許可が下りず、疾患の慢性期にある高齢者の実習が困難状況である。急性期病院では、家族の面会制限が行われており、家族からの情報が得にくい状況であり、高齢者を取り巻く家族の支援について不十分になってしまう。
中部	老年看護学実習Ⅱ	老年看護学	開講時期；2019年10月～2020年3月
中部	成人・老年ベーシック実習	老年看護学	色々な工夫をして学内・遠隔での課題学修実習を行っているが、この方法でこちらの伝えたいことが学生にどれくらいイメージされているのか疑問を感じながら実施している。百聞は一見に如かずである。患者・家族はもちろんであるが、現場の医療従事者とコミュニケーションも機会が少ないため、卒業後に苦労するのではないかと案じている。どうか卒業した時に現場で温かく迎えてもらえるように念じている。
関西・近畿	老年看護学実習	老年看護学	当該実習は2019年12月末で終了したため、特段問題はなかったが、2020年度の準備については、人数が制限される中、実習施設での環境調整に打ち合わせなどの調整にかなり時間を要した。実習施設の確保について、実習指導者養成教育を受講していない施設の容認など、今後も柔軟な対応が必要と思われる。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

その他、COVID-19に伴う看護学実習への影響について自由に記載してください。

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他（自由記述）
関西・近畿	老年看護学実習	老年看護学	<p>学生たちが本来、臨床で学ぶべき態度や、対象者の理解、対象者に合った看護過程の展開、について、今後の臨床実習の在り方を踏まえて、新しい実習方法を検討しないといけないと思った。</p> <p>学生たちも、患者さんの声を聴き、自分たちが行った看護ケアがどのように受け入れられ、目標達成できるのか、看護の醍醐味を味わってほしかったが出来なかった。</p> <p>教員もまた、新しい実習の方法の検討、何度も変わる大学の方針、感染症対策、いろいろな対応（学生や保護者、臨床とも）、新しい実習場所の模索など、本当に大変な思いをして日々を過ごしている。</p> <p>大変だけど、いろいろな工夫をして上手くいっているところがあれば、ぜひ、共有していただきたいと思っています。</p> <p>これからも頑張ります。</p>
関西・近畿	老年看護学実践実習Ⅱ	老年看護学	<p>遠隔での実習では課された課題に関しては、援助実践が無い、移動時間が無いこともあり、通常の実習より時間をかけて学習していたと感じています。一方で実習が臨地でできなくなったことで、学生の生活リズムの乱れが生じたこと、学生の探求心を刺激する機会が少なく学びがこじんまりしてしまったと感じています。それは国試学習の取り組みにも影響し、状況と関連付けた理解がしにくいように感じます。</p>
関西・近畿	老年看護学実習	老年看護学	<p>県外から通学している学生の場合、実習施設から受け入れが不可となる場合もあるため、実習グループの再編成なども行っている。</p>
関西・近畿	老年看護学実習Ⅰ	老年看護学	<p>影響は大変大きい。従来のような臨地実習ができない。臨地、遠隔、学内を併用して進めている。この実習は1週間の介護施設実習で、受け持ちはなく、実習形態に見学も取り入れ実施できたが、2週間の受け持ち実習ではどうなるか想像がつかない。</p>
関西・近畿	老年看護学実習Ⅱ	老年看護学	<p>現在、老年看護学実習1（病院実習・3単位）を展開しています。全て学内に変更した学生と、学内実習2単位・病院実習1単位の学生とが約3：2の割合で混在しています。</p> <p>実習プログラムを複数作り、学内組と学外組を同時に走らせる。。。それに伴い、シミュレータや部屋の調整などの雑務も増えています。また、教員自身がシミュレータ教育に精通しているわけではない状況で、学生の反応に対して臨機応変に実習をデザインしていくことの難しさも感じています。COVID-19に伴う看護学実習への影響は、「臨地に行けない」ことから派生する事象だけでなく、新たな実習を展開するための「教員のマンパワーや力量」「シミュレータの保有台数」など様々な要素により増減するのではないかと考えています。今年度前期の多くの期間、遠隔授業を行っていた影響も大きいと考えています。</p>
関西・近畿	老年看護学実習Ⅰ	老年看護学	<p>実習受け入れが不可になる可能性が常にあるため、代替案を持っておく必要があり、常に実習の質の担保という点で緊張を強いられる状況です。実習施設との調整にも時間を要しています。学生にも不安があると思いますので、実習プログラムを明確にしたいと考えますが、実習施設とは直前の調整しかできない状況です。実習施設からは新人採用への不安の声も聞いていますが、教育現場としては遠隔実習となった場合にも準備と実施に非常に時間をかけており、その点の理解をいただきたいと考えています。</p>
関西・近畿	老年看護学実習Ⅱ	老年看護学	<p>「老年看護学実習Ⅰ」の方に記載させていただきました。</p>
関西・近畿	老年生活援助実習	老年看護学	<p>生活援助実習対象が高齢者であることから、臨地実習が可能になる見込が確定できない先行きの不安がある。</p>
関西・近畿	老年看護学実習	老年看護学	<p>臨地での実習を経験できないジレンマはあります。患者さんから学ぶことができないジレンマ、</p>
中国・四国	老年看護学実習Ⅱ	老年看護学	<p>以前からシミュレーション室の整備と教育について、研修や学内での準備をしていたので今回の実習に間に合いました。</p>

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

その他、COVID-19に伴う看護学実習への影響について自由に記載してください。

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他（自由記述）
九州・沖縄	高齢者生活支援実習	老年看護学	おおむね昨年と同様の実習計画で実施しているが、実習を拒否された場合、学生の教育に不公平が起こらないように努めているが、認知症高齢者との関わりやコミュニケーションは、ビデオ学習の限界がある。
九州・沖縄	老年看護学実習Ⅰ	老年看護学	臨地での実習時間が減ったことが、学生にとって不利とならないように、学内での時間が増えたことを強みに、テキストや資料を使って正確な知識としての思考整理、根拠づけ、カンファレンスの時間を通しての知識の共有、プレゼンテーション力の向上などを意識して実習構成を行っている。 臨地実習の日々では流されてしまう理解できていないことの確認や充足が流されずに行えるため、学内実習との組み合わせはマイナス面ばかりではないと感じています。 しかし、どうしても患者とのコミュニケーションの機会が減りますので、臨地実習を通してコミュニケーション力、臨機応変な対応力を身に着けるといふ点への影響は否めないと思われます。
九州・沖縄	老年看護学実習Ⅰ・Ⅱ (Ⅰ：病院、Ⅱ：施設)	老年看護学	今回、実習受け入れ中止の予想はしていたが、半分近い実習先からの中止の判断は、開講後、次々に追加されたため、学内実習への切り替えおよび実践に相当する方法や機会・場の確保に企画・準備・検討に工夫と時間を要した。実習先の実習受け入れに対する意向の確認、打合せ時にも訪問の際の人数制限・他県からの往来への心配など感染予防対策の確認、感染者の発生時の対応等の確認には、ルールづくりとマニュアル作成を行い、実習先との打ち合わせを十分に行った。実習開始前からの感染予防対策と学生への注意事項（行動履歴チェック・体調管理シート、アルバイト・帰省の禁止等の徹底など学生・教職員への徹底を図り、感染者を出さないよう配慮した。
北海道・東北	母性看護学臨地実習Ⅱ	母性看護学	学生が複数の指導者や教員から指導を受ける機会がなくなった。また、教員、指導者同士がお互いの指導の様子をみたり話し合ったりする機会がなかった。与えられた情報や設定から考えることはできたが、状況の中で、何が起きているのか、そこに情報とすべき現象とは何なのか、それをそう情報化して伝えたらよいか、というリアルな学修経験ができなかった。
北海道・東北	母性看護学実習	母性看護学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大学内に感染者が出た時に、実習施設とどのような情報を共有すべきか、濃厚接触者も含め対応をどうするかなどについて、詳細を事前に具体的に検討しておくことが必要だと感じている。</li> <li>・感染症の症状がでた場合の対応では、これまで以上に休む日数が多く、また、同居者に症状がある場合に公欠扱いにすることにより、ほとんど実習できない状況になることが予測される。</li> <li>・臨地で実習を経験できる学生とできない学生が混在しており、学習機会の不平等が生じている。</li> <li>・感染予防行動を厳しく実践する機会となっているので、実習に行く学生の感染対策への意識は強くなっている。</li> <li>・実際に入院している対象者と接することができないので、各領域の特徴あるリアルな対象者を捉えることができないまま卒業することになってしまう。</li> </ul>
北海道・東北	母性看護学実習	母性看護学	臨地実習では分娩見学の有無に関わらず、妊婦、産婦、褥婦と関わることによって、生命誕生の素晴らしさや命の尊さを学び、自分に対する親の愛情や親への感謝の気持ちが自然と湧き出てくることが多い。しかし、学内実習では、DVDやシミュレーションでのみしか伝えられることができなかった。学内実習の限界と考えられる。学内実習では、臨地実習に比べ対象の多様性を理解することが難しかった。
北海道・東北	母性看護学実習	母性看護学	臨地実習を学内実習に替えて単位認定が可能なら、今後もその方法は看護学実習として認められていくのだろうか。
関東	母性看護学実習	母性看護学	以前から、eラーニングのテストやweb上でのロールプレイングゲームを作成し、シミュレーション演習を取り入れていたため、学内実習や遠隔授業形式の実習への対応も短期間で工夫することができ、遠隔授業形式の実習であっても、一定の目標に到達できることが分かった。ただ、学生が臨地実習を経験できなかったことによる影響は少なからずあると思われ、今後検証していく必要がある。



## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

その他、COVID-19に伴う看護学実習への影響について自由に記載してください。

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他（自由記述）
関東	地域在宅看護学実習（母性看護学領域） IV-①実習	母性看護学	今年度は回答した科目では通常の臨地実習を行わないという判断をしたが、工夫により学生の学びが深まったり、考える視点が広がるなどの効果がみられた。実際に助産院や産後ケアハウス、産科外来での実習はできなかったものの、事前学習を活用しながら、着実に学ぶことができた。臨地実習が再開されても、今回の経験を講義や演習に活かしていきたい。
関東	発達看護学Ⅰ（リプロダクティブヘルスと看護）レベルⅢ実習	母性看護学	今年度は回答した科目では通常の臨地実習を行わないという判断をしているが、補習実習などの検討も施設・大学間で検討している。また、次年度以降も1病棟内に入る学生数や実習日数の調整が不可欠と思われる。学生は限られた環境の中で努力をしていたが、「実際に触れる」「本物を見て学ぶ」体験が不足していることを残念に感じていた。母性看護学領域では、今後助産師への進学希望者への影響も懸念される。
関東	母性看護学実習	母性看護学	実習受け入れの可否がなかなか決定されず、実習ができるかどうか不安であった。コロナ感染症対策の防護用品が実習病院でも不足しており、学生には早めにマスク・手指消毒液の購入を促した。実習期間中であっても、実習受け入れを断ることが起きるかもしれない、毎日が不安な中で指導を行っている。
関東	母性看護学実習	母性看護学	医療者として、感染対策について深く考える機会になった。
中部	母性看護学臨地実習	母性看護学	妊婦、新生児が対象で、学生も教員も臨床指導者もみな、気を遣っている。集団指導がほぼ中止であるので、見学の機会も減少している。夫や家族の面会制限も続く中、実習を受け入れてくださる施設、対象者様には感謝しかない。学生は、本当に貴重な実習であることを十分認識して、たった2日間の実習ゆえに誠実に取り組み、学内実習でも対象に思いをはせて看護過程を展開している。母子相互作用のごとく、教員、学生、臨地指導者の相互作用はいつそう増しているように感じる。「できない」ことをカウントするよりも「できること」を探して実習する・指導するという学習姿勢・教授姿勢では、良い影響を受けている。
中部	母性看護学実習	母性看護学	臨地での実習が出来なかった、または減少した学生に対して、次年度の新人教育の充実をお願いしたい。
中部	母性看護学実習	母性看護学	実習に際し、実習中止となるかもしれないと冷や冷やの毎日である。実習中止となれば、学内実習の準備が必要となることや、臨地実習以上に準備や学生の指導・関わりに多大なエネルギーを要する。調整や準備に時間がかかり、教員の労力も並み大抵ではない。実習場は実習場で大変な状況と推察するが、このような状況がいつまで続くのかと先行きは不安が大きい。 実習開講時期：2019年11月～2020年3月
中部	母性看護学実習	母性看護学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・臨地実習ができないことで、実地経験が少なくなることについての理解が必要だと思われる。</li> <li>・臨地実習にこだわらず、様々な実習形態が可能であることを理解してほしい。</li> <li>・実習を受け入れられる病院、また実習の病棟によりCOVID-19への緊迫感にかなりの差があると思われた。個々の事情もあるだろうが、国全体で臨地実習の在り方や臨地実習病院にどうすべきなのかという指針を提示してもらいたい。</li> <li>・オンライン実習や学内実習になったからといって教員の負担は軽減していない（反って増加した）。よって、オンライン・学内実習により教員の教育・業務が少なくなったと誤解しないでほしい。</li> </ul>
中部	母性看護学実習	母性看護学	新生児・褥婦の観察は、五感を使つての観察（直接触る、におい嗅ぐなど）が重要で、実習でしか経験できないことがほとんどである。今回、実習では「見学するのみ」となり、新生児を抱っこすることも沐浴することもできない状況で、実習の目的が達成できないことが多かった。それでも、臨地実習を引き受けて頂いたことで、新生児を見ることができ、ケアの必要性を実感できたことは大変有意義なことであった。母親と新生児の母子関係などを理解する機会となって良かった。一方、学内実習となってしまった学生は、新生児や褥婦に接することもできなかったもので、本当に残念なことであった。実習目的の到達度に大きな差があると思う。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

その他、COVID-19に伴う看護学実習への影響について自由に記載してください。

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他（自由記述）
中部	母性看護学実習	母性看護学	<p>学生への教育の保障は必要であるが、教員の不安ストレスふたんが強いられている。</p> <p>実習のために事前に準備していた内容が実施できていないことが、学生に悪い影響を与えたのか？</p> <p>すべて実習直前で案の練り直しと修正し作成をして、学生にすべて混乱させたと思われる。これは教員が悪いのか？</p> <p>実習できないのは世の中の状況であり仕方がないことであるが教員が悪いというイメージになっている。</p> <p>学内実習は臨地実習ではないため、学生が取り組む学内実習は、一部の学生には通じない場面があった。</p> <p>実習ではないため現状が受け入れられていない。「本物の病院実習であればちゃんとする」などと言う学生がいた。このように少数派の学生がいることが分かった。学生への教育の保障や教育への支援は十分に理解できるが、疲弊している。この負担は今後の生活にも支障をきたすと感じている。これが自殺してもいいことに繋がっていくと実感することが増えた。つらいと思うのは教員全般にあると思われるが。（力量の差はあるのも承知である。これは個人差があるため仕方がないと思われる）しかし、心無い頑張りという言葉は要らないとも感じている。教員の補充（臨時的にでも）が必要と思われ協力するという環境の整備と心のケアも必要であると感じている。</p>
中部	統合実習（母性看護学）	母性看護学	<p>統合実習は施設の利用をしない（院実習は前期の各論実習で取りやめになったため）工夫と、学生の不利益にならないためにを考えた。地域の施設を利用する場合の調整に時間がかかったように感じた。</p> <p>臨床場面に出る学生は消極的な行動であるようにも感じた。（感染させてはいけない、感染しないと学生たちは、工夫しており、感染した当事者にならないかと不安になっている学生もいた。そのため教員や施設指導者の評価に影響があったかもしれない）</p> <p>教員のストレスは母性看護学実習と同様である。社会の動きと大学の方針の変化に気づく必要があり情報を的確な判断もいる。それも含め、教員の負担は変わらず次々に矢継ぎ早にやってくるため疲弊しないため補助スタッフの補充が必要と思われる。</p>
中部	母性看護学実習	母性看護学	<p>クリニックなどでは、学生の受け入れのお断りがあった。助産師課程に進学希望の学生には、症例が多いクリニックでの実習を予定していたが、分娩数の少ない施設に変更せざるを得なかった。また、残りの施設における学生数をコントロールするために、学内実習を位置付けた。また、実習における学生の経験の内容は、見学が多くなり、実施できることは限られている。受け持ちの可否についても、影響がなかったとは言えないと考える。</p>
関西・近畿	実践看護学実習Ⅲ-5	母性看護学	<p>コロナによる実習運営への影響はありましたが、実習期間の短縮と学内シミュレーション実習との併用により、すべての学生の実習機会を確保することができている。実習機会は短縮したものの学生の記録やカンファレンスでの学びの共有から、学内SIMによる学習効果が予想していた以上に高いことを実感しており、実習期間の短縮や学内SIMによる学習上の不利益は出ていないと考える。</p>
関西・近畿	育成看護学実習（母性）	母性看護学	<p>実習内容について、実践を主にしていたが、ほとんどの施設において、見学実習となった。そのため、COVID-19が沈静化したとしても、看護基礎教育における「母性看護学」実習の受け入れは施設及び対象者からも難しいと予想される。したがって、臨地実習と学内実習を組み合わせながら、今後も、継続性を持ったケアが展開できるように工夫していく必要がある。</p>
関西・近畿	母性看護学実習	母性看護学	<p>学生の卒業時到達目標に見合うよう検証が必要と考えています。OSCEで確認するなどの方法を模索しています。</p>
関西・近畿	成育看護実習Ⅱ（母性）	母性看護学	<p>少子化社会が定着した近年、学生は母性実習の対象である妊産婦や新生児に接する機会がほとんどなく実習に入る。臨地実習において、直接対象と関わる機会は非常に重要である。視聴覚教材や遠隔での交流なども行ったが、五感を通しての対象理解や、臨地現場での看護職のかかわりを肌で感じて学ぶことは貴重であると痛感した。</p> <p>母性実習では妊産婦への家族の面会も制限される中、実習施設によって、学生の受け入れ状況も異なり、臨地に行けても受け持たせていただくことも困難であった。しかし、このような状況下であるからこそ、ますます、医療従事者としての自覚を持ち、社会的責務を果たすことの重要性を認識できる学生を育てることが課題となる。</p>

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

その他、COVID-19に伴う看護学実習への影響について自由に記載してください。

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他（自由記述）
中国・四国	母性看護学実習	母性看護学	実習調整と実際で違いがあり、当日再調整がよくあった。スタッフさんの裁量で見学内容などに違いがあった。
中国・四国	母性看護学実習	母性看護学	<p>本学実習病院は、中国地方にある病院ですが、実習受け入れ要件の1つに以下のことが求められています。</p> <p>○学生および実習担当教員は、中国・四国地方以外に移動した場合、2週間の体調確認期間が必要とされ、2週間を経っていない場合は実習許可を得ることができません。</p> <p>そのため、体温測定と自覚症状の有無等について連日の体調管理はもちろんのこと、実習開始2週間前からは、行動制限を学生、教員ともに行っています。</p>
中国・四国	母性看護学実習	母性看護学	看護学生にとって実習は教育的な側面、看護職者としての倫理的配慮について、学生間のグループダイナミクス、コミュニケーション能力向上、人と連携協働するコーディネート力向上もも含めて、臨地実習にいくからこそ、体得できることが多くあると、私自身、痛感しています。COVID-19を避けては通れない、常に共に生きる、共存する時期にさしかかっていると思われま。私は感染対策、体調管理を万全に、リスク管理をしながら、臨地実習を続けたいと強く思っています。そして、今大切なことは、各個人の免疫力をさげない体調管理だと思います。なぜなら、COVID-19の感染対策と同時に重症なる人の割合を極力、最小限にすることが社会全体で重要だと思うからです。免疫力をさげないためには、学生が極度の睡眠不足になる状況にならないようにタイムマネジメントがより一層大切だと思っています。
九州・沖縄	母性看護学実習	母性看護学	誰もが感染する可能性がある中で、とりわけ、母性看護学実習の対象者は母親とその子どもの2人であり、危機意識が高いと感じる。母親自身だけでなく、我が子(新生児)への感染を恐れるあまり、ケアの実施を拒否されることも少なくない。受持ちを引き受けてくださるかどうかの同意だけではなく、一つひとつのケアを実施させてもらえるかどうかその都度、確認する必要が出てきている。また、体調不良学生が出ると、当該学生だけではなく、他の学生まで待機や実習中止となる可能性がある。さらに、補習実習のための実習施設確保が困難であることに加え、学内での補習実習実施についても期間の確保が難しくなると予想される。
北海道・東北	母子看護学臨地実習Ⅱ(小児)	小児看護学	今回はすべて遠隔実習で実施したので、実習で身につく学生の実践力やコミュニケーション能力の向上にはつながっていないと考えます。本学は4年前期に主要な実習が開講されているため、学生の卒後の臨床経験に大きな影響を及ぼすのではないかと考えています。学生も患者さんの関わっていないので卒後大丈夫だろうか・・・と心配しているようです。
北海道・東北	小児看護学実習	小児看護学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小児看護学実習は病院での実習ができなくなってしまった。いまのところ幼稚園実習はできているが、いつできなくなるのか常にハラハラしている。1日目から実習できなくなった場合、2日目からできなくなった場合、等さまざまな実習内容を短期間で準備しなければならなかったのが大変だった。</li> <li>・病院実習ができない場合、看護技術とコミュニケーションの経験がどうしても少なくなるのは残念に思う。</li> <li>・体調管理として、学生にはすぐに報告するように伝えているため、夜間でも連絡があり、迅速な判断も求められるため、常に緊張状態にあり、疲れる。</li> <li>・県外からの移動や大学内への入構、微熱の場合の対応など、実習施設によっても異なるため、細かい調整と領域をこえた教員間の情報共有が必要となっている。</li> </ul>
関東	総合実習(小児外来)	小児看護学	<p>遠隔、事例、ICTでの実習でアセスメントは上手になり、学生のペースでの学びができている。一方で、学習形態も学び方もどうしても学生主体にならざると得ず、看護の根本的な力としての他者と応答する、不足の事態に対応する、対象者主体の中での看護の展開の力に影響が出ないかを心配している。</p> <p>メールやICTなどの情報処理、記録をまとめることが上手な学生さんはスッと遠隔実習に入っていけるが、実践が上手、人に対応するのが上手、色々考えているが記録にするのに少し時間がかかるという学生さんは苦労した部分もあったのではないと思う。教員がzoom面接などをしてここの学生の進捗や理解をよく理解することがリモートでも大変重要であった。</p>

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

その他、COVID-19に伴う看護学実習への影響について自由に記載してください。

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他（自由記述）
関東	小児看護学実習	小児看護学	病棟実習が叶わない状況下、学内演習に切り替えたため、実践できる看護技術はモデル人形を対象としており、技術の習得には課題が多い。幼稚園実習で健康な子どもと1日だけ関わったが、圧倒的に経験値が少ないことから、今後どのように補足指導していいのか、検討する必要があると考えている。
関東	地域・在宅看護学実習〔レベルⅣ〕－1（小児看護学）	小児看護学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・臨地での実習時間が極端に短くなったり、あるいは全く臨地に出られなかったりしていることから、看護スキルの学修不足が懸念されます。成人を対象としたケアはどの学年でも経験できるため学修を積み重ねることが可能ですが、子どもと家族を対象にしたケア実践を逃した場合の補填が困難です。これまでと同等の実践の機会を提供できないことが残念です。</li> <li>・臨床側は、小児看護の臨地経験がないことで就職の選択肢にも上らないのではというキャリア選択への危機感を持っていますし、学生は経験がない者を雇ってもらえるのだろうかという将来への不安を抱えています。</li> <li>・実習最終日に面接を行うと、数名の学生からオンライン実習では実習前後や昼食休憩時に行える学生同士の交流が限定されてしまうため、学生間の緊張感が緩和されないことを訴えられました。学生がオンライン実習自体に不慣れであることに加えて、学生間に緊張関係があることもあり、特に実習開始直後はカンファレンス時の意見交換が活発に行えない状態が散見されました。このことからオンライン実習への変更が、学生のディスカッションスキルの向上に影響を与えることを懸念しています。</li> </ul>
関東	発達看護学Ⅱ（子どもと家族の看護）〔レベルⅢ〕	小児看護学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・臨地での実習時間が極端に短くなったり、あるいは全く臨地に出られなかったりしていることから、看護スキルの学修不足が懸念されます。成人を対象としたケアはどの学年でも経験できるため学修を積み重ねることが可能ですが、子どもと家族を対象にしたケア実践を逃した場合の補填が困難です。これまでと同等の実践の機会を提供できないことが残念です。</li> <li>・臨床側は、小児看護の臨地経験がないことで就職の選択肢にも上らないのではというキャリア選択への危機感を持っていますし、学生は経験がない者を雇ってもらえるのだろうかという将来への不安を抱えています。</li> <li>・実習最終日に面接を行うと、数名の学生からオンライン実習では実習前後や昼食休憩時に行える学生同士の交流が限定されてしまうため、学生間の緊張感が緩和されないことを訴えられました。学生がオンライン実習自体に不慣れであることに加えて、学生間に緊張関係があることもあり、特に実習開始直後はカンファレンス時の意見交換が活発に行えない状態が散見されました。このことからオンライン実習への変更が、学生のディスカッションスキルの向上に影響を与えることを懸念しています。</li> </ul>
関東	小児看護論実習	小児看護学	小児看護においては、対象が子どもであることから模擬患者を設定することが難しい。また、シミュレーターも種類が少ない上に高額であり、各教育機関で所有することも現実的に難しい状況である。そのため、実際に近い状況（嫌がる子どもへの対応等）での看護技術演習を実施することが大きな課題となってしまう。シミュレーターのレンタルなどが実現すると、少しは実際に近い技術演習ができるようになるのではないかと思う。
関東	小児看護学実習	小児看護学	グループで実習にいくため、1名が体調不調となると本人のみならず、他のメンバーも中止となりPCR検査結果がでるまで自宅待機となった。そのため、すぐに遠隔実習へと切り替える必要があり、教員の準備が大変であった。また、教員もあわせて自宅待機となるため、あらゆる面で、対応に追われた。
関東	小児看護学実習	小児看護学	学内実習との併用によって臨床での経験は減るが、授業と実習の間をうまく補填することで知識面は以前よりも身につけている。臨床での経験が減ることで、様々な看護師からの刺激がないのは残念。
関東	小児看護学	小児看護学	実習は、看護現場に行かないと学べないことが多く、個別性のある対象者に必要な看護はオンラインやオンデマンドなどのITを利用した学習は、難しいと考える。しかし、これからも多くの知見を積み重ねることで、VRなどを駆使した看護の実践も可能になると考える。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

その他、COVID-19に伴う看護学実習への影響について自由に記載してください。

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他（自由記述）
関東	小児看護学実習	小児看護学	9月以降の実習について、他の領域では日数を減らして臨地実習が可能となった。 小児看護学実習は、状況から対象への影響（対象の特性）を考慮し臨地実習を控えることとした。 11月より小児実習施設から実習受け入れ再開・可能との連絡をいただいたが、今年度は全学内実習と判断した。
関東	小児看護学実習Ⅱ	小児看護学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小児看護学実習としては、「子どものいない実習」の困難さと、指導でのもどかしさがありました。</li> <li>・子どもとのコミュニケーションや、健康を障害されたこどもの変化「元気がない」から回復をしていくときの活気の回復や目の輝きなど、子どもの観察や時間や空間を共有することの大切さを改めて実感しました。</li> <li>・熟練した臨地の看護師の言動や存在感に触れる機会がなかったことが、教員としては残念です。</li> <li>・小児看護学以外の実習も実施できませんでしたが、その後実施できた地域看護学実習（選考学生のみ）では、実習態度で教員の指導が例年よりも必要であったという評価を聞いています。</li> </ul>
関東	小児看護学実習	小児看護学	<p>附属の医療施設を持たない大学だからかもしれないが、臨床の都合で急に実習施設を失う可能性がある、という危機感が常にある。一時的な実習受け入れ中止にとどまらず、契約を切られるという意味も含む。そうすると新規開拓が困難な状況になるため、学生の学習効果を考えるよりも前に、実習施設から断られない内容を提示する方向に向きやすい。</p> <p>学生の健康管理もより厳しくなり、限りなくゼロリスクを求めているようにも感じている。</p> <p>受け入れの確証がない中で、先の実習期間（例：次学期、次年度）の実習を考えなければならず、調整が行いにくい。</p>
関東	小児ケア実践	小児看護学	小児実習を受入れてくれる施設に限りがあり、施設実習を病院以外に拡大しても、尚、施設に限界がある。
関東	母性看護学実習	小児看護学	<p>臨地実習に行けなかった学生の多くの体力が衰えていると感じました。学内実習では、机上の学習のみとしている領域もあるようで、私の担当している母性看護学実習にローテーションできた際に、技術演習で直ぐに座ろうとしたり、長時間立って実技をするのも困難な学生が見受けられ驚きました。自宅待機期間が多い、かつ、実習が中止となり机上学習が多いことで立位での日常的な姿勢の維持（くねくねと姿勢を曲げる動作が目につく）ができなくなっている学生もいる。</p>
関東	小児看護学実習	小児看護学	<p>実習目標を「小児の成長発達段階を理解し、看護過程の展開を通して健康障害をもつ子どもとその家族への看護が実践できる基礎的能力を身につける」としている。2週間の実習を1週間で1～2人の子どもを受け持つ病院実習、1週間で保育所・障害児施設実習で展開しているが、病院実習では病棟に入院している子どもが非常に少ない状況にある。そのため、看護過程の展開を通して子どもと家族を理解する病院実習を展開することは困難である。特に学生の実践応力に関しては、モデル人形を用いてのシミュレーションであるために、工夫はしていても難しい現状がある。</p> <p>このことは、小児看護学実習に限らず、どのように根拠に基づいた看護実践ができる技術力と実践力を培っていくのか大きな課題であると考えている。</p>

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

その他、COVID-19に伴う看護学実習への影響について自由に記載してください。

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他（自由記述）
中部	小児看護学実習	小児看護学	<p>・どの領域でも同じではあるとは思いますが、特に小児看護学領域では、実習先の施設での感染予防対策が強化されており、臨地実習を行うハードルが高いと感じています。また、互いに、自分が最初の感染症の発症者になってはいけない、なってしまって周りに迷惑をかけてしまうことになったらどうしようという、通常の実習の緊張感とは別の緊張感を持つての実習になることは、教員も学生も受け入れる側の病棟も精神的にも厳しいと感じます。（領域実習では臨地に行けませんでした、後期の総合看護実習で臨地に行きました）</p> <p>・小児は、実際に子どもに接しないとわからないことが多いので、臨地に行けないとなった場合の代案が難しく、学内実習に変更しても模擬患者として協力してくれるお子さんがいないと難しく、かつ、「感染」となると、模擬患者としてお子さんにお願いすることも無理になってくるので、紙媒体や動画、教員の講義などで代替して学修する案となってしまうので、次年度以降も同様になる可能性があるため、もっと他の学修方法の可能性も探っていきたい。とくに、今年度は臨地中止の判断から実習開始までの時間が本当に少なかったため、内容の検討を行い、様々な状況に対応できるように準備をしておきたいと考えます。</p>
中部	小児看護学実習	小児看護学	開講時期；2019年8月～2020年3月
中部	小児看護学実習	小児看護学	<p>・病院実習以外の保育園・幼稚園・障害児施設等での実習が行えなくなった。</p> <p>・県外在住の学生が実習前2週間の県内滞在を実習場から要請される場合があり、実習場所を変更することとなった。</p> <p>・患者の身体に直接触れるケア（バイタルサイン測定等）ができない施設があり、学生の看護技術経験機会が減少した。</p>
中部	小児看護学実習	小児看護学	未曾有の状況の中、実習受け入れ病院の状況も、実習状況も刻々と変化するので、その判断が難しい。感染予防に必要なアイゴーグル・フェイスシールド・マスクや手指消毒のアルコールなど、どの程度大学側が準備必要か見通しできない状況である。未だに、衛生材料は手に入りにくい状況が続いている。遠隔実習の経験をして、概論・臨床看護のみならず、実習についてもシミュレーション教育やCTIなどの環境も早急に整えていく必要性を感じた。
中部	小児看護学実習	小児看護学	感染リスクが高い年齢でもあり、対象者であることを今後も考慮する必要がある。学生への感染対策についてはより一層徹底が必要となる。
中部	統合実習（小児看護学）	小児看護学	小児領域は年齢や対象により感染リスクが高いと考えられるため、今後の実習においても感染予防に配慮し、子ども達の安全に留意し、実習内容を検討していくつもりである。
中部	小児看護学実習	小児看護学	小児看護学実習では、11月から3年生の実習が本格稼働であるため実情は不明だが、実習病棟からは受診を控えているご家庭が多く（？）これまでよりも入院患児が少ないと聞いている。本学は中規模病院が実習病院であるため、これまで以上に患者さんが減少するかもしれないということに関して、今年度の学生の実習について危惧している。しかし、臨地に行かせていただけないというありがたい状況ではあるため、受け持ち方を工夫するなど最大限に生かせるように臨床と検討している。肌で感じることは重要であると考えている。
中部	小児看護学実習	小児看護学	実習施設で学部からの入館を制限している病院も多く、実習施設の確保は非常に困難な状況である。
中部	小児看護学実習	小児看護学	学生の体調管理は実施しているが、施設によっては実習初日に全学生にPCR検査を実施し、結果がでるまでは実習ができない施設があり、学生の不安が強い。 実習中に施設内での感染が確認され、実習が中止となるなど、学生、教員ともに不安が強い。
関西・近畿	小児看護学実習	小児看護学	・特に小児の場合は、受け持ち患児が少なく同意が得られにくいこともあるため、実習形態を根本的に検討していただくようお願いしたい。
関西・近畿	小児看護学実習	小児看護学	現在10月ですが、実習にマスク以外でフェイスガードやゴーグルを用意するようと言われていたり、施設ではアルコール消毒を携帯するよう指示があったりと、準備が大変です。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

その他、COVID-19に伴う看護学実習への影響について自由に記載してください。

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他（自由記述）
関西・近畿	統合実習	小児看護学	4年生であったため、各論実習で一通り臨床を経験していたことで、模擬事例による展開は比較的容易であった。また、じっくり取り組めたことで、学生の思考力や展開のプロセス能力の向上につながった。実践能力は就職後の施設に委ねることになるが、腰を落ち着け学べる機会になりうるとの発見にもつながった。
関西・近畿	小児看護学実習	小児看護学	受け入れてくださる施設とできない施設があり、学生の平等性に困った。
関西・近畿	小児看護学実践実習	小児看護学	臨地実習を体験していない学生の不安は、かなり強いと思われる。その理由として、学生は成人患者は基礎看護学実習でも体験したので、実習で体験できなくとも、事例展開でも紙上事例が想像がつくことを述べていた。しかし、子どもたちは、今迄の生活の中で、きょうだい以外とかかわったことがないので、紙上事例だけでは想像できないことが多いことを述べていた。小児看護学実習が学内実習になったことで、小児看護ならではの特徴、例えば、子どもはいつ何をするか予測できないこと、子どもは昨日できなかったことが、今日には出来るようになることで、大きな事故を起こす可能性があること、ストレスを抱える子どもとのかかわり方についてなど、臨地実習ならではの学びができなかったことは、学生には大きな影響であると考えた。
関西・近畿	小児看護学実習	小児看護学	学生が、これまで以上に自信が無いまま卒業することになる。 現場で働くイメージがもちにくい。
関西・近畿	成育看護実習II（小児）	小児看護学	小児実習は、子どもの反応をみるのが重要であり、そこからの学びが実習目標に大きく影響する。 学内実習や遠隔実習に置き換えた場合、模擬患者など小児の協力を得ることが難しく、視聴覚教材においてもリアルな小児の反応のものはほとんどみられない。 また、臨床という場におくことでの自己管理など、看護職としての態度に関する学びにおいても、課題が大きいと考える。
九州・沖縄	小児看護学実習	小児看護学	小児看護学実習の前には、子どもに対して関わるのが苦手、という学生が一定数は存在する。しかし、小児病棟や保育園実習を通して子供と関わるなかで、それまで抱いていた子どもに対する恐れ、苦手意識が低下する学生がいて、近い将来に母親・父親になる学生にとって子どもに対する愛着形成の貴重な体験となっていた。その教育機会が失われていることのダメージが大きいと考える。
九州・沖縄	小児看護学実修	小児看護学	・病院により、実習生・指導教員全員がPCR検査を受けてほしいと言われるところと言われないところがあります。お金の問題もあります。学生は症状がなくても、PCRが陽性の場合があるので、際限のないコロナ対策の生活管理が必要と思われるます。
北海道・東北	精神看護学臨地実習	精神看護学	シミュレーション教育と同様に、全学生に学習させたい内容を均一に提示することができ、時間をかけてじっくり考えさせることもできる。一方、場とその雰囲気を含む文脈を体験させることができず、リアリティの低下を防ぐことは極めて困難である。それに伴って、緊張感が不十分なため、プライバシー保持、誤薬の防止、適切な対人距離の保持などのインシデント・アクシデントを生む可能性のある学習内容の学びが（一部の学生で）浅くなってしまう。
北海道・東北	精神看護学実習	精神看護学	1.施設側からの要請で実習が1日で看護室からの見学実習になっており、適切な実習ができないで困っています。授業案を工夫して作成していますが、学生自身の学びは教員が意図している学びとどこがどのようにならずれているのか、そこをどのように解決していったら良いか、検討中です。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

その他、COVID-19に伴う看護学実習への影響について自由に記載してください。

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他（自由記述）
関東	領域実習	精神看護学	実習時間が短縮されたことで、患者とのかかわりが少なくなった。そのため患者との交流が減り、やっと理解したときには実習が終了になってしまった。学生の実習での達成感が薄いように感じた。蜜を防ぐための実習場までの時間の配慮を考えると、実習時間がみじかくなってしまったため、記録の指導時間がなくなり、理解度の確認が中途半端になってしまったように感じる。看護過程に関しても授業はオンライン授業であったため、学生の理解度がそれぞれ違っていて修正するための時間が多くかかった。感染について学習できたこと、実際に行うことで学生の意識は高まっていたと思われる。臨床の場に時間を置くことができたために、患者の症状については理解できたし、精神症状を呈している患者とのコミュニケーションの難しさを実感したことは成果であったと思われる。
関東	精神ケア実践	精神看護学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学生が特に患者と直接的に関わる時間が限られ、患者理解を深めていくための関係性の構築、情報収集やアセスメントを深めていくプロセスに大きく影響していたと考える。</li> <li>・ 施設側が求める感染管理や実習時間の短縮により、教員は、感染管理上対応せざるを得ない業務や実習指導者と調整に時間を費やすことが多く、学生と直接的に関わる時間が制約された。</li> </ul>
関東	(学士) 精神看護学実習	精神看護学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ COVID-19の影響により、来年度の実習受け入れ学生数が減少し、他の病院へ学生の受け入れを依頼することになった。</li> </ul>
関東	総合実習（精神看護学）	精神看護学	実習施設を2施設使用しています。どちらも職員・患者からCOVID-19感染の発生があり、実習前の打ち合わせが中止となりました。しかしながら、状況が落ち着き受け入れ可能な対応が早く、総合実習・領域実習とも実施可能となっています。しかしながら、感染症の発生により中止になる可能性は常にあり、遠隔や学内実習に切り替える準備はしています。
関東	精神看護学実習	精神看護学	遠隔実習を6日間、臨地実習4日間となったが、実習目標達成に向けて、臨地実習で学習できない内容を遠隔実習で取り組み、また4日間の臨地実習の準備内容を遠隔実習におこなった。 例年と実習方法が異なるため、学びの違いはある。しかし、病院見学や、施設での利用者とのやり取りなどからでも、精神障害者の人権や医療福祉の課題などを考える機会になっていることから、悪影響だけではない。また、学生は、学べる機会が少ないことを自覚しているからこそ臨地実習での態度が一層主体的である。
関東	精神看護学実習	精神看護学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ すべて、リモートでの実習を行った。Web環境がどうしても整わない学生は、3蜜を避ける、消毒、マスク着用等の感染防止対策を行いつつ、学内PCを使用してリモートを行った。</li> <li>・ 入校制限があり、図書館の使用ができないため、学生は参考図書を借用できず、看護過程作成、レポート作成等の学びを深めることが困難な状況もあったと考える。</li> <li>・ リモートであるため、学生同士の学び会う機会の制限があったと考・えるが、個人で実習を進めなければ修得できないことを学生はより自覚したのではないかと考える。リモート実習効果がある点を取り入れ、次年度の実習を考えていく必要がある。</li> <li>・ COVID-19 感染状況も鑑み、すべての実習期間の臨地実習は困難であると考え、実習期間のうち半数日を臨地、残りをリモート実習としてプログラムすることが実現可能ではないかと考える。実習日程を考慮し、内容を充実させた実習を考えなおしていく必要がある。</li> </ul>



## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

その他、COVID-19に伴う看護学実習への影響について自由に記載してください。

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他（自由記述）
関東	メンタルヘルス看護学実習	精神看護学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実習施設側で実習が受け入れ中止になると、大学側は臨地実習を諦めざるを得ない。特に首都圏の精神科病院は、どの単科病院でも多くの実習を受け入れているため、代替えの施設を確保できない現状がある。</li> <li>・来年度以降も蜜を避けるために、受け入れ学生数の大幅削減を言われており、来年度以降の実習施設を新たに確保しなければならない状況にあり、今後も影響は継続する。</li> <li>・大学では教員数が限られているため、同時に複数施設での実習遂行が困難であり、民間を主体とする精神科病院は小規模病院が多いため、今後も密を避けた臨地実習遂行には限界があると推察される。</li> <li>・就職先を決めるにあたり、実習（施設）での経験も大きく影響するため、実習施設への就職にも影響がある可能性が高い。</li> </ul>
関東	精神看護学実習	精神看護学	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 実習目標の設定を学内実習の到達レベルに合わせざるを得ないのか、難しい問題である。実践目標か体験目標かで評価に違いがでることが考えられるので、最終的に相対評価で見た時に修正が必要になってくる。</li> <li>2. 学内実習では、カンファレンスの実施において「テーマ」の設定の難しさが考えられるので、教員側でテーマを提示する必要がある。（より効果的なカンファレンスを行うために）</li> <li>3. 学内実習での実践経験をいかに確保するかということ 学内実習ではDVD視聴や記録に費やす時間の割合が多くなる傾向にある。そこで、いかに実践を取り入れるかが課題であり、そのための事例のシナリオ作成は重要となる。当領域では、事例患者の検温場面や意図的な関わりをもつための患者の病状の変化を考えたシナリオの工夫、再構成を考えている。</li> <li>4. 看護過程の展開では、アセスメントカンファレンスを計画し g g あいるが、別の教員が臨地の実習指導者の役割を担い、カンファレンスに参加してアドバイスを行う。</li> <li>5. 全領域の実習を終えた時点で、グループ間での臨地の時間数の差が出ることが考えられる。その場合は、補完的意味から病院実習の機会を4年次に体験できるよう考慮するの等対応について検討の余地がある。</li> </ol>
関東	統合実習	精神看護学	<p>今年度の卒業生は、実際の隣地で患者を受け持つ実習がほとんど行えないまま看護職に就くことに不安を抱えており、「コロナ世代」と呼ばれて偏見や差別を受けるのではないかと恐怖を感じている学生も少なくない。ほとんどの教育機関が同じような状況にあったことを考慮して、今年度の卒業生を受け入れる病院・施設は特別な配慮をお願いしたい。</p>
関東	精神看護学実習	精神看護学	<p>臨地実習期間を短縮版とし、1週間の見学実習と1週間の学内実習とした。病棟での見学内容に差があり、これから行う学内実習での学びの意味づけに影響すると思われる。</p>
関東	精神看護学実習	精神看護学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感染症対策の関係でやむを得なく学内や遠隔への変更となったが、学生が思考を深める機会や時間が増えたことによって学習効果への良い側面も見られた。今後の臨地実習の在り方を考え直す良いきっかけになった。</li> </ul>

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

その他、COVID-19に伴う看護学実習への影響について自由に記載してください。

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他（自由記述）
関東	精神看護学実習	精神看護学	<p>実習施設とのやりとりでは、必ずしも病院が実習をお断りしているわけではなく、学校や大学が実習を断っているという話も伺いました。また、他の領域の実習調整を垣間見た印象として、そこまでする必要があるのかというくらいのことを求める実習施設もあります。専門家集団でありながら、行き過ぎた双方の対応は、学生の学びの機会を奪いかねないと思います。臨機応変に、そのときの置かれた状況にフィットできるような仕組みづくりについてJANPUにはご協議いただきたいと思います。</p> <p>病院実習のあり方として、病院でなければできないこと、病院でなくてもできることの棲み分けをきちんとすることは重要かと思えます。何でもかんでもオンラインではなく、病院での実習で学ばせること、オンラインや学内実習の方が学べることを弁別し、実習スケジュールを組み立てていくことも重要です。これまでの旧態依然としたローテーション実習ではなく、目的や課題を達成させるために、どのようにスケジュールを組むのかは重要なのではないのでしょうか。少なくとも、2週間（病棟8日）の実習のうち、結果的に4日の実習になりましたが、学生の学びから受け持ち患者の全体像は平時と変わらないレベルで捉えられていることがわかりました。この後の実習の様子も確認し、検討していく必要があるかと思えますが、多様な学び方をどのように計画していくのかについては、吟味していく必要があるかと思えます。</p>
中部	精神看護学実習	精神看護学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・かなりの学生が実際に臨地実習を経験できていないので、実習によって得られる生の情報が不足していると思われる。国家試験への影響も少なからず有ると思われる。</li> </ul>
中部	精神看護学実習	精神看護学	<p>精神看護学の場合は、特に、以下のことについて、実習展開が困難であった。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・感染防御行動をとることが困難な患者（例えばマスクを装着できない、手指消毒ができない等）を受け持つことができないため、患者選択肢が少なくなった。</li> <li>・患者と関わる際の距離の取り方（対面を避ける必要がある、参加者が触れるカードゲーム等を活用できない等）が難しく、短い実習期間で関係性を築くことが難しい場合もあった。</li> <li>・デイケア実習ができず、説明のみとなり、社会参加関連施設の援助内容について、実際に経験することができなかった。</li> </ul>
中部	精神看護学実習	精神看護学	開講時期；2019年9月～2020年3月
中部	精神看護学実習	精神看護学	<p>精神科への実習は、実習先へ行って始めて理解できる。講義や、DVDで想像はするが、患者とのかわりの中で感じる感覚は、実習へ行かないと養えない。また閉鎖的環境、行動制限した生活、長期療養、隔離対応など、就職先に選ばなければ、学生の時にしか経験できないことである。その時間が奪われることは、学生にとって大きな損失であると実感した。人権擁護や、倫理などを確認できる実習でもあるので、この時間は貴重であると実感した。</p>
関西・近畿	精神看護学実習	精神看護学	<p>実習施設の変更（新規開拓）を含め、全てが1からの準備となり（実習施設の開拓も含めて）、事前準備にかなりの労力が必要で、現在もまだ実習をしながら、やり方を改善していきよりよい実施方法を模索している。</p>
関西・近畿	精神看護学実習	精神看護学	<p>ホンモノの精神科病院、対象者を体験できていないことは重大な影響だと考えている。実習は、何といっても自分自身の五感で施設、対象者を感じとることから始まるので。</p>
関西・近畿	精神看護学実習	精神看護学	<p>2週間の臨地での実習のところ、1週間に短縮になった。</p> <p>18グループのうち1グループが臨地実習の後にリモートでの実習となった。</p> <p>実際の患者さんと生のやり取りによる気づきは大きく、そのあと、リモートで教員から見て素晴らしい内容の事例展開と看護の展開を紹介していただいても、実際のケアの中での自己の体験を通しての学びに勝るものはないようで、臨地での実習を続けたかったという声が多かった。</p>

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

その他、COVID-19に伴う看護学実習への影響について自由に記載してください。

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他（自由記述）
中国・四国	精神看護学実習	精神看護学	臨地での実習期間を2週間から1週間に短縮し、6月から8月までの期間に履修予定だった学生全員をなんとか臨地で実習できるように配慮した。病棟に滞在する時間も短縮する等の工夫も実施した。臨地でしか学べない内容を施設の指導者とも協議し厳選し、指導協力を得られたことには感謝しかない。残りの1週間は学内実習で対応した。臨地での体験を想起できるように助言しながら実習目標に達成できるようサポートした。
中国・四国	精神看護学実習	精神看護学	・2020年5月～7月緊急事態宣言、外出禁止の動きを踏まえ、実習施設と協議の結果、学内演習を行った。しかし、9月以降では実習施設との協議の結果、感染対策の徹底を図ることで実習を通常通りに開催している。
北海道・東北	在宅看護学実習	在宅看護学	対象者にかかわることができない状況が続いております。若者の感染拡大が収まらない中、在宅の現場同行はお断りされるしかないのかもしれませんが。どんなに避けたくてもリスクは0%ではないので、対象者の厚意・お願いする手段しかないのかもしれませんが。PCR検査を実習前に全員行い「本学の学生は感染にかかっていないし、感染防止対策を遵守し実習します。」と言えるようにしていきたいです。現在、代替案や学内実習での工夫を懸命にしておりますが、現地での実習に勝る方法はなく、今後の実習が心配です。
北海道・東北	在宅看護学実習	在宅看護学	実習日数を予定していた日数の半分と少なくしたため、療養者および家族とのコミュニケーションを含めた在宅における技術体験が少なくなり、前年度の通常の実習と比較すると在宅看護への興味・関心や理解が低くなった印象を受ける。他方で、学内での学習を有意義にするため、学生のためのカンファレンスと教員を含めた合同カンファレンスを1日2回設けたことが影響しているかはわからないが、記録上の内容は洗練されて良かったと思う。
北海道・東北	在宅看護学実習	在宅看護学	実習生あるいは、看護学生とは無関係の学内学生であっても、感染者が発生するたびに、実習施設の方針により実習の受け入れがストップする。 実習準備・実習指導をしている看護教員の精神的ストレス、実習生の緊張感・ストレスが大きい。
北海道・東北	在宅看護学実習	在宅看護学	訪問看護師が対象者の方のご自宅に訪問することを拒否されることがある状況の中で、在宅での学生実習の実現が可能となる保証はありません。学生の学修体験の格差が出ることも好ましくないため、効果的な教育方法に苦慮しています。来年度も同様な状況になる可能性があるため、今後の動向に注視しているところです。
北海道・東北	在宅看護学実習	在宅看護学	実習の可否については、前半においては大学で早々に判断し実習先に伝えたことで、実習先より、共感と同意が得られた（ステーションの場合、組織として成立しているところは少なく（可否の意思決定が管理者となる可能性）、横の繋がりも十分とは言えないためステーションが受け入れの可否を判断することに躊躇があったようだ。「うちは受け入れるつもりだったのですが、他のステーションと情報交換しているとそんな空気ではない」）。前半（日頃の）訪問看護ステーションや包括との丁寧な情報交換が後半のステーション実習再開へのスムーズな移行に繋がっている。（岩手は、そもそも感染者数が少ない状況にあったのが大前提ですが）
関東	在宅看護学実習	在宅看護学	学生に訪問看護の実際の体験させてやれなかった、現場で生き生きと活躍している訪問看護師の方と直接関わる機会を奪われたこと、本当に残念です。こればかりは、臨地でないと感じられない空気感だと思うので、百聞は一見にしかず、ができなかったことになんとも無力感を抱いています。 一方、実習方法として効果的な方法も見つかったことは、よかったことと思います。
関東	課題別実習	在宅看護学	学内でオンラインでの対応を行ったが、文献検索等に支障があった。また、実際に臨地での実習ができないことで紙面上での対応になってしまった。当初は、学内での演習も考えていたが、新型コロナの感染症に伴う自粛もあり、学内での対応もできずに実践までに至らなかったことは技術面での影響は大きいのではないかと考える。
関東	領域別実習	在宅看護学	・学生の対人援助職としてのスキルが成長されないことを懸念する。 ・領域実習は、1領域だけの完結でなく次の領域と学生の体験が積み重ねながら成長していく。それができないので、知識と態度面においてもどこまで成長できるか、気がかりである。
関東	在宅看護学実習	在宅看護学	実際に訪問看護の場面を見るができなかったことが大きなマイナスの影響だと思っています。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

その他、COVID-19に伴う看護学実習への影響について自由に記載してください。

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他（自由記述）
中部	在学看護学実習	在宅看護学	流行していたために今年は臨地実習を中止した。次年度は実習施設の協力を得ながら、様々な工夫をした上で臨地での実習を行いたい。
中部	在宅看護学実習	在宅看護学	在宅看護学実習では遠隔授業であったため、臨地実習で療養者・家族と看護師のやり取りや、療養生活の雰囲気などを体験することで学生はさらに学びを深めていたが、この度はできなかった。その点において、臨地実習での体験がないことは学生へ影響があったと考える。
中部	地域看護学実習Ⅱ	在宅看護学	公衆衛生看護に従事する行政分野保健師は、COVID-19の感染者確認や、相談件数の増加、業務の再編などにより業務が多忙になっていること、各種事業が通常開催できないこと、地域住民の市町村外からの学生受入れに難色があることなどから、実習受入が非常に困難な状況にあります。 本学は次年度に延期しましたが、全国の養成校では、最低限何を学ぶ機会を確保できるかで非常に苦労しながら、現場の保健師の方々にも最大限協力していただき、実習ができていますと伺っています。 実習受入施設のご苦勞に感謝する姿勢で実習調整が必要であると、一層、考えています。
中部	在宅看護学実習	在宅看護学	開講時期；2019年9月～2020年3月
中部	在宅看護学実習	在宅看護学	比較的、実習施設が受け入れに協力的であったので、助かりました。今後の感染状況によっていろいろと対応が必要になると考えています。
中部	在宅看護学実習	在宅看護学	受け持ち療養者1例については、例年通り看護過程展開を通して理解を深めることができた。しかし、コロナ感染拡大により、受け持ち療養者以外への訪問はかなり縮小された。従って、地域で暮らす人々の生活の多様性については、十分学べていない学生もいる。ただし施設によっては、複数の訪問事例について、講義形式での説明によりその補いをしていただいた。例年のように学生が同行する場合よりもむしろ、看護師の考えや思いも丁寧に伝えられ学生は理解しやすかったのではないかと感じている。
関西・近畿	統合実習（在宅看護学領域）	在宅看護学	上記で回答した統合実習と別に、9月から開始している領域別実習は、①臨地・学内・遠隔の3パターンプログラムを作成した上で、事前に施設との打ち合わせを丁寧に行い、2020年10月15日時点で臨地実習を実施している。例年との変更点として、臨地実習の日数を1名4日以内、1日当たりの臨地実習者数2名以内とし、他は学内実習とした。学内実習では事前に教員が訪問看護師の訪問に同行しビデオ撮影した事例を用いて、事例学習を1～2例展開している。
関西・近畿	在宅看護学実習	在宅看護学	実習施設で療養者、家族、看護師、他職種とかかわることができない現状で「臨地実習」と言えるのか、悩ましいところである。他者とかかわることで学ぶことが今後看護師となった時の糧となるため、それをオンラインでどのように代替するのか大きな課題である。
関西・近畿	在宅看護学	在宅看護学	短期実習や縮小実習が続くと、学生の現場経験が減り、コミュニケーション力や協同学習能力、看護実践力の低下につながる可能性が高い。また、感染症対策などによる学生の身体的精神的ストレスが増える可能性もあり、それへのサポートも求められる。
関西・近畿	在宅看護学実習	在宅看護学	実習受け入れ可能な訪問看護ステーションも、利用者からのお断りが多く、実際のところはステーションにいる時間が増えた。1週間の延べ訪問件数は昨年度より半減した。学生の「体験」という意味で難しかった。しかし、情報を共有し、ともに考えるなどの協働は昨年度よりできていると感じている。
関西・近畿	在宅看護学実習	在宅看護学	多くの実習施設を使用する在宅看護学実習において、臨地実習可とする施設と不可とする施設があり、また、感染防止に配慮することが施設それぞれにより異なる。そのため、調整や準備など煩雑になることが多い。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

その他、COVID-19に伴う看護学実習への影響について自由に記載してください。

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他（自由記述）
北海道・東北	統合実習	看護の統合と実践	現在、本学の地区においては、COVID-19の流行はない状態が続いているため、今年度は臨地実習の日程の一部を短縮した形で展開することができた（1日のみ短縮）。今後、流行した場合、臨地実習は全くできない状態になることが予測される。学内演習、事例検討といった代替えを行ったとしても限度があると思われる。WITH COVID-19として考えるならば、臨地実習を実施できるような方策を今後検討していかなければならないと思う。また、病院施設側への臨地実習受け入れの目安も提示してほしいと思う。
関東	応用看護学実習（母性看護学）	看護の統合と実践	受け持ちケースのケアが実施から見学主体にせざるを得なくなったことで、実習目標を昨年度より下げざるを得なかった。
関東	統合実習Ⅱ	看護の統合と実践	実践、患者様との関わりを通して学修が深まる実習については、臨地実習が行えない場合の影響は多大であると思います。代替実習にて学修内容を保障するためには、実習受け入れ施設の環境整備や代替実習を行う際に必要になる経費予算枠が膨大になります。資金状況によっても実習内容は異なるものになり、また、教材の工夫も必要になるため、国の施策として全国の実習に関する教育機関への予算補助があると良いのではないかと思います。
関東	総合看護実習	看護の統合と実践	9月以降は領域の実習を実施しているが、時短の実習や実習受け入れ中止で学内実習に振り替わった学生もいるため、密を防ぐための物理的環境の調整に課題がある。面会謝絶の実習病棟で受け持ち患者の同意を得ることが困難になると予想していたが、それほど影響はなかった。PPEなどの物品も実習病院からの提供があり助かっている。消毒液、アルコール等は十分に手に入らない状況ではあるが、感染専門看護師からのオリエンテーションとして手洗い等のタイミングなど、感染防止対策の講義を受けてから実習を開始している。前期は遠隔授業であったため、後期から通常通り実習を開始することに関して、保護者からも不安の声が聞かれたため、オンライン保護者会を開催し、どのような対策を取っているかについて説明する機会を持った。
関東	国際看護実習	看護の統合と実践	実習場所について、受け入れ機関の状況が二転、三転し、秋学期に入っても実施のめどが立たない状況が続いている。次年度以降のCOVID-19やほかの大きなパンデミック発生に備えた看護学実習の在り方について、改めてより柔軟な教育体制を構築必要がある。また、今年度実習ができなかった学生たちは臨床に出た時に非常に不利になることから、臨床現場の新人看護師を受け入れ側と（期待される卒業時の看護技術の習得状況や知識など）ギャップを埋めるための相互の協議も必要となってくるのではないかと。
関東	医療安全と感染看護学臨地実習	看護の統合と実践	各実習施設、各実習病院より、実習受け入れ基準が示されており、それに準じて実習を受け入れて頂いたり、中止になったりしている。こうした状況は続くので、いつでも実習が中止になって対応できるように、演習計画、演習場所について計画して進めている。いずれにしても、実習で得られる学習効果と同じものは得られない。しかしその一方で演習内容の工夫によって、これまで得られなかった学習効果も認められ、文献検索能力、文献レビュー能力などをあげることができる。
関東	統合実習	看護の統合と実践	・学生の受け入れが可とされた実習施設は半分以下であった。そのため、臨地実習に行けた学生が20名、オンラインで実習した学生が60名となり、同じ目標でも、実習方法が異なる結果となった。最終日に発表会を実施し、お互いの学びの共有をした。
関東	看護統合実習	看護の統合と実践	病院の雰囲気や味わえず、重症看護必要度などを実際に見ることができなかったことが残念である。
関東	看護統合実践	看護の統合と実践	学内演習が増えたことで、実習における緊張感が緩和され、学修が促進された部分もあるが、逆に緊張感が緩み、だらけた部分も感じる。
中部	地域健康支援実習Ⅰ	看護の統合と実践	・利用者と直に関わっていないので、どこまで理解してもらっているのか、心配である。
中部	統合実習	看護の統合と実践	本学における最終の実習であり、看護技術についてはほとんど経験できていないため、3年次の実習以降看護技術を習得する期間がなくなってしまったこと。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

その他、COVID-19に伴う看護学実習への影響について自由に記載してください。

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他（自由記述）
中部	統合実習	看護の統合と実践	COVID-19感染拡大により、実習が中止された施設と続行の施設があり、実習目標到達に差が生じないよう急遽学内実習の指導計画を作成して指導する必要があった。
関西・近畿	ヒューマンケアリング実習	看護の統合と実践	臨地実習でないため、患者に対して具体的な看護ケアがイメージできない。
関西・近畿	統合実習（公衆衛生看護）	看護の統合と実践	時期的にCOVID-19の流行により国内で様々な制約があったため、遠隔実習を行わざるえなかった。看護はヒューマンケアであり実際の対象者とコミュニケーションをとりながら、実践を科学する意味合いにおいては、模擬という形でしか実習が出来なかった。3年次の臨地実習を経ての統合実習であったため、看護を統合する思考の過程に十分な時間をかけることはできたが、対象者との触れ合いが出来なかった点についてはCOVID-19の影響は大きかったと考える。
関西・近畿	統合看護学実習（小児領域）	看護の統合と実践	統合看護学実習では、学生の受け入れ中止や実習途中での受け入れ中止になる施設もあった。そのため、学生は自分たちの学びが保証されるか、次年度就職後についていけるのかという点で不安を感じていた。
関西・近畿	統合実習	看護の統合と実践	学生から感染に対する恐怖や不安の訴えがあった。特に保護者から「このような状況の中で病院への実習は中止すべきではないか」などの意見があり、大学としてどうするか話し合いも行った。実習病院側はコロナ患者の受け入れは行っていなく、家族の面会も中止され、万全な感染対策、事前に感染管理者から「感染対策」についての講義を受けてからの実習になった。半分学内実習に切り替えたことで学生の能力や4年間の学習実態もわかり、対策をとれたことは有益であったが、臨地実習でしか学べないこともあり、就職後、病院で実務に影響するのではないかと考える。看護とは何か再度、残りの学習期間で伝える必要があると考える。
関西・近畿	統合看護学実習	看護の統合と実践	物品が揃わない。 情意面が育ちにくい。 学修進度が見えにくい。
九州・沖縄	総合実習	看護の統合と実践	<ul style="list-style-type: none"> <li>・総合実習として、全領域において実習展開するため全学生がすべて同一条件でできない難しさがあった。</li> <li>・実習時期決定にあたり、総合実習前に実施する実習科目との調整から本来前期科目であるが、通年科目に変更し夏季休暇中まで実施した領域もあった。</li> <li>・各学生個人のテーマに沿って実習計画を立案していくため、4月に担当領域を決定し担当教員との実習計画立案を遠隔で進めた。そのため、実施の有無が不明のままの計画立案であり例年に比べ学生の不安は大きかったと思われる。</li> <li>・教員へは4月当初にコロナ対策の実習要項（変更分）を提示し検討を行った。学生へは5月、6月とその時点での実習の方向性を示し、期限を設定し臨地での実習受け入れができないときは全員学内での実習になることなど詳細に情報提供を行った。</li> <li>・6月中旬に福岡大学病院での実習受け入れが可能になったことから、福岡大学病院における実習領域は臨地実習を実施し、他施設における実習においては利用可能な施設1施設のみを開始した。</li> <li>・学内更衣室は、3蜜を避けるため各領域グループごとにゼミ室を配置し、ゼミ室にて更衣・昼食・ミーティングができる様に調整し、学内における学生移動を最小限にした。</li> <li>・遠隔実習において、実習施設との遠隔を行う際、施設側の通信環境を整えることにコストや時間が必要となった。</li> </ul>
関東	助産実践	助産学実習	感染防止のため、学生に対して実習2週間前から課外活動やアルバイトの禁止を行ったり、健康管理について特に注意をするよう徹底することを指導し、今まで以上の学生の体調管理を厳しくしており、学生たちも不自由を感じているところであると思うが、助産実習や母性看護実習については周産期を対象としており、常に感染予防への注意が必要であることから、本来であれば例年このような健康管理は必要であったのではないかと考えられた。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

その他、COVID-19に伴う看護学実習への影響について自由に記載してください。

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他（自由記述）
関東	助産学実習	助産学実習	かなりの緊張状態で病棟に入ったが、ケア・分娩介助の実際に大きな配慮と違いはなかった。分娩は夫の立会いができない病院での実習であったため、学生のケアや寄り添いに対して感謝の言葉を多く聞かれた。外来については多くの施設で感染管理の観点から見学に切り替わったものが多くあった(継続事例、NSTの装着、保健指導等)。受け持ちの同意許可については数名からコロナの関係で…とお断りがあったが、思っていたよりも受け入れ状態が良かった。分娩介助中の感染予防のためのフェースシールドやゴーグル等は慣れてくると自然になじんでいた。
中部	助産学実習	助産学実習	助産学実習の分娩介助実習は前期の6月から7月、後期は9月から実習を予定していた。今回、分娩介助実施ができるかどうか大きな課題であったが、前期は幸いほとんどの施設が時期を変更して実習受け入れをしてくれ、分娩介助実習も実施することができた。しかし、例年よりも介助例数が少なく終了した(後期はAの方で記載します)。学生は実習が決定するまで不安が大きく、精神面へのサポートも必要であった。初めてのことで教員もどのように代替実習を準備したり、実習施設との打ち合わせをしたらよいのか、非常に苦慮した。実習に行けない期間は、遠隔実習で産過程の展開を実施したが、リアル感がないこと、与えられた情報で思考することから、自分で判断して情報を得る力を養うことはできないと感じた。また、妊娠期の実習、産褥期の実習、集団指導実施の実習、NICU等のハイリスク実習はほとんど代替実習にしたため、卒業時の到達目標に到達していないこともある。学生自身もそれら実習できなかった内容に、就職後はどのように対応したらよいか不安をもち続けている。
中部	助産実習	助産学実習	とくに助産実習においては、実際の分娩介助数が1-2例であり、就職する病院から、新人教育への影響を心配されており、学生自身も不安を持っている。これらを解消できるような入職後の支援を強く望みます。 また、本当に10例に満たない場合は学内実習でよいのか、非常に不安を感じています。
中部	助産学実習ⅡⅢ	助産学実習	必修科目と記載しておりますが、助産師選択コースの必修科目となります。
関西・近畿	助産学実習	助産学実習	・本学の助産実習時期が6月と他大学より早かったこと、また緊急事態宣言が出された直後であったこともあり、非常に不透明な中での開始であった。また実習の考え方にに関する行政通知が明確になる前に実習の進め方を検討することが多く、学生にとって不利益とならない学習環境の整備に困難であった。特に助産実習では10例という規定があり、実践力をどのように担保できるのか、全国で見たときに、例年通りに行える地域とそうではない地域などあり教育機関による差という形で学生が不利益を得ないような工夫が求められ試行錯誤した。 ・本実習に留まらないと思うが、新人期における産過程展開能力(実践含む)への影響を中長期的に評価し、実習規制がある中での教育のあり方について検討する必要があると考える。
関西・近畿	助産学実習	助産学実習	実習施設の確保や、夜間実習、土日祝日実習などが余儀なくされる助産学実習は、今後検討する必要がある。最低、深夜帯の時間(22:00-6:00)は、実習しなくても、分娩介助ができる体制を作る必要がある。看護学生は、医療職の卵として、感染対策をとった上で、病院への出入りができると実習は進めやすい。
関西・近畿	助産学実習	助産学実習	助産学実習では、国家試験受験資格として、分娩介助件数が10件程度とされていることから、学生からも保護者からも国家試験を受験することができるのかの不安がでた。 学内でのシミュレーション実習では、対応の教員不足、教材の不十分、方法論の開発等課題が多い。臨地でないと修得できない助産診断技術に関して、学生の学ぶ権利をどう守るか、各施設の判断だけでなく、感染防止とともに、医療現場での学生教育について社会的議論が必要ではと思う。
北海道・東北	公衆衛生看護学実習Ⅱ	公衆衛生看護学実習	保健師科目を履修している学生が直接保健師活動を体験する機会がなく、国家試験を受験し卒業することがないように実習の調整を行うことが大変であった。また、保健所は感染症対策の第一線機関のため、今回は学生実習の受け入れが困難な状況であった。そのため、保健所実習を実施することができなかったことは、卒業後保健師として就職する学生には保健所と市町村の保健師活動の相違を体験させる機会がなく、残念であった。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

その他、COVID-19に伴う看護学実習への影響について自由に記載してください。

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他（自由記述）
関東	ヘルスプロモーション実践	公衆衛生看護学実習	<p>・本学は春学期講義が全てオンライン・オンデマンドになっている中、1年生は健康診断のみの登校であった。</p> <p>本実習はそのような中で、一部選択した学生のみ初めての授業での登校・実習となった。そもそも校舎で過ごす体験もなく、リアルでのグループディスカッションや実習も全てが初めての体験となる1年生に対し、実習前に履修上の注意や感染予防対策について周知する際には漏れがない様に例年以上の注意を要した。</p>
関東	公衆衛生看護学実習	公衆衛生看護学実習	<p>多忙にもかかわらず可能な範囲で引き受けてくださる場所と、全面中止と早い段階で断ってくる実習施設があり、学生も不運な場合があり、このあたりはどうしても仕方無いとは思いますが、今後の将来への職業選択にも影響するのではないかと案じている。</p>
関東	公衆衛生看護学実習	公衆衛生看護学実習	<p>公衆衛生看護学実習では該当しないと思う項目もありました。</p>
関東	公衆衛生看護基礎実習	公衆衛生看護学実習	<p>・現地実習の代替方法を考え、準備するために、膨大な時間と労力を要する。</p> <p>・実習期間についても、教員と臨地実習指導者、両方の役割を教員が担うため、負担が増えた。</p>
関東	公衆衛生看護展開実習	公衆衛生看護学実習	<p>・現地実習の代替方法を考え、準備するために、膨大な時間と労力を要する。</p> <p>・実習期間についても、教員と臨地実習指導者、両方の役割を教員が担うため、負担が増えた。</p>
関東	公衆衛生看護学実習	公衆衛生看護学実習	<p>コロナ禍においても、実習施設が可能な範囲で実習を受け入れて下さり、通常の7割程度臨地実習を行うことができました。6月から実習を開始しますが、主となる実習の実習開始時期が元々緊急事態宣言後の7月以降であったことも受け入れに影響していると思います。実習の中止や短縮があり、臨地に行かせてあげられなかったことは非常に残念でありましたが、VDVの視聴や視聴後の学生同士の情報共有やカンファレンスを聞くと、実習に行けない分、わからない所を自分で調べ、考え、発表する力が付き、自ら学ぶ姿勢が感じられました。一方、リモートによる実習は学生も教員もハードで、学生の疲労や精神的なダメージを配慮しながら、刻々と変わる実習の受け入れ状況に合わせ、臨地実習できないところをリモートで埋め、同時に臨地実習している学生の対応をする等これまでにない実習を経験しました。次年度も状況はそう変わらないと思いますが、次年度の実習計画が立てられないことに困っています。</p>
関東	公衆衛生看護学実習Ⅰ	公衆衛生看護学実習	<p>保健師の実習については、看護学実習と違い、4年次1回だけの体験なので、行かないと保健所・保健センターをイメージすることができない。今回、20日間の予定を約3日間に短縮するかたちで、他大学の実習のないところに少しずつ入れて頂き、まだ実施中のため、通常実習との成果の違いについては回答することができませんでした。</p> <p>個から集団、組織までの繋がりや政策などと結びつけた統合的な学びとするには臨地3日間では難しいと感じながら試行錯誤しています。</p>
中部	公衆衛生看護学実習Ⅲ	公衆衛生看護学実習	<p>今後の影響が不透明なので、次年度の実習依頼等も不確定な要素が多く、困惑することがある。</p> <p>このような状況となり、影響は大きかったが、遠隔システムを利用した学修の利点もあることが実感できた。今後、臨地実習が可能となったとしても、遠隔システムの利点を活かした実習方法も検討していきたい。</p>
中部	地域看護学実習Ⅰ	公衆衛生看護学実習	<p>公衆衛生看護に従事する行政分野保健師は、COVID-19の感染者確認や、相談件数の増加、業務の再編などにより業務が多忙になっていること、各種事業が通常開催できないこと、地域住民の市町村外からの学生受入れに難色があることなどから、実習受入が非常に困難な状況にあります。</p> <p>本学は次年度に延期しましたが、全国の養成校では、最低限何を学ぶ機会を確保できるかで非常に苦労しながら、現場の保健師の方々にも最大限協力していただき、実習ができていると伺っています。</p> <p>実習受入施設のご苦勞に感謝する姿勢で実習調整が必要であると、一層、考えています。</p>



## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

その他、COVID-19に伴う看護学実習への影響について自由に記載してください。

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他（自由記述）
中部	公衆衛生看護学実習Ⅰ（行政）	公衆衛生看護学実習	COVID-19の影響により、見学・参加させていただく保健事業の予定が通常よりも減少した。そして、保健事業においては、本来の内容とあわせてCOVID-19対策を行いながらの実施となっている。このようなCOVID-19の影響及び対策に関しても、学生の学修になるため、実習では、参加・見学する保健事業におけるCOVID-19対策の内容・方法とあわせて、通常時の様子も教えていただくよう依頼した。実習施設との事前の調整を丁寧に行うことで深い学びが得られた。 必修科目と記載しておりますが、保健師選択コースの必修科目となります。
中部	公衆衛生看護学実習Ⅱ	公衆衛生看護学実習	市町村の保健事業が感染予防対策で、時短、内容変更（簡略化）などがあり、十分な活動を体験することができなかった。特に、具体的な対人支援の場面で学生が関わることができず、見学や保健師からの話だけで、実施したことに見えず状況だった。 保健師の日頃の活動を見る機会も少なく、控室が密になることもあり、十分なディスカッションができません、終わってしまった。
中部	公衆衛生看護学実習Ⅰ・Ⅱ	公衆衛生看護学実習	公衆衛生看護学実習においては、実習先保健師活動においても制限されていたり、行事等中止さたりして学生が参加できないことも多かった。一方、一部の施設ではあるがCOVID-19対策最前線（保健所）での活動経過や保健師の役割等見聞きすることができたことは大きい。
関西・近畿	公衆衛生看護学実習	公衆衛生看護学実習	実習期間や実習時期について大幅な影響を受けたものの、代替実習によって、これまでと同等、あるいはそれ以上に実習目標は達成できたと思う。たとえ制限だらけの実習であったとしても、創意工夫することによって遜色のない学びを得ることは可能であることが分かった。ただ、経験不足であることは否めない。
関西・近畿	公衆衛生看護学実習	公衆衛生看護学実習	公衆衛生実習においても、4週間実習が3日の実習に短縮し、住民の生の声や保健師の事業計画の意図などの実際の声を聴く機会がなく、捉えの浅い実習となった。
関西・近畿	コミュニティケア実習	公衆衛生看護学実習	COVID-19の流行により施設側の事情で実習受け入れが出来ず、遠隔実習を行わざるえなかった。看護はヒューマンケアであり実際の対象者とコミュニケーションをとり実践を科学する意味合いにおいては、施設指導者からの講義・演習という形でしか実習が出来なかった。2年次の初めての地域実習で、地域を知り地域における看護職の役割を考察する実習は出来たが、対象者との触れ合いが出来なかった点についてはCOVID-19の影響は大きかったと考える。
関西・近畿	地域看護学実習Ⅰ・Ⅱ	公衆衛生看護学実習	時期的にCOVID-19の流行により国内制約や実習受け入れ施設の事情のため遠隔実習を行わざるえなかった。看護はヒューマンケアであり実際の対象者とコミュニケーションをとり実践を科学する意味合いにおいては、指導者からの教育、バーチャル、模擬という形でしか実習が出来なかった。4年次の保健師実習として、知識獲得や論理的思考など十分な時間をかけることはできたが、対象者との触れ合いが出来なかった点についてはCOVID-19の影響は大きかったと考える。
中国・四国	公衆衛生看護学実習Ⅱ	公衆衛生看護学実習	・保健所や市町村の現場では、COVID-19の影響で集団健診を中止し個別指導を行うなどにより、実習指導者が業務過多になっているため、実習指導の時間が制約されている。また、家庭訪問においては、対象から訪問拒否もある等、経験事例の減少等の影響がでている。このため、実習で体験できる内容に限界がある。
中国・四国	公衆衛生看護学実習2	公衆衛生看護学実習	実習前2週間の朝夕の健康チェックと県外外出禁止について徹底しました。
中国・四国	公衆衛生看護学実習3	公衆衛生看護学実習	実習前2週間の朝夕の健康チェックと県外外出禁止について徹底しました。
中国・四国	公衆衛生看護学実習（保健所市町村実習・地区活動実習）	公衆衛生看護学実習	県内の感染の広がりが少なかったこともあり、県の調整や市町村の協力等ご尽力によって、現地での実習を経験させていただくことができ、深く感謝している。地域診断等、地域を見るという視点や、三蜜を避けながらの住民へのインタビュー等、現地でなければできない経験を積むことはできたと考えている。

## 調査B &lt;日本私立看護系大学協会&gt;

その他、COVID-19に伴う看護学実習への影響について自由に記載してください。

設置場所	実習科目名	該当する専門領域	その他（自由記述）
中国・四国	公衆衛生看護学実習	公衆衛生看護学実習	実習指導保健師と話し合い（指導）時間が縮小されたため、看護観を聞き取ることが少なかった。住民との交流が少なかったため、ケアの効果等を振り返るための観察や時間がとりにくかった。
中国・四国	公衆衛生看護学臨地実習Ⅰ・Ⅱ	公衆衛生看護学実習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実習期間の大幅な遅れにより、他の実習（統合実習）との調整に時間を要した。</li> <li>・採用試験のため他県に移動した場合や発熱等の症状がある場合、大学側の方針及び実習施設の要望等により、2週間の自宅待機を義務付けたことにより、実習を欠席せざるを得ない状況になってケースが発生した。学内演習で補講をしたが、学生チームで実施する地域診断や健康教育においては学生間のチームワークへの影響があった。</li> <li>・保健師による家庭訪問が中止あるいは同行しても見学のみとなったり、健康教育は住民を対象とせず保健センター職員を対象として実施するように変更になるなど、地域に実際に出る保健師活動の様子が具体的に理解しにくい実習になった。</li> <li>・感染予防対策のため、学生自身の健康チェック・マスク着用・アルコール手指消毒に加え、使用した会場・物品等の消毒作業などは、組織全体としての感染予防対策の重要性の認識と確実な実践を経験するよい機会であったと考える。</li> </ul>
九州・沖縄	公衆衛生看護実習Ⅲ（保健所）	公衆衛生看護学実習	看護職にとって貴重な実習の機会がなくなってしまったことは、学生も将来就職したときの不安が大きいと思います。教員も何度も実習先との交渉や調整に追われてバーンアウトしてしまいました。
九州・沖縄	公衆衛生看護学実習	公衆衛生看護学実習	実習施設のご協力もあり、ほぼ当初の計画通りに実習を行いました。ただ、実施・参加可能な事業が限られたため、実習内容、実習体験については、例年よりも経験が少ない（限られる）状況であった。そのことが就職後への影響はもちろん、直近としては国家試験への影響を懸念しています。
九州・沖縄	産業看護学実習	公衆衛生看護学実習	県外への移動を伴い、且つ復習の実習施設を使用するため、国内の感染拡大状況や各施設の方針などに応じて実習調整をする必要があるため、早めの計画・準備が困難である。
九州・沖縄	公衆衛生看護学実習	公衆衛生看護学実習	大学の方針と、県内の実習協議会の方針により実習の実施を確認し、実習施設と調整し取り組んだ。例年に比較し準備期間がすくなく、学内関係先との調整に時間を要したこと、COVID-19対策に関連の実習態度の実習評価反映について、学生説明方法が課題となった。
中部	在宅看護実習		実習施設として訪問看護ステーションをいくつか利用しているが、対応に格差があり、対応に配慮した。
関西・近畿	生涯健やか看護学実習Ⅱ-1		実習と並行して学習していた看護学演習もオンラインとなったため、学生たちは看護技術の提供に対して不安が高まった。その分夏季休暇中の自主練習は増えたかもしれない。
九州・沖縄			学内シミュレーション教育による実習を認める方向で検討をお願いいたします。海外での研究において、臨地実習との有意差がないとの研究報告があるとのことですが……。With コロナ、卒後の補完教育としての全国共通体制が検討されないといけない時代になったと思います。